

2024 年度授業評価アンケート実施報告

【2024 年度授業評価アンケート実施の総括】

2024 年度のアンケートは Web 回答方式に変更して 5 年目の実施となりました。

2023 年度に引き続き、アンケート回収率の改善に向け、「可能な限り授業の最後に時間を設けてその場で回答してもらう」「回答期間終了の 1 週間前に、事務局から T-navi でリマインドを行うとともに、教員からも Google Classroom 等を通じてリマインドを行う」ことを実施したところ、回収率の改善が見られました。

一方で、助産研究科の後期・通年開講科目では、回収率が 10%未満の科目が 10 科目、0%の科目が 1 科目あり、引き続き回収率の改善に向けて対策が必要と考えます。

【授業評価アンケート回答率（平均）の推移】

単位：％

	2021 年度		2022 年度		2023 年度		2024 年度	
	前期	後期・通年	前期	後期・通年	前期	後期・通年	前期	後期・通年
学部	62.0	35.3	61.2	54.1	67.3	59.4	69.4	64.5
助産	35.2	9.1	20.3	18.3	20.3	4.9	34.4	12.2

2023 年度から進めてきた授業評価アンケートの見直しについて、FD 研修会や学科・科・研究科会議等での検討にご協力をありがとうございました。

新たな設問項目と選択肢については、2024 年 12 月 9 日の教育研究評議会で承認されました。また、新しいアンケートの名称を「授業評価アンケート」から変更して「授業アンケート」とします。

ただし、新しいアンケートの運用開始時期は新教務システム稼働開始の 2026 年度に延長となりましたので、現行アンケートを 2025 年度も引き続き実施いたします。

最後に、授業評価アンケート実施にあたりご協力いただきました多くの学生、教職員の皆さまに心よりお礼申し上げます。

【アンケート実施の目的】

学生による授業評価アンケートは、学生の視点から授業改善の手がかりを探り、個々の授業改善につなげることで教育の質を向上させることを目的とする。

【アンケートの概要】

1. 実施方法

原則、全科目を対象とし、授業最終日にアンケート方式により実施した。ただし、匿名性担保のため、履修人数が10名以下の科目は対象外とした。

2. アンケートの回答方法

T-navi にログインし、Web 上で回答する方法とした。

3. アンケート設問項目

1) 講義、演習用

(1) 学部、大学院看護栄養学研究科：選択式12問及び自由記載（「良かった点」「改善してほしい点」「その他、授業に関する意見・要望」）

(2) 助産研究科：選択式15問及び自由記載（「良かった点」「改善してほしい点」）

2) 臨地実習用

(1) 学部、大学院看護栄養学研究科：選択式9問及び自由記載（「良かった点」「改善してほしい点」「その他、授業に関する意見・要望」）

(2) 助産研究科：実習科目ごとに助産研究科で検討し、毎年度4月のFDSD委員会で承認する。

4. アンケート結果の集計

アンケート集計表の作成は、日本通信紙株式会社に委託し、前期と後期・通年科目と分けて集計した。

1) 設問項目別回答分布表

人数、選択肢ごとの平均、前期又は後期開講科目全体の平均

2) 回答分布

100%積み上げ縦棒グラフ

3) 評価レーダーチャート

選択肢ごとの平均、前期又は後期開講科目全体の平均

ただし、設問12はレーダーチャートから外すこととする。

その他、アンケート結果の解釈・判断のため、「回収率」を表示する。

4) アンケートに対する科目責任者のコメントについて

科目責任者のコメント欄は、「自由記載に対するコメント」及び「結果全体に対するコメント」欄に分け、「結果全体に対するコメント」欄は、全科目責任者が記載することとした。

「自由記載に対するコメント」は、回答が必要と科目責任者が判断した内容について抽出し、その回答とあわせて記載した。なお、自由記載は学生には公開されないため、コメントを記載する際は、どんな意見であったかも必ず記載する。

記載にあたっては、Excel 版の集計表を事務局から科目責任者にメールで配信し、それぞれの欄に入力して返信する方法をとった。

5. アンケート集計速報の閲覧について

回答期間終了後すぐに、学生は自身の履修科目の集計結果（グラフ）を、教員は自身の担当科目の集計結果及び自由記載を閲覧可能とした。

6. 授業の改善を図るための取り組み

平均点が 3.0 未満の低評価の設問が 2 つ以上ある科目があった場合、委員会での審議を経て科目責任者の教員に対して、原因の分析および具体的な改善計画を立案し、授業改善計画書としてまとめ、提出することとした。

2024 年度については、前期開講科目及び後期・通年開講科目のすべてにおいて、該当する科目はなかった。

7. アンケート結果の公表

- 1) 科目ごとの PDF ファイルを、教職員には学内 LAN 掲示板、学生には GoogleDrive に掲載して公開する。
- 2) 科目責任者が非常勤講師の場合は、FDSD 委員会事務局担当からメールで配付する。

【別紙1 アンケート質問項目】

学部、大学院看護栄養学研究科 講義・演習用（選択肢 12 問、自由記載 3 問）

	質問項目	評価の選択肢
①	授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	①理解できた ②ある程度理解できた ③あまり理解できなかった ④理解できなかった
②	授業の評価方法は適切だった	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
③	授業は、授業概要の計画通りに進められた	①計画通りだった ②ある程度計画通りだった ③多少計画とは違った ④計画とは違った
④	教材、参考文献の提示は適切だった	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑤	授業の方法（グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用）は適切だった	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑥	教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑦	授業で要求される作業量（レポート、課題など）は適切であった（③あまり適切ではなかった又は④適切ではなかったを選択した方は、⑬にその理由を記載してください）	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑧	授業の内容を理解できた	①理解できた ②ある程度理解できた ③あまり理解できなかった ④理解できなかった
⑨	授業によって、自分の考えを深めることができた	①深めることができた ②ある程度深めることができた ③あまり深めることができなかった ④深めることができなかった
⑩	授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	①広げたいと感じた ②ある程度広げたいと感じた ③あまり広げたいと感じなかった ④広げたいと感じなかった

⑪	授業全般を通し、この授業に満足した	①満足した ②ある程度満足した ③あまり満足しなかった ④満足しなかった
⑫	1 回の授業に対してどの程度自己学習（予習・復習・課題を含む）を行いましたか	①2 時間以上 ②1 時間以上 2 時間未満 ③30 分以上 1 時間未満 ④30 分未満
⑬	設問⑦で選択肢③あまり適切ではなかった又は選択肢④適切ではなかったを選択した方は、その理由（多い、少ないなども含めて）を記載してください。	
⑭	この授業について、良かった点を記載してください。	
⑮	この授業について、改善してほしい点を記載してください。	
⑯	その他、この授業に関する意見・要望があれば記載してください。	

	質問項目	評価の選択肢
①	オリエンテーションの内容は適切でしたか	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
②	この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	①明確だった ②ある程度明確だった ③あまり明確ではなかった ④明確ではなかった
③	教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	①関わった ②ある程度関わった ③あまり関わらなかった ④関わらなかった
④	教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	①連携していた ②ある程度連携していた ③あまり連携していなかった ④連携していなかった
⑤	実習課題や記録物の量は適切でしたか	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑥	教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	①整っていた ②ある程度整っていた ③あまり整っていなかった ④整っていなかった
⑦	実習に使用する教材、参考文献の提示は適切だった	①適切だった ②ある程度適切だった ③あまり適切ではなかった ④適切ではなかった
⑧	あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	①十分にできた ②ある程度できた ③あまりできなかった ④できなかった
⑨	あなたは、実習の目標を達成できましたか	①達成できた ②ある程度達成できた ③あまり達成できなかった ④達成できなかった
⑩	この授業について、良かった点を記載してください。	
⑪	この授業について、改善してほしい点を記載してください。	
⑫	その他、この授業に関する意見・要望があれば記載してください。	

とてもそう思う（４）、ある程度そう思う（３）、あまりそう思わない（２）、そう思わない（１）

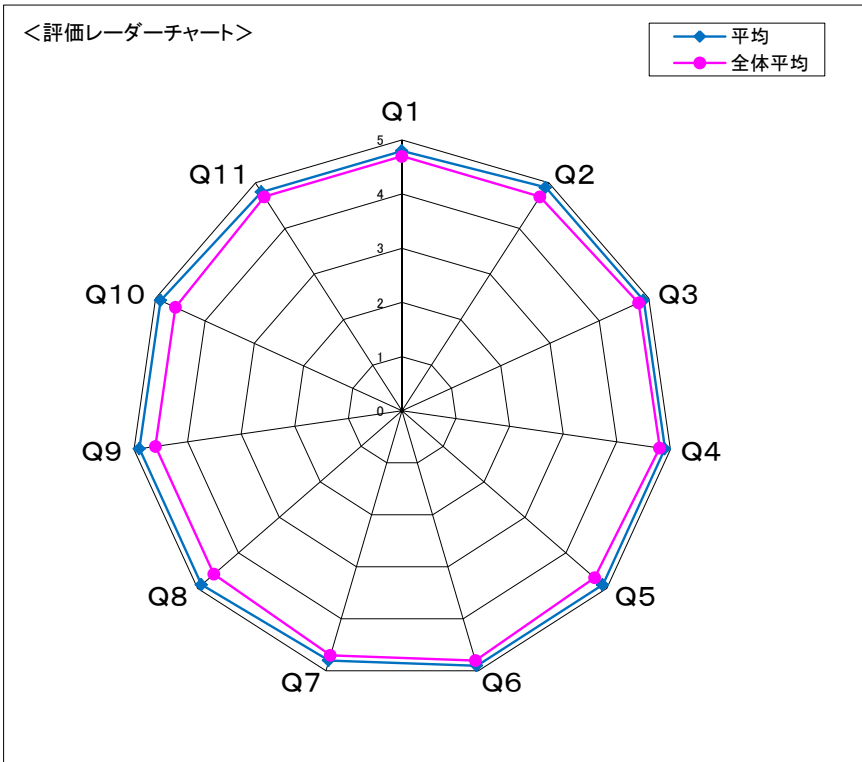
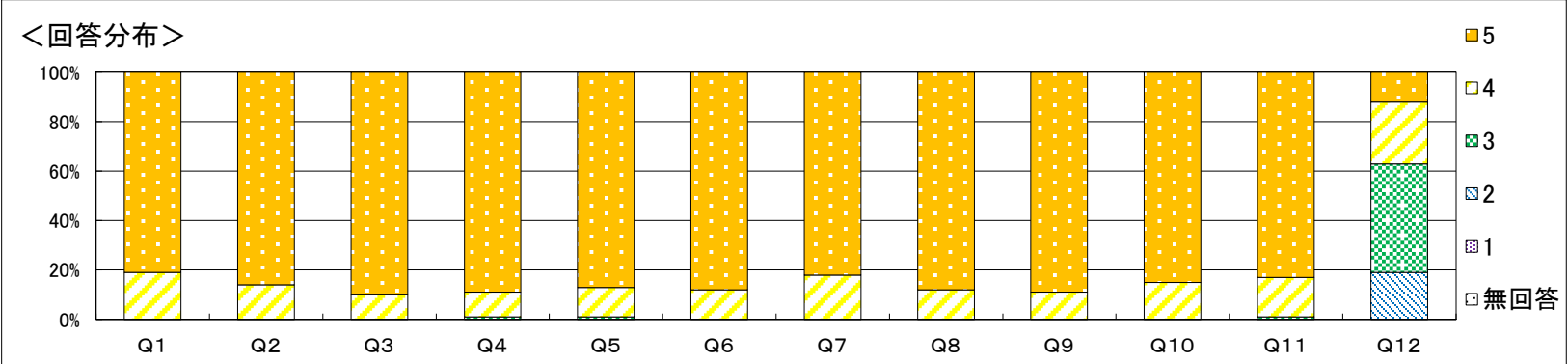
①	シラバスには、授業の概要・目標等が明確に記載されていた。
②	授業の構成は体系的に行われていた。
③	授業の時間数は適当だった。
④	授業の進行は適切だった。
⑤	授業方法、形態（対話・討論型授業、ワークグループなど）は適切だった。
⑥	視聴覚教材（黒板、パワーポイント、ビデオ、プリントなど）は理解の促進に効果的だった。
⑦	授業内容はわかりやすく説明されていた。
⑧	授業で要求される作業量（レポート、宿題など）は適切だった。
⑨	教員は効果的に院生の参加（発言、自己学習、作業など）を促した。
⑩	教員は院生の質問・発言等に適切に対応した。
⑪	自分は授業に質問・発言など積極的な態度で参加した。
⑫	自分は指定図書を活用し、授業に参加した。
⑬	自分は授業の事前・事後学習（課題を含む）を行った。
⑭	自分は授業により、新しい知識、考え方、技能を習得できた。
⑮	自分は授業の履修目標は達成できた。
⑯	この授業について、良かった点を記載してください。
⑰	この授業について、改善してほしい点を記載してください。

科目名	(100001) A00510人間形成とキャリアデザイン I (看護)		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	1	回収数	100人
必修・選択の別	必修	回収率	97.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	81	19	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	86	14	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	90	10	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	89	10	1	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	87	12	1	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	88	12	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	82	18	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	88	12	0	0	－	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	89	11	0	0	－	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	85	15	0	0	－	0	4.9	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	83	16	1	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	12	25	44	19	－	0	3.3	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・GWで出席番号の離れたメンバーと関われた。

・自分を振り返り、他者と共有できたことで視野が広がった。

・グループを数回毎で変更して欲しい。

・プレゼンテーション資料作成時の注意点を教えて欲しい。

・ビデオをもっと見たかった。

コメントありがとうございます。自分を振り返り、他者と共有していく中で自分のキャリアを考えていけていたと思います。希望が多いグループ変更、映像資料の導入を検討していきます。また、資料作成は自分で調べて、失敗してもいいので取り組むことを大事にしています。その点を強調して説明したいと思います。

結果全体に対するコメント

全体的な結果から、学習に取り組めたのではないかと思います。授業内に考えて課題に取り組める時間がある程度確保しておりますので、復習時間は少なかったかと思います。興味がある学生に対して、学びを深められるように参考資料を毎回提示していくことを検討したいと思います。

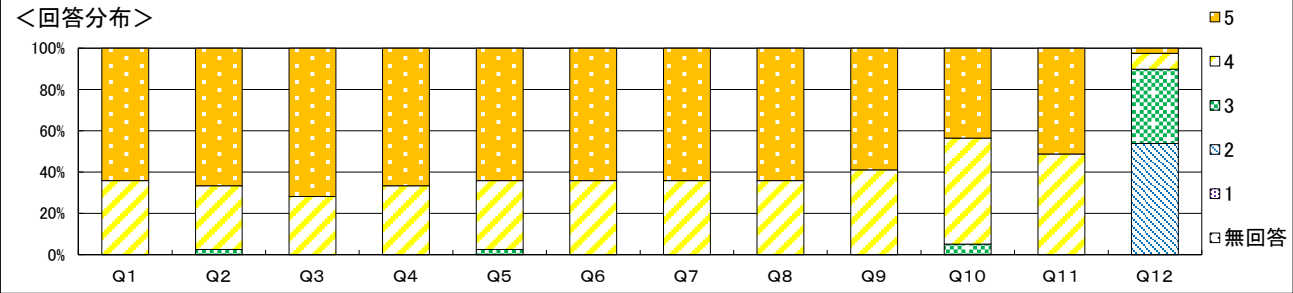
科目名	(100131) A00610人間形成とキャリアデザインⅡ(看護)		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	39人
必修・選択の別	必修	回収率	39.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

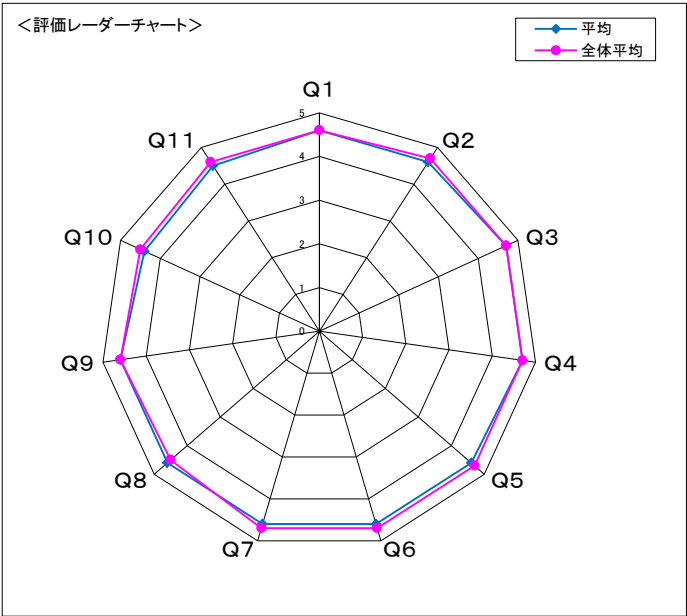
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	25	14	0	0	－	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	26	12	1	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	28	11	0	0	－	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	26	13	0	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	25	13	1	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	25	14	0	0	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	25	14	0	0	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	25	14	0	0	－	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	23	16	0	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	17	20	2	0	－	0	4.4	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	20	19	0	0	－	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	14	21	－	0	2.6	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

ピア評価はグループにより評価が違うので不公平に感じた
グループワークを行い、他者からの視点を得ることで自己評価の精度を高めることを目的としています。不公平感を感じないように内容や方法を工夫・検討していきます。

結果全体に対するコメント

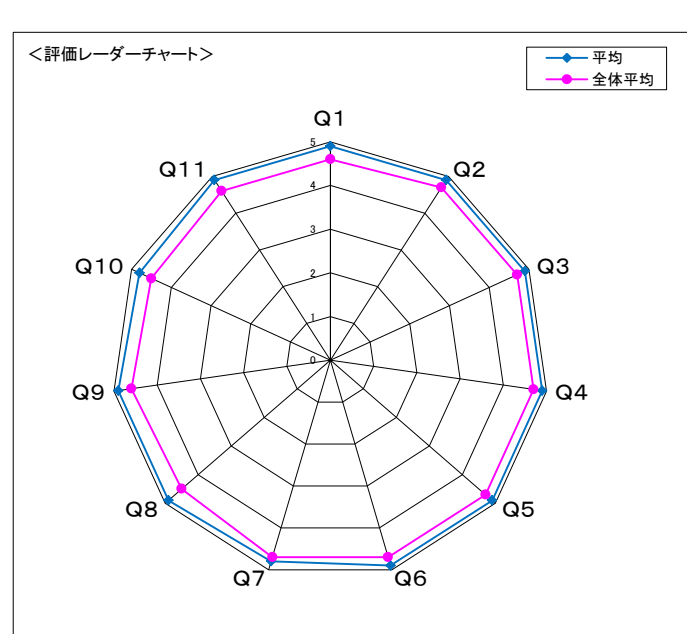
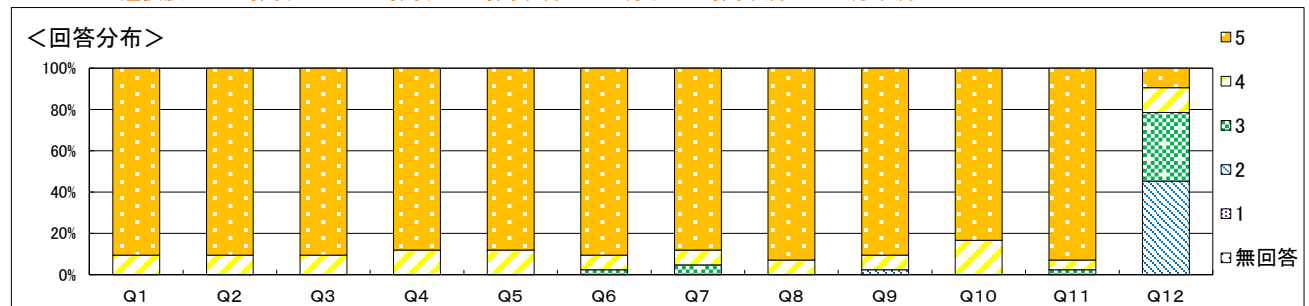
全体平均とほぼ同様の評価になっていました。授業によって、これからのキャリアについて考えを深めることが出来、学びを広げられるように、今後も工夫をした授業を行いたいと思います。

科目名	(100132) A00710人間形成とキャリアデザインⅢ(看護)		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	3	回収数	42人
必修・選択の別	必修	回収率	42.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・助産師と保健師だけでなく、看護師としてのキャリアについての話も聞きたかったです。

・レポート毎回同じ内容なのではとかんじました。

・栄養学科と看護学科でレポートの有無に差があるところを統一して欲しい

看護職として幅広く活躍している先輩のキャリア体験談を受け、3年次の実習体験も含めて自身のキャリアデザインを描けるよう授業内容を工夫します。

結果全体に対するコメント

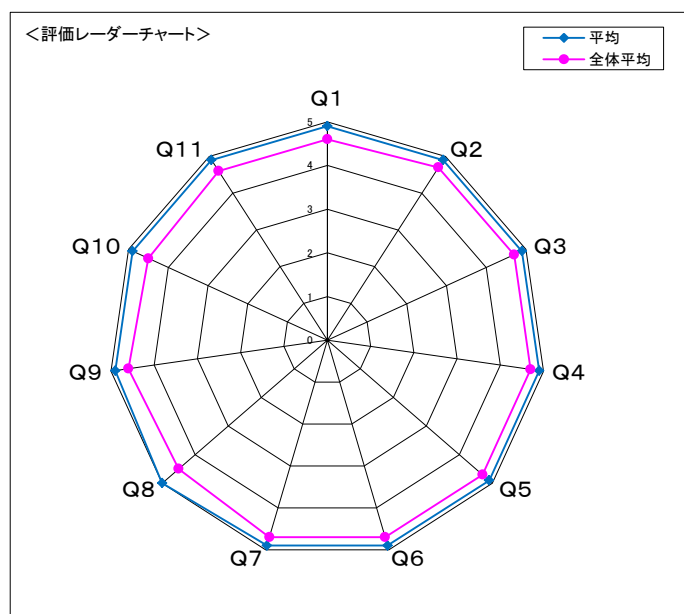
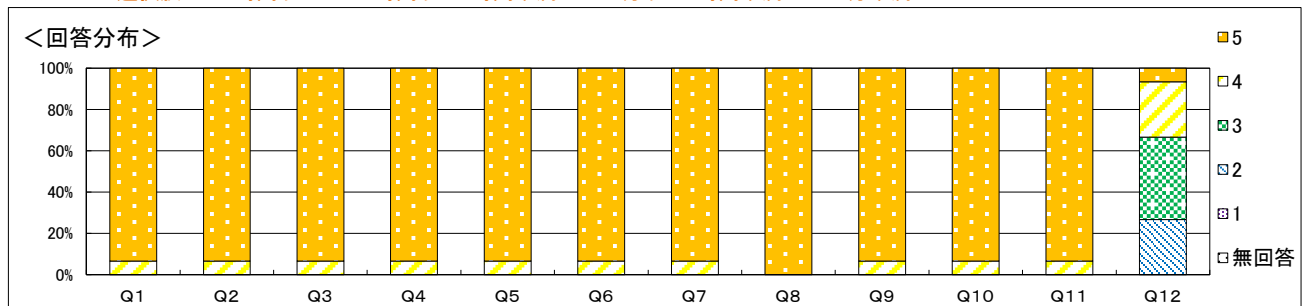
概ね授業内容を理解し、自身のキャリアデザインを検討する機会となった。今後も先も見据えたキャリア形成につながるように、1、2年次のキャリアデザインの内容との連動を意図して展開できるよう検討する。

科目名	(100154) A00810人間形成とキャリアデザインⅣ(看護)		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	4	回収数	15人
必修・選択の別	必修	回収率	15.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

授業の良かった点に「グループワークがたくさん設けられていたこと」との嬉しいコメントがありました。授業では積極的に話し合いがなされていたように思います。次年度以降もグループワークを活用し、皆さんの卒後のキャリア支援の一助になればと思います。

結果全体に対するコメント

概ね良好な評価となりました。予習復習時間について改善できるよう、課題の提示等、再度検討が必要と考えます。

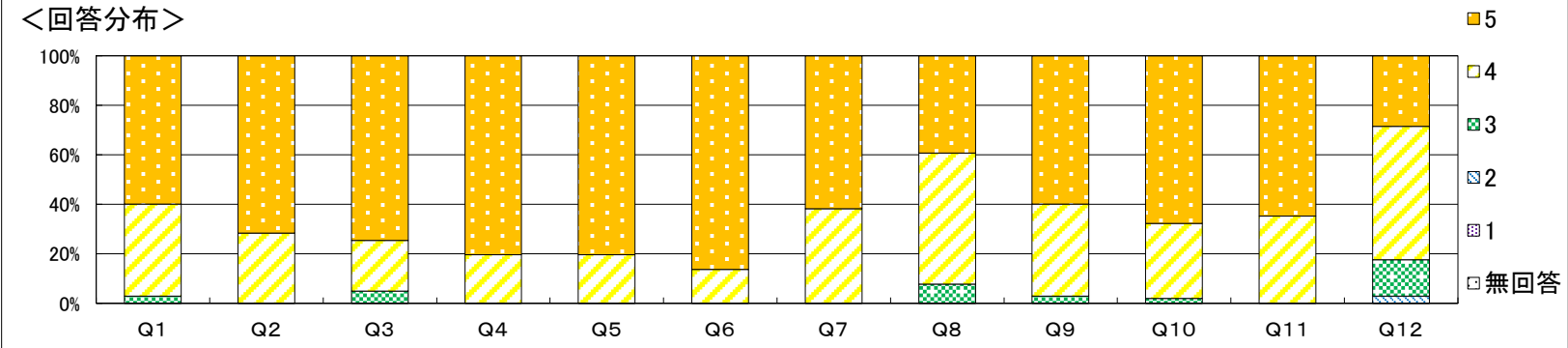
科目名	(100002) A04010形態機能学Ⅰ(看護)		
学科	看護学科	履修者数	107人
学年	1	回収数	102人
必修・選択の別	必修	回収率	95.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

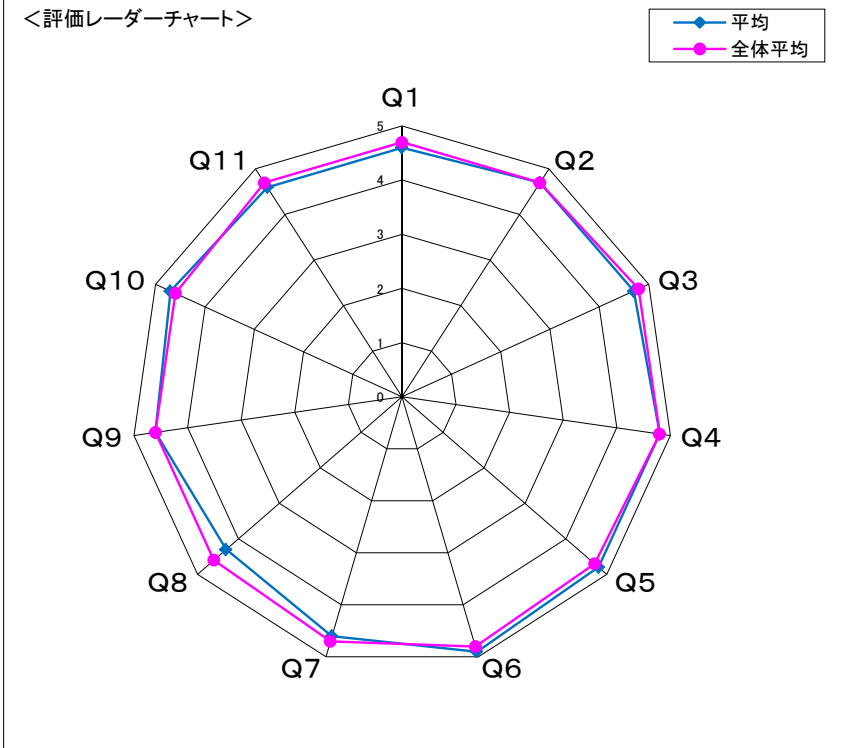
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	61	38	3	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	73	29	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	76	21	5	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	82	20	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	82	20	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	88	14	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	63	39	0	0	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	40	54	8	0	－	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	61	38	3	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	69	31	2	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	66	36	0	0	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	29	55	15	3	－	0	4.1	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

＜回答分布＞



＜評価レーダーチャート＞



自由記載に関するコメント

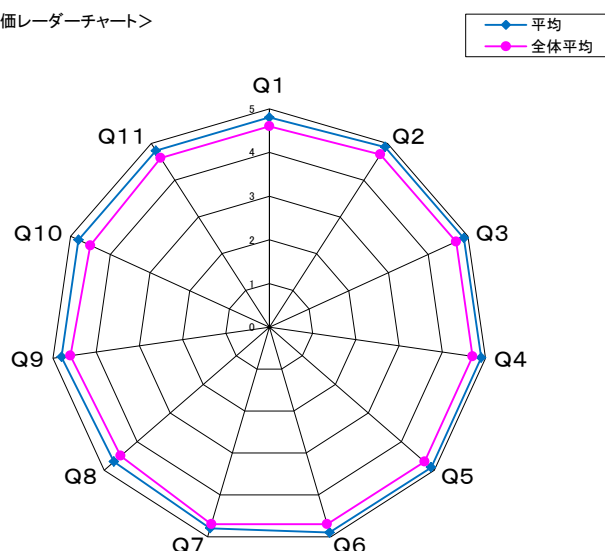
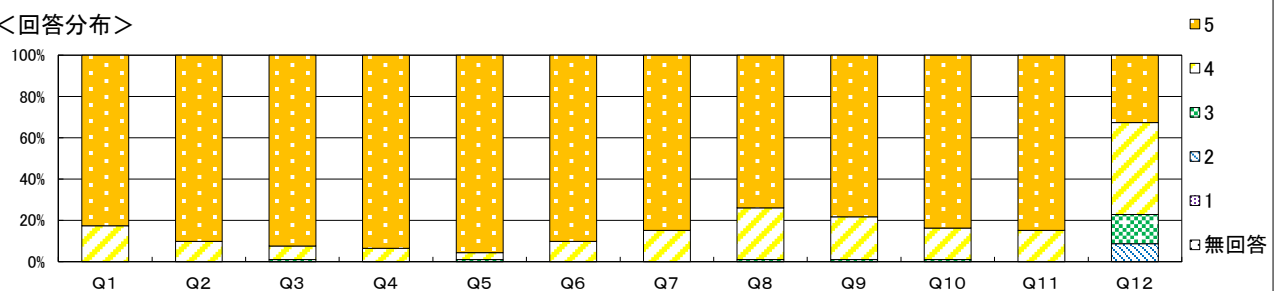
TBL形式の授業が概ね好評だったので安心しました。科目の特性上、一度の授業で理解しきことは難しいので、オンデマンド教材があると学習しやすいこともよく分かりました。座席については後期はある程度のシャッフルをしていく予定です。ただし、一部のコメントを見て気になりましたが、あくまで講義であって「お友達作りの場」を提供するものではないこともご承知おきください。また予習量が多いというコメントも散見されていましたが、反転授業の場合は事前学習が必要なので、必然的にそういった傾向があり、それが学修効果に繋がると理解しております。実際に試験成績が非常に良かったことが、その証左ではないかと思えます。

結果全体に対するコメント

全体的に概ね良好な結果と思います。特に学習時間については平均を大きく上回ることから、非常によく勉強されたものと思います。試験でも手ごたえを感じた方が多かったのではないのでしょうか。「あまり理解できなかった」と回答された方については、質問に来るなどの積極的な対策をすることを強くお勧めします。

項目別回答分布(人数と平均値)

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



「TBL形式が良かった」「グループワークでいろんな人と勉強できてよかった」でよかったというコメントが多数を占めました。解剖生理という一般的に難解な科目を楽しみながら理解を深めることができているのだしたら良かったと思います。

講義資料が見やすい、説明が分かりやすかった、面白かった、というコメントも多くいただきました。ありがとうございました。

クイズ大会は基礎知識の再確認には有効でしたね。次年度の1年生でも続けます。

全ての指標で平均以上でしたが、中でも学習時間は大幅に上回っています。解剖生理学の国試模試で「大学1年生」の区分で皆さんが全国3位になったのは、そういった地道な頑張りの結果だと思います。今後は知識を活用して、看護技術の習得や病態への理解を「根拠を持って」深めることに心がけてください。

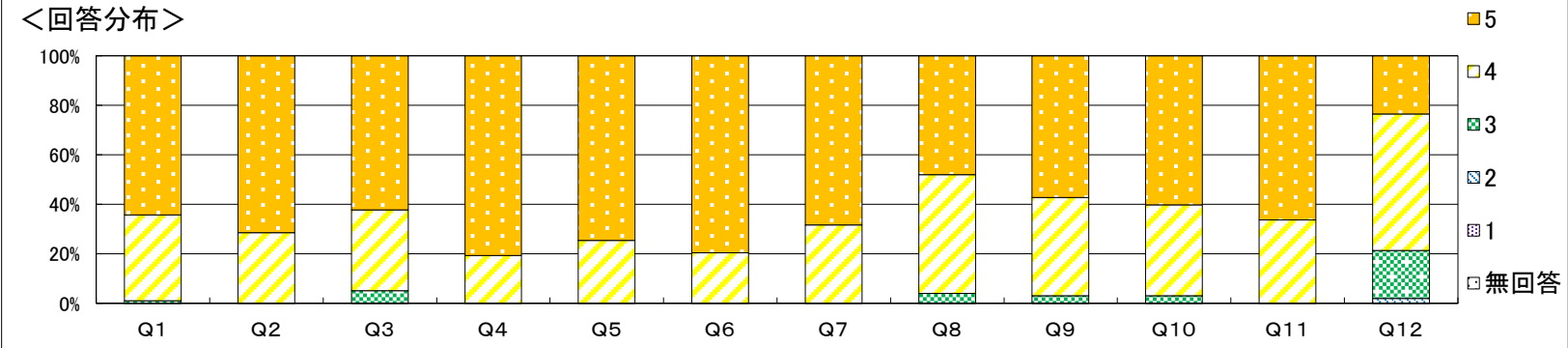
科目名	(100003) A04210栄養代謝学		
学科	看護学科	履修者数	107人
学年	1	回収数	98人
必修・選択の別	必修	回収率	91.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

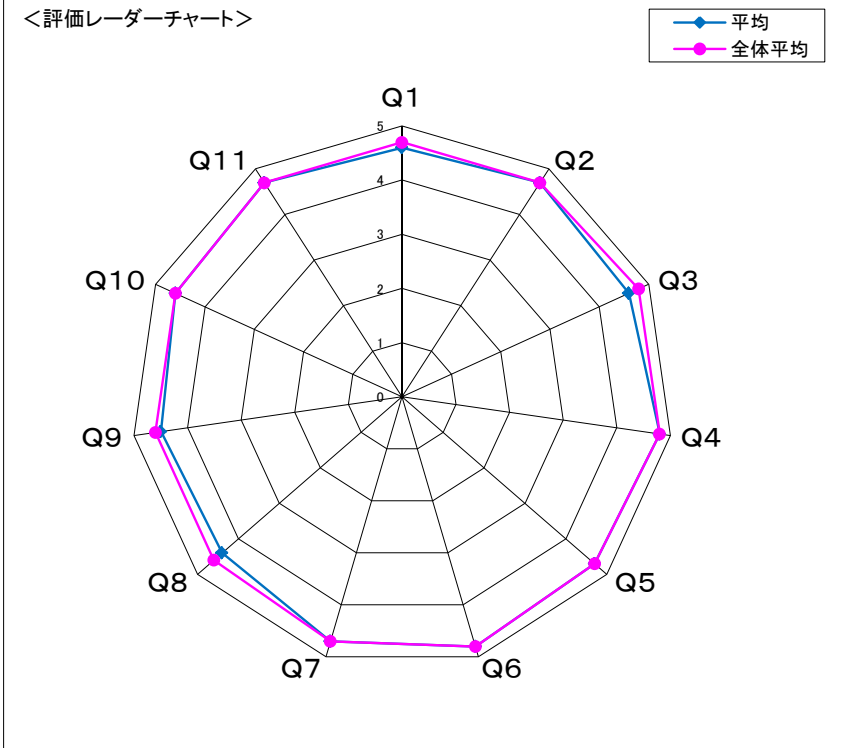
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	63	34	1	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	70	28	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	61	32	5	0	－	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	79	19	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	73	25	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	78	20	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	67	31	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	47	47	4	0	－	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	56	39	3	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	59	36	3	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	65	33	0	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	23	54	19	2	－	0	4.0	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

全体的に「オンデマンド教材が良かった」「実践のグループワークがあって良かった」の2点についてのコメントが多く見られました。特に後半のグループワークは力作も多くて、授業で学んだ生活習慣病や食事摂取基準、身体活動レベル等の知識を活用している様子が伺えました。TBLの積極導入を除く意見が多く見られましたが、今年度は形態機能学で試験導入して、評価をした後に、栄養代謝学にも広げることを考えております。形態機能学Ⅰの結果だけを見る限り、学修成果は得られていると考えられますので、次年度は導入する方向で検討していきたいと考えています。

結果全体に対するコメント

「形態機能学Ⅰ」と同様に概ね良好な結果だと思います。また学修時間も平均を大きく上回っており、大変熱心に取り組んでいただけたものと思います。後期もこの調子で頑張ってください。

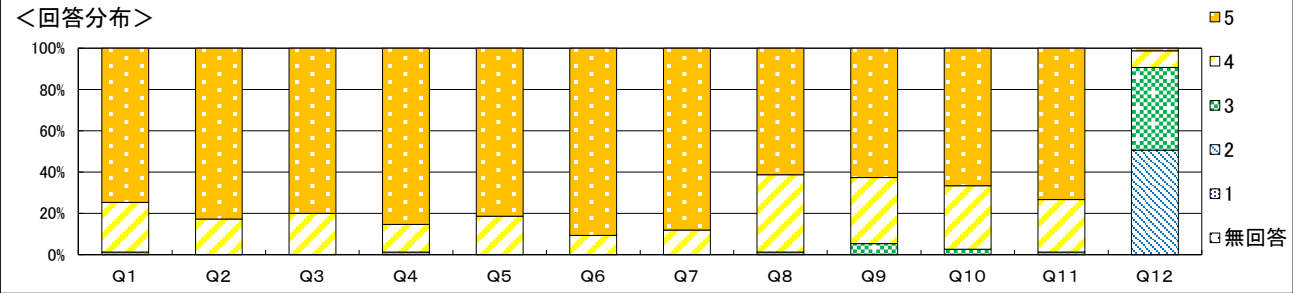
科目名	(100134) A04310微生物学(看護)		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	1	回収数	75人
必修・選択の別	必修	回収率	74.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

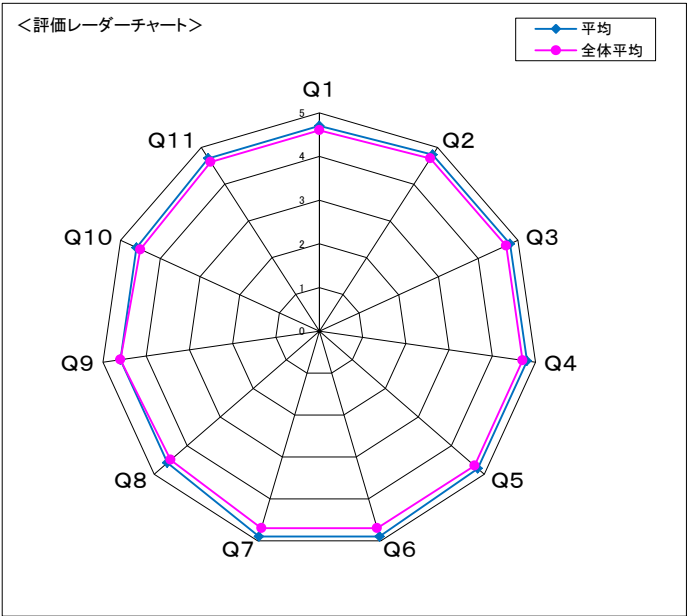
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	56	18	1	0	—	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	62	13	0	0	—	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	60	15	0	0	—	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	64	10	1	0	—	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	61	14	0	0	—	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	68	7	0	0	—	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	66	9	0	0	—	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	46	28	1	0	—	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	47	24	4	0	—	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	50	23	2	0	—	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	55	19	1	0	—	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	6	30	38	—	0	2.6	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

専門的な授業内容に満足を感じた学生が多く、興味関心を高められる授業内容であったと感じます。レジュメの穴埋めの時間を長くして欲しいというご意見があったことは次年度共有して参りたいと思いますが、予習・復習の時間が短いことから、穴埋め部分は復習として取り組んで頂いた上でわからない場合は次回授業時に担当教員に質問するようにしてください。

結果全体に対するコメント

専門科目であるため、授業内容の難易度は高いものであると思いますが、全体的に満足できる授業内容であると思います。引き続き、1年生支援の教務係が科目教員と連携して円滑に授業運営できるように進めていきます。

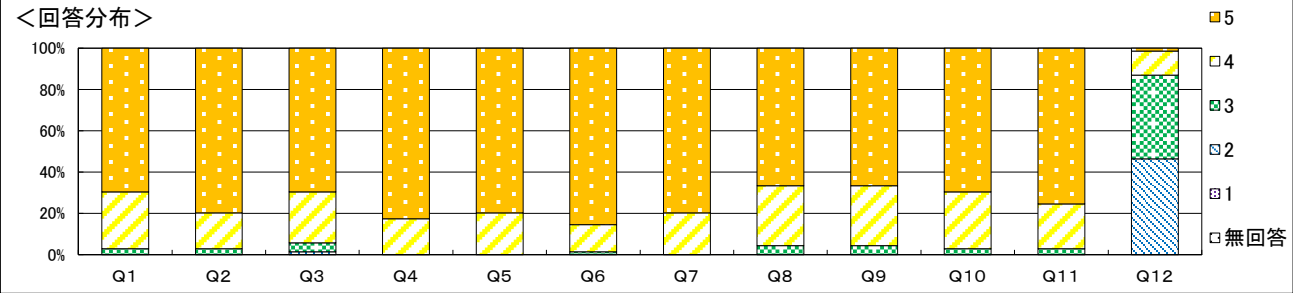
科目名	(100135) A04410病理学		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	1	回収数	69人
必修・選択の別	必修	回収率	68.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

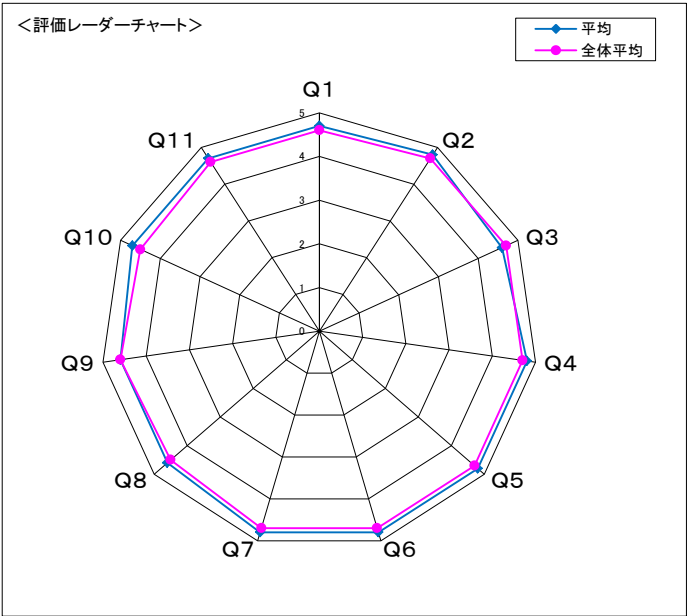
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	48	19	2	0	－	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	55	12	2	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	48	17	3	1	－	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	57	12	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	55	14	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	59	9	1	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	55	14	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	46	20	3	0	－	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	46	20	3	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	48	19	2	0	－	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	52	15	2	0	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	8	28	32	－	0	2.7	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

1. レジューメの穴埋め 1.改善につとめます。
の欄が小さい。スライドの字をもう少し大きく。レジューメが勉強しにくかったので、空欄を多くしたり赤字の量を減らす

結果全体に対するコメント

全体的にはそれほど悪くない評価を頂けたと思います。授業の予習時間も考えたよりされているようで、いいと思います。予習問題についてはさらにブラッシュアップしていいものにしていきたいと思っています。見づらい系のコメントがありましたので、文字の大きさや、プリントの構成の改善をします。

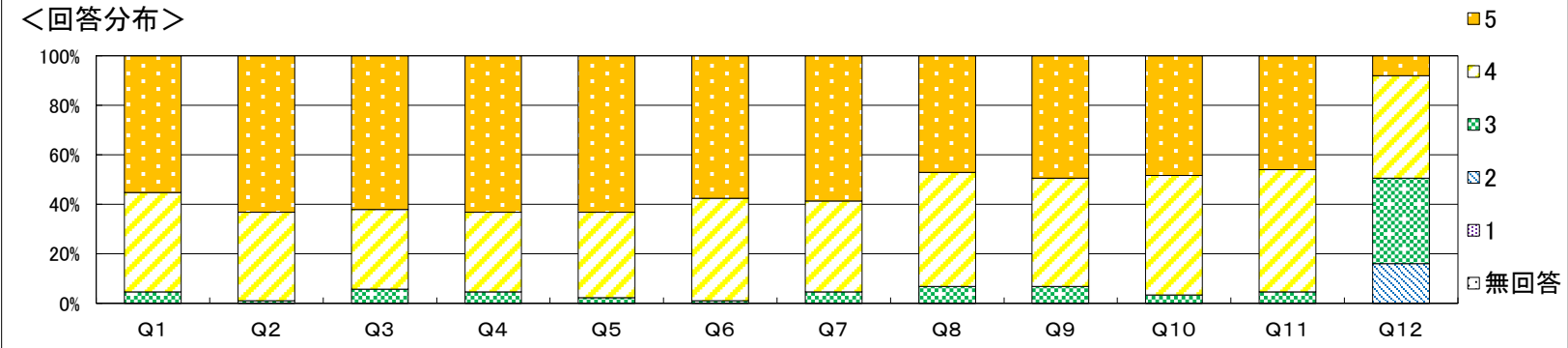
科目名	(100004) A04510看護薬理学		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	2	回収数	87人
必修・選択の別	必修	回収率	85.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

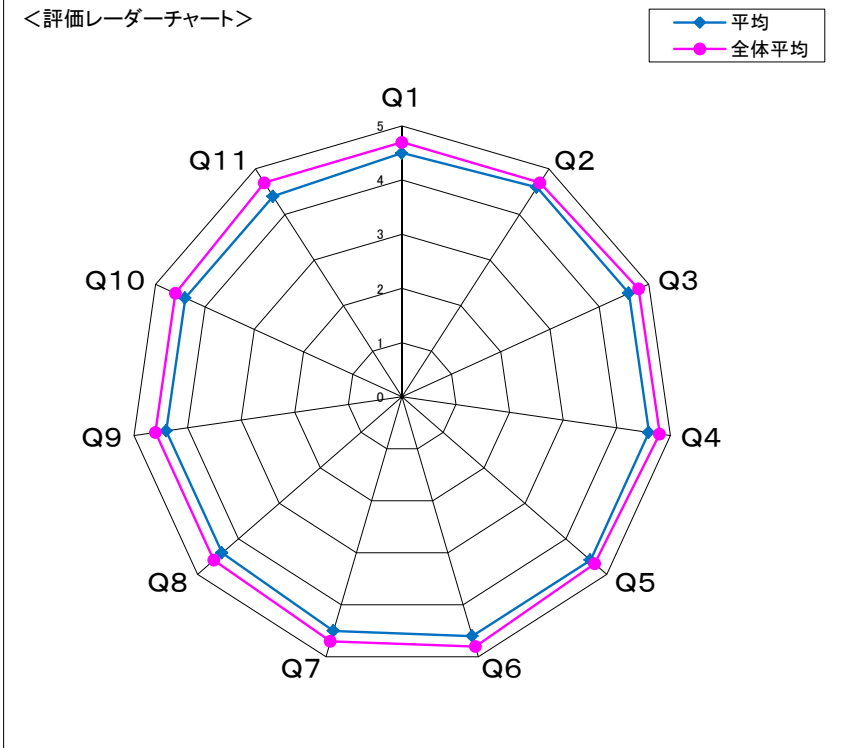
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	48	35	4	0	－	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	55	31	1	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	54	28	5	0	－	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	55	28	4	0	－	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	55	30	2	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	50	36	1	0	－	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	51	32	4	0	－	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	41	40	6	0	－	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	43	38	6	0	－	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	42	42	3	0	－	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	40	43	4	0	－	0	4.4	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	7	36	30	14	－	0	3.4	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・毎回の講義の課題を通して理解を深めることができた
・説明も資料も分かりやすく、国家試験と定期試験に出やすいところも教えてもらえて良かった
・Googleフォームの課題の回答を見れるようにしてほしい、正答を提示してほしい
・カラープリントなのはありがたいが、印刷の薄いところが鮮明に見えず読みにくい

・課題を通して理解を深めることができて良かったです。ポイントもつかんでもらえたと思います。
・カラー印刷の限界はありますが、鮮明に見えるように配慮していきます。

結果全体に対するコメント

看護薬理学の学びを今後の臨床実習や国家試験、看護職としての活動に活かして行ってください。

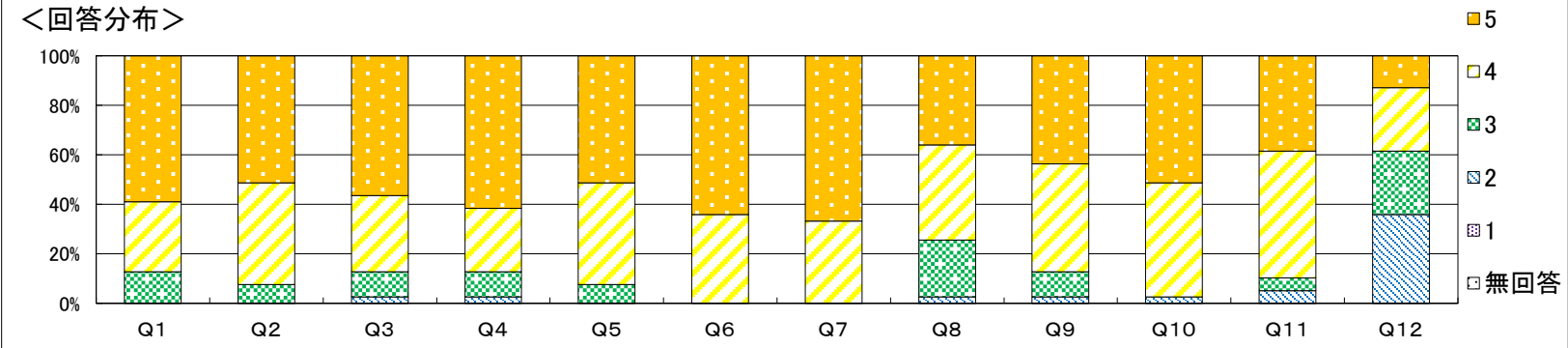
科目名	(100005) A04610病態診療学 I		
学科	看護学科	履修者数	105人
学年	2	回収数	39人
必修・選択の別	必修	回収率	37.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

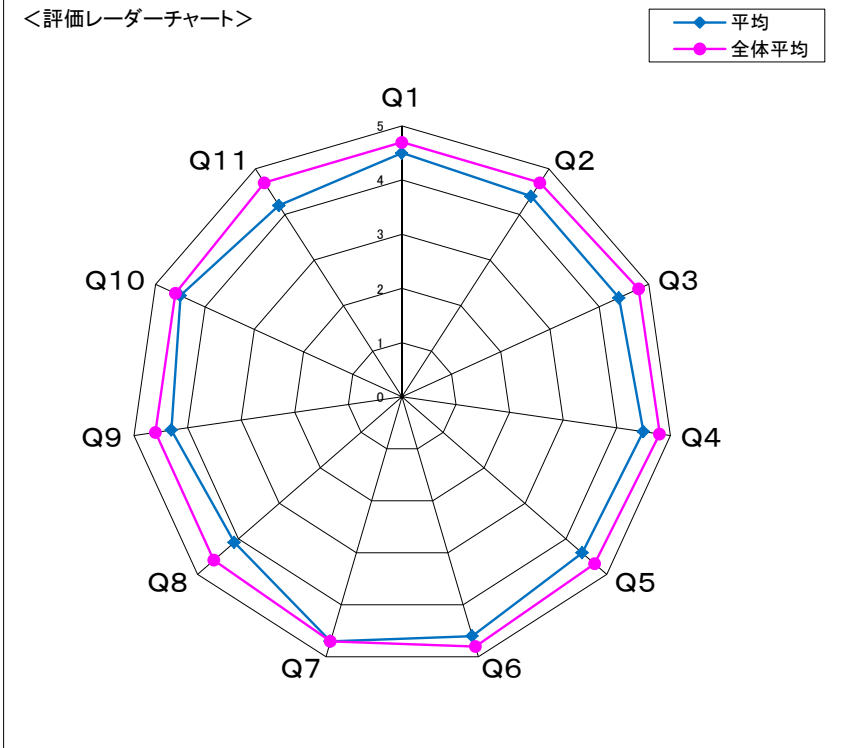
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	23	11	5	0	－	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	20	16	3	0	－	0	4.4	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	22	12	4	1	－	0	4.4	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	24	10	4	1	－	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	20	16	3	0	－	0	4.4	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	25	14	0	0	－	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	26	13	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	14	15	9	1	－	0	4.1	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	17	17	4	1	－	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	20	18	0	1	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	15	20	2	2	－	0	4.2	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	5	10	10	14	－	0	3.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・レジュメの文字が小さかったり、ぼやけていたり、レイアウトが見づらかったものがありました。レジュメに記載されてるスライドを大きく鮮明に印刷して欲しい。(8件)
・糖尿病について国試問題と解説があり、よかった。
・循環器の試験の難易度が高い。練習問題を授業で出して欲しい。授業中に取り扱うことができなく、テストには出題しないと言った範囲からも出題されていた。
・外部講師ばかりで授業の流れが掴めない。話を聞いていても理解ができない。補足説明が欲しい場面があった。
【回答】 見にくい講義資料については改善します。より理解しやすい授業内容、試験範囲の確認、練習問題の提示等について担当講師と協議し、改善に努めます。

結果全体に対するコメント

Q.7・Q.12を除いた10項目が全体平均を0.1～0.5下回る結果となり、特にQ.8・Q.11の評価が低かった。昨年度は全体平均と同じか上回った項目が5項目あったことから、回答率が低いことを考慮しても今年度は評価がかなり低下した。本科目は、医学知識の修得を中心とする難易度の高い学習内容を含むため、自己学習を促すとともにより理解しやすい授業に改善を図る必要がある。

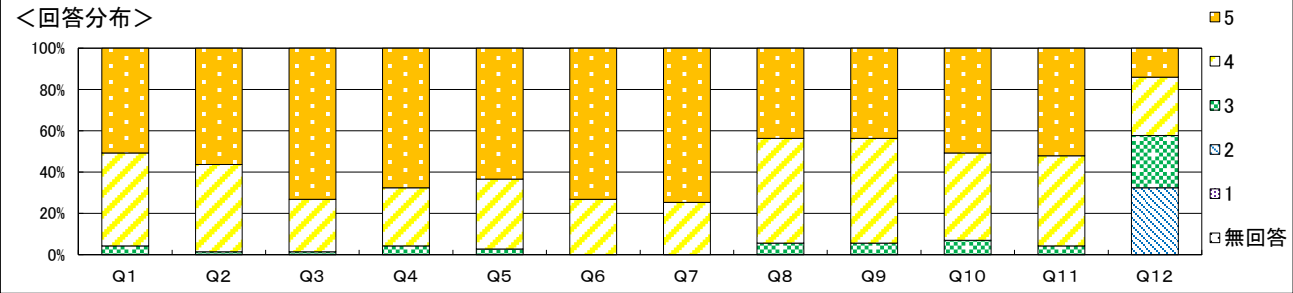
科目名	(100136) A04710病態診療学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	71人
必修・選択の別	必修	回収率	71.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

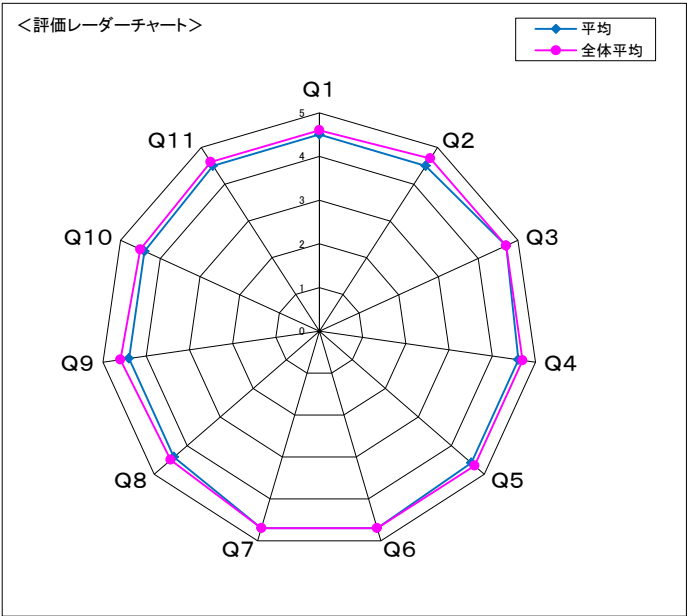
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	36	32	3	0	－	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	40	30	1	0	－	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	52	18	1	0	－	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	48	20	3	0	－	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	45	24	2	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	52	19	0	0	－	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	53	18	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	31	36	4	0	－	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	31	36	4	0	－	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	36	30	5	0	－	0	4.4	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	37	31	3	0	－	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	10	20	18	23	－	0	3.2	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

本科目は専門分野で診療している医師からの講義を受けられる貴重な科目です。そのため、講義の中で貴重な手術の写真や動画をみることができ、理解につながったという意見もありました。しかし、病態や治療についての専門知識を学修するという科目の特徴から、理解が難しいという意見もありました。根拠を明確に看護実践を行うためには、病態・治療の知識は必要不可欠です。復習・予習をしっかり行いながら知識を定着させてください。また、試験範囲について講義資料からのみ出題して欲しいという意見がありましたが、講義資料はあくまで学習内容の一部です。周辺知識の学修も進めて下さい。

結果全体に対するコメント

病態や治療に関する専門知識について理解が難しいことも多々あったと思いますが、概ねよく学修できていました。講義終了後には、各講師への質問を受け付けていますので理解が難しかったことは、その機会を有効に活用してください。

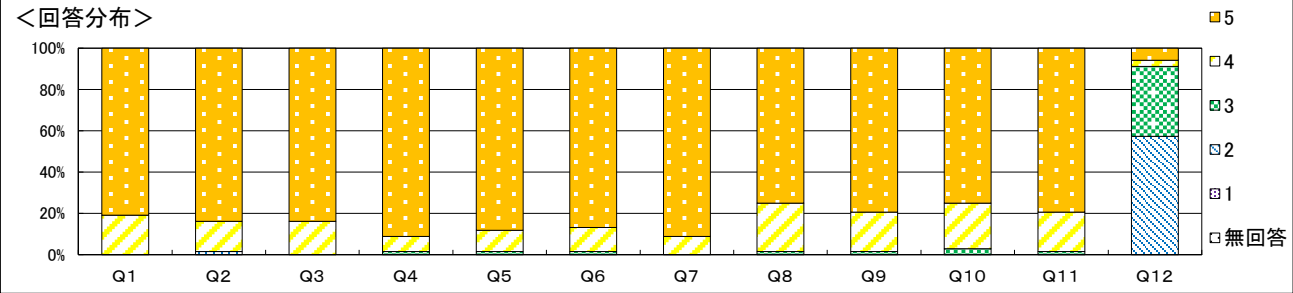
科目名	(100137) A04810環境健康論		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	1	回収数	68人
必修・選択の別	必修	回収率	66.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

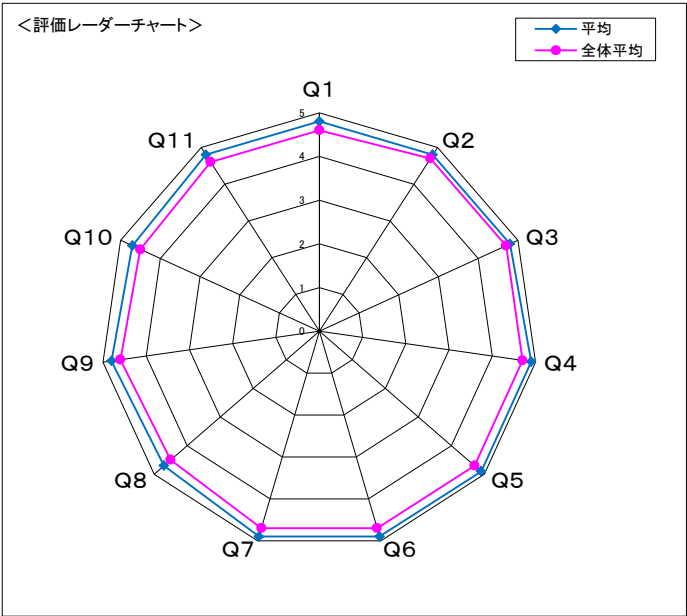
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	55	13	0	0	－	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	57	10	0	1	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	57	11	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	62	5	1	0	－	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	60	7	1	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	59	8	1	0	－	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	62	6	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	51	16	1	0	－	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	54	13	1	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	51	15	2	0	－	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	54	13	1	0	－	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	2	23	39	－	0	2.6	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・良かった点の記載についてはありがとうございます。
・騒々しい学生はいますね。私が気付けば注意して
きましたが、今後はさらに厳しくします。

結果全体に対するコメント

・高く評価していただいたことは今後の励みになり
ます。ありがとうございます。

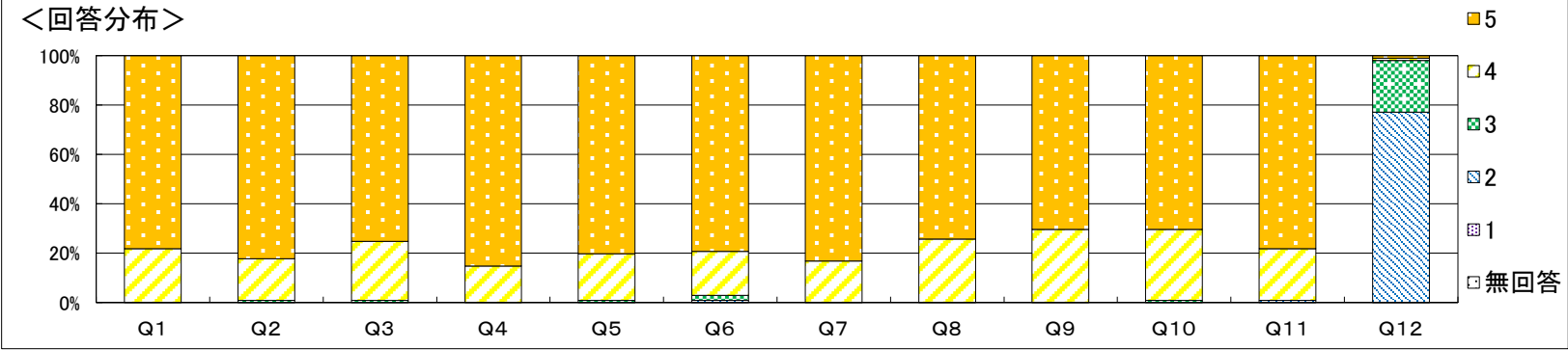
科目名	(100006) A04910社会福祉論		
学科	看護学科	履修者数	104人
学年	1	回収数	101人
必修・選択の別	必修	回収率	97.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

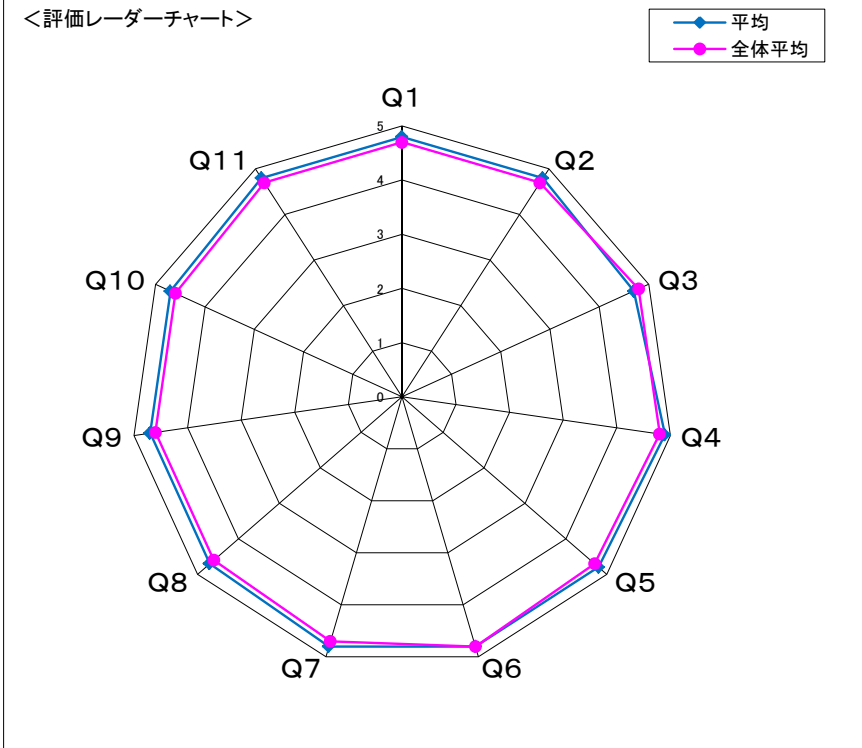
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	79	22	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	83	17	1	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	76	24	1	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	86	15	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	81	19	1	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	80	18	2	1	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	84	17	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	75	26	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	71	30	0	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	71	29	1	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	79	21	0	1	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	21	78	－	0	2.3	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

肯定的な評価コメントが多く安堵しております。わかりやすい、楽しいなどのコメントを多数寄せていただいておりますが、一部教室内環境の管理不十分により周囲の私語で集中力がそがれた学生さんのコメントも見受けられました。講義中は幾度となく注意はしたものの静粛が保たれないことには苦慮しましたが、毎年同じ指導では十分でないことも考慮し対応を考えていく必要を感じております。

結果全体に対するコメント

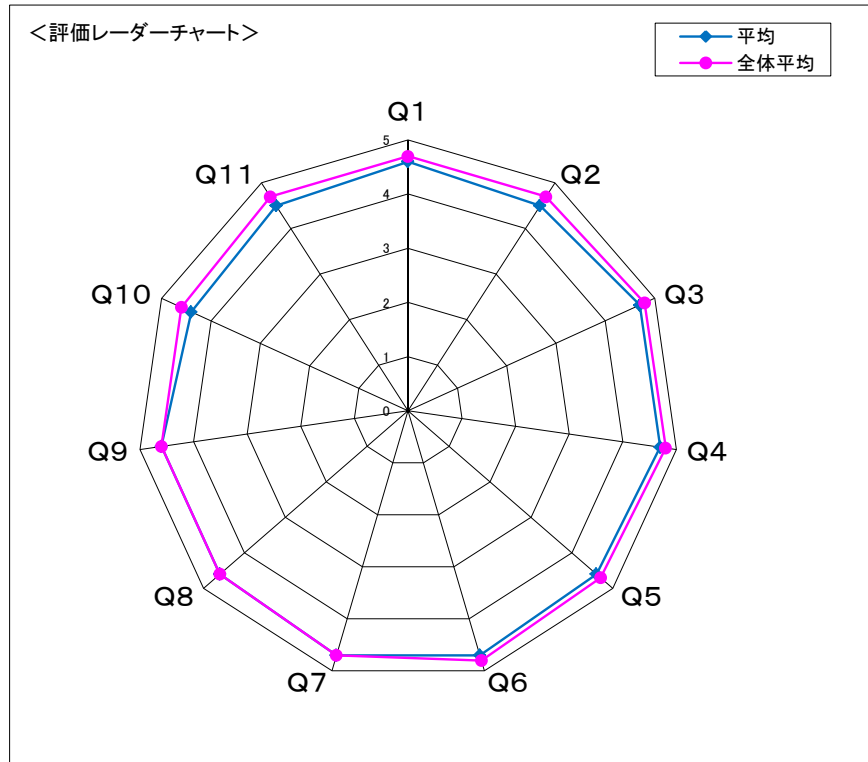
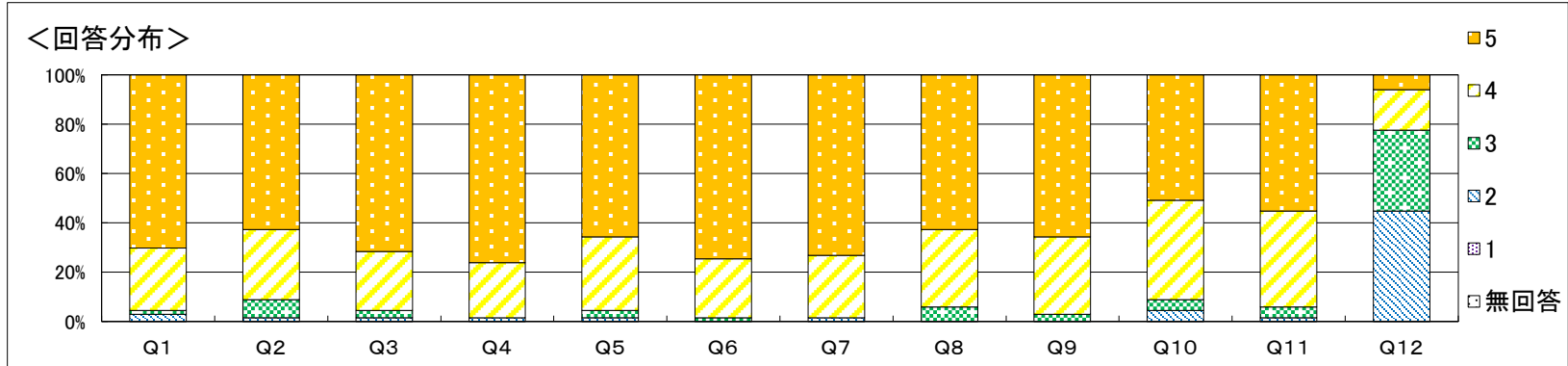
概ね全体平均同等か高い評価をいただき安堵しております。シラバスに沿って展開しましたが、Q3が全体平均より若干低い評価であることに疑問を抱きますが、次年度に向けて気にかけておきたいと思います。

科目名	(100007) A05010保健医療福祉システム論(看護)		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	3	回収数	67人
必修・選択の別	必修	回収率	67.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	47	17	1	2	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	42	19	5	1	－	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	48	16	2	1	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	51	15	0	1	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	44	20	2	1	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	50	16	1	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	49	17	0	1	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	42	21	4	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	44	21	2	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	34	27	3	3	－	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	37	26	3	1	－	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	11	22	30	－	0	2.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

15回目に講義内試験としているため、途中退室は、難しいです。別日で、試験のみ日程設定することについて、検討します。

講義の展開により、途中でレジュメ配布がありました。可能な範囲で事前配布を実施します。

結果全体に対するコメント

皆さんが、主体的に学習に臨めるよう、ミニテストの問題作成を実施しました。

制度は変遷しますので、今後も時世に目を向け、健康的な生活を営むことができるシステムの整備について、アンテナを磨いていってください。

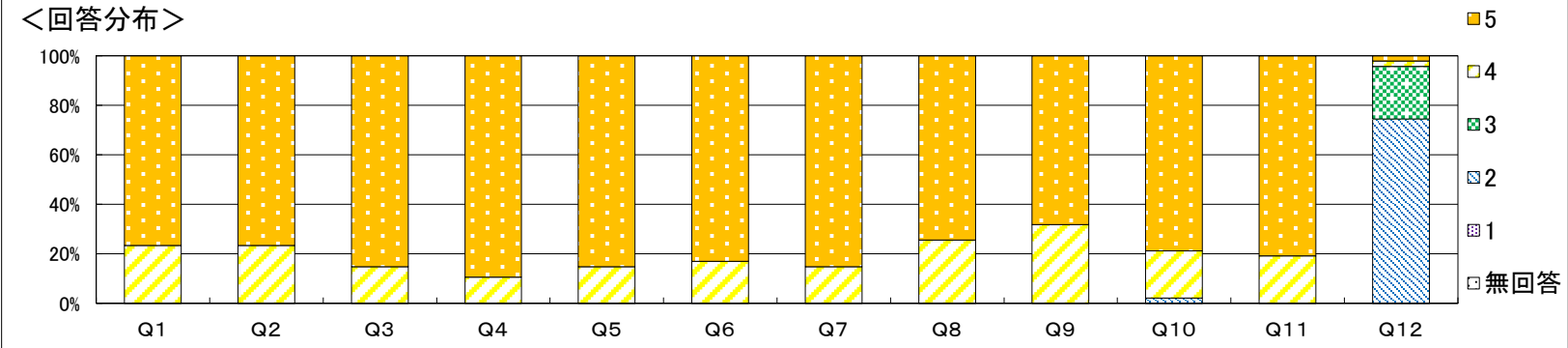
科目名	(100008) A05110生涯発達論(看護)		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	1	回収数	47人
必修・選択の別	必修	回収率	45.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

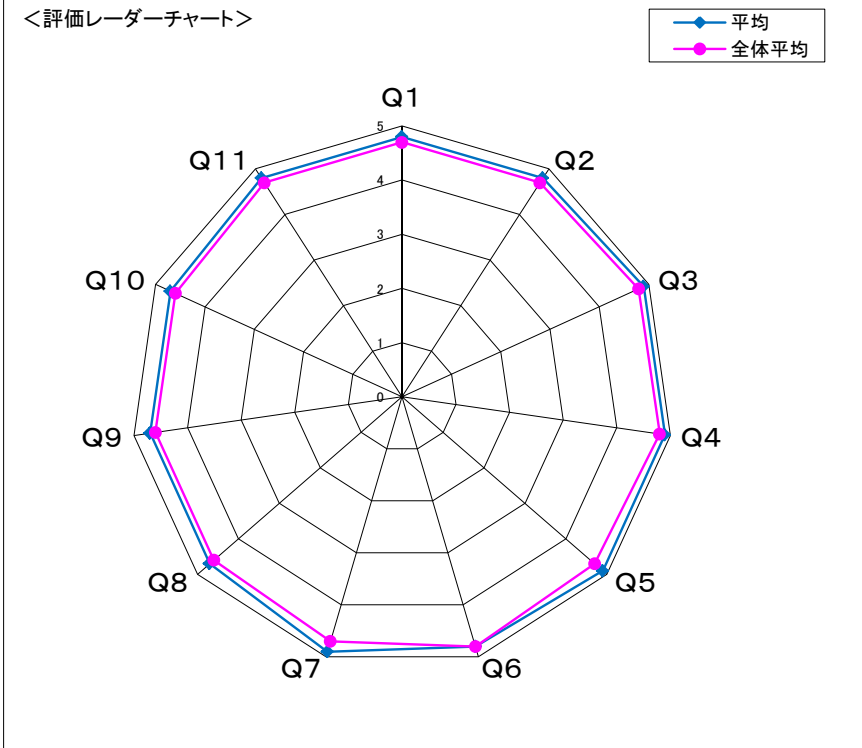
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	36	11	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	36	11	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	40	7	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	42	5	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	40	7	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	39	8	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	40	7	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	35	12	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	32	15	0	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	37	9	0	1	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	38	9	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	10	35	－	0	2.3	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・発達段階の各期毎に
教員が変わり、関心を
もって取り組めた。

各発達段階に関する専門の教
員による講義に関心をもって臨
めたようで、良かったです。
看護の対象である人の理解と
いう重要な強化ですので、今後
も工夫を重ねて参ります。

最後のレポートのフィー
ドバックが欲しい

個々のレポートにはフィードバッ
クできませんが、今後
GoogleClassroomで評価の観点
について解説します。

結果全体に対するコメント

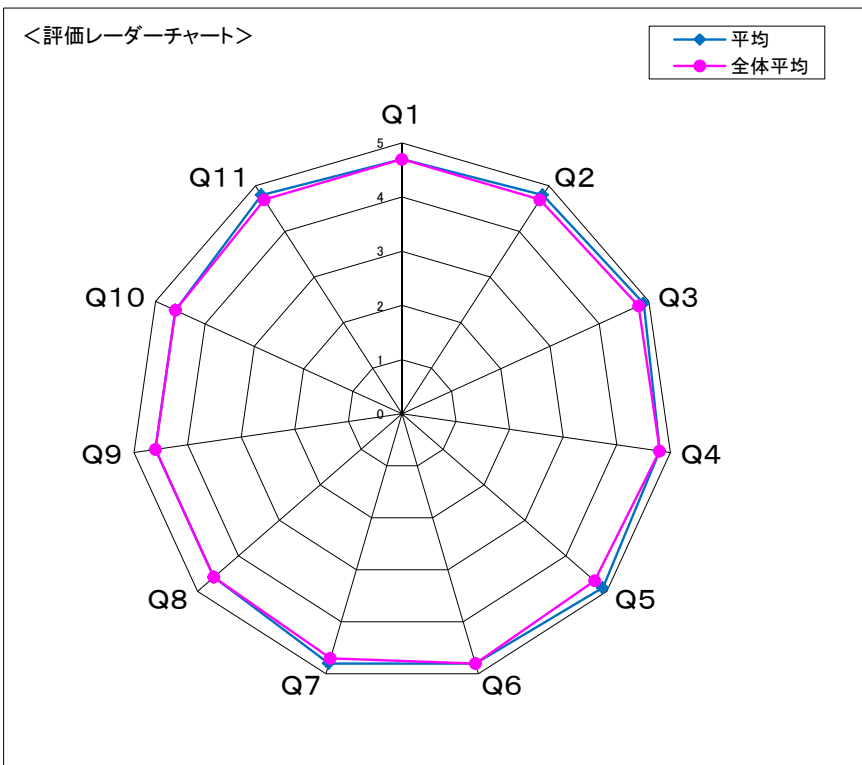
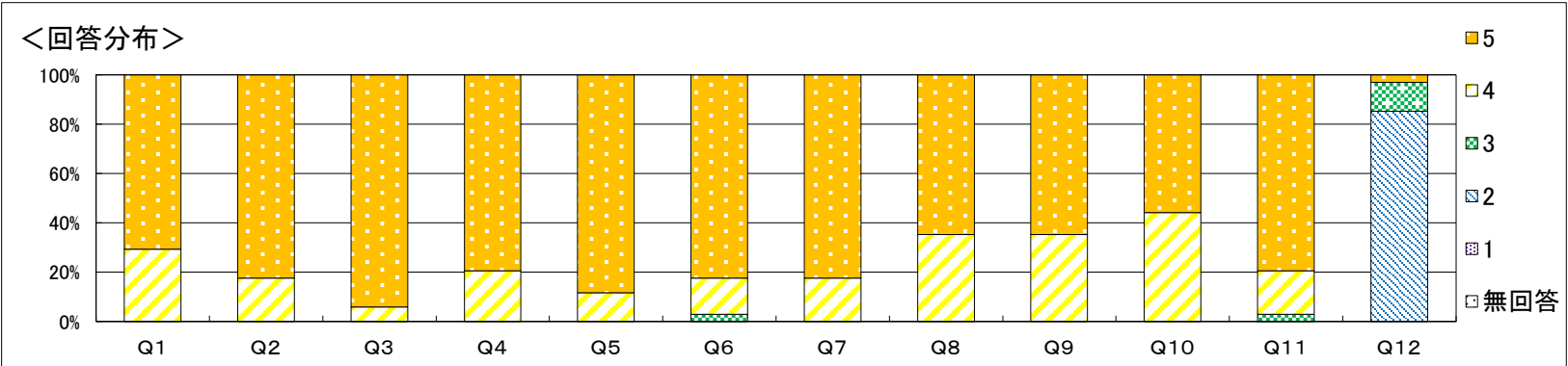
全体に高い評価を得られて、教員としても目標を達成できたと考えます。今後、人の発達にさらに関心をもって、学修を深めてくださることを期待します。

科目名	(100009) A05210医療と倫理		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	2	回収数	34人
必修・選択の別	必修	回収率	33.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	24	10	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	28	6	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	32	2	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	27	7	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	30	4	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	28	5	1	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	28	6	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	22	12	0	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	22	12	0	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	19	15	0	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	27	6	1	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	0	4	29	－	0	2.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント
全体を通して満足の評価です。
リアクションペーパーを通して学生が倫理的に成長
していく過程を確認できました。

グループの発表を通してカトリックの原則と意思決
定の方法を確認できました。

結果全体に対するコメント
私の教える方法としてパワーポイント、グループワ
ーク、映像鑑賞とリアクションペーパーによる学生
の反応で構成していたので学生たちは飽きるこ
となく5講目の疲労たまっているだろう時間
も寝ている学生をみることがなく授業に参
加していました。また、後期の生と死のゼミ
に向けて心の準備ができるようなアプ
ローチもしました。満足でした。

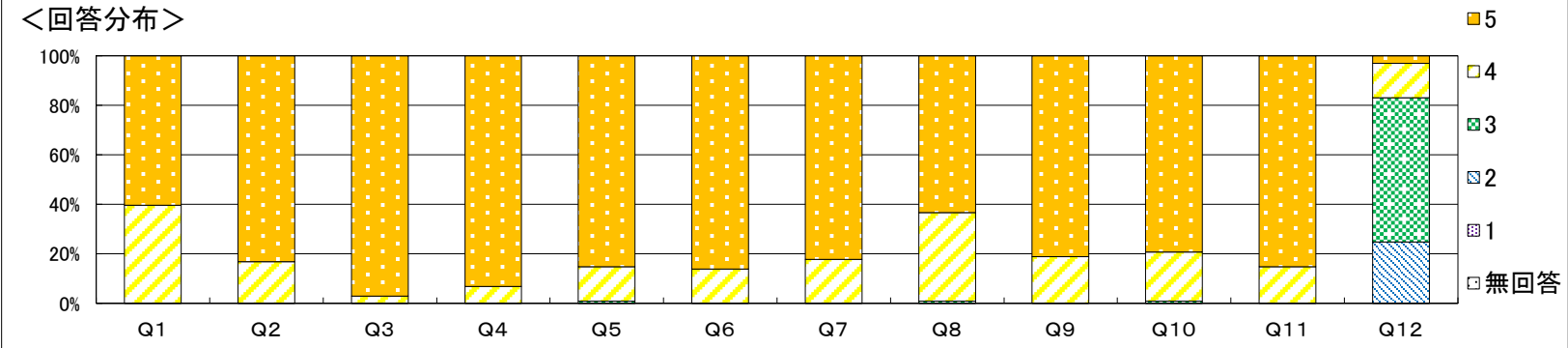
科目名	(100010) A05410看護学原理		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	1	回収数	101人
必修・選択の別	必修	回収率	98.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

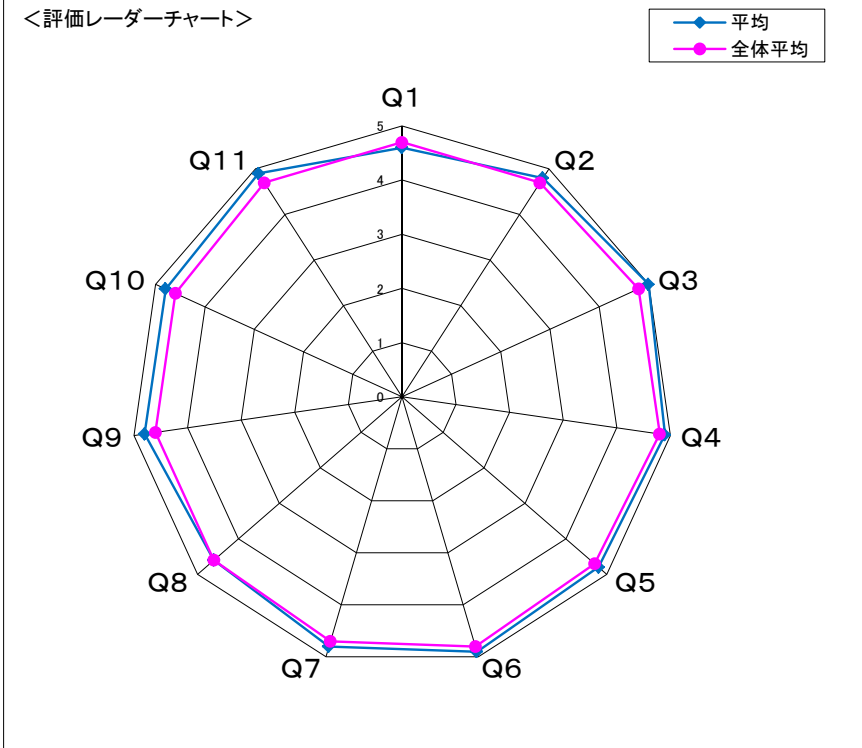
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	61	40	0	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	84	17	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	98	3	0	0	－	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	94	7	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	86	14	1	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	87	14	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	83	18	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	64	36	1	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	82	19	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	80	20	1	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	86	15	0	0	－	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	14	59	25	－	0	3.0	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

授業を通して、看護について考え、理解を深めることができた点は素晴らしかったです。看護理論を読み解くことは大変難しく、理解に苦労したというコメントがありました。理論は1回聞けば理解できるものではなく、何度も触れ、読み返し、自分で解釈を深めることで看護に活かす知識となります。これからも関心を持ち、理論を手にとってほしいと思います。また看護の歴史から、看護の持つ意味とその役割機能に対する理解が深められたという感想が多くありました。この授業はすべての基盤となりますので、今後の学びに活かしてください。

結果全体に対するコメント

概ね高い評価を頂き、ありがとうございました。皆さんの看護への関心の強さが、毎回の授業を充実させ工夫しようとする力となりました。毎回、挨拶が元気で、グループワークも活発で積極的に学べていました。看護は難しいけれどその分の楽しさも大きいです。一つずつ学びを積み重ねていってください。

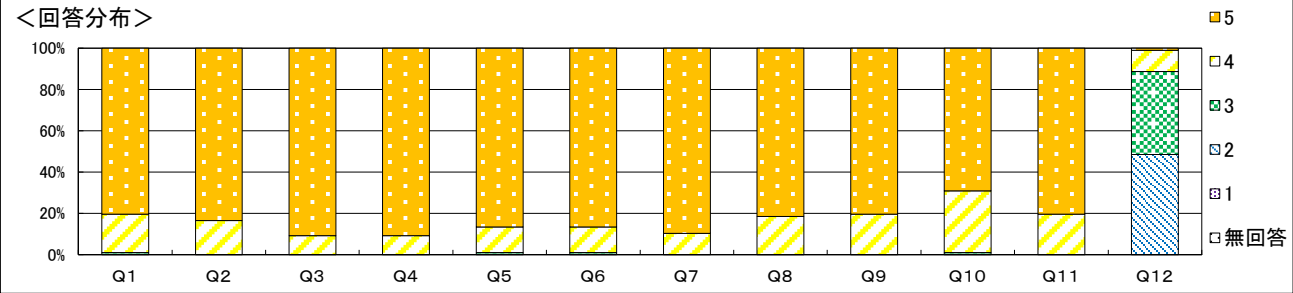
科目名	(100138) A05510人間関係論		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	1	回収数	97人
必修・選択の別	必修	回収率	96.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

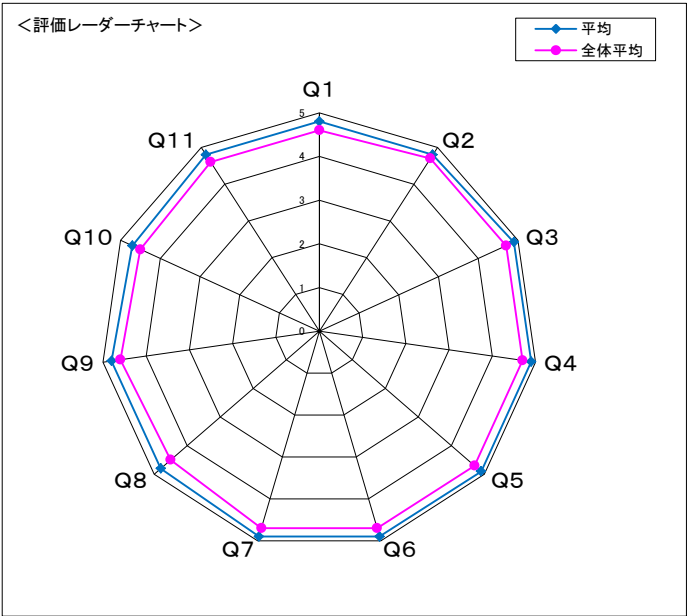
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	78	18	1	0	0	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	81	16	0	0	0	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	88	9	0	0	0	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	88	9	0	0	0	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	84	12	1	0	0	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	84	12	1	0	0	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	87	10	0	0	0	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	79	18	0	0	0	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	78	19	0	0	0	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	67	29	1	0	0	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	78	19	0	0	0	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	10	39	47	0	0	2.6	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

本科目は人間関係を構築するためのコミュニケーション技術や自己理解・他者理解をするための技術・理論を学ぶ科目です。そのため、講義を受けた内容を演習を通して体験し、理解することを大切にして授業を構成しています。皆さんから、演習を行ったことで理解が進んだという意見が多数ありました。体験を通して理解したことは記憶に残ると思いますので、ぜひ実習等でも活用してください。また、各演習で今まで交流がなかった学生との交流もできたという意見もありました。次年度もこの授業方法を継続していきます。

結果全体に対するコメント

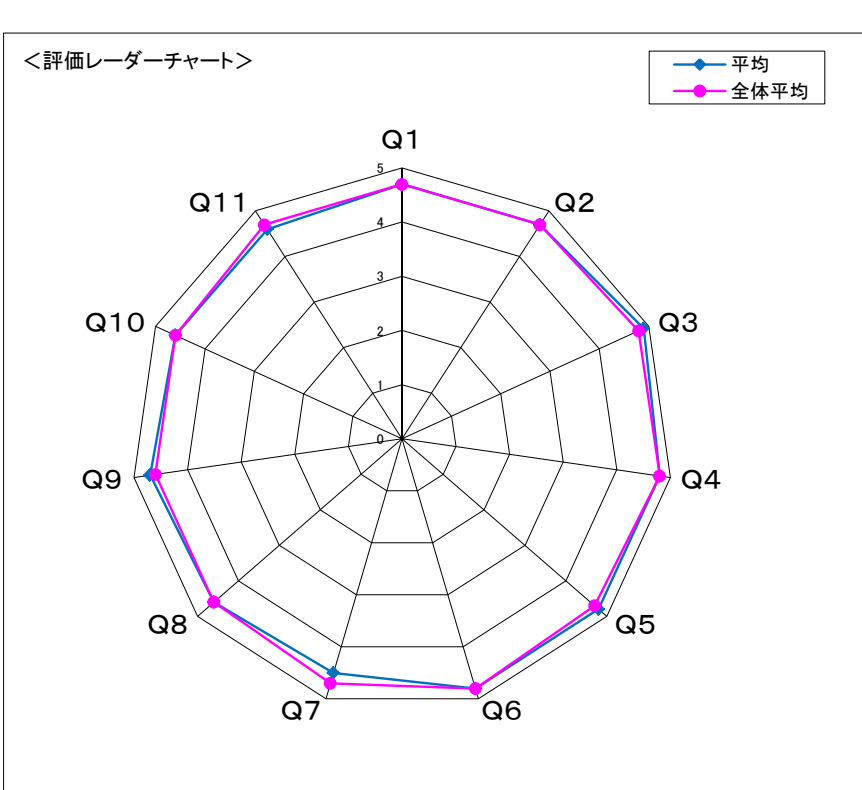
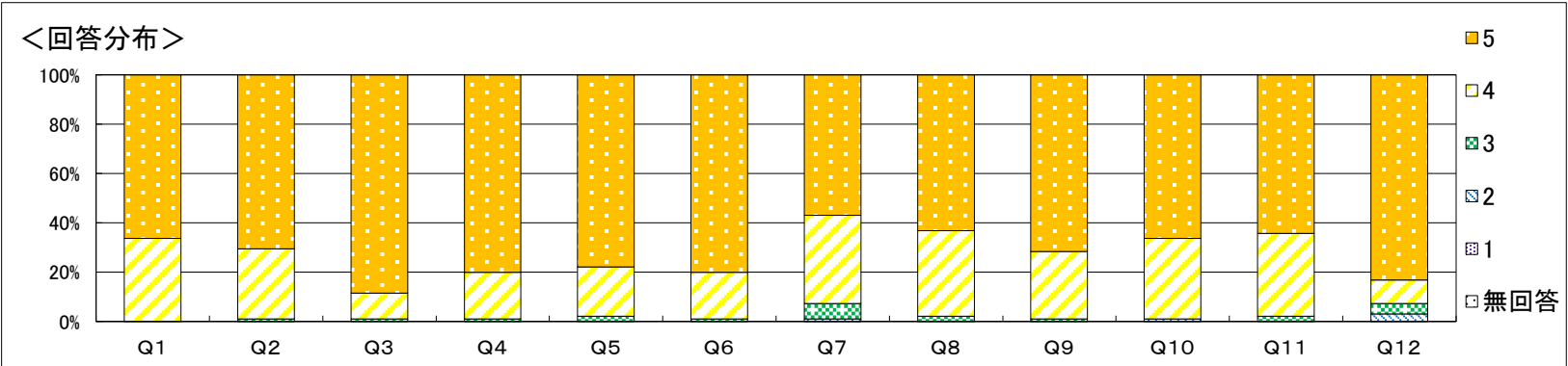
演習ごとにレポート提出を課していましたが、おおむね計画的にしっかり学修できていました。本科目で学んだことを、1つでもこれからの看護実践に繋げてもらえたらと思います。

科目名	(100011) A05610看護過程とヘルスアセスメント I		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	2	回収数	95人
必修・選択の別	必修	回収率	93.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	63	32	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	67	27	1	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	84	10	1	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	76	18	1	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	74	19	2	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	76	18	1	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	54	34	6	1	－	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	60	33	2	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	68	26	1	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	63	31	0	1	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	61	32	2	0	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	79	9	4	3	－	0	4.7	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

看護過程を修得するためには自ら課題に取り組まないといけない思いながらも、課題の量に大変苦労されたというコメントを頂きました。初めての事例展開は苦労が多く、思考の整理はとても難しかったことと思います。一方で、実習に行って感じたことと思いますが、看護過程を展開する力がいかに看護実践に不可欠であるかもわかってきたことと思います。課題は多いですが、取り組みに1か月の空白期間を設けて、計画的に取り組めば負担にならないように配慮していますので、もし大変だった方は、課題への取り組みをより計画的に行うことをお勧めします。引き続き頑張ってください。

結果全体に対するコメント

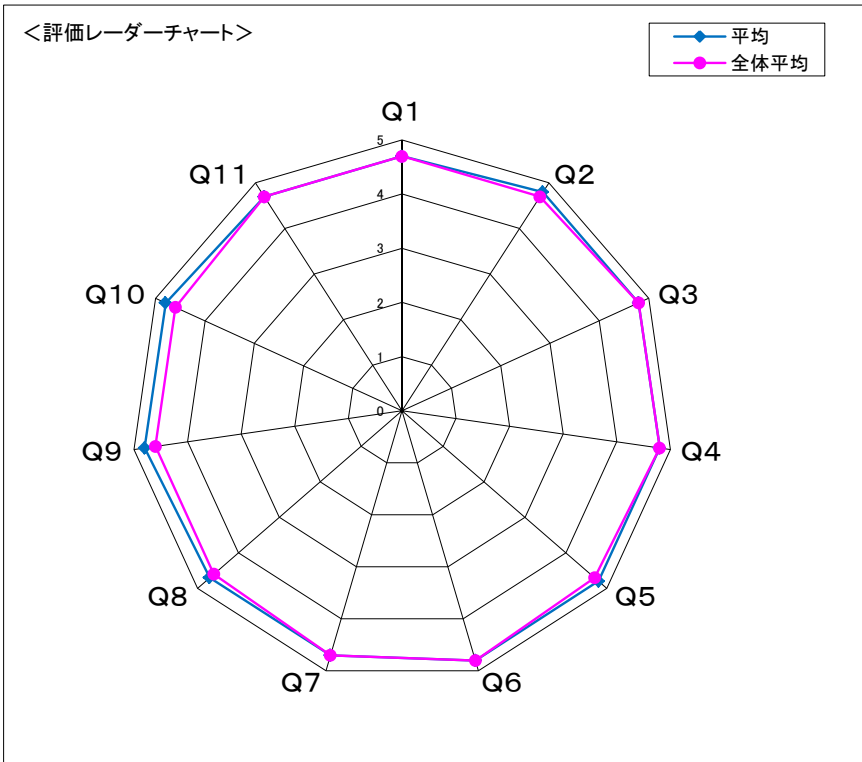
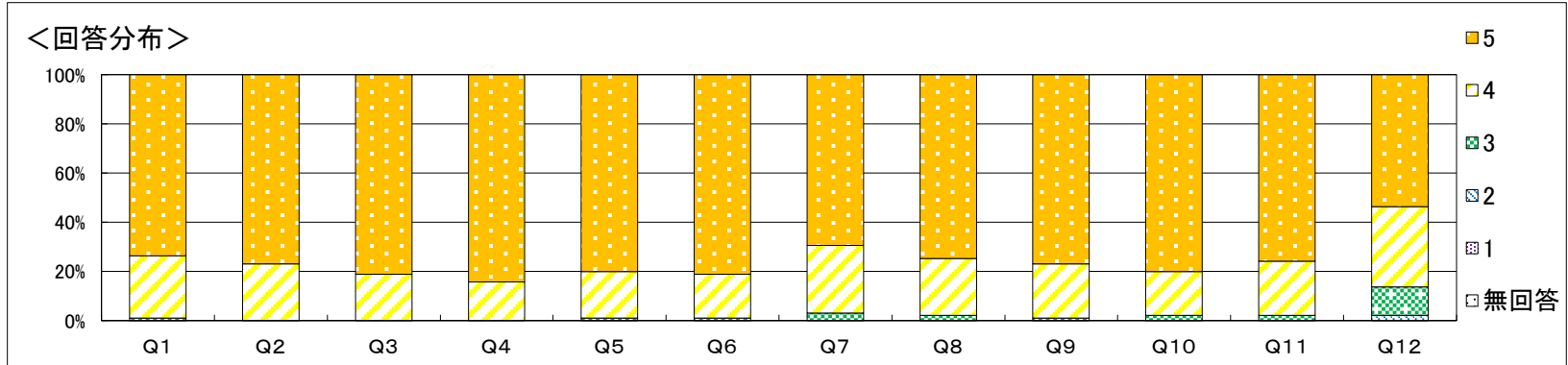
看護過程とヘルスアセスメント I では、一生活用できる知識を修得しました。言い換えると、この知識なしに看護はできません。皆さんは取り組んだ分だけ、成長しています。今回の学びを次の事例展開、実習での実践に活かしてください。次、また取り組んだら、その分自分の理想とするナースに近づいていると思います。

科目名	(100012) A05710看護過程とヘルスアセスメントⅡ		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	2	回収数	95人
必修・選択の別	必修	回収率	93.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	70	24	1	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	73	22	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	77	18	0	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	80	15	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	76	18	1	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	77	17	1	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	66	26	3	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	71	22	2	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	73	21	1	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	76	17	2	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	72	21	2	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	51	31	11	2	－	0	4.4	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

毎週のテストは大変だった、辛かったけれど、GWで他の学生と意見交換できたこと、チームワークの大切さを学ぶことができたと言うコメントを多く頂いています。1回の授業に対する予習復習の割合を見ると皆さんが真剣に取り組んでいたことがわかります。その成果もあって、毎週のテスト・演習で着実に力がついてきたと思います。演習は前半・後半に分かれての実施になるため開始時間が遅くなる場合もありますが所定の授業時間内で終了していますのでご理解ください。

結果全体に対するコメント

後期の基礎実習Ⅱですぐに実践可能な内容を考えてシミュレーション演習等を取り入れています。これからも楽しみながら学び、実践に活かせる教材開発を行なって行きます。

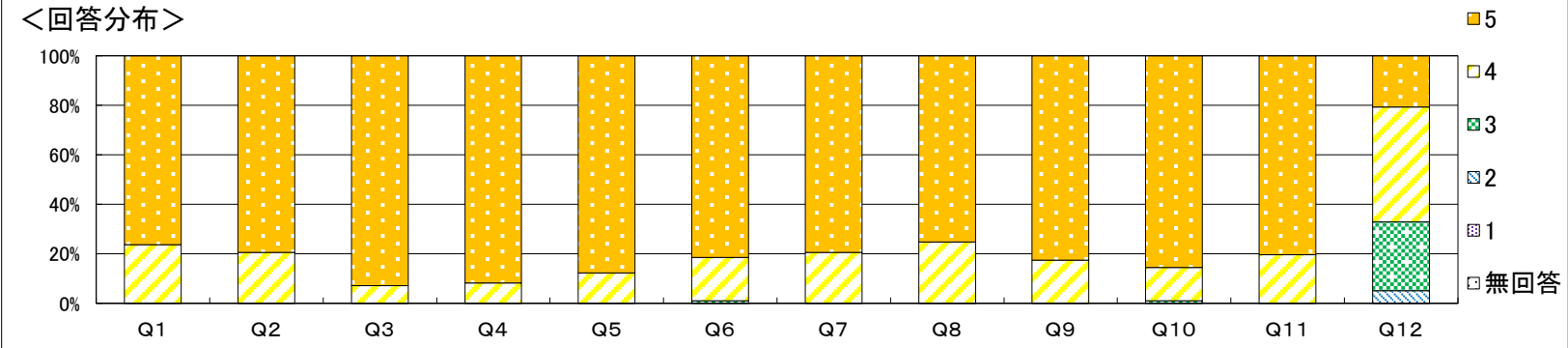
科目名	(100013) A05810基礎看護技術論 I		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	1	回収数	97人
必修・選択の別	必修	回収率	94.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

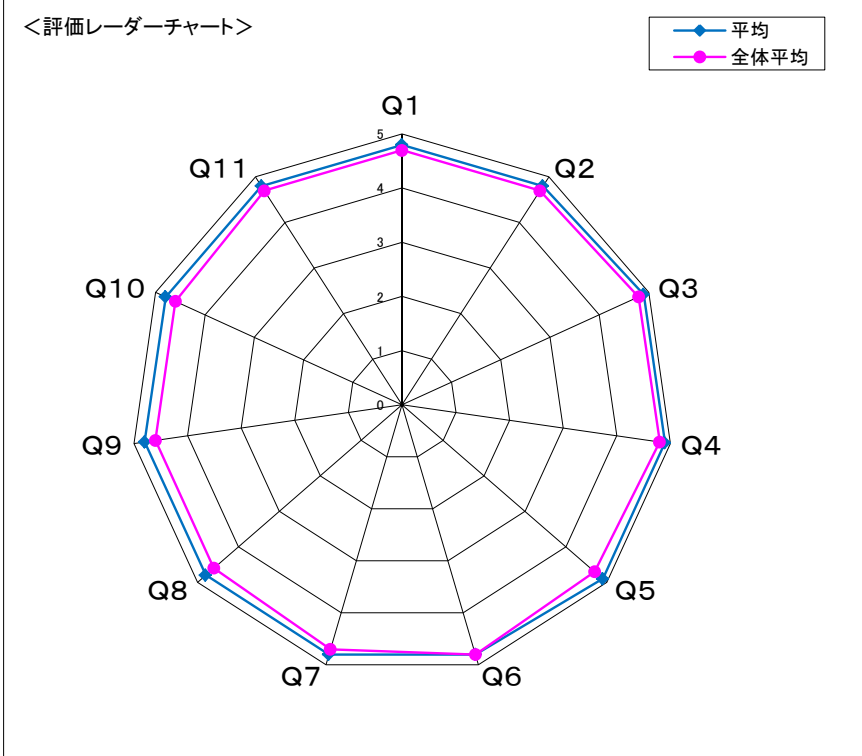
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	74	23	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	77	20	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	90	7	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	89	8	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	85	12	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	79	17	1	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	77	20	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	73	24	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	80	17	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	83	13	1	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	78	19	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	20	45	27	5	－	0	3.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

予習や復習課題の提示、演習前の動画配信に対して、高評価をいただきました。今後も皆さんの学習が深まるようニーズに沿った授業・演習の工夫をしていきたいと考えています。また、「基礎的な看護技術を根拠に基づいて学ぶことができた」、「看護の本質に近づくことができた」となどの言葉が聞かれ、授業を通して伝えたいことが伝わり、理解できていることに嬉しく感じます。

演習時の指導に関してですが、わからなかったり、疑問に思うことは、その場で確認し解決するようにしましょう。

結果全体に対するコメント

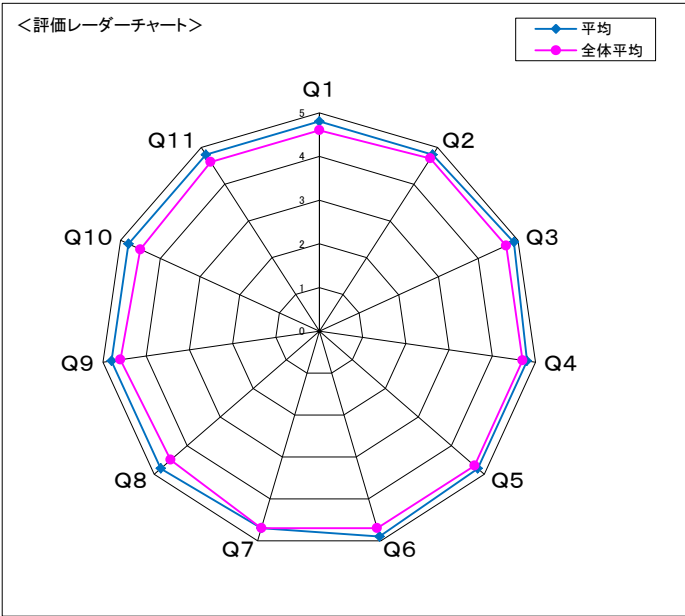
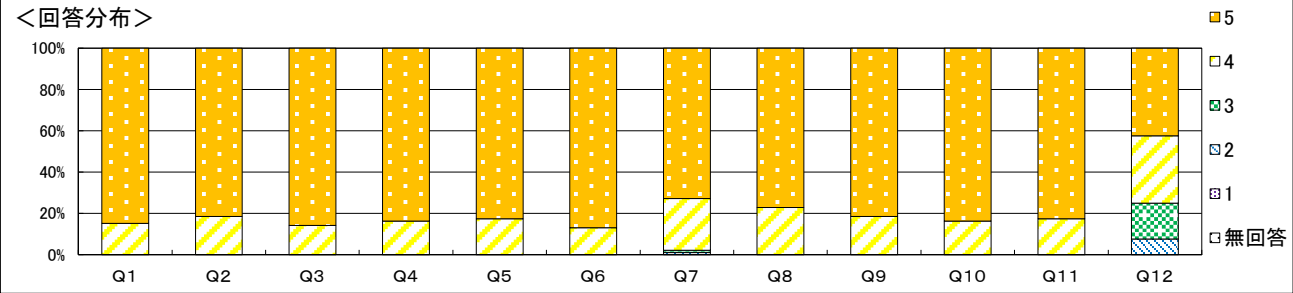
技術論Ⅰは看護の基盤になりますので、自己学習を継続し、知識・技術を深めていってください。

科目名	(100139) A05910基礎看護技術論Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	1	回収数	92人
必修・選択の別	必修	回収率	91.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	78	14	0	0	－	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	75	17	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	79	13	0	0	－	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	77	15	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	76	16	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	80	12	0	0	－	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	67	23	1	1	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	71	21	0	0	－	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	75	17	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	77	15	0	0	－	0	4.8	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	76	16	0	0	－	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	39	30	16	7	－	0	4.1	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

この授業の良かった点について、演習時の個別指導、課題へのコメントなど「教員からのフィードバックがあったこと」を挙げている方が非常に多かったです。また、教員が作成した動画や、授業を受けてすぐに演習というスケジュールについても、多くの学生に支持されました。一方で、「記録の書き方」に対する教員の指導が統一されていないというコメントもありました。記録の書き方の原則は共通するものであり統一されていますが、看護師が大切にしている「看護観」にも個性があります。言葉の使い方、書き方にも個性が出ます。初學者の皆さんは、まず基本を押さえてから、自分なりの書き方を習得して行ってください。

結果全体に対するコメント

「成長させたい気持ちが伝わる授業・演習だった」というコメントがあり、教員として大変嬉しく思います。毎回100名分の課題に赤ペンを入れることは、かなりの時間を要しますのでこれ以上課題の返却を早めることはできませんが、みなさんの成長を願ってコメントを入れています。2年生の臨地実習で生かされることを願います。

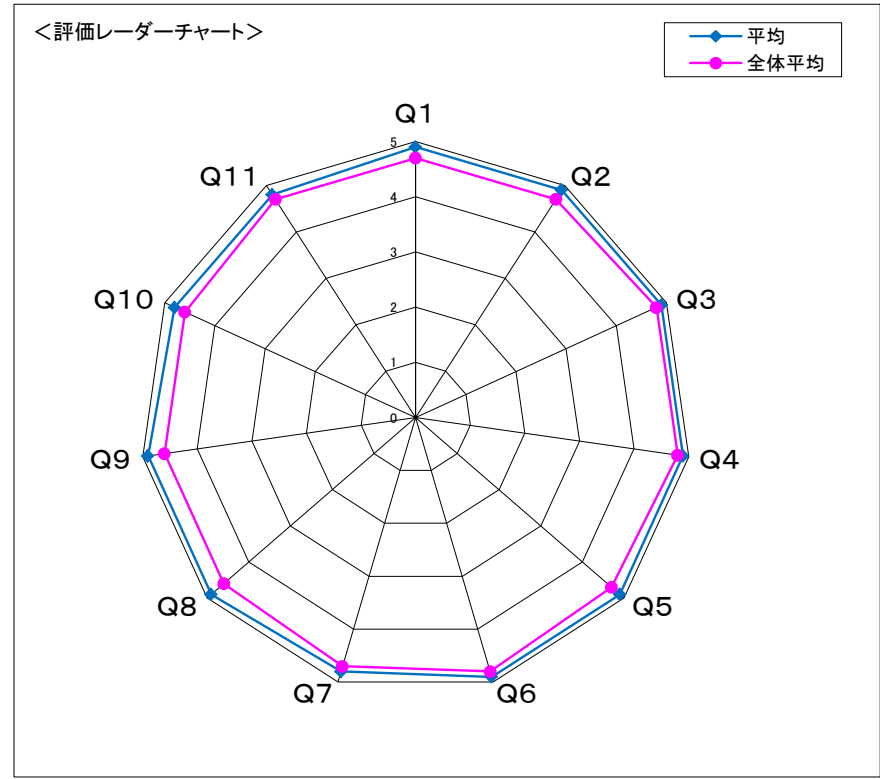
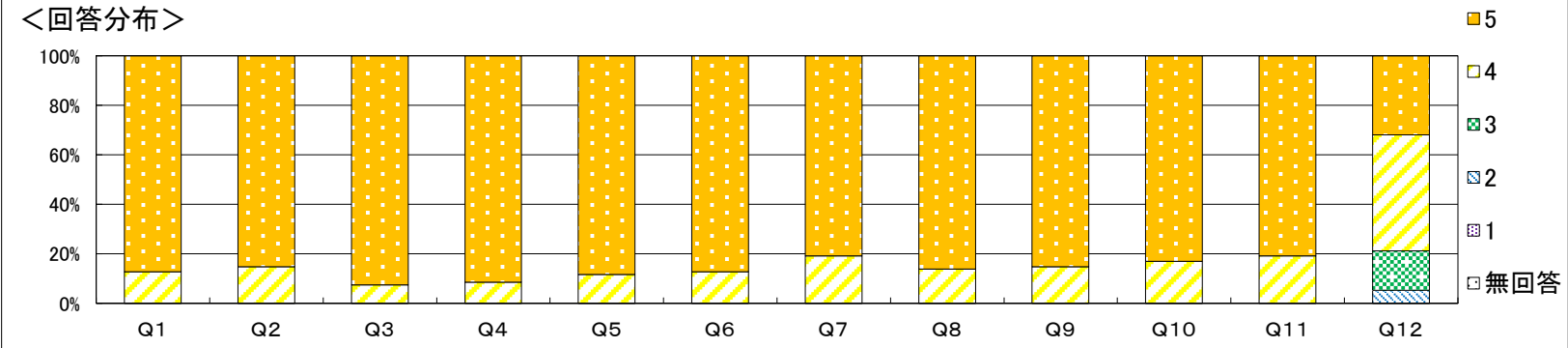
科目名	(100014) A06010基礎看護技術論Ⅲ		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	2	回収数	94人
必修・選択の別	必修	回収率	92.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	82	12	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	80	14	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	87	7	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	86	8	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	83	11	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	82	12	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	76	18	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	81	13	0	0	－	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	80	14	0	0	－	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	78	16	0	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	76	18	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	30	44	15	5	－	0	4.1	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



自由記載に関するコメント

試験時間については科目責任者の裁量内での工夫が可能であるため今後検討します。技術試験は実習前の準備としての目的も大きく看護過程やフィジカルアセスメントなどの他の科目の進度に合わせる必要がありました。時期につきましても皆さんの学習効果を上げるための方法であることを理解いただきたいと思います。

結果全体に対するコメント

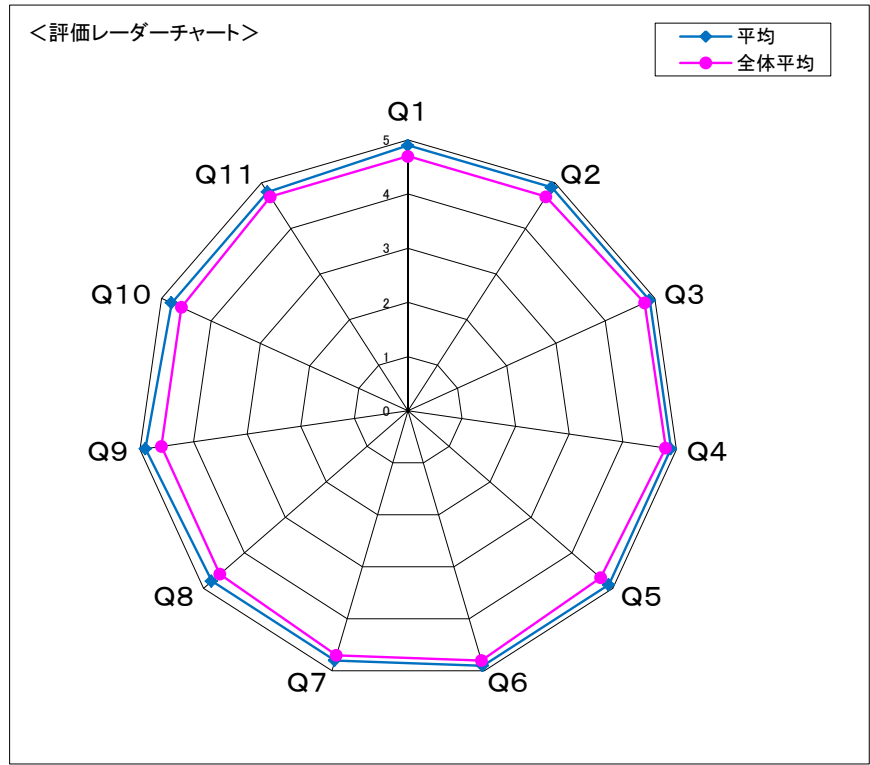
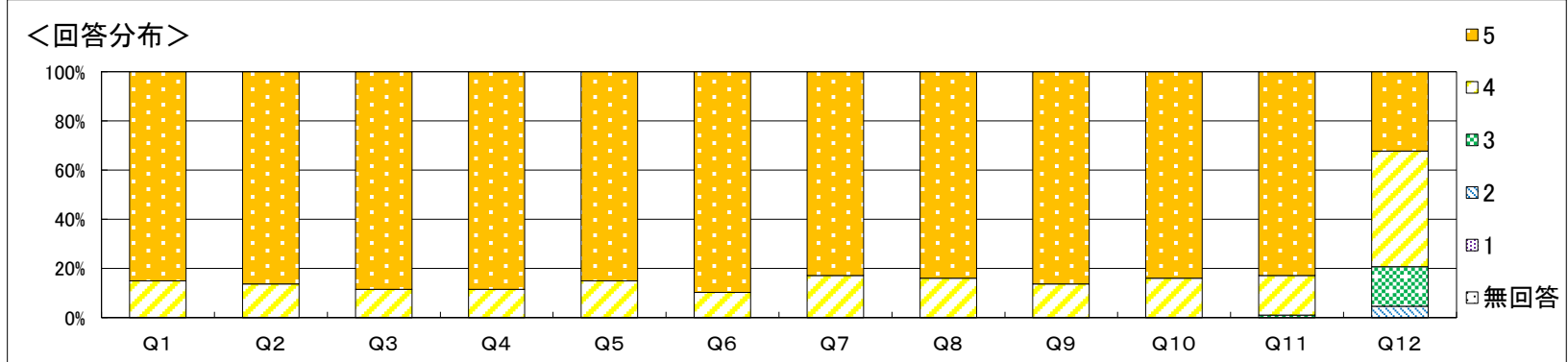
皆さんは目前の演習における実践のための手順に集中するのは理解できます。しかし授業で伝えたかったのは手順ではなく、1つ1つの看護技術の意味と、ケアを受ける患者に対する看護師の思考と根拠からの実践の理解を深めることでしたポイントとして伝えたため理解につながり良かったです。また、皆さんが得意ではない解剖生理学・形態機能を冒頭で想起技術とその根拠を伝えたことで理解が進みよかったです。

科目名	(100015) A06110基礎看護技術論Ⅳ		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	2	回収数	87人
必修・選択の別	必修	回収率	85.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	74	13	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	75	12	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	77	10	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	77	10	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	74	13	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	78	9	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	72	15	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	73	14	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	75	12	0	0	－	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	73	14	0	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	72	14	1	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	28	41	14	4	－	0	4.1	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・本科目で学修した看護技術は、注射針等を取り扱う技術のため、少人数グループの構成、デモンストレーションを見学したうえで演習を行えるように意識しました。さらに、手順1つ1つを助言しながら演習が進められるようにしました。それらの方法が、皆さんにとって理解がしやすいようでしたので、これからも続けていきたいと思いをます。

・本科目で学修した技術は、臨地実習においては学生主体で行える技術ではありませんが、ぜひ観察場面で知識や技術をいかしてください。

結果全体に対するコメント

全体平均を上回る結果でした。演習に向けて予習や復習をしっかり行い、よく学修していたと思います。今後の臨地実習でいかしてください。

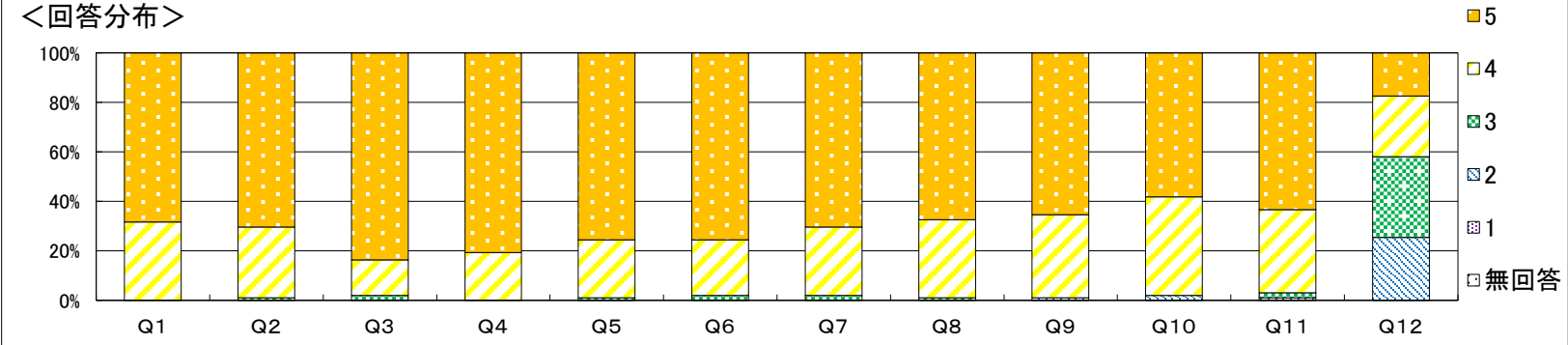
科目名	(100016) A06210地域看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	2	回収数	98人
必修・選択の別	必修	回収率	96.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

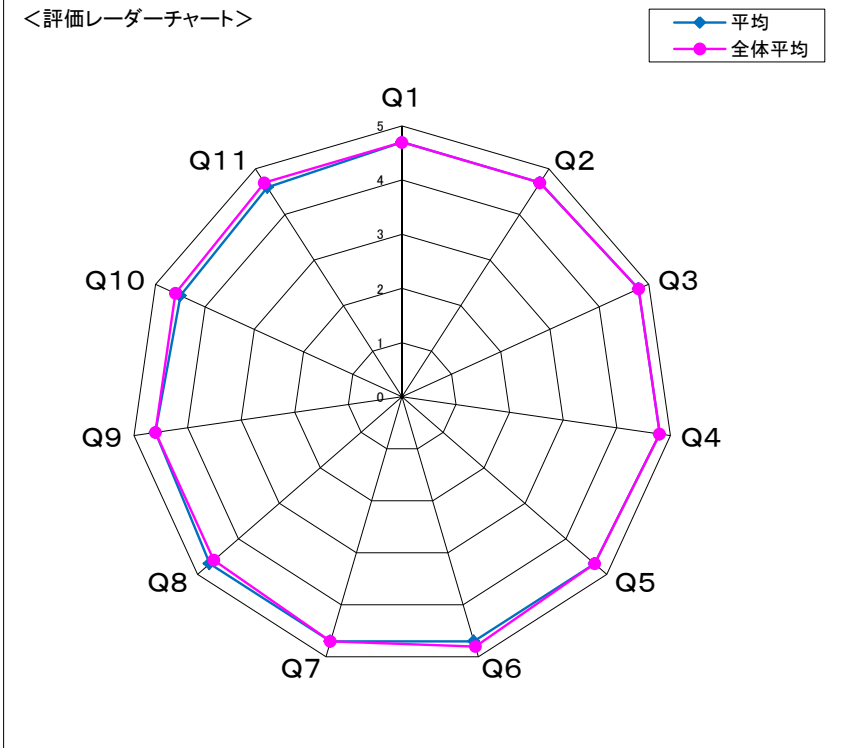
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	67	31	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	69	28	1	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	82	14	2	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	79	19	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	74	23	1	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	74	22	2	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	69	27	2	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	66	31	1	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	64	33	0	1	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	57	39	0	2	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	62	33	2	1	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	17	24	32	25	－	0	3.3	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・自分の住んでいる地域を調べ、グループで共有したことで、緊張せずに発表して質疑により考えが深まった

・身近な地域に関心を持ちを調べることで、地域で行われている活動を理解してもらうことができました

・レポートや課題で、大変な部分もあったが適切な量で、授業で活用できた。

・予習復習となる課題に取り組んでもらい、一方的な授業にならないよう対話型の授業となるように工夫したことを受け止めてもらうことができて良かったです。

・学生と話しながら行う授業で楽しかった。

結果全体に対するコメント

自分や身近な人の健康と生活を具体的に振り返ることで、健康について考えてもらうことができたと思います。地域の特徴をとらえ、人々の健康を支えるサービスや資源の存在をグループで共有することで、地域特性に応じた保健活動を理解することにつながったと思います。後半の地域看護学Ⅱの学習につなげていって下さい。

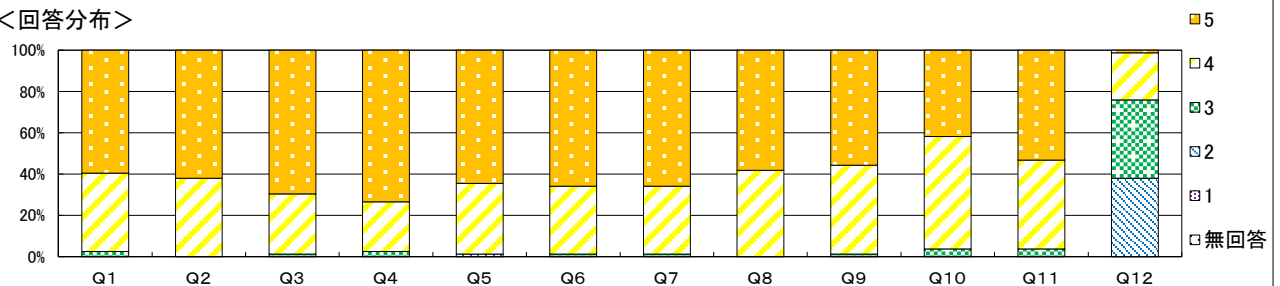
科目名	(100140) A06310地域看護学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	79人
必修・選択の別	必修	回収率	79.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

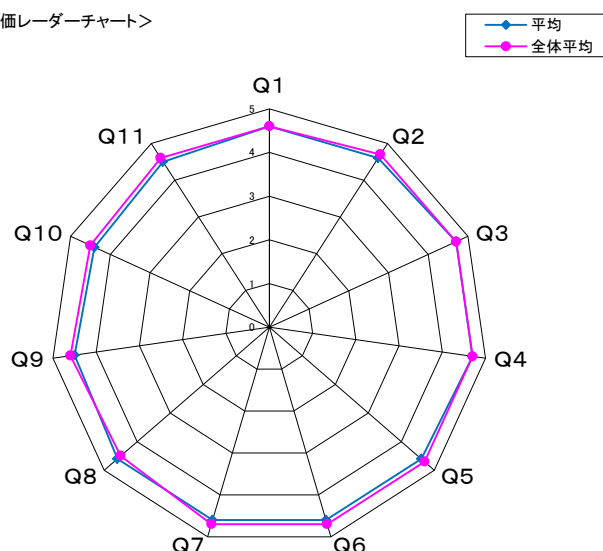
[illegible]

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

＜回答分布＞



＜評価リーダーチャート＞



自由記載に関するコメント

- ・事例を持ち用いた話は分かりやすく在宅の関心が深まった。
- ・行政保健師の話は理解が深まった。
- ・課題の回答は解説だけでなく回答を紙で示してほしかった。
- ・試験の後に討議は入れないでほしい。
- ・一部、レジュメがわかりにくく見えにくい
- ・事例を用いた具体的な内容は理解を深め効果的なので、今後も続けます。
- ・課題は、授業の中で確認していますが、テキスト等も活用して正確に理解できるように工夫していきます。
- ・最終回、試験の後に討議を入れましたが効果的でないので、次年度検討します
- ・レジュメは、ポイントがつかみやすいよう改善します。

結果全体に対するコメント

授業の目的・目標、授業内容を理解し、授業の満足感が得られていました。さらに、地域看護に興味・関心を持ち、学びを広げたいと思ってもらえるような課題を工夫して、自己学習に取り組み、授業の満足感を高められるようにしたいと思います。

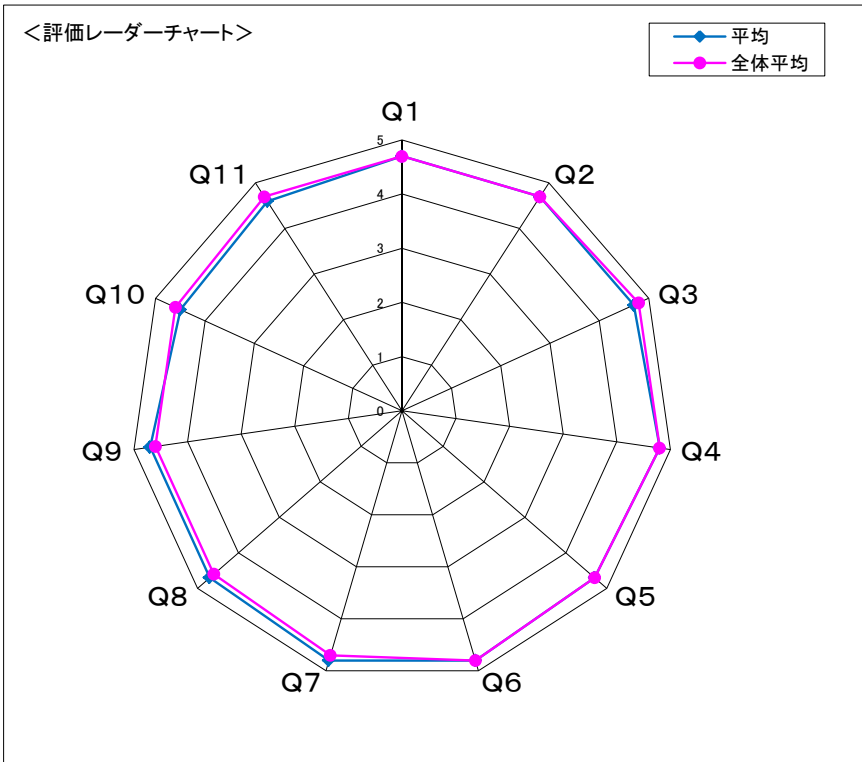
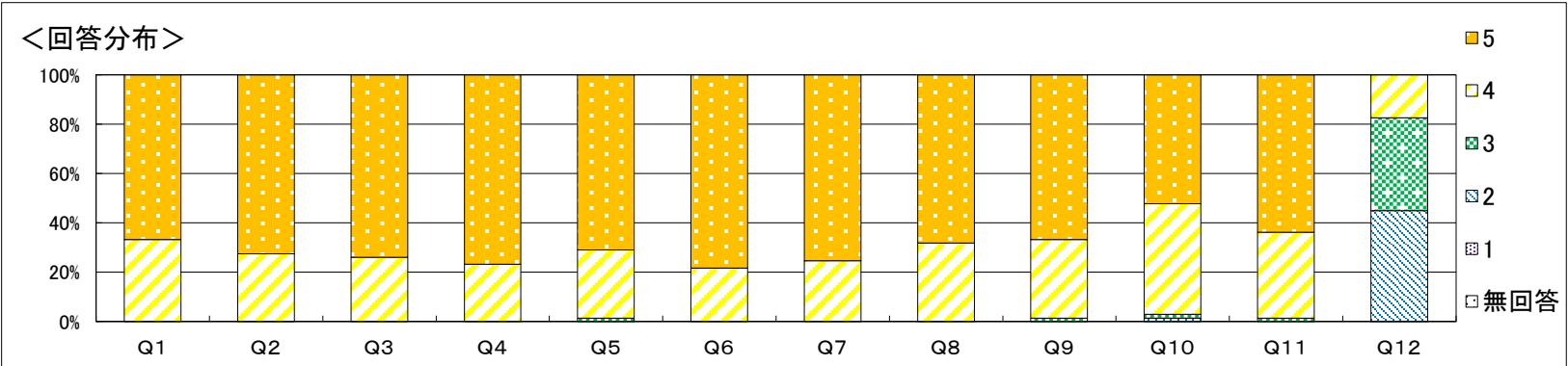
地域で暮らす人の健康と生活、地域の仕組みを理解し、3年次の在宅看護につなげてください。

科目名	(100017) A06410成人看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	2	回収数	69人
必修・選択の別	必修	回収率	67.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	46	23	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	50	19	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	51	18	0	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	53	16	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	49	19	1	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	54	15	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	52	17	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	47	22	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	46	22	1	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	36	31	1	1	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	44	24	1	0	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	12	26	31	－	0	2.7	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

【良かった点】・資料が見やすかった。
・穴埋めを活用して、どこが大切なところなのかやその大切なところを自分で手を動かして書くことができるレジュメが良かったです。
・今日学んだことを踏まえた国家試験の問題にチャレンジする時間が良かった。

【改善して欲しい点】
・授業内容はわかりやすいのに、授業の担当ではない他の先生が寝ていて残念だった。

【回答】
今後も講義内容と資料の工夫を図ります。教員の授業参加のあり方を振り返り、見直します。

結果全体に対するコメント

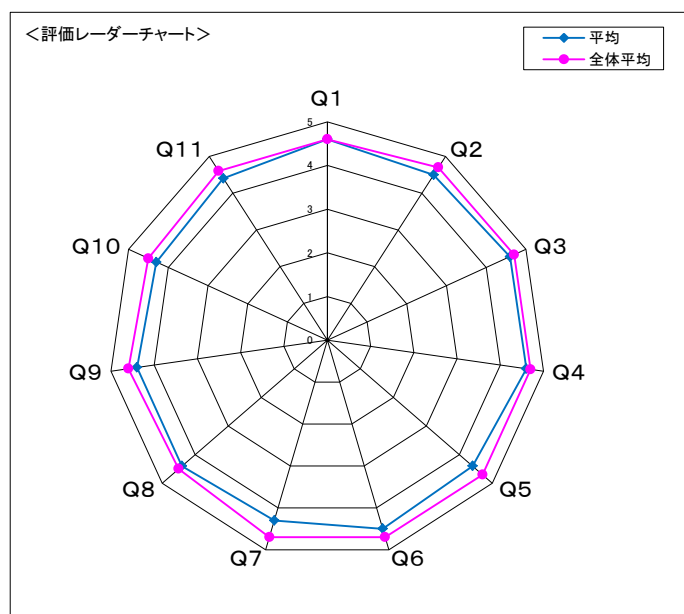
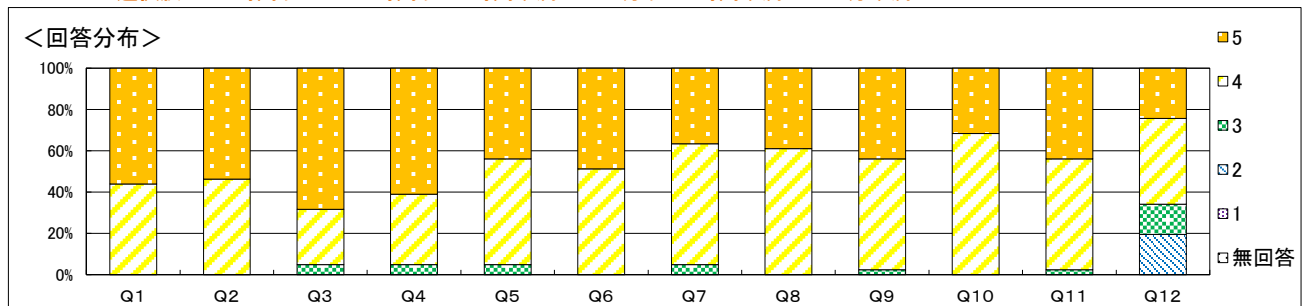
Q3. 授業計画通りの進行、Q10. 学びを広げたい、Q11. 授業に対する満足度についての3項目が全体平均を0.1下回ったが、Q12を除いたその他の8項目は全体平均と同じか、0.1上回る結果となり、概ね良い評価であった。引き続き、社会の動向を踏まえた、より興味・関心が持てる授業にしていける必要があると考える。

科目名	(100141) A06510成人看護学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	41人
必修・選択の別	必修	回収率	41.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

よかった点として、グループワークにより視点を広げられたこと画あげられた。また、新たな取り組みでAIを使った情報収集についてよかったと回答していた。改善してほしい点として、講義資料をGoogleClassroomにアップし印刷しないことについて不満があった。また、グループワーク中のグループ内の貢献度について不満が見られた。上記について、グループワークの良さと貢献度に偏りが生じる点については教員のさらなる介入が必要かと考える。今後の課題とする。講義資料の印刷については紙での印刷を求める声はあるが一方で電子媒体を求める学生もあるため、説明を丁寧にすることが重要と考える。

結果全体に対するコメント

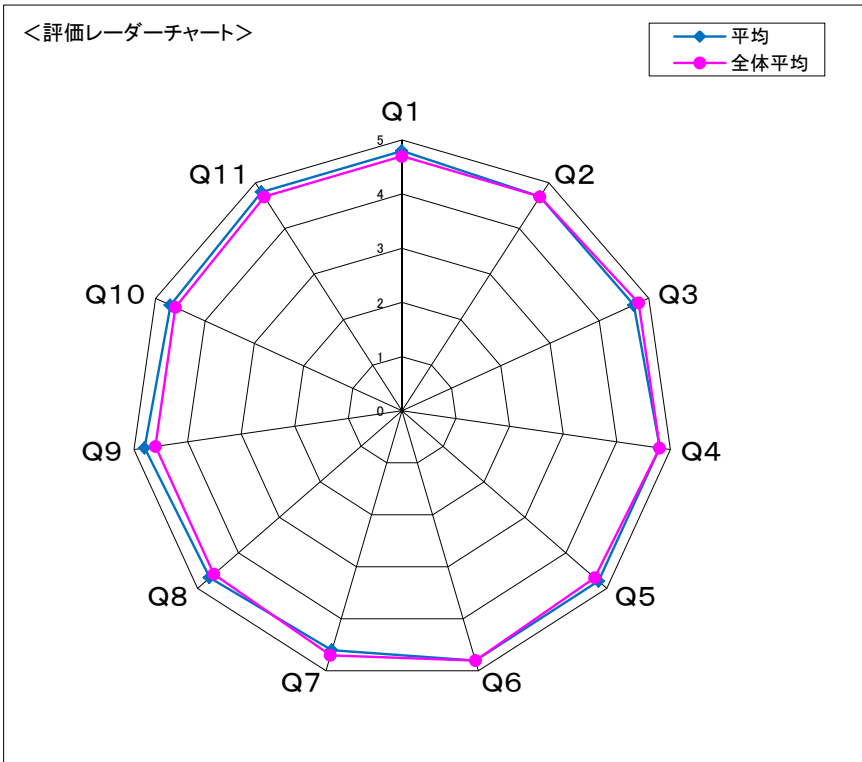
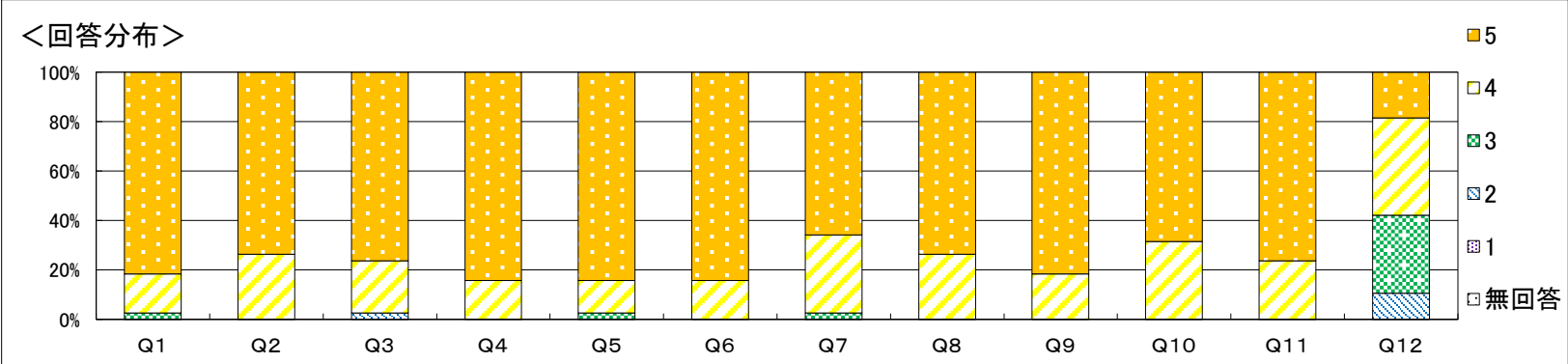
すべての項目において全体評価よりは低いものの平均ではすべて4.0を上回っており、1を評価したものはなかった点は評価できる。グループワークを主体として学習のスタイルであるため予習と復習の評価が課題となる。グループワークへの教員の積極的な介入により来年度はさらに満足度の高い授業構築を進めたい。

科目名	(100018) A06610成人看護学Ⅲ		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	3	回収数	38人
必修・選択の別	必修	回収率	38.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	31	6	1	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	28	10	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	29	8	0	1	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	32	6	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	32	5	1	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	32	6	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	25	12	1	0	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	28	10	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	31	7	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	26	12	0	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	29	9	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	7	15	12	4	－	0	3.7	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

【改善して欲しい点】
・アセスメント、関連図の評価項目について詳しく説明して欲しいです

【回答】
術前アセスメントおよび術後関連図の課題の評価項目については、課題解説時または解説後に提示しました。今後は課題の提示とともに評価項目もあらかじめ提示するように改善を図ります。

結果全体に対するコメント

Q3. 授業計画通りの進行、Q7. 授業で要求される作業量についての2項目が全体平均を0.1下回ったが、Q12を除いたその他の9項目は全体平均と同じか、0.1～0.2上回る結果となり、概ね良い評価であった。

Q12. 1回の授業に対する予習・復習の程度については、全体平均を0.7上回っており、自己学習の取り組みが伺えた。

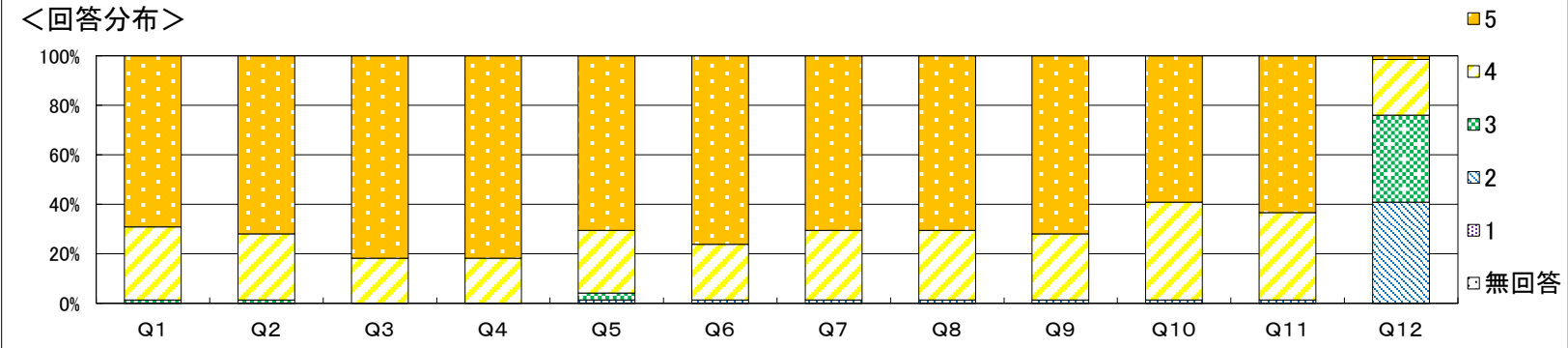
科目名	(100019) A06710老年看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	2	回収数	71人
必修・選択の別	必修	回収率	69.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

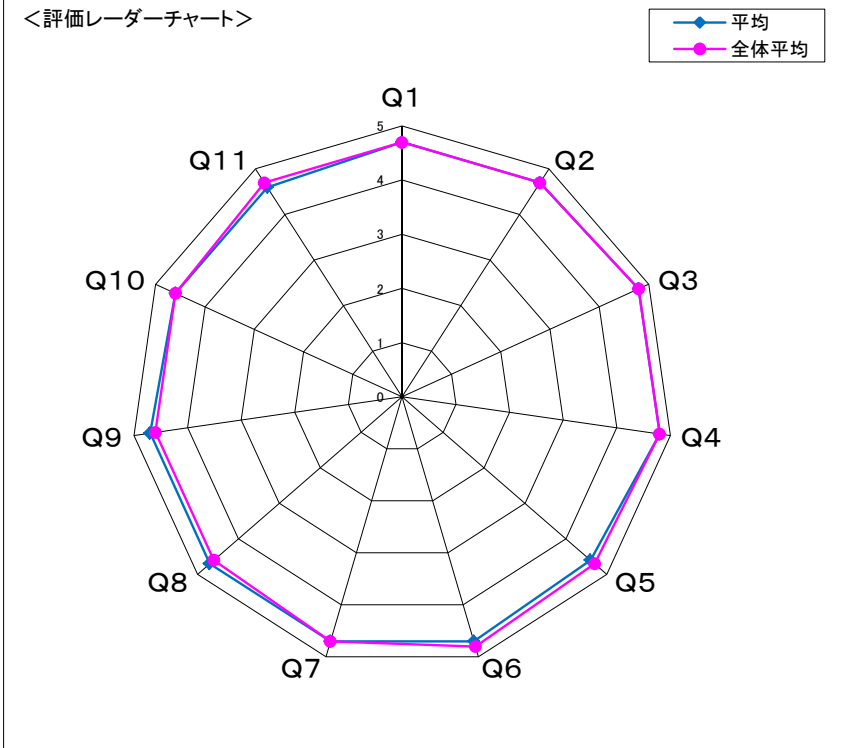
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	49	21	1	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	51	19	1	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	58	13	0	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	58	13	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	50	18	2	1	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	54	16	0	1	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	50	20	0	1	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	50	20	0	1	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	51	19	0	1	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	42	28	0	1	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	45	25	0	1	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	16	25	29	－	0	2.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・資料が見やすかった
・初回の授業で見た動画がとても心に響いた
・出席カードの記載部分が多い
・授業途中で生徒へマイクを向ける時間が長い

コメントありがとうございます。双方向での授業となるよう、また、各自が授業内容をさらに考えて学習を深める効果も考えて出席カードを取り入れていきます。自由に書きたいだけ書けるようなカードの書式にし、授業回によって差はありましたが、授業の最後に記載時間を確保するスケジュールとしていました。さらに学習しやすくなるように工夫していきます。

結果全体に対するコメント

授業評価いただきありがとうございました。おおむねよい評価をいただき目標達成につながる授業であったと考えます。今後さらに高齢者、高齢者看護に関心が持てるような授業を工夫していきたいと思えます。

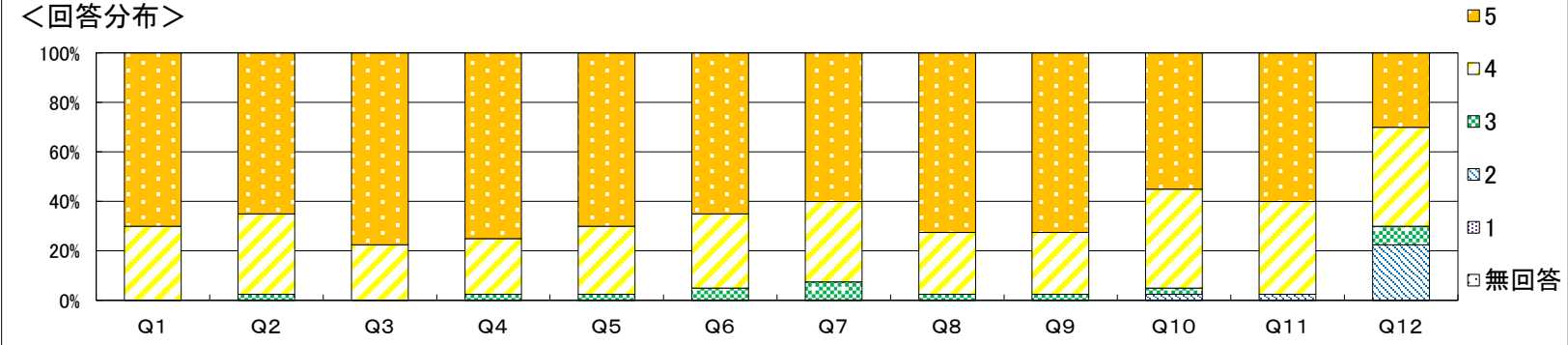
科目名	(100020) A06810老年看護学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	3	回収数	40人
必修・選択の別	必修	回収率	40.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

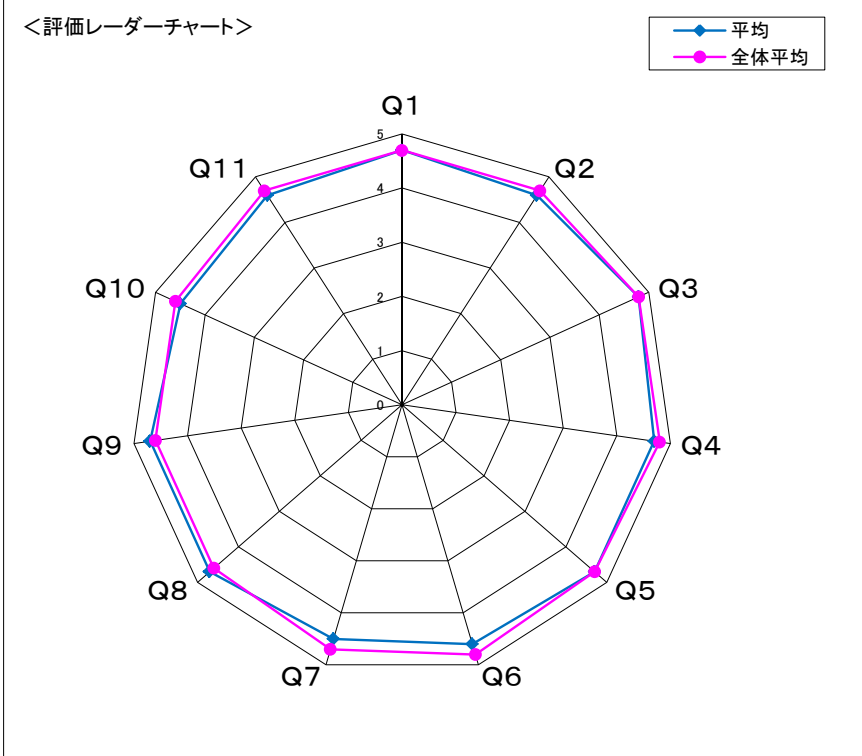
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	28	12	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	26	13	1	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	31	9	0	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	30	9	1	0	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	28	11	1	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	26	12	2	0	－	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	24	13	3	0	－	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	29	10	1	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	29	10	1	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	22	16	1	1	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	24	15	0	1	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	12	16	3	9	－	0	3.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・試験結果のお知らせが遅い。

・提出した事前課題を返して欲しかった。返却されない課題内容が試験に出題された。

・演習内容、課題が多い。課題量に対して評価(点数の配分)が少ない。

コメントありがとうございました。今回初めて電子カルテシステムを活用して看護過程演習を展開し、紙上事例にはない課題が明らかになりました。技術演習、看護過程演習はいただいた意見を活用し、学習がより進むように授業計画、準備していきます。

また、皆さんへの連絡についても改善していきます。

結果全体に対するコメント

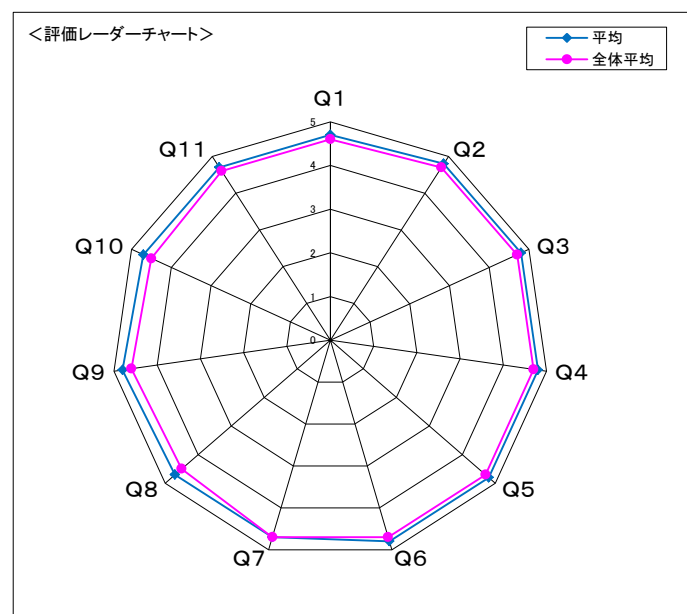
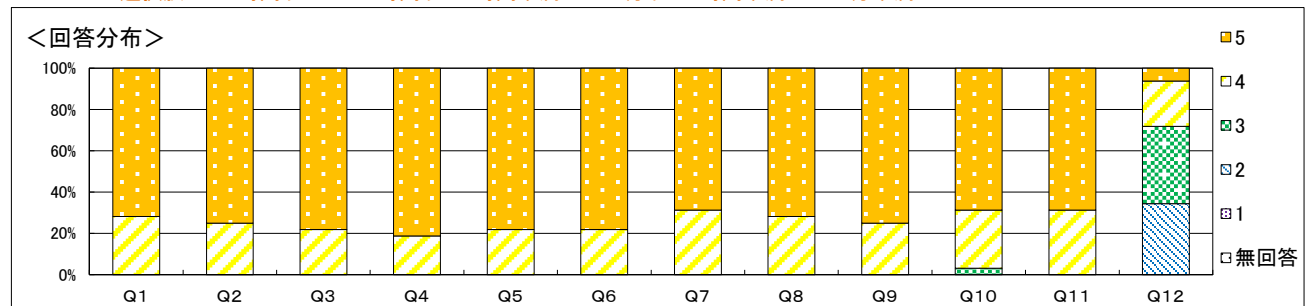
7. の課題量の適切さ、10. のさらに学びを広げたいと思ったかという視点の評価は低い結果でした。十分な学びができさらに老年看護に関心が持てる学習となるように工夫・改善をしていきます。

科目名	(100142) A06910小児看護学Ⅰ		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	32人
必修・選択の別	必修	回収率	32.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

小児看護学に興味関心をもってもらえたようですが、今後また関心をもってもらえるような授業を展開します。

結果全体に対するコメント

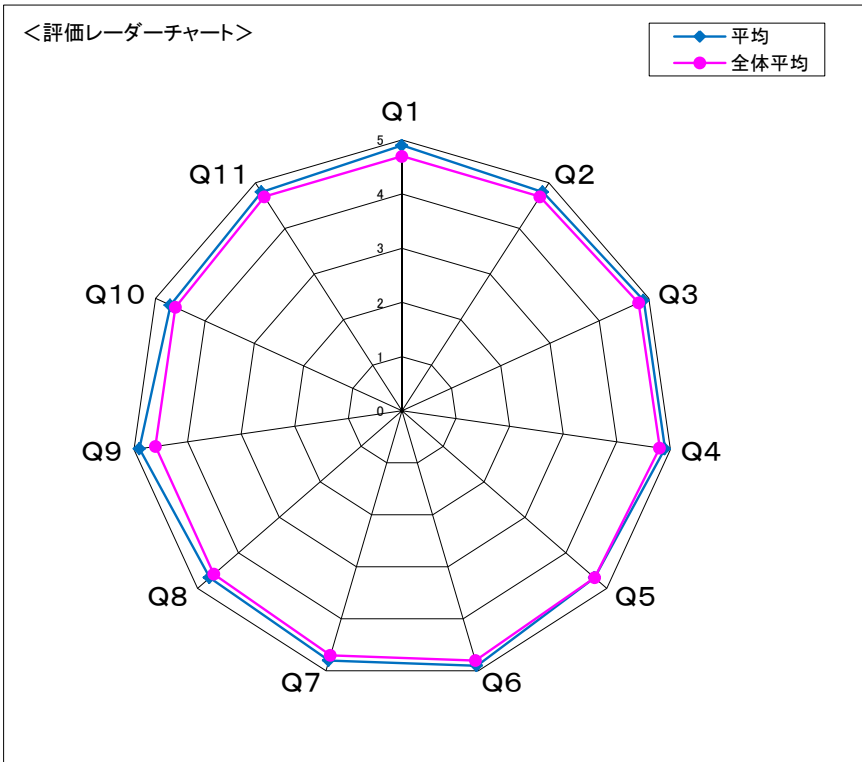
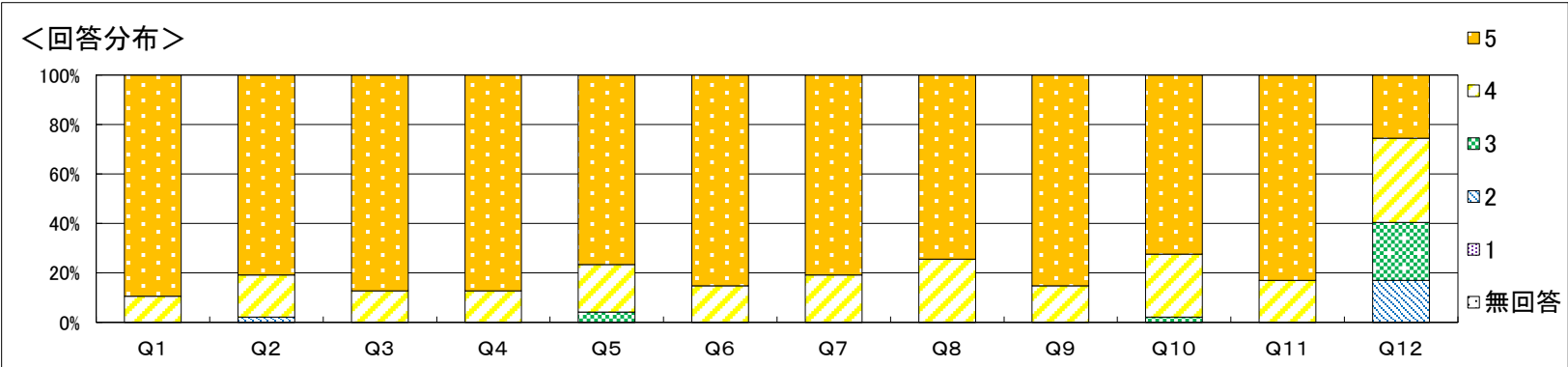
内容の理解と満足度に関して、より、学びが深まるよう、さらに次への関心が高まるよう、課題の内容も含め検討します。

科目名	(100021) A07010小児看護学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	3	回収数	47人
必修・選択の別	必修	回収率	47.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	42	5	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	38	8	0	1	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	41	6	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	41	6	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	36	9	2	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	40	7	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	38	9	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	35	12	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	40	7	0	0	－	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	34	12	1	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	39	8	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	12	16	11	8	－	0	3.7	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

1.グループワーク時に模造紙を使用したのですが、その後その模造紙は活用されなかった。紙と時間の無駄ではないか。⇒貴重なご意見ありがとうございます。グループワークに模造紙を使用することで、グループメンバー間での協働の促進も狙っています。模造紙の活用方法は今後検討し、皆さんの学びに還元できるように努めたいと思います。

2.課題分の成績の割合が少ない⇒評価配分は授業のコマ数を基に配分しています。小児看護学に関する知識を定着し、3年後期からの実習に活かしていただけるように筆記試験も重視しています。

結果全体に対するコメント

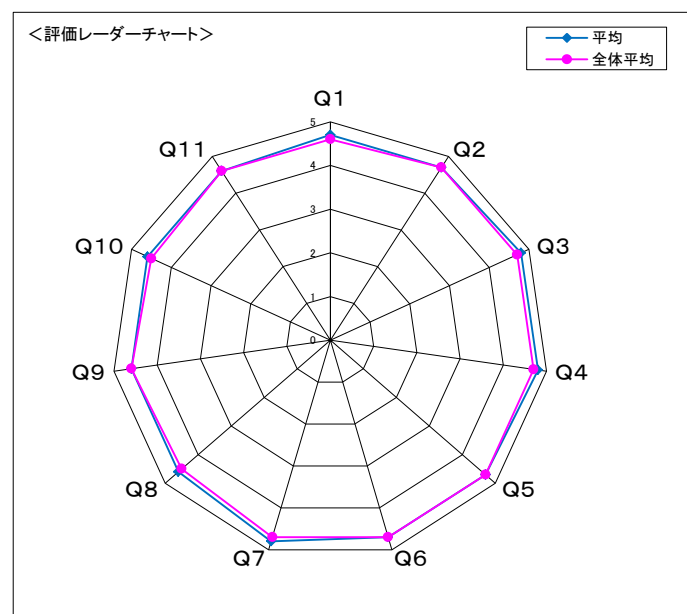
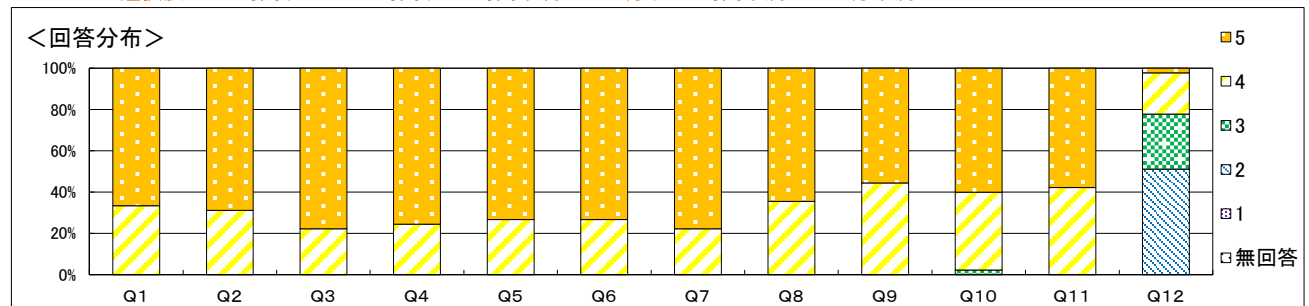
全体的に良好な評価を得ることができた。予習復習時間が増加するように、授業や演習を工夫して展開していきたい。最終講義時に担当教員3名より3年生にメッセージを送っているが、アンケートの自由記載では“励まされた”“実習頑張ろうと思った”といった感想が寄せられた。今後も皆さんのやる気や意欲が向上されるような授業に努めたい。

科目名	(100143) A07110母性看護学Ⅰ		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	45人
必修・選択の別	必修	回収率	45.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・動画を見ながら理解を深められたところ
・母性の授業はおもしろくて好きです
・母性看護学に興味を持っていただけるよう、イメージがつくように動画を取り入れることなど、次年度に向けても講義方法を考えていきたいと思っています。

結果全体に対するコメント

概ね、4.5以上の評価でしたので、次年度も各教員の
の今までの経験等をふまえて、興味・関心が深まる
ように授業展開したいと思います。また、予習・復
習に授け、次回の講義内容の提示、復習課題の
取り組み方についても考慮したいと考えます。

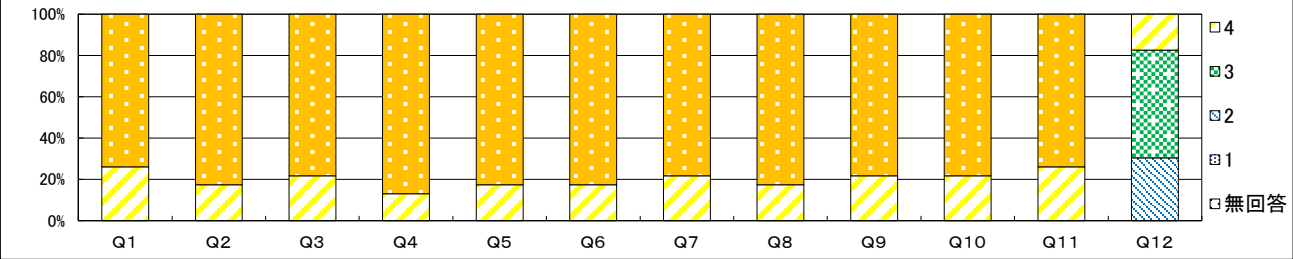
科目名	(100144) A07210母性看護学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	2	回収数	23人
必修・選択の別	必修	回収率	22.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

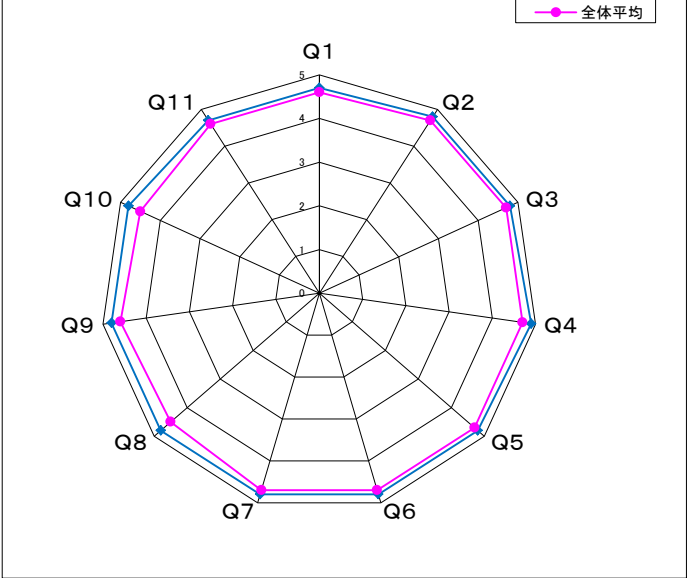
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	17	6	0	0	－	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	19	4	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	18	5	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	20	3	0	0	－	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	19	4	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	19	4	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	18	5	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	19	4	0	0	－	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	18	5	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	18	5	0	0	－	0	4.8	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	6	0	0	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	4	12	7	－	0	2.9	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・動画を見ながら理解を深められたところ
・母子手帳に妄想で妊娠した過程をかくのが楽しかった。妊娠週数にあわせてどのような症状が出るのかということや自分の気持ちを書くことができ、また自分の将来を前向きに捉えることができる機会だったため、印象に残る内容だった

・母性看護学Ⅱは、妊娠期・分娩期・産褥期・新生児期の看護を中心に展開する内容ですので、イメージしやすいよう、動画を取り入れています。母子健康手帳の記入に関しても、ご自身の将来を考えるきっかけとなったというコメントから、次年度についても導入していきたいと思っています。

結果全体に対するコメント

・概ね4.5以上の評価となっていることや自由記載に書かれている内容もふまえて、次年度に向けてもより学びの深まるような授業を行っていきたいと思います。予習・復習については、母性看護学Ⅰと同様に次回の講義内容の提示や復習課題の取り組み方に関して考慮していきたいと思っています。

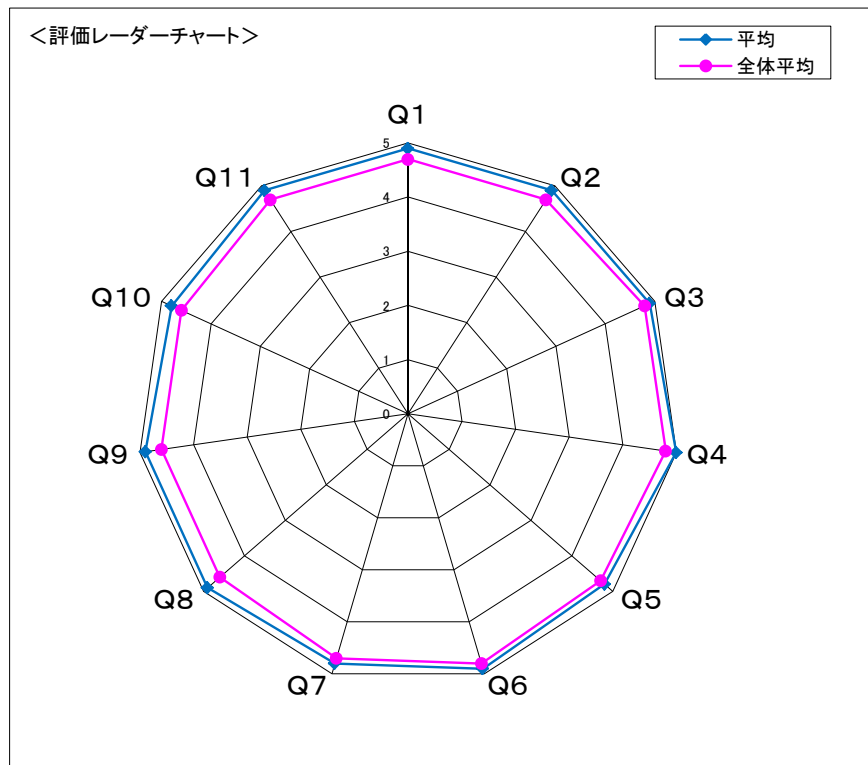
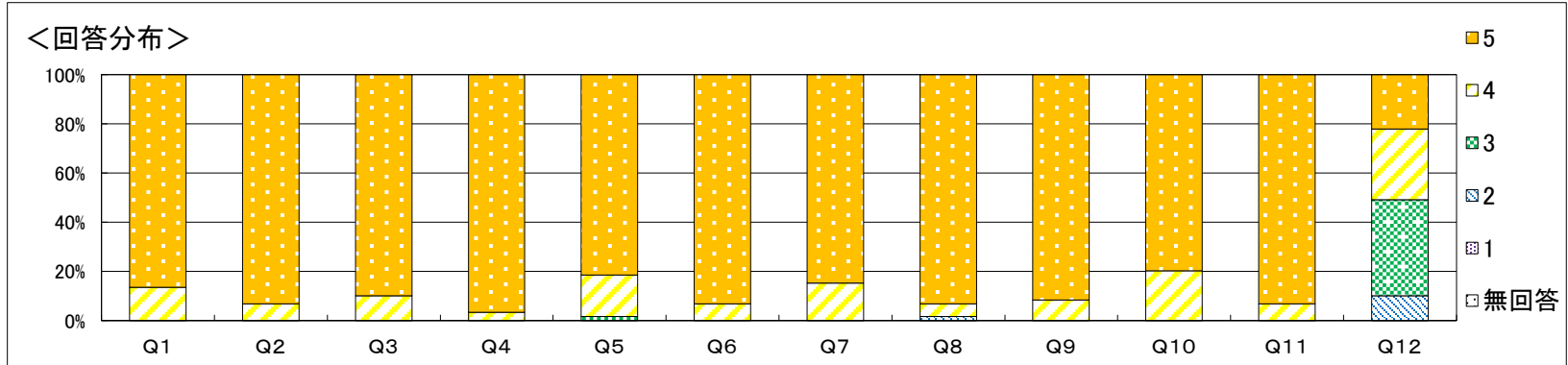
・回収率が低いことから、次年度は最終講義の際に、記入する時間を設けることを検討したいと思っています。

科目名	(100022) A07310母性看護学Ⅲ		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	3	回収数	59人
必修・選択の別	必修	回収率	59.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	51	8	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	55	4	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	53	6	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	57	2	0	0	－	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	48	10	1	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	55	4	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	50	9	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	55	3	0	1	－	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	54	5	0	0	－	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	47	12	0	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	55	4	0	0	－	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	13	17	23	6	－	0	3.6	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

グループワークの方法(時間数を含めた)やアセスメントの中間提出については、次年度に向けて学習内容が深まるように改善していきたいと思います。

結果全体に対するコメント

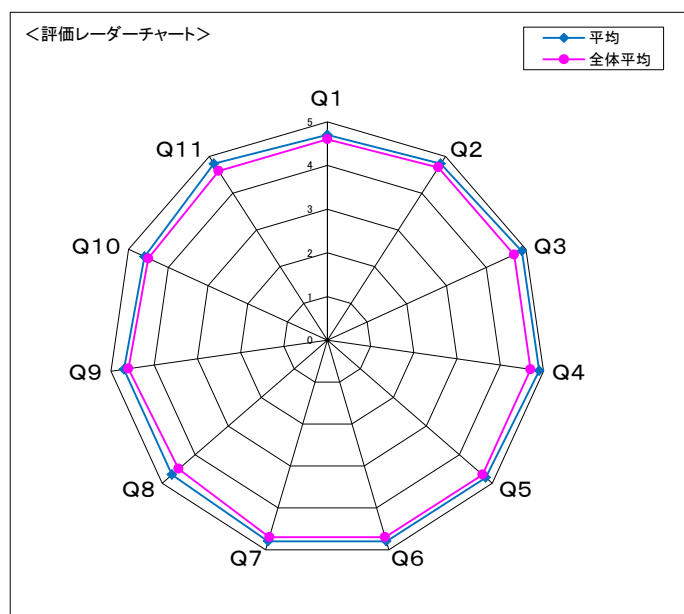
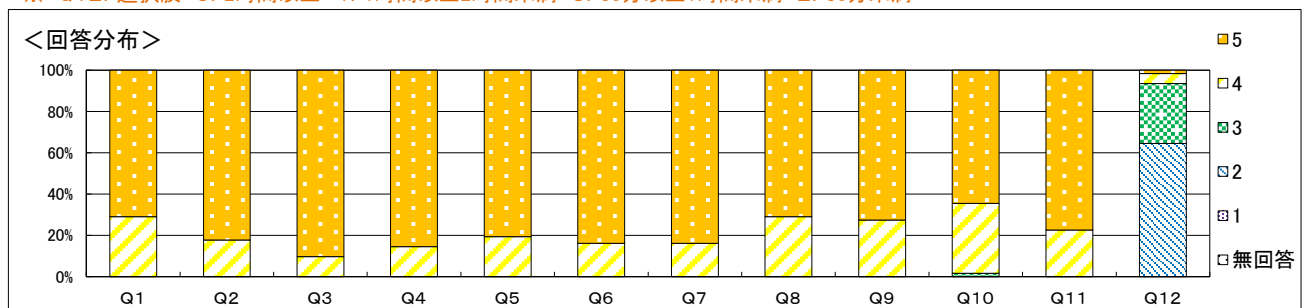
概ね、4.6以上の評価でしたので、さらに次年度に向けて母性看護学における看護過程について実習に結び付けられるようにしていきたいと思います。

科目名	(100145) A07410精神看護学Ⅰ		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	62人
必修・選択の別	必修	回収率	62.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・面白かった
- ・CNSのお話もたにになった。
- ・精神の実習へのハードルが下がった気がした。
- ・精神科病棟の様子を知ることができた。
- ・レジュメを配ってくれてよかった。
- ・実際の例を上げた説明がよくかった。
- ・学生同士の交流ができてよかった。
- ・ミニテストの回答を詳細に説明してほしかった。

精神看護学はイメージがしにくい科目であるため、実例を出すことや学生同士のディスカッションによって意識を理解を深める作業を取り入れたことが効果的だったと考える。またCNSの講義で精神医療の幅広さを伝えられた点も良かったと考える。その結果として、精神看護実習の不安の軽減や精神医療の理解の高まりにつながったと考える。また、改善点として、ミニテストの解説を詳しくしてほしいとのコメントがあったため、次年度はより具体的なフィードバックを行う。

結果全体に対するコメント

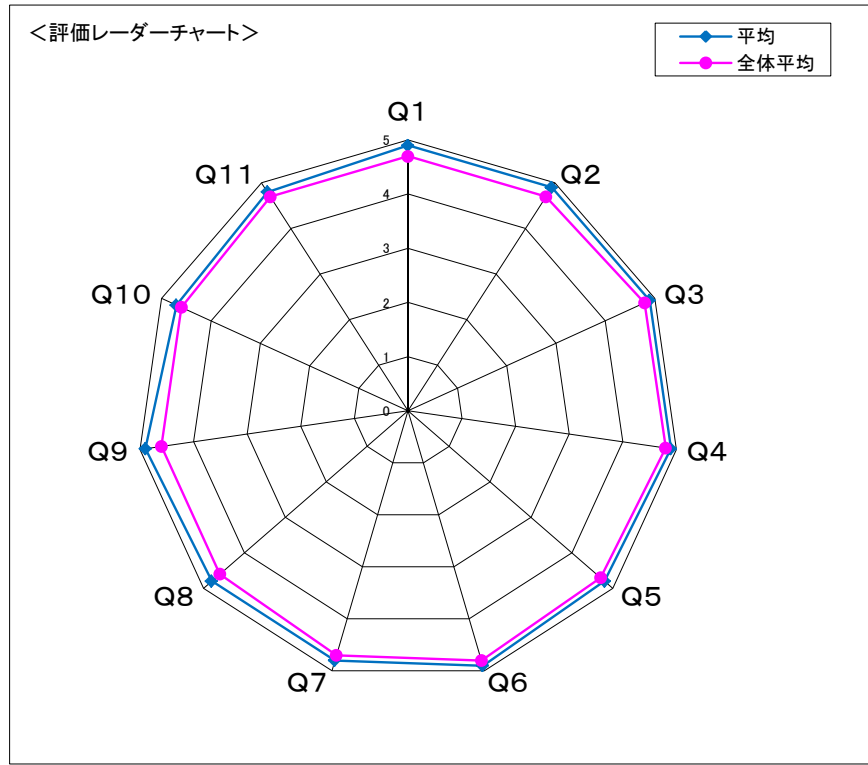
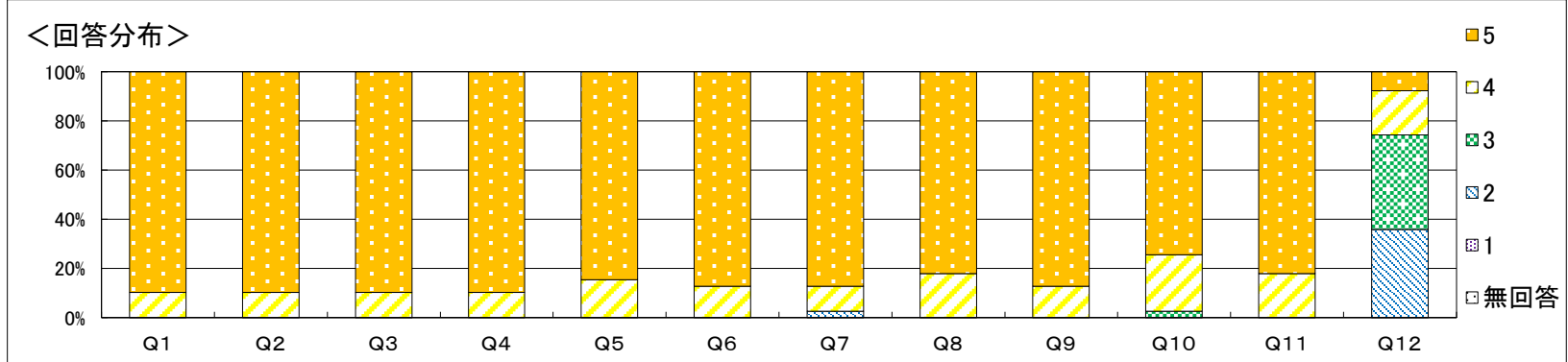
全ての項目が全体平均より高い点数であった。精神看護学の関心を高めるための取り組みとして実施したCNSの講義やより実践的な内容を取り入れた講義を行ったことが良かったのかもしれない。ポジティブな評価については次年度も継続をする。講義科目であるが、次年度もアクティブラーニングを取り入れた講義とする。

科目名	(100023) A07510精神看護学Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	3	回収数	39人
必修・選択の別	必修	回収率	39.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	35	4	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	35	4	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	35	4	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	35	4	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	33	6	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	34	5	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	34	4	0	1	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	32	7	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	34	5	0	0	－	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	29	9	1	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	32	7	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	7	15	14	－	0	3.0	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

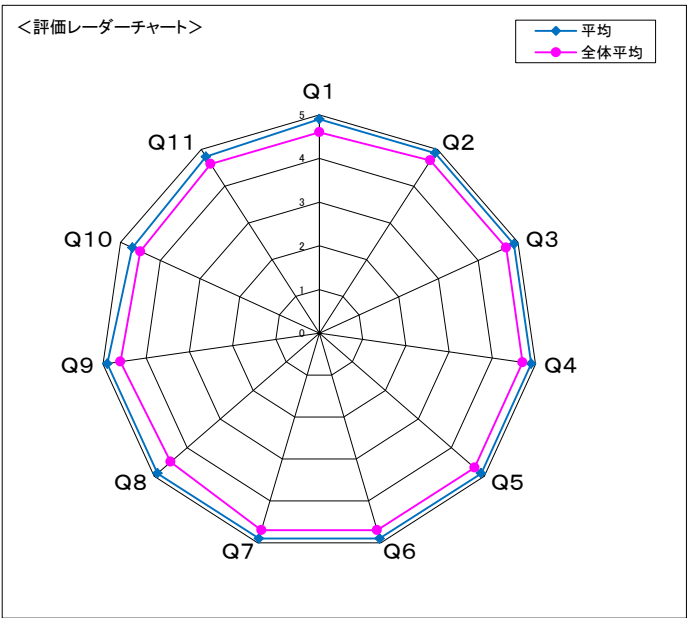
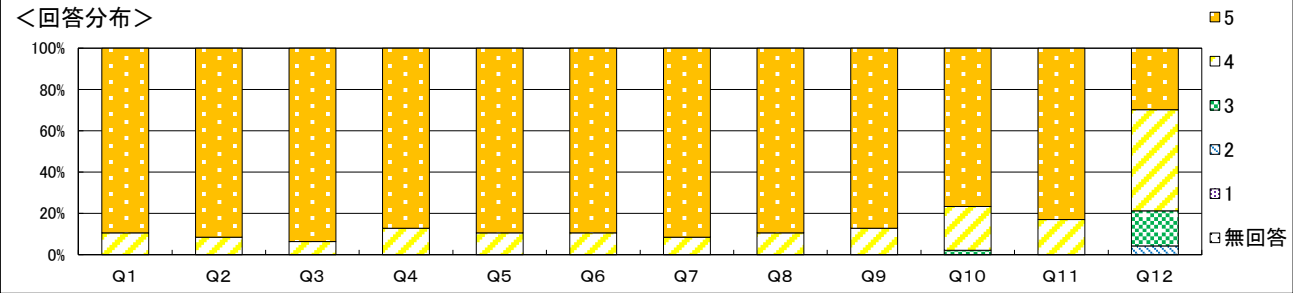
結果全体に対するコメント
予習・復習時間が学生さんにより大きく異なることがわかりました。できるだけ予習・復習内容を提示できるよう工夫したいと思います。

科目名	(100146) A07610精神看護学Ⅲ		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	3	回収数	47人
必修・選択の別	必修	回収率	47.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	42	5	0	0	－	0	4.9	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	43	4	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	44	3	0	0	－	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	41	6	0	0	－	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	42	5	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	42	5	0	0	－	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	43	4	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	42	5	0	0	－	0	4.9	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	41	6	0	0	－	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	36	10	1	0	－	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	39	8	0	0	－	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	14	23	8	2	－	0	4.0	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

アセスメントを少しずつ実施したことがよかったという意見がありましたので、次年度にも参考にしたいと思います。また、フィードバック資料の配布を希望するコメントがありました。授業のたびにいつでも質問や確認に来るよう呼びかけました。実際に多くの学生さんが質問にいらしたり資料を確認し、質問をされていかれました。是非、積極的に行動していただきたいと思っています。

結果全体に対するコメント

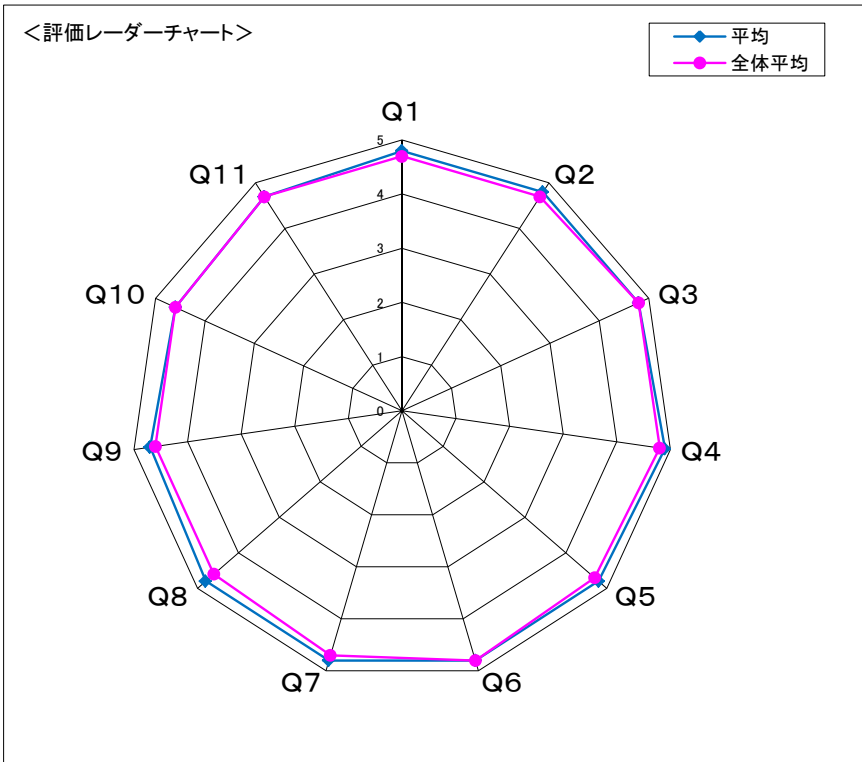
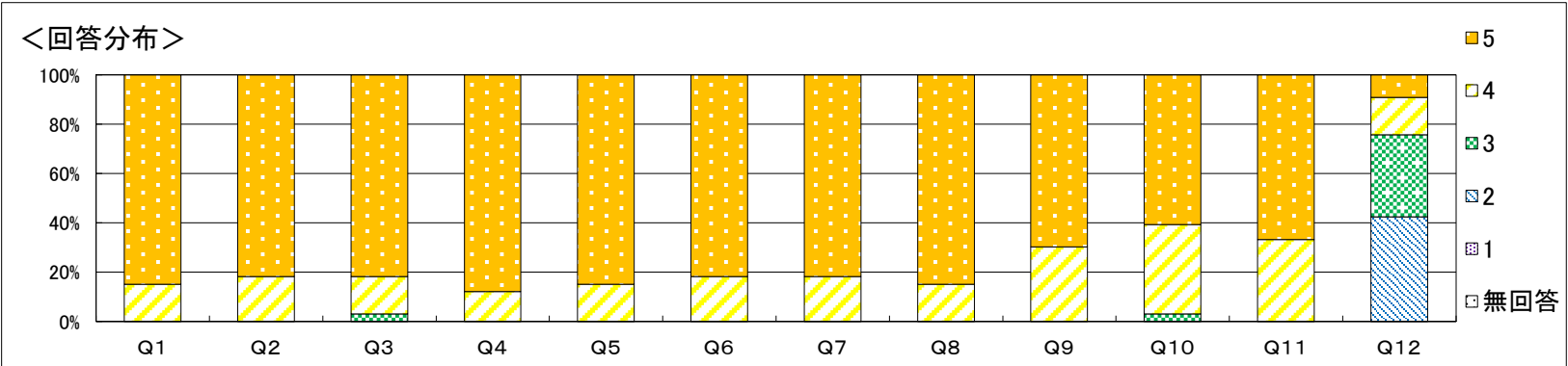
予習復習時間が30分未満の学生さんがいました。今年度は予習が必須の授業を実施しましたので、次年度は復習にも力を入れられるよう工夫したいと思います。

科目名	(100024) A07710在宅看護学 I		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	3	回収数	33人
必修・選択の別	必修	回収率	33.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	28	5	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	27	6	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	27	5	1	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	29	4	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	28	5	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	27	6	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	27	6	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	28	5	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	23	10	0	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	20	12	1	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	22	11	0	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	5	11	14	－	0	2.9	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

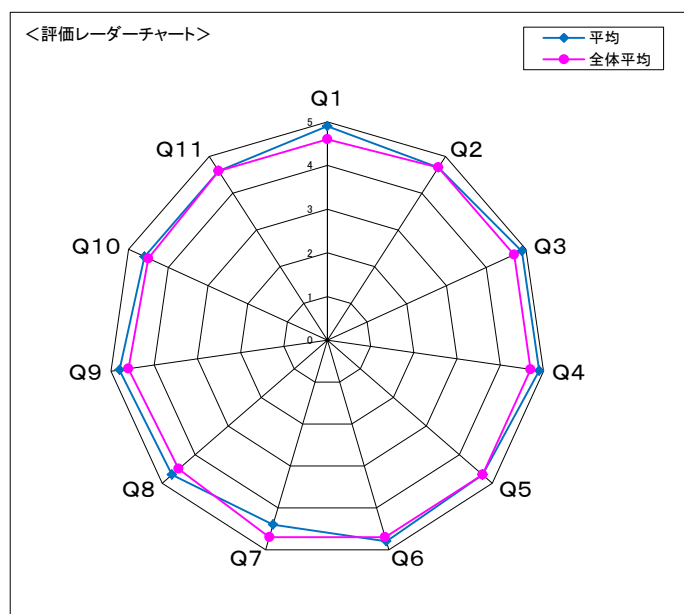
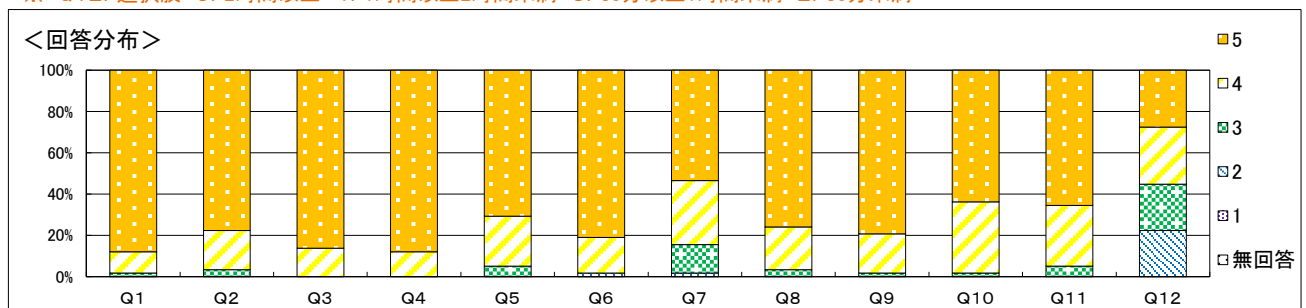
概ね、在宅看護の授業に向かいあて、受けてくれたのではないかと思います。次年度の在宅看護学臨地実習が楽しみです。
回答数が少ないことが残念です。

科目名	(100147) A07810在宅看護論Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	3	回収数	58人
必修・選択の別	必修	回収率	58.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

課題が多いとのコメントが多かったです。他の科目の課題も重なり、短期間に集中しての課題が多いと感じていることだと思います。12月初めて、3年生後期の実習における看護過程の考え方と在宅看護過程の考え方が異なるため、皆さんの理解を促すにはどうしたら良いかと検討し、現在の方法をとっています。看護診断におけるリスク型の考え方から脱却してもらい、リスク型で留めない、その先を考えたもらうためにも自己学習とグループワークとその後の看護過程の提出が必要です。授業には事前学習と事後学習が当然ですので、決して多くはないです。今後に繋がります。皆さん、頑張ったということの結果は表に繋がっていると思いませんか？できていましたよ！在宅看護学Ⅱから実習に結び付けるためには不要なものはないと考えています。実習が楽しみですね。

結果全体に対するコメント

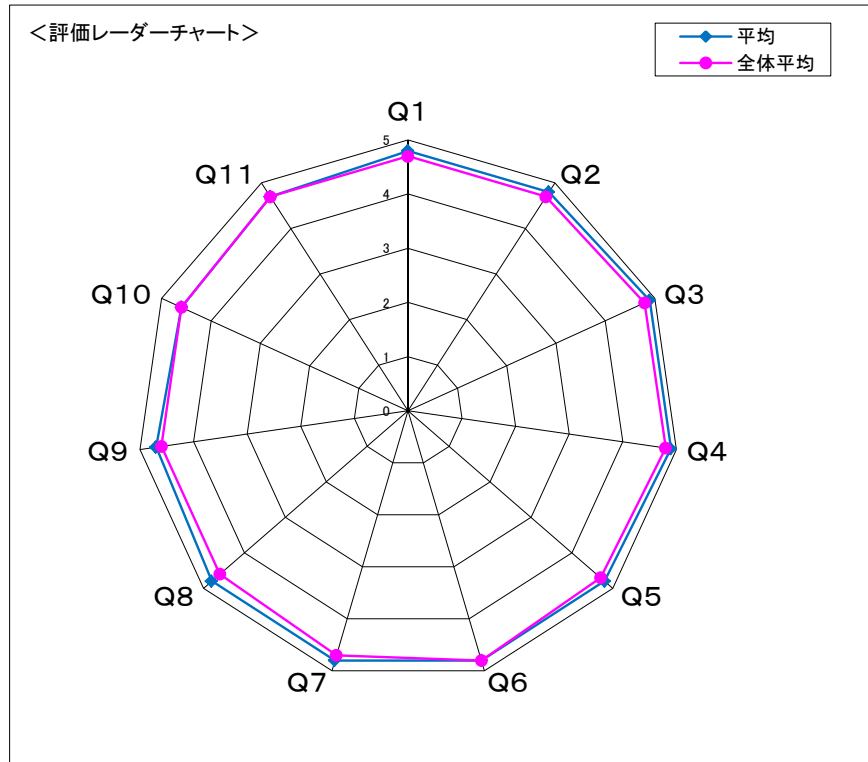
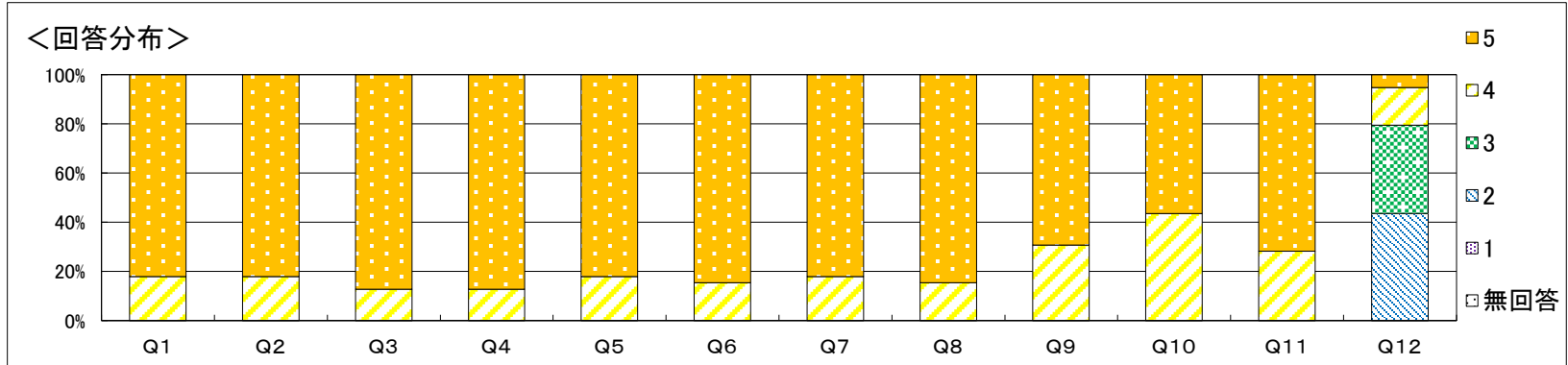
教員から思い切り否定されたという意見が気になりました。そのようなことがあった時は教員から伝えるに伝えなくてもいいかったのではないかと思います。教員も人が入らずで、助言のつもりも思いっきり指導で当たっていたのかもかもしれません。4年次には実習が授受していますので、点検がいかにいいことがあった場合も、納得できずで、教員等に食いついて、詰問しません。授業のはじめに評価の観点から添削して、その評価を認めるように、授業の最後には必ず添削をします。何となくの科目で重要なものが理解できないまま、実習でも同じで、なので、是非確認するようにはしています。アセスメントの一人ひとりのフィードバックは中々難しく、全体(グループワークのクラスごと)に考え方を伝えていたかと思います。

科目名	(100025) A07910家族看護学		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	3	回収数	39人
必修・選択の別	必修	回収率	39.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	32	7	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	32	7	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	34	5	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	34	5	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	32	7	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	33	6	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	32	7	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	33	6	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	27	12	0	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	22	17	0	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	28	11	0	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	6	14	17	－	0	2.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

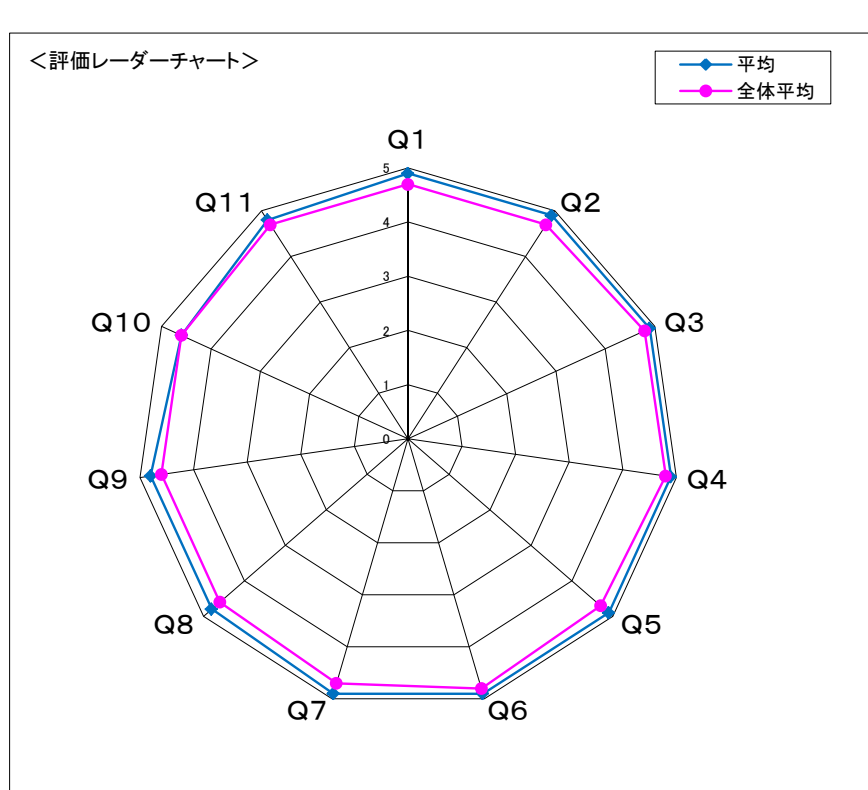
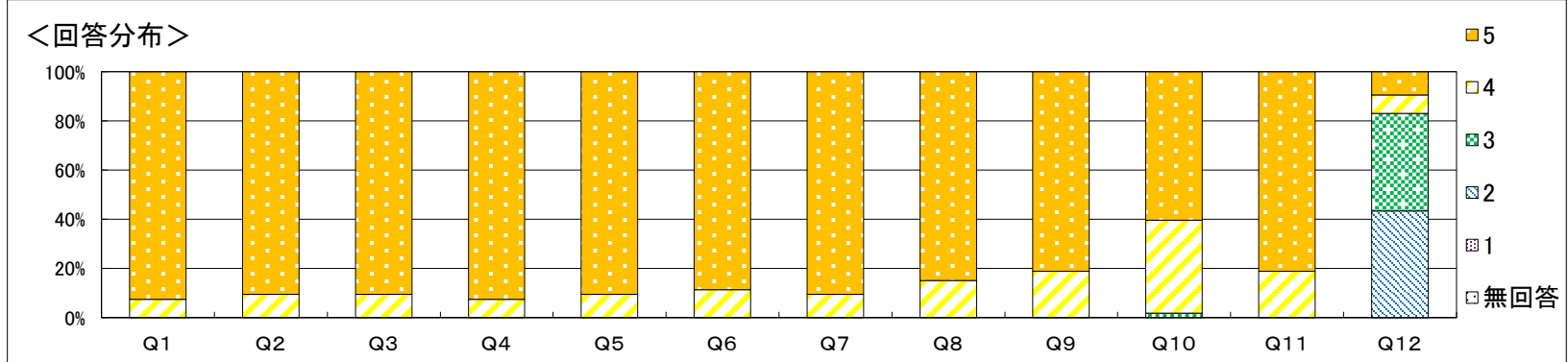
結果全体に対するコメント
イメージしにくく、難しい科目であったが、授業の理解度を含め、すべてに渡り、学生さんが真摯に授業に取り組んでくれたと思います。

科目名	(100026) A08010医療安全		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	3	回収数	53人
必修・選択の別	必修	回収率	53.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	49	4	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	48	5	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	48	5	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	49	4	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	48	5	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	47	6	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	48	5	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	45	8	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	43	10	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	32	20	1	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	43	10	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	5	4	21	23	－	0	2.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

感染管理認定看護師による講義も含めて、臨床現場での実際の感染管理について具体的に理解し、イメージすることができたとの声が聞かれました。「患者さん、自分、医療スタッフを守る」ために、正しい知識・技術を身につけられるように学び続けてください。

結果全体に対するコメント

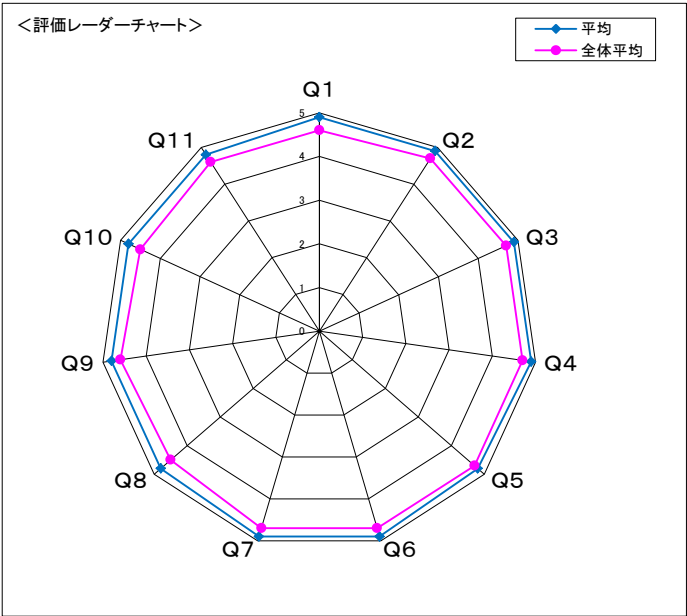
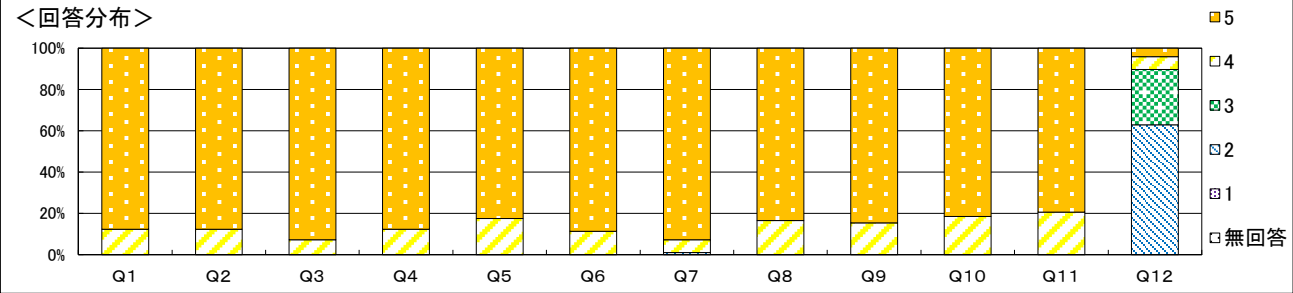
医療安全の講義は今後の実習でより意味づけられ行動化につながっていきますので、学びを生かしてってください。

科目名	(100148) A08110多職種連携(看護)		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	1	回収数	97人
必修・選択の別	必修	回収率	96.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	85	12	0	0	0	0	4.9	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	85	12	0	0	0	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	90	7	0	0	0	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	85	12	0	0	0	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	80	17	0	0	0	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	86	11	0	0	0	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	90	6	0	1	0	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	81	16	0	0	0	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	82	15	0	0	0	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	79	18	0	0	0	0	4.8	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	77	20	0	0	0	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	6	26	61	0	0	2.5	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

講義を通して、多職種連携の重要性やそれぞれの職種の役割・機能などを理解することができたとの感想をいただきました。また、グループワークを通して、考えを共有し、新しい視点からの気づきを得る機会となり、メンバー間のコミュニケーションも深まったとのとても多くの声がありました。講義やグループワークで学び深まった知識をもとに、今後の実践へ積極的に活かしていってください。

グループワークにおいて、全員が積極的に参加し、それぞれの役割を果たすことは非常に重要です。その中で、意見交換が難しかったり、一部のメンバーの積極性に差がみられることがあったことについて、真摯に受け止め、より良い学習環境を整えていきたいと思います。

結果全体に対するコメント

グループワーク成果発表会では、良くまとめられおり、素晴らしかったです。

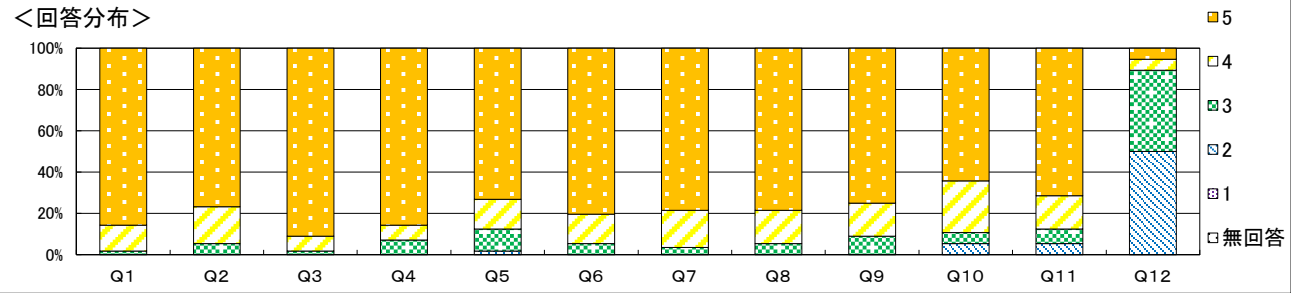
科目名	(100149) A08210多職種連携演習(看護)		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	3	回収数	56人
必修・選択の別	必修	回収率	56.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

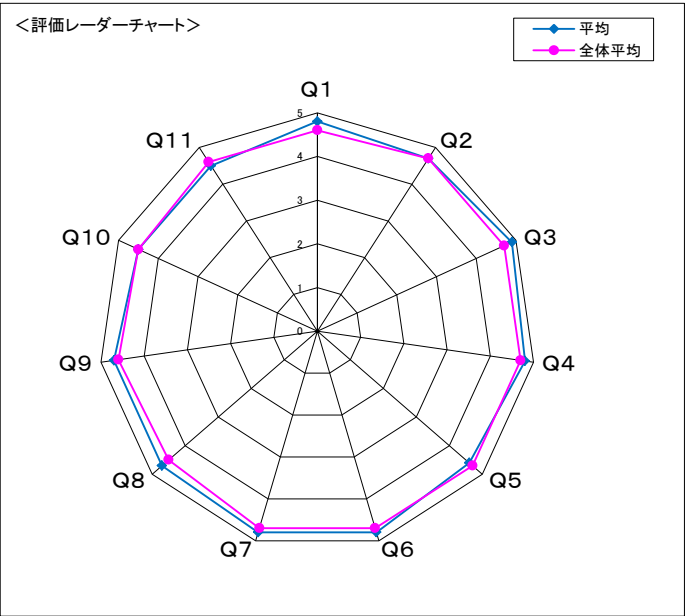
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	48	7	1	0	0	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	43	10	3	0	0	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	51	4	1	0	0	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	48	4	4	0	0	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	41	8	6	1	0	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	45	8	3	0	0	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	44	10	2	0	0	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	44	9	3	0	0	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	42	9	5	0	0	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	36	14	3	3	0	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	40	9	4	3	0	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	3	22	28	0	0	2.7	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

「お互いの専門性を知ることができ、多職種での連携の必要性を感じた」、「レポートの説明が丁寧だった」という意見の一方、「提示された課題(事例)を考えるのがむずかしかった、両学科での連携がむずかしかった」、「最終レポートが書きにくかった」等改善を求める意見があった。事例を見直し、看護学科・栄養学科が連携をとれるように、ワークの事前説明を充実させるなど改善に努めます。

結果全体に対するコメント

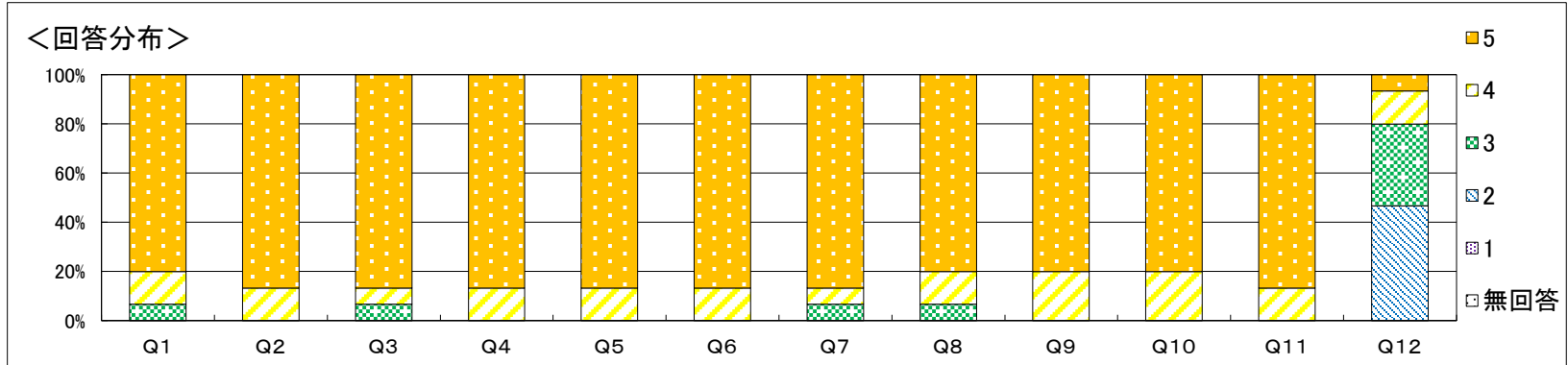
事例から読み解く人物像、患者は何を求めているのか、支援内容など看護・栄養の視点から意見が出ており、グループごとの発表にも反映されていました。

科目名	(100030) A08210看護倫理		
学科	看護学科	履修者数	95人
学年	4	回収数	15人
必修・選択の別	必修	回収率	15.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	12	2	1	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	13	2	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	13	1	1	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	13	2	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	13	2	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	13	2	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	13	1	1	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	12	2	1	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	12	3	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	12	3	0	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	13	2	0	0	－	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	5	7	－	0	2.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



<評価レーダーチャート>

自由記載に関するコメント

楽しく学ぶことができた。わかりやすかった、との評価をいただき、大変うれしく思います。

結果全体に対するコメント

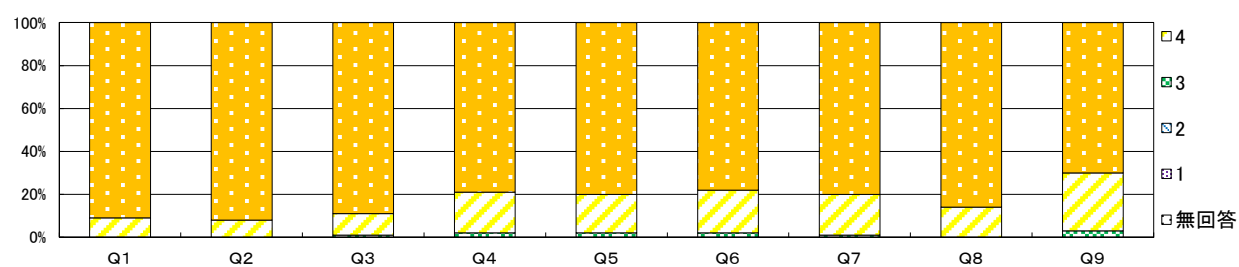
回収が少なく残念でした。ほとんどの項目が平均以上の高評価をいただき、うれしい限りです。4年生の4月は実習前ということで授業が集中しており、予習復習の時間が少なかったのは仕方がないと考えています。

科目名	(300012) A08410基礎看護学臨地実習 I		
学科	看護学科	履修者数	104人
学年	1	回収数	100人
必修・選択の別	必修	回収率	96.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

＜回答分布＞



＜評価リーダーチャート＞



自由記載に関するコメント

病院・施設実習の実習を通して、看護師の業務の流れや実践的なコミュニケーションを観察したり、ケアの一部に参加することで、より具体的な学びに繋がったとの声が多くありました。実習を通して看護師の役割や目標達成の重要性を実感し、実際の臨床での学びが皆さんの将来の目撃体験に重要なこと geworden ました。また、実習記録に対するフィードバックを通じて、自ら学習課題を明確にし、改善点を理解するよい機会となったとの声もたくさんいただきました。今回の実習が、皆さんの学びに大きく貢献できたことを大変嬉しく思います。今回の学びを今後の学習や実習につけていってください。

結果全体に対するコメント

・評価記録は1枚では書ききれないとの意見がありました。学び深く、印象に残る実習であったことが伺えます。記録用紙の枚数を増やすのは学生さんの負担も大きくなりますので、実習の成果として発表の際に盛り込んでもいいと思います。

・オリエンテーションを早めにほしいとの意見がありました。病院・施設との最終調整が必要なため、難しいところもありますが、学生さんにとって必要な情報は随時お伝えするようにします。

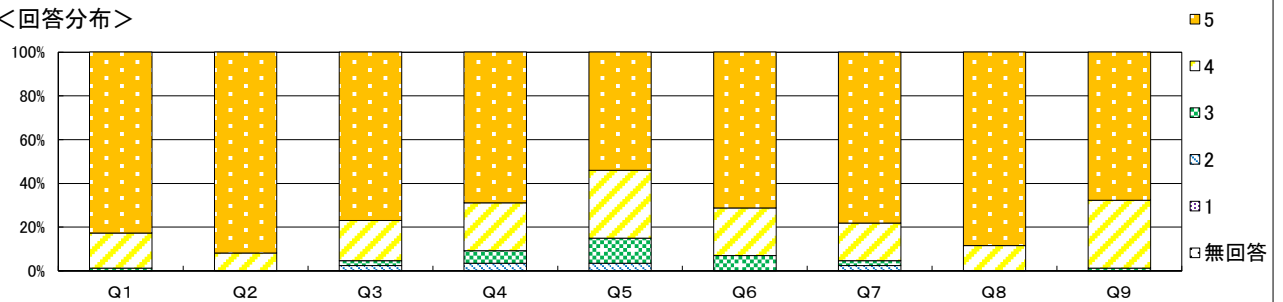
・実習記録提出時間の延長の希望がありました。体調管理の観点から、その日のうちに記録の記載を終えて早めに就寝してほしいとの意図があります。そのため、今のこの時間延長は考慮しておきません。

科目名	(300013) A08510基礎看護学臨地実習Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	2	回収数	87人
必修・選択の別	必修	回収率	85.3%

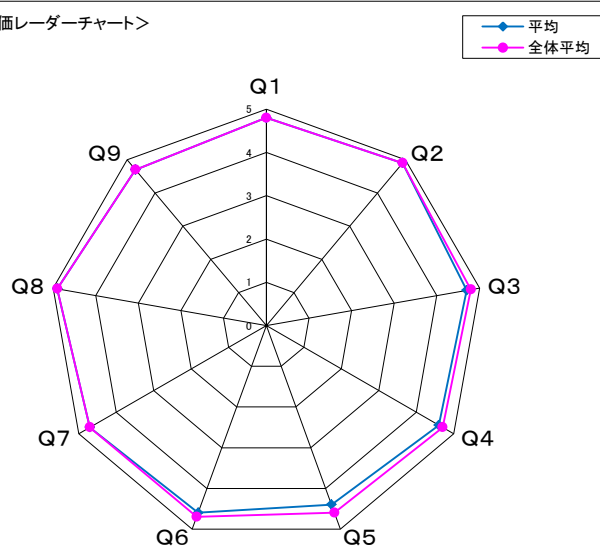
項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

＜回答分布＞



＜評価レーダーチャート＞



自由記載に関するコメント

記録の書き方は次年度オリエンテーションではもう少し時間を割いて説明します。また、実習要綱にも説明を加え提示します。記録の量や記録提出は、全員が同様に進められるものではないと思っています。施設や担当患者さんの状況による事情を踏まえ、教員は皆さん個々の状況に合わせて指導し助言します。よく聞いて、確認し理解につけてください。実習指導につきましてもは、実習要綱に順じ、指導要領がなくては、認識と方法を共有しています。実習間で、同じ指導、同じ内容の質問であるにも関わらず教員の指導に齟齬を感じる状況は、施設毎、学生毎に背景が異なるからです。実習中、仲間と励ましあいながら進めることはとても良いのですが、学生個々が置かれている状況は異なるということも認識してください。実習配置を早くに知れたいということに対しては、オリエンテーションでも説明しましたが、感染等での流動的対応、先方の事情があること、学生状況の変化等を鑑み、夏季休暇前にはお知らせすることでの様々な混乱を懸念しています。ご了承ください。

結果全体に対するコメント

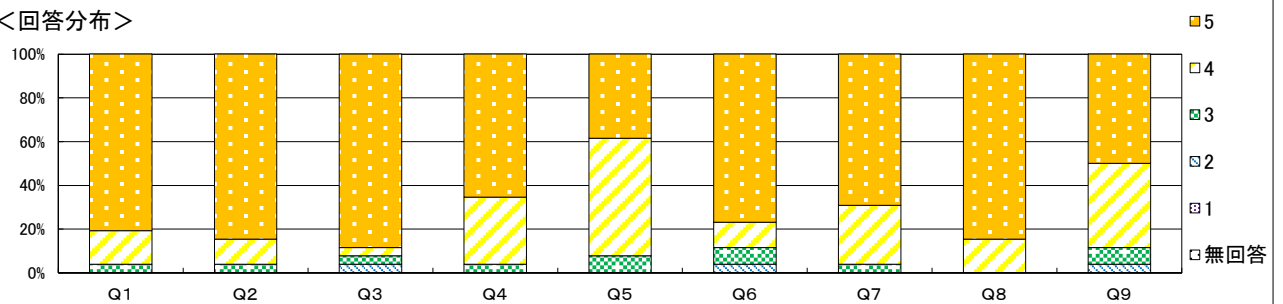
基礎実習Ⅱでは1年次からのすべての授業内容の理解、知識とテクニック、態度を備えて、初めて看護学生として病院実習で学ぶ準備ができたといえます。事前準備と実習中の看護学生の困難、知識だけでは対応できない状況、睡眠不足などから生じた不満や苦しみ、困難な状況下で看護学生が抱える困難を克服するために、この実習Ⅱでも、看護学生が抱える困難の達成度は個別であり一生懸命頑張ったが目標達成には少し足りない方もあったようです。これから自己課題をもっと進捗してください。箇々の努力や見えない姿勢も拝見できてうれしかったです皆さんの姿勢は教員の励みにもなっています。

科目名	(300014) A08610成人看護学臨地実習 I		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	3	回収数	26人
必修・選択の別	必修	回収率	26.0%

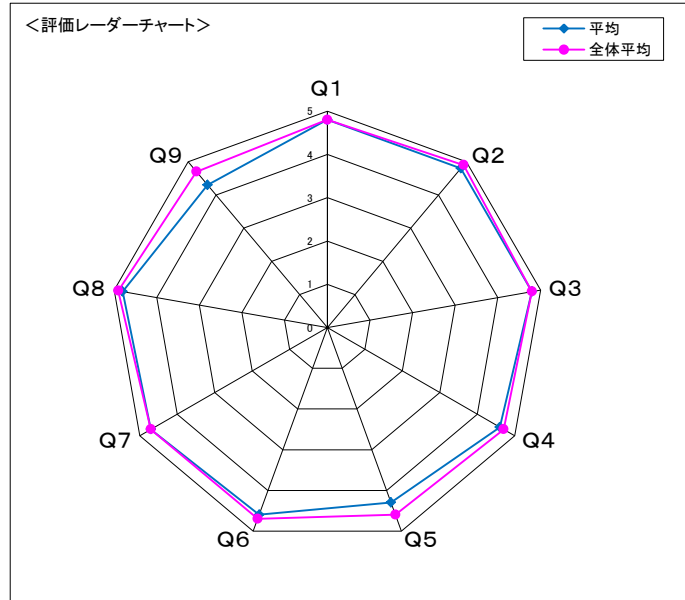
項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

＜回答分布＞



＜評価リーダーチャート＞



自由記載に関するコメント

よかった点：一緒に行動計画を立ててくれた。指導の仕方はとても分かりやすく、優しかった。との標記があった。改善してほしい点：記録物の書き方や指導方法、評価などについての不満があった。また、実習中や面談中の指導について学生の自己評価と教員の評価にギャップがあり不満が寄せられた。記録物の書き方についても説明を詳しくしてほしいなどの意見があった。また、病棟の指導者と教員の連携がとれていないなどの指摘があった。これらの点については、教員、インストラクター、指導者の間での認識を統一して関わる必要がある。また、タイムリーな学生指導につとめるよう改善する必要がある、来年度に向けて課題とする。

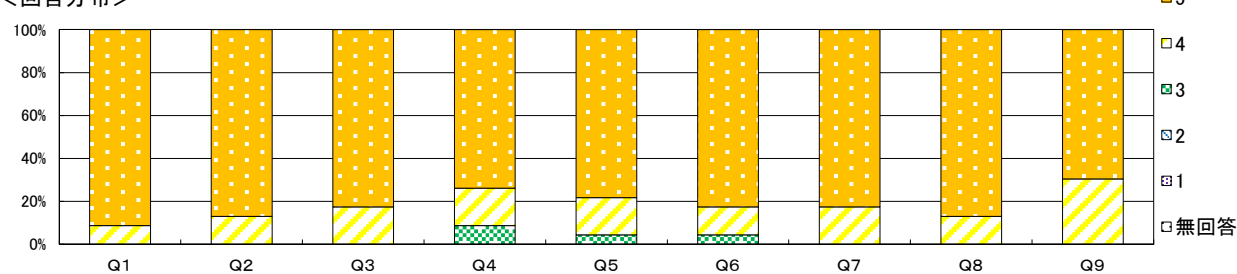
結果全体に対するコメント

すべての項目において全体評価を下回ってはいるものの、平均は4.0を上回っており、満足度は高かったと評価できる。実習の特性として同一の状況は準備できないため、教員と指導者との連携を高め、さらに満足感の高い実習ができるよう今後に向けて準備を行う。

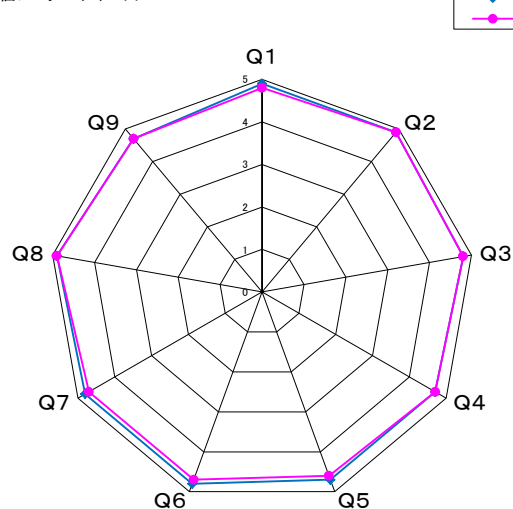
科目名	(300015) A08710成人看護学臨地実習Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	3	回収数	23人
必修・選択の別	必修	回収率	23.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

＜回答分布＞



＜評価リーダーチャート＞



自由記載に関するコメント

【良かった点】・指導教員が記録物の修正について丁寧に細かく指導して下さい、満足できる実習ができた。

【改善して欲しい点】

- ・アシスタント、関連図、全体像の書き方について、成人実習Ⅰでの指導内容と全く違い混乱した。統一してほしい。
- ・病院の指導者と教員で指導内容が異なり、混乱している学生がいたため一致させてほしい。
- ・病棟に配置する学生は時間内に1人1人平等に指導できる人数にしてほしい。実習時間延長の常態化や学生への指導時間に偏りが生じないようにしてほしい。

【回答】

記録物の書き方や臨床指導者と教員の指導内容は統一を図るとともに納得できる説明となるよう、また実習終了時間や指導時間の偏りについても改善に努めます。

結果全体に対するコメント

9項目中5項目が全体平均と同じ、Q1. オリエンテーションの内容、Q5. 課題や記録物の量、Q6. 相談や質問ができる体制、Q7. 教材・参考文献の提示の4項目については全体平均を0.1上回る結果となり、回答率が23.0%と低い状況ではあるが、かなり良い評価であった。

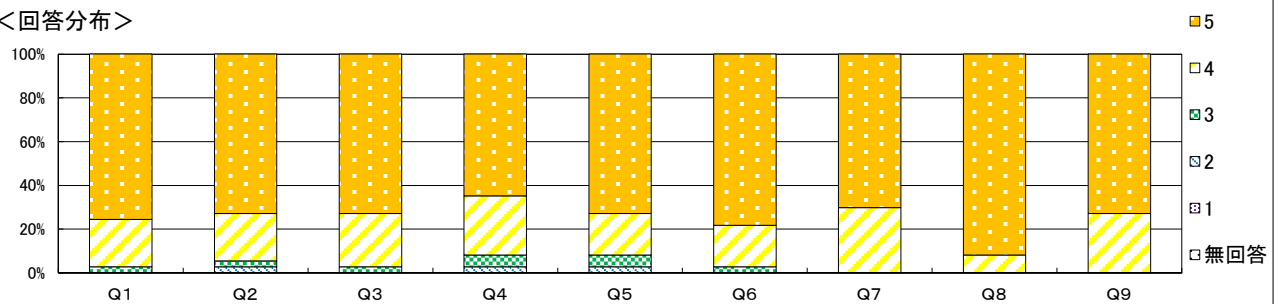
Q8. 積極的な取り組み、Q9. 目標の達成状況の結果より、達成度の自己評価も高い結果となった。

科目名	(300016) A08810老年看護学臨地実習 I		
学科	看護学科	履修者数	102人
学年	2	回収数	37人
必修・選択の別	必修	回収率	36.3%

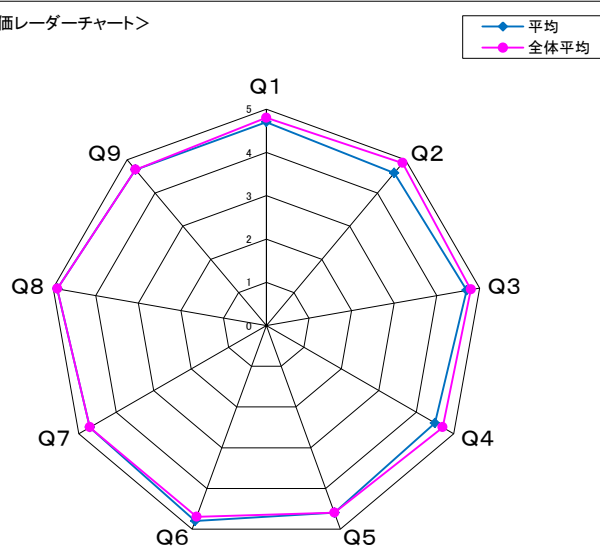
項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

＜回答分布＞



＜評価リーダーチャート＞



自由記載に関するコメント

- ・事前の打ち合わせ通りにいかず、施設の指導体制によって得られる情報が異なり、授業と同じアセスメント様式では対応できませんでした。その点を考慮した評価はしていますが、次年度に向けて課題内容の見直しを行います。
- ・要項記載の通り、実習評価は常駐している指導教員と共に行っています。次年度以降、評価の仕方もオリエンテーションに追加していきます。
- ・実習施設の性質上、郊外にあることは変えられませんが、可能な範囲で実習時間を各交通機関の時間帯に合わせるよう配慮していきます。

結果全体に対するコメント

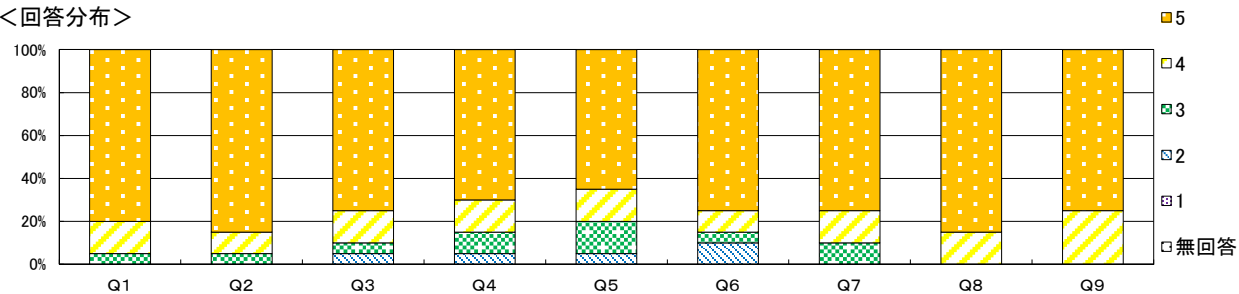
コロナ禍以降、多くの施設が人員不足となっており、全ての施設の指導体制を統一できない実情があります。それらを考慮した実習内容の検討を行いたいと思います。

科目名	(300017) A08910老年看護学臨地実習Ⅱ		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	3	回収数	20人
必修・選択の別	必修	回収率	20.0%

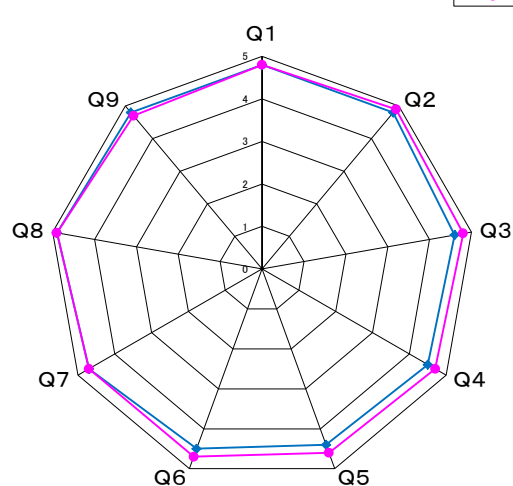
項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

＜回答分布＞



＜評価リーダーチャート＞



自由記載に関するコメント

オリエンテーション内容の精選、記録物、決まりごとの教員間の共有と統一に努めたいと思います。また、実習施設の障壁者枠雇用については必ずしも事前に把握できないこともありますので、気になる事があった際にはすぐに教員に知らせていただくと助かります。教員の直接指導時の言動についてはより良い実習環境が提供できるよう善処したいと思います。

結果全体に対するコメント

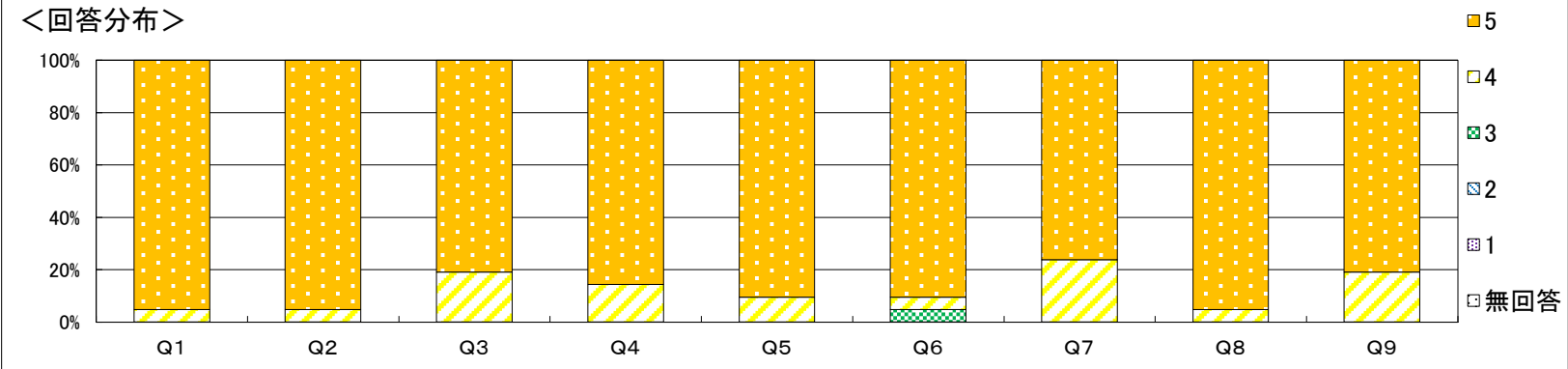
全体平均を下回った項目として教員と指導教員の連携や指導の在り方の課題のご指摘、記録物の負担などがありました。次年度に向け指導体制・指導方法の見直しと記録物の量・内容の妥当性を再検討していきたいと思えます。

科目名	(300001) A08911小児看護学臨地実習		
学科	看護学科	履修者数	95人
学年	4	回収数	21人
必修・選択の別	必修	回収率	22.1%

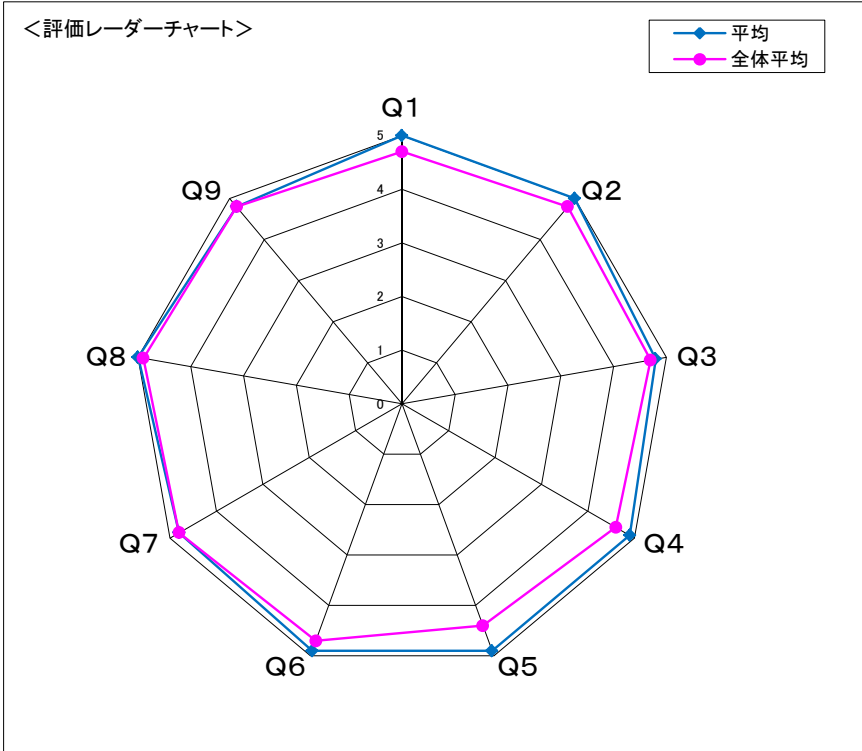
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	20	1	0	0	－	0	5.0	4.7
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	20	1	0	0	－	0	5.0	4.8
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	17	4	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	18	3	0	0	－	0	4.9	4.6
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	19	2	0	0	－	0	4.9	4.4
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	19	1	1	0	－	0	4.9	4.7
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	16	5	0	0	－	0	4.8	4.8
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	20	1	0	0	－	0	5.0	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	17	4	0	0	－	0	4.8	4.8

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・インストラクターの先生方がとても親身に指導してくれた。

・記録の書き方が、良かった。

・北海道医療センターに小児が少なく不平等

・小児看護の専門家は、言語的コミュニケーションが未発達の子どもを対象としているので、人のニーズを把握するのが得意なのかもしれません。

・丁寧な学習とアセスメントは、学生個々の自主性に任されていますので、注意が必要です。この点は教員も課題と考えています。実習施設の確保により一層努力します。

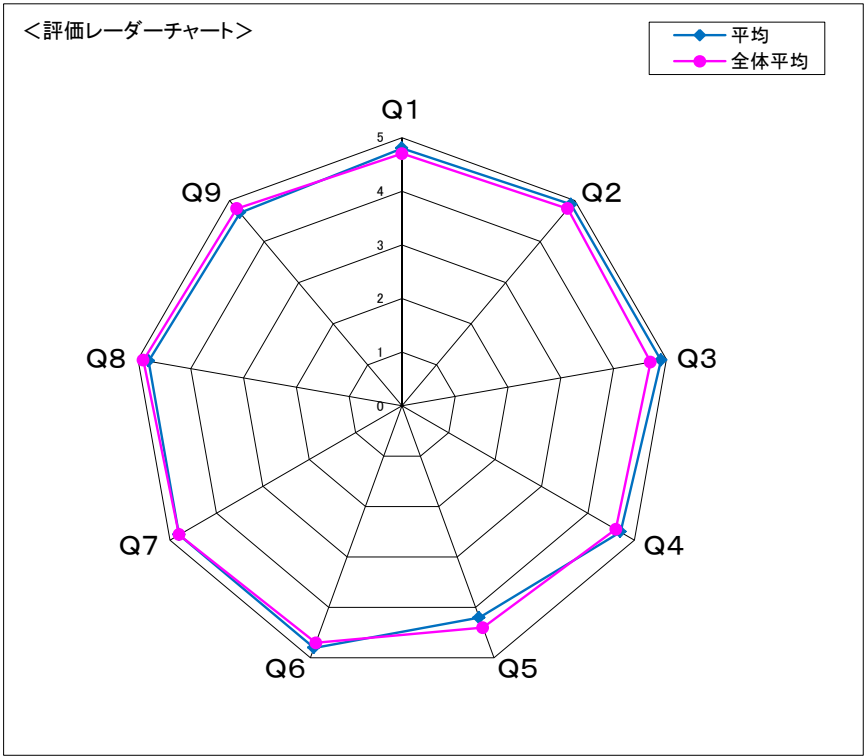
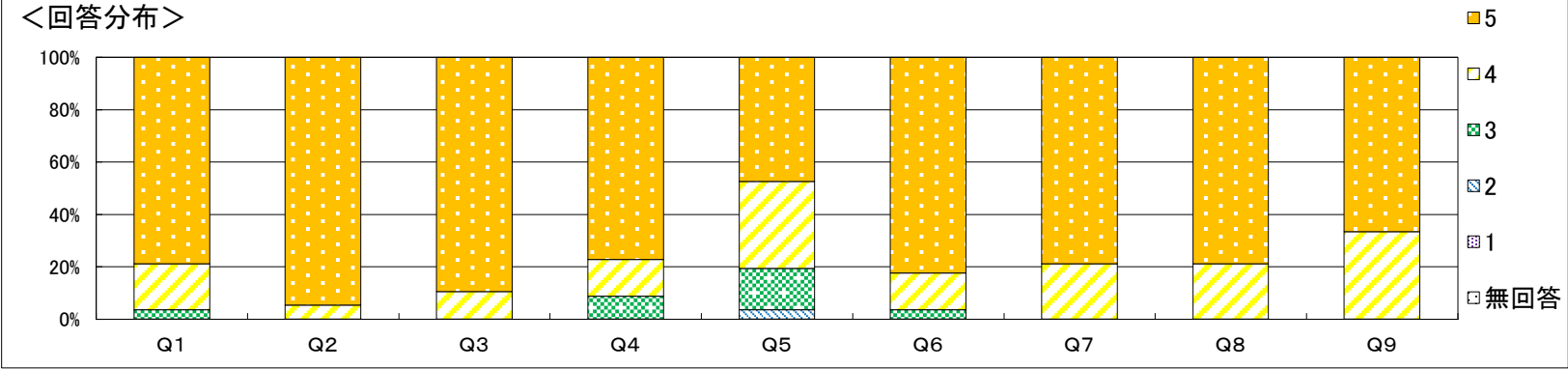
結果全体に対するコメント

大変良い評価で、教員も励みになります。小児看護に関心を持つ方が増えることを願っています。

科目名	(300002) A09011母性看護学臨地実習		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	4	回収数	57人
必修・選択の別	必修	回収率	59.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	45	10	2	0	－	0	4.8	4.7
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	54	3	0	0	－	0	4.9	4.8
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	51	6	0	0	－	0	4.9	4.7
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	44	8	5	0	－	0	4.7	4.6
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	27	19	9	2	－	0	4.2	4.4
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	47	8	2	0	－	0	4.8	4.7
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	45	12	0	0	－	0	4.8	4.8
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	45	12	0	0	－	0	4.8	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	38	19	0	0	－	0	4.7	4.8



自由記載に関するコメント

- ・実習記録物の記載方法や学内実習の方法について、具体的な説明をするよう改善します。
- ・記録用紙の書き方について、統一した指導となるよう連携します。

結果全体に対するコメント

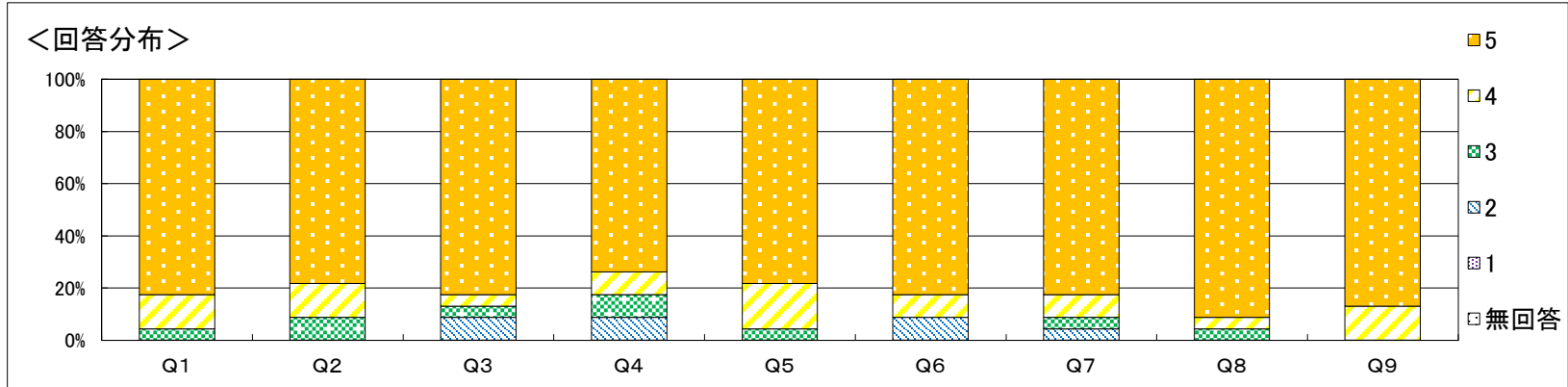
短期間の実習の中で、さらに母性看護学についての理解度が深まるよう実習内容および実習記録の記載について検討します。

科目名	(300003) A09110精神看護学臨地実習		
学科	看護学科	履修者数	95人
学年	4	回収数	23人
必修・選択の別	必修	回収率	24.2%

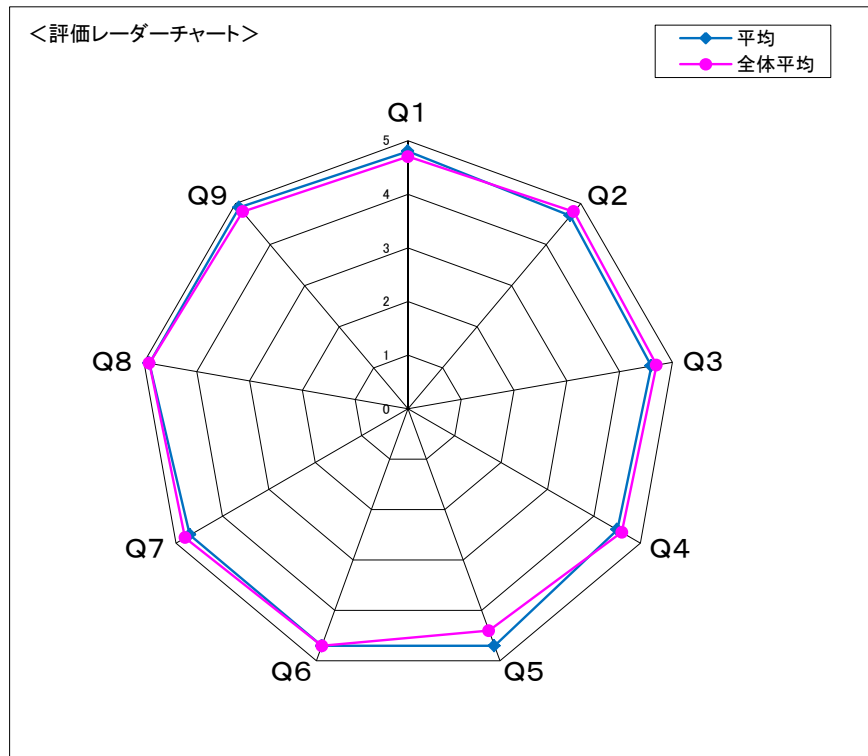
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	19	3	1	0	－	0	4.8	4.7
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	18	3	2	0	－	0	4.7	4.8
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	19	1	1	2	－	0	4.6	4.7
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	17	2	2	2	－	0	4.5	4.6
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	18	4	1	0	－	0	4.7	4.4
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	19	2	0	2	－	0	4.7	4.7
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	19	2	1	1	－	0	4.7	4.8
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	21	1	1	0	－	0	4.9	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	20	3	0	0	－	0	4.9	4.8

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

評価は、評価表にのっとり関係者と協議の上行っておりますので、評価者によって基準が異なることはありません。

実習先が多いため専任教員と直接会えないことも多くあります。実習先での困りごとなどは、教員へ連絡するようお願いしておりました。次年度も実習中困ったことがあれば、直ちに連絡してもらえるよう連絡体制を周知したいと思います。

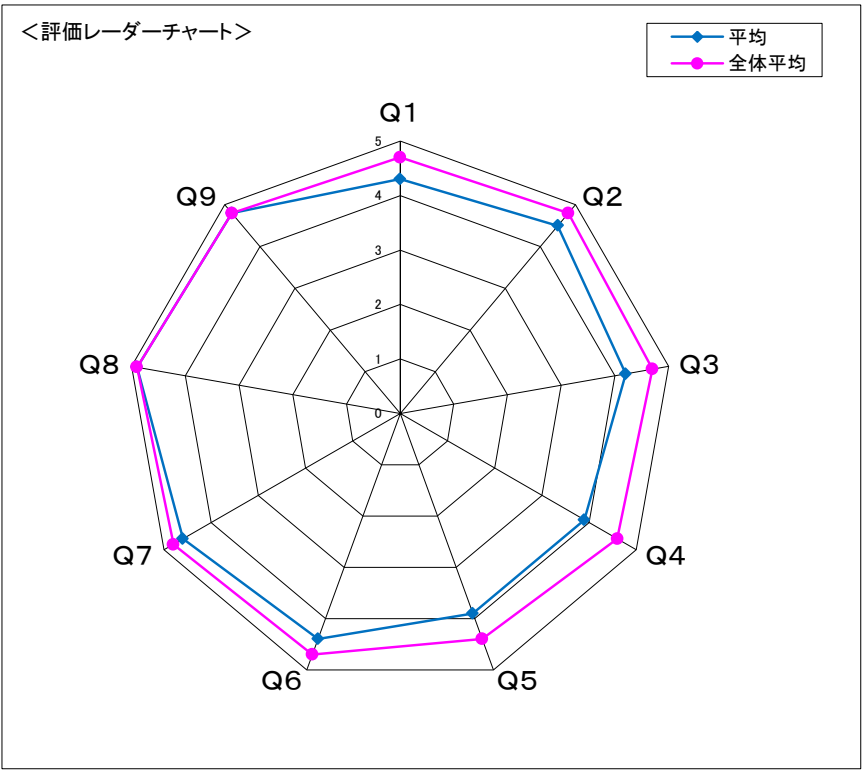
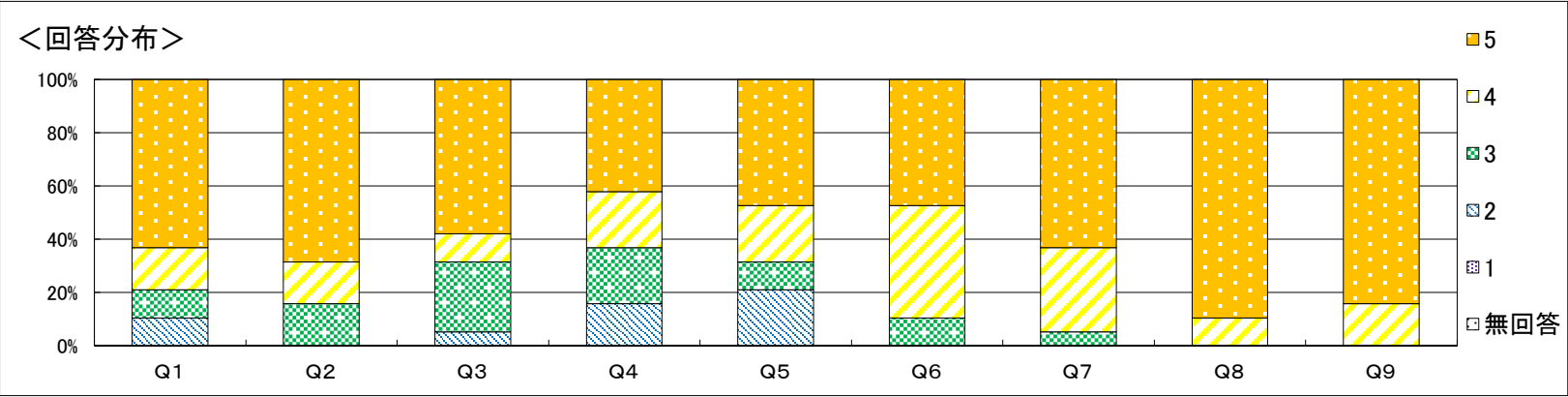
結果全体に対するコメント

施設、指導者との連携を密に取り、困ったことをその日のうちに解決できる体制を強化していきたいと思います。

科目名	(300004) A09210在宅看護臨地実習		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	4	回収数	19人
必修・選択の別	必修	回収率	19.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	12	3	2	2	－	0	4.3	4.7
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	13	3	3	0	－	0	4.5	4.8
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	11	2	5	1	－	0	4.2	4.7
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	8	4	4	3	－	0	3.9	4.6
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	9	4	2	4	－	0	3.9	4.4
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	9	8	2	0	－	0	4.4	4.7
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	12	6	1	0	－	0	4.6	4.8
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	17	2	0	0	－	0	4.9	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	16	3	0	0	－	0	4.8	4.8



自由記載に関するコメント

カンファレンスの回数は、妥当と考えています。少ない訪問回数で学びを深めるためには、他の学生との学びの共有が必要です。実習目標達成に向かって、ディスカッションを通して学びは重要であると考えています。

「消化試合」という言葉を出した教員がいるとのことで、大変申し訳なかったです。少ない専任教員とインストラクター教員との情報交換はされていたのですが、十分とまではできなかったかと反省しております。

施設側の都合で療養者宅までの交通費(往復)が発生してしまった学生さんには、配慮できず申し訳なかったと感じています。他の教員にも審議してもらいましたが、どの実習でも遠方で交通費の負担が大きくなることもあるなど、公平性を保つ点で今後検討の材料にさせていただきます。

結果全体に対するコメント

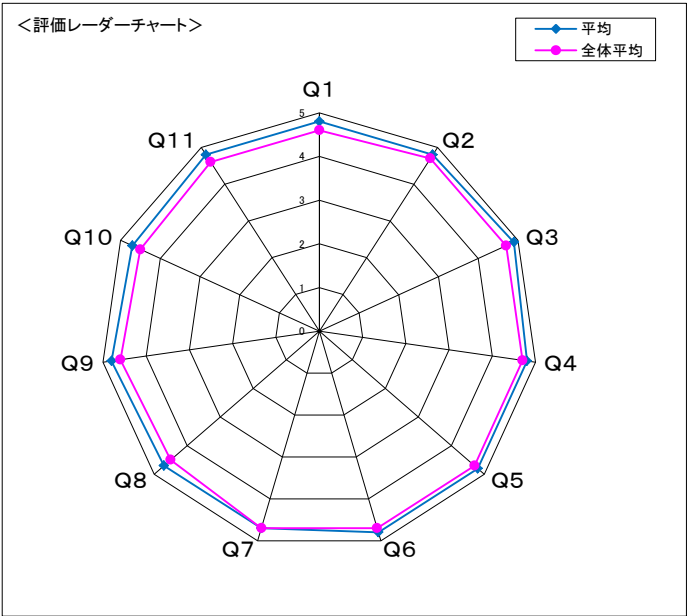
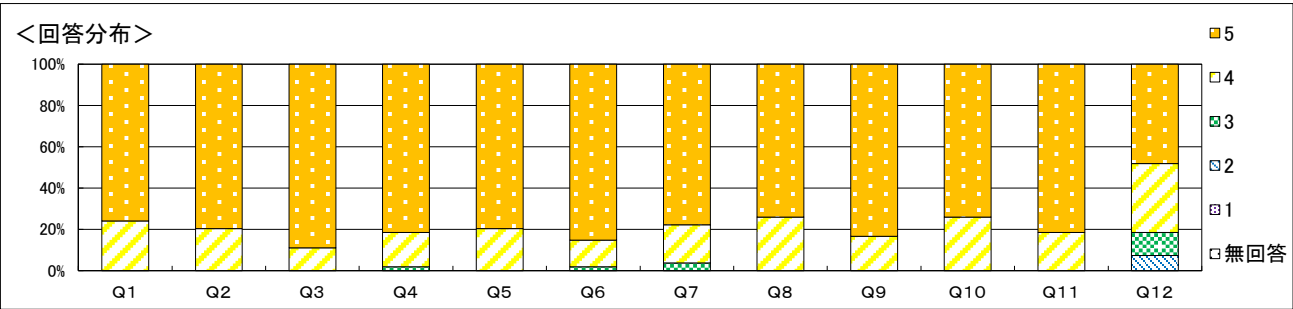
最終学年の4年生の実習ということで、受動的ではない、能動的な実習をするようにとOTで伝えていたかと思います。カンファレンスも学内の実習時間にしても、実習目標を達成するために時間を効率的に有意義に使ってもらえればと考えています。今後は、目的意識を強く持って学生さんが実習に臨めるよう指導に力を入れていきたいと思っています。実習時間についても学生さんの貴重なご意見から検討していきたいと思っています。ありがとうございます。

科目名	(100150) A09410生と死の看護ゼミ		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	2	回収数	54人
必修・選択の別	必修	回収率	54.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	41	13	0	0	－	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	43	11	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	48	6	0	0	－	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	44	9	1	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	43	11	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	46	7	1	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	42	10	2	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	40	14	0	0	－	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	45	9	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	40	14	0	0	－	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	44	10	0	0	－	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	26	18	6	4	－	0	4.2	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

ゼミの開催日程および発表の順番は、あらかじめ決定されていたと思います。忙しいことが予測される場合は、他の科目同様、事前に準備をしていた必要があります。

また、ゼミの資料作成および進行方法については、全体講義で説明し、資料配布しております。ゼミを繰り返す中で、体験から学んでいただきたいと思います。

このゼミでは、教員が助言を与えることを目的としていません。是非、考えを深める機会にしたいと思います。

結果全体に対するコメント

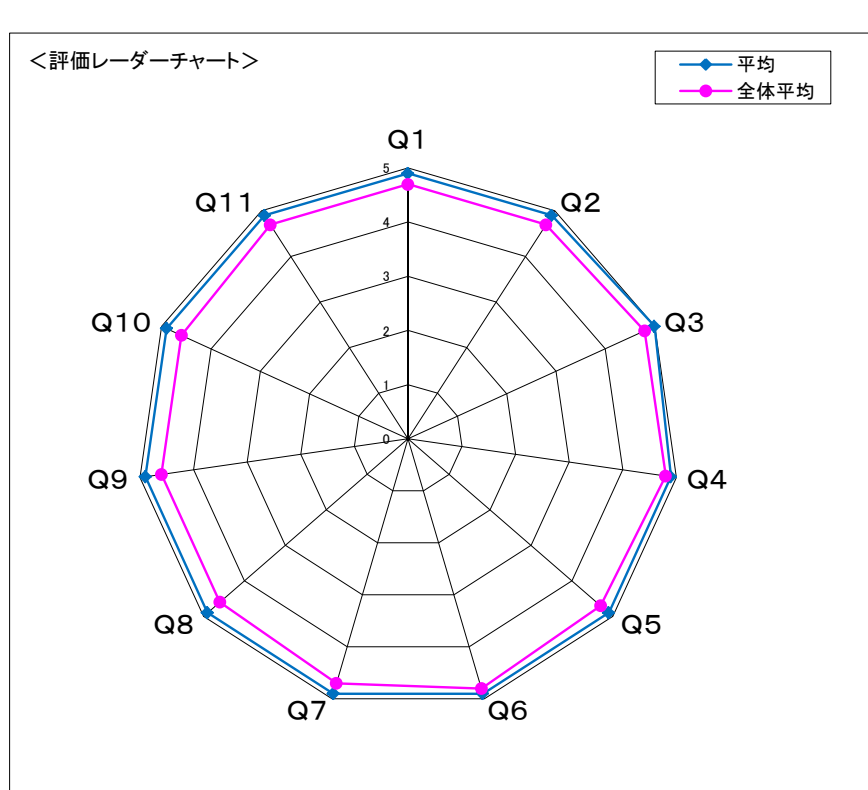
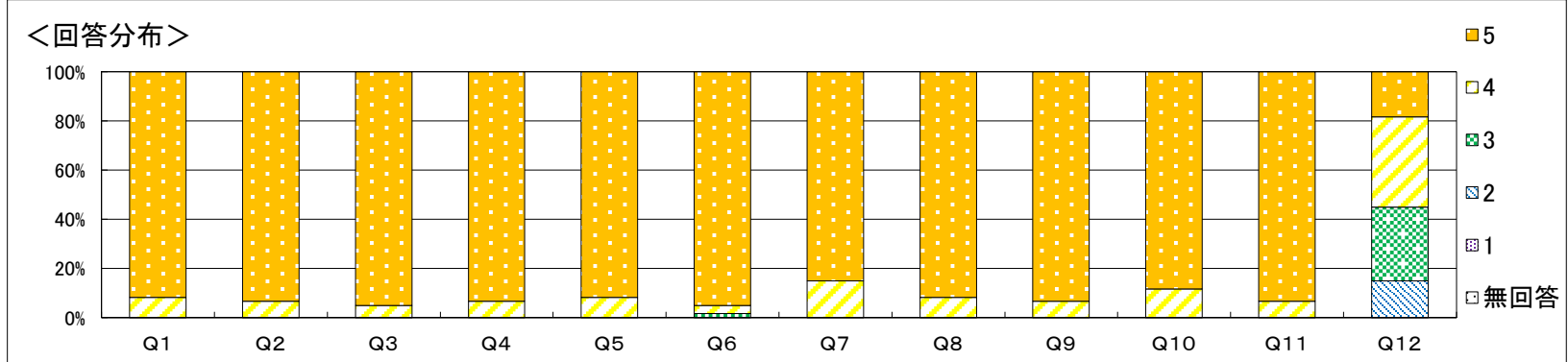
ディスカッションを通して学びを深められた学生さんが多くいたことがわかりました。一方で、レポートの記載方法や評価基準についての質問がありましたので、取り組みやすいよう改善したいと思います。学生さん同士で学びを深めていくことを大切にしていきたいと思っています。

科目名	(100027) A09510ホスピス・緩和ケア論		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	3	回収数	60人
必修・選択の別	必修	回収率	60.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	55	5	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	56	4	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	57	3	0	0	－	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	56	4	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	55	5	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	57	2	1	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	51	9	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	55	5	0	0	－	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	56	4	0	0	－	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	53	7	0	0	－	0	4.9	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	56	4	0	0	－	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	11	22	18	9	－	0	3.6	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

回収率は6割ですが、全ての項目において平均以上の高い評価を頂きました。毎回、自分ならどう考えるか？と問いを提示する授業でしたので、考えることの大切さを学べた、教科書の内容を覚えることが全てではないとわかったと言うコメントを頂きとても嬉しいです。自分に何ができるかを深く考えたと言うコメントもありましたので、自分の看護感を見つめる機会になれたことが良かったと思います。

結果全体に対するコメント

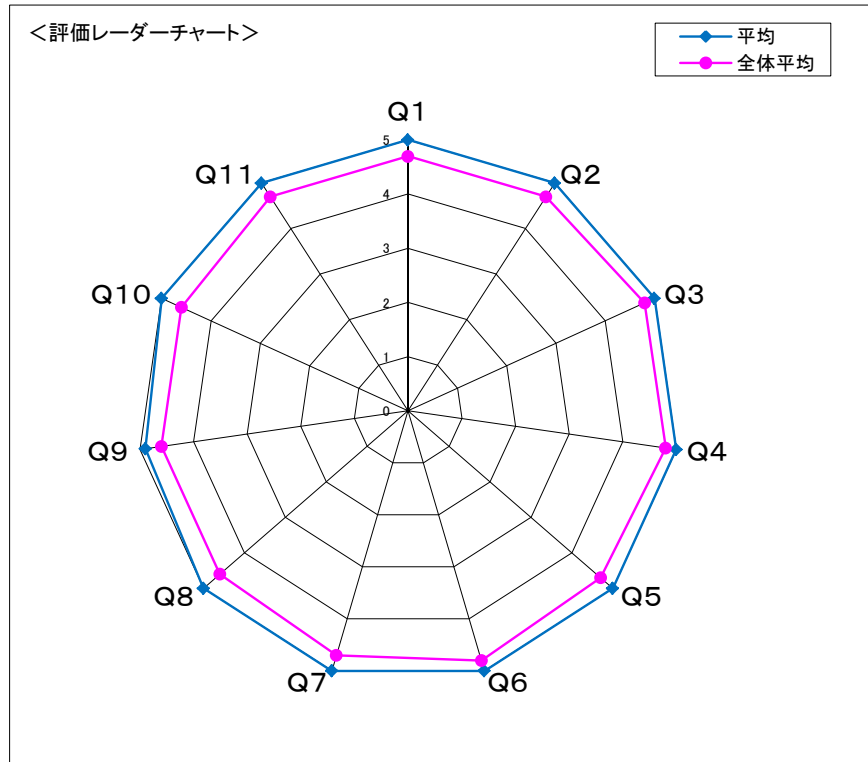
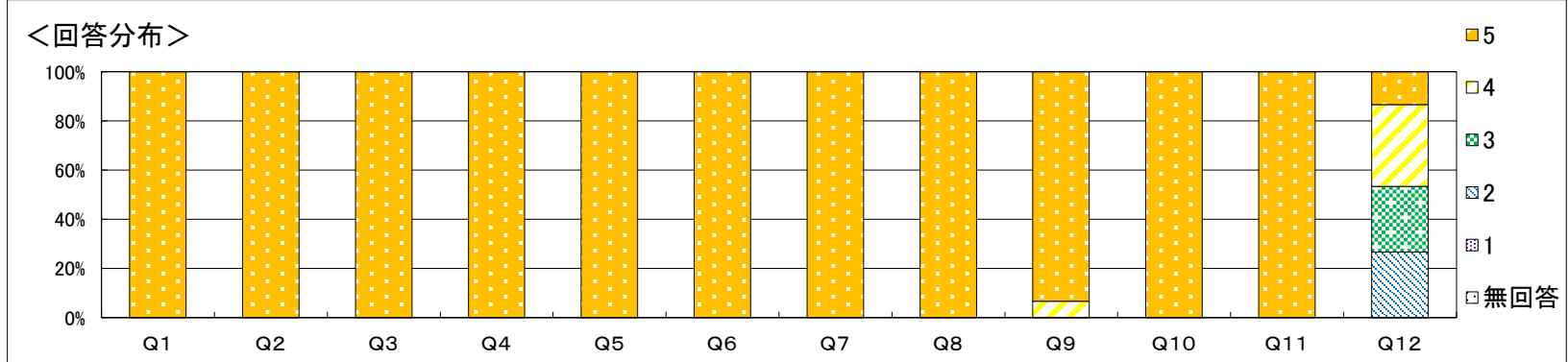
この科目では、患者の看取りや人工呼吸器を外す場面を動画で見ると現実と直面してもらう場面もあります。個別に相談がある場合は、面談を行うなど対応していきますので、今後もリアリティのある看護の実際を学べる授業展開をしていきたいと思っています。

科目名	(100028) A09610ヘルスプロモーション活動論		
学科	看護学科	履修者数	31人
学年	3	回収数	15人
必修・選択の別	選択	回収率	48.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	15	0	0	0	－	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	15	0	0	0	－	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	15	0	0	0	－	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	15	0	0	0	－	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	15	0	0	0	－	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	15	0	0	0	－	0	5.0	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	15	0	0	0	－	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	15	0	0	0	－	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	14	1	0	0	－	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	15	0	0	0	－	0	5.0	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	15	0	0	0	－	0	5.0	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	5	4	4	－	0	3.3	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

なし

結果全体に対するコメント

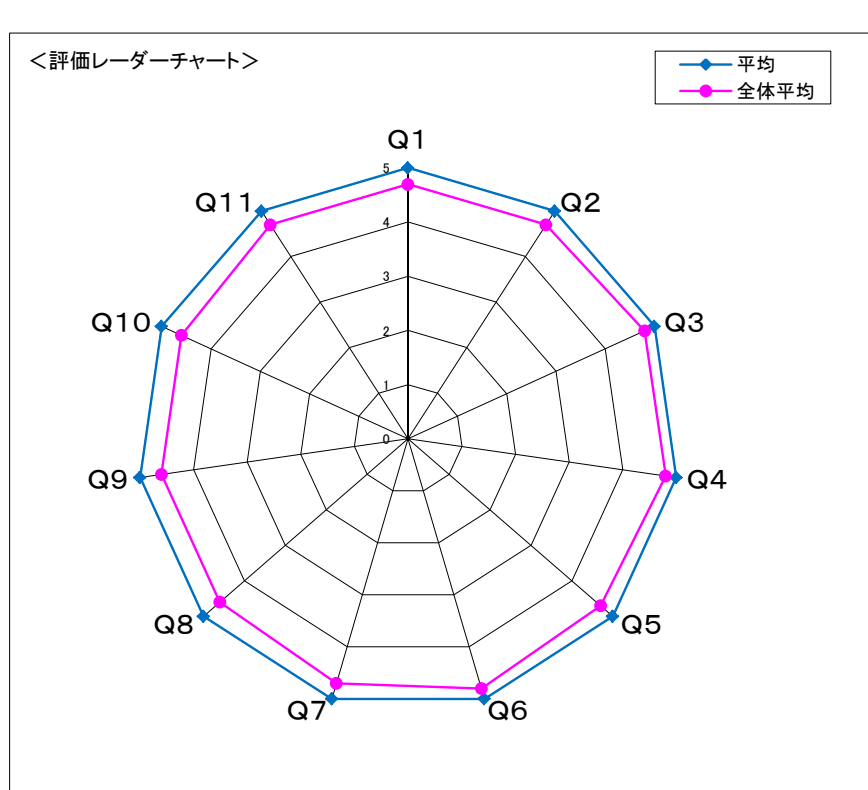
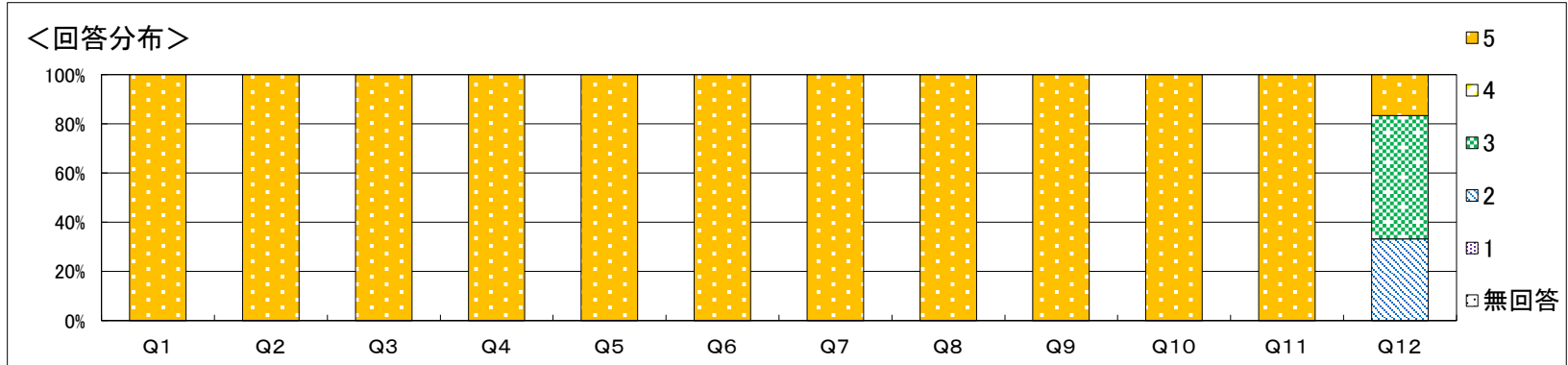
回収率が少ないですが、授業の運用、内容等について適切だと受講生は捉えていると認識しました。現地講義で、保健師さんや住民さんからの学びが大きかったと考えます。地域の活動に触れる貴重な機会ですので、今後も保健師さんとの連携の元、より良い授業計画を検討します。

科目名	(100031) A09610リハビリテーション看護学		
学科	看護学科	履修者数	15人
学年	4	回収数	6人
必修・選択の別	選択	回収率	40.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	6	0	0	0	－	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	6	0	0	0	－	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	6	0	0	0	－	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	6	0	0	0	－	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	6	0	0	0	－	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	6	0	0	0	－	0	5.0	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	6	0	0	0	－	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	6	0	0	0	－	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	6	0	0	0	－	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	6	0	0	0	－	0	5.0	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	6	0	0	0	－	0	5.0	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	0	3	2	－	0	3.0	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

少人数のメリットを最大限に生かして、オムニバスでの授業となりましたが、皆さんが興味を持ち楽しみながら、集中していた点が一番良かった点でした。リハビリテーション看護は人の生活を考える看護の原点です。4年生が卒業する前に今一度その思考を深め、必要な技術を身につけてほしいと思いました。授業後のコメントでも早速に実習で生かせたという報告もあり成果を感じました。みなさんありがとうございました。

結果全体に対するコメント

受講者全員からの評価ではなく残念でしたが、自由記載にもあった通り、皆さんが実習前のタイトな期間にも関わらず自主的な学習意欲に応えられるように、少人数のメリットを生かして授業を運営しました。認定看護師、現場経験豊富なセラピスト、リハビリテーション看護を専門で行ってきた看護師からの授業に興味をもち集中して取り組んでくれました。

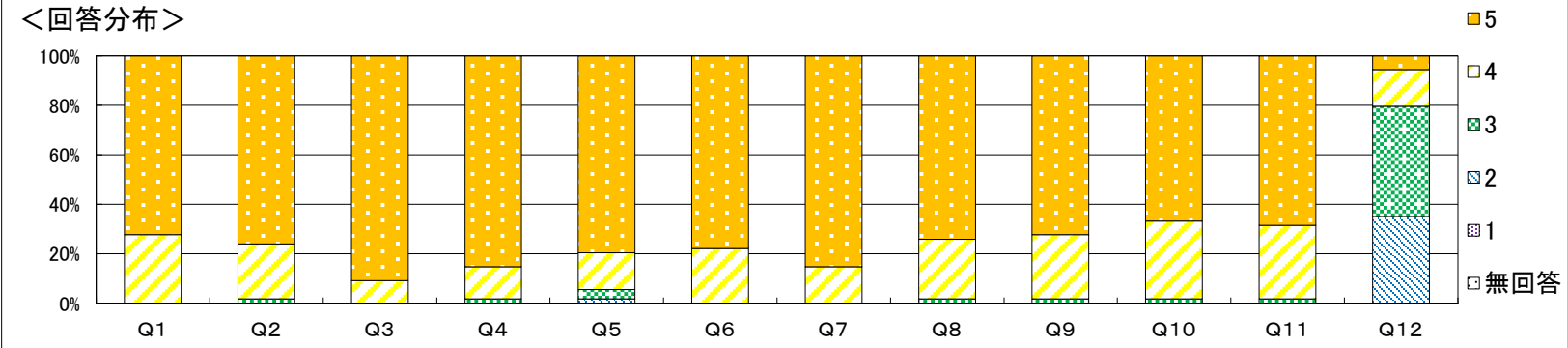
科目名	(100029) A09810国際保健学(看護)		
学科	看護学科	履修者数	93人
学年	2	回収数	54人
必修・選択の別	選択	回収率	58.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

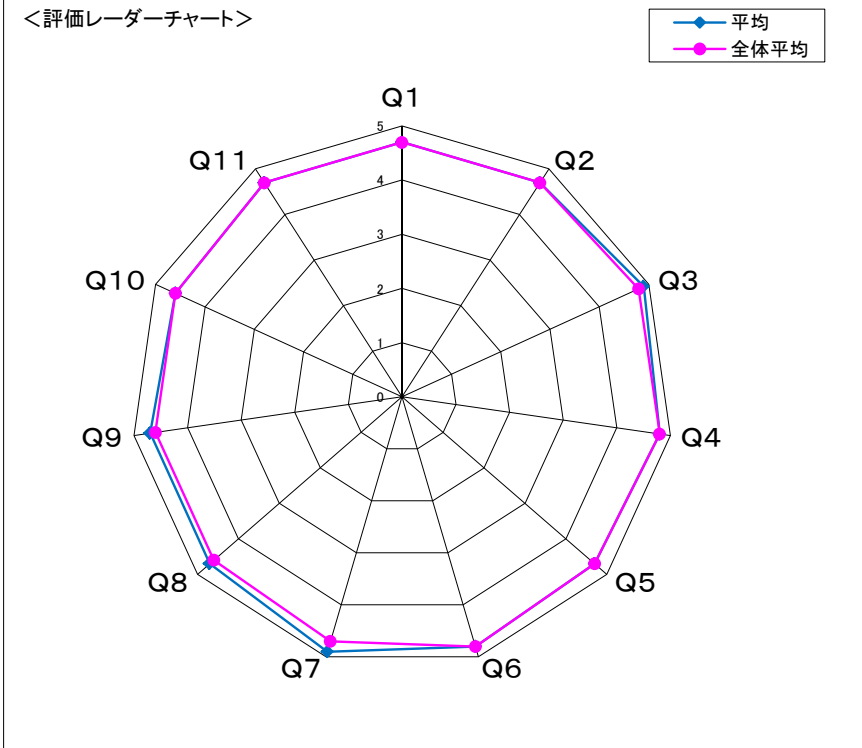
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	39	15	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	41	12	1	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	49	5	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	46	7	1	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	43	8	2	1	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	42	12	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	46	8	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	40	13	1	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	39	14	1	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	36	17	1	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	37	16	1	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	8	24	19	－	0	2.9	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
グループワークに関しては、栄養学科の方と話し合うことで自分の視野が広がったという意見やワールドカフェをやったことがなかったの、新鮮で楽しかったという感想と、時間が長くあまり有効でなかったという意見、方法が分かりづかったという意見がありました。次年度はこれらのご意見を考慮して、講義方法を検討していきたいと思います。

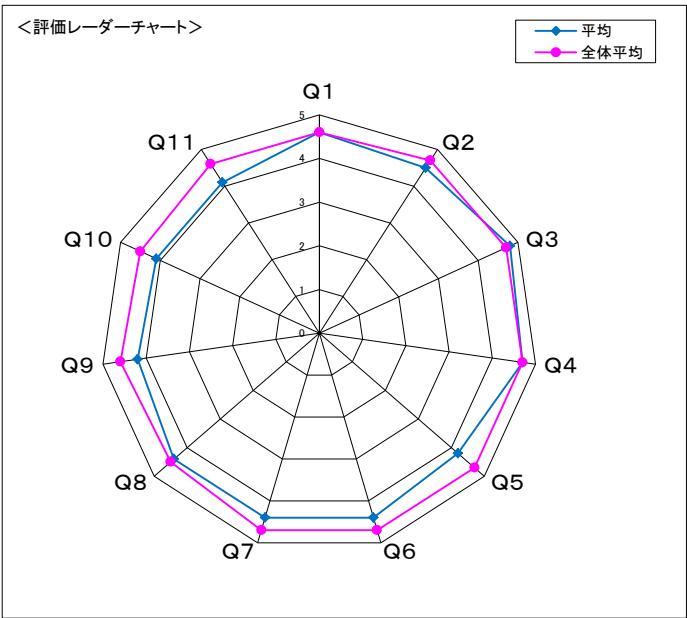
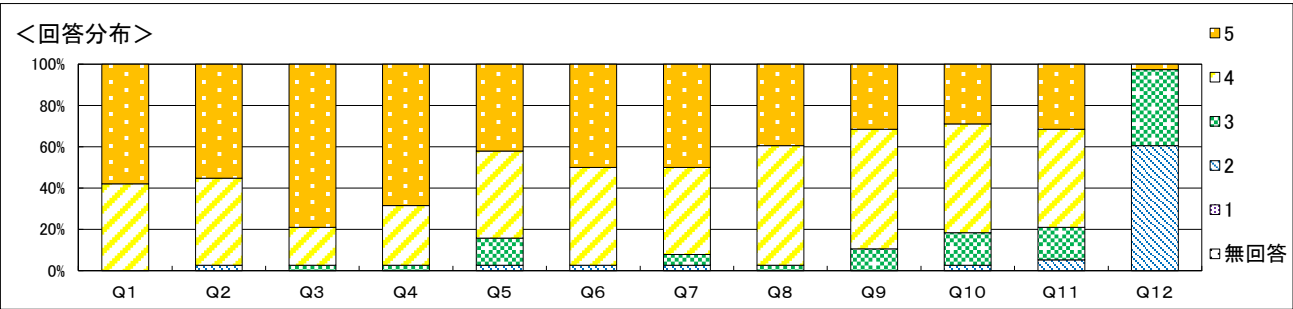
結果全体に対するコメント
講義内容に関しては、概ね4.6以上の評価でしたので、さらに次年度も国際保健について学習を深めていけるように講義内容や方法を検討していきたいと思います。

科目名	(100151) A09910国際保健学演習(看護)		
学科	看護学科	履修者数	77人
学年	2	回収数	38人
必修・選択の別	選択	回収率	49.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	22	16	0	0	0	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	21	16	0	1	0	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	30	7	1	0	0	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	26	11	1	0	0	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	16	16	5	1	0	0	4.2	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	19	18	0	1	0	0	4.4	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	19	16	2	1	0	0	4.4	4.7
8. 授業の内容を理解できた	15	22	1	0	0	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	12	22	4	0	0	0	4.2	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	20	6	1	0	0	4.1	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	12	18	6	2	0	0	4.1	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	0	14	23	0	0	2.4	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・グループワーク全般については、両学科の異なる視点から問題を捉えることができた、仲を深めながら受講できた、などの意見がありました。専門職者としてどのように保健活動に取り組むのかを学ぶ良い機会になったようです。

・寸劇を取り入れたグループワークについては良い意見が合った一方、寸劇の目的の説明や準備・発表時間について見直してほしいという意見がありました。次年度は目的をしっかりと説明し、グループワークを発展的に進めよう工夫していきたいと考えています。

結果全体に対するコメント

グループワークでは、看護・栄養、両学科の意見を聞きながら寸劇のシナリオを考え、発表する作業は大変だったのではないかと感じますが、発表内容は教員が考えていた以上にすばらしく、両学科の力が発揮されていました。専門職の観点から視野が広がり、学びが深まったのではないかと感じます。次年度のより良い演習に向けて、担当教員で話し合いをしながら、準備していきたいと思っています。

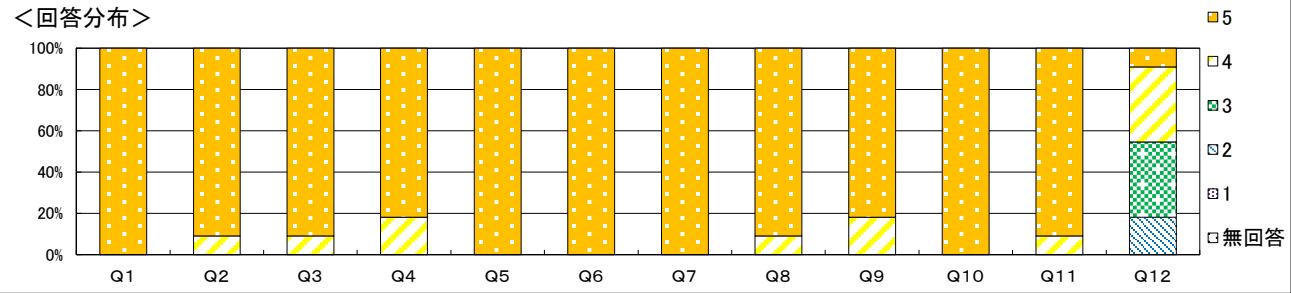
科目名	(100152) A10010看護英文講読		
学科	看護学科	履修者数	12人
学年	3	回収数	11人
必修・選択の別	選択	回収率	91.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

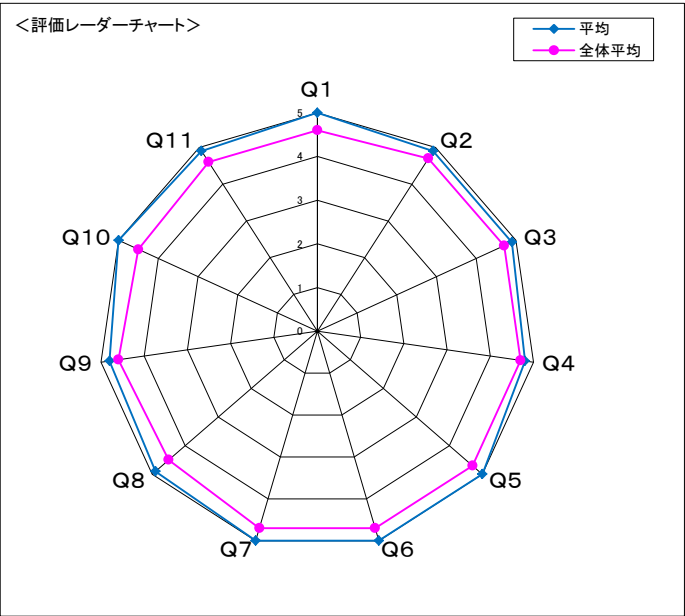
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	11	0	0	0	－	0	5.0	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	10	1	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	10	1	0	0	－	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	9	2	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	11	0	0	0	－	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	11	0	0	0	－	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	11	0	0	0	－	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	10	1	0	0	－	0	4.9	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	9	2	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	0	0	0	－	0	5.0	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	10	1	0	0	－	0	4.9	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	4	4	2	－	0	3.4	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

多民族化が急速に進むカナダの中でも、その影響を大きく受ける地方都市にある看護大学のテキストを題材に、民族の多様化への考え方について学んできました。将来の日本を先取りする国の状況を通して、皆さんが将来経験する可能性の高い、外国人就労者と一緒に働くという環境について、今の日本の現状も踏まえて、深く学んでいただけたように思います。最後に私の経験も含めて話をしましたが、外国から日本に働きに来た方々は、それを受け入れる私たちの態度に極めて敏感です。相手の文化的背景を意識して接することはもちろん、頭ではなく心で語りかけることを、何よりも大事にしてください。

結果全体に対するコメント

学習時間が平均を大きく上回りました。「民族・文化について深く学んで視野が広がった」というコメントが見られたことから、科目のねらいが達成されたものと思います。今回の学びは、今すぐというよりは、将来現場で働くようになってから生きてくるものです。そのときに改めて、思い起こしていただけたらうれしいと思います。

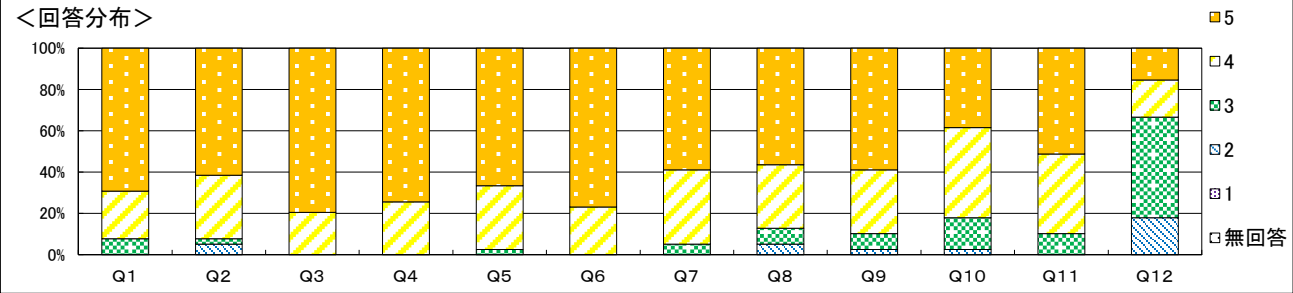
科目名	(100153) 10003022A10110_看護研究の基礎		
学科	看護学科	履修者数	100人
学年	3	回収数	39人
必修・選択の別	必修	回収率	39.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

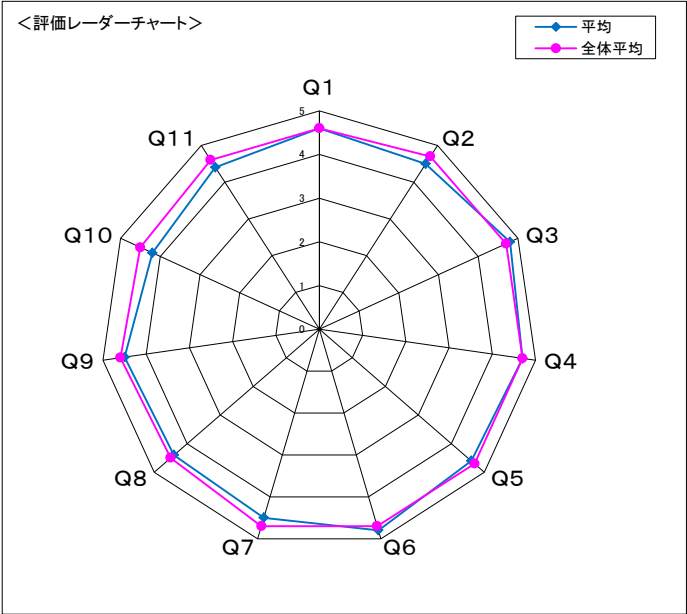
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	27	9	3	0	－	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	24	12	1	2	－	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	31	8	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	29	10	0	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	26	12	1	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	30	9	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	23	14	2	0	－	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	22	12	3	2	－	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	23	12	3	1	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	15	17	6	1	－	0	4.2	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	20	15	4	0	－	0	4.4	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	6	7	19	7	－	0	3.3	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

貴重なご意見をありがとうございました。
授業スケジュールは、学習効果を考えて組み立てています。実習後の短期間での展開のため授業日の間隔が短い状況がありました。今後は、十分に予習・復習ができるようにスケジュールや日程を調整していきたいと思います。
また、学部教育において研究の基礎的な知識の習得は必須と考えていますので筆記試験は必要と考え実施しています。知識の習得の重要性についてさらに授業で触れるようにしていきたいと思います。

結果全体に対するコメント

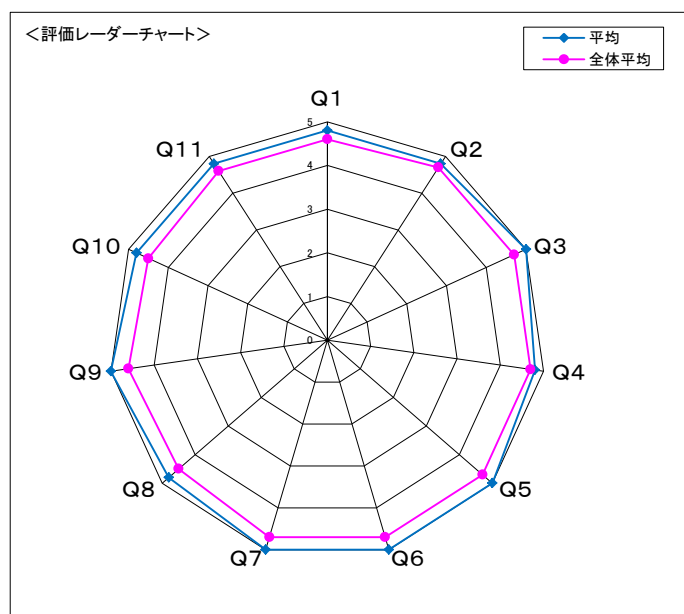
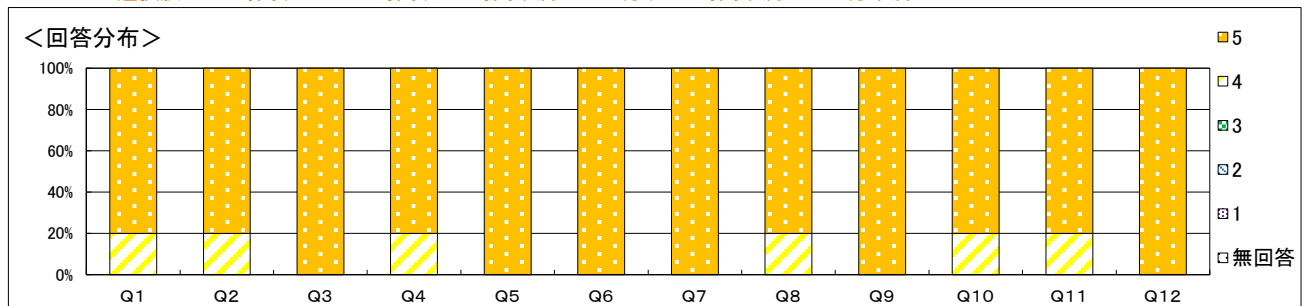
回答いただきありがとうございました。研究は皆さんにとっては初めての学習内容であり、アンケート結果から理解の難しさが授業の満足度にも影響したと読み取りました。
研究に関心のもっていただけるようにわかりやすい授業の工夫をしていきたいと思います。

科目名	(100155) 10003120A10110_看護研究		
学科	看護学科	履修者数	98人
学年	4	回収数	5人
必修・選択の別	必修	回収率	5.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・担当の先生と何度も面談を重ねることができたこと。

研究の初学者にとっては、担当の教員と面談を重ねてわからない事を明確にしていける作業が重要です。担当の先生との面談を良好に重ねることが出来るように今後とも取り組みます。

結果全体に対するコメント

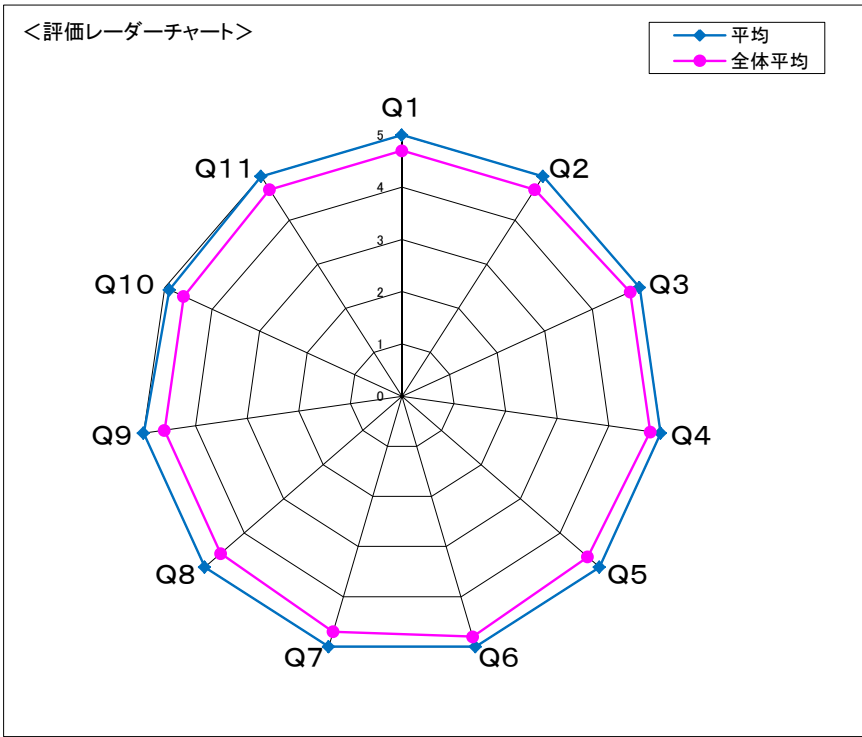
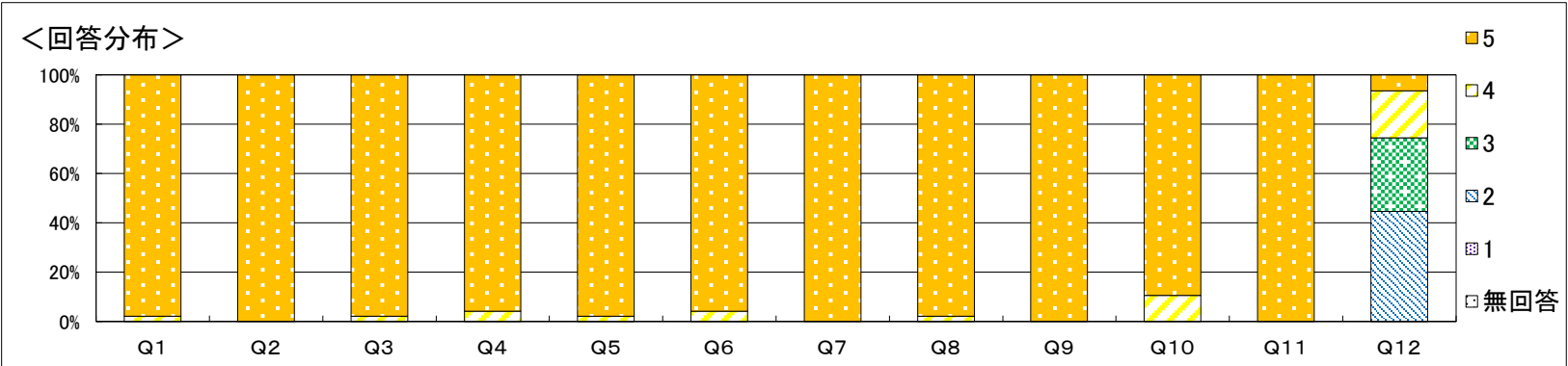
- ・評価レーダーチャートが全体得点より高い結果であった。特に1回の授業に対する予習復習は平均5点であり全体平均より高い。このことは課題達成のための自己学習を積極的に行ったことが自己評価として現れていると考える。これまでの知識や経験を統合した学習として、学生の課題達成につながったと考える。

科目名	(100032) A10210看護管理		
学科	看護学科	履修者数	95人
学年	4	回収数	47人
必修・選択の別	必修	回収率	49.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	46	1	0	0	－	0	5.0	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	47	0	0	0	－	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	46	1	0	0	－	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	45	2	0	0	－	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	46	1	0	0	－	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	45	2	0	0	－	0	5.0	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	47	0	0	0	－	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	46	1	0	0	－	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	47	0	0	0	－	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	42	5	0	0	－	0	4.9	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	47	0	0	0	－	0	5.0	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	9	14	21	－	0	2.9	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・すごためになっ
た。
・国試問題を授業中
にできて学びになっ
た。
・わかりやすかった。
・臨床のイメージがつ
いた。
・実体験など実践的
な内容で興味深かつ
た。

好評価をいただき、うれしい
限りです。大変励みになりま
す。次年度もわかりやすい資
料、国試問題の取り入れ、興
味が持てる実体験の話を盛り
込み、就職時に役立つ看護
管理の学びを深められる
よう努力してまいります。

結果全体に対するコメント

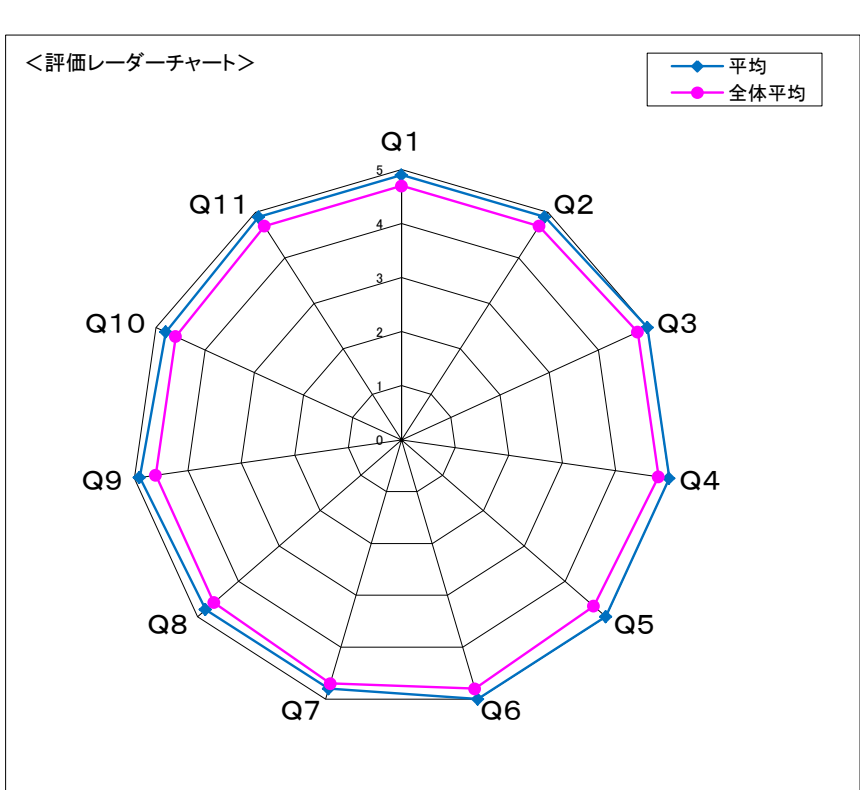
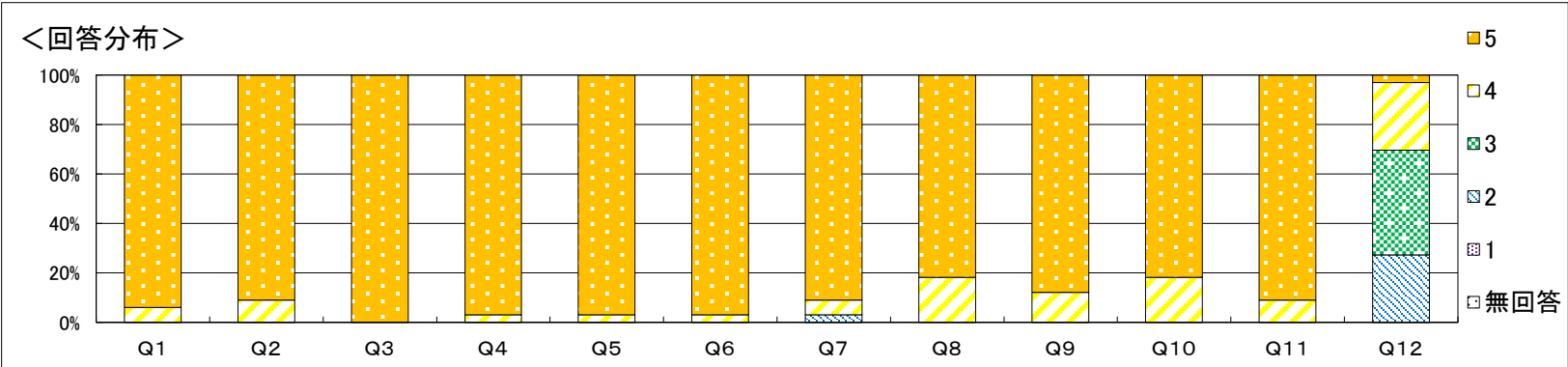
回収率も高く、また平均点を大きく上回り全項目ほ
ぼ5点の評価をいただき、大変うれしく思います。4
年生の4月は実習前のため、授業が過密となっており、
予習復習の時間が少なかったのは仕方がない
と考えています。

科目名	(100033) A10310災害看護学		
学科	看護学科	履修者数	95人
学年	4	回収数	33人
必修・選択の別	必修	回収率	34.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	31	2	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	30	3	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	33	0	0	0	－	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	32	1	0	0	－	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	32	1	0	0	－	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	32	1	0	0	－	0	5.0	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	30	2	0	1	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	27	6	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	29	4	0	0	－	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	27	6	0	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	30	3	0	0	－	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	9	14	9	－	0	3.1	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・実体験を踏まえた授業で理解が深まった

・グループワークをしながら学ぶことが出来てとても良かった

・紙上事例で避難場所が大学に設定されていたため、実際に大学を歩き避難者に適した環境を考えることができた

・課題量も無理がなく、順調に進められた

・グループワークが丁度良い回数で、事前学習も負担にならずに行えた

災害看護に従事した教員の経験や被災地を訪ねた実際に、基礎知識とつなげて講義を展開したことで理解が深まっていたことがわかりました。要配慮者の複数の事例をもとに、大学を避難所に実際の避難を想定したグループワークを行いました。段階を踏んだ事前学習とグループワークが、皆さんにとっても無理なく意見交換しながら学ぶ機会になっていたことがわかりました。これからも皆さんが関心をもって主体的に学ぶことができる授業を検討していきます。

結果全体に対するコメント

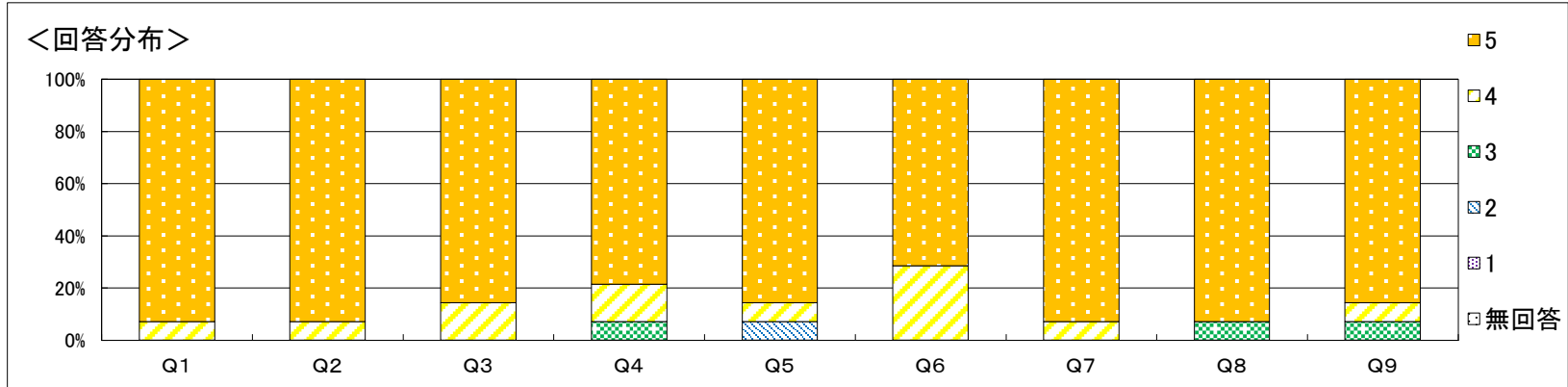
回答頂いた方のコメントから、災害を具体的にイメージしディスカッションをしながら考えられる授業展開が、実感を持った学びにつながっていたとわかりました。災害は一年を通してあらゆる場で起こりえる昨今、身近な災害から看護職としての役割を考え学ぶことができるように、これからも教材や授業展開を検討していきます。また、自分の身を守り、周りの人とも災害の備えを考え、日常の防災意識も高めて皆さんから広める機会にもなるように、講義を展開していきます。

科目名	(300005) A10510統合看護臨地実習		
学科	看護学科	履修者数	97人
学年	4	回収数	14人
必修・選択の別	必修	回収率	14.4%

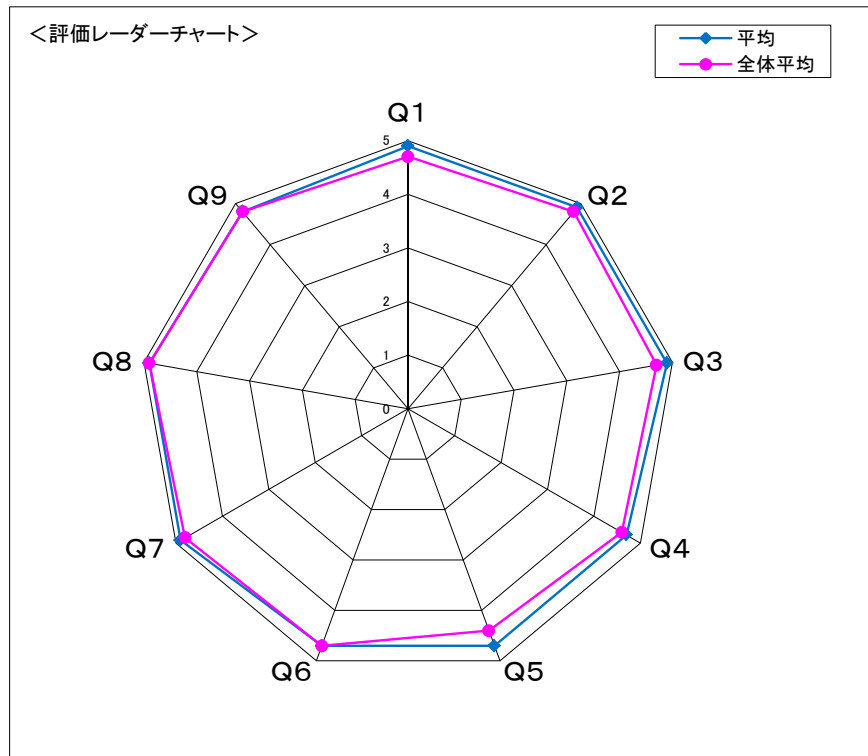
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	13	1	0	0	－	0	4.9	4.7
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	13	1	0	0	－	0	4.9	4.8
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	12	2	0	0	－	0	4.9	4.7
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	11	2	1	0	－	0	4.7	4.6
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	12	1	0	1	－	0	4.7	4.4
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	10	4	0	0	－	0	4.7	4.7
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	13	1	0	0	－	0	4.9	4.8
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	13	0	1	0	－	0	4.9	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	12	1	1	0	－	0	4.8	4.8

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・統合で見学と複数受け持ちで分かれていてよかった。

・初日と2週目の半日学内実習は大変だった。2週目は1日学内を確保をしてほしい

・記録の書き方が見本がなくわからず困った。

コメントありがとうございます。祝日が入る実習期間でできるだけ臨地での学びができるようにスケジュールングや記録用紙の工夫をしましたが、学習方法について、スムーズに学習に取り組めるようにさらに工夫をしています。

結果全体に対するコメント

おおむねよい評価をいただき、目標が達成できる実習となったと考えます。さらに学生の皆さんが満足して学習が深められる実習となるように工夫をしていきたいと考えます。

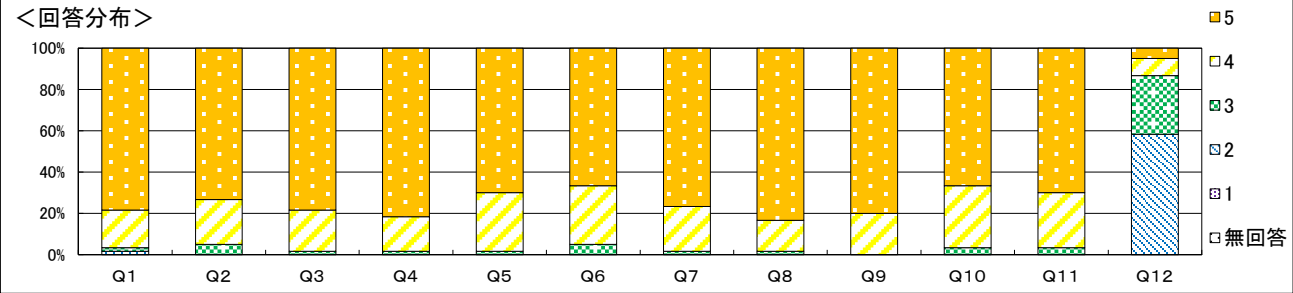
科目名	(100156) A10610統合看護技術演習		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	4	回収数	60人
必修・選択の別	必修	回収率	62.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

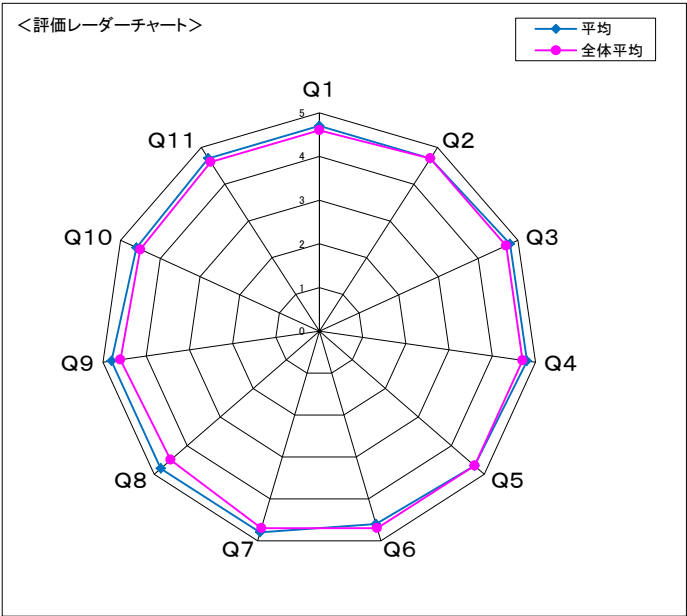
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	47	11	1	1	－	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	44	13	3	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	47	12	1	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	49	10	1	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	42	17	1	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	40	17	3	0	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	46	13	1	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	50	9	1	0	－	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	48	12	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	40	18	2	0	－	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	42	16	2	0	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	5	17	35	－	0	2.6	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

本科目はこれまでの実習体験をもとにリフレクションを行うための方法を学び、これからの看護実践に繋げることやグループワークを通してメンバーの考えや意見を尊重しつつ自分の考えを熟考していくことを目的としていました。グループワークでは、それぞれのグループが役割分担をしつつも、選択した事例についてのディスカッションを重ねて深められており、これまでの学修が活かされていました。リフレクションを経験できて良かったという声も多数ありました。また、開講時期についての意見がありました。看護研究や国家試験に向けた学習等と重なっている時期ではありますが、計画的に学修を進めて下さい。

結果全体に対するコメント

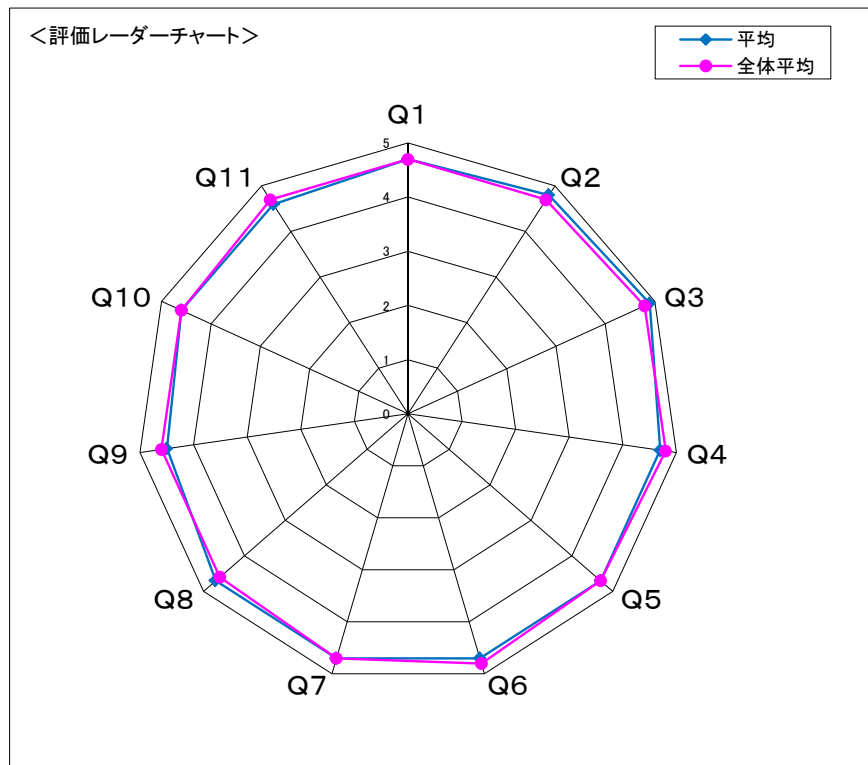
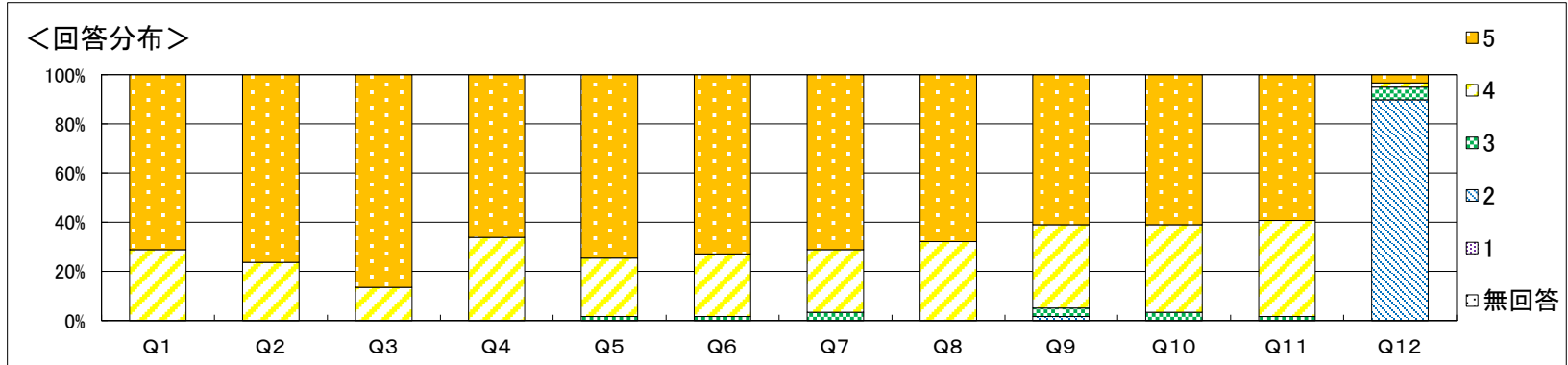
予習・復習が全体平均を下回っていますが、本科目はグループでの検討を重視していることや学修課題を講義時間を実施する方法をとっているため、次年度も継続していきます。本科目で学修したことをこれからの看護実践にいかしてください。

科目名	(100034) B00510人間形成とキャリアデザイン I (栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	66人
学年	1	回収数	59人
必修・選択の別	必修	回収率	89.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	42	17	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	45	14	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	51	8	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	39	20	0	0	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	44	14	1	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	43	15	1	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	42	15	2	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	40	19	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	36	20	2	1	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	36	21	2	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	35	23	1	0	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	1	3	53	－	0	2.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

授業を通して、自分の将来についてじっくりと考えることができた、自分自身を見つめる良い機会になったなど、前向きなご意見を多数いただき、うれしく思います。授業時間内に完成させて提出するレポートが多いのですが、短時間に自分の意見をわかりやすくまとめる能力は重要ですので、今後も継続していきたいと思います。

結果全体に対するコメント

意欲的に学んでいたと思います。今後も自己学習を高めるように工夫をしたいと思います。

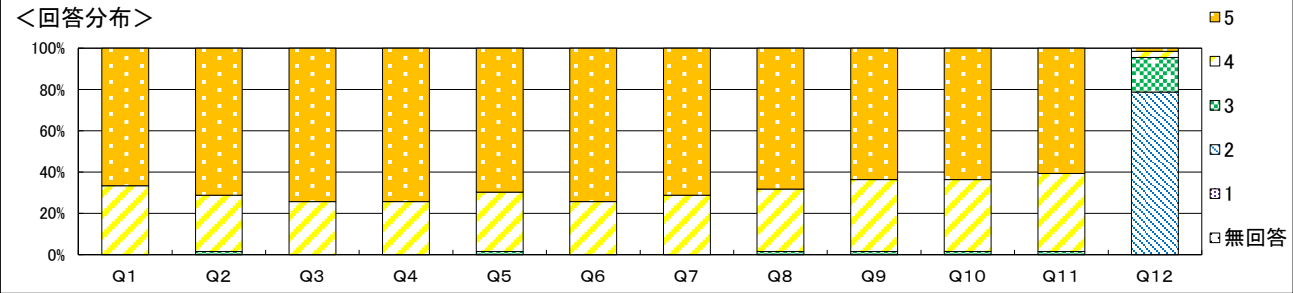
科目名	(100157) B00610人間形成とキャリアデザインⅡ(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	2	回収数	66人
必修・選択の別	必修	回収率	71.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

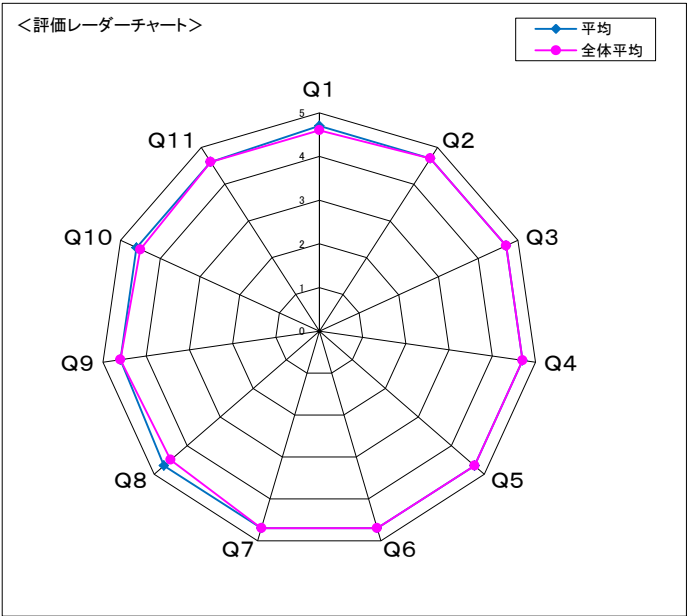
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	44	22	0	0	－	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	47	18	1	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	49	17	0	0	－	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	49	17	0	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	46	19	1	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	49	17	0	0	－	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	47	19	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	45	20	1	0	－	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	42	23	1	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	42	23	1	0	－	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	40	25	1	0	－	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	11	52	－	0	2.3	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

「違う組との交流ができて、いい経験となりました。」
「なかなかやる機会のない自分の振り返りなどが出来て自分を客観視できたのでよかった。」
「実際に社会で働く管理栄養士の方のお話しなどを聞くことができ、将来の道について色んな考えがあることを知れて良かった。」などのコメントから、人とのつながりが持てる場の提供や、自分のことを考えるきっかけを提供できたのではないかと思います。
「キャリアより現実的な話も欲しいと思った。役所の手続きなどの話など。制度など。」といった意見もありましたので、他学年とも人間形成とキャリアデザインの内容について検討できればと思います。

結果全体に対するコメント

今後も、皆さんのより良いキャリア作りに役立つよう、授業改善に努めます。

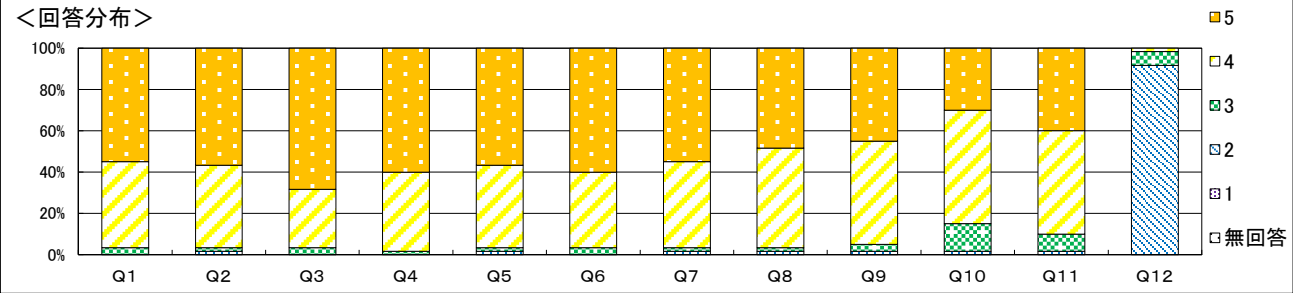
科目名	(100158) B00710人間形成とキャリアデザインⅢ(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	60人
必修・選択の別	必修	回収率	65.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

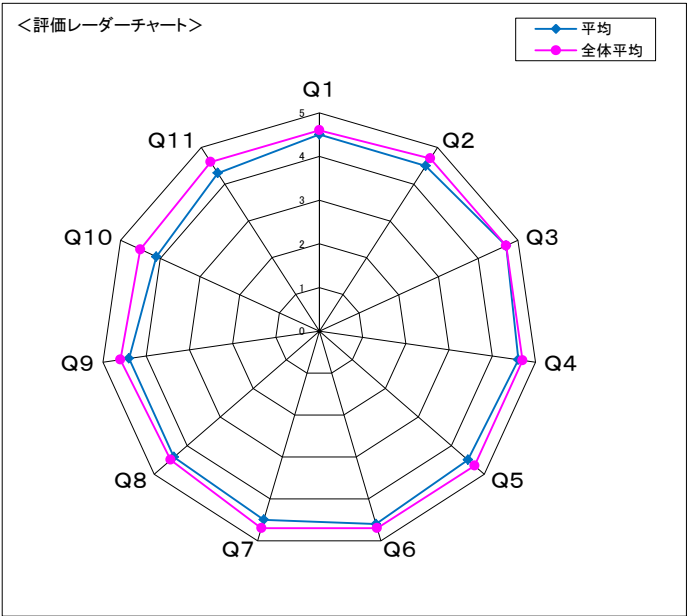
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	33	25	2	0	—	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	34	24	1	1	—	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	41	17	2	0	—	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	36	23	1	0	—	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	34	24	1	1	—	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	36	22	2	0	—	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	33	25	1	1	—	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	29	29	1	1	—	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	27	30	2	1	—	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	18	33	8	1	—	0	4.1	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	24	30	5	1	—	0	4.3	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	4	55	—	0	2.1	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・「自分と向き合う時間がとれ、進路について考えることができた」と感想をいただきました。今年度はグループワークの前にパーソナルワークをしていただき、自分の考えをまとめてから他者の意見、考えを知るという流れを組みました。自分自身を振り返り、自分自身を知る機会となったのではないかと考えます。

結果全体に対するコメント

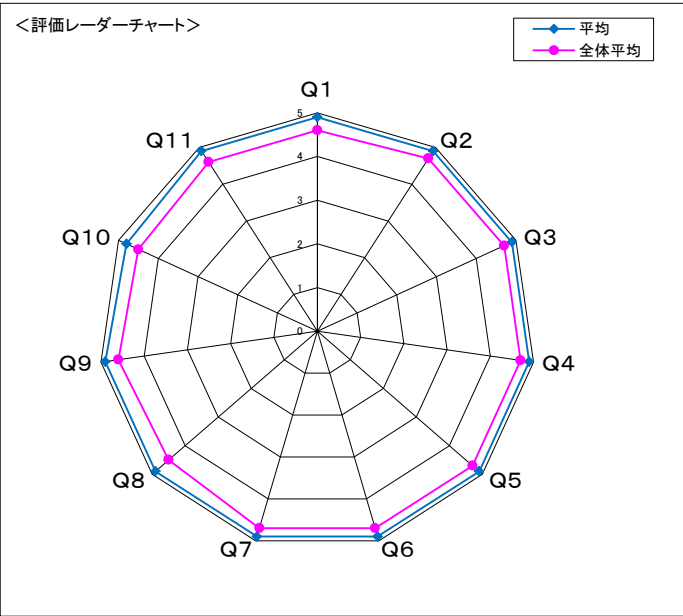
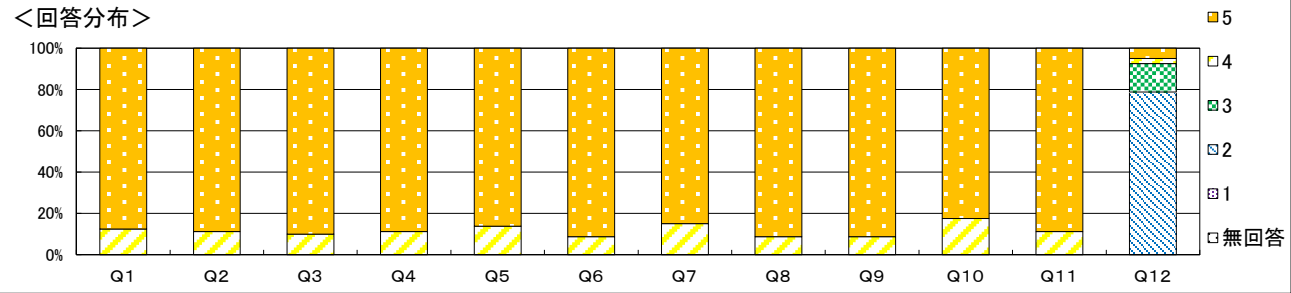
・就職活動や卒業後の将来像を描く機会となったと考えます。今後も、近い将来だけではなく、その先の生き方や働き方についての検討につながるよう、授業内容を展開していきたいと思います。

科目名	(100159) B00810人間形成とキャリアデザインⅣ(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	90人
学年	4	回収数	80人
必修・選択の別	必修	回収率	88.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	70	10	0	0	0	0	4.9	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	71	9	0	0	0	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	72	8	0	0	0	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	71	9	0	0	0	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	69	11	0	0	0	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	73	7	0	0	0	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	68	12	0	0	0	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	73	7	0	0	0	0	4.9	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	73	7	0	0	0	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	66	14	0	0	0	0	4.8	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	71	9	0	0	0	0	4.9	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	2	11	63	0	0	2.3	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

本科目の内容につきまして多くの肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。一方で、「地方で就職した卒業生のお話を聞きたかった」とのコメントを頂きました。おそらく、ご自身が地方に就職予定でその参考にしたいと思ったのではないかと推測いたします。次年度、講師の先生を選定する際の参考にさせていただきます。

本科目だけではなく、全体のカリキュラムに関わるコメントとして、「テスト前に授業を詰め込みすぎに感じたので、もう少し日程を分散させてほしいです」とのご意見を頂きました。昨年度先輩からは、国試の勉強に集中したため、年明け1月に授業を持ち越さないでほしいとの意見があり、今年度このような日程としましたが、他科目担当の先生方とも改めて検討したいと考えます。

結果全体に対するコメント

Q12を除くすべての項目において、全体平均を上回る4.8-4.9点の評価を得ており、次年度も上記した点に配慮しつつ、今年度の内容をベースとした内容で展開していきたい。回答率も、昨年度(2023年度)68.5%→今年度(2024年度)88.9%とアップしており、引き続き多くの履修者の声を聴けるように努めていきたいと考える。

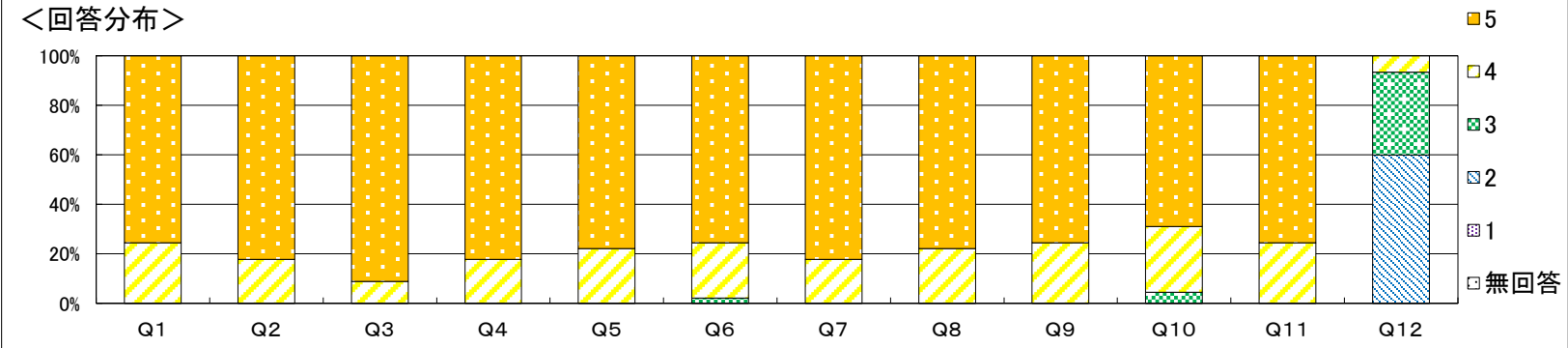
科目名	(100035) B04010人間関係論(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	66人
学年	1	回収数	45人
必修・選択の別	必修	回収率	68.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

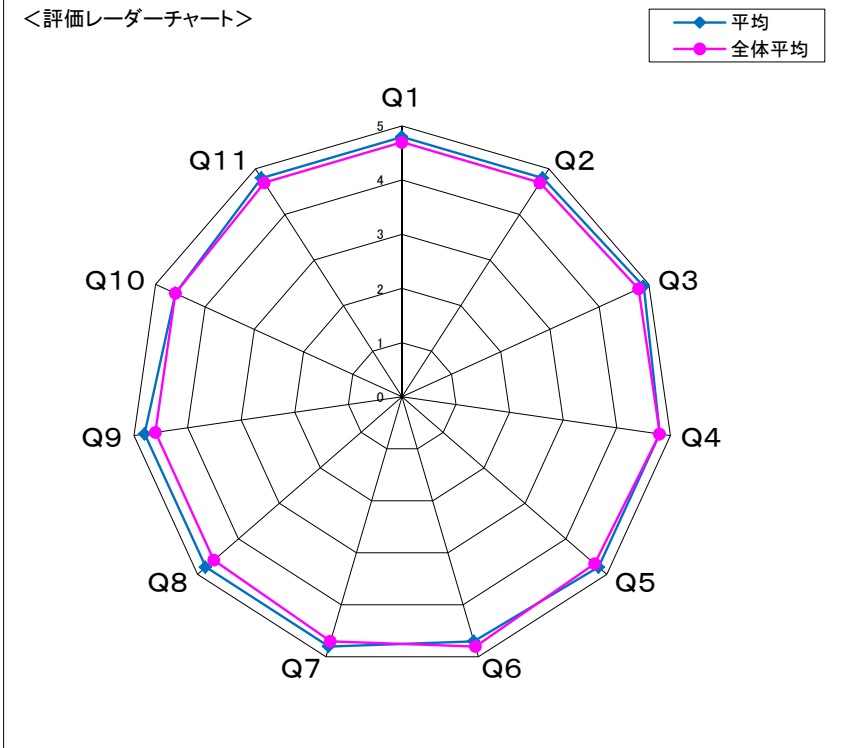
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	34	11	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	37	8	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	41	4	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	37	8	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	35	10	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	34	10	1	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	37	8	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	35	10	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	34	11	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	31	12	2	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	34	11	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	3	15	27	－	0	2.5	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

貴重なコメントに感謝します。
対面授業ではなく、全てオンデマンドによる授業でしたが、オンデマンドだからこそそのプラス面もあることがわかりました。意外でした。自宅で繰り返し視聴していただいたことがわかり、本当に嬉しく思います。
聴き取りにくい、効果音が大きいとのこと。マイクを高性能の物に変更し、効果音の音量は小さくします。滑舌もあまり良くないことから、声出し、発声練習を行い、丁寧でわかりやすい説明を心がけたいと思います。

結果全体に対するコメント

オンデマンドゆえに双方向の授業にならなかったこと、申し訳なく思っています。また予習・復習の時間があまりなかったことから、課題設定の工夫が足りなかったと反省しています。授業に対する興味関心を高め、毎回の気づきを日常生活に活かす学び、学びを広げる内容になるよう改善していきたいと考えています。

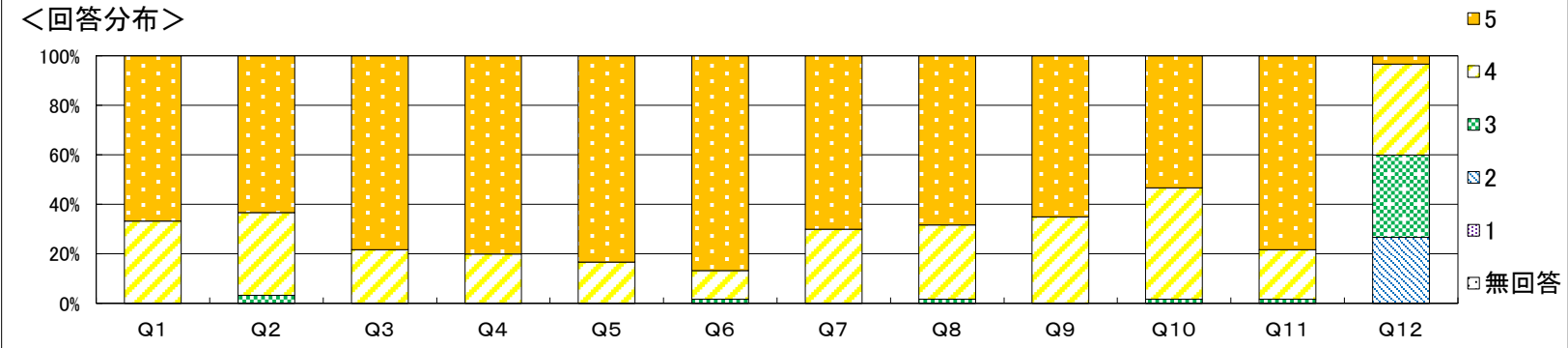
科目名	(100036) B04110生涯発達論(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	66人
学年	1	回収数	60人
必修・選択の別	必修	回収率	90.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

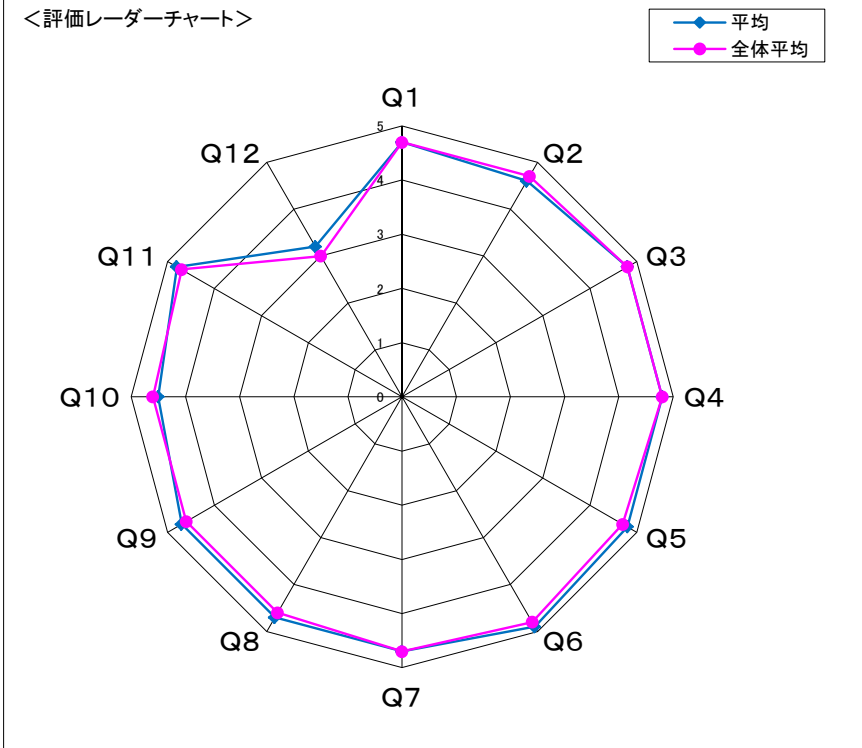
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	40	20	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	38	20	2	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	47	13	0	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	48	12	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	50	10	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	52	7	1	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	42	18	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	41	18	1	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	39	21	0	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	32	27	1	0	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	47	12	1	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	22	20	16	－	0	3.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

多くの皆様から詳細な自由記載を頂戴しました。ありがとうございます。プリントの構成、スライドの共有、動画の使用についてポジティブな評価をいただきました。今後も継続していきたいと思います。改善すべき点として、レポートの評価基準を予め提示してほしいとのコメントを複数いただきました。次年度以降は最初のオリエンテーションの際に明示いたします。事後的な提示になり申し訳ないですが、今年度のレポート評価基準を説明します。授業内容の断片的な理解にとどまっている場合に6点、授業内容を理解できている場合に8点、それに加えて様々な事象に結びつけた考察や斬新な切り口からの思索ができている場合に10点とし、その程度によって奇数の点数もつけました。

結果全体に対するコメント

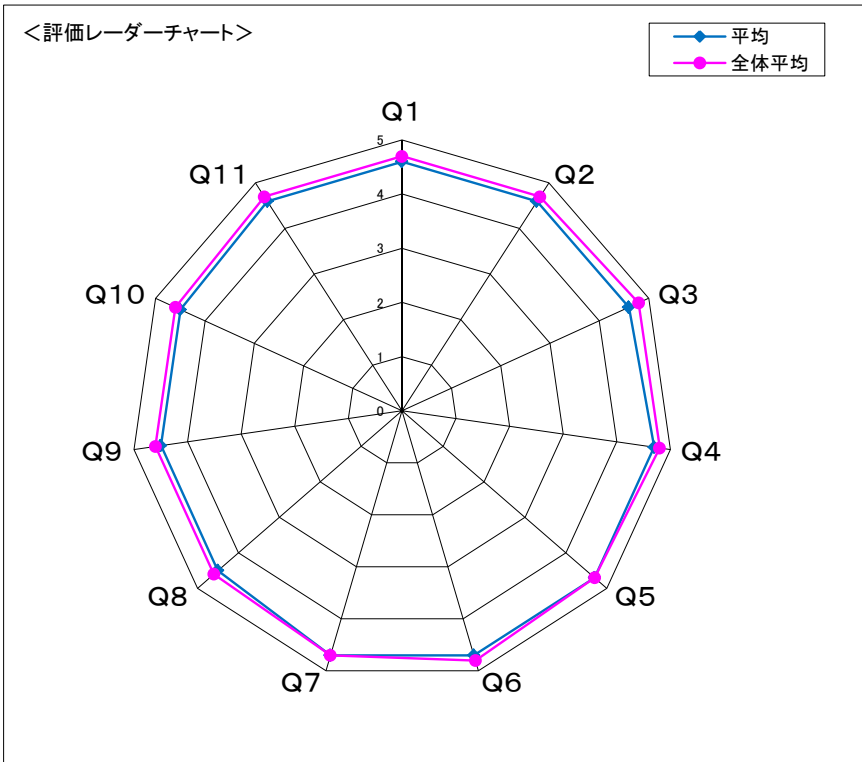
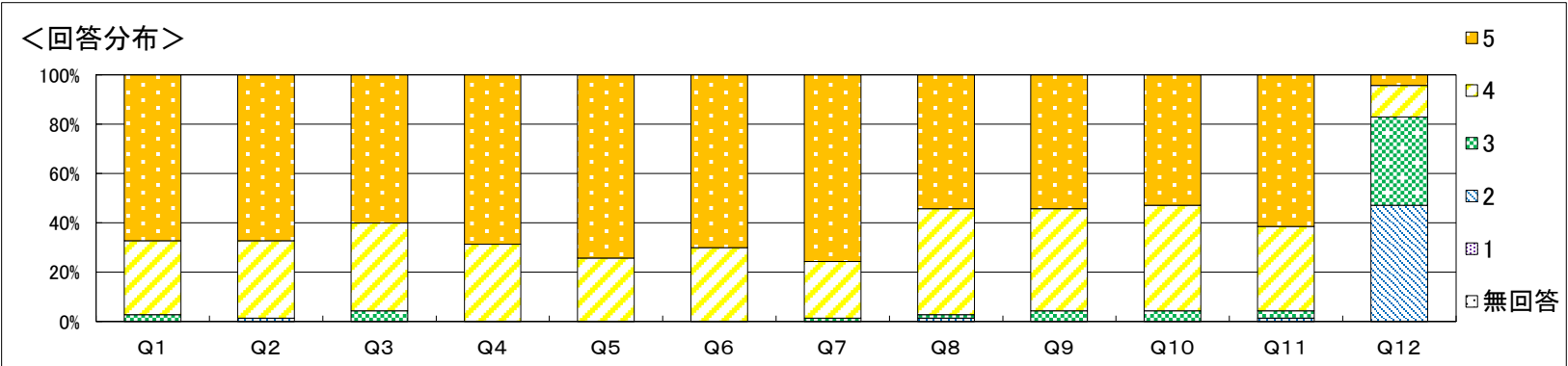
どの項目も4.5以上の評価点をいただき、また全体平均と大きな差もなく、ある程度合格点に達する授業ができたかとホッとしています。

科目名	(100037) B04210公衆衛生学		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	2	回収数	70人
必修・選択の別	必修	回収率	76.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	47	21	2	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	47	22	0	1	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	42	25	3	0	－	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	48	22	0	0	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	52	18	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	49	21	0	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	53	16	1	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	38	30	1	1	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	38	29	3	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	37	30	3	0	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	43	24	2	1	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	9	25	33	－	0	2.7	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

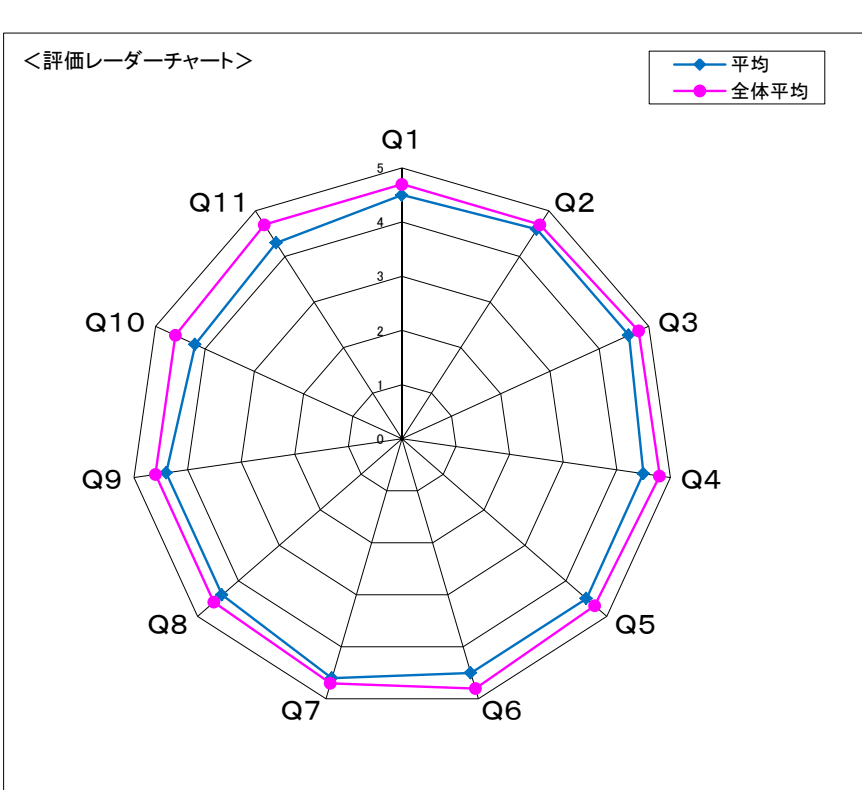
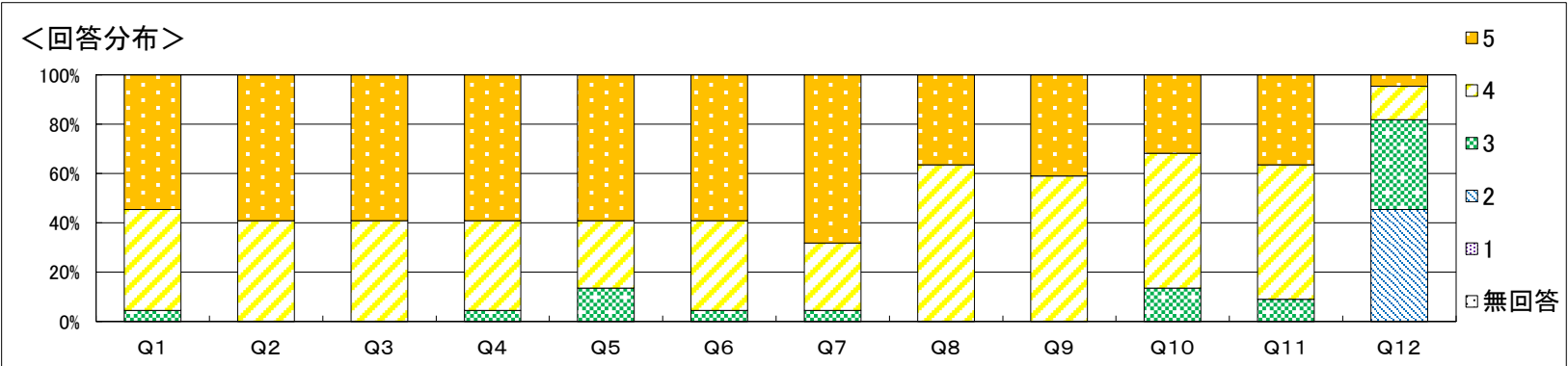
授業内容を理解できた、などの部分評価が比較的
低い、もっと興味深く勉強してもらうために、実
例をあげて関心が持ちやすいように、できれば楽し
くまなべるように、改善していきたい。毎回の、予習
のプリントは国試を中心にしてきたが、ネットに頼る
人もいるようなので、もっとオリジナルな課題を増や
していきたい。

科目名	(100038) B04310医療概論		
学科	栄養学科	履修者数	77人
学年	2	回収数	22人
必修・選択の別	選択	回収率	28.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	12	9	1	0	－	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	13	9	0	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	13	9	0	0	－	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	13	8	1	0	－	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	13	6	3	0	－	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	13	8	1	0	－	0	4.5	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	15	6	1	0	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	8	14	0	0	－	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	9	13	0	0	－	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	7	12	3	0	－	0	4.2	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	8	12	2	0	－	0	4.3	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	8	10	－	0	2.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

「グループワークが理解を深められてよかったです」との自由記載があったことは、授業方法が有効だったと考えられ、グループワークを今後も継続していきたいと考えます。

結果全体に対するコメント

ほとんどの項目について、回答が5あるいは4であり、3は少数であったので、全体としては、ほぼ適切な授業であったと評価されたのではないかと考えます。

そのなかでは、Q12の予習・復習の時間が少ない結果であったので、今後は課題を課すこと等を検討したいと思います。

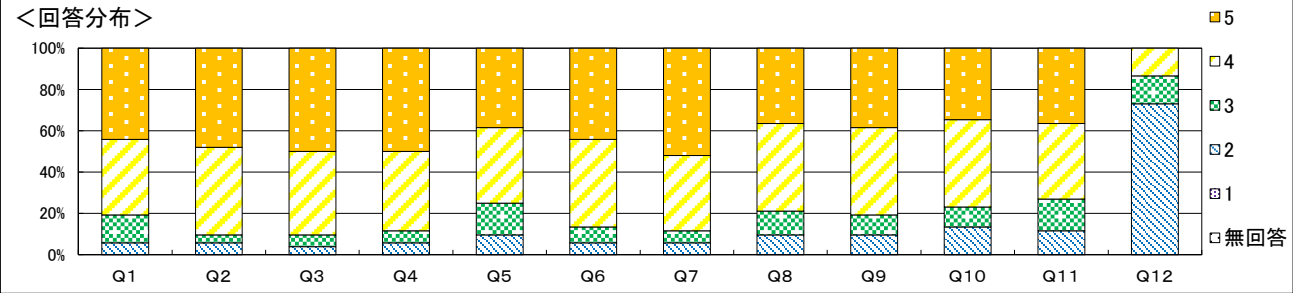
科目名	(100160) B04410健康管理概論		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	2	回収数	52人
必修・選択の別	必修	回収率	55.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

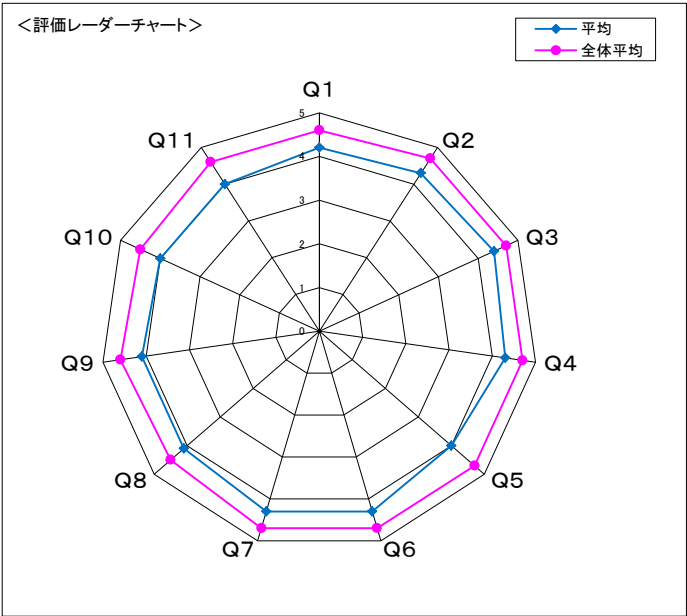
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	23	19	7	3	－	0	4.2	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	25	22	2	3	－	0	4.3	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	26	21	3	2	－	0	4.4	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	26	20	3	3	－	0	4.3	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	20	19	8	5	－	0	4.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	23	22	4	3	－	0	4.3	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	27	19	3	3	－	0	4.3	4.7
8. 授業の内容を理解できた	19	22	6	5	－	0	4.1	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	20	22	5	5	－	0	4.1	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	18	22	5	7	－	0	4.0	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	19	19	8	6	－	0	4.0	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	7	7	38	－	0	2.4	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

グループワークの問題を個人がどのように勉強するかについて、誤解があったようです。今後は、事前に問題を配布し、すべての問題を予習して、授業に臨むということにしたいと思います。

試験のなかの、記述式の課題は、全て管理栄養士国家試験出題基準の小項目ですので、よく理解することが必要な事項です。国家試験も向けて、復習をきちんと行ってください。

結果全体に対するコメント

全体として、ほぼ授業の目的は達していると考えられますが、授業の予習、復習については、課題をより明確に学生さんへ伝えたいと思います。

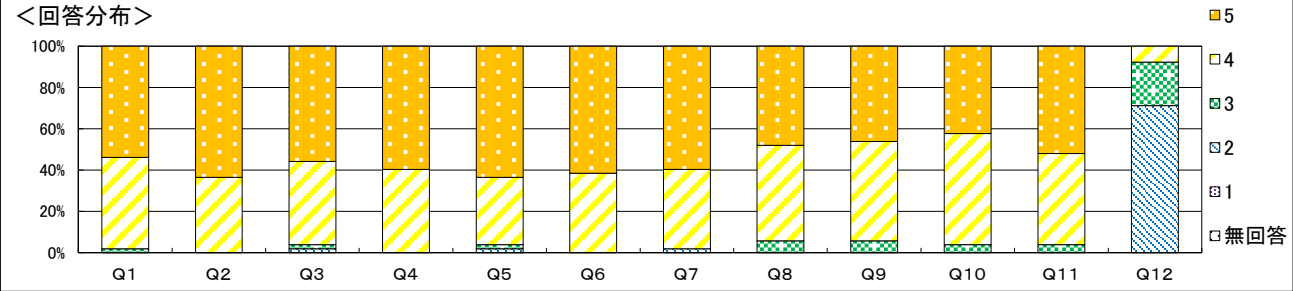
科目名	(100181) 100032B04520 公衆衛生学実習		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	2	回収数	52人
必修・選択の別	必修	回収率	56.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

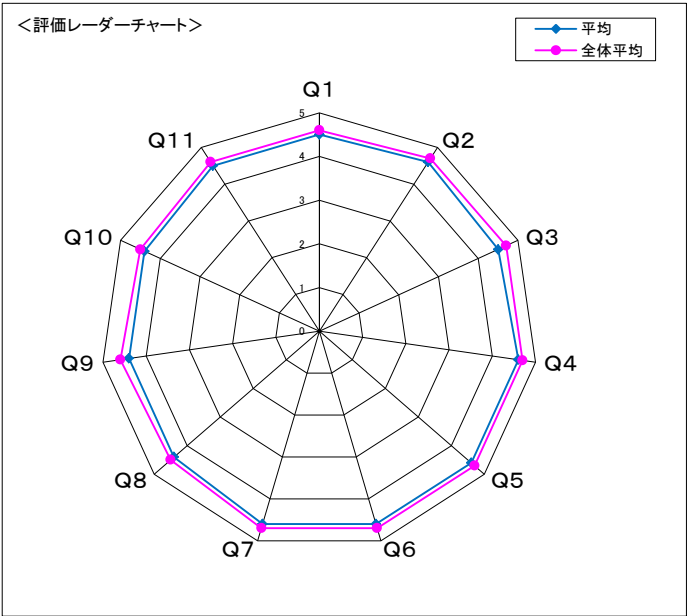
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	28	23	1	0	－	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	33	19	0	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	29	21	1	1	－	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	31	21	0	0	－	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	33	17	1	1	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	32	20	0	0	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	31	20	0	1	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	25	24	3	0	－	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	24	25	3	0	－	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	22	28	2	0	－	0	4.4	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	27	23	2	0	－	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	4	11	37	－	0	2.4	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

1. わざわざ実習室でする授業じゃないと感じた

2. グループ発表の時に休みが多いと大変なので、グループ発表の評価は高めに設定して欲しい

3. スライドの穴埋め部分をもう少し増やしてほしいかった
1. そのとおりかもしれませんが、ウエットな実験もしたほうがいいと思いますが、他の講義でおこなわれてしまっているものもおおく、また、リソースの面からもこのかたちになっています。

2. 評価にはその点を配慮しています。

3. 穴埋めを増やすよう配慮します。

結果全体に対するコメント

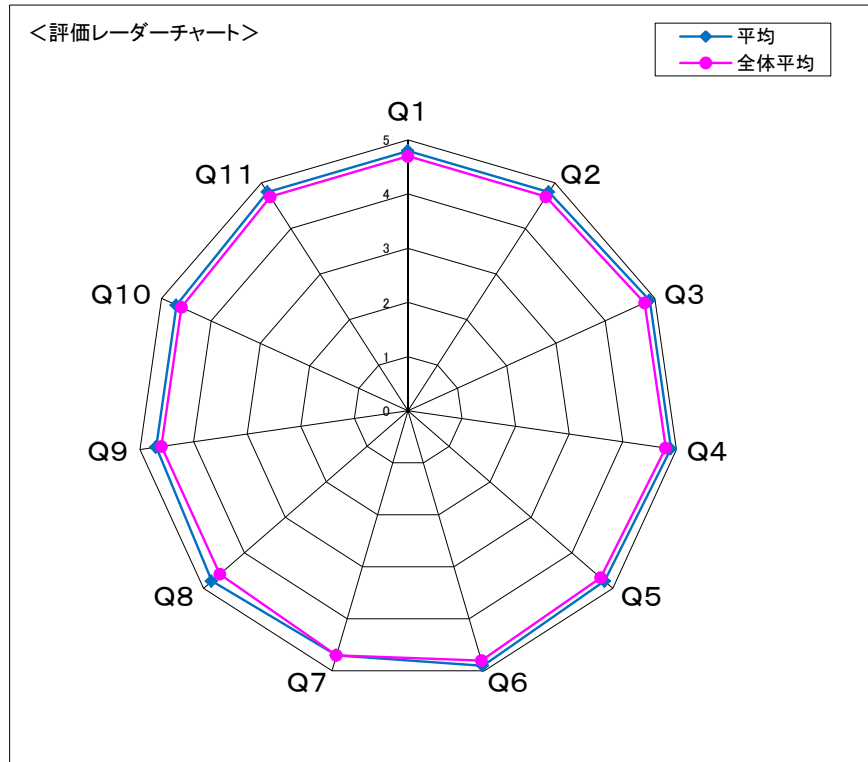
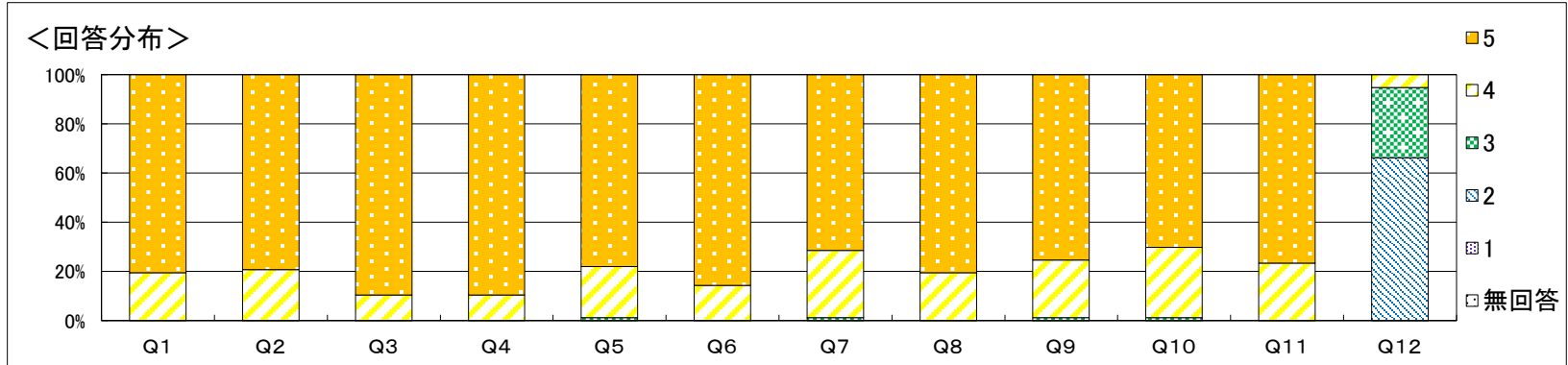
全体的な評価はそれほど悪くはないようですが、講義全体の形態を大きく変えることは難しいかもしれませんが、見学など、改善を目指します。

科目名	(100039) B04610保健医療福祉システム論(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	4	回収数	77人
必修・選択の別	必修	回収率	83.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	62	15	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	61	16	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	69	8	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	69	8	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	60	16	1	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	66	11	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	55	21	1	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	62	15	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	58	18	1	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	54	22	1	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	59	18	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	4	22	51	－	0	2.4	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント
それぞれの分野からの現場の実際を聞けて有益だったとの意見が多かったようです。今後も各方面で地域包括ケアに携わっている方々の協力をいただき、各ライフステージ(特に高齢期)や地域住民のニーズに応じた対応とは何か、システム構築における管理栄養士の役割とは何かを深く考えることのできる授業を行います。

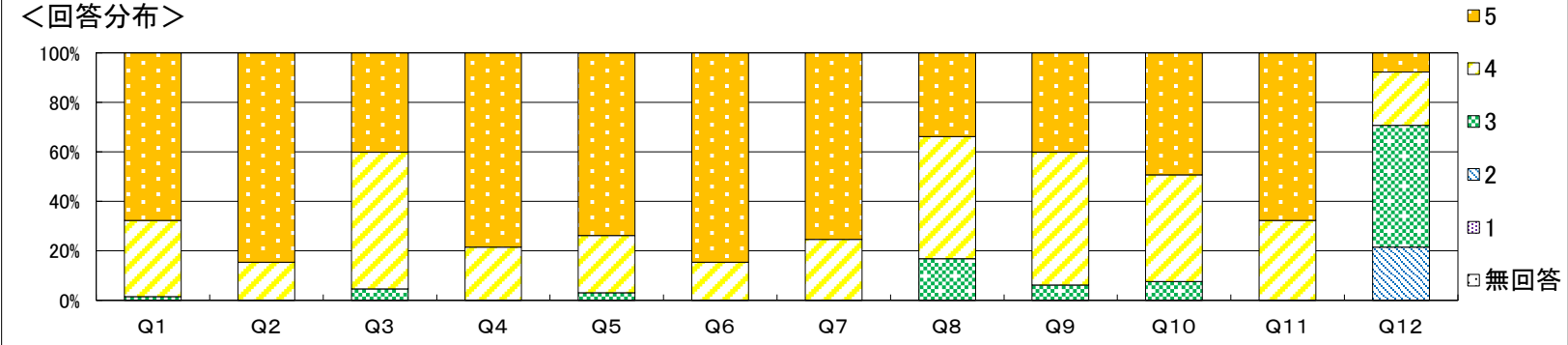
科目名	(100040) B04710生化学 I		
学科	栄養学科	履修者数	66人
学年	1	回収数	65人
必修・選択の別	必修	回収率	98.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

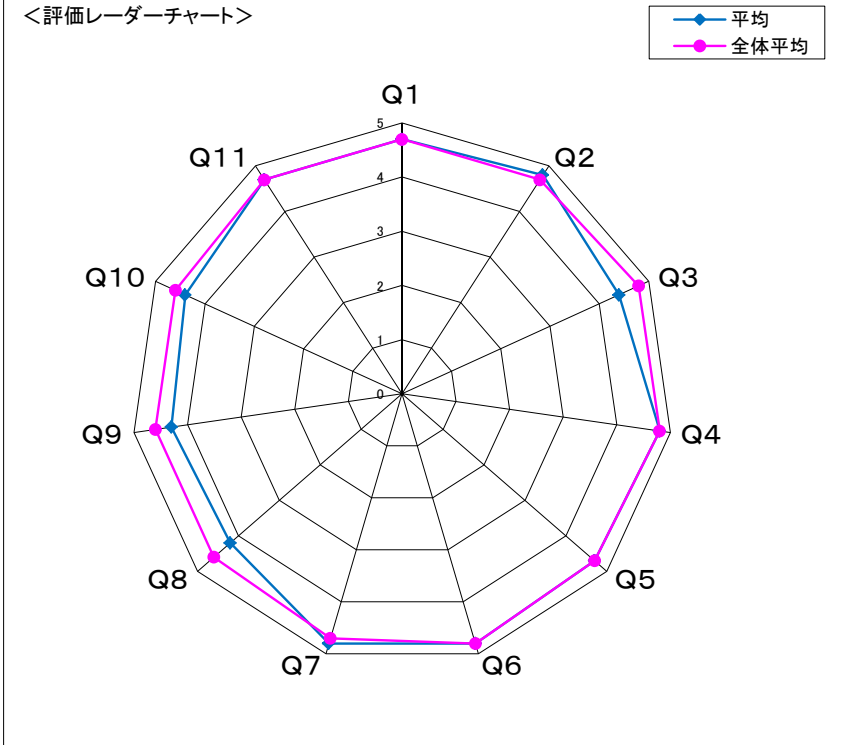
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	44	20	1	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	55	10	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	26	36	3	0	－	0	4.4	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	51	14	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	48	15	2	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	55	10	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	49	16	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	22	32	11	0	－	0	4.2	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	26	35	4	0	－	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	32	28	5	0	－	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	44	21	0	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	5	14	32	14	－	0	3.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

たくさんの肯定的なご意見ありがとうございます。今後の励みになります。改善してほしい点として、
1.パワーポイント資料の穴埋めされたバージョンのデータも欲しい、
2.グループワークなどあったらもっと理解が深まる
3.毎回の課題が難しすぎるので、プリントや教科書の箇所を提示してほしい、などのご意見をいただきました。
1は、欠席者のために15回の講義の終盤にまとめて書き込み済みのPDFをGCIに投稿することを検討しますが、授業に集中して、その場で書き込んでほしいという考えは変わりません。
2は今後の課題として検討します。3については現在もシラバスに教科書の該当ページを掲載していますが、グーグルフォームの課題の説明文に参照ページを掲載できるか検討してみます。

結果全体に対するコメント

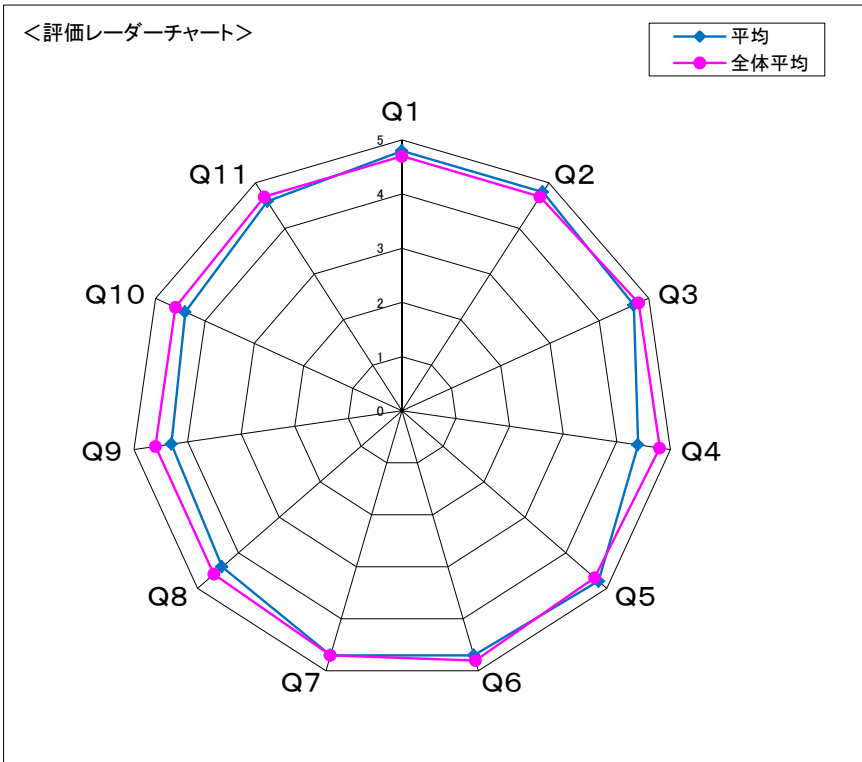
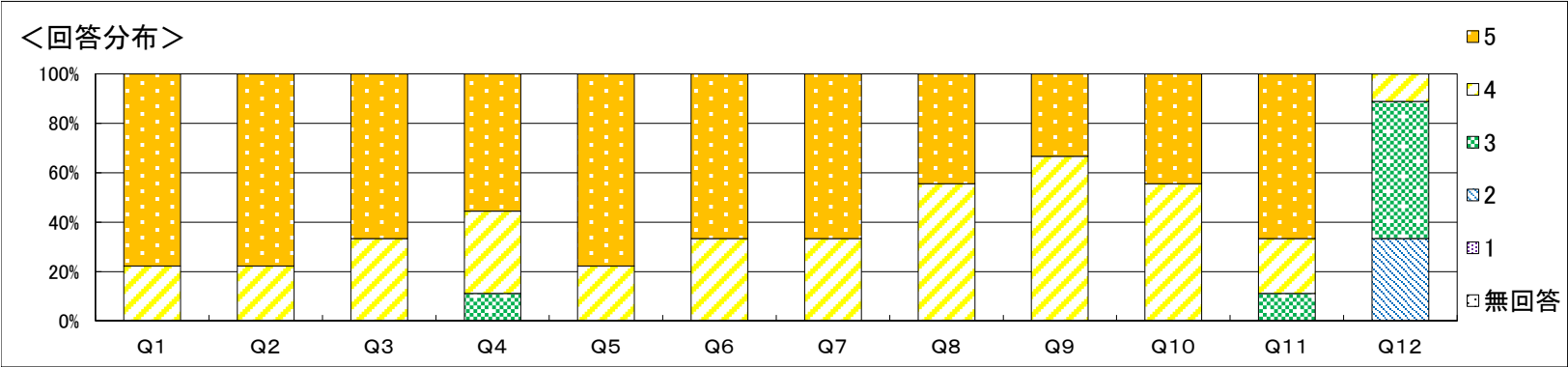
今年度もQ8「授業の内容を理解できた」は全体平均より0.4ポイント低く、改善には至りませんでした。Q10「授業によってさらに学びを広げたいと感じた」は昨年より0.2ポイント上昇し、生化学に興味を持つ学生さんが少し増えたのかもしれません。今後の励みになります。

科目名	(100041) B04910形態機能学Ⅰ(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	66人
学年	1	回収数	9人
必修・選択の別	必修	回収率	13.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	7	2	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	7	2	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	6	3	0	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	5	3	1	0	－	0	4.4	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	7	2	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	6	3	0	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	6	3	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	4	5	0	0	－	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	3	6	0	0	－	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	4	5	0	0	－	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	6	2	1	0	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	5	3	－	0	2.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

教材のどこに何が書いてあるのか情報が混在していてわかりにくい。

教材ならば、その教材で具体的にわかりにくいところを教えてください。わかれば、大抵は改善できます。

解剖学クイズの答えがわからなかった。解剖学クイズの解答を先に配ってほしい。

小テストは答を覚えると正答できます。解剖学クイズは自分で答を探していく間に内容の理解が深まります。どちらも学生さんには必要です。

結果全体に対するコメント

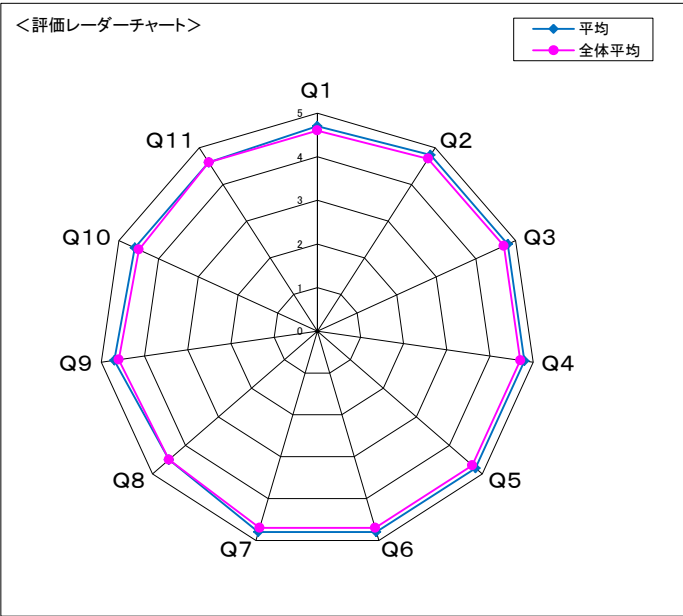
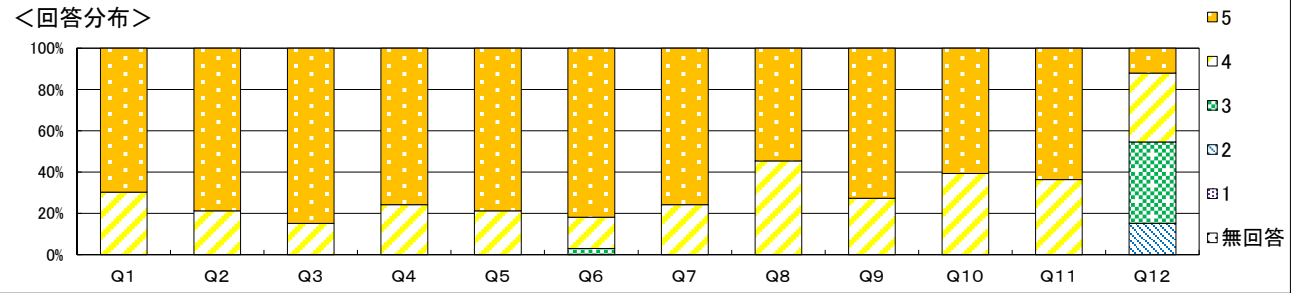
評価チャートを見て平均に近かったので、後期の授業も前期と同様なやり方で進めていこうと思っています。しかし、アンケートの回収率が従来と比べて随分と低いことが、気になります。後期は、全員がアンケートに答えてくださるようお願いします。

科目名	(100162) B05010形態機能学Ⅱ(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	66人
学年	1	回収数	33人
必修・選択の別	必修	回収率	50.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	23	10	0	0	－	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	26	7	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	28	5	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	25	8	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	26	7	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	27	5	1	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	25	8	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	18	15	0	0	－	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	24	9	0	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	20	13	0	0	－	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	21	12	0	0	－	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	11	13	5	－	0	3.4	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント	
良かったこと: 毎回の小テスト、国家試験問題、解剖学クイズにより理解を深められた。予習課題が大事なのに気づいた。	小テストや国試問題、解剖学クイズに真摯に取り組んでくれたのが良かった。解剖学クイズは時間をかけて解いてほしい課題であり、授業のたびに配布してきた。期限よりも提出が遅れそうなどときには、相談があれば問題なく待つ。
改善してほしいこと: 解剖学クイズが難しく感じた。提出期限を直前に変更しないでほしい。2週間くらいは欲しい。	

結果全体に対するコメント
形態機能学Ⅱは、形態機能学Ⅰよりもハードな勉強を課していたが、それを良かったと捉える学生さんが多かったことが、今回のアンケート結果にでていた。形態機能学のしっかりした土台をもつ学生さんの栄養士としての将来に、期待を抱いている。

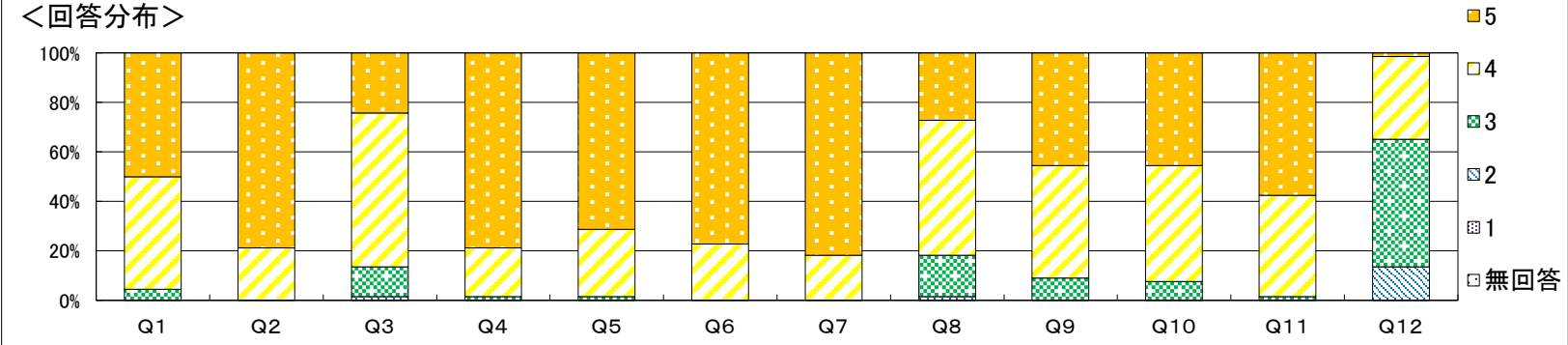
科目名	(100042) B05110有機化学		
学科	栄養学科	履修者数	68人
学年	1	回収数	66人
必修・選択の別	選択	回収率	97.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

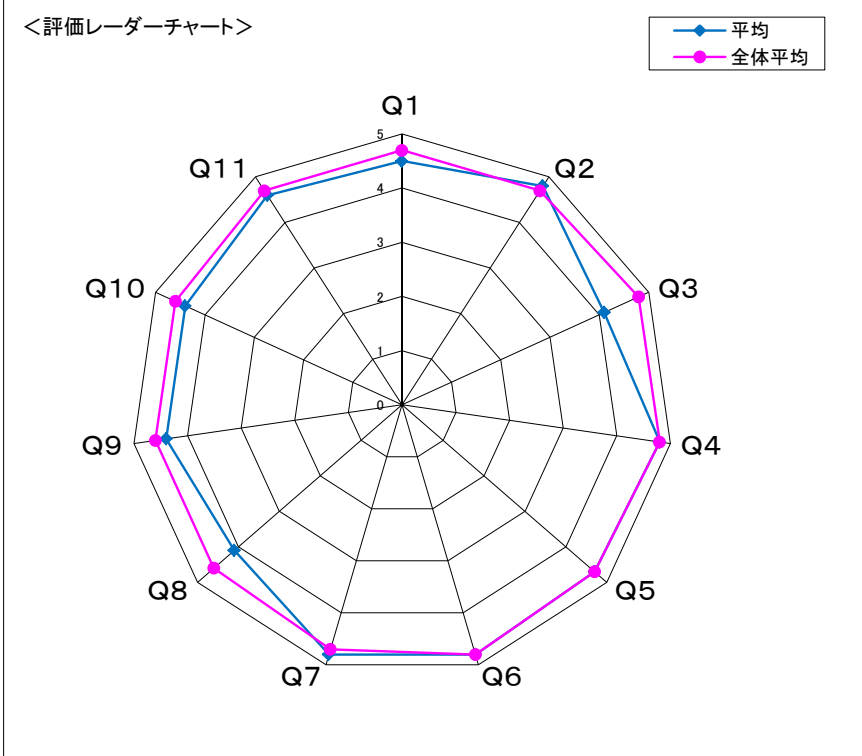
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	33	30	3	0	－	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	52	14	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	16	41	8	1	－	0	4.1	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	52	13	1	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	47	18	1	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	51	15	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	54	12	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	18	36	11	1	－	0	4.1	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	30	30	6	0	－	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	30	31	5	0	－	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	38	27	1	0	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	22	34	9	－	0	3.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

たくさんの肯定的なご意見ありがとうございます。「大福帳(学生教員間の往復コメントカード)」も好評で良かったです。改善してほしい点として、
1.資料の文字が小さいところが多く、見にくいと感じた。
2.授業プリントのPDFを答えがついているものも追加して欲しい。
3.問題を解く時に隣の人と相談したり、グループワークの授業があったりするともっと理解が深まると思う。などのご意見をいただきました。1はスライドがオンデマンド授業で見やすい文字サイズのまま修正されていない部分があったことが主因で、大変ご不便をおかけしました。改善します。2,は15回の講義の終盤にまとめて投稿することを検討します。3,については、問題演習の時間を取った際、自発的に相談しあうことを想定していましたが、今後「一人で考える問題」のほかに「隣同士で相談する問題」を用意することを検討します。

結果全体に対するコメント

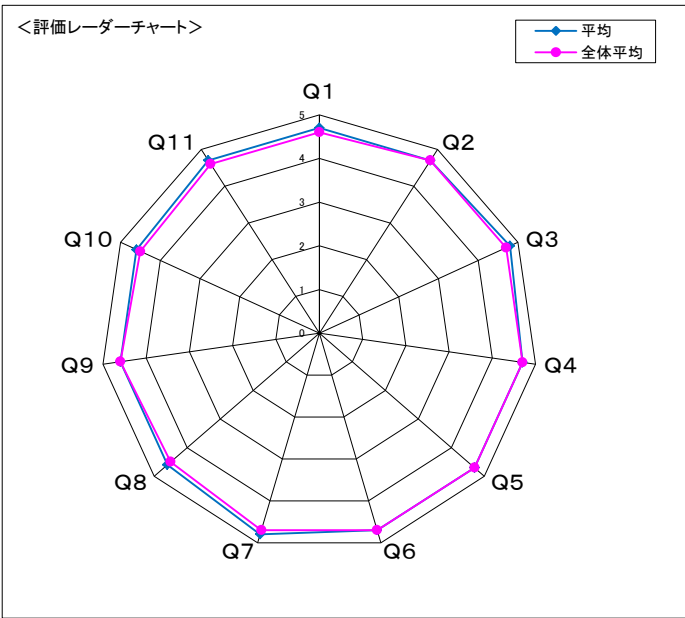
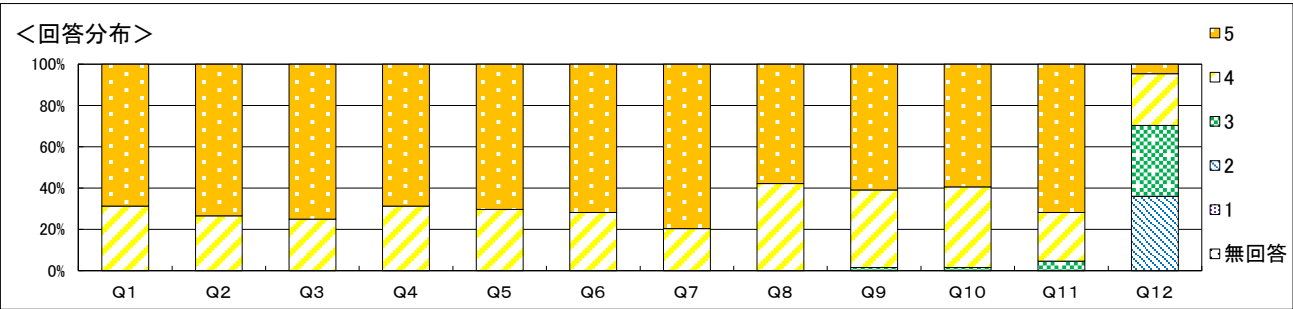
オンデマンド授業だった昨年度に比べ、全体に低い評価となりました。Q8～10が全体平均より低いのは致し方ないと考えます。Q3の「授業は、授業概要の計画通りに進められた」が全体平均より0.7ポイント低くなりましたが、授業中の問題演習と解説に時間を割いたり、受講者の反応を見て補足を行ったりした結果と考えています。

科目名	(100163) B05210微生物学(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	66人
学年	1	回収数	64人
必修・選択の別	必修	回収率	97.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	44	20	0	0	－	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	47	17	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	48	16	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	44	20	0	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	45	19	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	46	18	0	0	－	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	51	13	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	37	27	0	0	－	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	39	24	1	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	38	25	1	0	－	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	46	15	3	0	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	16	22	23	－	0	3.0	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

今後も、教科書・資料等を中心に進めていきますが、その他の情報なども適宜示していきたいと思います。また、テストの実施については、混乱のないよう早めに連絡していきます。

結果全体に対するコメント

微生物学での目標を概ね達成できたと思われ、今後も視聴覚教材を活用しながら実施していきます。また、予習・復習に取り組みやすい資料などを工夫していきます。

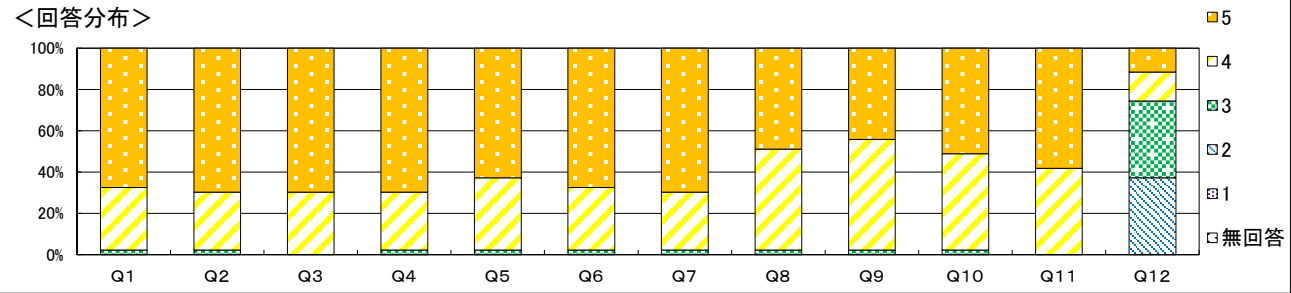
科目名	(100185) 100034B05420 形態機能学実習Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	43人
必修・選択の別	必修	回収率	46.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

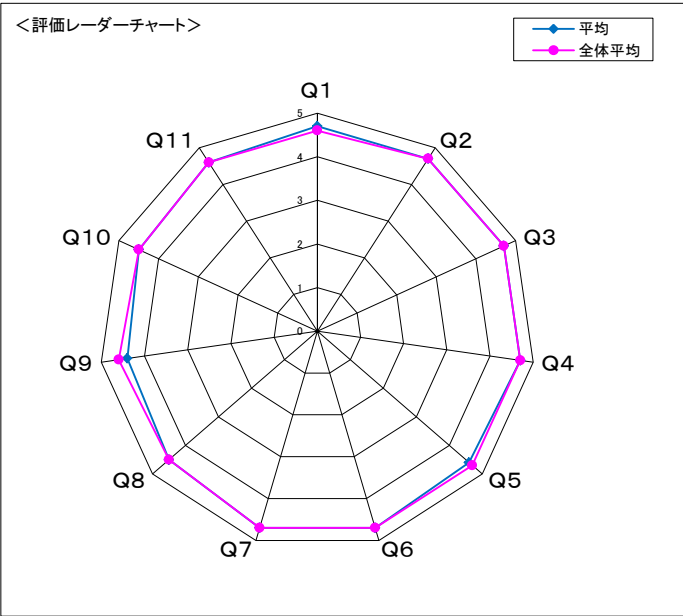
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	29	13	1	0	－	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	30	12	1	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	30	13	0	0	－	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	30	12	1	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	27	15	1	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	29	13	1	0	－	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	30	12	1	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	21	21	1	0	－	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	19	23	1	0	－	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	22	20	1	0	－	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	25	18	0	0	－	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	5	6	16	16	－	0	3.0	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

良かったこと: 小テストで予習、復習ができたこと。
改善してほしいこと: 試験で問題用紙と解答用紙が一緒になっていたが、解答欄がページをまたいでいたために記入しにくかった。問題と解答欄が1ページで収まるなら有難い。

予習と復習ができるように、小テストのやり方を考えました。
期末試験は系統別に問題が分かれていて、解答欄も系統ごとにまとめられていました。その解答欄が2ページに渡っていたとのご指摘で、記入しづらかったことをお詫びします。

結果全体に対するコメント

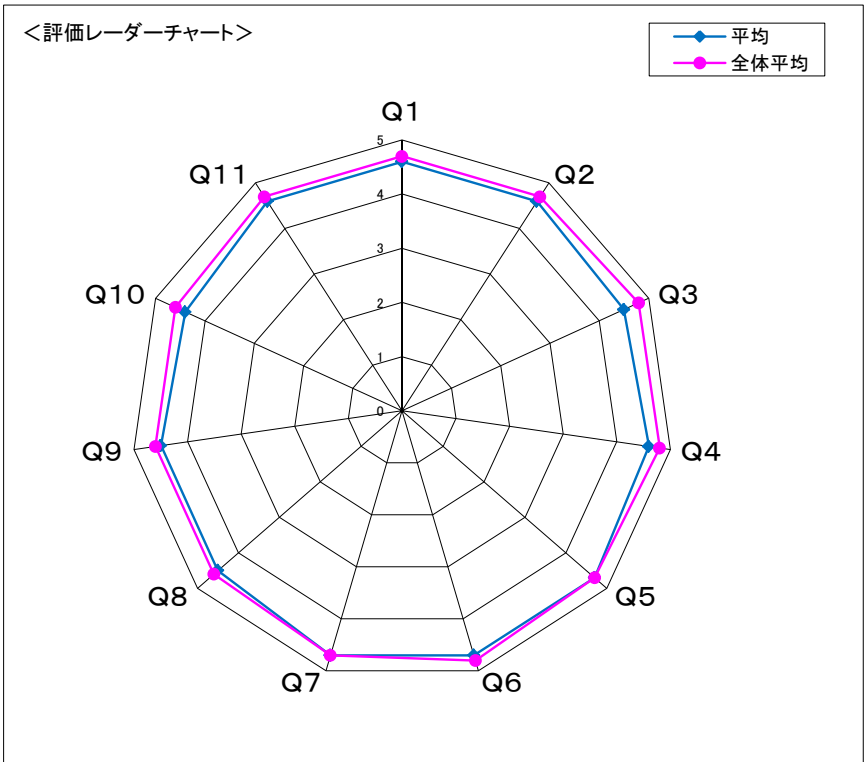
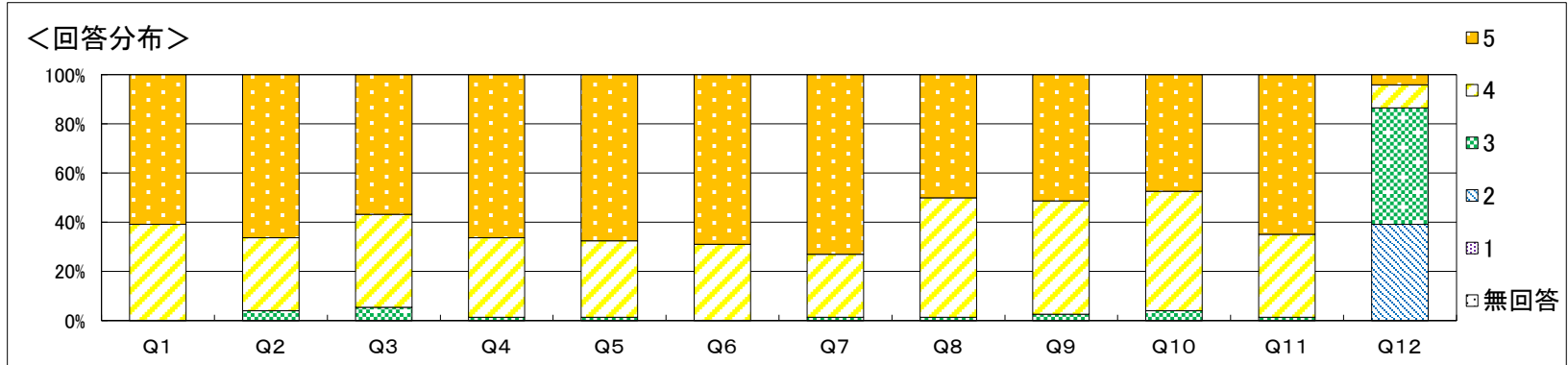
学内の全体平均に近い結果だったので、良かったです。

科目名	(100043) B05510病理学		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	2	回収数	74人
必修・選択の別	必修	回収率	80.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	45	29	0	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	49	22	3	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	42	28	4	0	－	0	4.5	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	49	24	1	0	－	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	50	23	1	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	51	23	0	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	54	19	1	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	37	36	1	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	38	34	2	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	35	36	3	0	－	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	48	25	1	0	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	7	35	29	－	0	2.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント
授業以外に学びをひろげたい、などが比較的低いが、病理学はこれから臨床を学んでいくとき、立ち返ることも多い分野なので、今後はもう少し臨床的な事も増やしたい。(時間が余裕がないが)

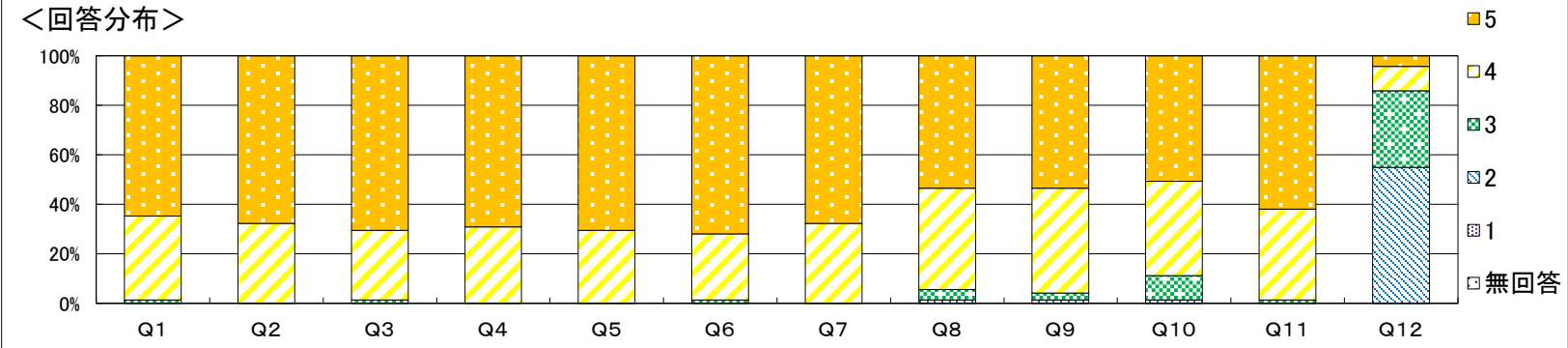
科目名	(100059) 100001B05620_生化学実験		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	2	回収数	71人
必修・選択の別	必修	回収率	77.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

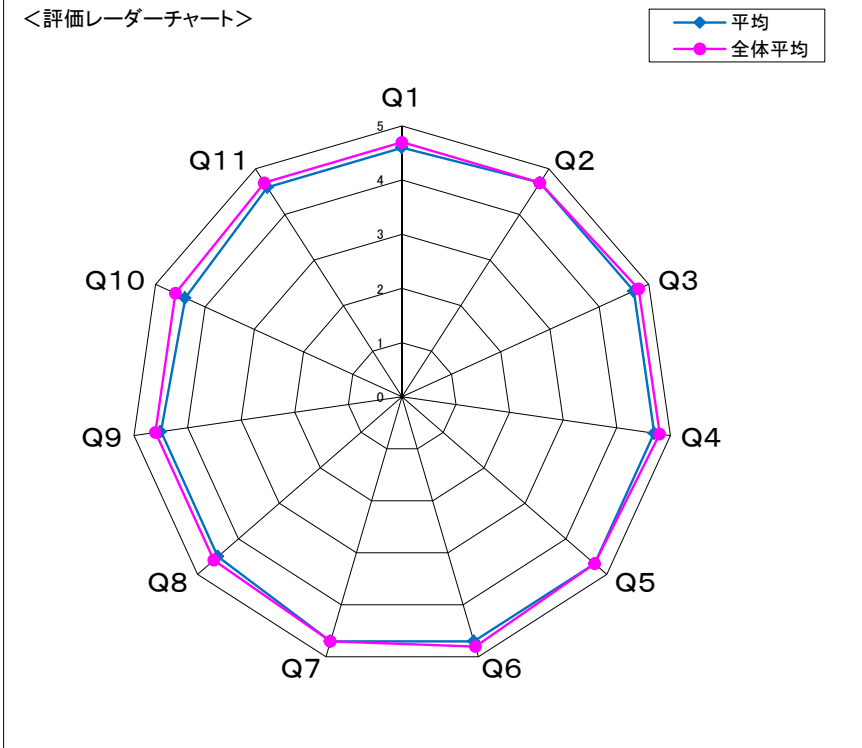
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	46	24	1	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	48	23	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	50	20	1	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	49	22	0	0	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	50	21	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	51	19	1	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	48	23	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	38	29	3	1	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	38	30	2	1	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	36	27	7	1	－	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	44	26	1	0	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	7	22	39	－	0	2.6	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

改善してほしい点として以下のご意見をいただきました。
1.早く終わっても帰らせてくれないのは疑問。
2.教科書を用いて書く課題がある時、空き時間を有効に使うために事前に教科書の持参を指示して欲しい。
3.前半と後半で入れ替えの回数が平等じゃなかったため不満だった。
改善策
実験操作が早く終わった場合も授業の終了時刻まではレポート作成の時間とします。そのために必要な資料はあらかじめ提示します。
3については、可能な範囲で公平に割り振りたいと考えています。

結果全体に対するコメント

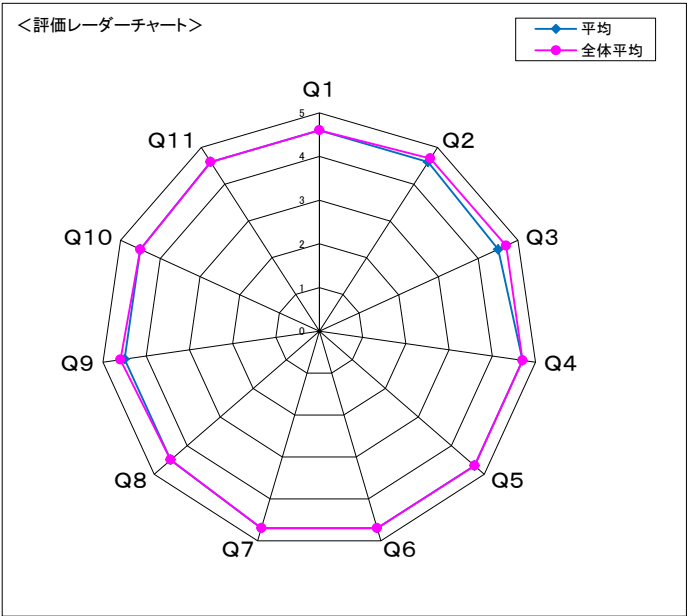
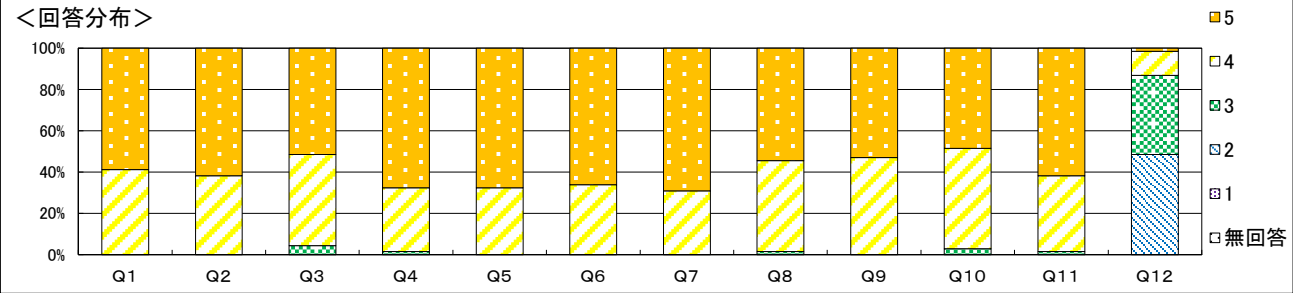
概ね全体平均と同程度のポイントとなりましたが、「授業によってさらに学びを広げたいと感じた」が低評価となり、栄養学とのつながりを意識させる内容を検討する必要を感じました。1回の授業に対する予習復習の時間が全体平均より0.4ポイント低くなりましたが、できるかぎり授業の時間内にレポートを作成するようにしているので、妥当な結果と考えます。

科目名	(100164) B05710病態診療学		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	2	回収数	68人
必修・選択の別	必修	回収率	73.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	40	28	0	0	－	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	42	26	0	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	35	30	3	0	－	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	46	21	1	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	46	22	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	45	23	0	0	－	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	47	21	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	37	30	1	0	－	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	36	32	0	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	33	33	2	0	－	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	42	25	1	0	－	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	8	26	33	－	0	2.7	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

「専門的な話が多く、難しかった」「テストが専門的過ぎて難しかった」とのコメントを頂きました。本科目は、将来管理栄養士として患者さんを対象に栄養サポートを行うにあたり、それぞれの疾患の病態・診療の基礎を修得する目的で配置されています。原則医師が担当し、初習の方にはやや難解な内容も含まれますが、みなさんが2年後に受験する国家試験にも同レベルの問題が出題されますので、ご理解を頂ければと思います。配布資料や受講後課題に関するコメントおよび手術動画を見るのが苦手な方への配慮等につきましては、各先生方にお伝えさせていただきます。

一方で、本科目の内容・進め方につきまして、複数の肯定的なコメントも頂きましてありがとうございました。

結果全体に対するコメント

全体平均比では低値である項目が散見されるものの、Q1-11において、ある程度満足・適切以上が8割を超えており、難解な内容を扱う本科目としてはまずまずと考えます。

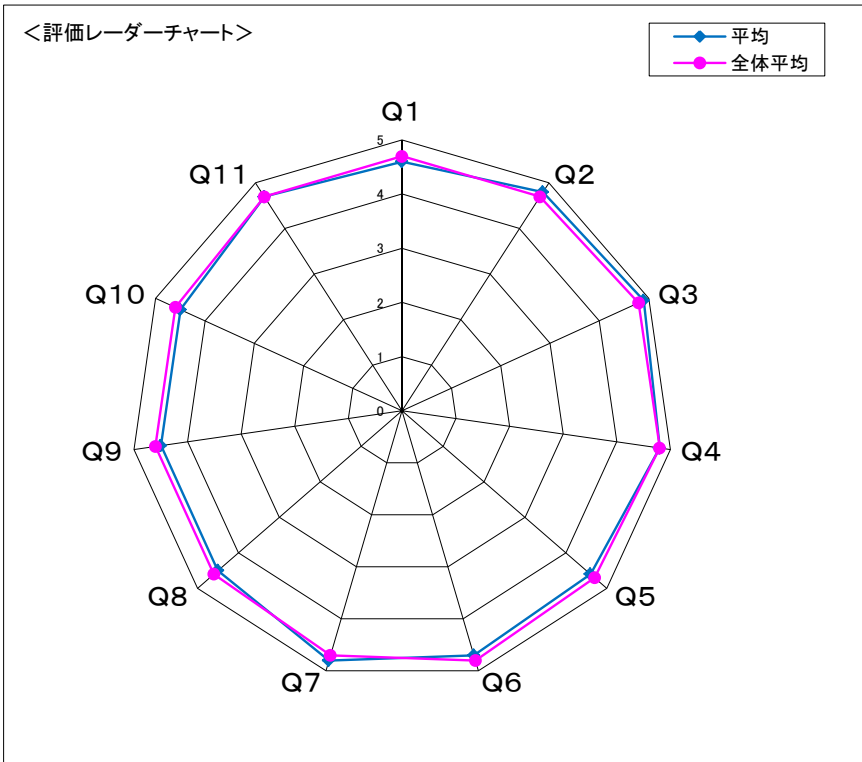
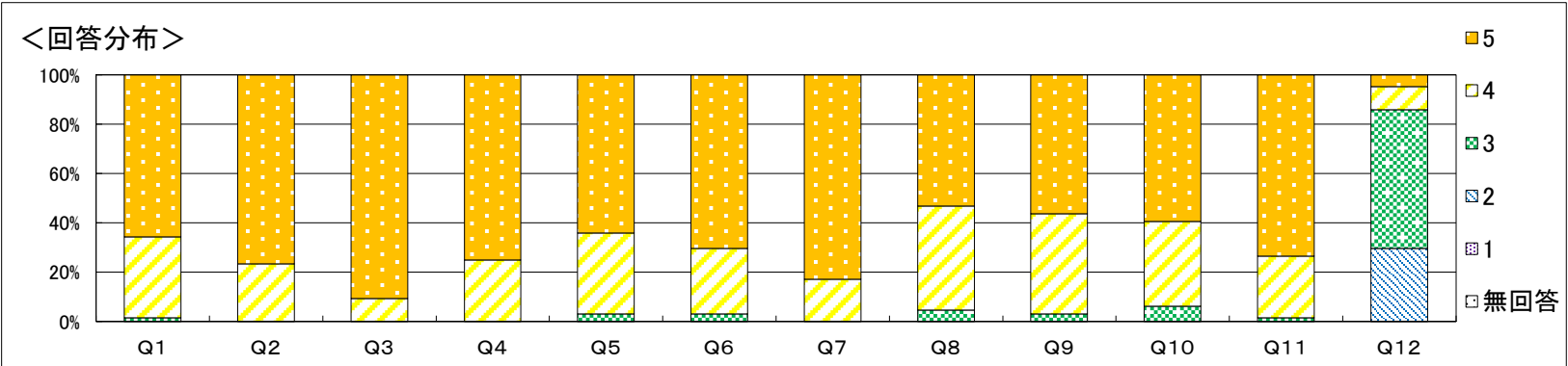
回答率は、昨年度(2023年度)78.9%→今年度73.9%とやや低下したため、引き続き多くの履修者の声を聴けるように努めていきたいと考えます。

科目名	(100044) B05810食品科学 I		
学科	栄養学科	履修者数	66人
学年	1	回収数	64人
必修・選択の別	必修	回収率	97.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	42	21	1	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	49	15	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	58	6	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	48	16	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	41	21	2	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	45	17	2	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	53	11	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	34	27	3	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	36	26	2	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	38	22	4	0	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	47	16	1	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	6	36	19	－	0	2.9	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

授業で使用しているPowerpointのスライドファイルをClassroomに投稿してほしいという意見がいくつかあった。今までは色々と問題があると考えて投稿しなかったが、検討してみたい。

予習問題の解答解説してほしいとの意見があったが、プリントに教科書の対応ページを記載しているので、その点を改めて学生に周知する様にしたい。

結果全体に対するコメント

ほぼ例年通りの結果であった。ただ、例年以上に自由記載のコメントが多かったので、対応を考えていきたい。

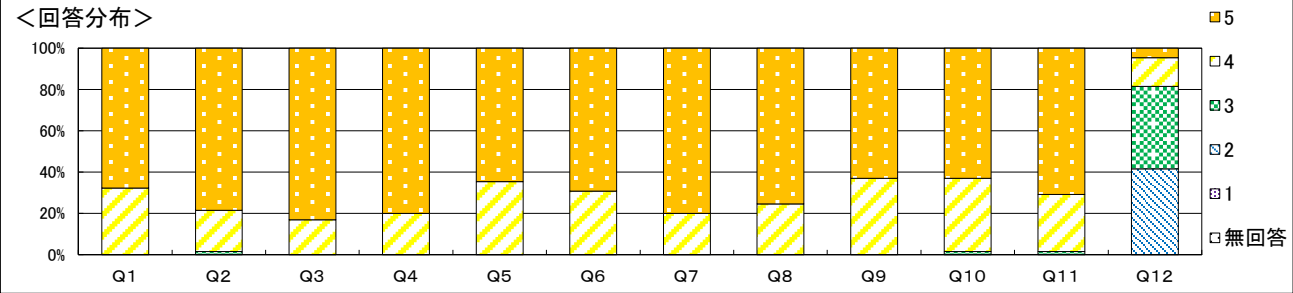
科目名	(100165) B05910食品科学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	66人
学年	1	回収数	65人
必修・選択の別	必修	回収率	98.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

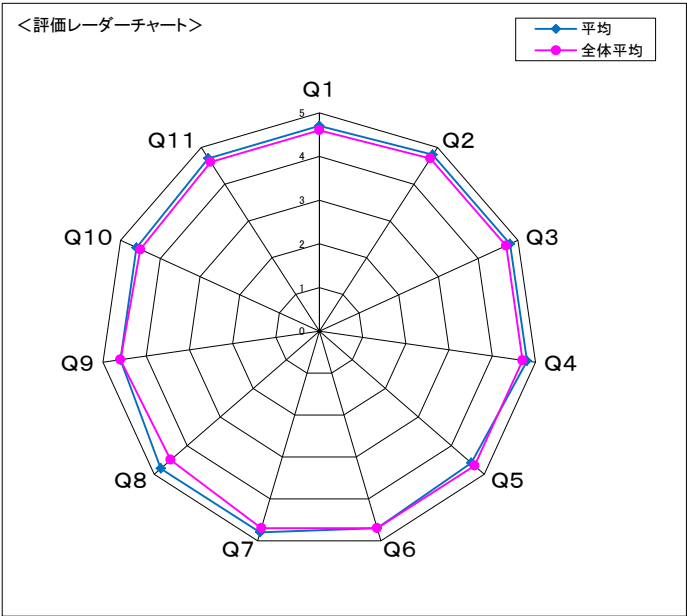
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	44	21	0	0	－	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	51	13	1	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	54	11	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	52	13	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	42	23	0	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	45	20	0	0	－	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	52	13	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	49	16	0	0	－	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	41	24	0	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	41	23	1	0	－	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	46	18	1	0	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	9	26	27	－	0	2.8	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

T-NAVIの出席登録は出席管理システムで時間まで確認できるので、遅刻の場合は申し出があってもシステムで時間外の場合は遅刻のままにしている。システムの誤作動で登録時間がずれている場合はこちらに問題があるので、今後同様のことが無いが注視したい。
学生が授業プリントを後日印刷できるようにGoogle Classroomにプリント原稿を投稿しているので、欠席者用のプリントはそこから各自で印刷するように指導を強化したい。

結果全体に対するコメント

今年度も評価は全体的に安定しており、特に悪いと評価された項目は見られなかった点は良かった。

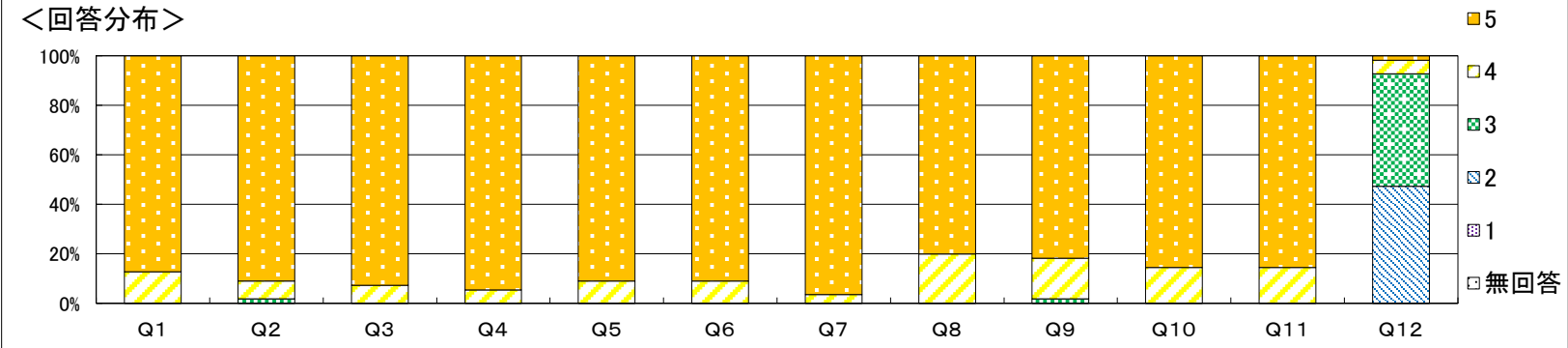
科目名	(100045) B06010食品科学Ⅲ		
学科	栄養学科	履修者数	68人
学年	4	回収数	55人
必修・選択の別	選択	回収率	80.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

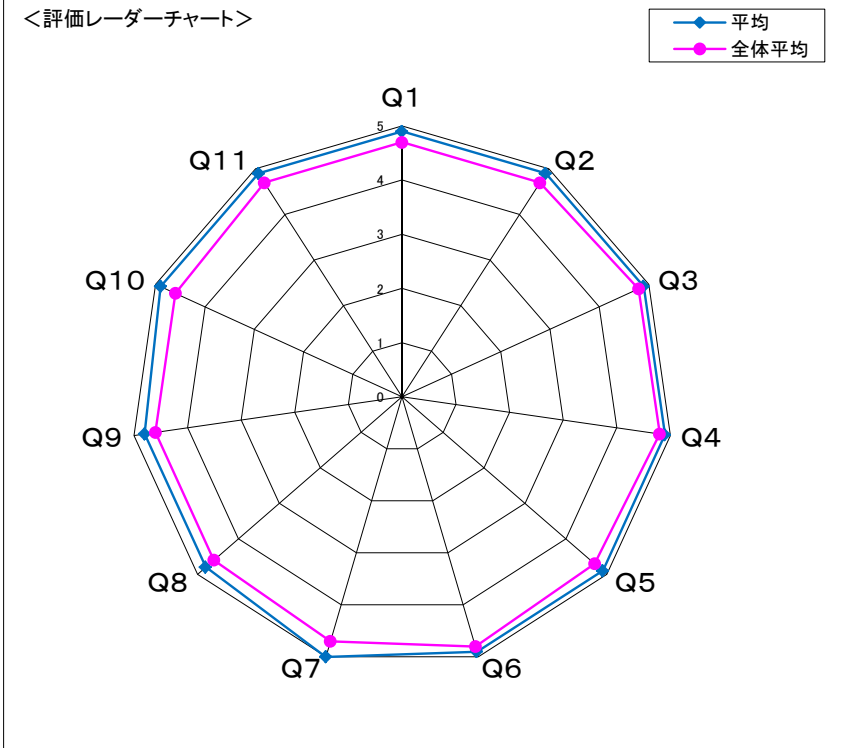
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	48	7	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	50	4	1	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	51	4	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	52	3	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	50	5	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	50	5	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	53	2	0	0	－	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	44	11	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	45	9	1	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	47	8	0	0	－	0	4.9	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	47	8	0	0	－	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	25	26	－	0	2.6	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
肯定的な意見が多く、問題点を挙げる方はほとんどいなかった。一部に1講目の選択科目は履修しにくいのでもう少し後ろの時間の授業がよかったとの意見があった。この点については次年度の時間割編成の時に申し出てみる。

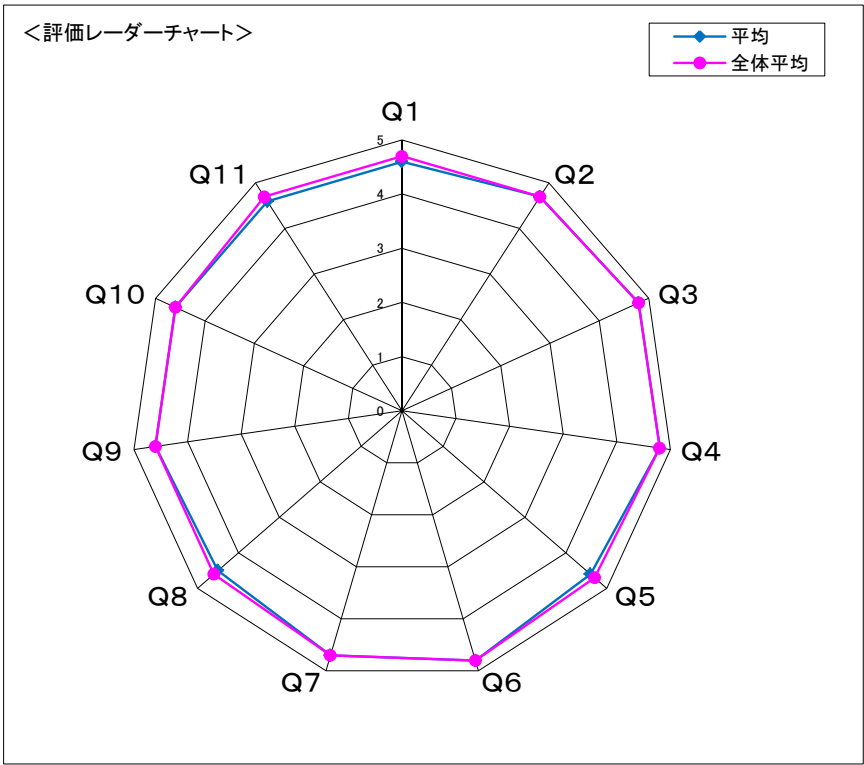
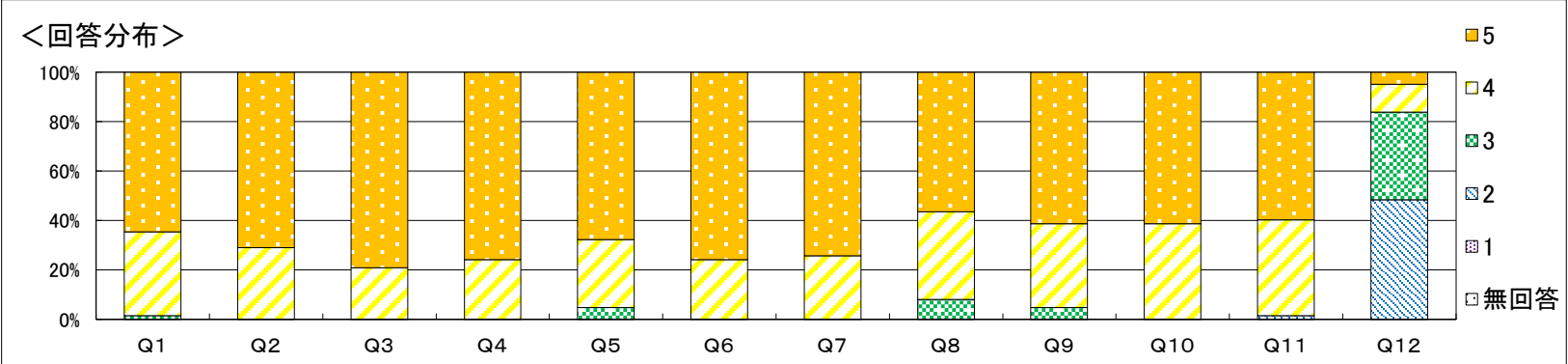
結果全体に対するコメント
選択科目で学習意欲のある履修生が多かったためか、全体的に評価は高かった。

科目名	(100046) B06110調理学		
学科	栄養学科	履修者数	66人
学年	1	回収数	62人
必修・選択の別	必修	回収率	93.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	40	21	1	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	44	18	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	49	13	0	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	47	15	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	42	17	3	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	47	15	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	46	16	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	35	22	5	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	38	21	3	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	38	24	0	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	37	24	0	1	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	7	22	30	－	0	2.7	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

資料の見やすさ、授業のメリハリについてコメントいただきましたので今後改善します。また、調理方法や食材に関して興味が広がり、知識が得られたとよかった点もコメントいただいたので励みにしつつ、よりわかりやすい講義になるよう努力します。

結果全体に対するコメント

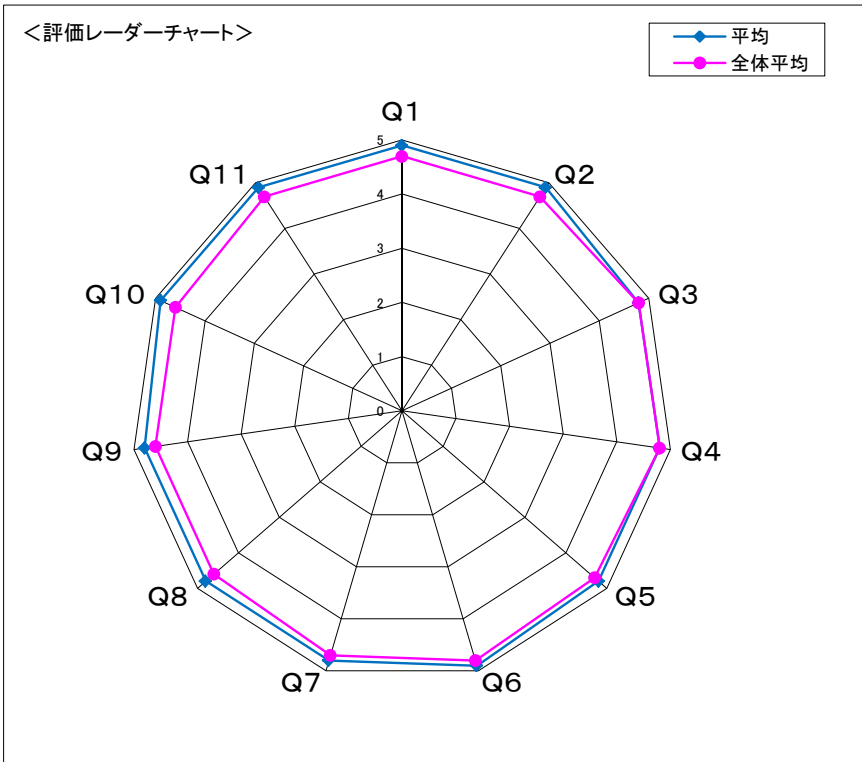
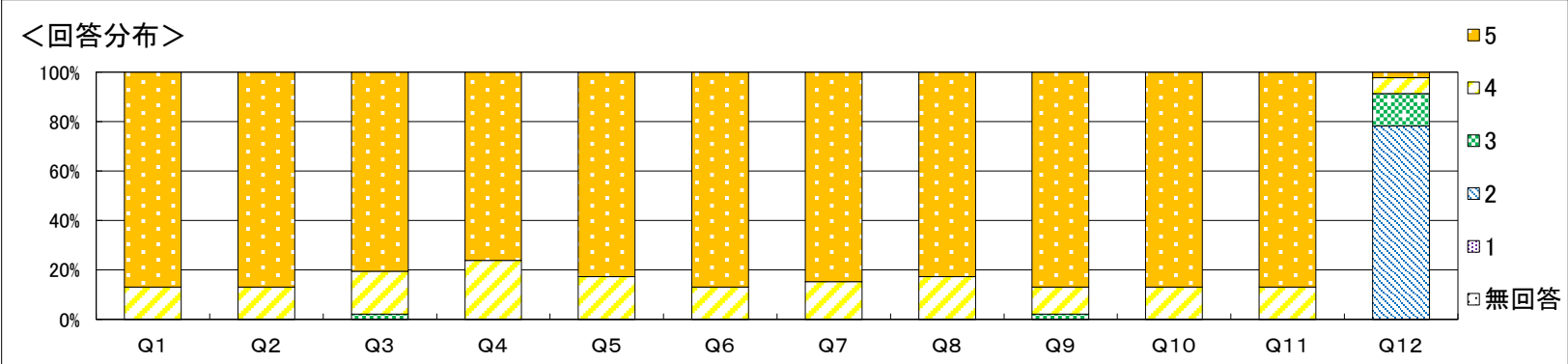
平均点より低い、「授業方法が適切だった」「授業の内容を理解できた」を中心に、スクリーンおよび配布資料の見やすさや、資料と合わせた説明のわかりやすさを工夫して授業の改善をします。

科目名	(100061) 100002B06220_調理学実習 I		
学科	栄養学科	履修者数	66人
学年	1	回収数	46人
必修・選択の別	必修	回収率	69.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	40	6	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	40	6	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	37	8	1	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	35	11	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	38	8	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	40	6	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	39	7	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	38	8	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	40	5	1	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	40	6	0	0	－	0	4.9	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	40	6	0	0	－	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	6	36	－	0	2.3	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

魚をさばくなど普段はあまりしない調理や食材の使い方を通して調理を楽しみ、知識が深まったというコメントが多くよかったです。班のメンバーとは最初は少し遠慮が見られましたが、徐々に声をかけ合い、協力しながら実習に取り組んでいる様子が見られ、コミュニケーションの機会となった点もよかったですと思います。

結果全体に対するコメント

調理実習ということで、みなさん興味を持って意欲的に取り組んでいたことから評価が高くなったと思います。後期もそれぞれの調理技術や知識が向上し、安全に実習に取り組めるようわかりやすい説明と実習中のフォローを心がけて進めていきます。

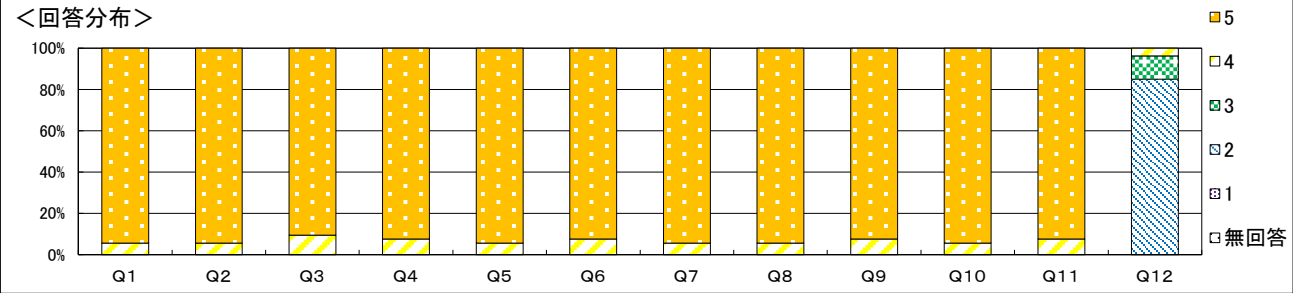
科目名	(100187) 100035B06320 調理学実習Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	66人
学年	1	回収数	53人
必修・選択の別	必修	回収率	80.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

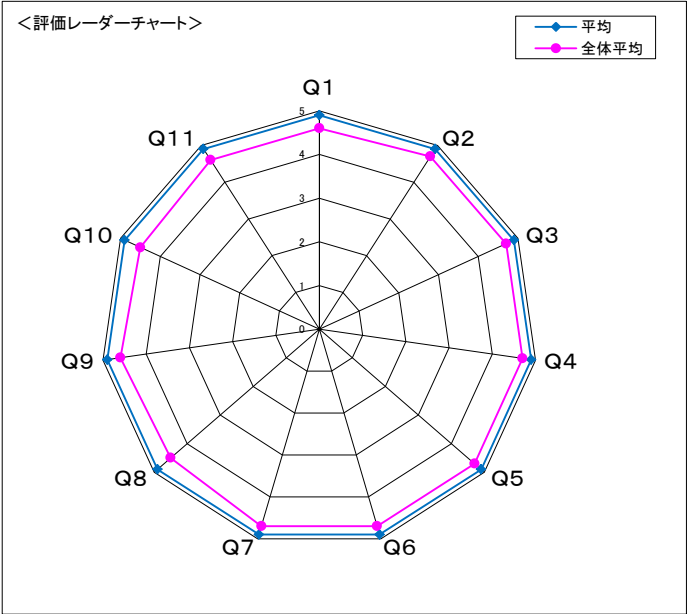
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	50	3	0	0	－	0	4.9	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	50	3	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	48	5	0	0	－	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	49	4	0	0	－	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	50	3	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	49	4	0	0	－	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	50	3	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	50	3	0	0	－	0	4.9	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	49	4	0	0	－	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	50	3	0	0	－	0	4.9	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	49	4	0	0	－	0	4.9	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	6	45	－	0	2.2	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

季節の食材や行事食、また他の国の料理にも興味を持ち実習に取り組めたコメントが多くうれい
です。調理作業の経験や慣れは人によって異なるた
め、前期から時々基本を確認して進めることを来年
度以降検討します。さらに、出来上がりのイメージ、
細かい作業の確認ができるよう今後の実習でも工
夫していきたいと思ひます。
みなさんが素直に楽しそうに実習に取り組んでい
る様子を見て私も楽しく実習ができました。ありが
うございました。

結果全体に対するコメント

後期になり、調理にも実習にも慣れてきてそれぞ
れ目標をもって実習に取り組んでいる様子が振り
返りから確認できました。調理学の知識や作ること
食べることの楽しさを今後の管理栄養士の学びに
生かしていただければと思ひます。

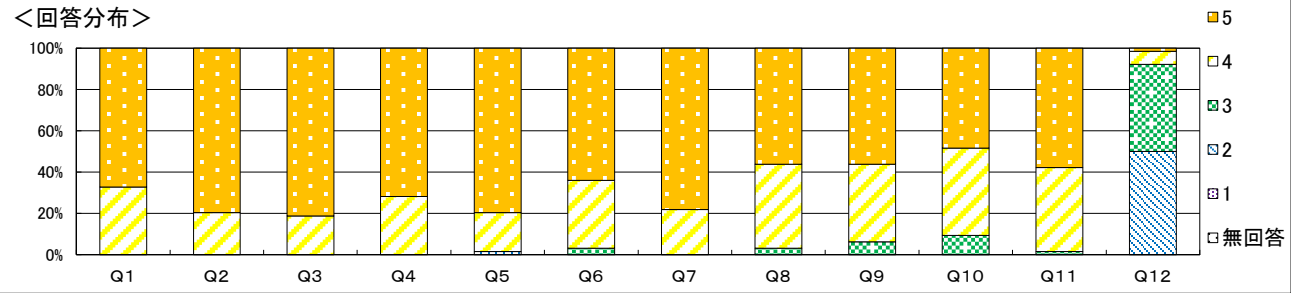
科目名	(100189) 100036B06420 食品科学実験 I		
学科	栄養学科	履修者数	66人
学年	1	回収数	64人
必修・選択の別	必修	回収率	97.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

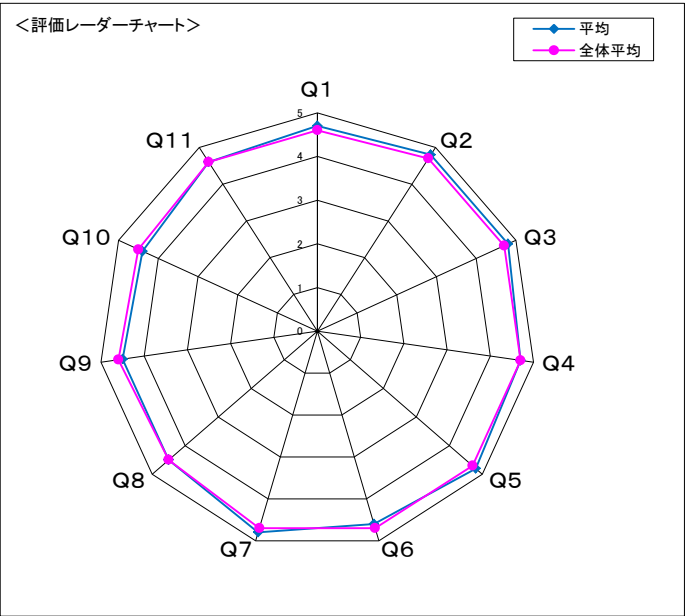
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	43	21	0	0	－	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	51	13	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	52	12	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	46	18	0	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	51	12	0	1	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	41	21	2	0	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	50	14	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	36	26	2	0	－	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	36	24	4	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	31	27	6	0	－	0	4.4	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	37	26	1	0	－	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	4	27	32	－	0	2.6	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

これまでに実験をしたことがほとんど無い学生がおり、まれに実験の危険性を軽く考えている様に思える場面に遭遇する。そういう時は多少強めの口調で指導をしないと学生が危機感を持たないので、口調が強いと学生が感じて必要に応じてその様に対応する。
これまでも説明が長いという意見がある反面、説明不足という意見もあり、意見が正反対に分かれる。どちらに合わせてももう一方の意見が出るので、説明は今まで通りのやり方で行っていきたい。

結果全体に対するコメント

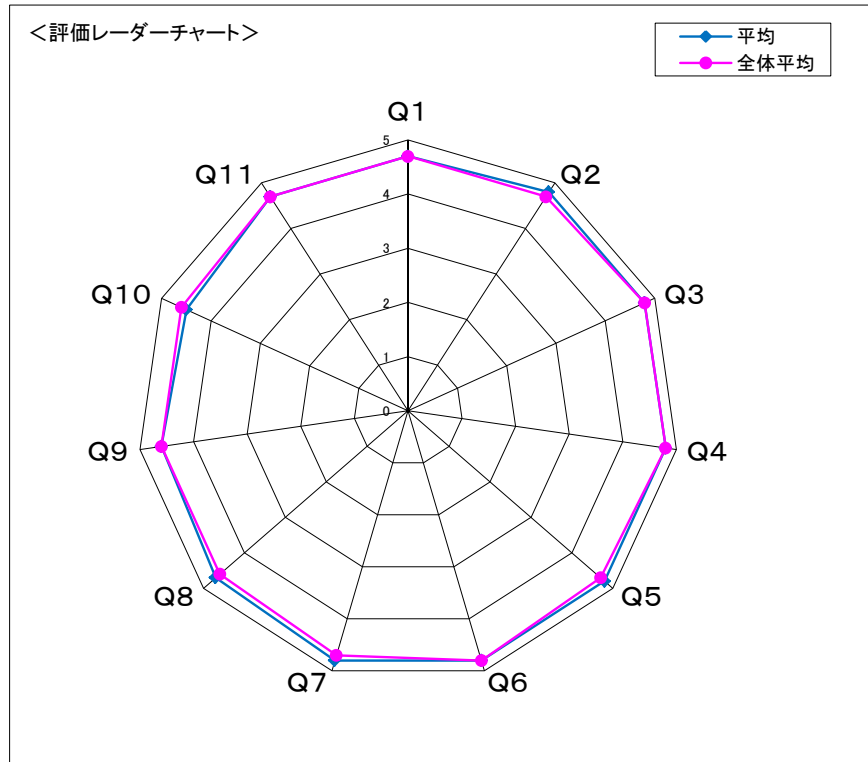
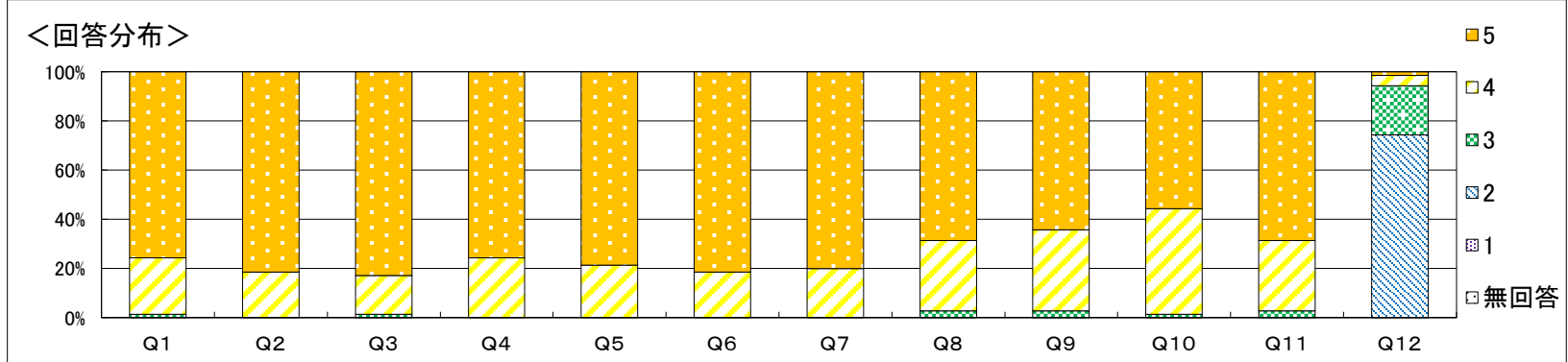
ほぼ例年通りの評価で、全体成績も大きく悪い評価を受けた項目は見受けられなかった。安定した授業が行えていると考える。

科目名	(100063) 100003B06520_食品科学実験Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	70人
必修・選択の別	必修	回収率	76.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	53	16	1	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	57	13	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	58	11	1	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	53	17	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	55	15	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	57	13	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	56	14	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	48	20	2	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	45	23	2	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	39	30	1	0	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	48	20	2	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	14	52	－	0	2.3	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

良かった点がいくつか挙がっており、悪かった点に関する意見は特になかった。次年度も同様の形式で授業を行っていきたいと思う。

結果全体に対するコメント

どの項目も平均点程度の評価は得られており、急を要する修正点や改善点は無い様に思われる。

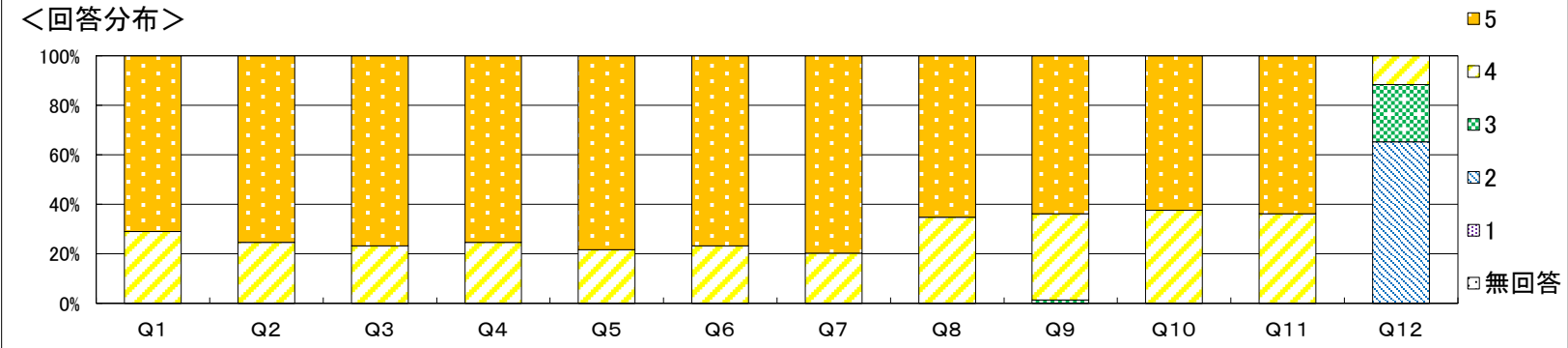
科目名	(100047) B06610食品衛生学		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	2	回収数	69人
必修・選択の別	必修	回収率	74.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

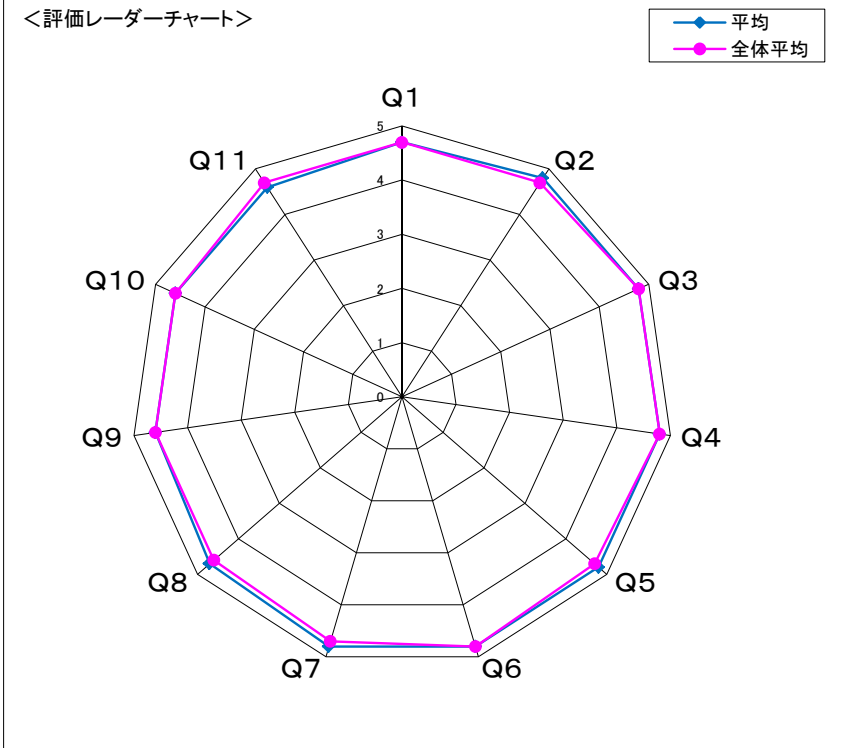
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	49	20	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	52	17	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	53	16	0	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	52	17	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	54	15	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	53	16	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	55	14	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	45	24	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	44	24	1	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	43	26	0	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	44	25	0	0	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	8	16	45	－	0	2.5	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

- ・対面授業とGoogleClassroomとの併用は、概ね好評な用ですので、今後も継続していきたいと思います。
- ・各章ごとの練習問題は理解が含まるよう、次年度も問題を精査しながらお渡ししたいと思います。
- ・授業中のスマートフォンの扱いについては、1回目の講義の際に確認をしたいと思います。

結果全体に対するコメント

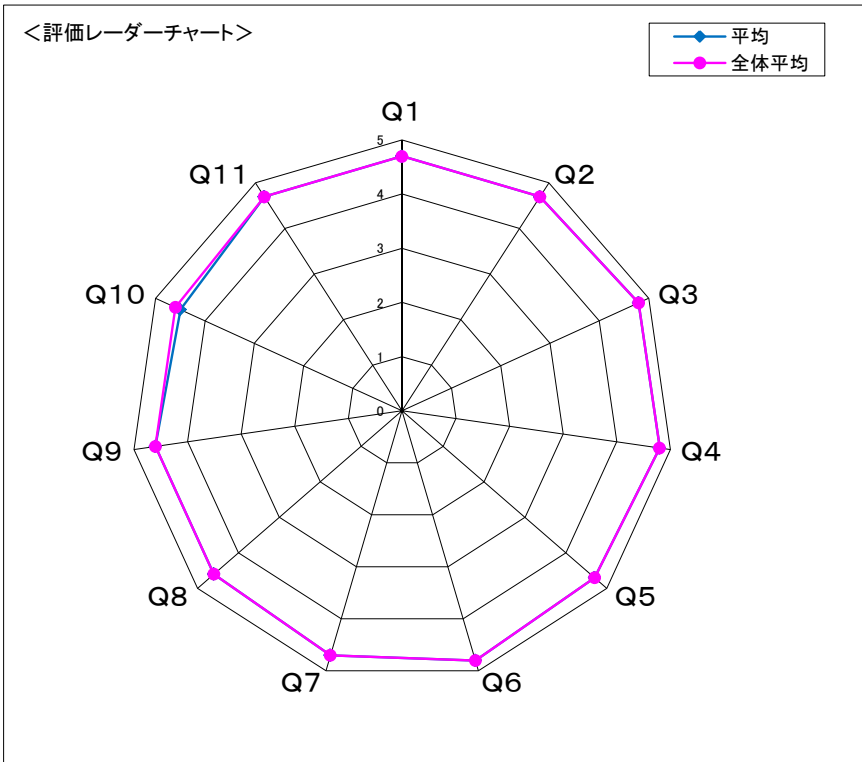
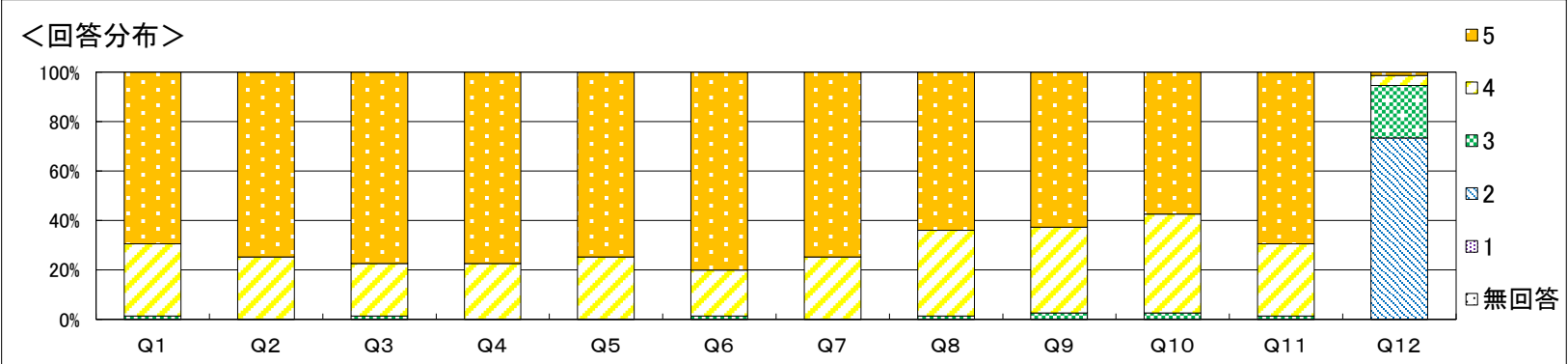
食品衛生学での目標を概ね達成できたと思われ、今後も視聴覚教材を活用しながら実施していきます。また、予習・復習に取り組みやすい資料など工夫していきます。

科目名	(100065) 100004B06720_食品衛生学実験		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	2	回収数	75人
必修・選択の別	必修	回収率	81.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	52	22	1	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	56	19	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	58	16	1	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	58	17	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	56	19	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	60	14	1	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	56	19	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	48	26	1	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	47	26	2	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	43	30	2	0	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	52	22	1	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	16	55	－	0	2.3	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

- ・動画を利用することで、実験の手順がわかりやすかったとの記載が複数ありましたので、今後も視聴覚教材を活用しながら進めていきます。
- ・安全に実験するための説明ですので、動画と重複することがあるかもしれませんが、聞いて頂きたいと思います。
- ・実験操作の説明は、簡潔に行うよう努めたいと思います。
- ・実験の終了時間は、実験内容等で異なりますので、余裕を持って予定を入れて頂くようお願いします。
- ・課題(考察)については、実験の中で補足説明していますが、わかりやすく説明していきたいと思います。

結果全体に対するコメント

食品衛生学実験での目標を概ね達成できたと思われます。今後も視聴覚教材を活用しながら、理解しやすいように工夫していきます。また、動画を用いた実験操作の予習は、安全に実験を行うことに繋がると考えています。

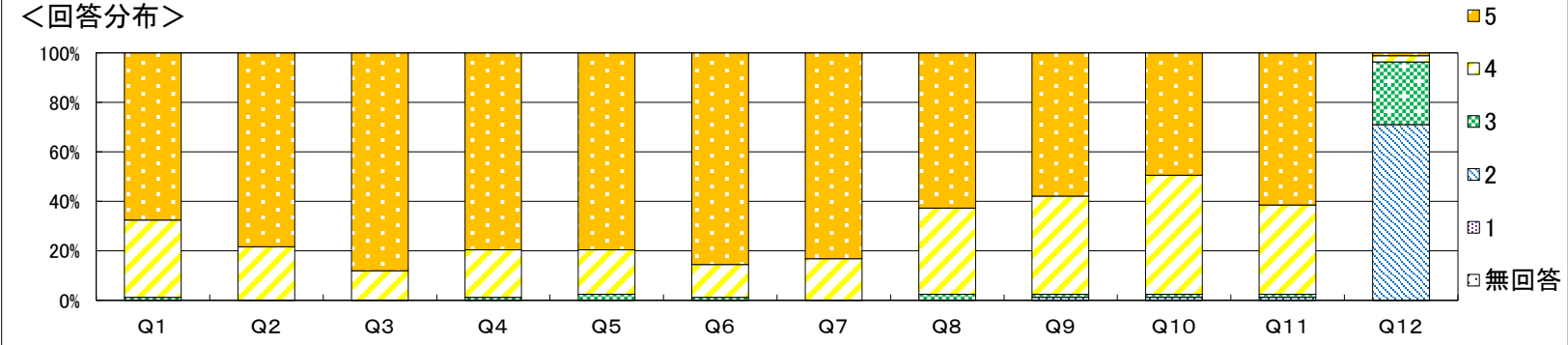
科目名	(100067) 100005B06820_食品微生物学実験		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	2	回収数	83人
必修・選択の別	必修	回収率	90.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

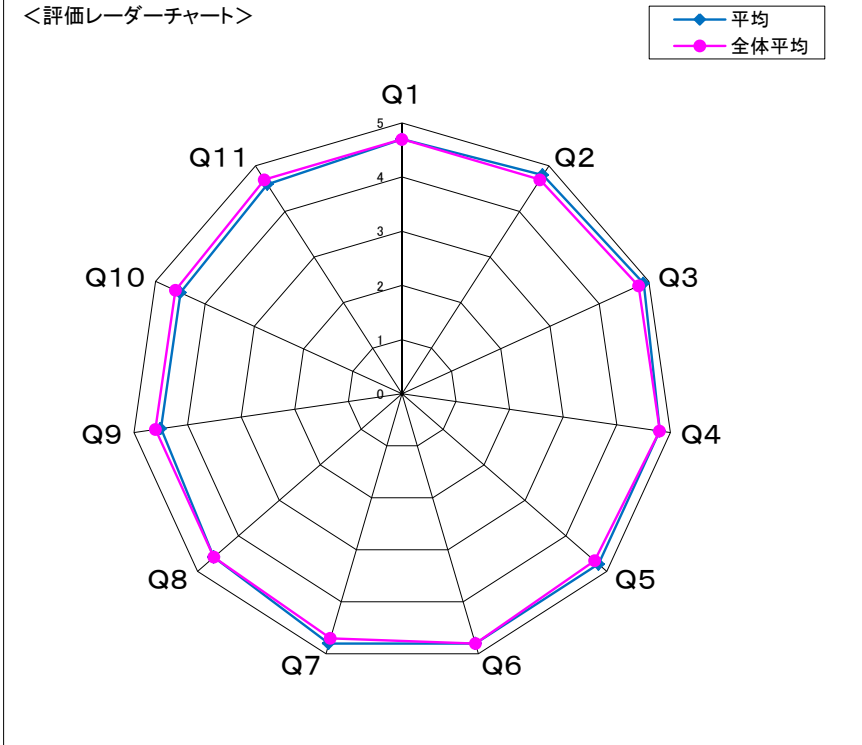
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	56	26	1	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	65	18	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	73	10	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	66	16	1	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	66	15	2	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	71	11	1	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	69	14	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	52	29	2	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	48	33	1	1	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	41	40	1	1	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	51	30	1	1	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	21	59	－	0	2.3	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・動画を利用することで、実験の手順がわかりやすかったとの記載が複数ありましたので、今後も視聴覚教材を活用しながら進めていきます。

・安全に実験するための説明ですので、動画と重複することがあるかもしれませんが、聞いて頂きたいと思います。

・実験操作の説明は、簡潔に行うよう努めたいと思います。

・実験の終了時間は、実験内容等で異なりますので、余裕を持って予定を入れて頂くようお願いします。

・白衣は、新しいものに交換しました。

・食品微生物学実験は、細菌を扱うことが多い実験ですので、実験室から細菌を持ち出すことのないよう、班単位ではなく全体での解散をしたいと考えていますので、ご理解頂ければと思います。

・手に優しい消毒液等の使用を検討していきます。

結果全体に対するコメント

細菌検査を行ううえで習得しなければならない基本操作を概ね習得できたと思われます。

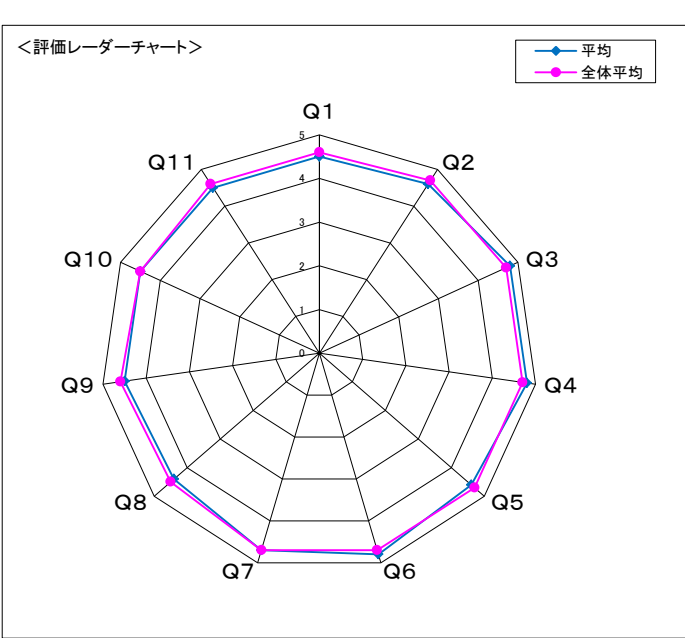
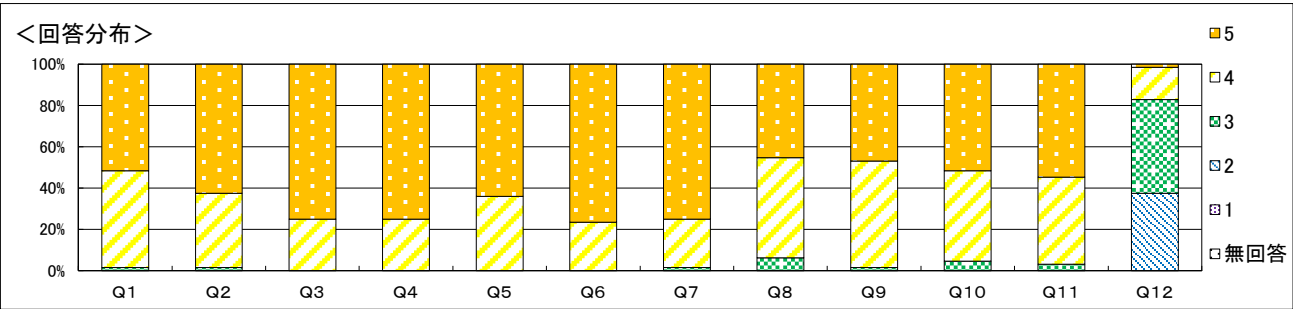
今後も視聴覚教材を活用しながら、環境を整備し、安全に理解しやすいよう工夫していきます。

科目名	(100166) B07010基礎栄養学		
学科	栄養学科	履修者数	66人
学年	1	回収数	64人
必修・選択の別	必修	回収率	97.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	33	30	1	0	－	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	40	23	1	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	48	16	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	48	16	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	41	23	0	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	49	15	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	48	15	1	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	29	31	4	0	－	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	30	33	1	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	33	28	3	0	－	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	35	27	2	0	－	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	10	29	24	－	0	2.8	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・授業内容や資料の見やすさについて肯定的なコメントをいただいたことをうれしく思います。これからも精進して参ります。

・「自分自身が忘れるのも悪いが、その日のうちに課題を提出しないと出席にならないのは少し厳しすぎるのではないかなと思った。」について、出席(T-navi)と授業の理解度に関するアンケートは授業当日の提出としておりましたが、課題については勉強する時間を考慮して1週間期間を設けていました。課題の提出がないと欠席になるのはGCの授業の時ですが、こちらも課題掲示から1週間の期間がありました。1回目の授業説明で、皆さんに理解していただけるようにしっかり説明したいと思います。

・スライドの文字の多さ、穴埋めをもっと多くしてほしい、抑揚の有る話し方をしてほしいなどのご指摘をいただきましたので、善処したいと思います。

結果全体に対するコメント

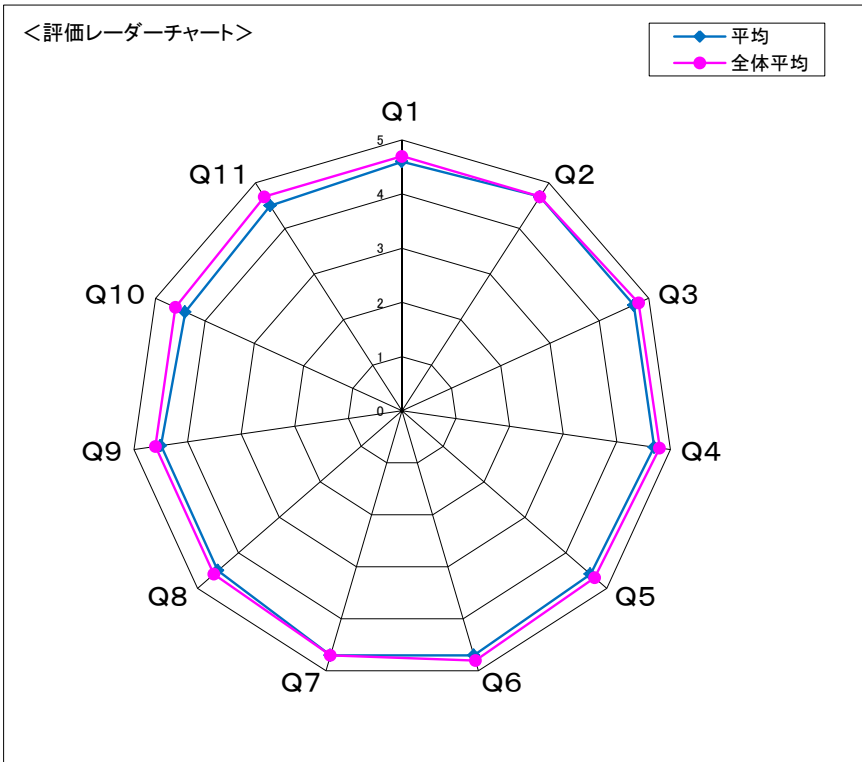
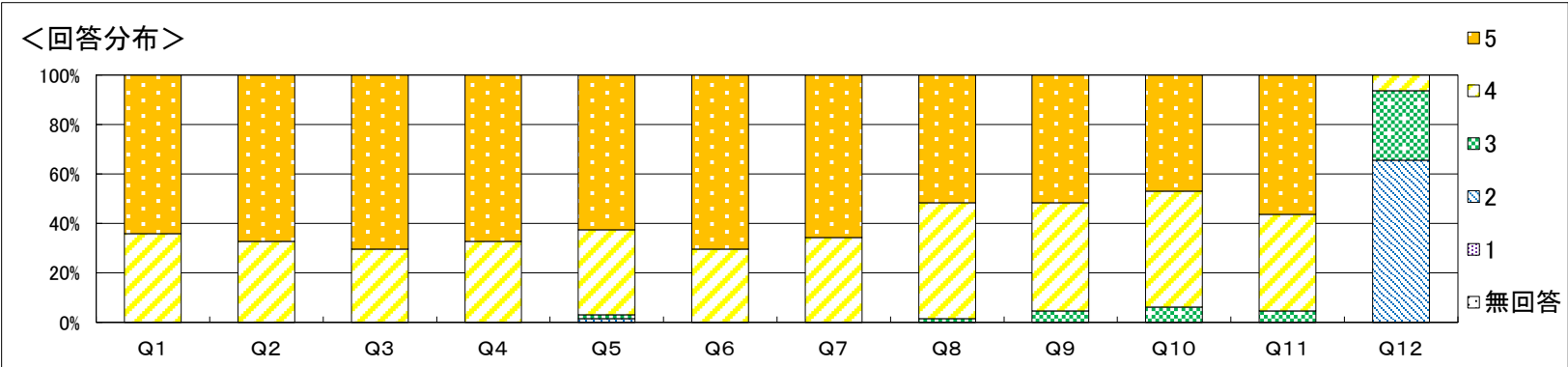
皆様に満足していただけるような授業が行えるよう精進いたします。

科目名	(100048) B07110応用栄養学 I		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	2	回収数	64人
必修・選択の別	必修	回収率	69.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	41	23	0	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	43	21	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	45	19	0	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	43	21	0	0	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	40	22	1	1	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	45	19	0	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	42	22	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	33	30	1	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	33	28	3	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	30	30	4	0	－	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	36	25	3	0	－	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	4	18	42	－	0	2.4	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

1回目のみ遠隔授業で、2～15回目は対面授業をしましたが、毎回遠隔でミニテストを行うことにより、少しずつ復習の習慣が身についたと思います。食事摂取基準は、覚えることが多いため、今までのように最後に定期試験を行うより、ミニテストの実施によりポイントを理解して記憶にとどめることができたと思います。今後も国家試験合格につながるような資料(後から見てもわかるような内容)を心がけます。

結果全体に対するコメント

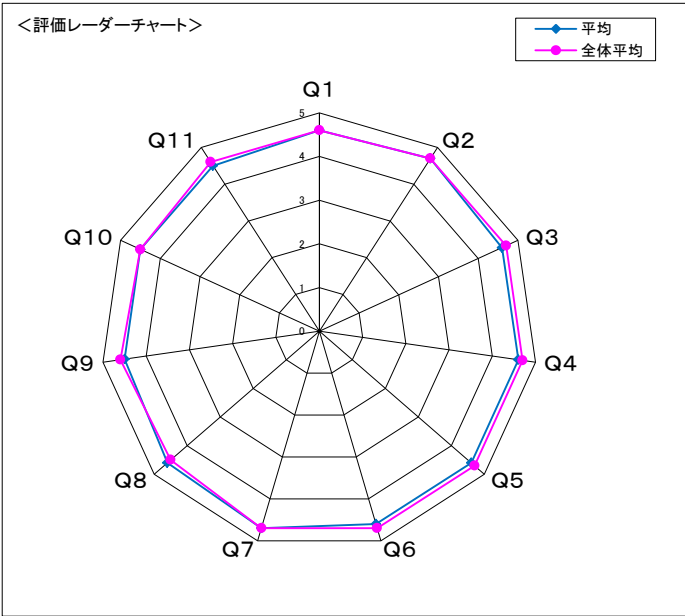
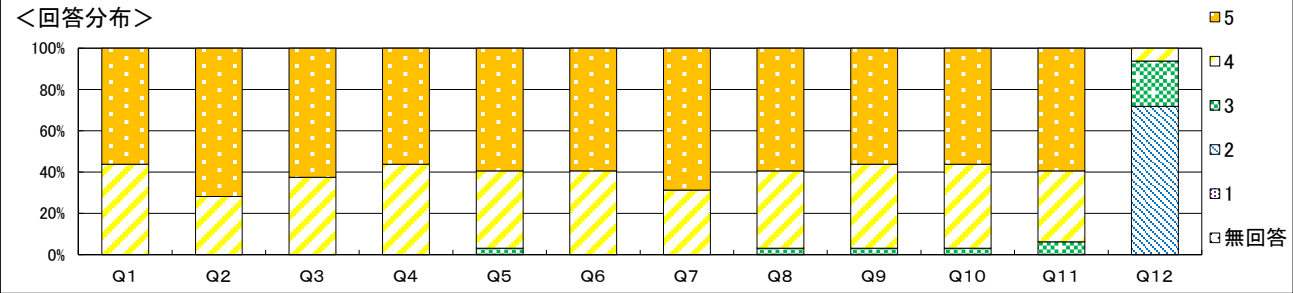
スムーズに課題提出ができており意欲的に学んでいたと思います。今後も自己学習を高めるように工夫をしたいと思います。

科目名	(100167) B07210応用栄養学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	2	回収数	32人
必修・選択の別	必修	回収率	34.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	18	14	0	0	－	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	23	9	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	20	12	0	0	－	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	18	14	0	0	－	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	19	12	1	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	19	13	0	0	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	22	10	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	19	12	1	0	－	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	18	13	1	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	18	13	1	0	－	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	19	11	2	0	－	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	7	23	－	0	2.3	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

この科目は、8回以上対面授業で行わなければならないため、7回まで遠隔授業で行っています。遠隔授業の方が何度も視聴出来ると好評ですが、全てを遠隔授業で実施することはできません。毎回のミニテストは大変なと思いますが、復習を重ねることで理解を深め、国試対策へと繋がります。今後も国試対策に役立つ資料を作成し、皆さんの勉強のツールの1つになるよう頑張ります。

結果全体に対するコメント

意欲的に学んでいたと思います。今後も自己学習を高めるように工夫をしたいと思います。

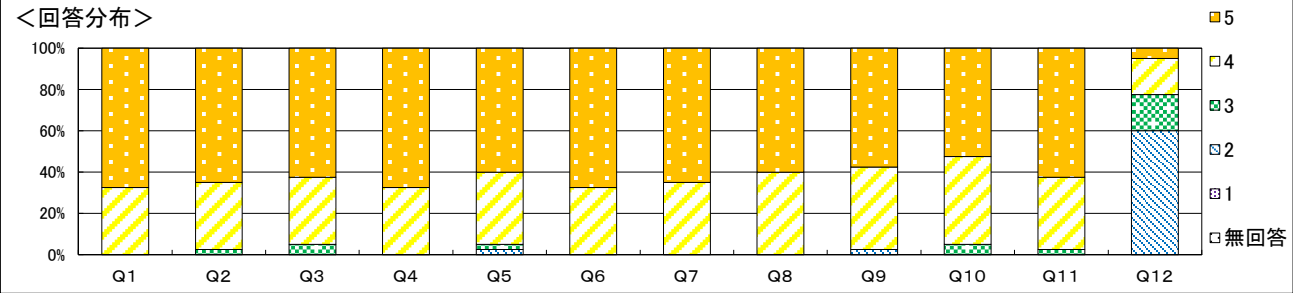
科目名	(100168) B07310応用栄養学Ⅲ		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	40人
必修・選択の別	必修	回収率	43.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

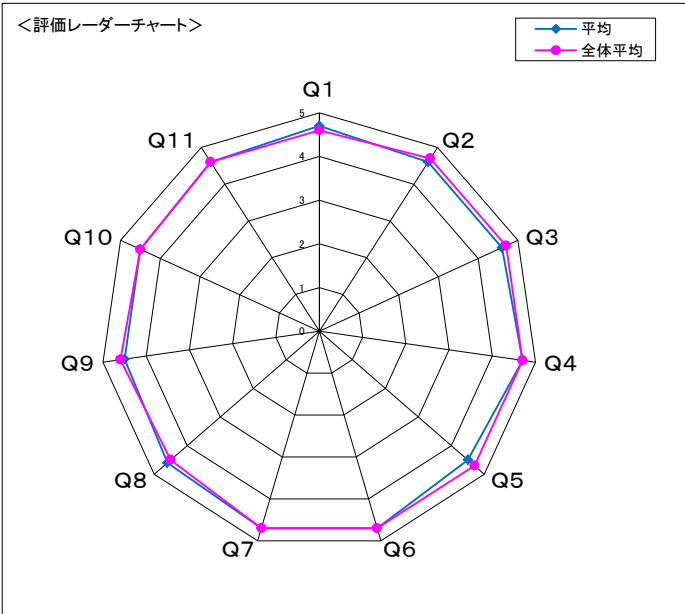
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	27	13	0	0	－	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	26	13	1	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	25	13	2	0	－	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	27	13	0	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	24	14	1	1	－	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	27	13	0	0	－	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	26	14	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	24	16	0	0	－	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	23	16	0	1	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	21	17	2	0	－	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	25	14	1	0	－	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	7	7	24	－	0	2.7	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

皆さんの国試対策の勉強に役立つような資料の作成を心がけ、今後もさらに充実させるよう努力します。限られた授業時間を有効に活用できるように配慮いたします。

結果全体に対するコメント

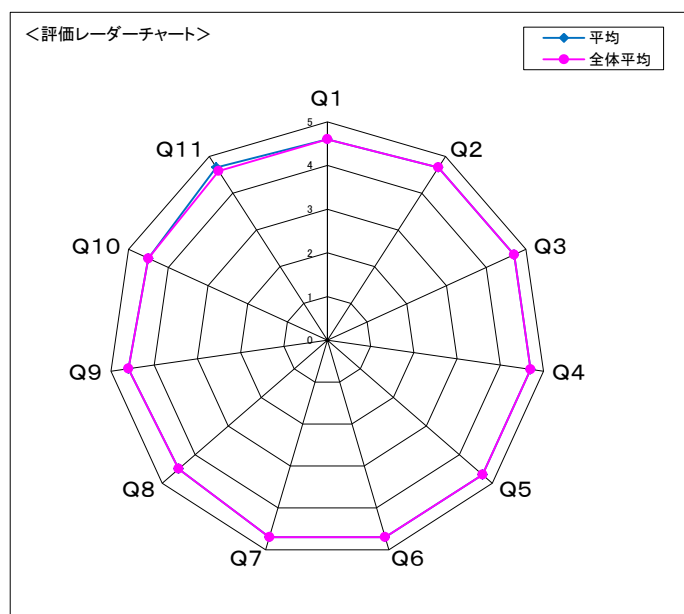
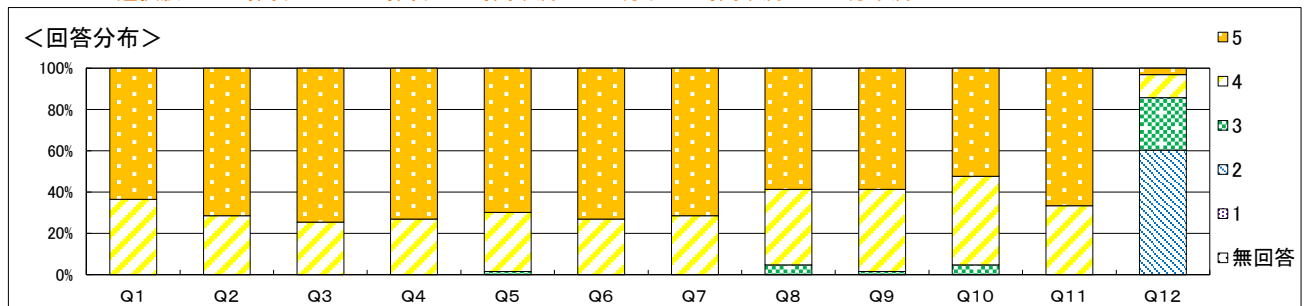
意欲的に学んでいたと思います。今後も自己学習を高めるように工夫をしたいと思います。

科目名	(100191) 100037B07420 基礎栄養学実験・実習		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	2	回収数	63人
必修・選択の別	必修	回収率	68.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・実験を行う事で、基礎栄養学の分野への興味を深めることができて良かったなど肯定的なコメントをいただき嬉しく思います。これからも精進いたします。

・「実験の説明があまり理解できなくて、最初に全部説明されてから自分たちで進めていく感じだったの、説明を挟みながら全体で進めていくとこれなら理解しやすかったかなと思います。」について、各班で進行度合いに差がありますので、最初に全体説明を行っています。途中で注意点などをアナウンスしておりましたが、もう少し確認を入れるなどの対応が出来たかと思います。

・「成人式前で授業終わりに帰省しなければならぬ人も多かったため、少し配慮していただきましたかったです。」について、授業当日までに成人式の日を申し出てきた人もおらず、授業時間の超過もありませんでした。授業日の変更希望ということであれば、2年生の時間割はなかなか空きがなく変更するのが難しいため、可能であれば対応したいと思ます。

結果全体に対するコメント

皆様の理解が深まるような実験・実習が行えるように内容を精査したいと思います。

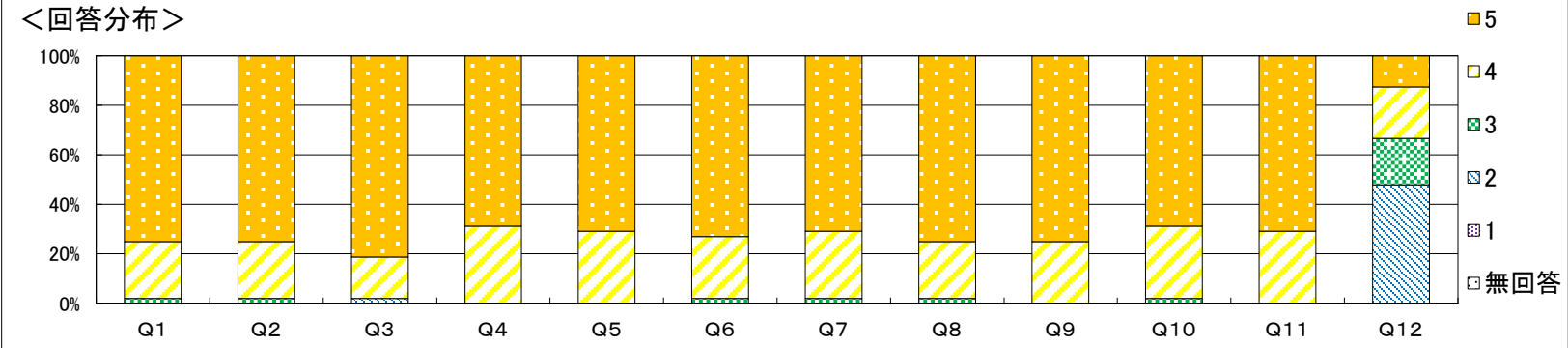
科目名	(100069) 100006B07520_応用栄養学実習		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	48人
必修・選択の別	必修	回収率	52.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

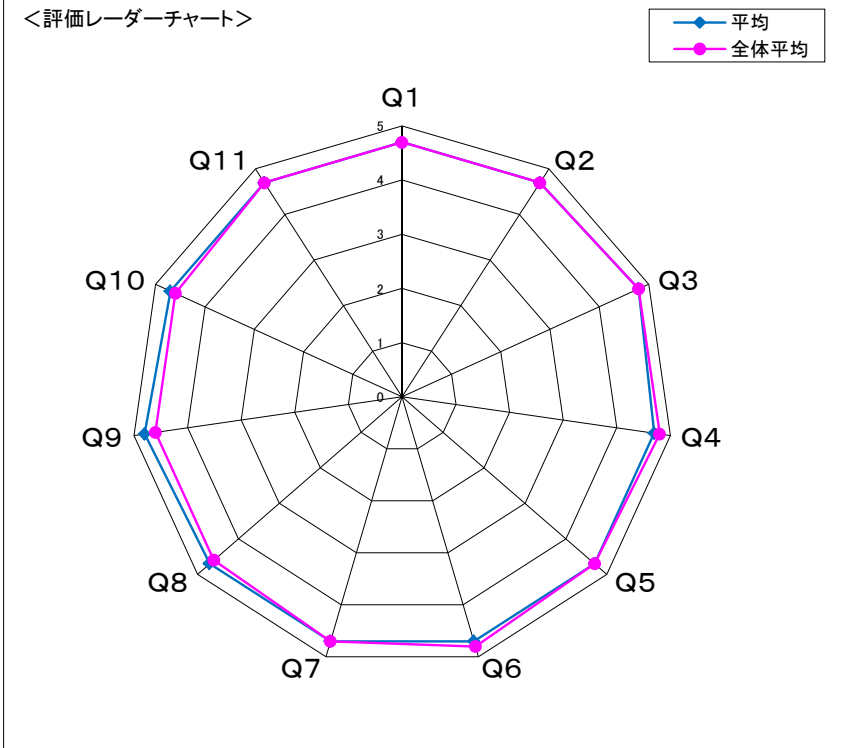
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	36	11	1	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	36	11	1	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	39	8	0	1	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	33	15	0	0	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	34	14	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	35	12	1	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	34	13	1	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	36	11	1	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	36	12	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	33	14	1	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	34	14	0	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	6	10	9	23	－	0	3.0	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

資料がわかりやすいとのご意見があり、うれしく思います。今後わかりやすく、後から見ても役に立つような資料作りを心がけます。

結果全体に対するコメント

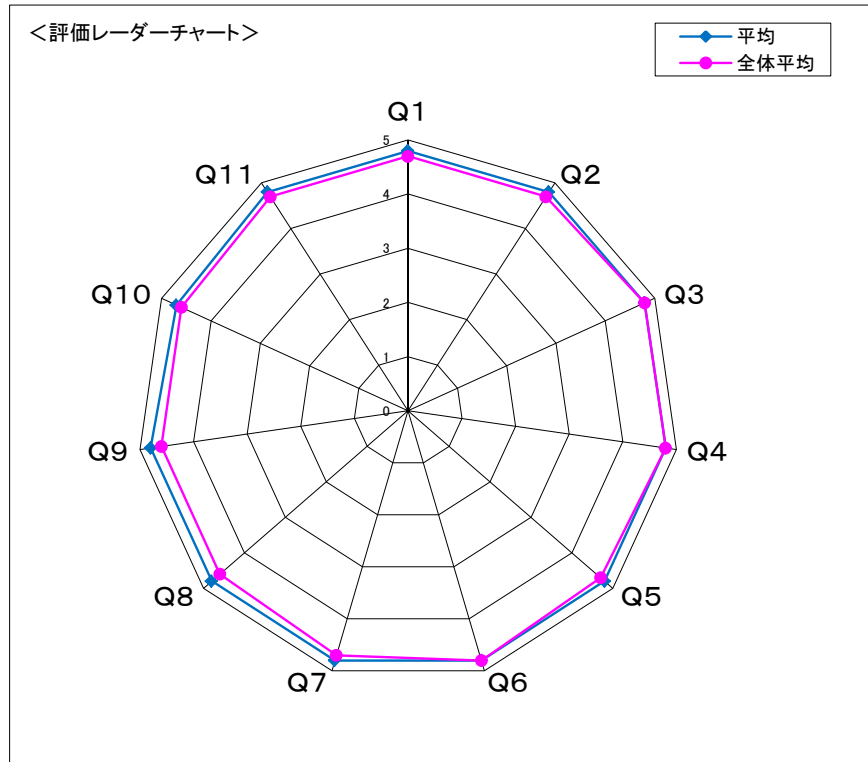
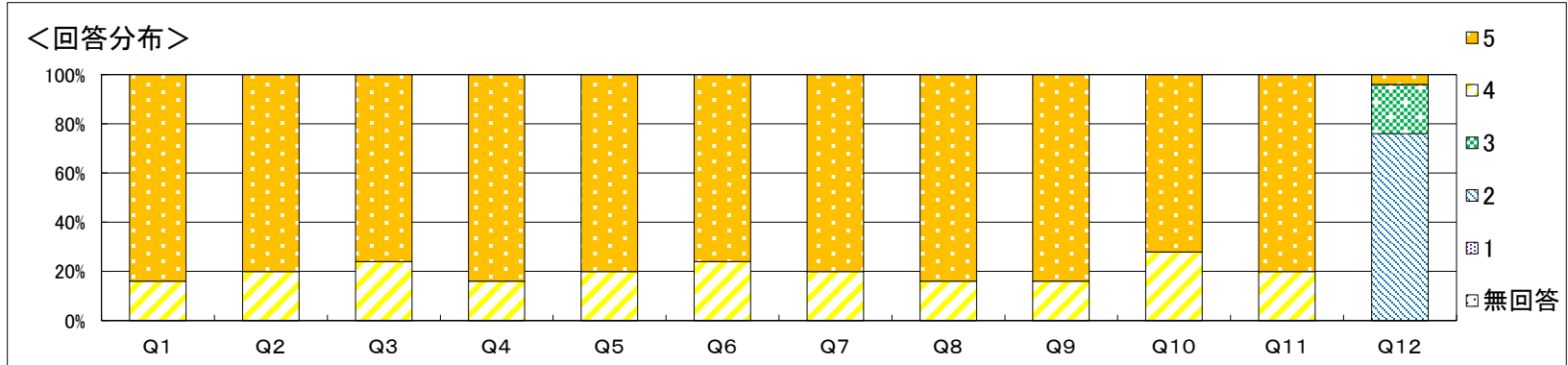
献立作成と調理実習を並行して実施することで、それぞれのライフステージ毎の特徴を理解することができたと思います。今後も充実した実習を実施できるように検討していきます。

科目名	(100049) B07610スポーツ栄養学		
学科	栄養学科	履修者数	51人
学年	4	回収数	25人
必修・選択の別	選択	回収率	49.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	21	4	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	20	5	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	19	6	0	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	21	4	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	20	5	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	19	6	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	20	5	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	21	4	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	21	4	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	18	7	0	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	20	5	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	0	5	19	－	0	2.3	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

自由記載はありませんでした

結果全体に対するコメント

内容の理解、学びを深めることができたという回答が多く、今後もわかりやすく発展的な授業になるよう努めます。

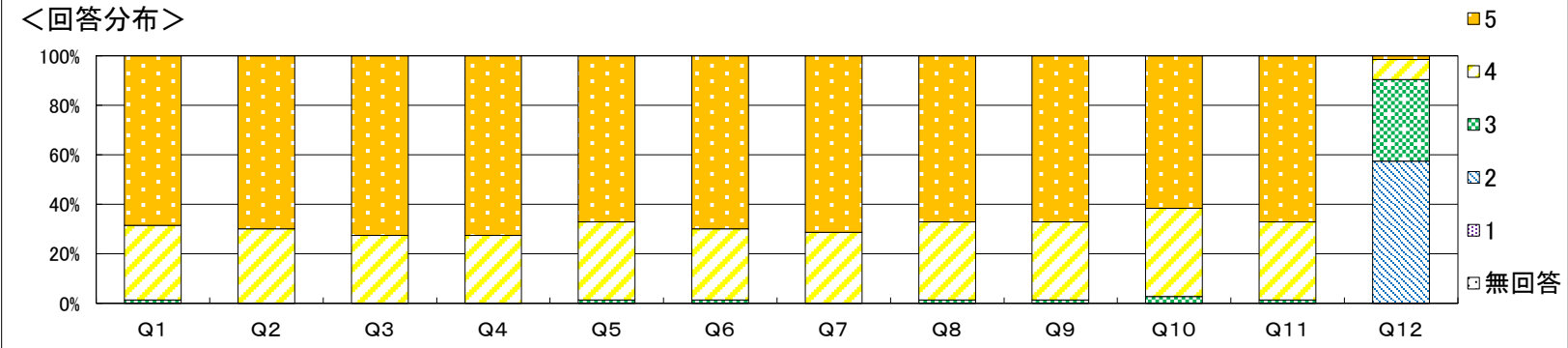
科目名	(100050) B07810栄養教育論 I		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	2	回収数	73人
必修・選択の別	必修	回収率	79.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

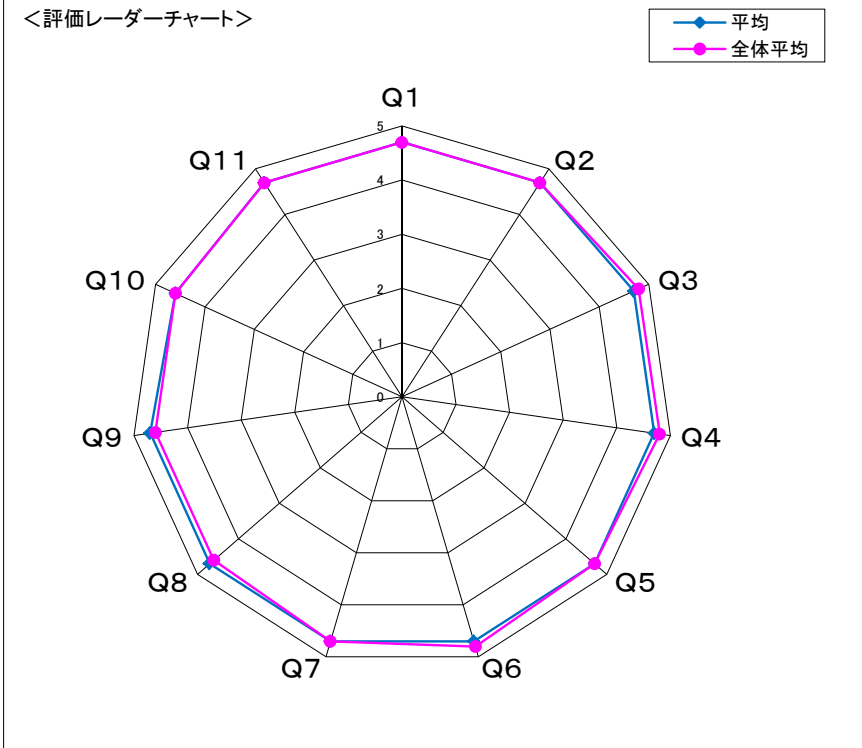
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	50	22	1	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	51	22	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	53	20	0	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	53	20	0	0	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	49	23	1	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	51	21	1	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	52	21	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	49	23	1	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	49	23	1	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	45	26	2	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	49	23	1	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	6	24	42	－	0	2.5	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

「資料が分かりやすい」「説明が丁寧でもっと栄養教育論について勉強したいと思った」「日常的にも使えることが多くて楽しかった」などのポジティブな意見があった一方、「課題が難しい・時間が足りない」「栄養士になるためにどう役立つのかあまり理解できなかった」という意見もありました。対面だけではなく、メール・Googleクラス・レポート課題などでも質問を受け付けていることを説明し、その都度改善できるようにします。

結果全体に対するコメント

今後も、「さらに学びを広げたいと感じる」授業になるよう、授業改善に努めます。

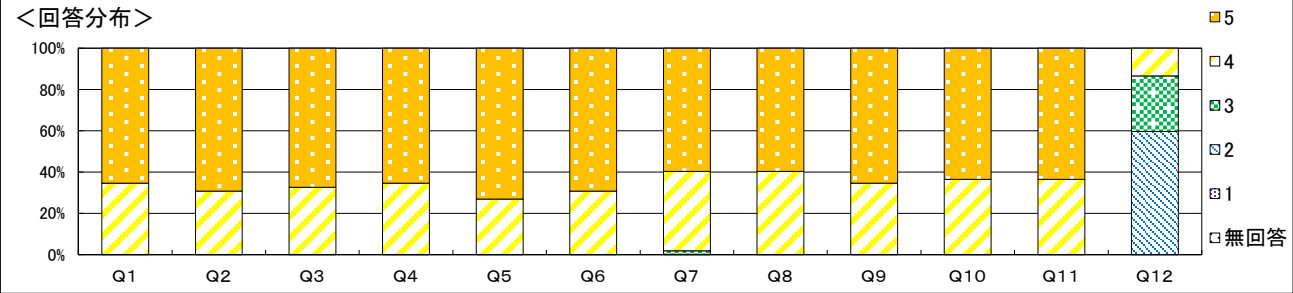
科目名	(100169) B07910栄養教育論Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	2	回収数	52人
必修・選択の別	必修	回収率	56.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

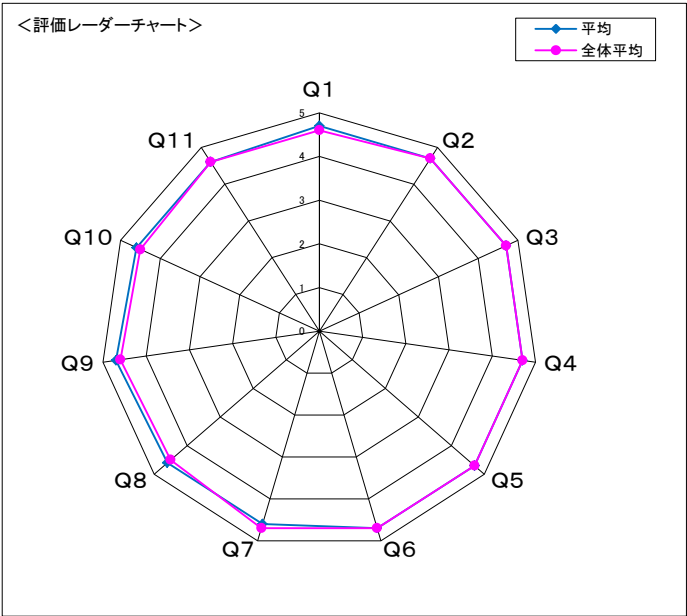
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	34	18	0	0	－	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	36	16	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	35	17	0	0	－	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	34	18	0	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	38	14	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	36	16	0	0	－	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	31	20	1	0	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	31	21	0	0	－	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	34	18	0	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	33	19	0	0	－	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	33	19	0	0	－	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	7	14	31	－	0	2.5	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・「内容が難しいところもあったが、授業内で復習があったことで理解ができた」、「資料が見やすかった」というご意見が複数ありました。今後も復習の時間を設け、見やすい資料づくりをして理解しやすい授業を目指します。

・フォームの課題の期限を伸ばしてほしい、という意見がありました。課題の復習を行うまえに回答を確認する必要があるため、1週間にすることは難しいのですが、できるだけ取り組む時間を確保するようにします。

・自由席を希望する意見が1件ありました。授業の進行に合った方法を検討します。

結果全体に対するコメント

全体の評価の平均(予習・復習を除く)は4.6で、概ねよい評価でした。いただいた意見をもとによりよい授業にしていきたいと思います。

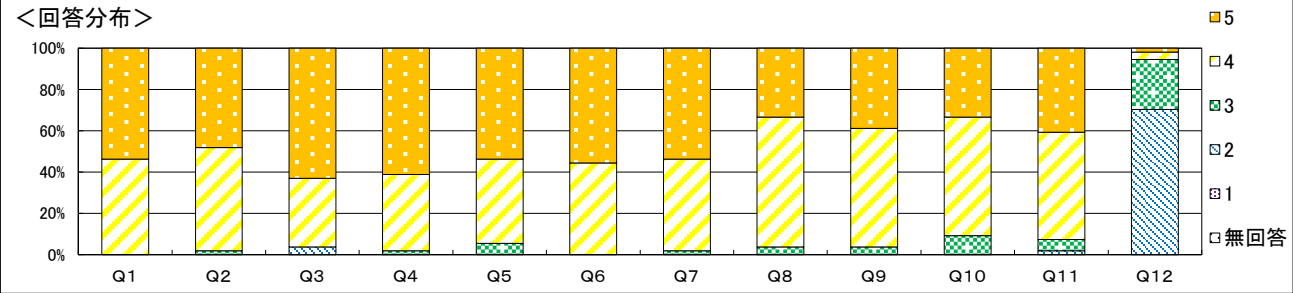
科目名	(100170) B08010栄養教育論Ⅲ		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	54人
必修・選択の別	必修	回収率	58.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

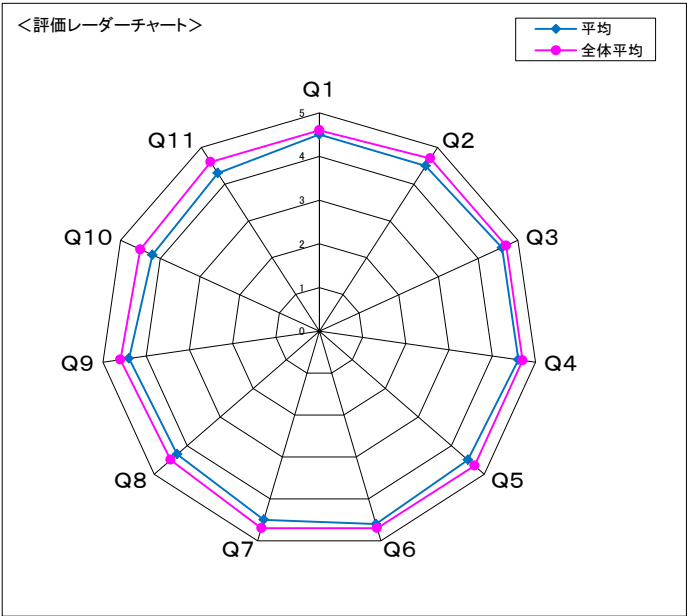
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	29	25	0	0	－	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	26	27	1	0	－	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	34	18	0	2	－	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	33	20	1	0	－	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	29	22	3	0	－	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	30	24	0	0	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	29	24	1	0	－	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	18	34	2	0	－	0	4.3	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	21	31	2	0	－	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	18	31	5	0	－	0	4.2	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	22	28	3	1	－	0	4.3	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	13	38	－	0	2.4	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

□テストなどがないため、復習をする機会がなかった。
→最終回で振り返りをしています。また、レポート課題は学んだ内容の応用ですので、復習する機会としていただければと思います。

□classroomでミニレポートの問題の解答を配信してもらいたい。
→ミニレポートは、配布資料を見れば解答できる内容です。自身で解答を見つけることが学びにつながります。もしわからない場合は、ご質問ください。

結果全体に対するコメント

授業の内容を「理解できた」と回答した人の割合が低かったため、授業内容を改善したいと思います。

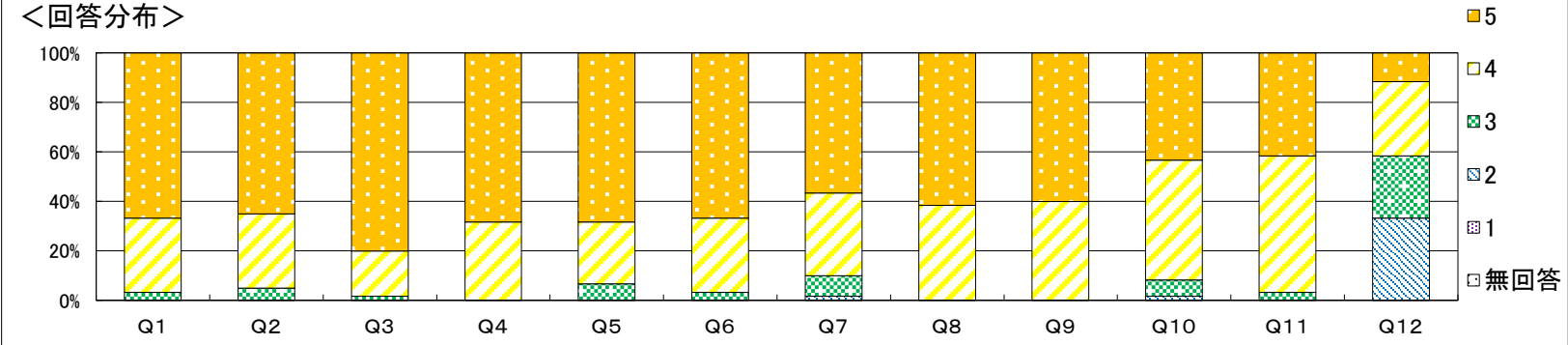
科目名	(100071) 100007B08120_栄養教育論実習		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	60人
必修・選択の別	必修	回収率	65.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

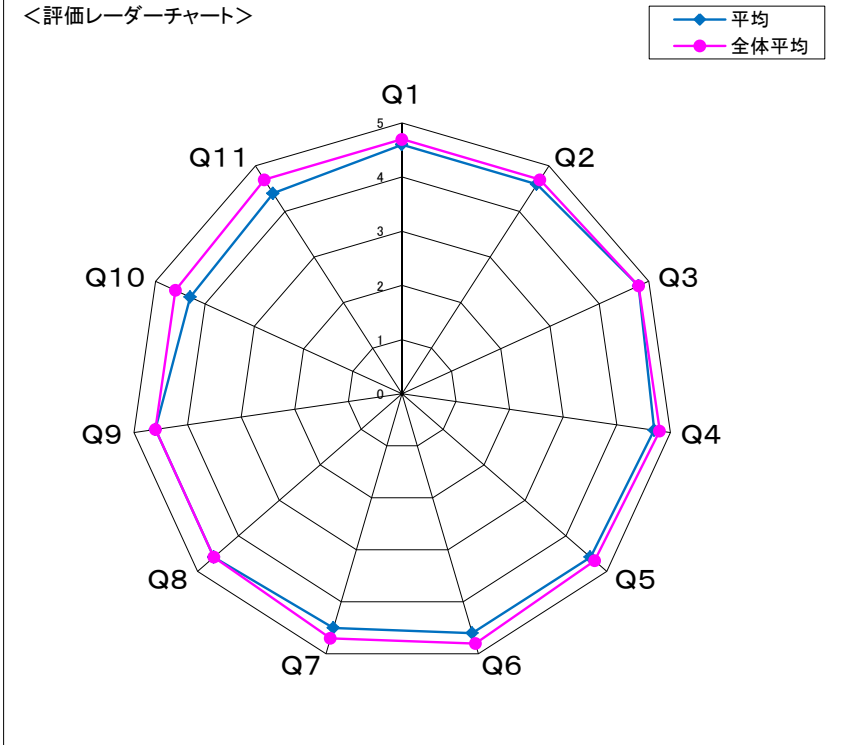
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	40	18	2	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	39	18	3	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	48	11	1	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	41	19	0	0	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	41	15	4	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	40	18	2	0	－	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	34	20	5	1	－	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	37	23	0	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	36	24	0	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	26	29	4	1	－	0	4.3	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	25	33	2	0	－	0	4.4	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	7	18	15	20	－	0	3.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

コメントと回答
◇課題の提出期限がわからなかった: 期限は毎回の授業終了時に説明するほか、クラスルームの期限設定をするようにし、もれがあった場合はお知らせします。
◇課題の時間がかかること: 期限を超える場合は連絡するように周知します。取り組み方がわからない場合、個々に説明・対応しますのでお知らせください
◇Googlemeetの活用について: 良い意見と反対意見両方がありました。メリットが大きくなるように検討します。
◇添削漏れ: 漏れがないように努めます。
◇教員による添削コメントの違い: 添削箇所や表現の差はできるだけ小さくなるように打ち合わせをしており、次年度も行います。成績に関わる評価は基準を決め統一していますのでご安心ください。

結果全体に対するコメント

栄養教育の実際のスキルやその必要性について理解が深まるよう、また、学生が相談しやすい方法を検討し、改善に努めます。

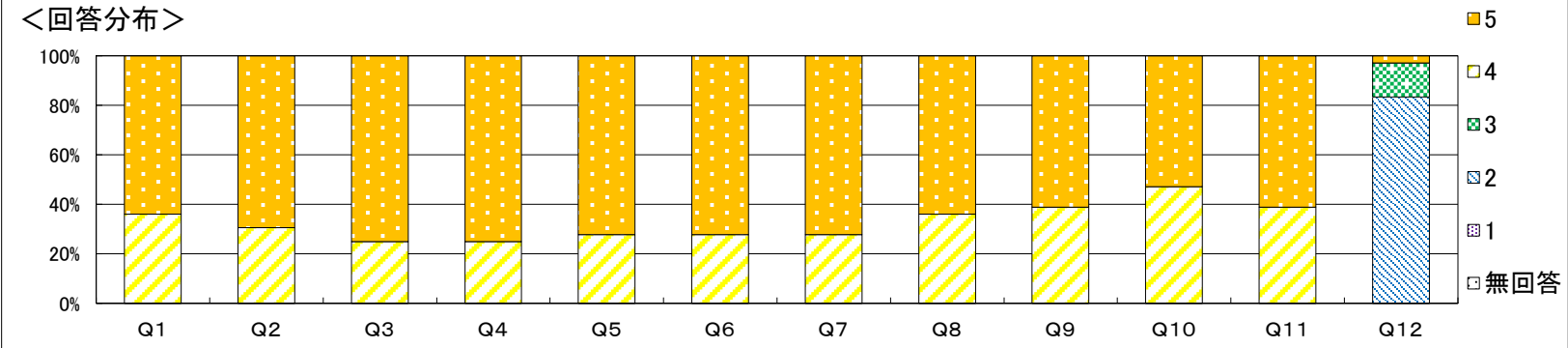
科目名	(100051) B08210カウンセリング演習		
学科	栄養学科	履修者数	56人
学年	3	回収数	36人
必修・選択の別	選択	回収率	64.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

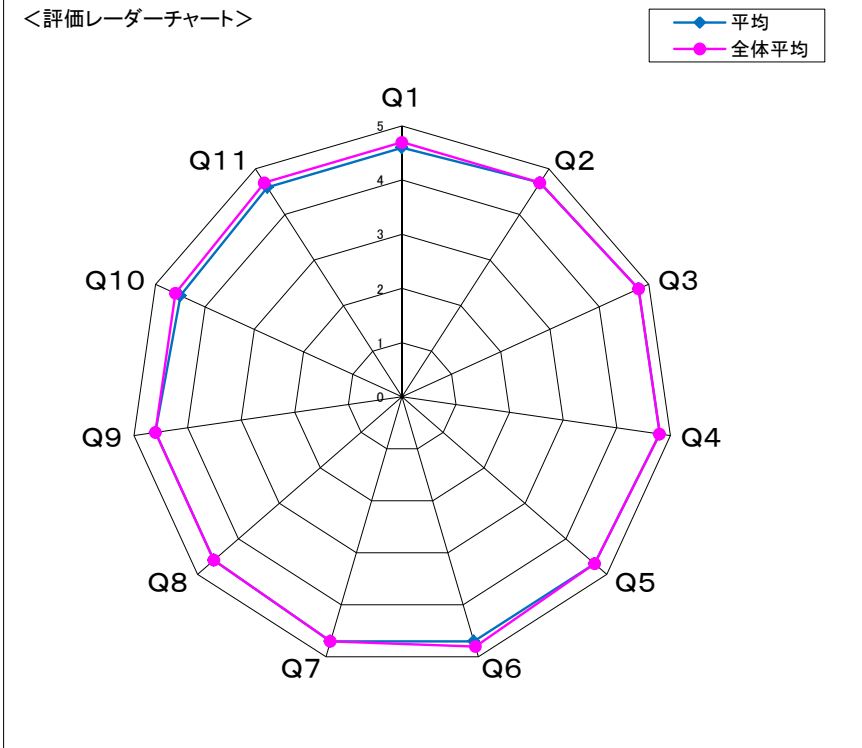
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	23	13	0	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	25	11	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	27	9	0	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	27	9	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	26	10	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	26	10	0	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	26	10	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	23	13	0	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	22	14	0	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	19	17	0	0	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	22	14	0	0	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	0	5	30	－	0	2.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

出欠の確認の仕方についてコメントを頂きました。
私自身が天使大学の出欠確認方法について十分に理解できていなかったことが一因と考えております。次年度以降、改めて出欠確認方法について理解を深め、学生の皆様が不安や心配を抱えることなく授業に参加できるように配慮していきたいと思っております。

結果全体に対するコメント

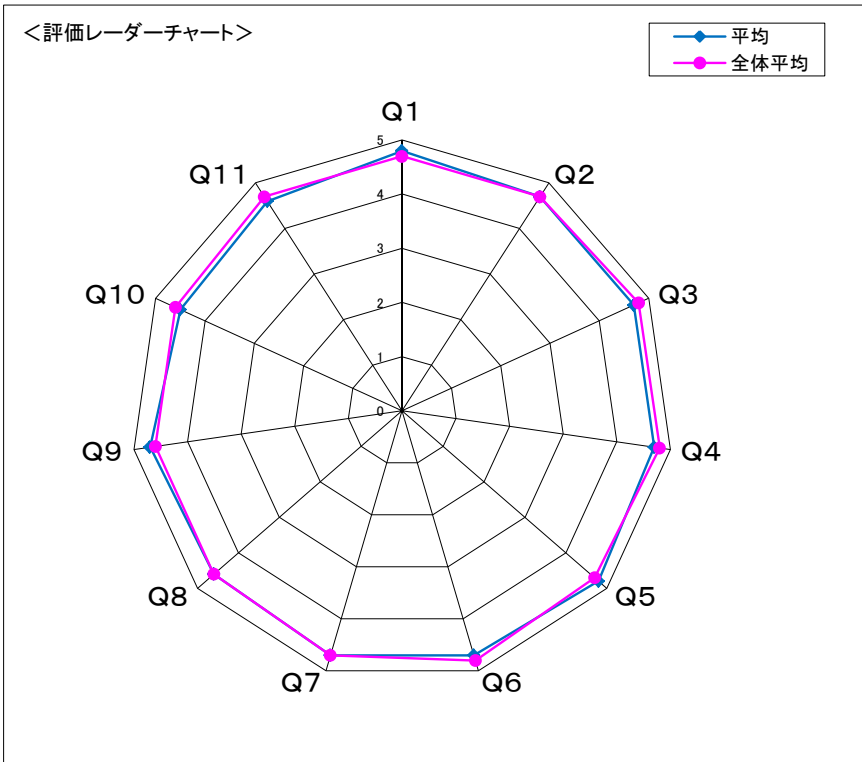
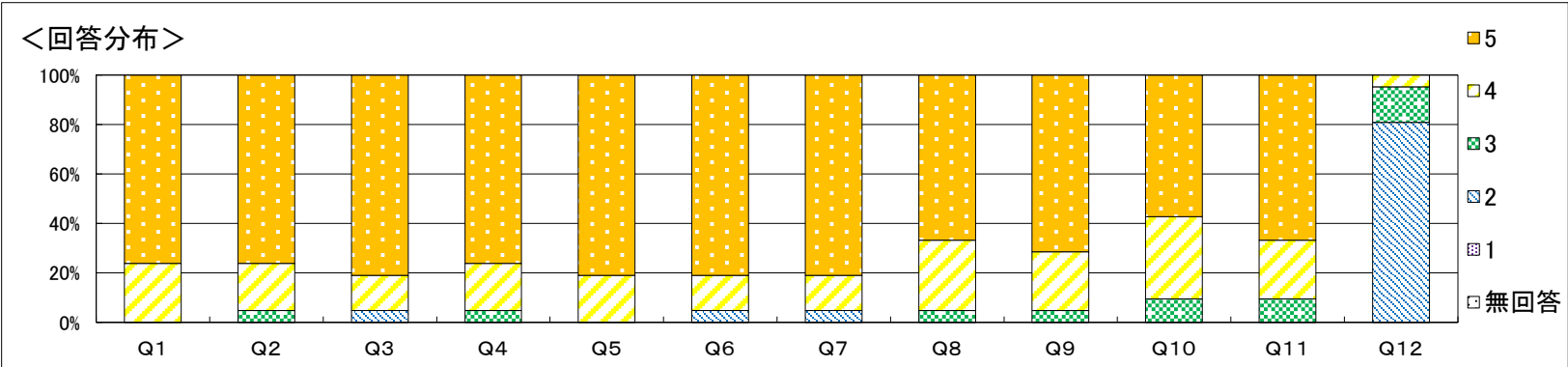
皆様、アンケート調査へのご協力を頂きまして、ありがとうございました。全般的に全体平均と同等の良好な結果となったことを有難く思っております。一方、予習・復習に関しては、全体平均を大きく下回る結果となりました。次年度以降、授業中に予習・復習課題を明示するなど、改善を図ってきたいと思います。ご指摘ありがとうございました。

科目名	(100052) B08310学校栄養指導論 I		
学科	栄養学科	履修者数	40人
学年	3	回収数	21人
必修・選択の別	選択	回収率	52.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	16	5	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	16	4	1	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	17	3	0	1	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	16	4	1	0	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	17	4	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	17	3	0	1	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	17	3	0	1	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	14	6	1	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	15	5	1	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	12	7	2	0	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	14	5	2	0	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	3	17	－	0	2.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

■こちらの都合で土曜授業になり申し訳ないと思っております。

結果全体に対するコメント

■授業の予習復習の必要性について、さらに説明が必要であると感じました。今後の課題といたします。

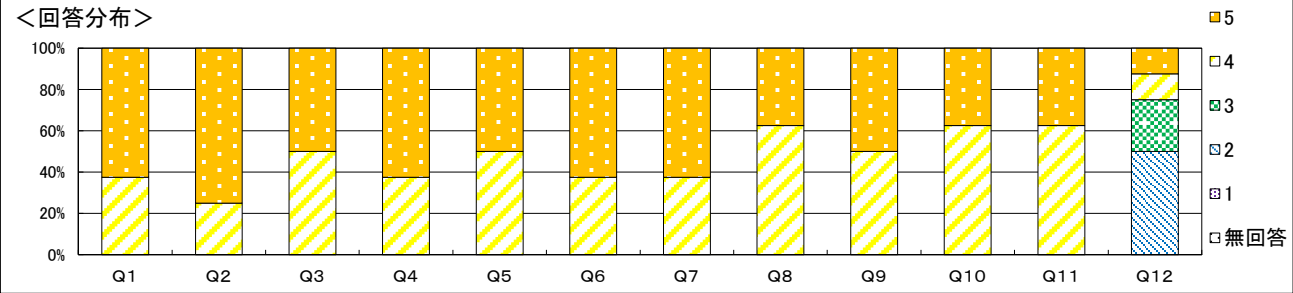
科目名	(100171) B08410学校栄養指導論Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	22人
学年	3	回収数	8人
必修・選択の別	選択	回収率	36.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

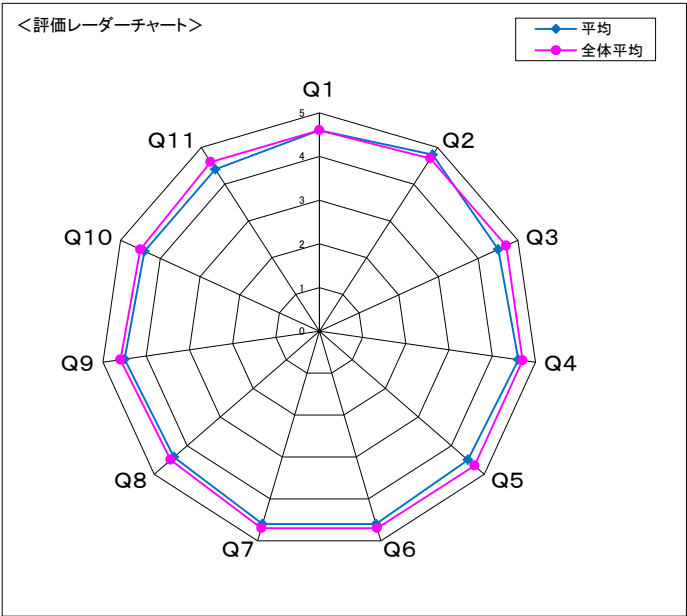
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	5	3	0	0	－	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	6	2	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	4	4	0	0	－	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	5	3	0	0	－	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	4	4	0	0	－	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	5	3	0	0	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	5	3	0	0	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	3	5	0	0	－	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	4	4	0	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	3	5	0	0	－	0	4.4	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	3	5	0	0	－	0	4.4	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	2	4	－	0	2.9	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

■質問しやすかったとのコメントをありがとうございました。

結果全体に対するコメント

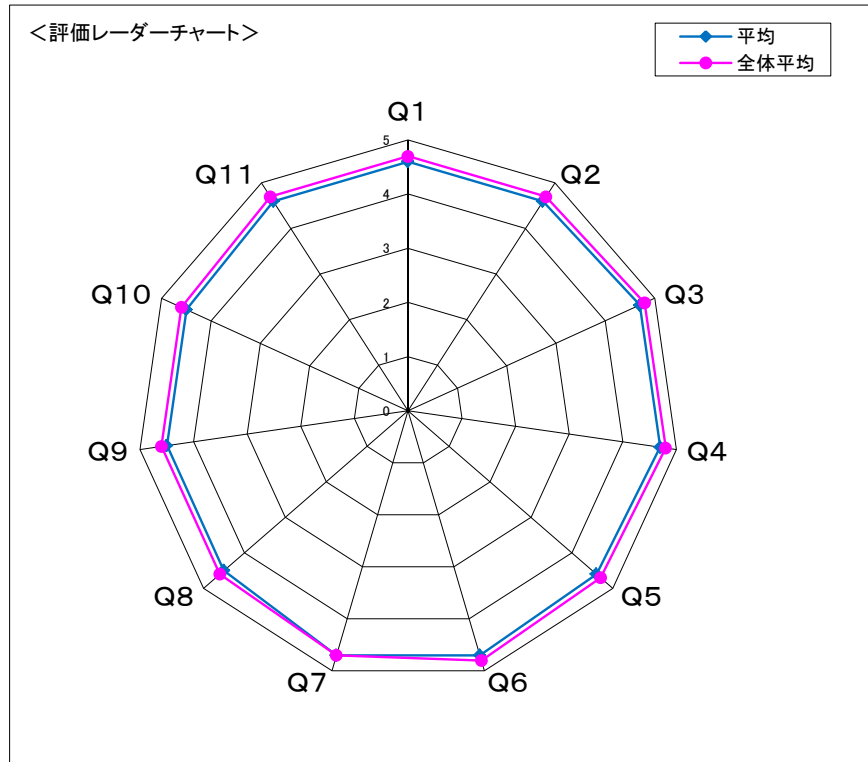
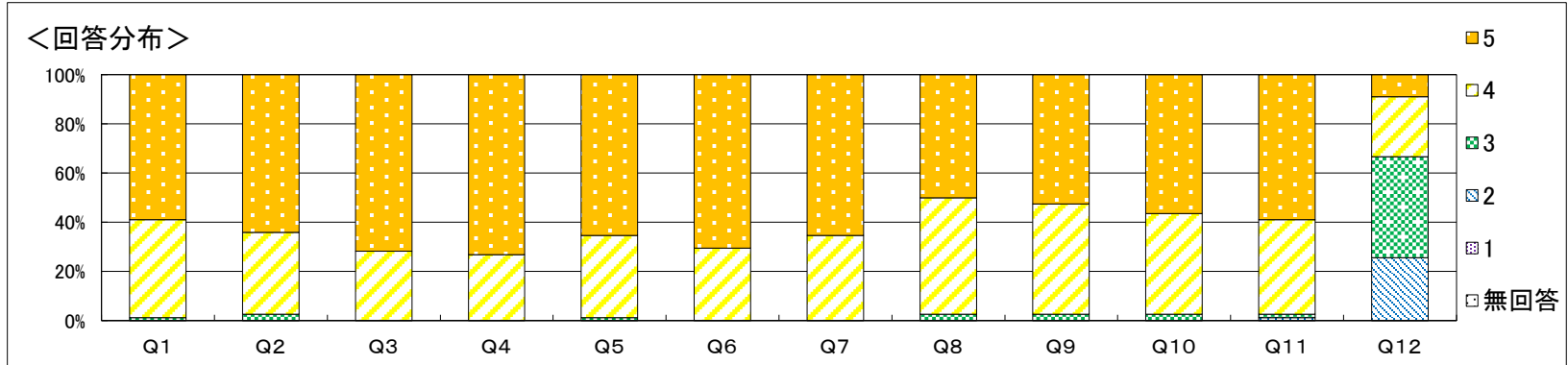
■予習復習の必要性を授業時にさらに伝えてまいります。

科目名	(100053) B08510臨床栄養学 I		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	2	回収数	78人
必修・選択の別	必修	回収率	84.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	46	31	1	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	50	26	2	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	56	22	0	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	57	21	0	0	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	51	26	1	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	55	23	0	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	51	27	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	39	37	2	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	41	35	2	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	44	32	2	0	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	46	30	1	1	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	7	19	32	20	－	0	3.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

「栄養ケアプロセスについて理解できた」「ミニテストで復習できてよかった」とのコメントをいただきましたが、全般的に、全体平均よりも低い結果でした。また、鈴木担当の資料で重要な部分に分かりにくいとのコメントをいただきました。この授業は新しい考え方を学ぶ授業なので、少し難しい部分があると思いますが、分かりやすい説明と資料作りを今後も心掛け、授業構成を考えていきたいと思っています。

結果全体に対するコメント

予習復習にかかる時間が全体平均よりも多い結果でした。今後も自分自身で考え、理解する学びを深めることが出来るように工夫していきたいと考えています。その他の設問については全体平均よりも低い結果でした。今後もよりわかりやすい授業となるように工夫していきたいと考えています。

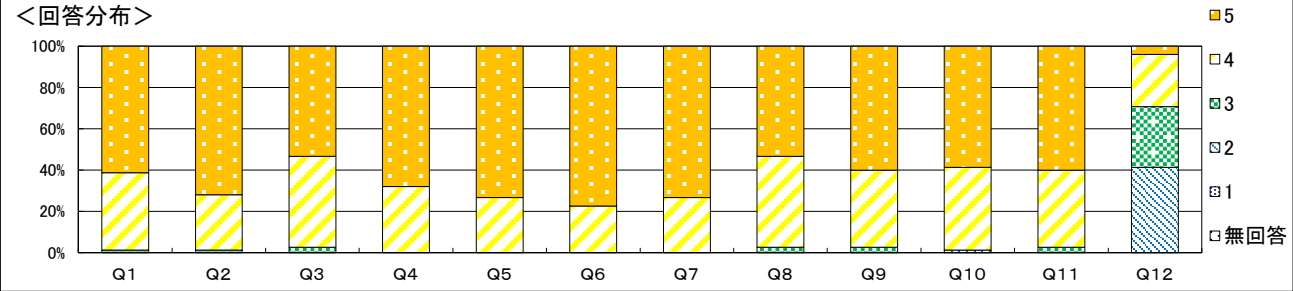
科目名	(100172) B08610臨床栄養学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	2	回収数	75人
必修・選択の別	必修	回収率	81.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

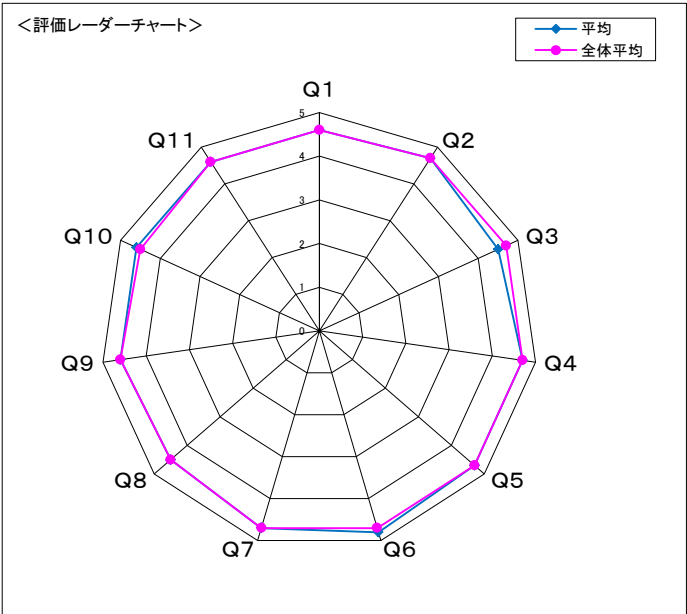
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	46	28	1	0	－	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	54	20	1	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	40	33	2	0	－	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	51	24	0	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	55	20	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	58	17	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	55	20	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	40	33	2	0	－	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	45	28	2	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	44	30	0	1	－	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	45	28	2	0	－	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	19	22	31	－	0	2.9	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・授業内容や質問への回答について、肯定的なコメントをいただきありがとうございました。質問も多くいただき、積極的に授業を受けていただいたと感じております。
・筆記試験について、日程の変更や参考問題を用意してほしいとのご意見がありました。日程に関しては、行事を考慮したいと思います。また、筆記試験は授業に参加し、内容を理解していただければ解ける問題となっていますので、全ての回で参考問題を提示しなくても支障はないと思っています。内容でわからないところがあれば、担当教員に質問していただきたいと思います。

結果全体に対するコメント

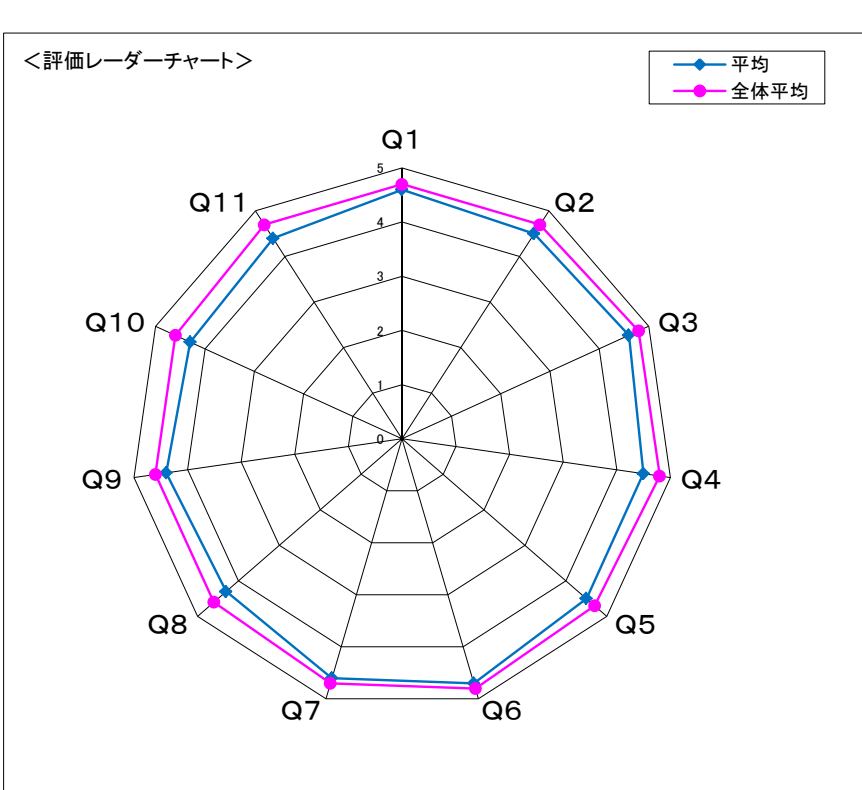
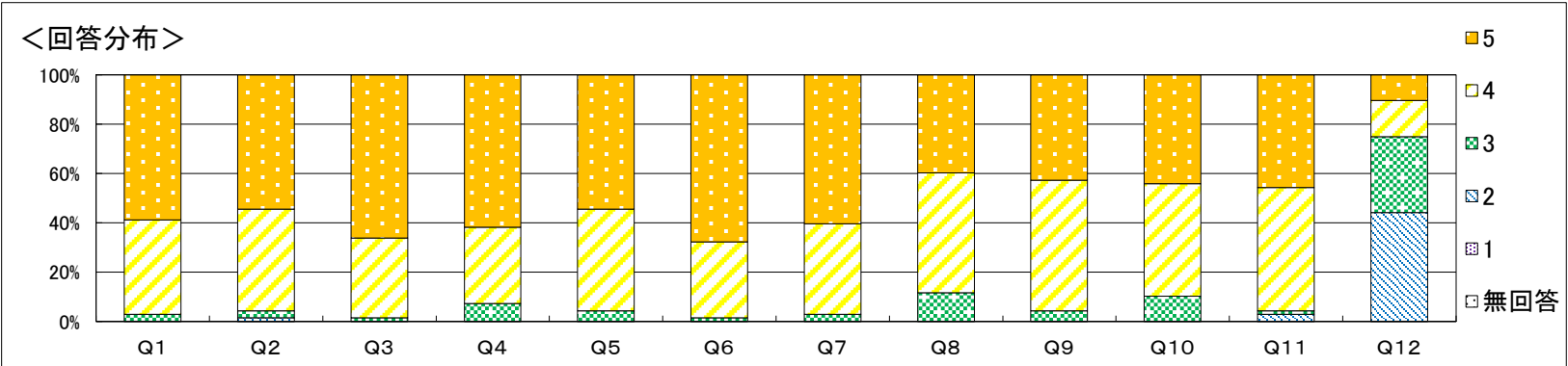
結果として全体平均より高い、または同等の評価となりました。今度もわかりやすい授業展開や質問への細やかな回答を心がけたいと思います。

科目名	(100054) B08710臨床栄養学Ⅲ		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	68人
必修・選択の別	必修	回収率	73.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	40	26	2	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	37	28	2	1	－	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	45	22	1	0	－	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	42	21	5	0	－	0	4.5	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	37	28	3	0	－	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	46	21	1	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	41	25	2	0	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	27	33	8	0	－	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	29	36	3	0	－	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	30	31	7	0	－	0	4.3	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	31	34	1	2	－	0	4.4	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	7	10	21	30	－	0	2.9	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・改善点で「テストを通してどのような力をつけたいか全く理解できなかった」との意見がありました
が、1番は国家試験対策です。過去問題等を参考に勉強していただくと理解できると思われます。

・資料については、PDFまたは紙面のどちらかを留意しております。

結果全体に対するコメント

・「授業の内容を理解できた」との問いに「あまり理解できなかった」と回答した学生が12%ほどいました。理解できない箇所がありましたら、直接質問していただけるとありがたいです。管理栄養士の国家試験の内容がかなり複雑になっています。今のうちに理解できないところは、復習していただきたいと思います。

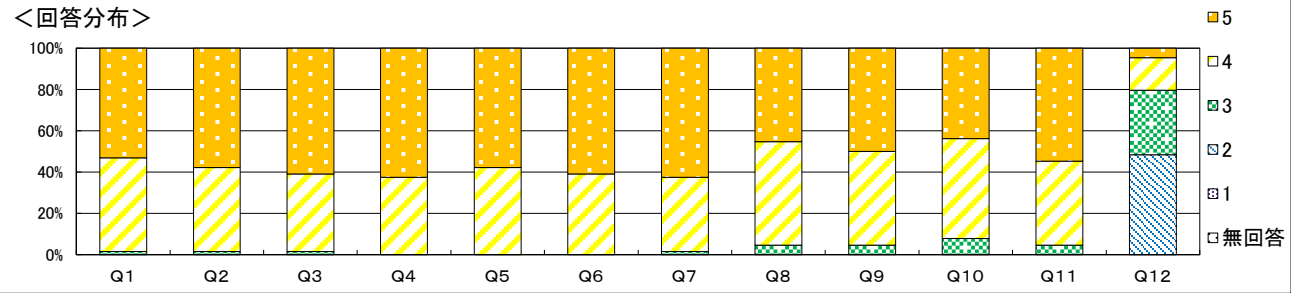
科目名	(100173) B08810臨床栄養学Ⅳ		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	64人
必修・選択の別	必修	回収率	69.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

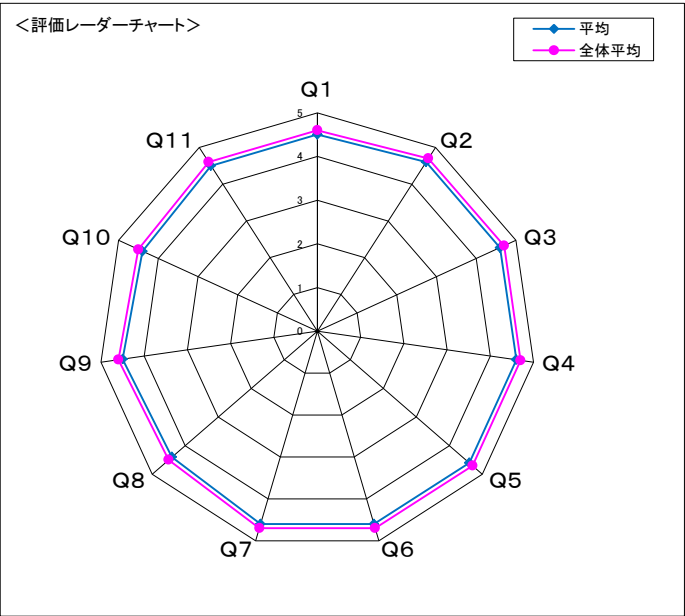
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	34	29	1	0	－	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	37	26	1	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	39	24	1	0	－	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	40	24	0	0	－	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	37	27	0	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	39	25	0	0	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	40	23	1	0	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	29	32	3	0	－	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	32	29	3	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	28	31	5	0	－	0	4.4	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	35	26	3	0	－	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	10	20	31	－	0	2.8	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・「レジュメが分かりにくい部分が多い。文字だけでなく、表や図・イラストなどを利用して分かりやすくしてほしい。重要な部分にはマークをつけるなど目立たせて欲しい。」とのコメントを頂きました。どの教員のどの内容に対してであるかは不明ですが、担当教員間で共有させて頂きます。

結果全体に対するコメント

全体平均比では低値である項目が散見されるものの、Q12を除くすべての項目において、ある程度満足・適切以上が8割を超えており、難解な内容を扱う本科目としてはまずまずと考えます。
回答率は、昨年度(2023年度)85.9%→今年度(2024年度)73.9%と低下したため、多くの履修者の声を聴けるように努めていきたいと考える。

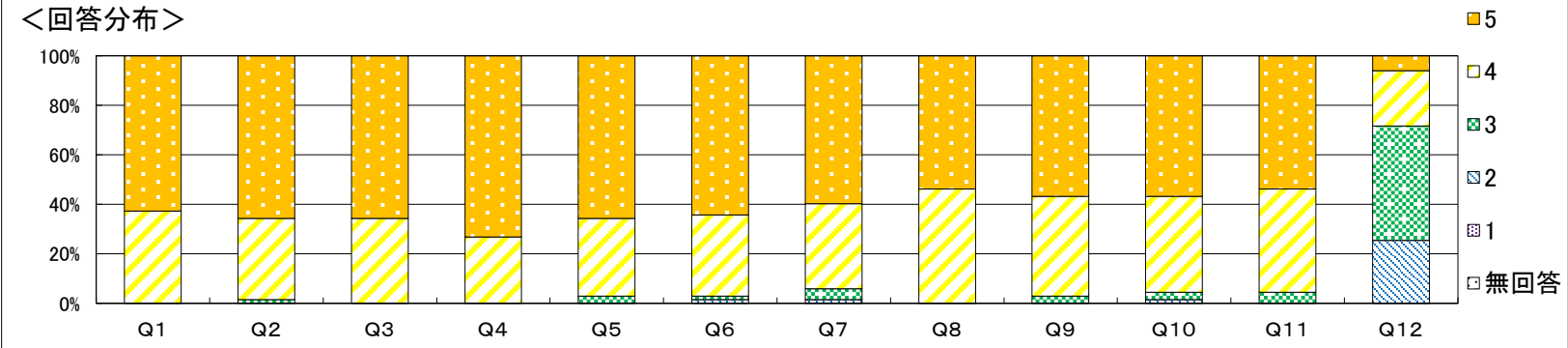
科目名	(100055) B08910給食経営管理論 I		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	2	回収数	67人
必修・選択の別	必修	回収率	72.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

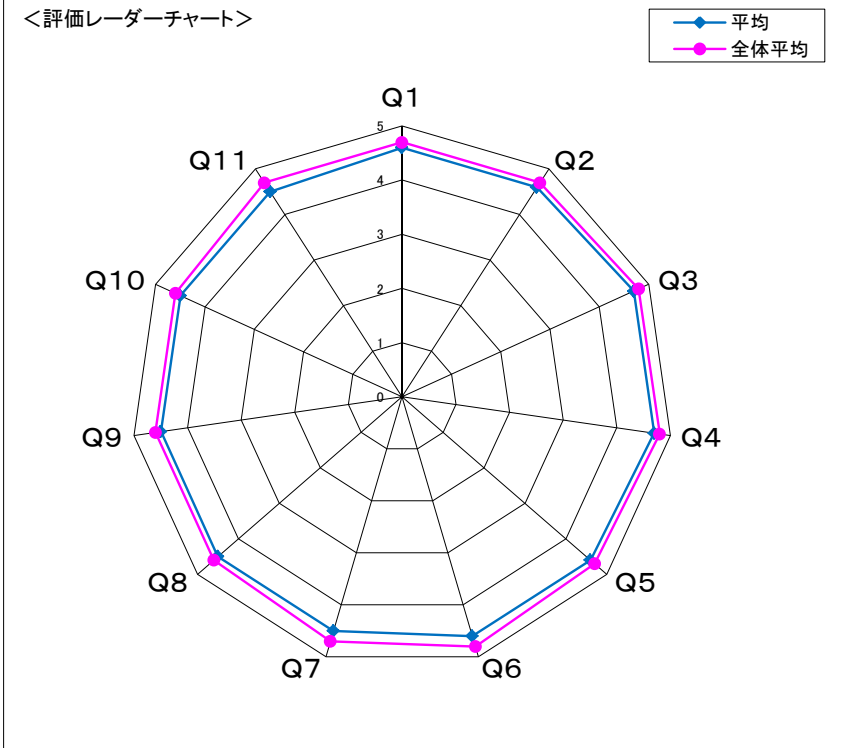
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	42	25	0	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	44	22	1	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	44	23	0	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	49	18	0	0	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	44	21	2	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	43	22	1	1	－	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	40	23	3	1	－	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	36	31	0	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	38	27	2	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	38	26	2	1	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	36	28	3	0	－	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	15	31	17	－	0	3.1	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・前向きな意見として、給食実習の基本を学びよかった、後期に向けてしっかり覚えていきたい、管理栄養士の仕事の実際を学び仕事の現場のことが分かった気がした、などがありました。今後も給食の理論と実践(実習)準備を組み合わせながら授業に取り組んでいきます。
・グループワークの時間が足りなかった、質問に答えてもらえなかったなどの意見については授業構成を検討して改善を試みていきます。

結果全体に対するコメント

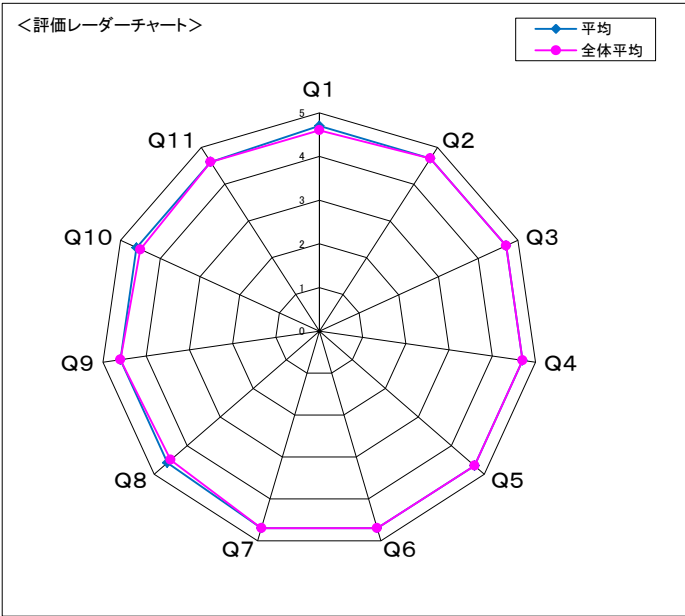
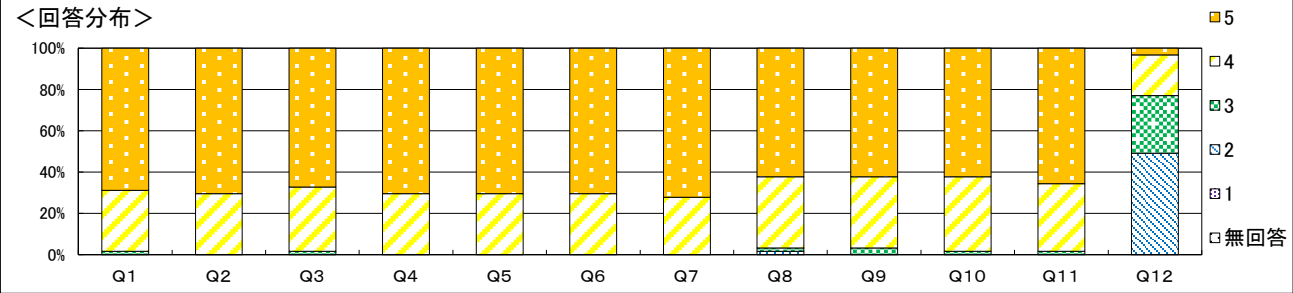
評価アンケートの平均は全体平均と同等であり、授業目標は概ね達成されていると思われます。次年度も学生の学びを深めるグループワークの方法や教材作り、課題内容を検討していきたいと思ます。

科目名	(100193) 100038B09020 給食経営管理論Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	2	回収数	61人
必修・選択の別	必修	回収率	66.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	42	18	1	0	－	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	43	18	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	41	19	1	0	－	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	43	18	0	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	43	18	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	43	18	0	0	－	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	44	17	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	38	21	1	1	－	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	38	21	2	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	38	22	1	0	－	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	40	20	1	0	－	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	12	17	30	－	0	2.8	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

授業で良かった点は、授業内容に関する質問に答えたことで理解しやすかったこと、実体験を交えた授業内容にしたことが学生にとってより学びにつながったようです。改善してほしい点では、作成した献立や課題からの意見を否定する言い方については注意していきます。

結果全体に対するコメント

わかりやすく実践につながるようより具体的に教授した結果、学生に評価されたと思います。給食経営管理論Ⅱは実習後の授業なので、より理解が深まるという意見もあり魅力ある授業にしていきます。

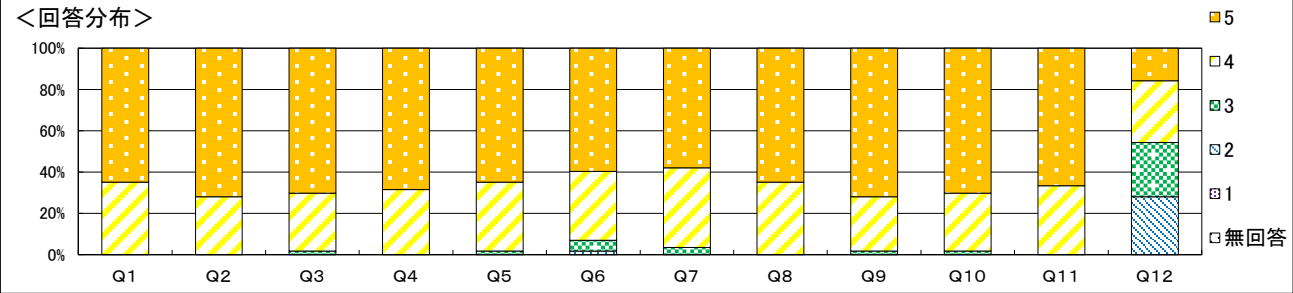
科目名	(100195) 100039B09120 給食経営管理論実習 I		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	2	回収数	57人
必修・選択の別	必修	回収率	62.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

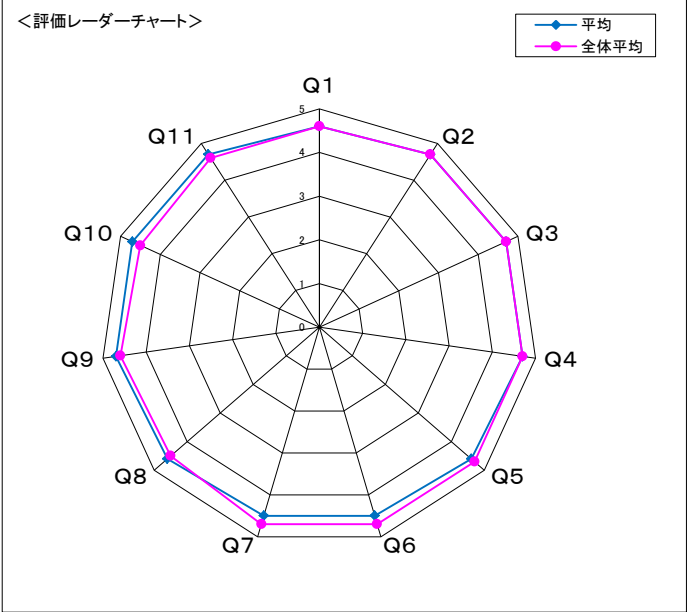
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	37	20	0	0	－	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	41	16	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	40	16	1	0	－	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	39	18	0	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	37	19	1	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	34	19	3	1	－	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	33	22	2	0	－	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	37	20	0	0	－	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	41	15	1	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	40	16	1	0	－	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	38	19	0	0	－	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	9	17	15	16	－	0	3.3	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・実習の準備では、グループ内での話し合いを通じて互いの理解を深められた、実習は大変だったが良い経験になった、大量調理についてしっかりと学び、今後の学外実習などで活かしていきたい、などの意見がありました。一方で、学ぶことが多いので説明をわかりやすくしてほしい、グループ内の役割を均等にしてほしい、などの意見もありました。大量調理の実習は準備、実習、評価までを互いに協力しながら段階的に進めていくので、難しい面がある一方で、協力することで得られる学びも多かったのではないかと思います。教員は複数で対応しているので、教員間で情報を共有しながら、工夫していきたいと思っています。

結果全体に対するコメント

授業ではグループ内の協力が不可欠でしたが、回を重ねるごとに円滑な話し合いが行われるようになりました。3年次からは専門性がさらに高まり、コミュニケーションの重要性も増していきます。そのため、栄養士業務を体得する上で、充実した実習ができたのではないかと考えます。来年度の実習がより良いものとなるよう、担当教員間で話し合いを重ねながら準備を進めていきます。

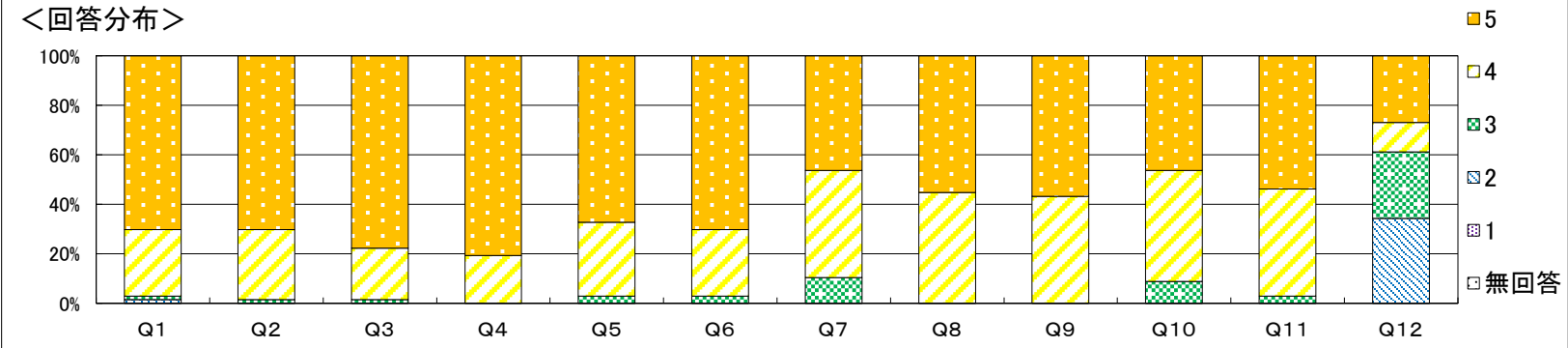
科目名	(100073) 100008B09220_臨床栄養学実習 I		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	67人
必修・選択の別	必修	回収率	72.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

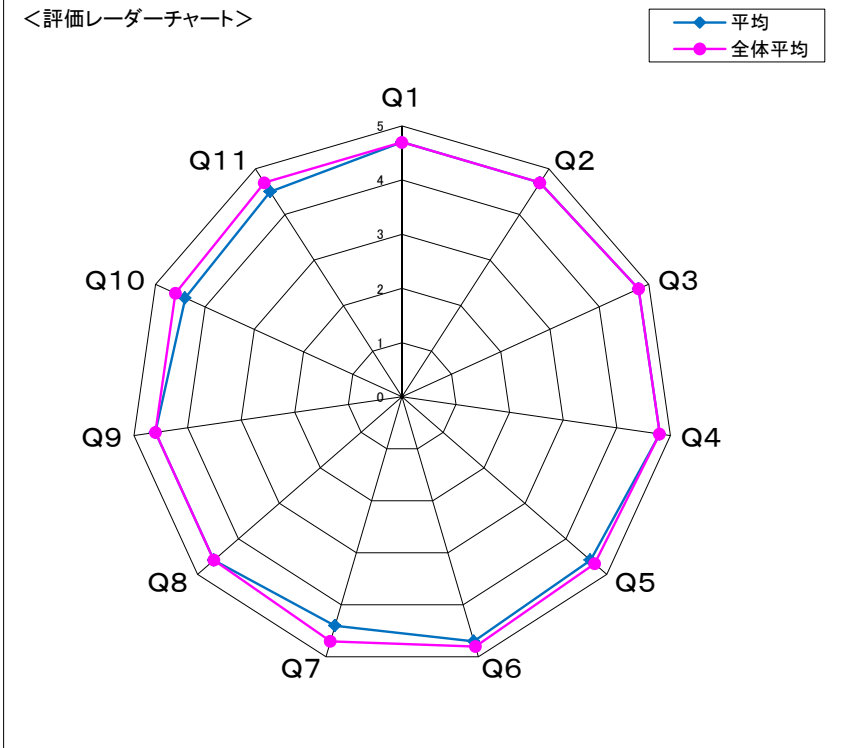
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	47	18	1	1	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	47	19	1	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	52	14	1	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	54	13	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	45	20	2	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	47	18	2	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	31	29	7	0	－	0	4.4	4.7
8. 授業の内容を理解できた	37	30	0	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	38	29	0	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	31	30	6	0	－	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	36	29	2	0	－	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	18	8	18	23	－	0	3.3	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

「献立の作成や調理時の配慮を学べた」とのコメントをいただきましたが、「課題の締め切り日が短い」とのコメントもいただきました。課題の締め切りについては、なるべく日数をとれるように工夫していますが、検討したいと思います。今後も傷病者の栄養管理計画と献立作成について、統合して考えることが出来るような授業構成を考えていきたいと思ひます。

結果全体に対するコメント

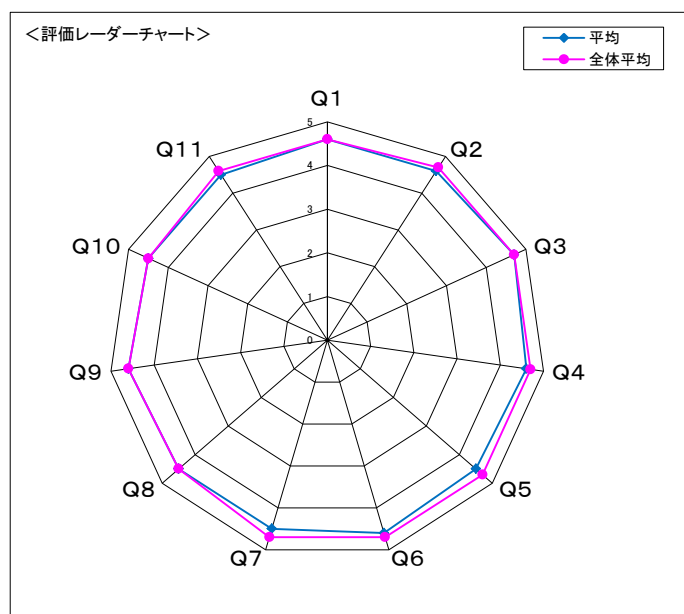
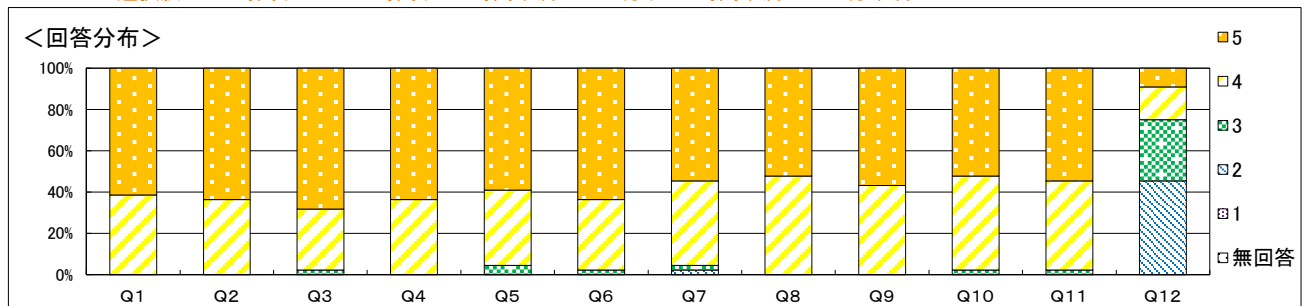
課題が負担である等、あったと思いますが、「授業の予習復習の時間」の回答が、全体の平均値よりも高く、皆さんが課題に熱心に取り組んでたことが分かりました。今後も皆さんの学びを深める授業展開を工夫したいと思います。

科目名	(100197) 100040B09320 臨床栄養学実習Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	44人
必修・選択の別	必修	回収率	47.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

「色々なメーカーの栄養補助食品を試食できたり、色々な形態の食事を実際に作って試食し、評価できたところ。アセスメントや栄養管理計画書の作成ができたところが良かったとの肯定的なコメントがありました。ありがとうございました。」

結果全体に対するコメント

評価点は全体平均同等の評価となりました。今後とも、臨床の場に活用・展開できる実習を心掛けていきたいと思います。

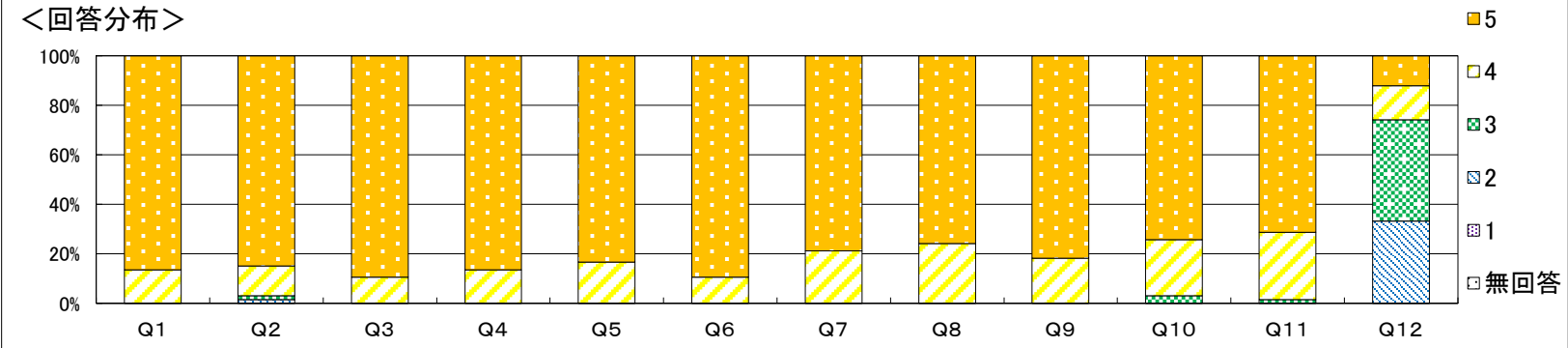
科目名	(100075) 100009B09420_臨床栄養学実習Ⅳ		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	4	回収数	66人
必修・選択の別	必修	回収率	72.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

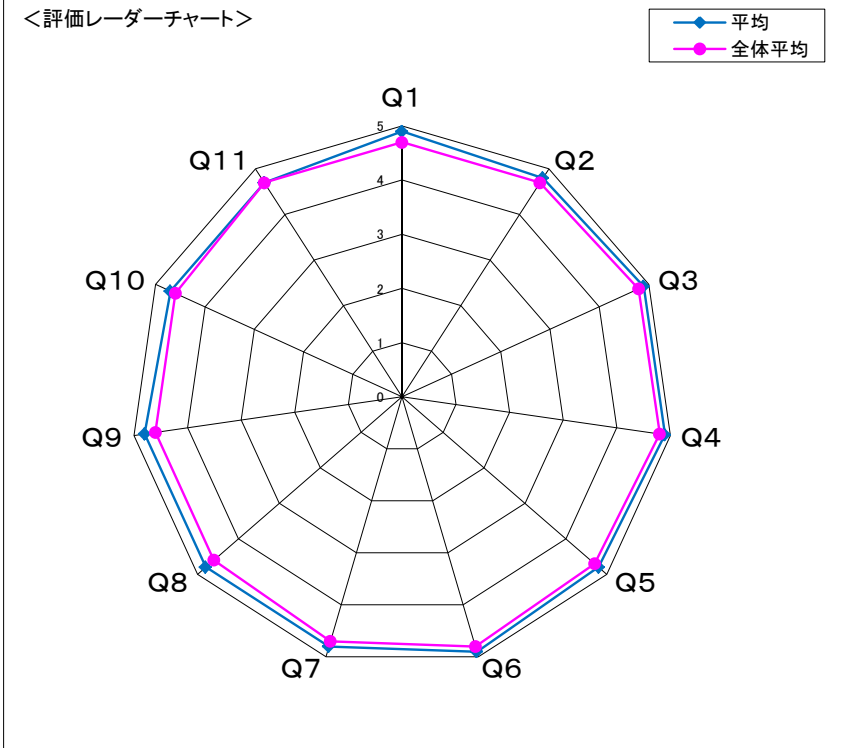
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	57	9	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	56	8	1	1	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	59	7	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	57	9	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	55	11	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	59	7	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	52	14	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	50	16	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	54	12	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	49	15	2	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	47	18	1	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	8	9	27	22	－	0	3.0	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・「ロールプレイをみんなの前でやるなんて、恥ずかしいしやりたくないと思っていたが、栄養指導の進め方や対応の仕方を知ることができ、実際にやってみないとわからない気づきがたくさんあったので、できてよかったと感じた」「相手の様子を見て指導する際のポイントをまとめた動画が分かりやすくて良かった」等、複数の肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。

・一方で、ロールプレイの進め方・役割の決め方・課題のボリューム・学生相互に評価しあうこと等に改善を求める意見も頂きました。特に、「自分のロールプレイの評価を学生(みんな)の前で見るのは、緊張や不安を感じて辛かった」とのご意見もありましたので、次年度は今年度の授業形態を維持しつつも、学生相互の評価をどこまで開示するか等、検討したいと考えます。

結果全体に対するコメント

・COVID-19が5類に移行し、5年度ぶりに15回すべて対面で実施しました。因果関係は不明ですが、昨年度比で授業評価も全体的に向上したことから、遠隔(Zoom等)には遠隔のメリットがありますが、本科目は対面での実施が、望ましいと認識いたしました。

・学生が授業によって刺激を受け、さらに学びを広げたいと感じてもらえるよう、今後も授業の工夫を行っていきたいと考えます。

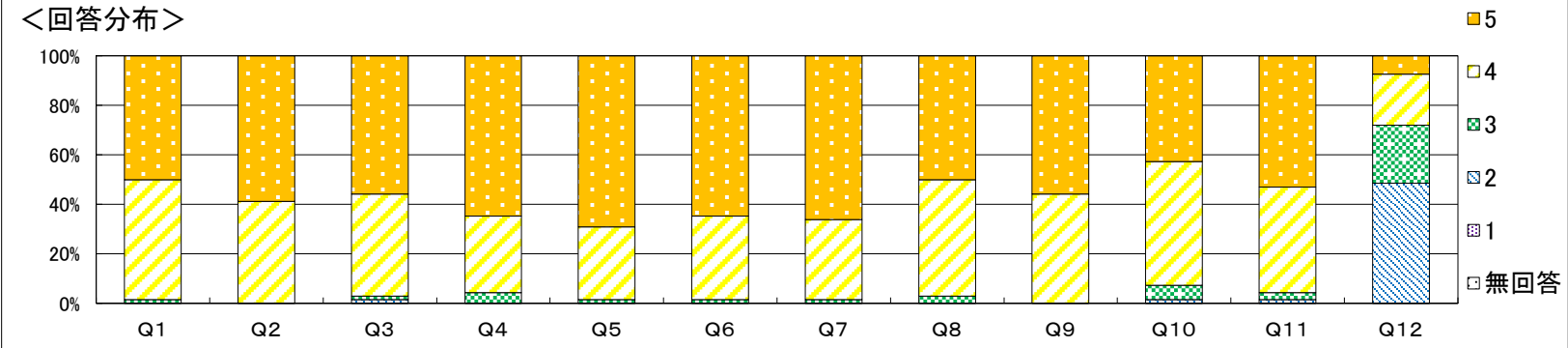
科目名	(100056) B09510公衆栄養学 I		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	68人
必修・選択の別	必修	回収率	73.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

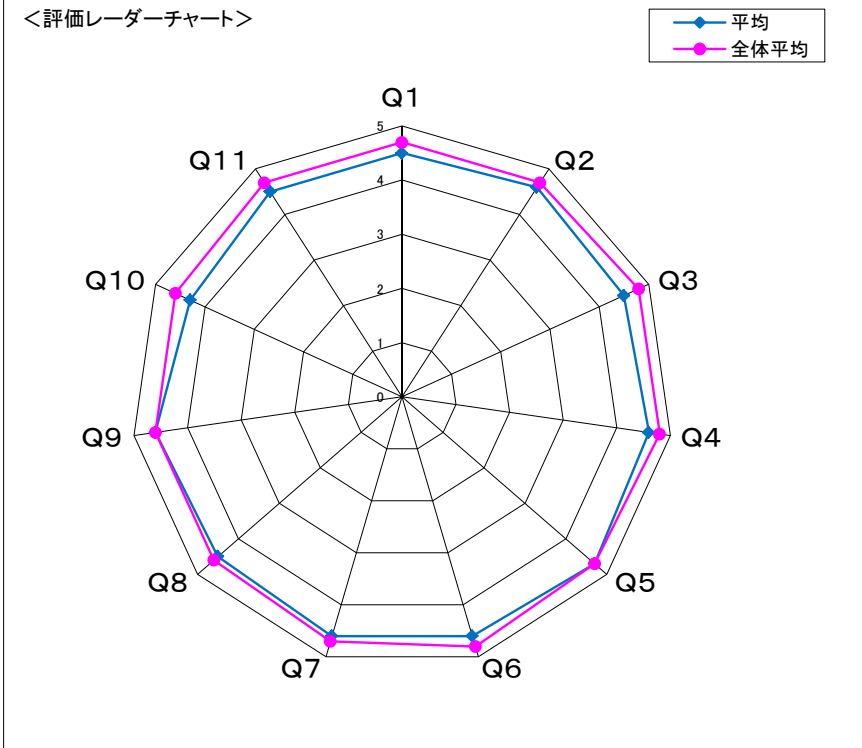
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	34	33	1	0	－	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	40	28	0	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	38	28	1	1	－	0	4.5	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	44	21	3	0	－	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	47	20	1	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	44	23	1	0	－	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	45	22	1	0	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	34	32	2	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	38	30	0	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	29	34	4	1	－	0	4.3	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	36	29	2	1	－	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	5	14	16	33	－	0	2.9	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

資料で見づらい部分があった。大事な点は口頭説明だけでなく資料に書いて欲しい。ポインターを使用して説明箇所を示して欲しい。講義内容が分かりにくかった。講師により充実に差があった。

細かな数値が入った図表を引用した場合、紙媒体だと印字の鮮明度に限界が生じます。拡大資料を別添付、または該当部分のスライドをclassroomにて配信して対応いたします。ポインター必要に応じて使用します。講義は各講師とも分かりやすさを心がけていますが、不明な部分は授業中もしくは授業後でも構いませんので該当講師にご質問ください。

結果全体に対するコメント

貴重なご意見、ご指摘ありがとうございました。この授業を通して、行政栄養士の仕事は地域で暮らすあらゆる人々の健康管理において重要な職業であることが理解でき、専門職としての意識の向上と知識の定着が図られるよう努力いたします。

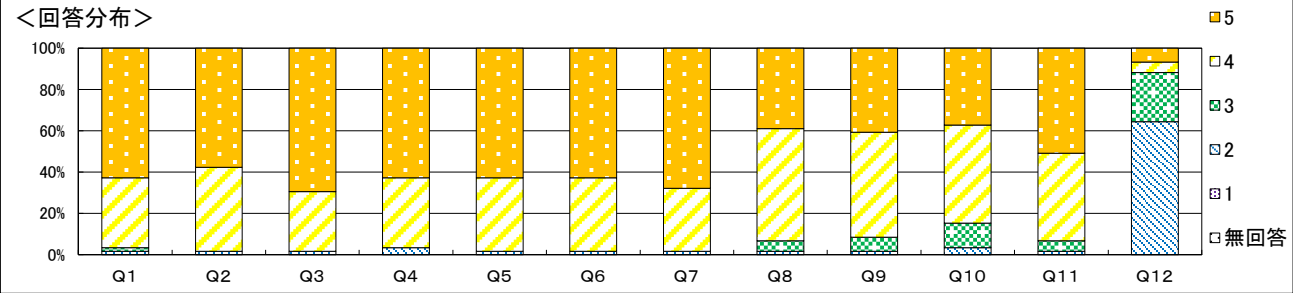
科目名	(100174) B09610公衆栄養学Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	59人
必修・選択の別	必修	回収率	64.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

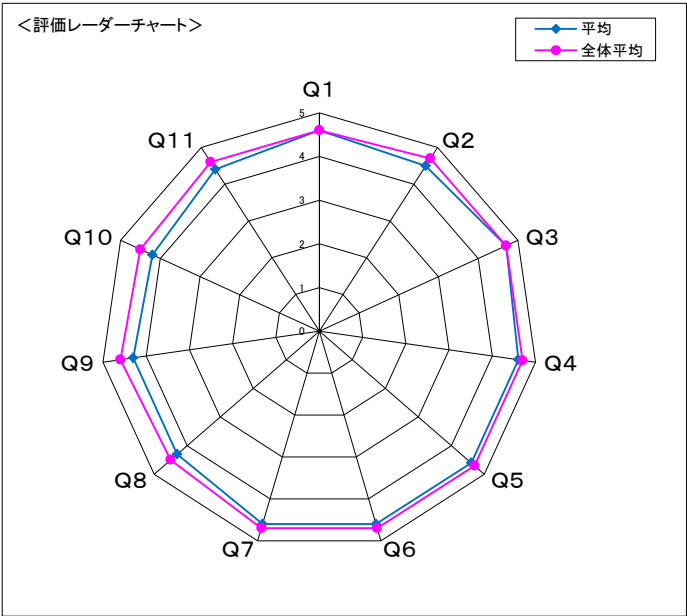
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	37	20	1	1	－	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	34	24	0	1	－	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	41	17	0	1	－	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	37	20	0	2	－	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	37	21	0	1	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	37	21	0	1	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	40	18	0	1	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	23	32	3	1	－	0	4.3	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	24	30	4	1	－	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	22	28	7	2	－	0	4.2	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	30	25	3	1	－	0	4.4	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	4	3	14	38	－	0	2.5	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

①スクリーンから遠く、見えない席がありレジュメをPDFでclassroomに掲載してほしいと要望しましたが改善されなかったとの記載がありました。前期にご要望がありましたので、この科目は授業資料を事前にclassroomに掲載しております。また、この科目の初回にその旨を全員にお伝えしております。その上で、前の席が空いているので見えづらい方の移動を促しておりますが、十分に伝わっていませんでした。今後は分かりやすくご案内したいと思います。②図表などの鮮明度や見えづらさのご指摘をいただいております。国や自治体等の公的資料の引用のため限界はありますが工夫の上対応したいと思います。

結果全体に対するコメント

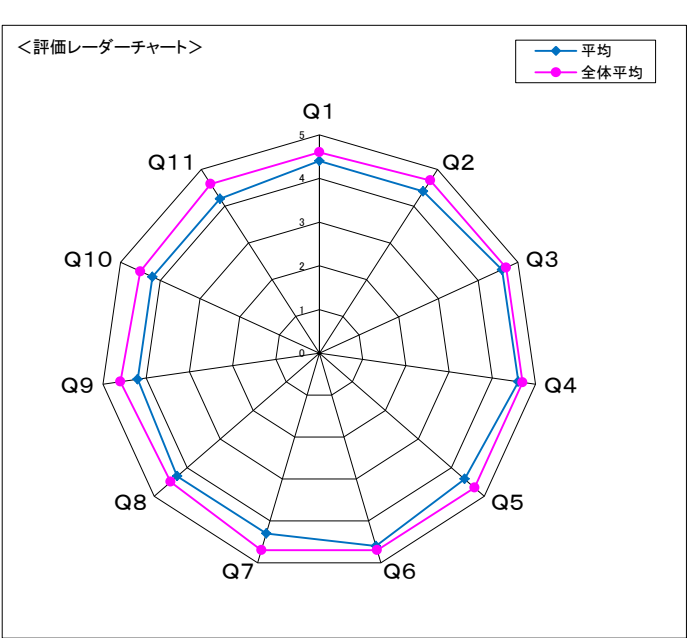
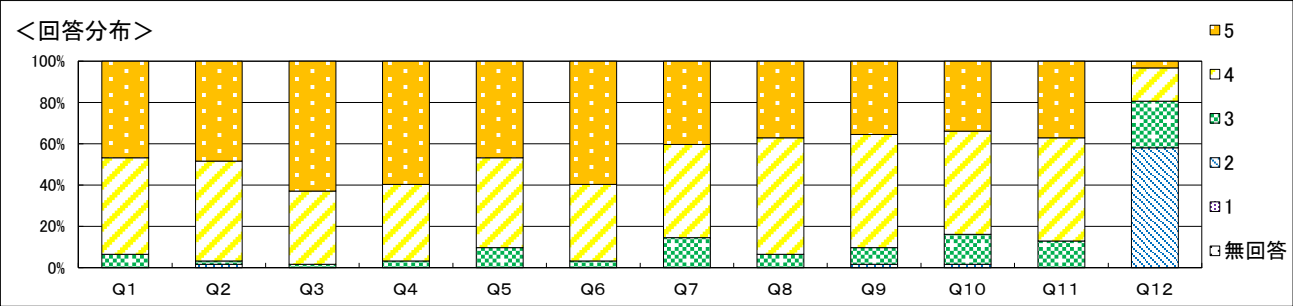
1回の授業に対しての自己学習時間が30分未満が約6割であったことから、自己学習によりの方が自身の理解度を振り返ることが出来るよう課題の内容の工夫をしたいと思います。一次予防にもっと興味を持ち、その重要性の理解を深められるよう、分かりやすい授業に努めたいと思います。

科目名	(100199) 100041B09720 公衆栄養学実習 I		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	62人
必修・選択の別	必修	回収率	67.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	29	29	4	0	－	0	4.4	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	30	30	1	1	－	0	4.4	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	39	22	1	0	－	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	37	23	2	0	－	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	29	27	6	0	－	0	4.4	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	37	23	2	0	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	25	28	9	0	－	0	4.3	4.7
8. 授業の内容を理解できた	23	35	4	0	－	0	4.3	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	22	34	5	1	－	0	4.2	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	21	31	9	1	－	0	4.2	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	23	31	8	0	－	0	4.2	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	10	14	36	－	0	2.6	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

①演習に取り組む時間が短いことや課題の量が多く、授業内に終わらないことがあった、もう少し取り組む時間を長くしてほしいとのご意見がありました。課題の内容や項目数、1回に取り組む課題の量を精査します。②グループワークで個人にかかる負担が多く、差があり、個人ワークの方がスムーズにできたと思う。1人が頑張っている他の人がしっかりしてくれないと提出物も遅れてしまい、評価が下がってしまうのが残念だったとのご意見がありましたが、管理栄養士はチームで円滑に業務を進める能力が求められるため協力して課題に取り組むことも実習の重要な要素となります。また、評価は、グループ課題だけでは行いません。

結果全体に対するコメント

この実習は、同時期に履修する公衆栄養学Ⅱの授業で学習した内容を実際に体験できるようにプログラムし、理論と実践の統合を図っています。今後も行政栄養士業務や地域での栄養改善活動の理解が深まるよう、また、臨地実習で応用できるような内容を充実させます。

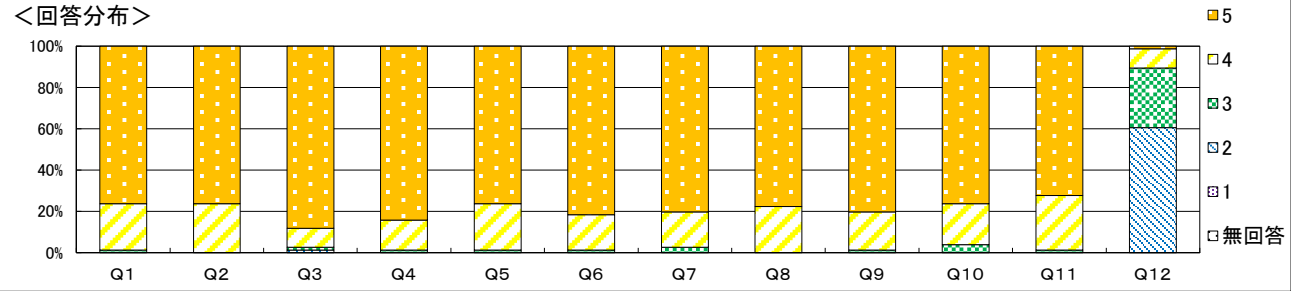
科目名	(100175) B09810多職種連携(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	93人
学年	2	回収数	76人
必修・選択の別	必修	回収率	81.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

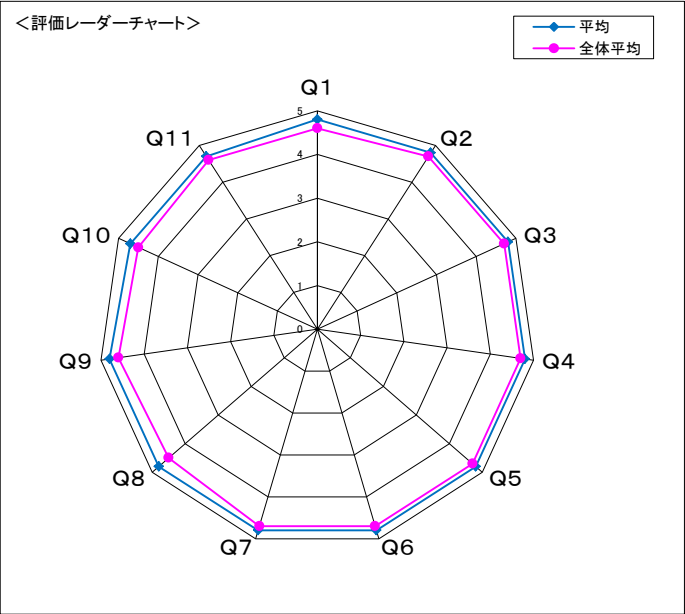
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	58	17	1	0	0	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	58	18	0	0	0	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	67	7	1	1	0	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	64	11	1	0	0	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	58	17	1	0	0	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	62	13	1	0	0	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	61	13	2	0	0	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	59	17	0	0	0	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	61	14	1	0	0	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	58	15	3	0	0	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	55	20	1	0	0	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	7	22	46	0	0	2.5	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

講義を通して、多職種連携の重要性やそれぞれの職種の役割・機能などを理解することができたとの感想をいただきました。また、グループワークを通して、考えを共有し、新しい視点からの気づきを得る機会となり、メンバー間のコミュニケーションも深まったとの多くの声がありました。講義やグループワークで学び深まった知識をもとに、今後の実践へ積極的に活かしていってほしい。
グループ分けについては、出席番号順だけでなく、ランダムでの振り分けも今後検討していきたいと思います。

結果全体に対するコメント

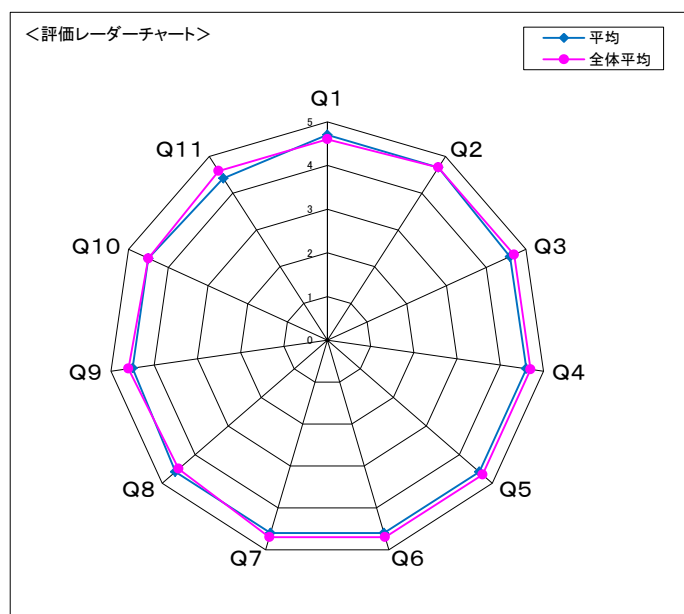
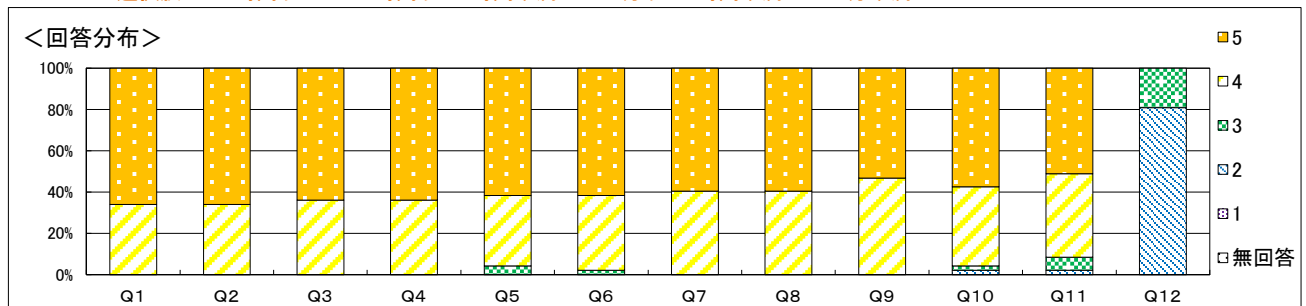
グループワーク成果発表会では、良くまとめられており、素晴らしかったです。

科目名	(100176) B09910多職種連携演習(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	47人
必修・選択の別	必修	回収率	51.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

「お互いの専門性を知ることができ、多職種での連携の必要性を感じた」、「レポートの説明が丁寧だった」という意見の一方、「提示された課題(事例)を考えるのがむずかしかった、両学科での連携がむずかしかった」、「最終レポートが書きにくかった」等改善を求める意見があった。事例を見直し、看護学科・栄養学科が連携をとれるように、ワークの事前説明を充実させるなど改善に努めます。

結果全体に対するコメント

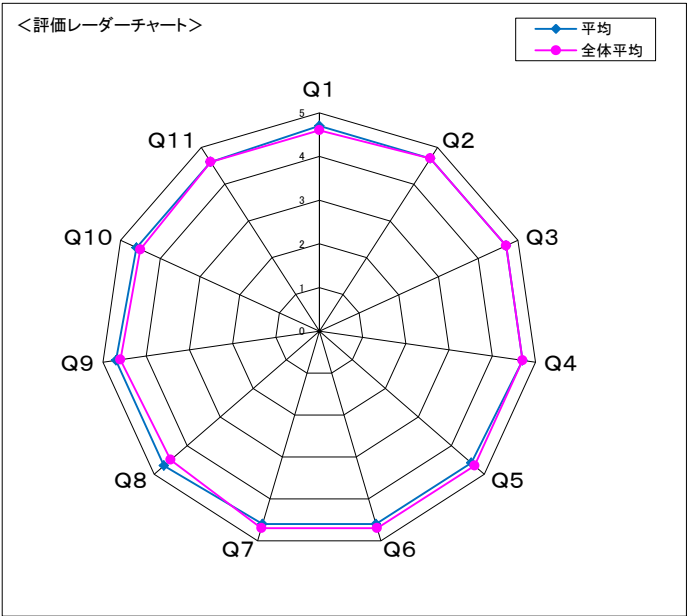
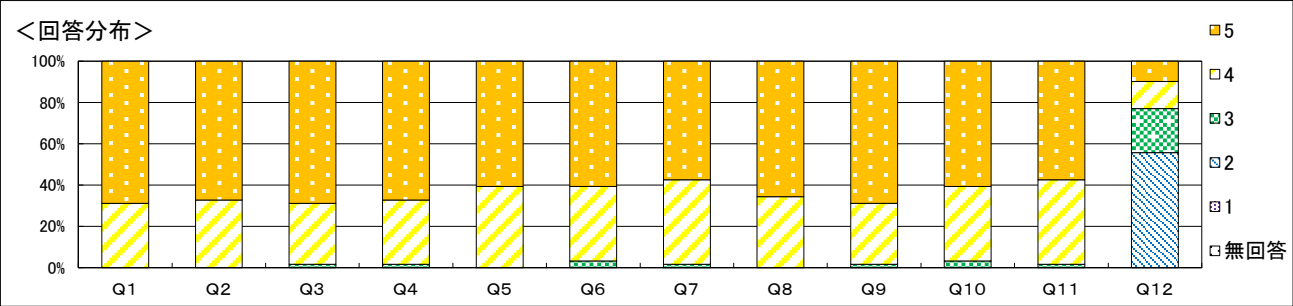
事例から読み解く人物像、患者は何を求めているのか、支援内容など看護・栄養の視点から意見が出ており、グループごとの発表にも反映されていました。

科目名	(100177) B10010総合演習 I		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	61人
必修・選択の別	必修	回収率	66.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	42	19	0	0	－	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	41	20	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	42	18	1	0	－	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	41	19	1	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	37	24	0	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	37	22	2	0	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	35	25	1	0	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	40	21	0	0	－	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	42	18	1	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	37	22	2	0	－	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	35	25	1	0	－	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	6	8	13	34	－	0	2.8	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

実習終了後の学内でのグループワーク発表に関しまして、肯定的な意見をいただきありがとうございました。
栄養計算ソフトが使用できるパソコンの貸し出しについては、できるだけ多くの学生が使用できるように方法などについて検討いたします。
その他学生の皆さんからいただいたコメントについても参考にさせていただきながら、シラバス記載の到達目標を達成できるように、本科目の内容をさらにブラッシュアップしていきたいと考えます。

結果全体に対するコメント

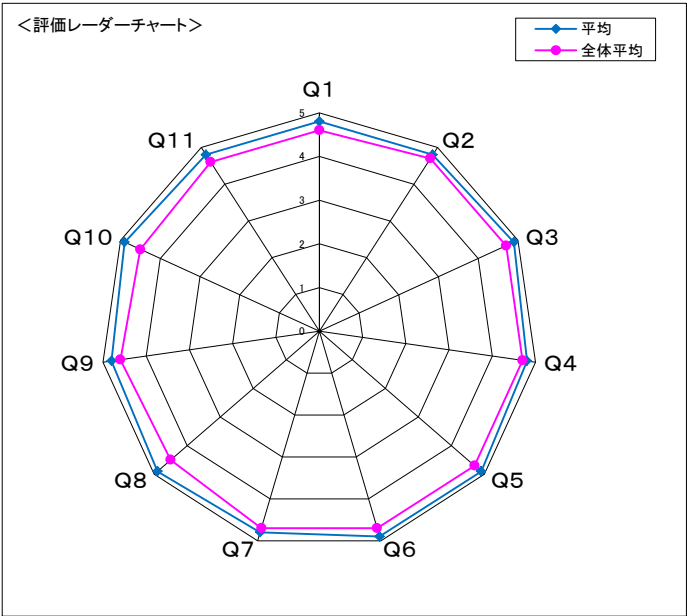
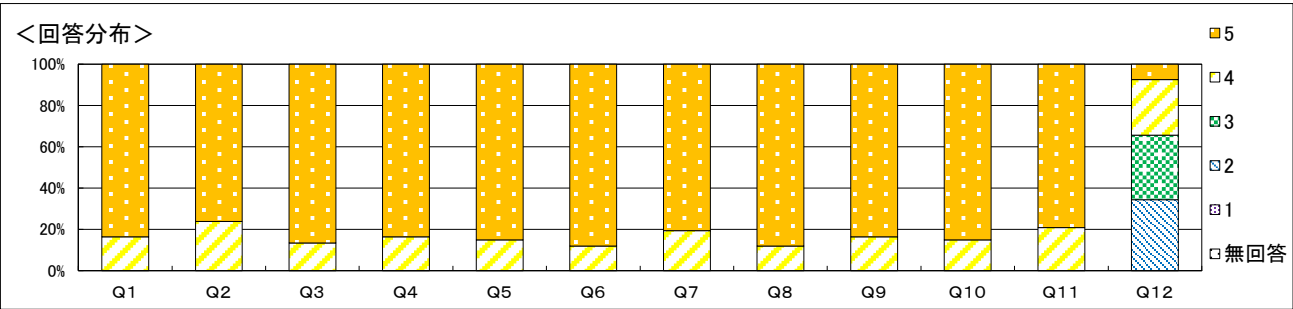
多くの項目で全体平均より高い、あるいは同等の評価を頂きましたので、評価が全体平均よりも低いQ5～Q7に関わる部分について検討し、改善に努めます。
また、アンケート回答率が前年度比ではアップした(55%→66%)ものの、回答していない学生も多く、学生全体の意見を反映できていない可能性があるため、次年度は回答率アップを目指し、多くの履修者の声を聴けるように努めたいと考えます。

科目名	(100178) B10110総合演習Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	4	回収数	67人
必修・選択の別	必修	回収率	72.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	56	11	0	0	－	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	51	16	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	58	9	0	0	－	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	56	11	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	57	10	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	59	8	0	0	－	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	54	13	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	59	8	0	0	－	0	4.9	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	56	11	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	57	10	0	0	－	0	4.9	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	53	14	0	0	－	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	5	18	21	23	－	0	3.1	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

「先生方の資料が分かりやすく、勉強へのやる気が出た」「特別授業で新たな学びを得られたほか、国試対策の勉強が出来た」「国家試験に向けての勉強のサポートになった」等、肯定的なコメントをいただきました。個別に質問も多くいただき、積極的に授業を受けていただいたと感じております。「プリント数を少なくしてほしい」との要望がありましたので、各担当の教員にお伝えします。

結果全体に対するコメント

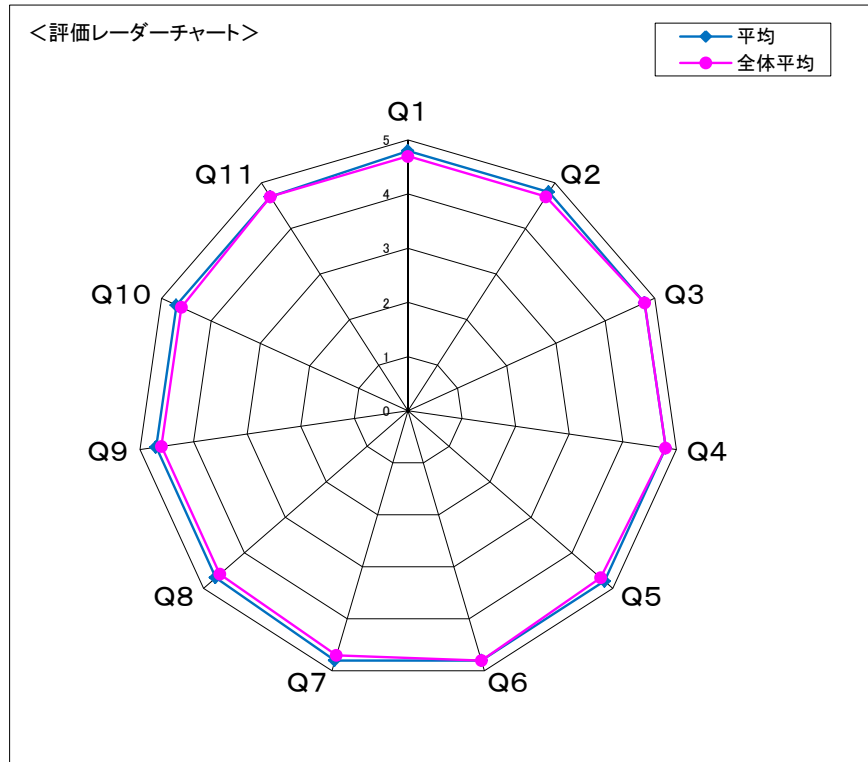
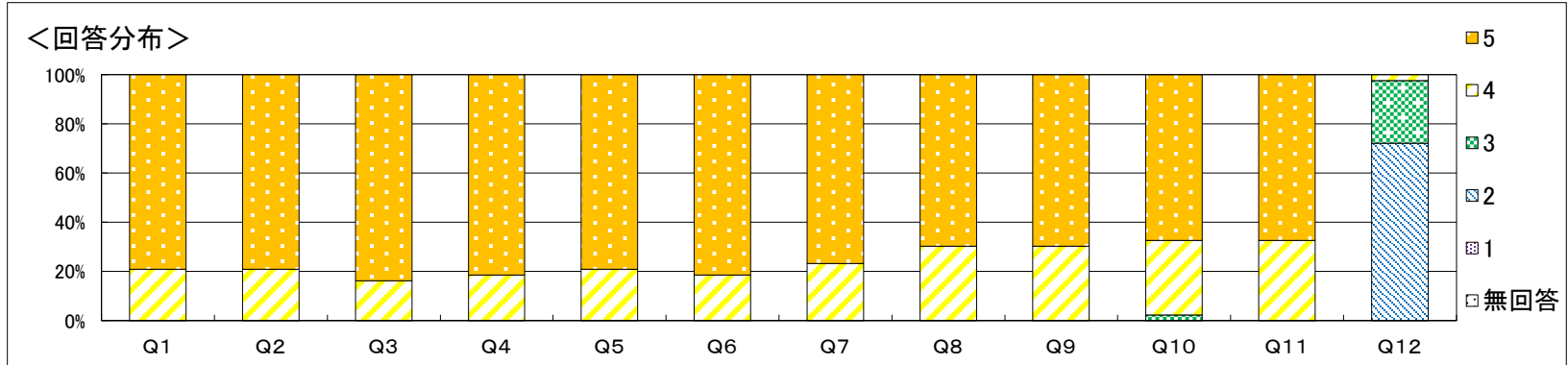
評価点は全体平均より高い、または同等の評価となりました。今度もわかりやすい授業展開や質問への細やかな回答を心がけたいと思います。

科目名	(100057) B10210在宅栄養管理論		
学科	栄養学科	履修者数	90人
学年	4	回収数	43人
必修・選択の別	必修	回収率	47.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	34	9	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	34	9	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	36	7	0	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	35	8	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	34	9	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	35	8	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	33	10	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	30	13	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	30	13	0	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	29	13	1	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	29	14	0	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	11	31	－	0	2.3	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

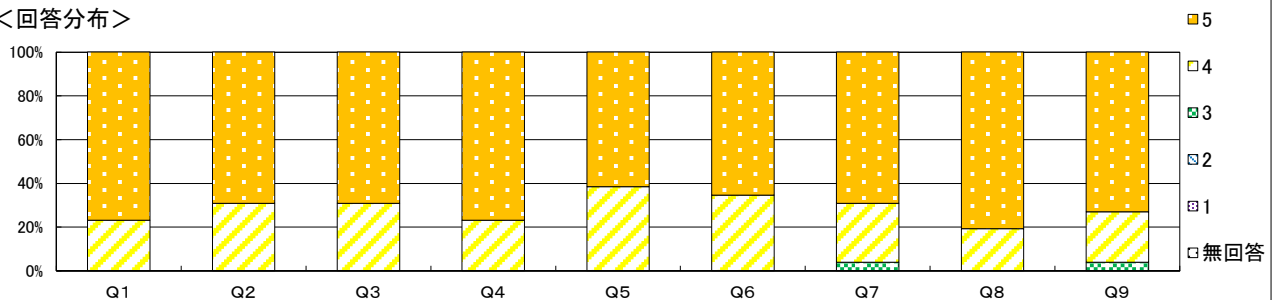
結果全体に対するコメント
評価は適切だった、概ね適切だったという回答を得ましたので授業内容は概ね良好だったといえます。今年度はICTを活用した栄養アセスメントの演習を行っていましたが、実践を踏まえた内容でもあり、好評を得たのではないかと思います。次年度も、同様の授業を考えています。

科目名	(300006) B10510給食経営管理論実習Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	26人
必修・選択の別	必修	回収率	28.3%

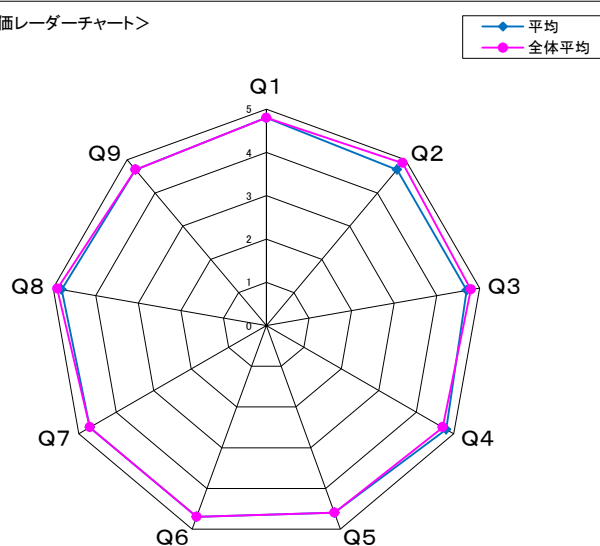
項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

＜回答分布＞



＜評価リーダーチャート＞



自由記載に関するコメント

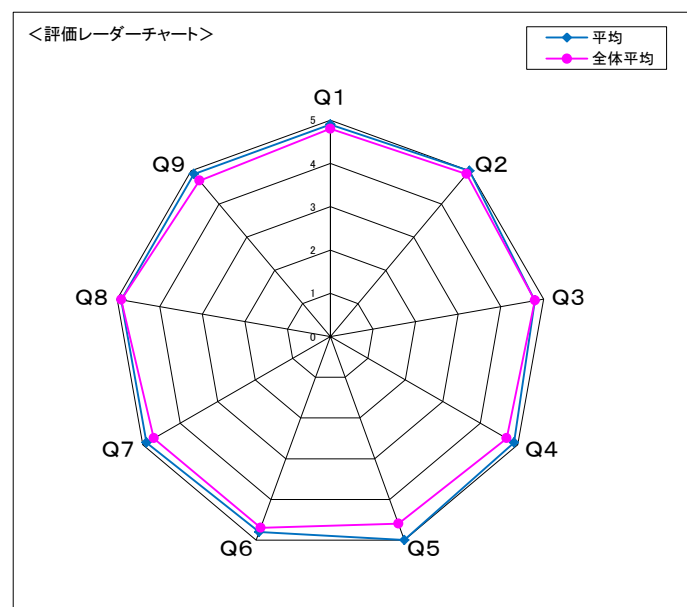
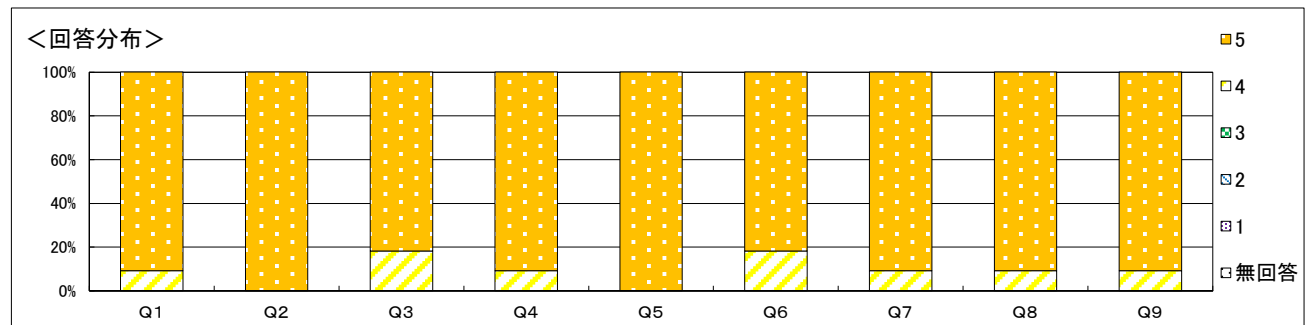
初めての学外実習で緊張感があったようですが、座学では学ぶことができない給食経営の実際を見て体験することでより深い学びにつながったようです。遠征先が遠いという意見については、福祉施設は市内近郊が多く交通の便がよい施設が少ないため、通勤時間平均60分程度としています。福祉施設と病院実習がどちらも 1人実習で不公平感を感じた意見については、臨床担当の教員にも伝え情報共有しています。オリエンテーション(総合演習Ⅰ)の時にしていけない説明をしています。

結果全体に対するコメント

初めての臨地実習として、学生は真摯に実習に取り組んでいると思います。今後に続く他の臨地実習も初心を忘れず取り組んでほしいと思います。

科目名	(300007) B10710給食経営管理論実習Ⅳ		
学科	栄養学科	履修者数	25人
学年	4	回収数	11人
必修・選択の別	選択	回収率	44.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

自由記載に関するコメント

子どもの発達段階を復習して、食教育や献立作成に活かすことができるように、余裕をもって事前指導をしっかりと行いたいと思います。

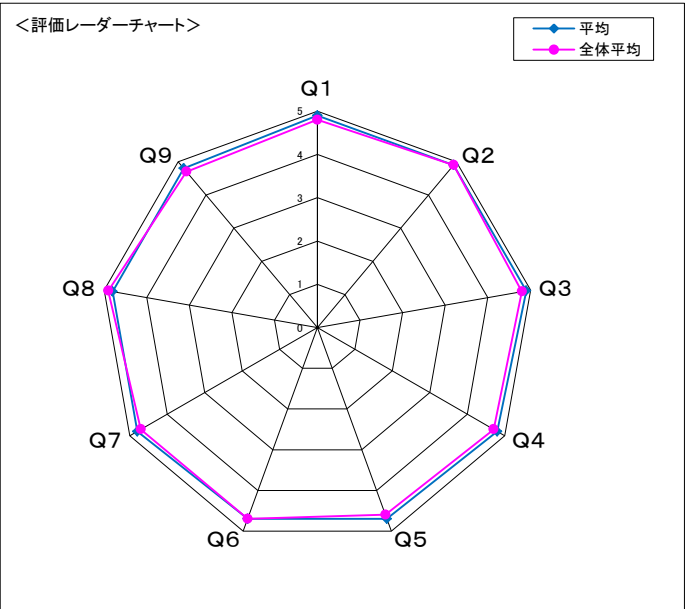
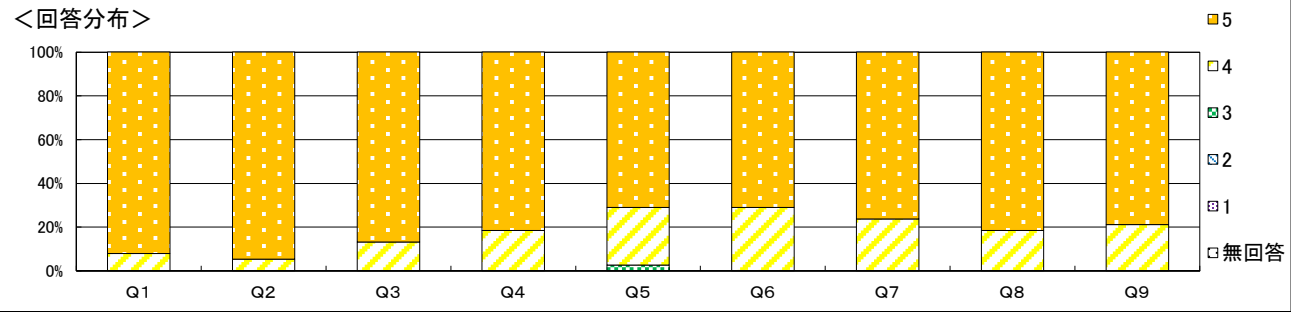
結果全体に対するコメント

13施設で25名全員が対面での実習をさせていただきました。8～9月の実習は暑く体調不良を心配しましたが、事前準備をしっかり行って全員が無事に実習を終えることができたことは評価できると思います。

科目名	(300008) B10810公衆栄養学実習Ⅱ		
学科	栄養学科	履修者数	46人
学年	4	回収数	38人
必修・選択の別	選択	回収率	82.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	35	3	0	0	0	0	4.9	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	36	2	0	0	0	0	4.9	4.9
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	33	5	0	0	0	0	4.9	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	31	7	0	0	0	0	4.8	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	27	10	1	0	0	0	4.7	4.6
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	27	11	0	0	0	0	4.7	4.7
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	29	9	0	0	0	0	4.8	4.7
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	31	7	0	0	0	0	4.8	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	30	8	0	0	0	0	4.8	4.7



自由記載に関するコメント

「課題の量が少し多いと感じたため、もう少し要点を絞ってほしいと思った。しかし調べ学習をすることで実際に実習を行う時にとても学びを深めることができた」とのご意見がありました。基本的に、課題は実習先からの提示に従うこととなりますが、量や内容について適当でないと判断した場合は状況に応じて実習先に申し入れることを検討いたします。

結果全体に対するコメント

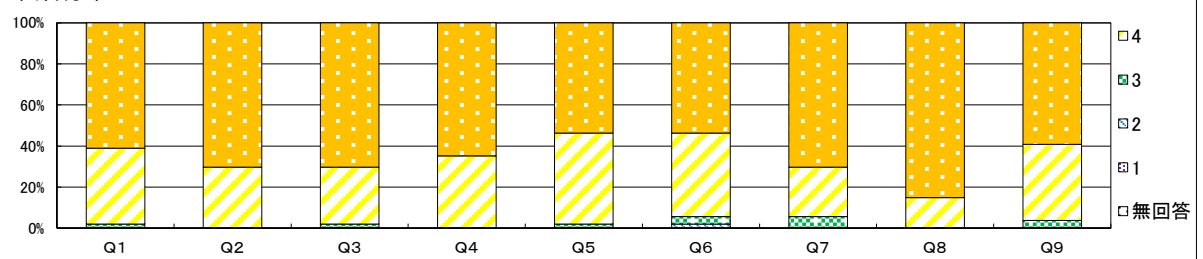
臨地で実際の業務を見聞きすることで学内では得られない多くの学びがあったようです。教員、実習指導教員ともども、今後も丁寧な指導を心がけます。

科目名	(300009) B10910臨床栄養学実習Ⅲ		
学科	栄養学科	履修者数	92人
学年	3	回収数	54人
必修・選択の別	必修	回収率	58.7%

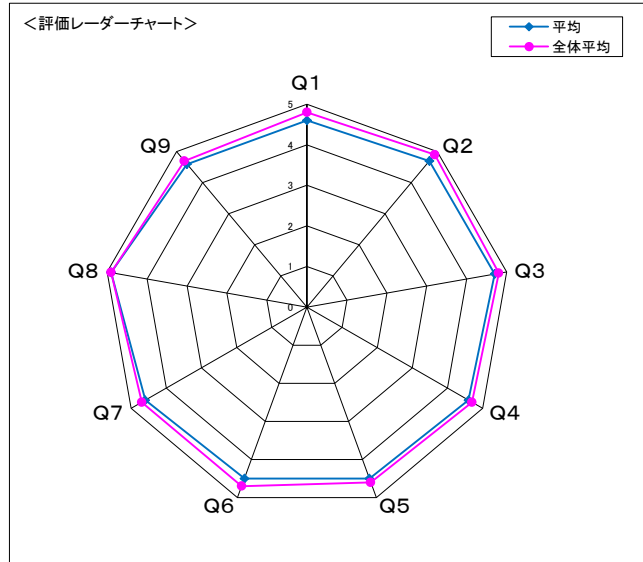
項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

＜回答分布＞



＜評価レーダーチャート＞



自由記載に関するコメント

・実際の現場で病院管理栄養士の業務を知ることができた、ミールラウンドを経験することができたとのコメントをいただきました。また、事前課題や毎日の目標設定により、実習を通して何を学ぶべきかはっきりすることができたとのコメントもいただきました。臨地実習を受け身ではなく、自ら何を学ぶべきか気がつくことができたことはよかったと思います。この経験を今後の勉強や実習に活かしていただきたいと思います。

・ノートPCの貸出についてのご意見をいただきました。貸出の説明をした際、栄養価計算を必要とする施設から優先して貸出する旨を説明しています。台数が足りず借りられなかったとのことでしたが、今回貸し出せるPCにまだ余裕がありましたので、台数が足りなかったことはありません。こちらからの説明を聞き逃さず、不明な点は質問していただければと思います。

結果全体に対するコメント

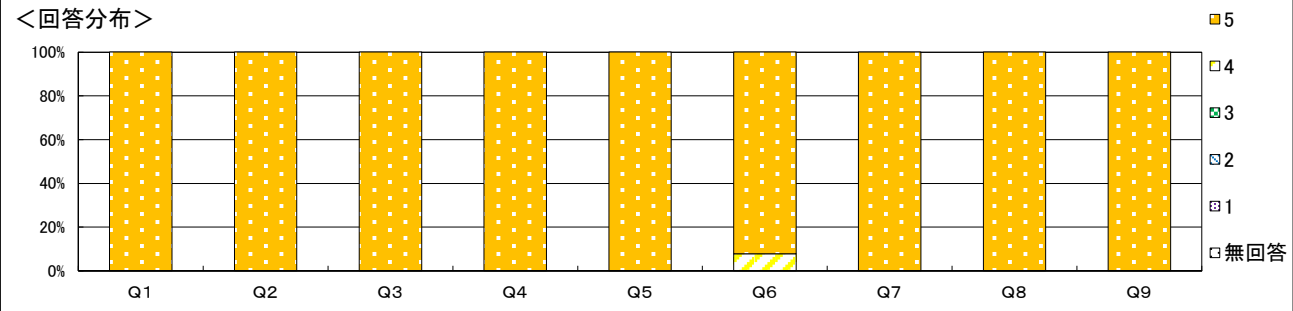
「実習に積極的に取り組めたか」の項目で得点が高かったことがよかったです。次年度も引き続き実習施設と連携を取りながら、実習先の確保に努めます。

科目名	(300010) B11010臨床栄養学実習Ⅴ		
学科	栄養学科	履修者数	14人
学年	4	回収数	13人
必修・選択の別	選択	回収率	92.9%

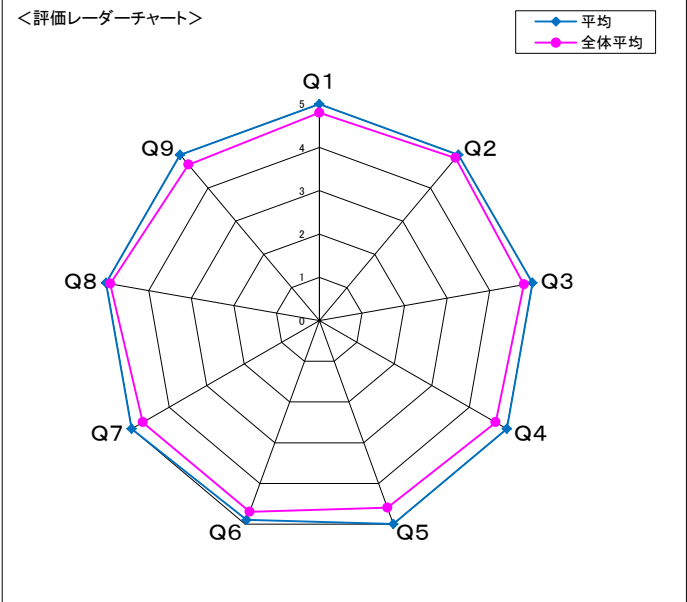
項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	13	0	0	0	－	0	5.0	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	13	0	0	0	－	0	5.0	4.9
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	13	0	0	0	－	0	5.0	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	13	0	0	0	－	0	5.0	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	13	0	0	0	－	0	5.0	4.6
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	12	1	0	0	－	0	4.9	4.7
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	13	0	0	0	－	0	5.0	4.7
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	13	0	0	0	－	0	5.0	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	13	0	0	0	－	0	5.0	4.7

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

本科目の内容につきまして複数の肯定的なコメントを頂きましてありがとうございました。

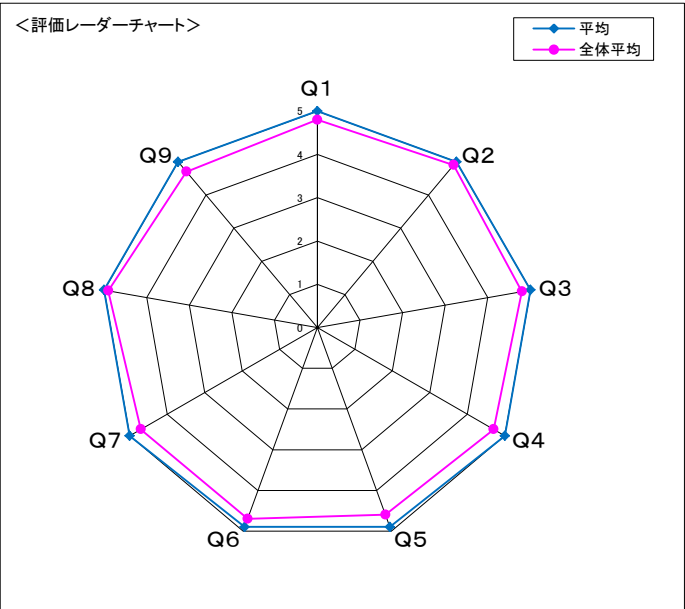
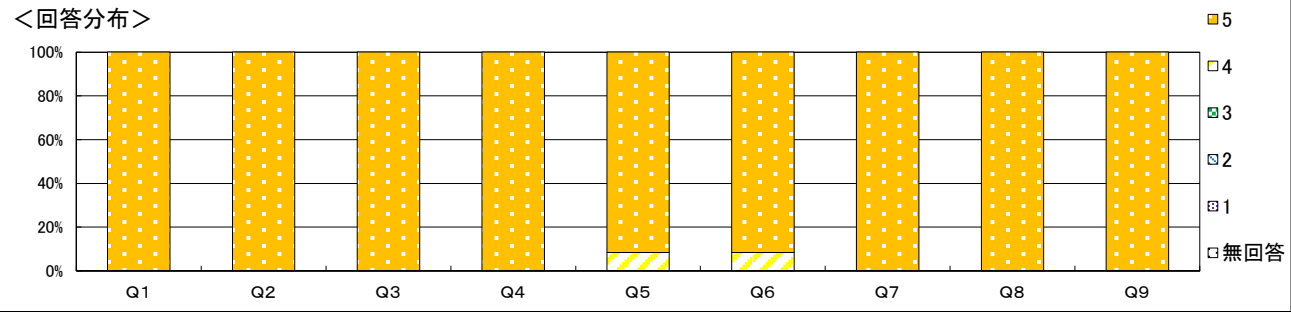
結果全体に対するコメント

すべての項目において、全体平均を上回る4.9-5.0点の評価を得ており、今年度の内容をベースとした内容で展開していきたい。回答率も、昨年度(2023年度)0%→今年度(2024年度)92.9%と大幅にアップしており、引き続き多くの履修者の声を聴けるように努めていきたいと考える。

科目名	(300011) B11110臨床栄養学実習Ⅵ		
学科	栄養学科	履修者数	14人
学年	4	回収数	12人
必修・選択の別	選択	回収率	85.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. オリエンテーションの内容は適切でしたか	12	0	0	0	－	0	5.0	4.8
2. この科目における実習の目的や目標は明確でしたか	12	0	0	0	－	0	5.0	4.9
3. 教員や指導者は、学生を尊重し、真剣に関わりましたか	12	0	0	0	－	0	5.0	4.8
4. 教員と指導者は、連携をとりながら指導しましたか	12	0	0	0	－	0	5.0	4.7
5. 実習課題や記録物の量は適切でしたか	11	1	0	0	－	0	4.9	4.6
6. 教員や指導者に相談や質問ができる体制が整っていましたか	11	1	0	0	－	0	4.9	4.7
7. 実習に使用する教材、参考文献の提示は適切でしたか	12	0	0	0	－	0	5.0	4.7
8. あなたは、実習に積極的に取り組みましたか	12	0	0	0	－	0	5.0	4.9
9. あなたは、実習の目標を達成できましたか	12	0	0	0	－	0	5.0	4.7



自由記載に関するコメント
※自由記載のコメントなし

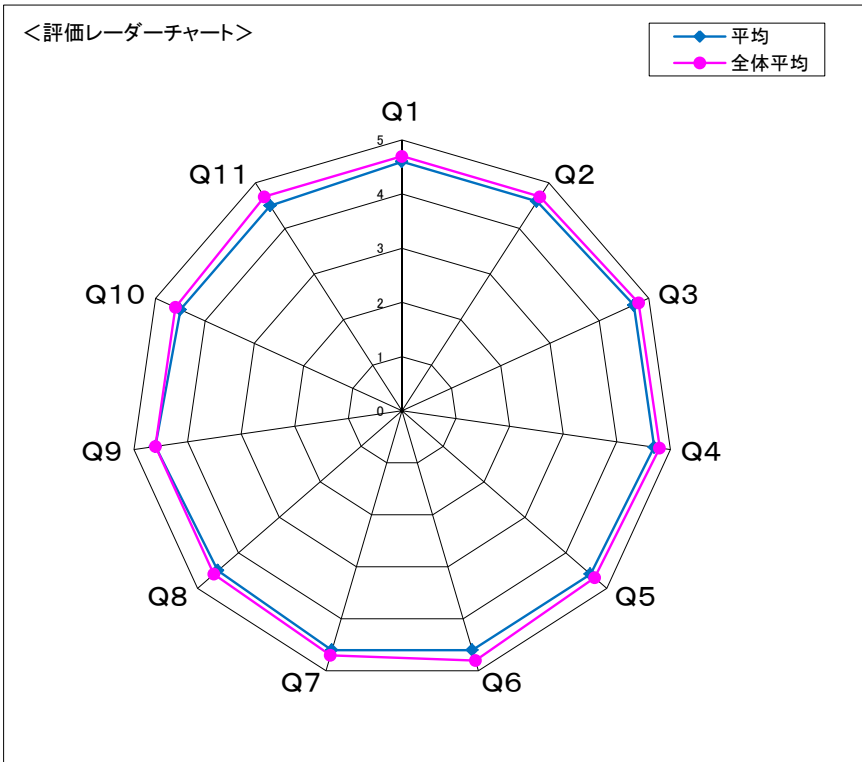
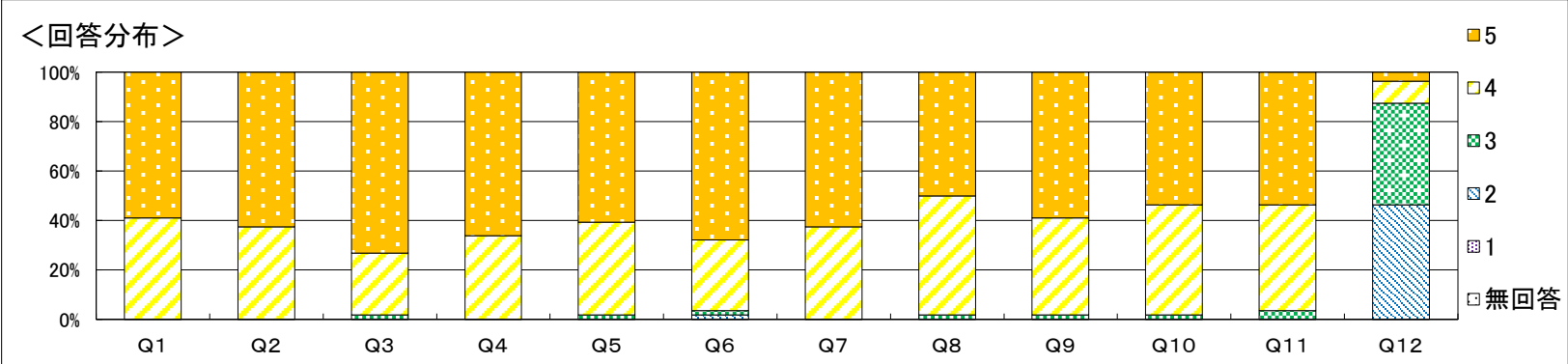
結果全体に対するコメント
すべての項目において、全体平均を上回る4.9-5.0点の評価を得ており、今年度の内容をベースとした内容で展開していきたい。回答率も、昨年度(2023年度)0%→今年度(2024年度)85.7%と大幅にアップしており、引き続き多くの履修者の声を聴けるように努めていきたいと考える。

科目名	(100058) B11210国際保健学(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	84人
学年	2	回収数	56人
必修・選択の別	選択	回収率	66.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	33	23	0	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	35	21	0	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	41	14	1	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	37	19	0	0	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	34	21	1	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	38	16	1	1	－	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	35	21	0	0	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	28	27	1	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	33	22	1	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	30	25	1	0	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	30	24	2	0	－	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	5	23	26	－	0	2.7	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

良かった点として、実際の先生の体験談が聞けてよかったやいろいろな人の交流ができたこと、授業回数がちょうどよかった、自分の考えた意見をまとめることで、国際保健への意識を高めることができてよかったという意見がありました。改善してほしい点には、あまりやる意味が理解できない内容だったや課題が多かった、テストについてもっとくわしく教えてほしかったという意見がありました。この講義は選択科目ですので、講義内容に関しては、シラバスをご参考にしていただき、受講をお願いしたいと思います。改善点に関しては、次年度検討していきたいと思っています。

結果全体に対するコメント

講義内容に関しては、概ね4.6以上の評価でしたので、さらに次年度も国際保健について学習を深めていけるように講義内容や方法を検討していきたいと思っています。

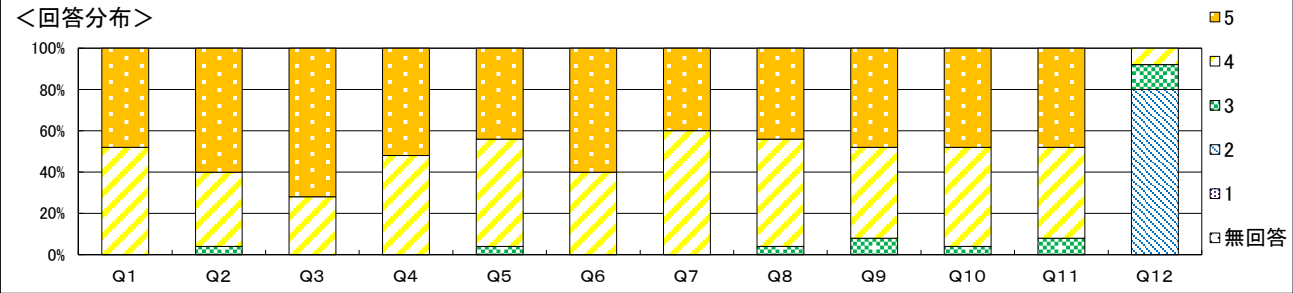
科目名	(100179) B11310国際保健学演習(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	41人
学年	2	回収数	25人
必修・選択の別	選択	回収率	61.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

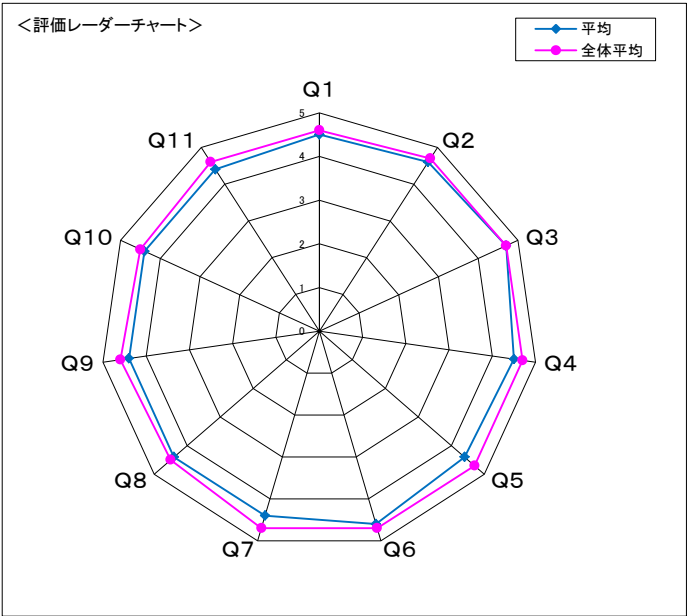
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	12	13	0	0	－	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	15	9	1	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	18	7	0	0	－	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	13	12	0	0	－	0	4.5	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	11	13	1	0	－	0	4.4	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	15	10	0	0	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	10	15	0	0	－	0	4.4	4.7
8. 授業の内容を理解できた	11	13	1	0	－	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	12	11	2	0	－	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	12	12	1	0	－	0	4.4	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	12	11	2	0	－	0	4.4	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	3	20	－	0	2.3	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・寸劇を取り入れたグループワークについては良い意見が合った一方、寸劇の目的の説明や準備時間について見直してほしいという意見がありました。次年度は目的をしっかりと説明し、グループワークを発展的に進めよう工夫していきたいと考えています。

結果全体に対するコメント

グループワークでは、看護・栄養、両学科の意見を聞きながら寸劇のシナリオを考え、発表する作業は大変だったのではないかと思います。発表内容は教員が考えていた以上にすばらしく、両学科の力が発揮されていました。専門職の観点から視野が広がり、学びが深まったのではないかと感じます。次年度のより良い演習に向けて、担当教員で話し合いをしながら、準備していきたいと思っています。

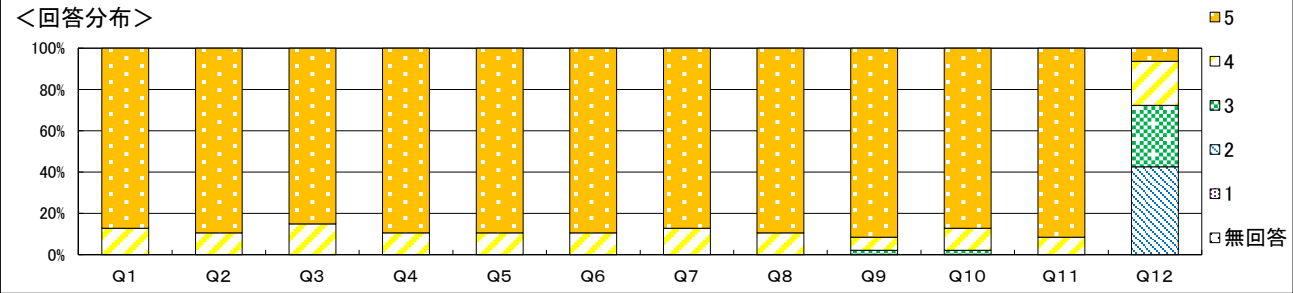
科目名	(100180) B11510食といのちのゼミ		
学科	栄養学科	履修者数	91人
学年	4	回収数	47人
必修・選択の別	必修	回収率	51.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

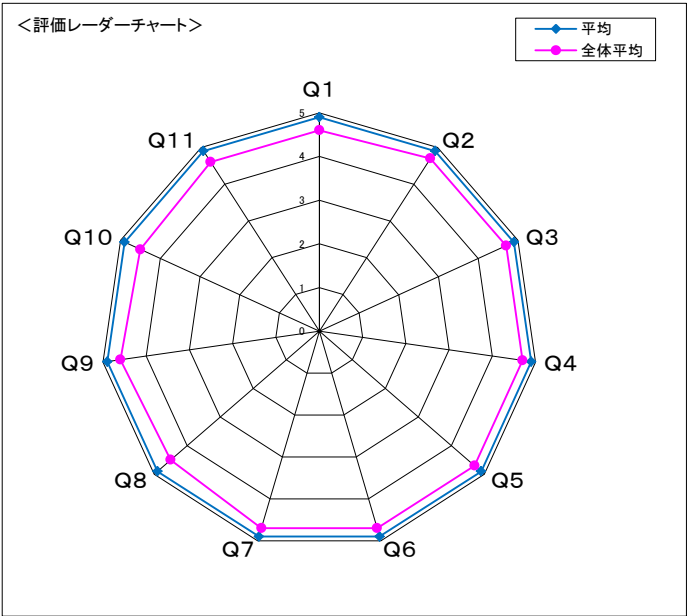
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	41	6	0	0	－	0	4.9	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	42	5	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	40	7	0	0	－	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	42	5	0	0	－	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	42	5	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	42	5	0	0	－	0	4.9	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	41	6	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	42	5	0	0	－	0	4.9	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	43	3	1	0	－	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	41	5	1	0	－	0	4.9	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	43	4	0	0	－	0	4.9	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	10	14	20	－	0	2.9	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

「各担当教師とのゼミが楽しかった。普段かかわらない人とも交流できてよかった。」「弁護士の方のお話を聞いて、とてもタメになりよかった。」「自分の興味のある分野について学ぶことができ、それが実際にどう活用されているかを調べることでより理解が深まった。」「生きることについて考えることができた。」「食事と命のかかわりが大切であると再確認出来た」「少人数でのグループワークで発言する機会も十分にあり、成長につながった。また、様々な意見を知ることで視野が広がり、グループワークの意義を感じたとともに、いのちの有り難みを今一度、胸に刻むことができて、よかったと思う」等、肯定的なコメントをいただきありがとうございました。

結果全体に対するコメント

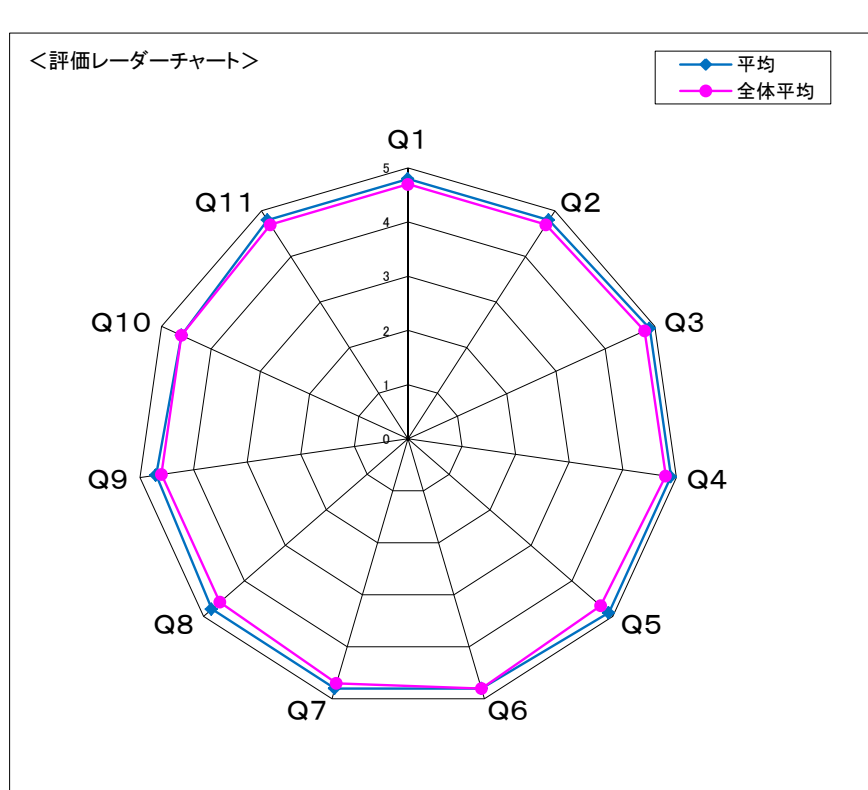
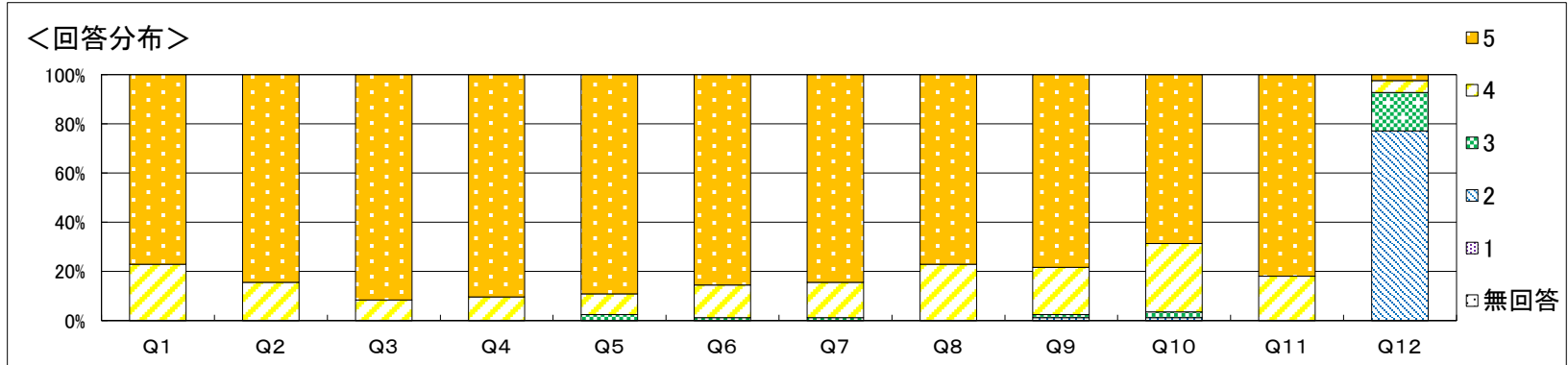
評価点は全体平均より高い、または同等の評価となりました。今度も興味を持っていただけるように内容の充実を図っていききたいと思います。

科目名	(100077) A00110キリスト教学概論(看護)		
学科	看護学科	履修者数	103人
学年	1	回収数	83人
必修・選択の別	必修	回収率	80.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	64	19	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	70	13	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	76	7	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	75	8	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	74	7	2	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	71	11	1	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	70	12	1	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	64	19	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	65	16	1	1	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	57	23	2	1	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	68	15	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	4	13	64	－	0	2.3	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

学生のグループワーク、宿題、踏み絵の作成、リアクションペーパーを通してキリスト教を理解したことを確認できました。

結果全体に対するコメント

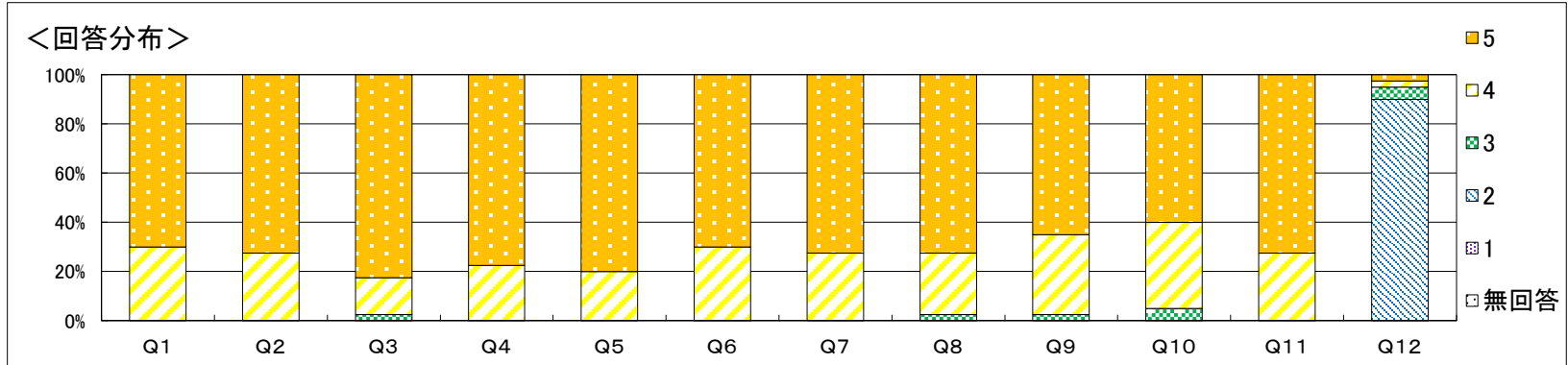
例年と比較してグループワークのためのグループを学生に自由に造らせたところ、少人数(2～3人)のグループが多数できた。友人愛やグループセンスがコロナ前と比較して違ってきている印象を受けました。しかし私のサポートを通してクラス全体が協力的な雰囲気になりました。聖書を教える目的は、愛を教えるためでした。学生もその目的をよく理解して授業に参加していました。愛の雰囲気になり授業を終えました。

科目名	(100078) B00110キリスト教学概論(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	66人
学年	1	回収数	40人
必修・選択の別	必修	回収率	60.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	28	12	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	29	11	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	33	6	1	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	31	9	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	32	8	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	28	12	0	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	29	11	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	29	10	1	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	26	13	1	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	24	14	2	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	29	11	0	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	2	36	－	0	2.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



<評価レーダーチャート>

自由記載に関するコメント

学生のグループワーク、宿題、踏み絵の作成、リアクションペーパーを通してキリスト教を理解したことを確認できました。

結果全体に対するコメント

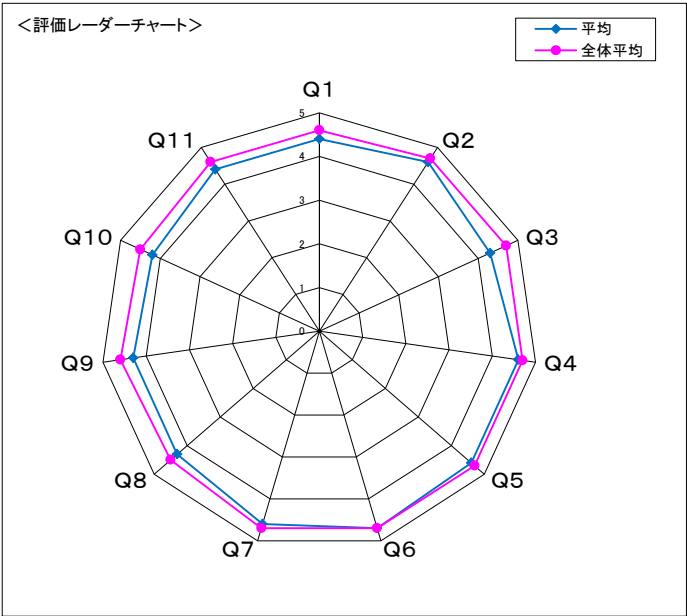
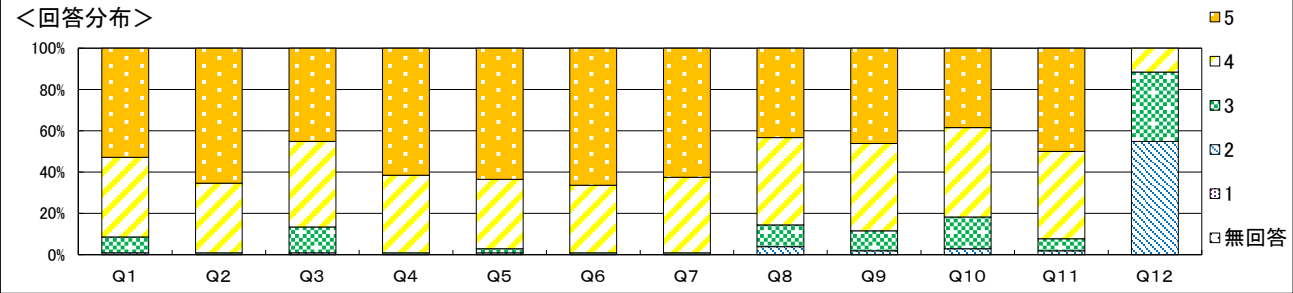
例年と比較してグループワークのためのグループを学生に自由に造らせたところ、少人数(2～3人)のグループが多数できた。友人愛やグループセンスがコロナ前と比較して違ってきている印象を受けました。しかし私のサポートを通してクラス全体が協力的な雰囲気になりました。聖書を教える目的は、愛を教えるためでした。学生もその目的をよく理解して授業に参加していました。愛の雰囲気になり授業を終えました。

科目名	(100201) 100042A00210 聖書の講読(看護)		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	169人
学年	1	回収数	104人
必修・選択の別	選択	回収率	61.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	55	40	8	1	—	0	4.4	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	68	35	1	0	—	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	47	43	13	1	—	0	4.3	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	64	39	1	0	—	0	4.6	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	66	35	2	1	—	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	69	34	1	0	—	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	65	38	1	0	—	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	45	44	11	4	—	0	4.3	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	48	44	10	2	—	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	40	45	16	3	—	0	4.2	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	52	44	6	2	—	0	4.4	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	12	35	57	—	0	2.6	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

①「授業方法がとても良くて授業を受けやすかった」とのご意見を幾つか賜りました。感謝します。②「授業課題について先生は改善点を30分以上も語っていたが、授業時間は『その授業でしか学べないこと』のために割いてほしい」という趣旨のご要望を賜りました。30分は説明が長すぎたと反省しています。③「授業課題の内容は見ないと説明があった」ことを巡るご要望も賜りました。私は授業課題を「見ない」ではなく、「採点対象にしない」と言ったはずですが…。④「課題の提出期限はクラスルームのTo-Doリストに表示してほしい」とのご要望を賜りましたが、各自で提出期限はご確認ください。

結果全体に対するコメント

今年度の平均は今年度の全体平均と比べると、0.2～0.3ほど低かった。この結果を謙虚に受け止め、授業内容の向上に努めます。――授業ではイエス誕生の記事を解釈し、処女懐胎の謎に迫りました。理解困難な主題であるにもかかわらず、真剣に授業に取り組んでくださったことに感謝します。ありがとうございました。

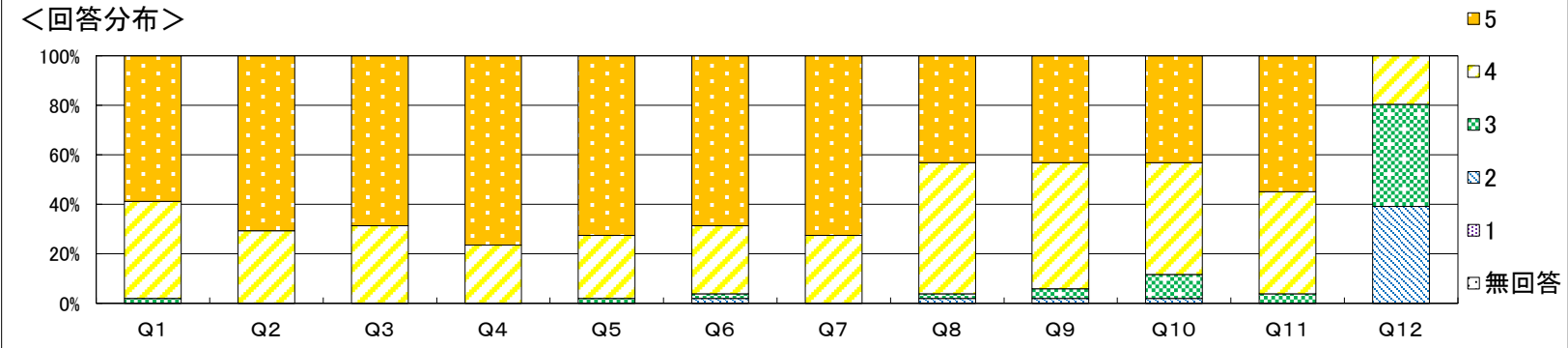
科目名	(100079) 100010A00310_キリスト教人間学		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	146人
学年	2	回収数	51人
必修・選択の別	選択	回収率	34.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

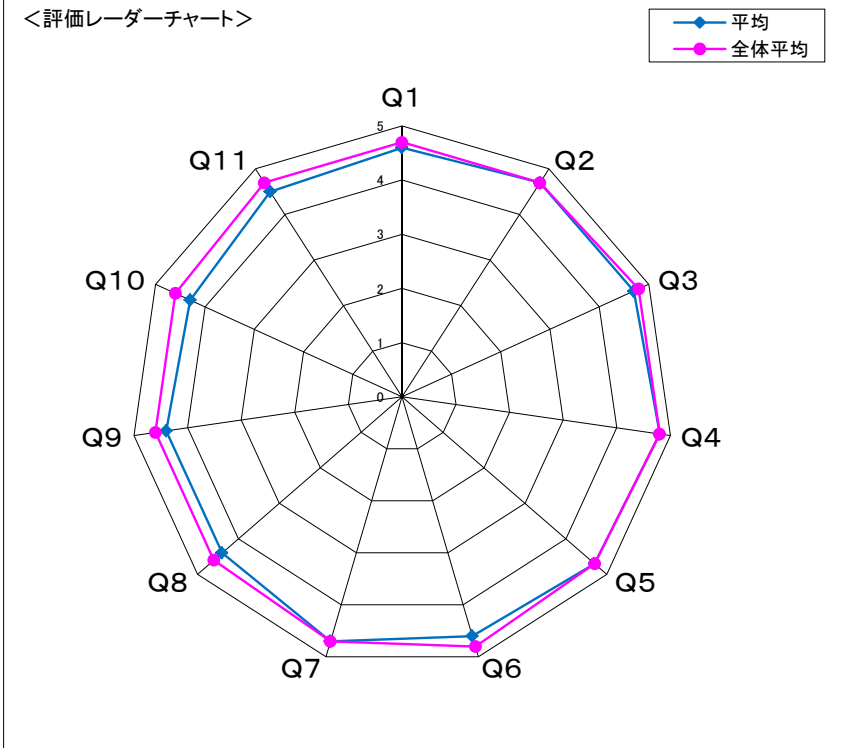
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	30	20	1	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	36	15	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	35	16	0	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	39	12	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	37	13	1	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	35	14	1	1	－	0	4.6	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	37	14	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	22	27	1	1	－	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	22	26	2	1	－	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	22	23	5	1	－	0	4.3	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	28	21	2	0	－	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	10	21	20	－	0	2.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

「例を使った説明が分かりやすく、難しい内容でもよく理解することができました」とのご意見を賜りました。ありがとうございます。また「講義録もクラスルームにアップしていただけるとありがたいです」とのご要望も賜りました。コピーを防止するため、講義録はクラスルームにアップしていないので、ご了承ください。この場を借りてキリスト教関連の問題を出します。暇な時に考えてみてください。――問題：現世の人間は身体を通して事物の知識を得る。しかしキリスト教によれば、死ぬと人間は身体を失った魂だけの状態になる。身体を失った死後の魂は、どのような方法で事物の知識を得るか？

結果全体に対するコメント

全体の平均値よりも少ない項目があった。この結果を受け止め、授業内容の向上に努めます。死後の問題は科学的な証明が不可能な難問です。この難問に真摯な態度で取り組んだ学生諸君に感謝します。

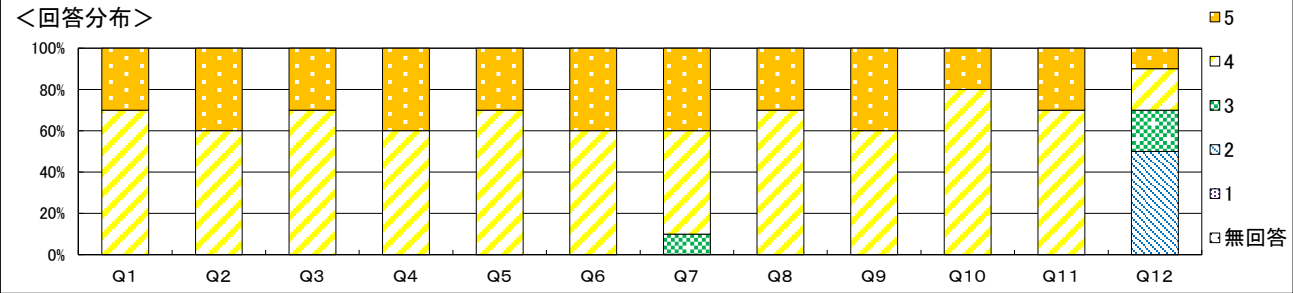
科目名	(100203) 100043A00410 キリスト教思想論		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	55人
学年	2	回収数	10人
必修・選択の別	選択	回収率	18.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

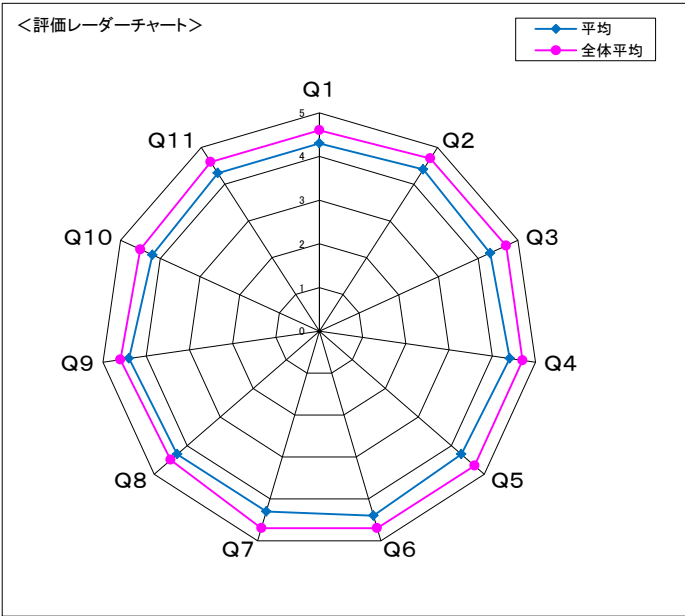
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	3	7	0	0	－	0	4.3	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	4	6	0	0	－	0	4.4	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	3	7	0	0	－	0	4.3	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	4	6	0	0	－	0	4.4	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	3	7	0	0	－	0	4.3	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	4	6	0	0	－	0	4.4	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	4	5	1	0	－	0	4.3	4.7
8. 授業の内容を理解できた	3	7	0	0	－	0	4.3	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	4	6	0	0	－	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	2	8	0	0	－	0	4.2	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	3	7	0	0	－	0	4.3	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	2	5	－	0	2.9	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

自由記載がなかったので、この場を借りてキリスト教倫理学に関する問題を出します。暇な時に考えてみてください。――問1: アダムの子孫に及ぶのか? 問2: キリスト教の神は天地を創造する前から、誰が天国に行き、誰が地獄に行くかを知っている。とすれば、各々の人間が天国に行くために善い人間になると努力することは無駄ではないのか? 神の予定と人間の自由はどのように関係するのか?

結果全体に対するコメント

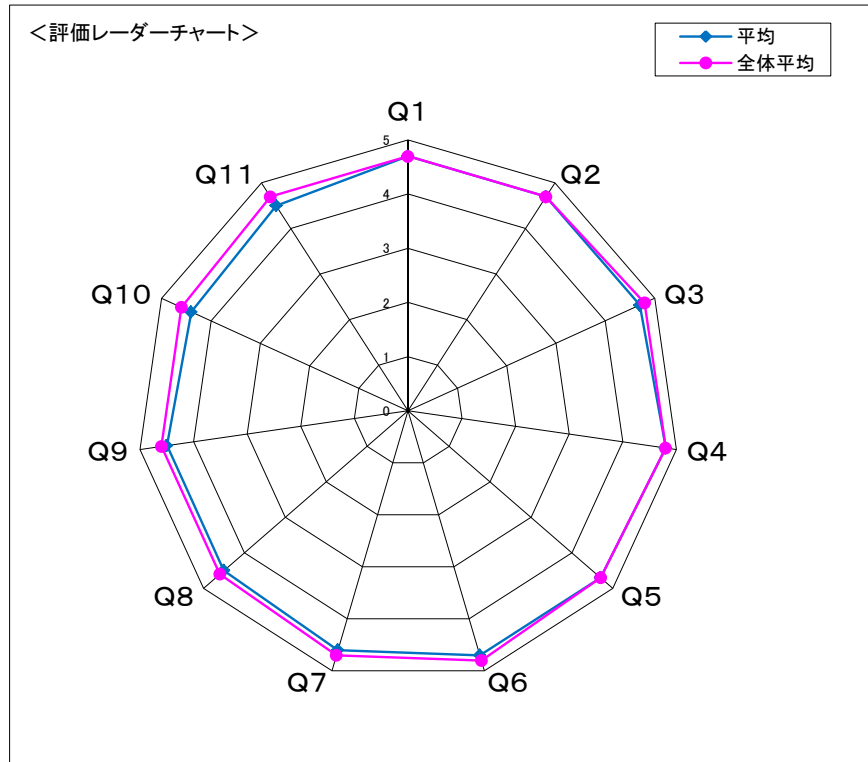
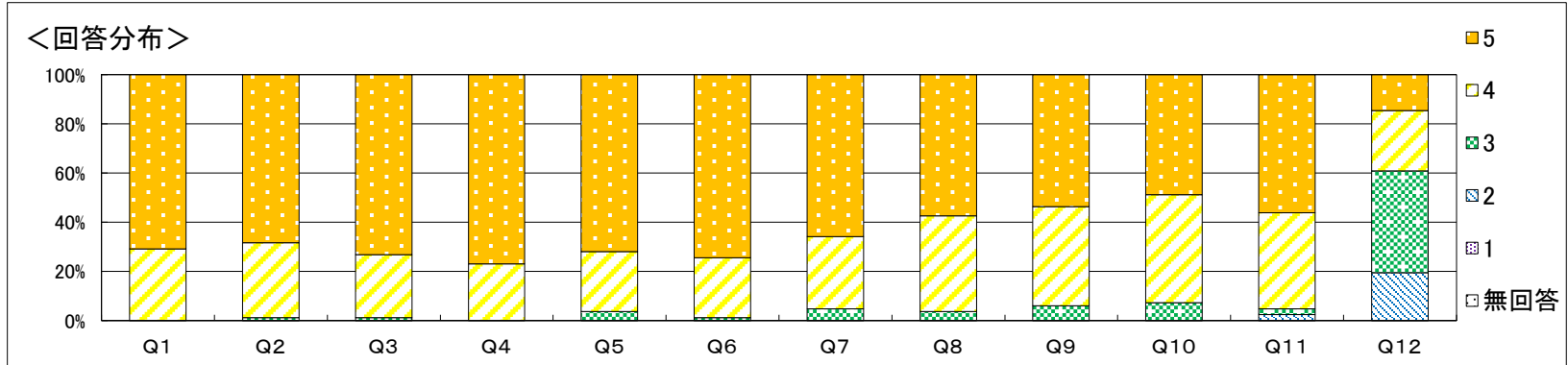
今年度の平均は今年度の全体平均と比べると、0.3~0.6ほど低かった。この結果を謙虚に受け止め、授業内容の向上に努めます。善悪の定義と善悪の原因に関する問題は倫理学の根本問題です。この難問に真摯な態度で取り組んだ学生諸君に感謝しています。

科目名	(100081) A00910基礎学修演習(看護)		
学科	看護学科	履修者数	104人
学年	1	回収数	82人
必修・選択の別	必修	回収率	78.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	58	24	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	56	25	1	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	60	21	1	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	63	19	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	59	20	3	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	61	20	1	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	54	24	4	0	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	47	32	3	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	44	33	5	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	40	36	6	0	－	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	46	32	2	2	－	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	12	20	34	16	－	0	3.3	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

グループ間で、評価方法が統一されていないという意見があった。

評価方法は全体で統一的に運用しています。次年度に向けて、学生が不公平と感じない運用となるよう、グループ担当教員で確認します。

結果全体に対するコメント

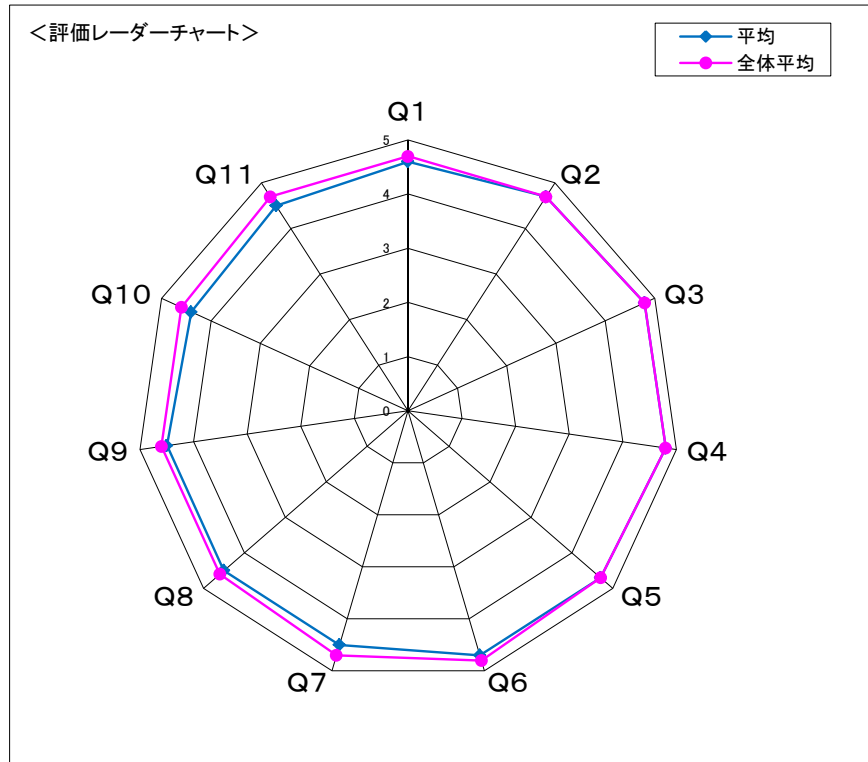
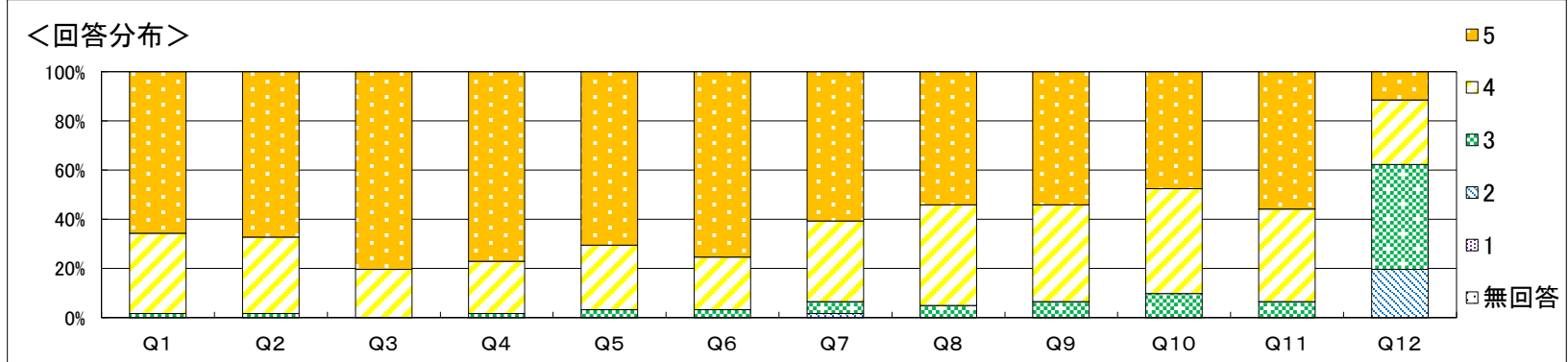
Q12について回答の点数が低い。実際は、この授業を履修した学生は、授業概要に従い十分な準備学修(予習・復習)に取り組んでいる。このことは提出物により確認できている。もっと自信をもって構わないと思います。

科目名	(100082) B00910基礎学修演習(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	65人
学年	1	回収数	61人
必修・選択の別	必修	回収率	93.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	40	20	1	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	41	19	1	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	49	12	0	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	47	13	1	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	43	16	2	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	46	13	2	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	37	20	3	1	－	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	33	25	3	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	33	24	4	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	29	26	6	0	－	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	34	23	4	0	－	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	7	16	26	12	－	0	3.3	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

課題の提出期限をグループ毎に統一していないのは不公平だという意見が散見された。

次年度に向けて対応を検討します。

結果全体に対するコメント

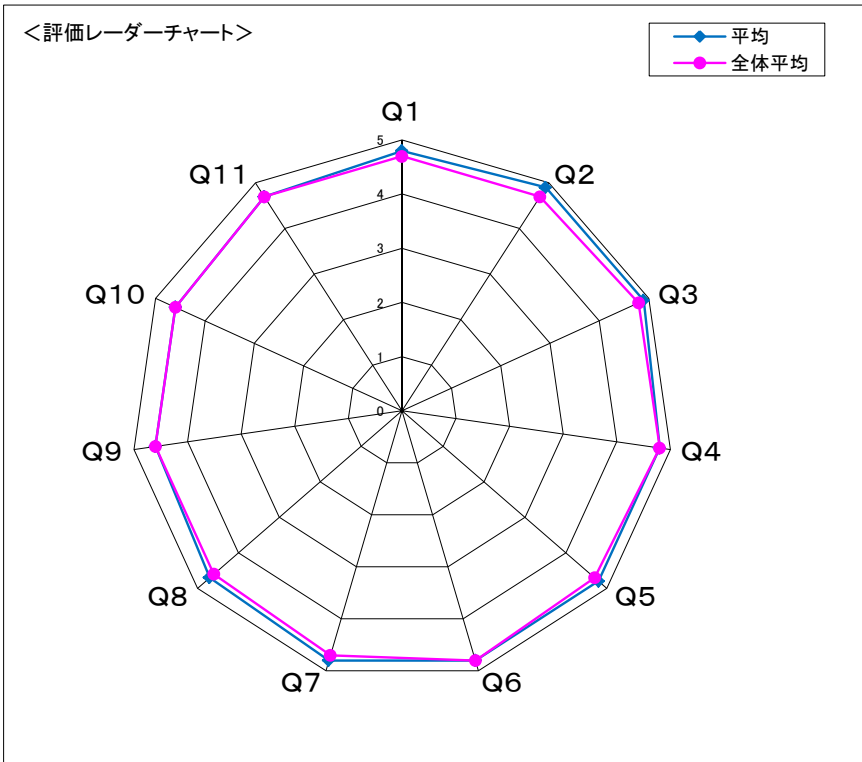
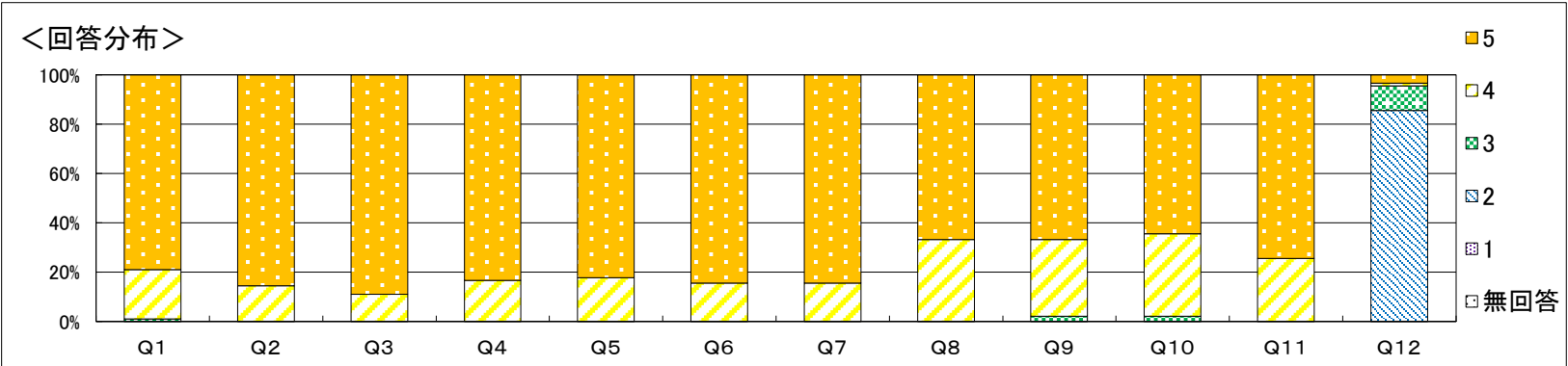
Q12について回答の点数が低い。実際は、この授業を履修した学生は、授業概要に従い十分な準備学修(予習・復習)に取り組んでいる。このことは提出物により確認できている。もっと自信をもって構わないと思います。

科目名	(100083) 100011A01020_情報処理演習(看護)		
学科	看護学科	履修者数	96人
学年	1	回収数	90人
必修・選択の別	選択	回収率	93.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	71	18	1	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	77	13	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	80	10	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	75	15	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	74	16	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	76	14	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	76	14	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	60	30	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	60	28	2	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	58	30	2	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	67	23	0	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	3	1	9	77	－	0	2.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

「うるさい人にはもっ
と注意して欲しいと思
いました。優しすぎま
す。」

何件か同様のコメントを頂き
ました。実習科目であるた
め、周りとの相談などで多少
騒がしくなってしまう場合が
あることは想定してしまっ
たが、度が過ぎる場合は注意
するようにしたいと思います。

結果全体に対するコメント

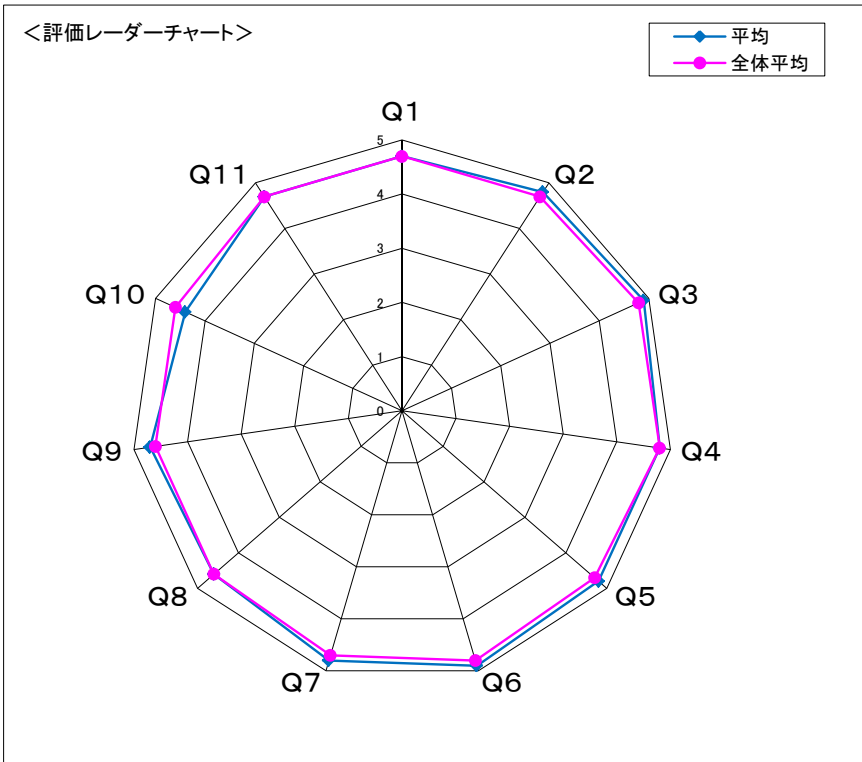
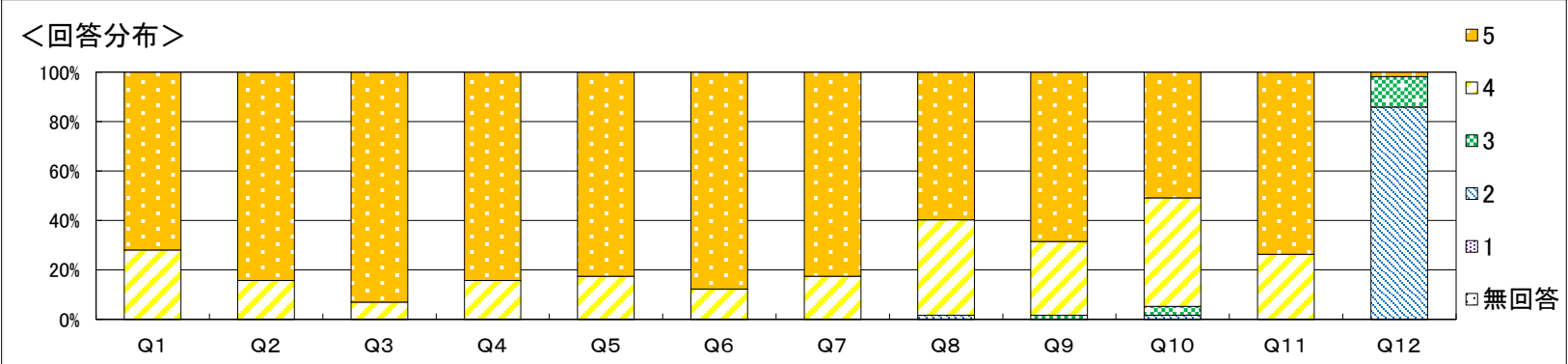
授業全体に対する評価は概ね平均的であるよう
ですが、予習復習時間が短いようです。予習時間
での学習を想定した第5章の内容について理解度
チェックを行う機会を設けたり、発展的な内容を学
習したい方や、または授業の内容の理解に不安が
ある方に向けた補足課題などで復習の時間を確保
できるような改善をしたいと思います。

科目名	(100085) 100012B01020_情報処理演習(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	62人
学年	1	回収数	57人
必修・選択の別	選択	回収率	91.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	41	16	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	48	9	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	53	4	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	48	9	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	47	10	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	50	7	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	47	10	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	34	22	0	1	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	39	17	1	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	29	25	2	1	－	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	42	15	0	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	0	7	49	－	0	2.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

「もう少し説明がスピーディでもついていけそうでした！」「説明が長いと感じた。」

栄養のクラスでのみ何件か同様のコメントを頂きました。おそらく先行して行われている看護のクラスでの実習時間に受講者が蹟く箇所の傾向が見えてくるため、ついその部分の説明がくどくなっているようです。塩梅は難しいですが、長くなりすぎない程度に解説内容を調整できるように工夫したいと思います。

結果全体に対するコメント

授業全体に対する評価は概ね平均的であるようですが、予習復習時間が短いようです。予習時間での学習を想定した第5章の内容について理解度チェックを行う機会を設けたり、発展的な内容を学習したい方や、または授業の内容の理解に不安がある方に向けた補足課題などで復習の時間を確保できるような改善をしたいと思っています。

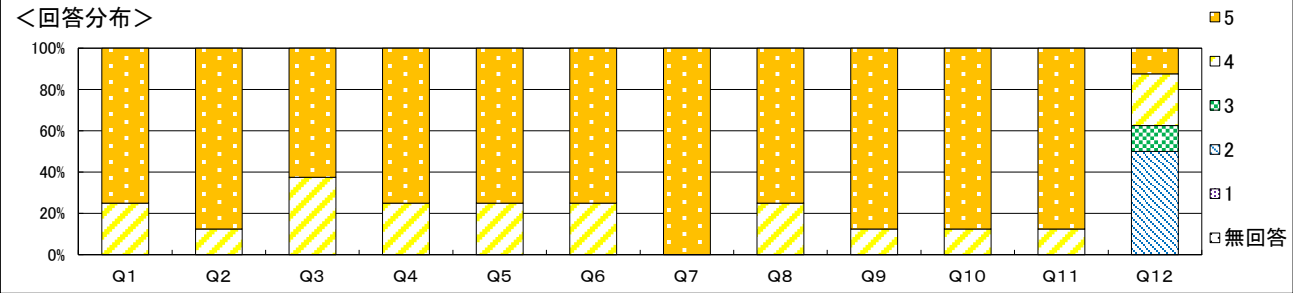
科目名	(100205) 100044A01110 教養ゼミ		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	18人
学年	2	回収数	8人
必修・選択の別	選択	回収率	44.4%

項目別回答分布(人数と平均値)

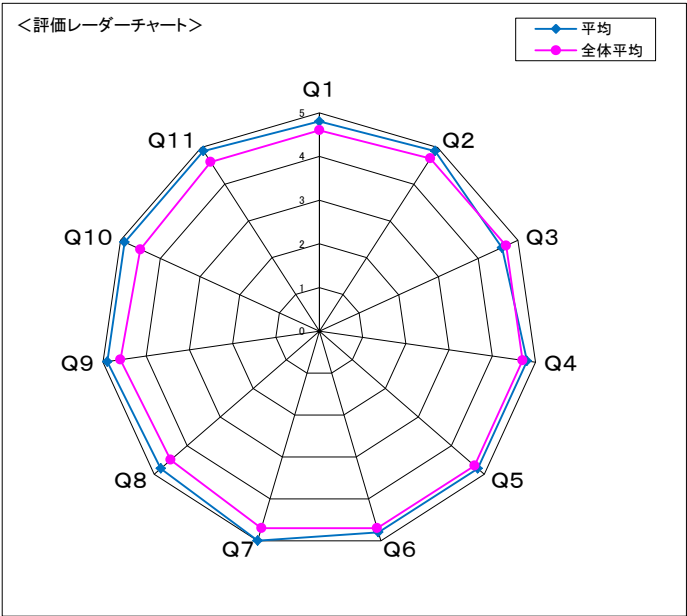
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	6	2	0	0	－	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	7	1	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	5	3	0	0	－	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	6	2	0	0	－	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	6	2	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	6	2	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	8	0	0	0	－	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	6	2	0	0	－	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	7	1	0	0	－	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	7	1	0	0	－	0	4.9	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	7	1	0	0	－	0	4.9	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	1	4	－	0	3.0	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

(自由記載なし)

結果全体に対するコメント

Q12を除き、回答の平均値はほぼ5.0に近く、学生の満足度合は高いと思う。また、Q12も全体の平均値よりも高い得点であった。

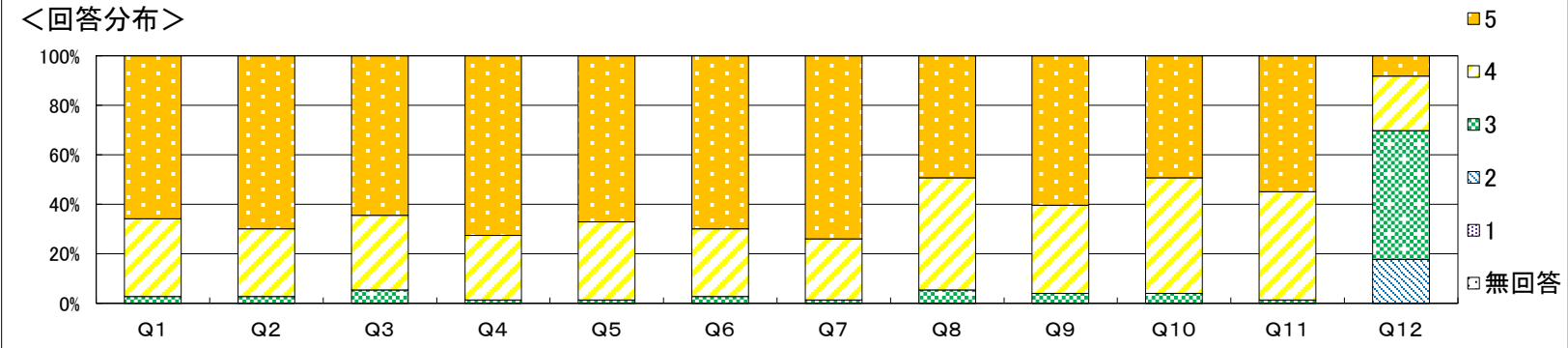
科目名	(100087) 100013A01240_化学(基礎)		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	84人
学年	1	回収数	73人
必修・選択の別	必修	回収率	86.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

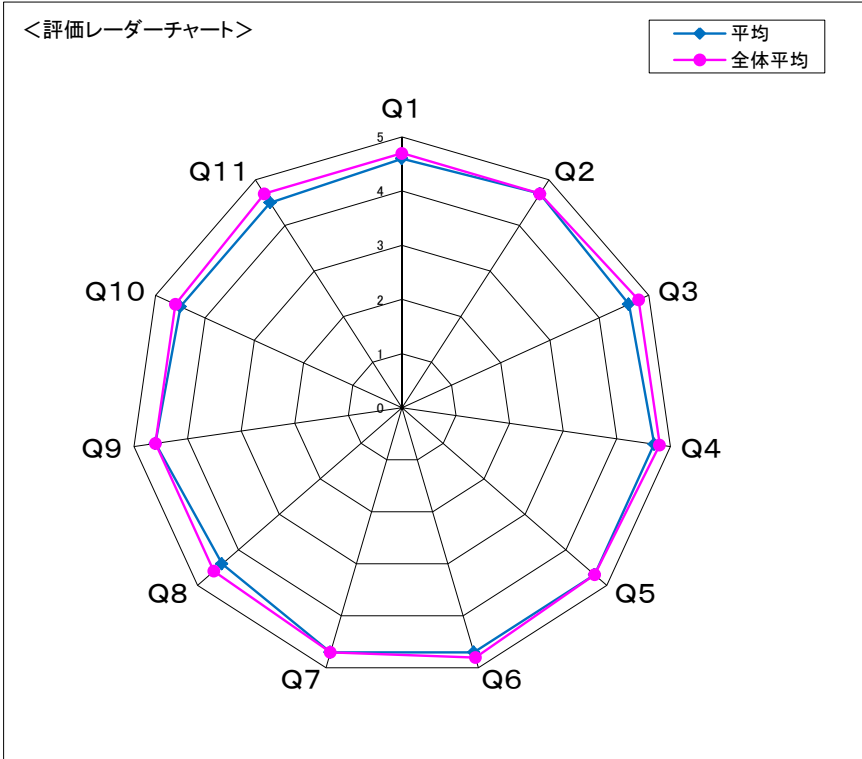
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	48	23	2	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	51	20	2	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	47	22	4	0	－	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	53	19	1	0	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	49	23	1	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	51	20	2	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	54	18	1	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	36	33	4	0	－	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	44	26	3	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	36	34	3	0	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	40	32	1	0	－	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	6	16	38	13	－	0	3.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

＜回答分布＞



＜評価レーダーチャート＞



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

途中から、内容を精査し、基礎向けの学習内容に
焦点
化したことが、高校の学びとつながってよかったの
で
はないかと考えている。

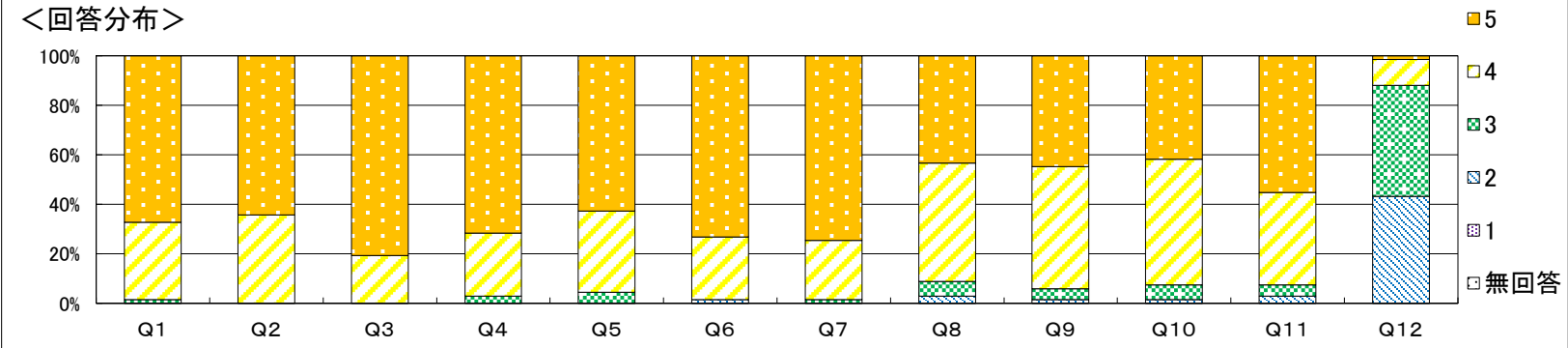
科目名	(100089) 100014A01270_化学(発展)		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	84人
学年	1	回収数	67人
必修・選択の別	必修	回収率	79.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

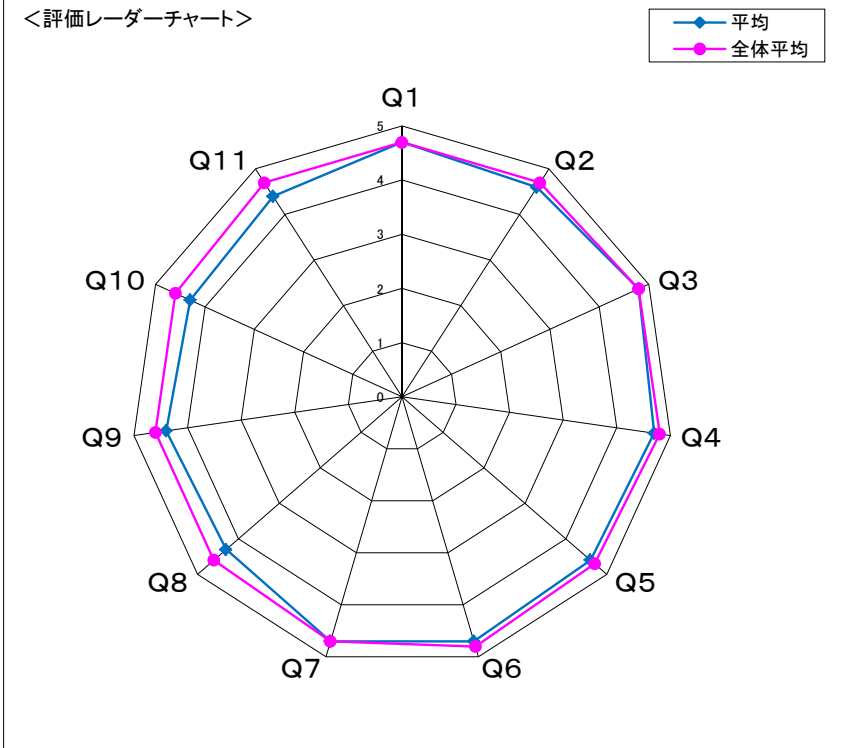
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	45	21	1	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	43	24	0	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	54	13	0	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	48	17	2	0	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	42	22	3	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	49	17	0	1	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	50	16	1	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	29	32	4	2	－	0	4.3	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	30	33	3	1	－	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	28	34	4	1	－	0	4.3	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	37	25	3	2	－	0	4.4	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	7	30	29	－	0	2.7	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

「わかりやすかった」という意見と「内容が難しかった」との意見がありますが、受講学生の高校での化学の履修状況の違いもあって、難易度の設定が難しかったところです。実際の授業レベルは、「大学の教養科目としての化学」として妥当なところに設定しているつもりですし、授業をただ受けるのではなく、理解できない部分を自分で調べたりして補足することも必要ですし、そのための資料等は十分提供したつもりです。また、「授業に出席せずに確認テストだけを受けていた人がいた」との意見もありましたが、これに関しては完全に防ぐことはできませんので、学生の皆さんの良心を信じるしかないように思います。

結果全体に対するコメント

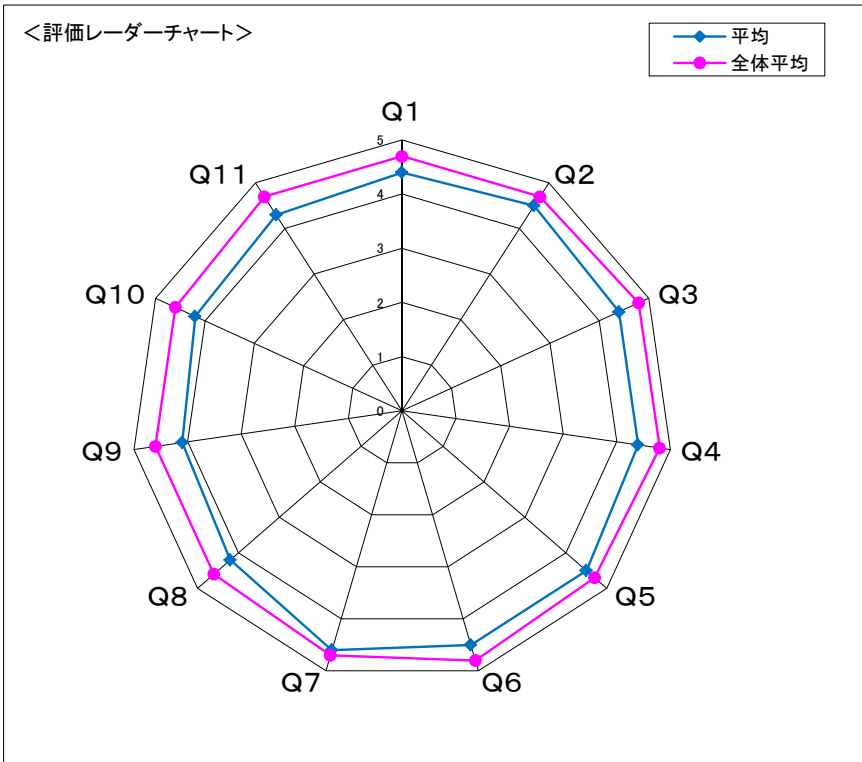
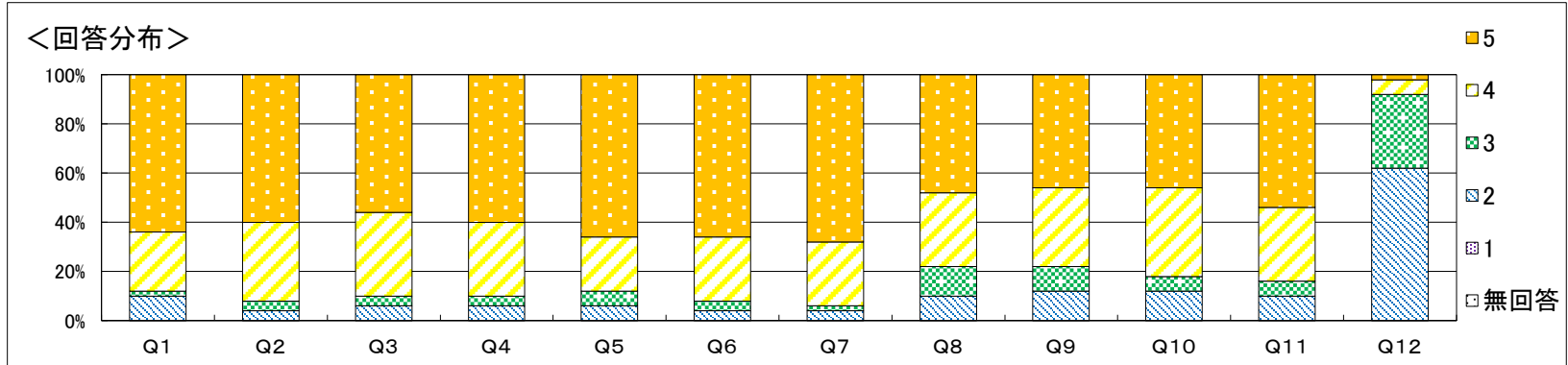
概ね良い評価を得ていると考えています。自由記載欄にも「内容が難しかった」との意見がありますが、スライド資料や小テストの解答例も提供していますので、もう少し予習・復習をしてもらえれば、より理解が深まったのではないかと思います(学生の皆さんの予習・復習の不足は、Q12の数字からも明らかだと思います)。

科目名	(100091) A01310生物学(看護)		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	1	回収数	50人
必修・選択の別	選択	回収率	49.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	32	12	1	5	－	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	30	16	2	2	－	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	28	17	2	3	－	0	4.4	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	30	15	2	3	－	0	4.4	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	33	11	3	3	－	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	33	13	2	2	－	0	4.5	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	34	13	1	2	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	24	15	6	5	－	0	4.2	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	23	16	5	6	－	0	4.1	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	23	18	3	6	－	0	4.2	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	27	15	3	5	－	0	4.3	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	15	31	－	0	2.5	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

初学者ではなく生物基礎履修者を対象にした授業ではあったが、学生によっては生物基礎のレベルに達していないものもいたようなので、ポイントとなる項目に関しては基礎の内容もある程度取入れ、完全未履修者もフォローできるようにしたい。

結果全体に対するコメント

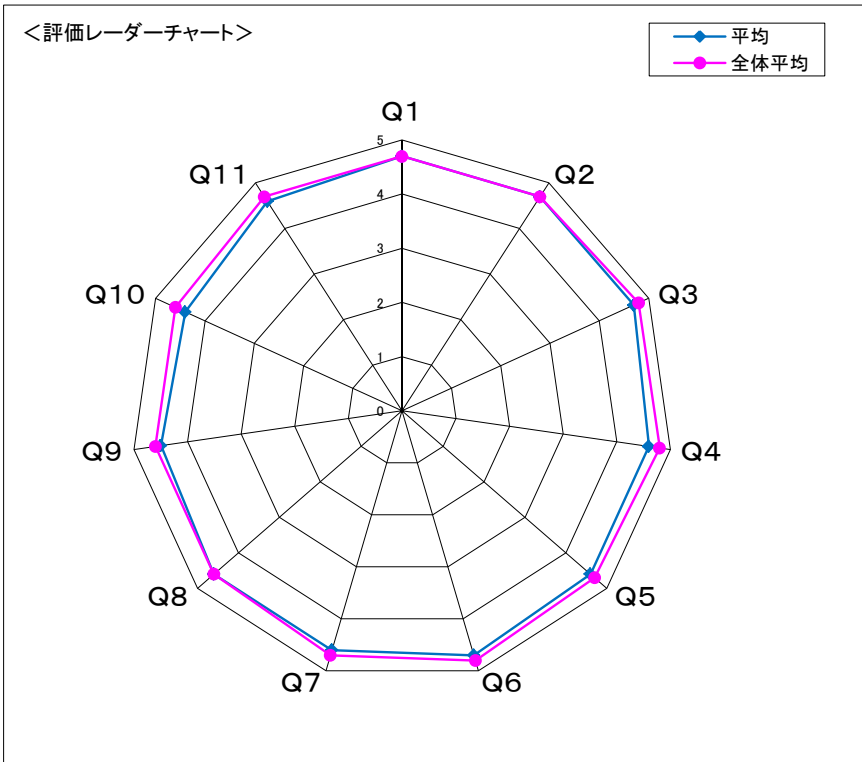
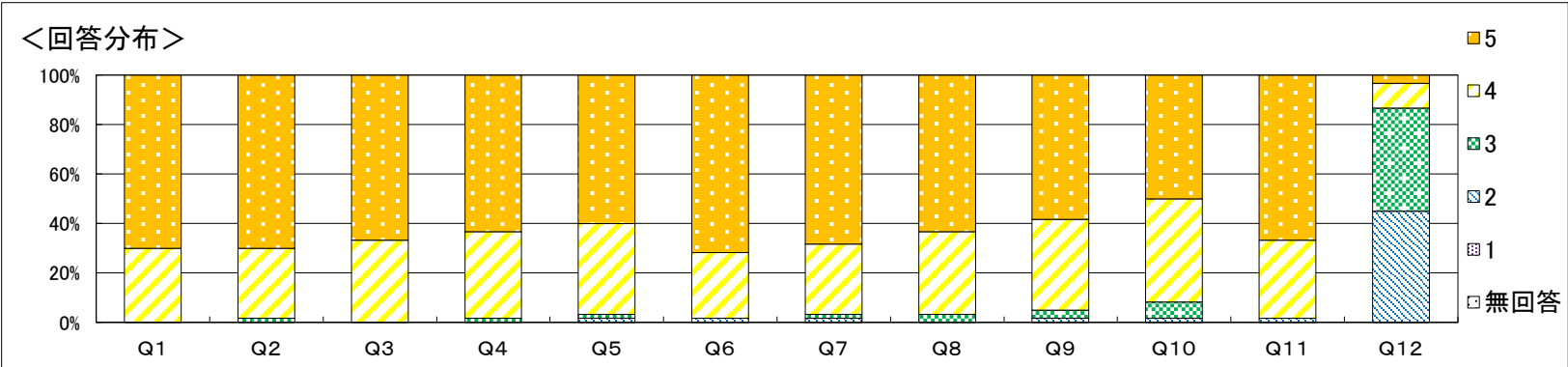
予習復習が大変弱いので、もう少し促すようにしたい。

科目名	(100092) B01310生物学(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	62人
学年	1	回収数	60人
必修・選択の別	選択	回収率	96.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	42	18	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	42	17	1	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	40	20	0	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	38	21	1	0	－	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	36	22	1	1	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	43	16	0	1	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	41	17	1	1	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	38	20	2	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	35	22	2	1	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	30	25	4	1	－	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	40	19	0	1	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	6	25	27	－	0	2.7	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント
講義内容を、高校で学んだ内容とリンクできるように
したことが、学びの継続性の面からもよかったと考
えられる。

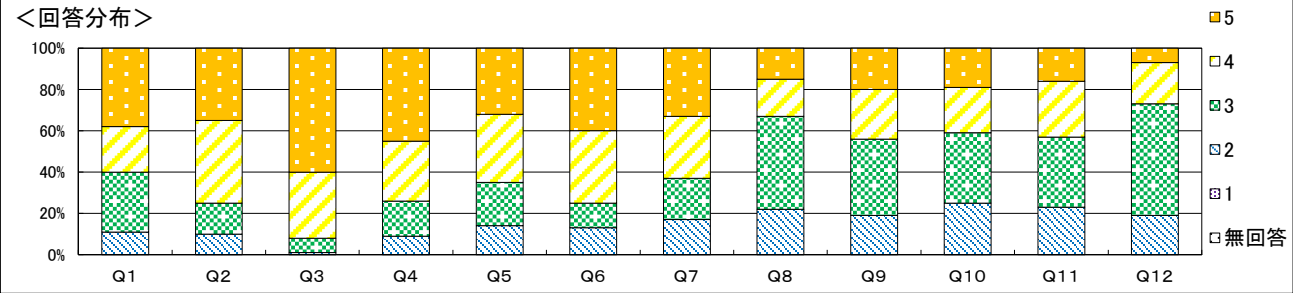
科目名	(100207) 100045A01420 データの科学(看護)		
学科	看護学科	履修者数	101人
学年	1	回収数	100人
必修・選択の別	必修	回収率	99.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

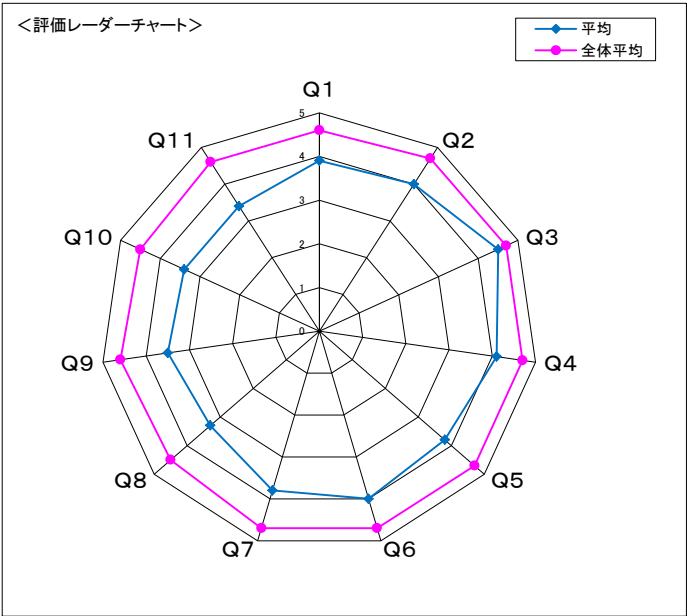
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	38	22	29	11	－	0	3.9	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	35	40	15	10	－	0	4.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	60	32	7	1	－	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	45	29	17	9	－	0	4.1	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	32	33	21	14	－	0	3.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	40	35	12	13	－	0	4.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	33	30	20	17	－	0	3.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	15	18	45	22	－	0	3.3	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	20	24	37	19	－	0	3.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	19	22	34	25	－	0	3.4	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	16	27	34	23	－	0	3.4	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	7	20	54	19	－	0	3.2	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

否定的な意見として(1) 課題の量が多い、(2) 説明が足りない、(3) 内容は難しい、が多数である(この傾向は従来から変わらない)。教員を変更すべきだ、必修ではなく選択科目にすべきだという意見もある。

肯定的な意見として(1) パソコンの良い訓練になった、(2) 新しい知識を得られて良かった、などがある。

看護栄養学部における共通基礎教育科目として、また、全員が履修すべき必修科目として、一定の水準を守りつつ、到達目標で示す学力を身につけられるよう、改善を続けてゆく。

結果全体に対するコメント

どの設問(Q1 - 12)についても、得点の平均は全体平均より低い(Q12を除く)。また、ほぼ全ての設問で得点は4.0未満である。学生の満足度は低いと思う。ただし、Q12について、予習・復習にしっかり取り組んでいることを確認している。

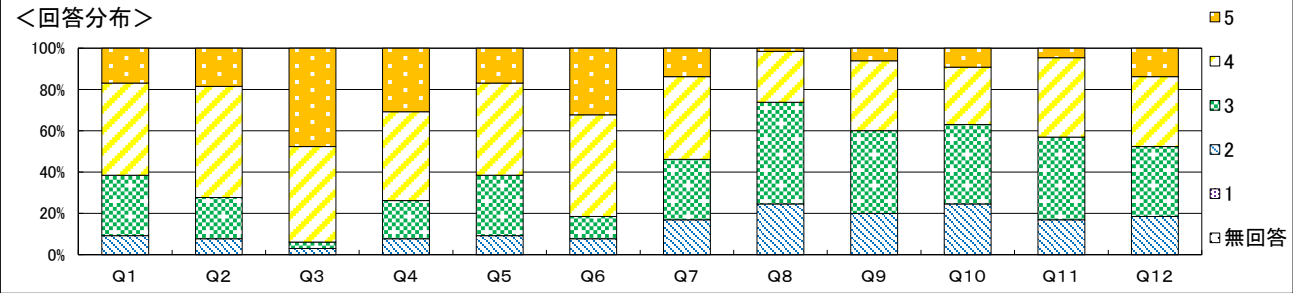
科目名	(100209) 100046B01420 データの科学(栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	33人
学年	1	回収数	65人
必修・選択の別	必修	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

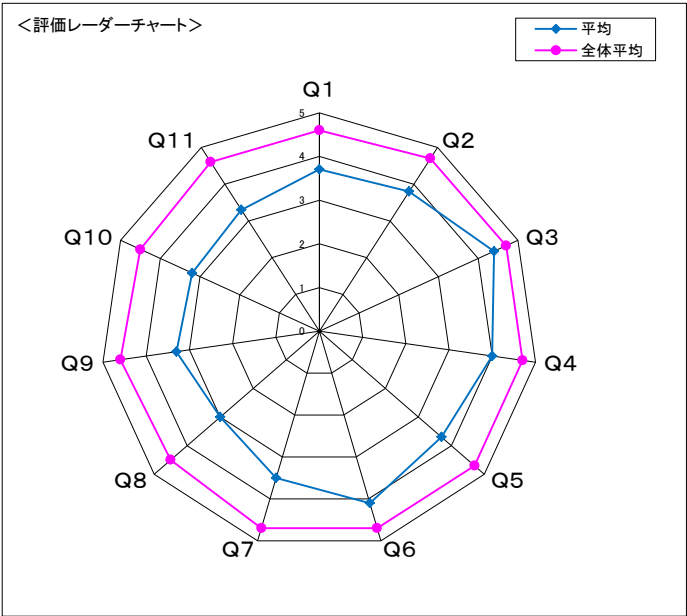
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	11	29	19	6	-	0	3.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	12	35	13	5	-	0	3.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	31	30	2	2	-	0	4.4	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	20	28	12	5	-	0	4.0	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	11	29	19	6	-	0	3.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	21	32	7	5	-	0	4.1	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	9	26	19	11	-	0	3.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	1	16	32	16	-	0	3.0	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	4	22	26	13	-	0	3.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	6	18	25	16	-	0	3.2	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	3	25	26	11	-	0	3.3	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	9	22	22	12	-	0	3.4	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

否定的な意見として(1) 課題の量が多い、(2) 説明が足りない、(3) 内容は難しい、が多数である(この傾向は従来から変わらない)。教員を変更すべきだ、必修ではなく選択科目にすべきだという意見もある。

肯定的な意見として(1) パソコンの良い訓練になった、(2) 新しい知識を得られて良かった、などがある。

看護栄養学部における共通基礎教育科目として、また、全員が履修すべき必修科目として、一定の水準を守りつつ、到達目標で示す学力を身につけられるよう、改善を続けてゆく。

結果全体に対するコメント

どの設問(Q1 - 12)についても、得点の平均は全体平均より低い(Q12を除く)。また、ほぼ全ての設問で得点は4.0未満である。学生の満足度は低いと思う。ただし、Q12について、予習・復習にしっかり取り組んでいることを確認している。

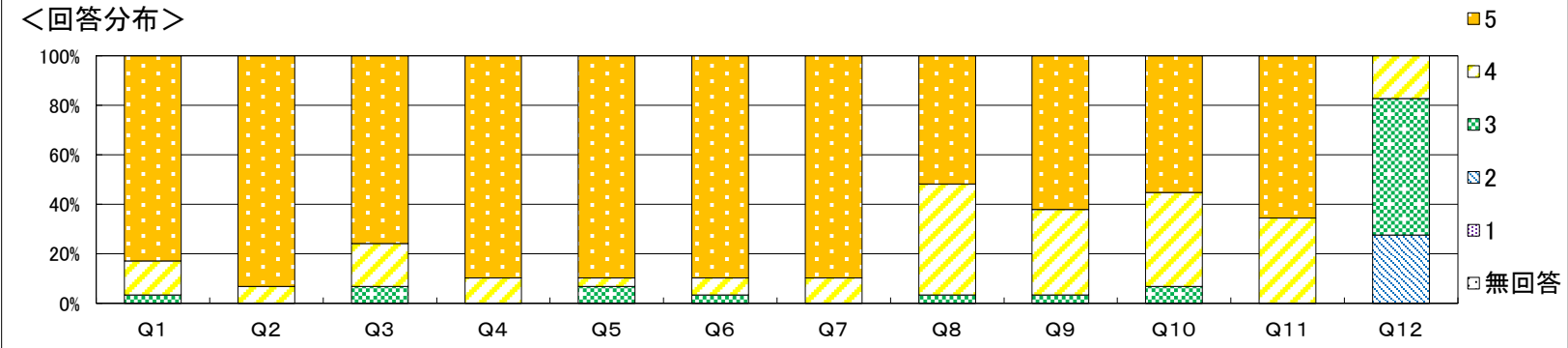
科目名	(100093) A01640英語 I A(基礎)看護		
学科	看護学科	履修者数	29人
学年	1	回収数	29人
必修・選択の別	必修	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

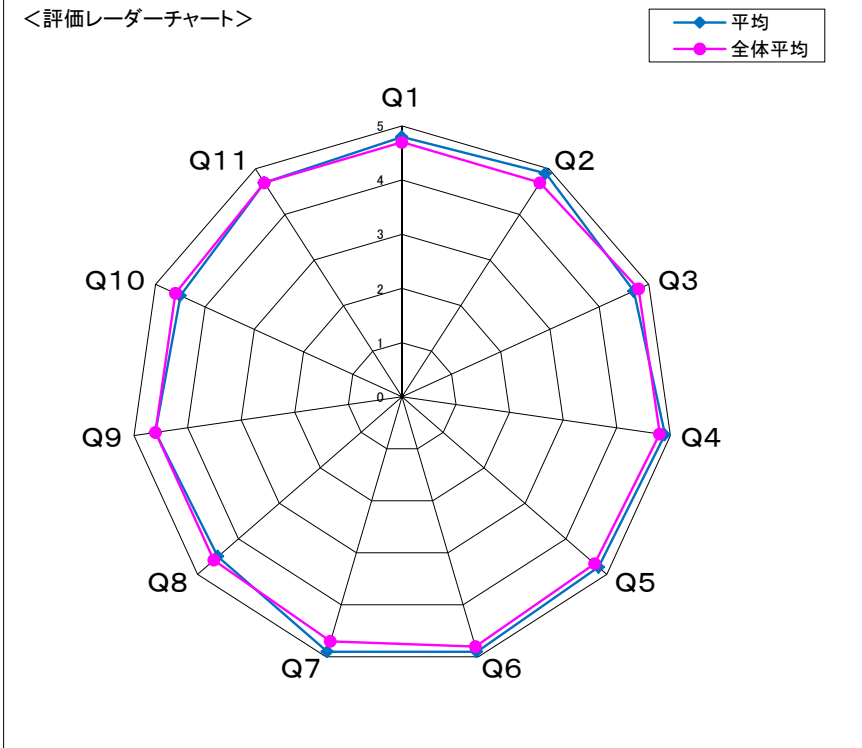
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	24	4	1	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	27	2	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	22	5	2	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	26	3	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	26	1	2	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	26	2	1	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	26	3	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	15	13	1	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	18	10	1	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	16	11	2	0	－	0	4.5	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	19	10	0	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	5	16	8	－	0	2.9	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

余裕を持って授業を終えて欲しい。
英文の和訳文を配信して欲しい。
最終授業日を伸ばさないでほしい。
全員の前で叱らないでほしい。
今流行の洋楽も取り入れて欲しい。

頑張ります！
毎回配信しています。再度確認してください。
休講が発生しないよう体調管理を徹底しますね。
その通りですね。心掛けたいと思います。
機会があれば取り入れたいと思います。

結果全体に対するコメント

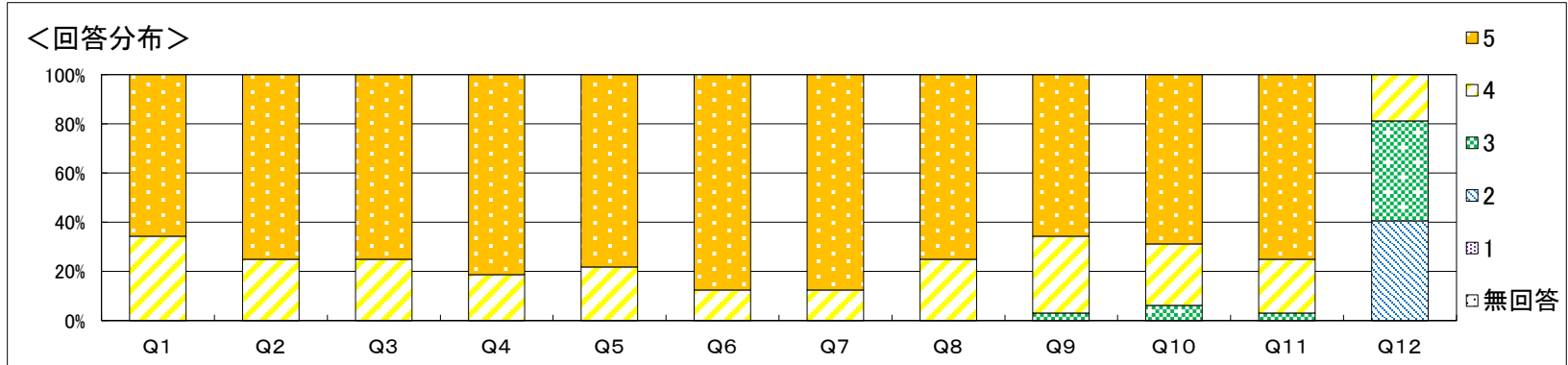
前期、お疲れ様でした。ある程度評価をしてもらった
ようで安心しています。後期も頑張りましょう！

科目名	(100094) A01650英語 I A(中級)看護		
学科	看護学科	履修者数	33人
学年	1	回収数	32人
必修・選択の別	必修	回収率	97.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	21	11	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	24	8	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	24	8	0	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	26	6	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	25	7	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	28	4	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	28	4	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	24	8	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	21	10	1	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	22	8	2	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	24	7	1	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	6	13	13	－	0	2.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



<評価レーダーチャート>

自由記載に関するコメント

・後期もニュースを使って、最新の英語に触れ、さらに看護に関する単語、表現の修得をめざしましょう。

結果全体に対するコメント

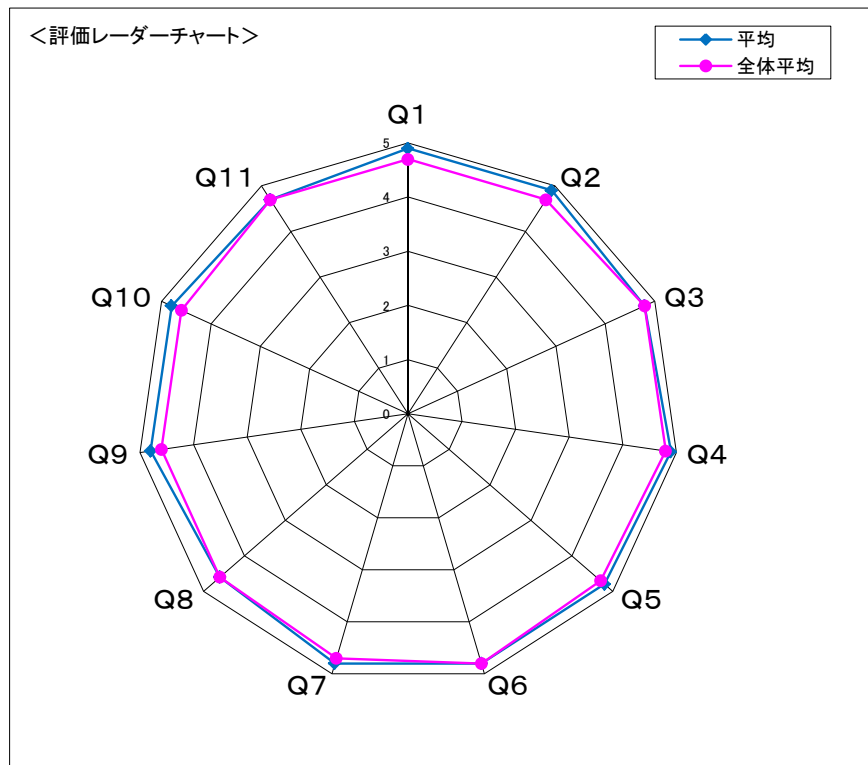
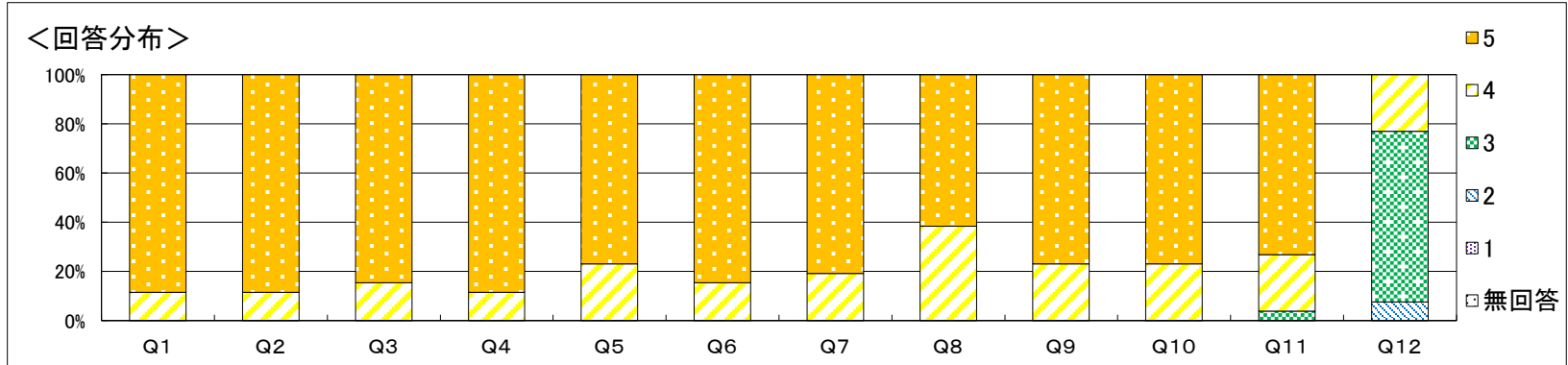
・後期もニュース英語、専門英語を中心に学び、実力アップを目指しましょう。楽しく有意義な授業をみんなで一緒に作っていきましょう。

科目名	(100095) A01660英語 I A(習熟)看護		
学科	看護学科	履修者数	27人
学年	1	回収数	26人
必修・選択の別	必修	回収率	96.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	23	3	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	23	3	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	22	4	0	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	23	3	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	20	6	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	22	4	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	21	5	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	16	10	0	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	20	6	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	20	6	0	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	19	6	1	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	6	18	2	－	0	3.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

充実した授業が受けられた様子で、大変うれしいです。さらにこれを励みに実力増強していきましょう。

結果全体に対するコメント

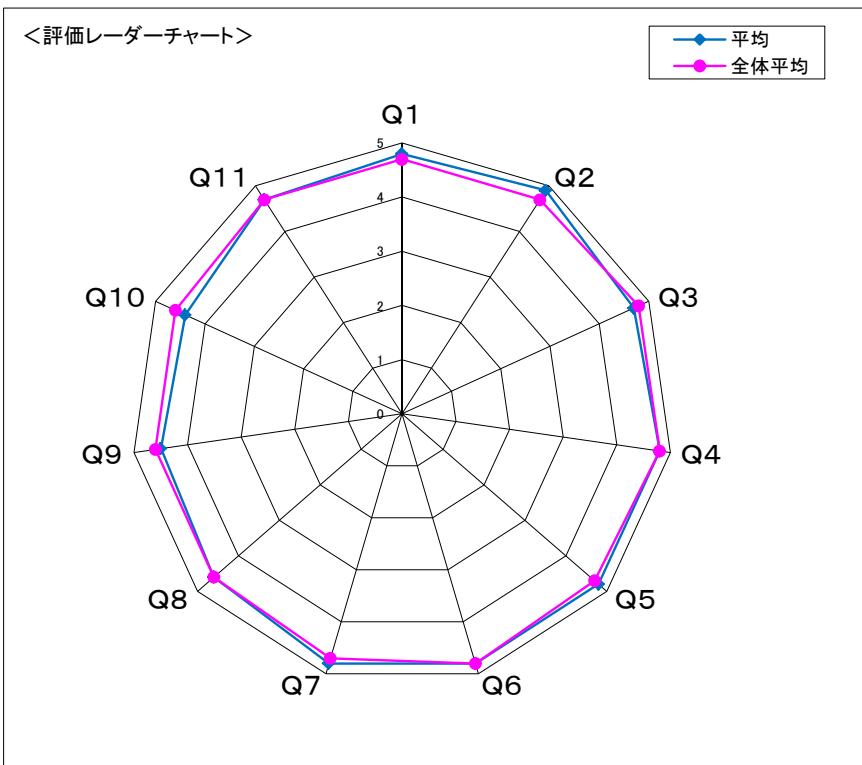
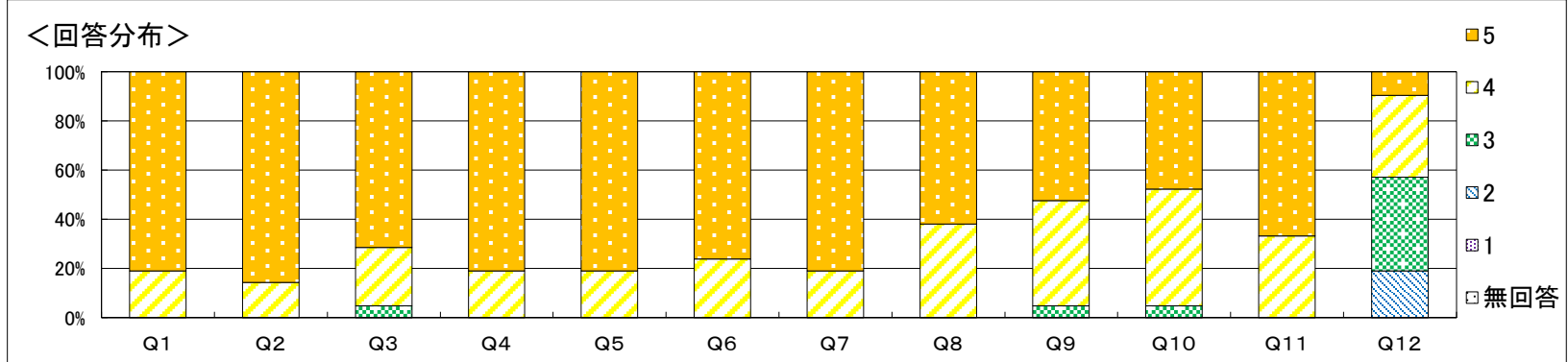
この調子で、到達度テストの結果にももっと現れる様にいきましょう

科目名	(100096) B01640英語 I A(基礎)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	21人
学年	1	回収数	21人
必修・選択の別	必修	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	17	4	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	18	3	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	15	5	1	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	17	4	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	17	4	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	16	5	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	17	4	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	13	8	0	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	11	9	1	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	10	10	1	0	－	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	14	7	0	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	7	8	4	－	0	3.3	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

特に意見は貰いませんでした。
引き続き頑張って指導したいと思います。

結果全体に対するコメント

前期、お疲れ様でした。ある程度評価してもらった
ようで安心しています。後期も頑張ります！

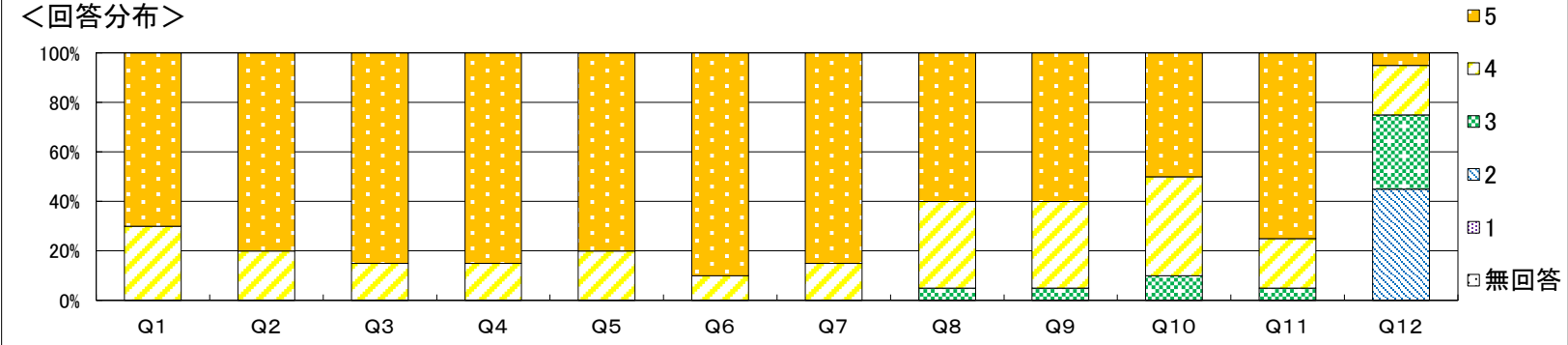
科目名	(100097) B01650英語 I A(中級)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	21人
学年	1	回収数	20人
必修・選択の別	必修	回収率	95.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

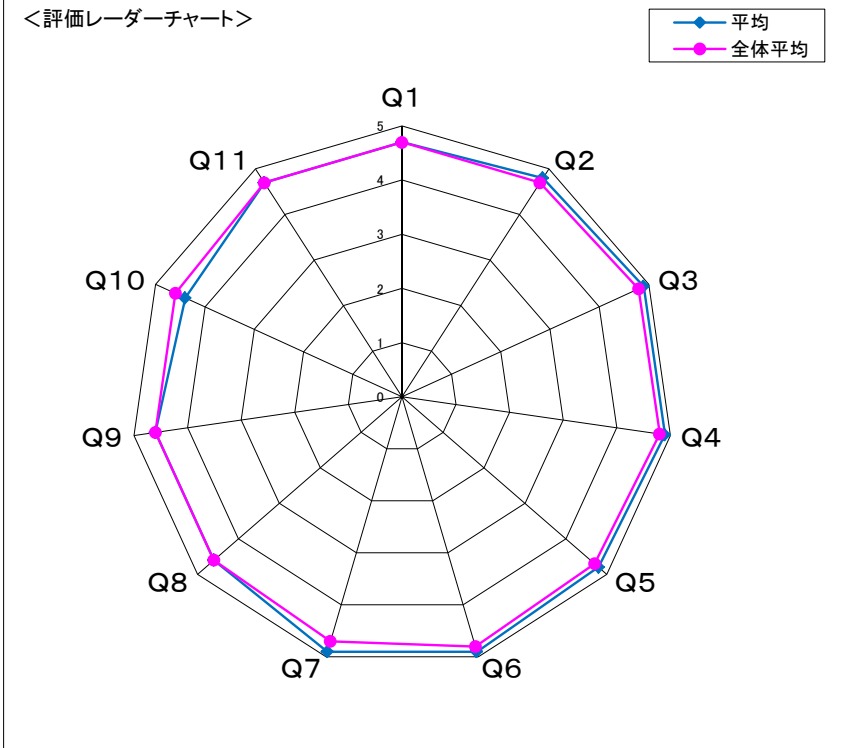
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	14	6	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	16	4	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	17	3	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	17	3	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	16	4	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	18	2	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	17	3	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	12	7	1	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	12	7	1	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	10	8	2	0	－	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	15	4	1	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	4	6	9	－	0	2.9	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

・後期もニュースを使って、最新の英語に触れ、さらに栄養に関する単語、表現の修得を目指しましょう。

結果全体に対するコメント

・後期もニュース英語、専門英語を中心に学び、実力アップを目指しましょう。楽しく有意義な授業をみんなで一緒に作っていきましょう。

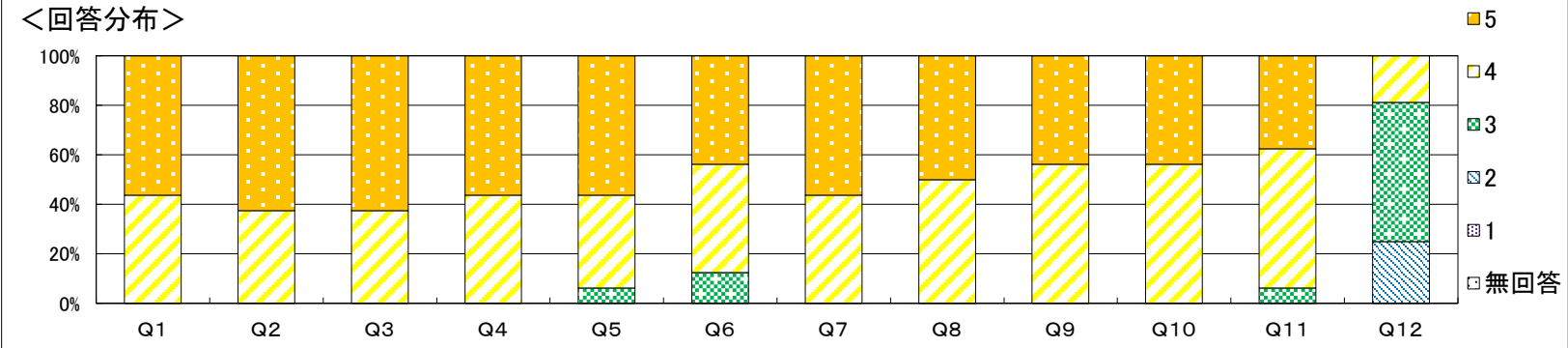
科目名	(100098) B01660英語 I A(習熟)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	17人
学年	1	回収数	16人
必修・選択の別	必修	回収率	94.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

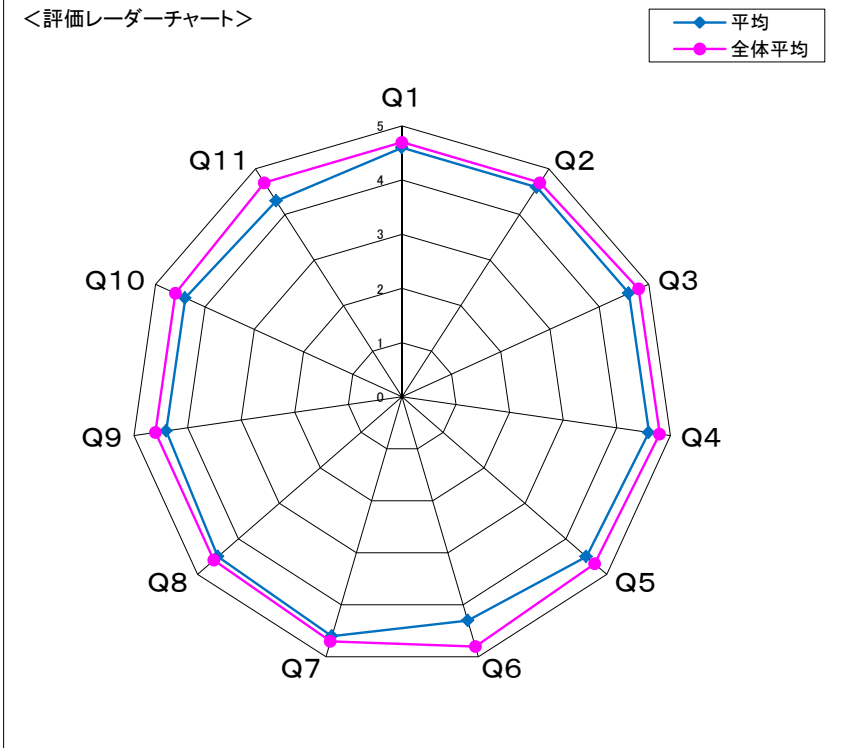
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	9	7	0	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	10	6	0	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	10	6	0	0	－	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	9	7	0	0	－	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	9	6	1	0	－	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	7	7	2	0	－	0	4.3	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	9	7	0	0	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	8	8	0	0	－	0	4.5	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	7	9	0	0	－	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	7	9	0	0	－	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	6	9	1	0	－	0	4.3	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	3	9	4	－	0	2.9	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

課題を多くしてテストを少なくするというやり方でしたが、ちゃんと皆さん、ついてきたと思います。その結果が、到達度テストにも現れています。通常、習熟クラスはあまり上がらないのですが、このクラスは上がりました。楽しみながら、頑張りましょう。

結果全体に対するコメント

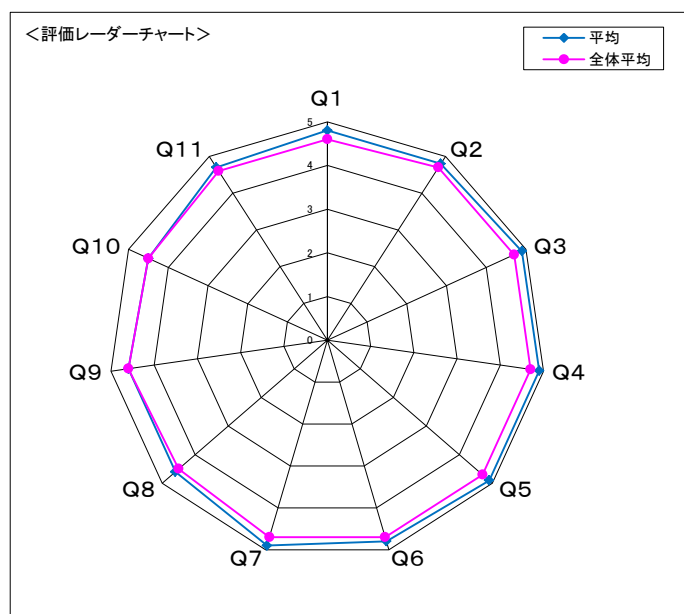
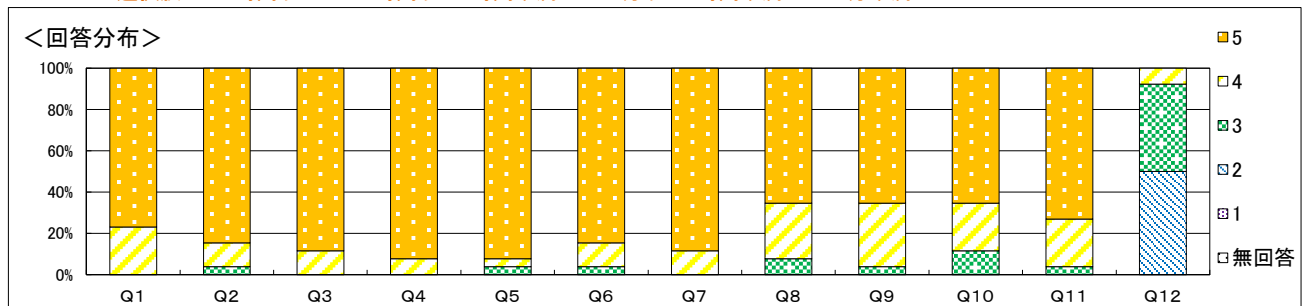
質問をして一人一人に応えてもらうという授業にどうしても慣れない人も居ると思うので、それをもう少し、工夫hしましょうね。後期も頑張りましょう。

科目名	(100211) A01740英語 I B(基礎)看護		
学科	看護学科	履修者数	27人
学年	1	回収数	26人
必修・選択の別	必修	回収率	96.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

英文の教科書の範囲をプリントに記載していただけたら、復習の際に探しやすいと思いました。

Unit ナンバーは記載していますが、今後はページ数も記載したいと思います。

結果全体に対するコメント

皆さん、10ヵ月、お疲れ様でした。ある程度、評価してもらえたようで安心しました。引き続き自分なりに工夫をしながら頑張りたいと思います。

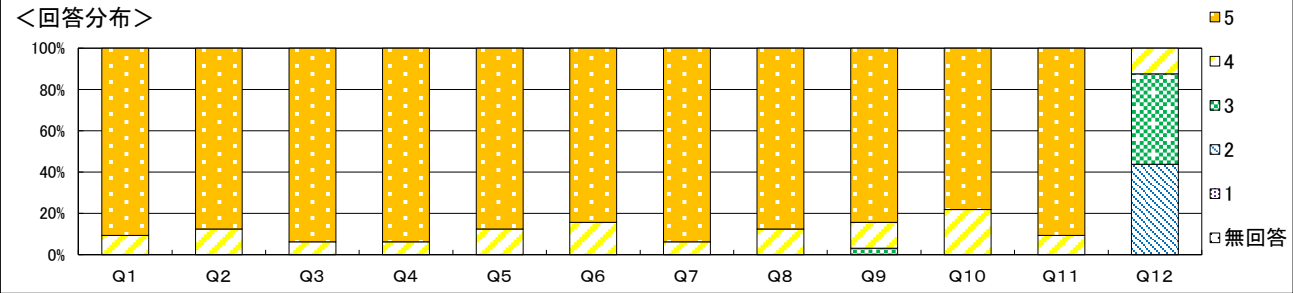
科目名	(100212) A01750英語 I B(中級)看護		
学科	看護学科	履修者数	33人
学年	1	回収数	32人
必修・選択の別	必修	回収率	97.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

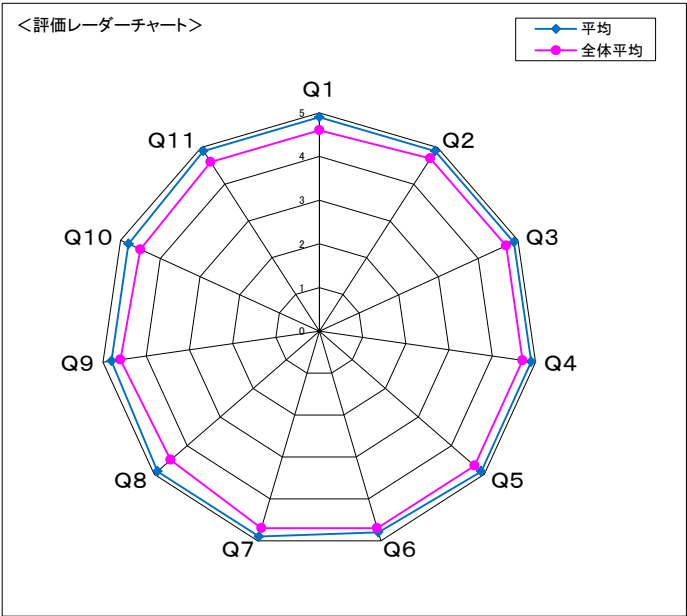
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	29	3	0	0	0	0	4.9	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	28	4	0	0	0	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	30	2	0	0	0	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	30	2	0	0	0	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	28	4	0	0	0	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	27	5	0	0	0	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	30	2	0	0	0	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	28	4	0	0	0	0	4.9	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	27	4	1	0	0	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	25	7	0	0	0	0	4.8	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	29	3	0	0	0	0	4.9	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	4	14	14	0	0	2.7	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

みなさんと一緒に楽しい授業を作っていたのかな、と思っています。楽しい1年間でした。みなさんのおかげです。ありがとうございました。

結果全体に対するコメント

今後も、英語を忘れてしまわないように、自分なりの方法を見つけてください。時には英語でニュースを読んだり、聞いたりしてみましょう。もちろん、専門分野の英語も勉強を続けてくださいね。

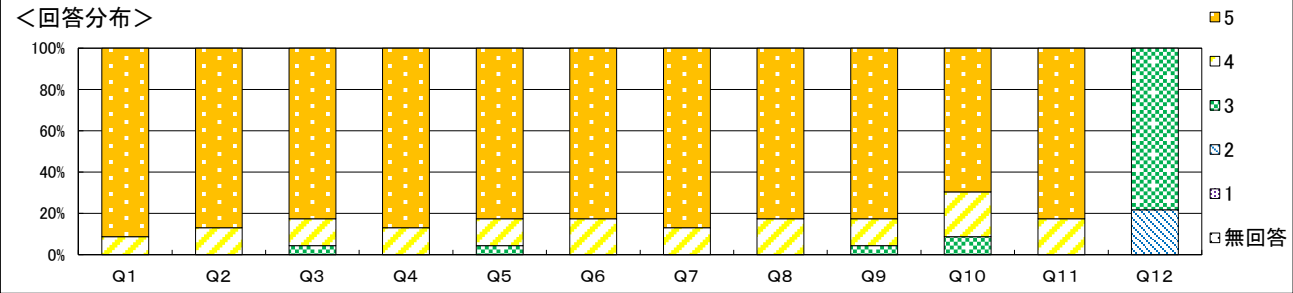
科目名	(100213) A01760英語 I B(習熟)看護		
学科	看護学科	履修者数	24人
学年	1	回収数	23人
必修・選択の別	必修	回収率	95.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

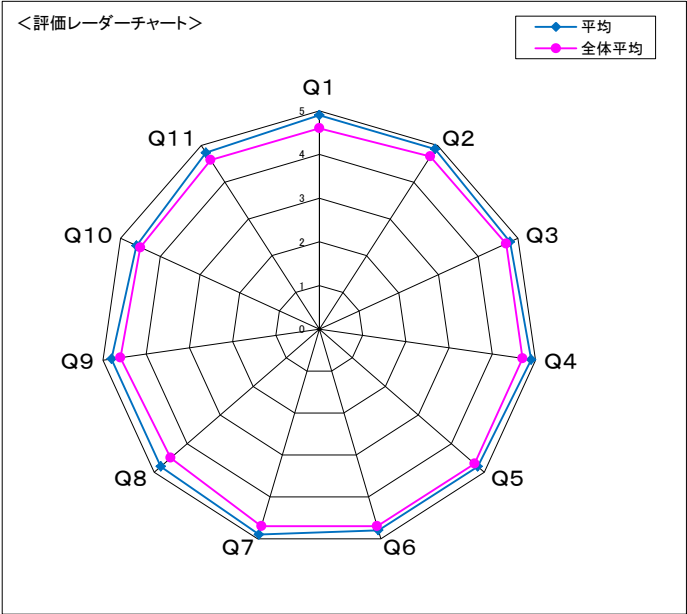
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	21	2	0	0	－	0	4.9	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	20	3	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	19	3	1	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	20	3	0	0	－	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	19	3	1	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	19	4	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	20	3	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	19	4	0	0	－	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	19	3	1	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	16	5	2	0	－	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	19	4	0	0	－	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	18	5	－	0	2.8	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

洋楽や映画を用いたことが楽しかったのはいつも通りですが、繰り返し間違えやすい点を授業で取り上げて深く学べた力になったと言うことは、皆さんの実力テストが後期でさえ上がっている事からもわかりました。校旗も揚がったことは、初めてかも知れません。良く皆さんがんばりました。

結果全体に対するコメント

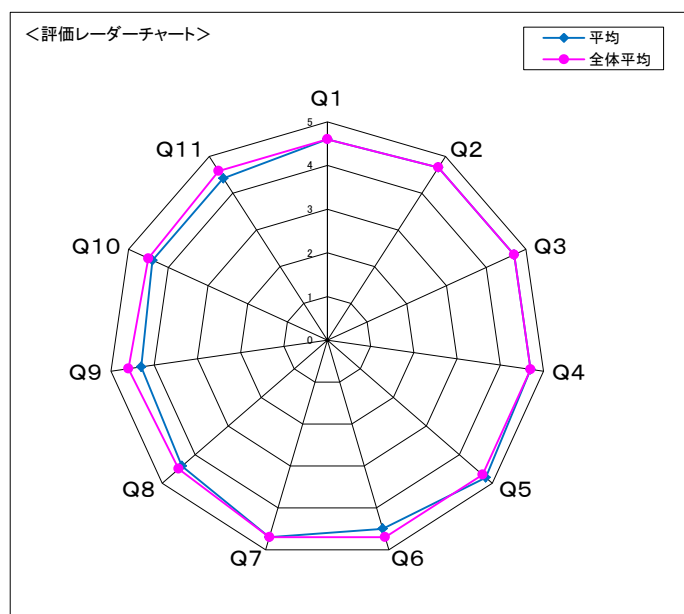
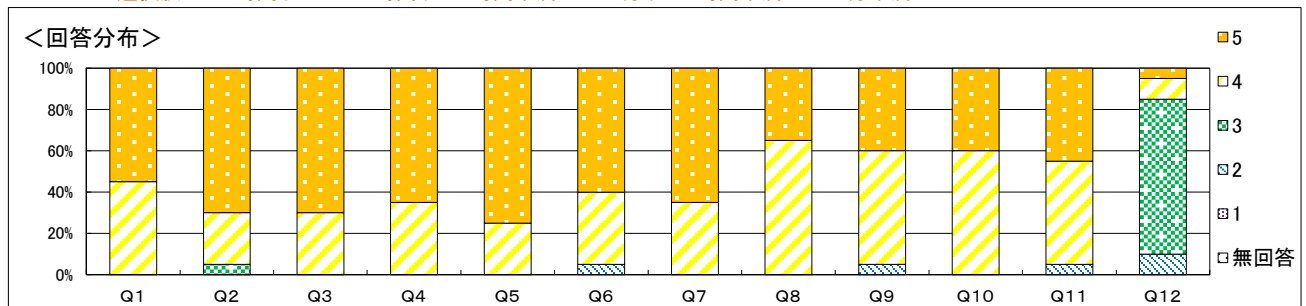
皆さん、日々、授業と課題に励んでくれていた方がほとんどで、それが実力テストの結果にも表れましたね。皆さんと居て、私も楽しい思いでした。英語にこれからも度々、触れ、外国からの方にも思い切って接して挙げて下さい。また、文献も英語の者も使って下さいね。

科目名	(100214) B01740英語 I B(基礎)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	21人
学年	1	回収数	20人
必修・選択の別	必修	回収率	95.2%

項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

マイクが落ちて壊れ
そうで怖いです。
二日酔いの状態で授
業をやるのはやめて
欲しいです。もし、そ
の状態でやるのなら
ば公言しないで欲
しいです。

もっと安定したところに置くよ
う、心掛けますね。
不快な思いをさせてしまい、
申し訳ありません。授業前日
の夜は深酒しないようにしま
すね。

結果全体に対するコメント

皆さん、10ヵ月、お疲れ様でした。ある程度、評価してもらえたようで安心しました。引き続き自分なりに工夫をしながら頑張りたいと思います。

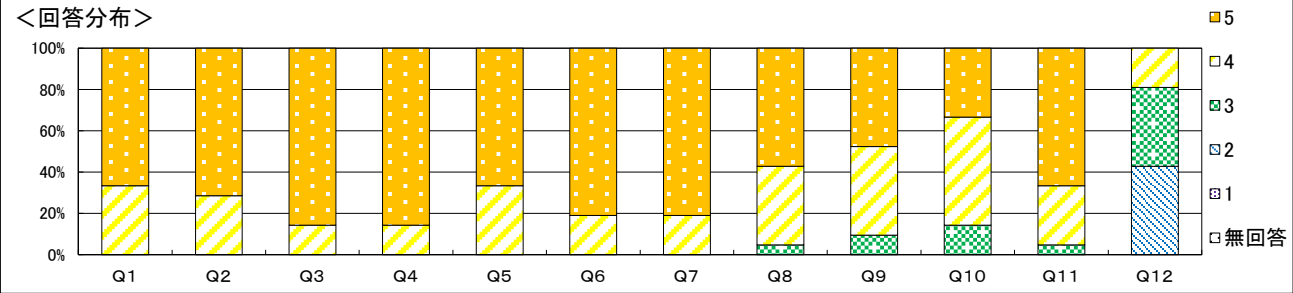
科目名	(100215) B01750英語 I B(中級)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	21人
学年	1	回収数	21人
必修・選択の別	必修	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

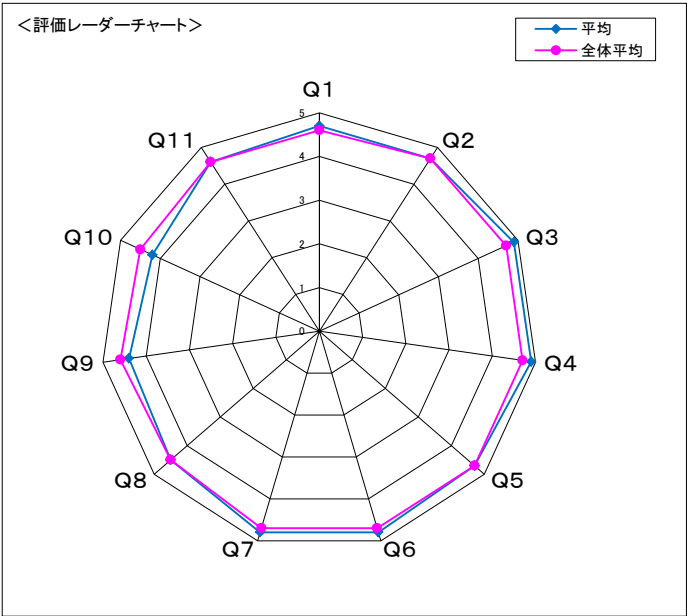
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	14	7	0	0	－	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	15	6	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	18	3	0	0	－	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	18	3	0	0	－	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	14	7	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	17	4	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	17	4	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	12	8	1	0	－	0	4.5	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	10	9	2	0	－	0	4.4	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	7	11	3	0	－	0	4.2	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	14	6	1	0	－	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	4	8	9	－	0	2.8	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

みなさんと一緒に楽しい授業を作っていったのかな、と思っています。楽しい1年間でした。みなさんのおかげです。ありがとうございました。

結果全体に対するコメント

今後も、英語を忘れてしまわないように、自分なり
の方法を見つけてください。時には英語でニュース
を読んだり、聞いたりしてみましょう。もちろん、専門
分野の英語も勉強を続けてくださいね。

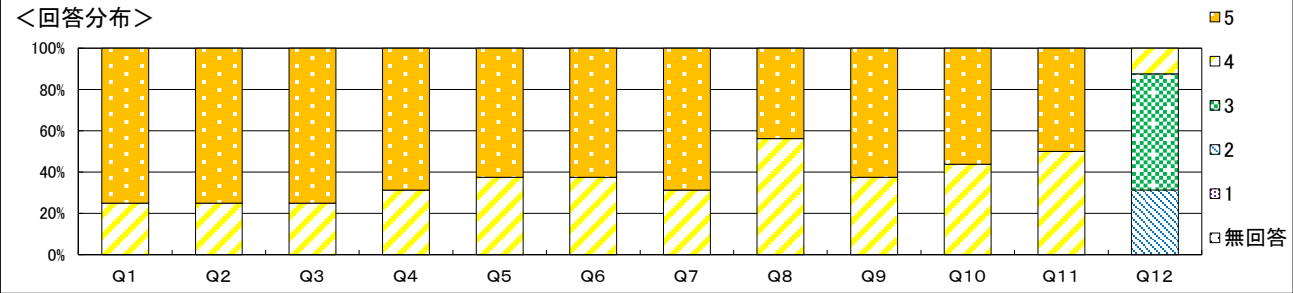
科目名	(100216) B01760英語 I B(習熟)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	16人
学年	1	回収数	16人
必修・選択の別	必修	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

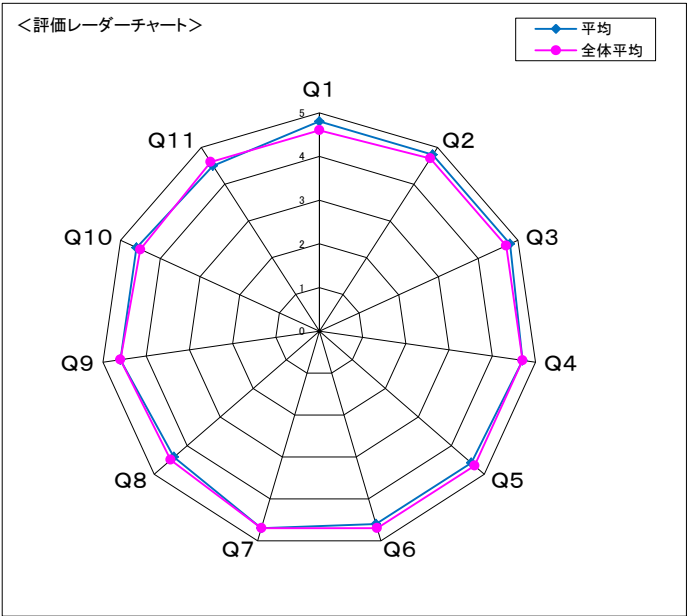
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	12	4	0	0	－	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	12	4	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	12	4	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	11	5	0	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	10	6	0	0	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	10	6	0	0	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	11	5	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	7	9	0	0	－	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	10	6	0	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	9	7	0	0	－	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	8	8	0	0	－	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	9	5	－	0	2.8	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

皆さん有り難う。間違いやすい所などをピックアップして何回も練習問題を回数を分けて実施したことが良かったと書いてくれた方が多かったのは、ありがたいです。一方、単語の発音やシャドウイングにさらに時間を割いた方が良いと言うこと、次回に活かしますね。

結果全体に対するコメント

大体においては満足してくれたようでよかったのですが、さらに学びを広げたいと、もっと思って貰いたいと思いました。ただ、(例外の方もいらっしゃったものの、)大体の方の実力テストがupしていたことは、皆さんが一人一人、頑張ったお陰だと思います。これからも、たびたび、英語に触れることがありますように。

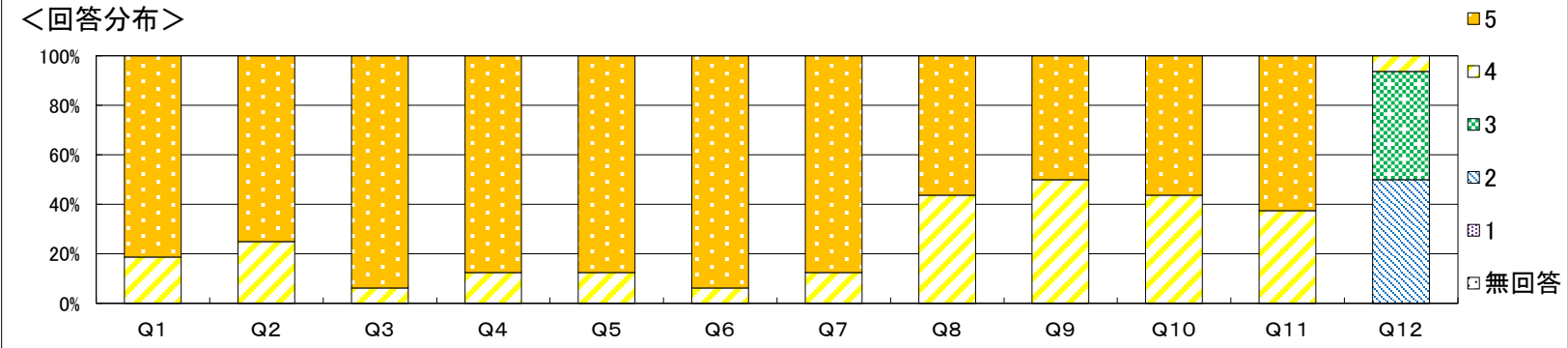
科目名	(100099) 100016A01810_英語ⅡA		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	18人
学年	2	回収数	16人
必修・選択の別	選択	回収率	88.9%

項目別回答分布(人数と平均値)

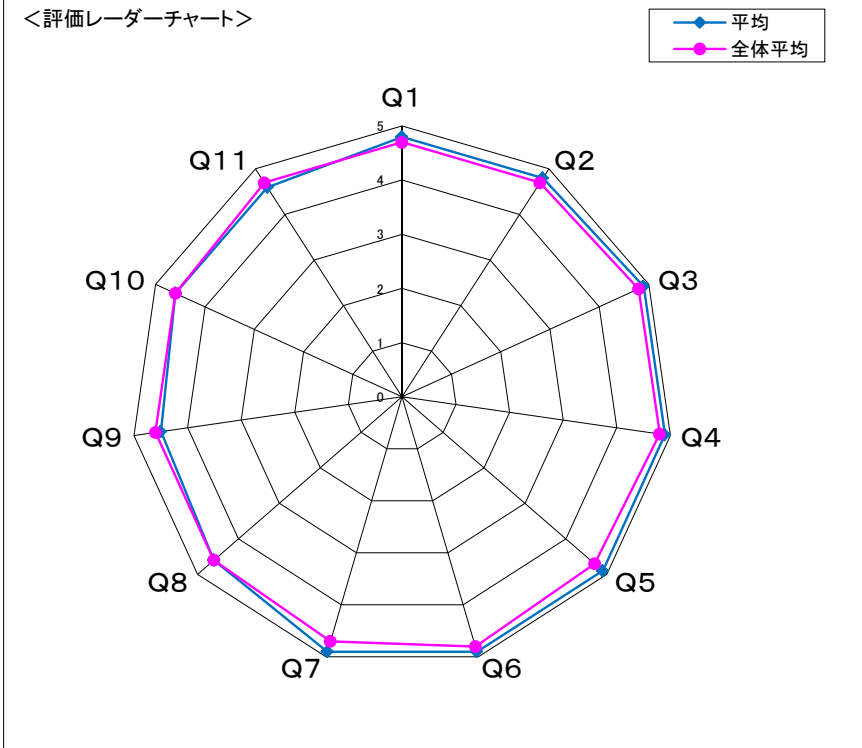
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	13	3	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	12	4	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	15	1	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	14	2	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	14	2	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	15	1	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	14	2	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	9	7	0	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	8	8	0	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	9	7	0	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	10	6	0	0	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	7	8	－	0	2.6	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

講義動画の音声が入り直しの機会があるときに聞き取りづらく、明るく改善できればと思います。さも暗かった。

結果全体に対するコメント

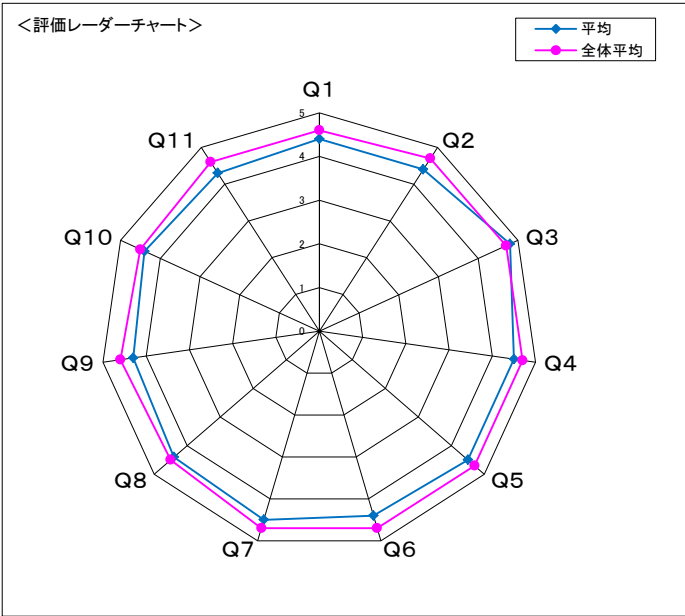
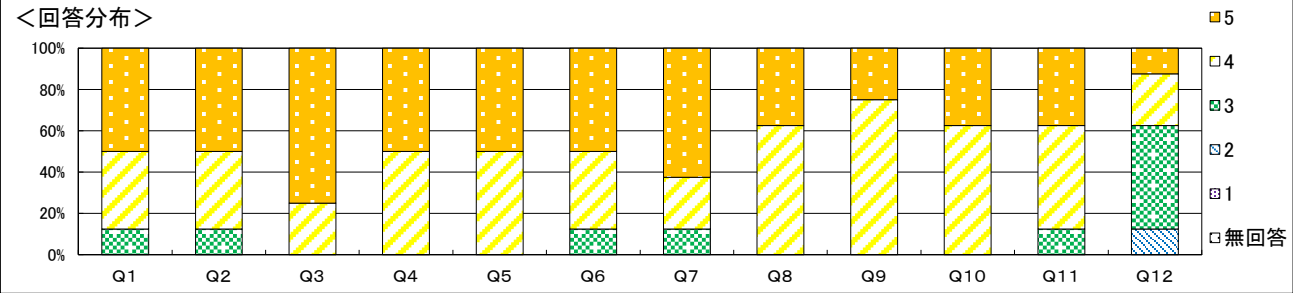
前期、お疲れ様でした。ある程度評価してもらったようで安心しています。後期も頑張りましょう！

科目名	(100217) 100047A01910 英語ⅡB		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	12人
学年	2	回収数	8人
必修・選択の別	選択	回収率	66.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	4	3	1	0	－	0	4.4	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	4	3	1	0	－	0	4.4	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	6	2	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	4	4	0	0	－	0	4.5	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	4	4	0	0	－	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	4	3	1	0	－	0	4.4	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	5	2	1	0	－	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	3	5	0	0	－	0	4.4	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	2	6	0	0	－	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	3	5	0	0	－	0	4.4	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	3	4	1	0	－	0	4.3	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	2	4	1	－	0	3.4	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

印刷するプリントの 授業開始10分前からダウン
量が多く、全員一斉 ロードと印刷ができるように
にプリントすると大変 してみますね。
だった。
ほかの授業は、もっ 来年度は一部遠隔オンデマ
と早く終わっているの ンド授業にすることで1月末
に、この授業だけ2月 に15回目を迎えられるように
17日までであった。 しますね。
もっと早くに終わって
ほしかった。

結果全体に対するコメント

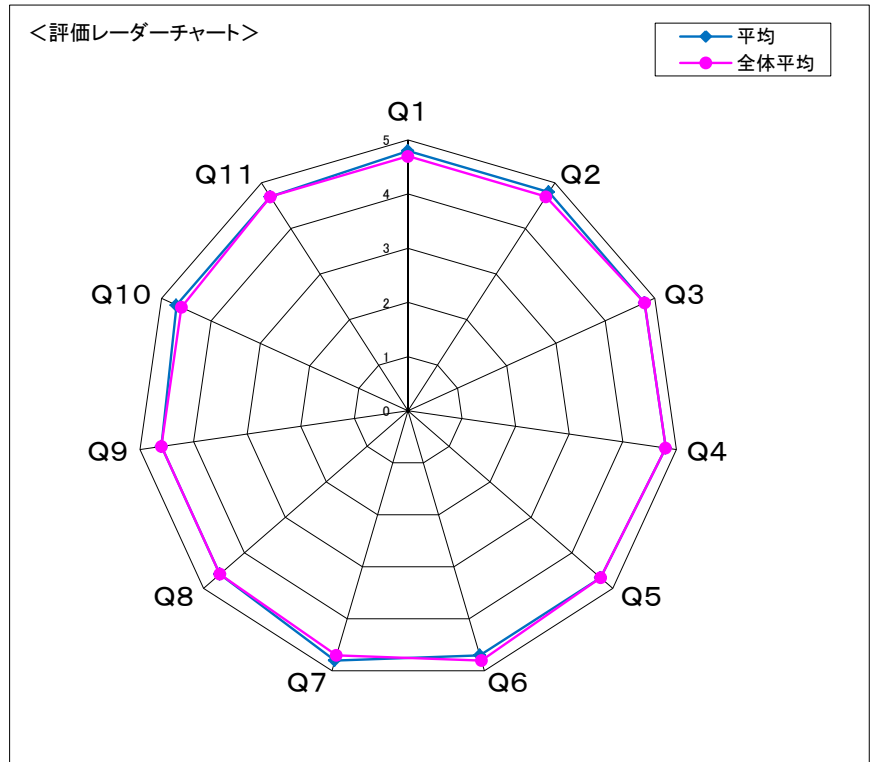
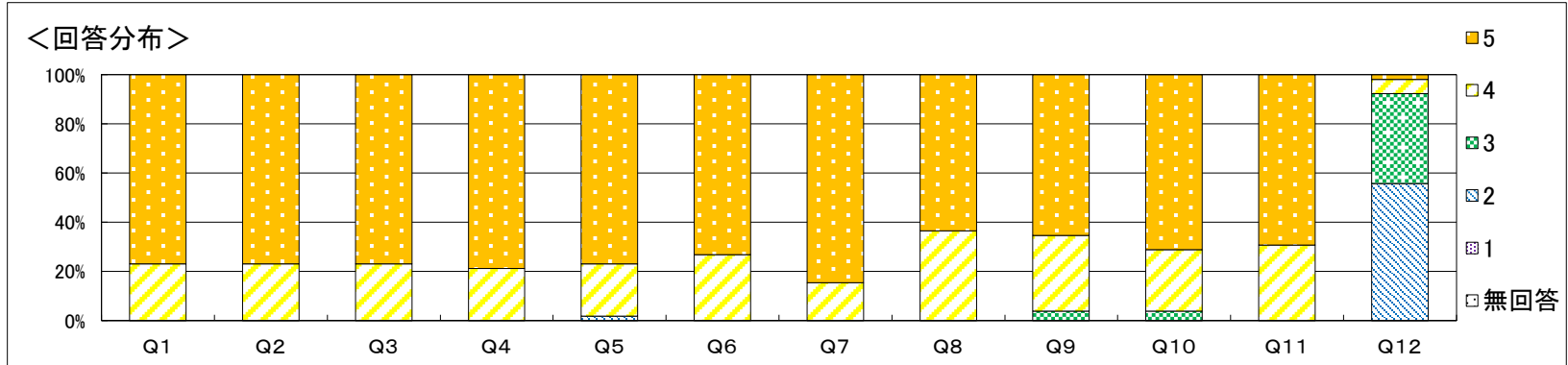
皆さん、4ヵ月、お疲れ様でした。各項目、全体の平
均より、若干平均が下回っていました。授業のアプ
ローチを再度検討したいと思います。

科目名	(100101) 100017A02040_オーラルイングリッシュIA(基礎)看護		
学科	看護学科	履修者数	52人
学年	1	回収数	52人
必修・選択の別	必修	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	40	12	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	40	12	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	40	12	0	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	41	11	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	40	11	0	1	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	38	14	0	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	44	8	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	33	19	0	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	34	16	2	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	37	13	2	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	36	16	0	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	3	19	29	－	0	2.5	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

配付資料にページ数 記載しますね。
を書いてほしい。

詰め込み過ぎによる 時々ありましたよね。
「駆け足」感があつ 工夫したいと思います。
た。

もう少し長く映画を見 検討しますね。
たい。

結果全体に対するコメント

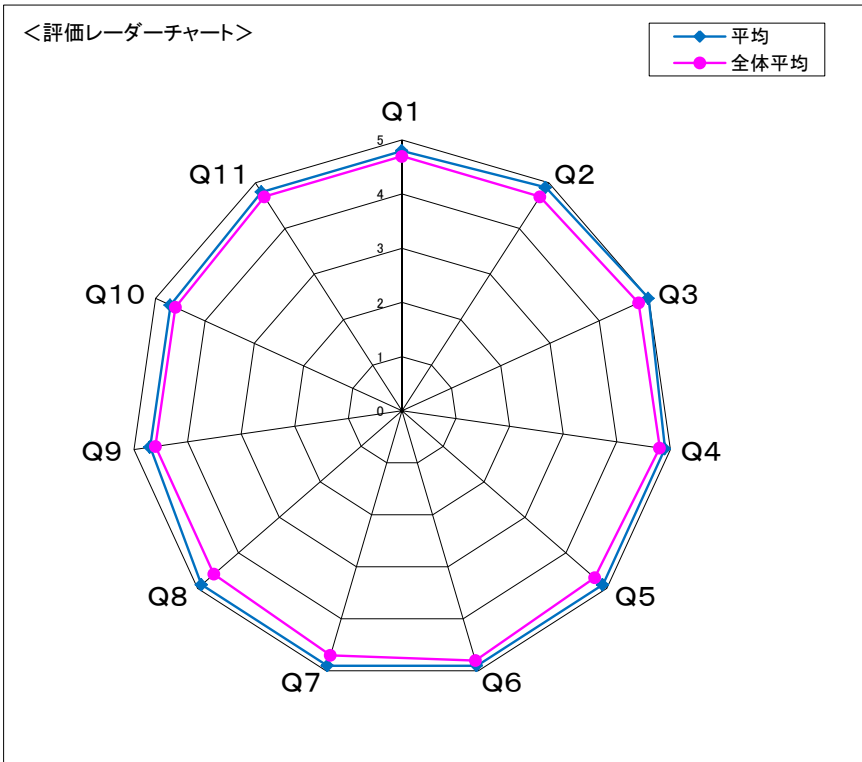
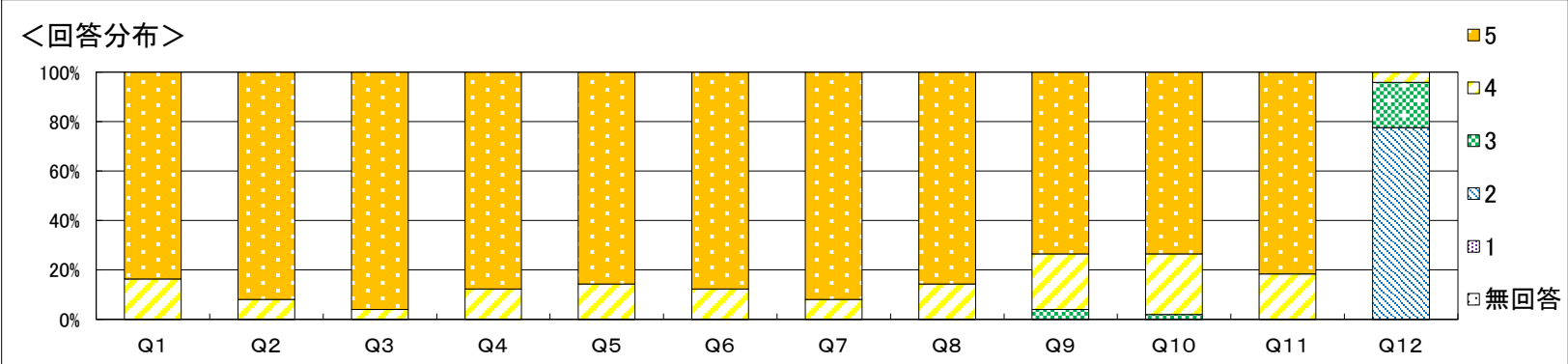
前期、お疲れ様でした。ある程度、評価してもらった
ようで安心しています。引き続き後期も頑張ってい
きましょう！

科目名	(100103) 100018A02050_オーラルイングリッシュIA(習熟)看護		
学科	看護学科	履修者数	51人
学年	1	回収数	49人
必修・選択の別	必修	回収率	96.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	41	8	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	45	4	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	47	2	0	0	－	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	43	6	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	42	7	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	43	6	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	45	4	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	42	7	0	0	－	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	36	11	2	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	36	12	1	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	40	9	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	9	38	－	0	2.3	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

この授業は毎回のペアワークとリスニング活動に重きを置いていますが、そうした活動を前向きに捉えている学生さんが多く居ることが分かり、嬉しく思います。英語を積極的に話したり聞いたりする活動は、後期も引き続き行っていきます。

一方で、内容が少し簡単だと感じた人もいたようです。徐々に授業内容の難易度は上げていく予定ですので、後期はもっと手ごたえを感じられると思います。席が近い人だけでなくいろんな人と交流がしたいという要望もありました。ペアワークの相手をその都度変えられるように、後期も席替えを定期的に行いますので楽しみにしてくださいね。

結果全体に対するコメント

全体の結果としましては、比較的高い数値を得ることができたことに少し安堵しています。「この授業に満足した」という項目においても高い平均点だったことは、素直に嬉しく思います。毎回皆さんが授業内活動に積極的に取り組んでくださるので、これからもその姿勢を継続しながら、英語に親しんでもらえたらと思います。

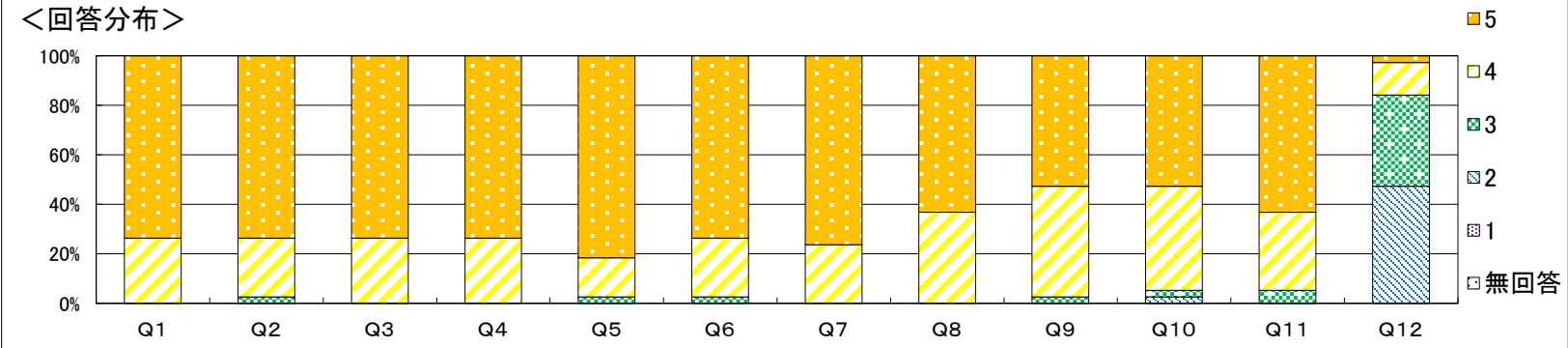
科目名	(100105) 100019B02040_オーラルイングリッシュIA(基礎)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	38人
学年	1	回収数	38人
必修・選択の別	必修	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

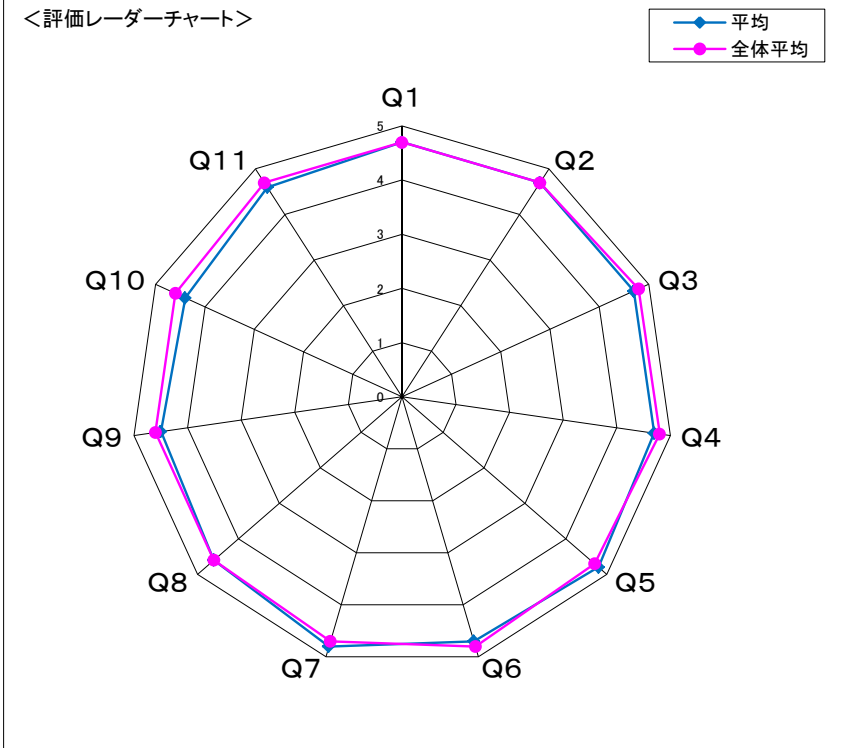
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	28	10	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	28	9	1	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	28	10	0	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	28	10	0	0	－	0	4.7	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	31	6	1	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	28	9	1	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	29	9	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	24	14	0	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	20	17	1	0	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	20	16	1	1	－	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	24	12	2	0	－	0	4.6	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	5	14	18	－	0	2.7	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

G-TELPの配分を15% 今後検討しますね。
程度にしてほしい。
スクリーンを叩くこと 今後は気を付けますね。
で埃が舞う。
荷物を勝手に触る。 声掛けをしてから移動したい
 と思います。
日本人を馬鹿にする。 馬鹿にしたつもりは全くあり
 ませんが、今後は表現方法
 を改めますね。

自慢げに話をする。 同上です。

結果全体に対するコメント

前期、お疲れ様でした。ある程度評価してもらった
 ようで安心しています。後期も頑張りましょう！

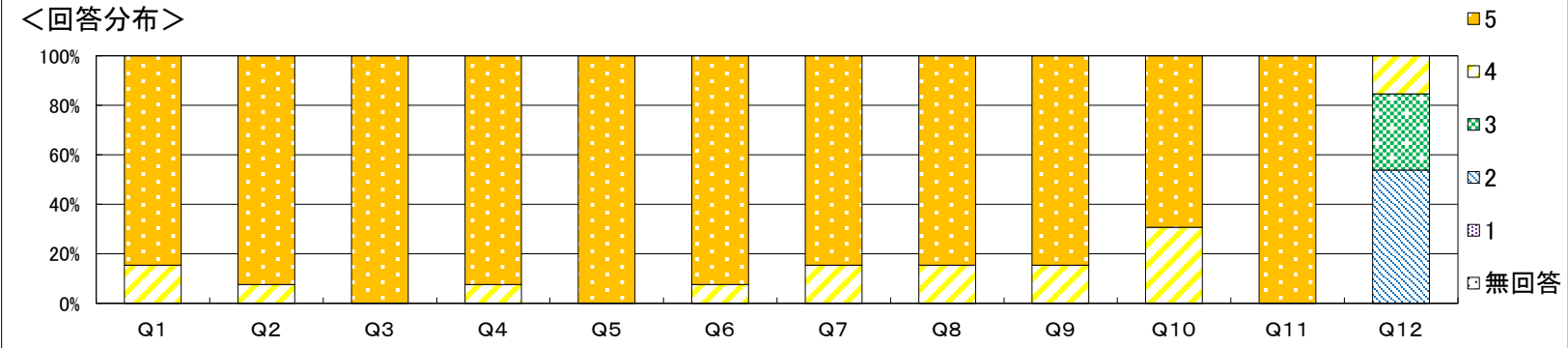
科目名	(100107) 100020B02050_オーラルイングリッシュIA(習熟)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	27人
学年	1	回収数	13人
必修・選択の別	必修	回収率	48.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

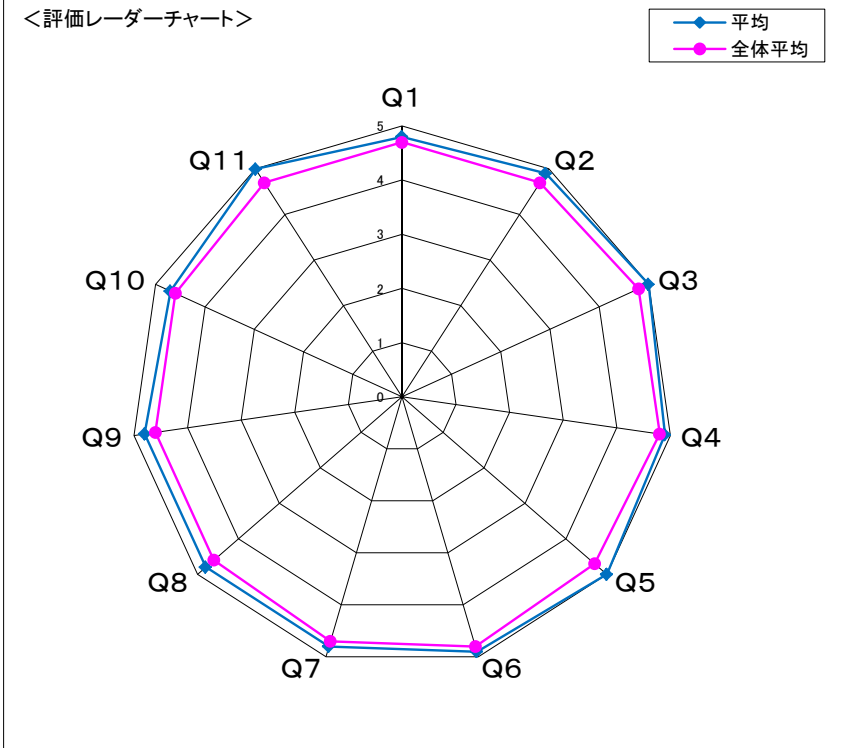
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	11	2	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	12	1	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	13	0	0	0	－	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	12	1	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	13	0	0	0	－	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	12	1	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	11	2	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	11	2	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	11	2	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	9	4	0	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	13	0	0	0	－	0	5.0	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	4	7	－	0	2.6	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

TOEICの演習について評価してもらえたことをうれしく思います。後期も継続していきます。文法力や語彙力の向上、また実社会に出てくる英語表現を学ぶ機会として捉えてもらえれば、と思っています。リスニングのに関しては、テキスト以外に後期は英検などの問題に取り組む機会を増やしていく予定です。後期も一緒にがんばっていきましょう。

結果全体に対するコメント

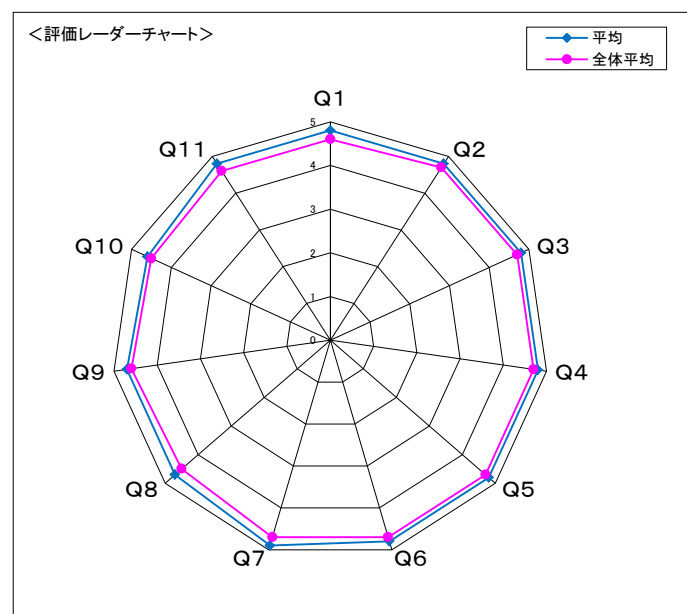
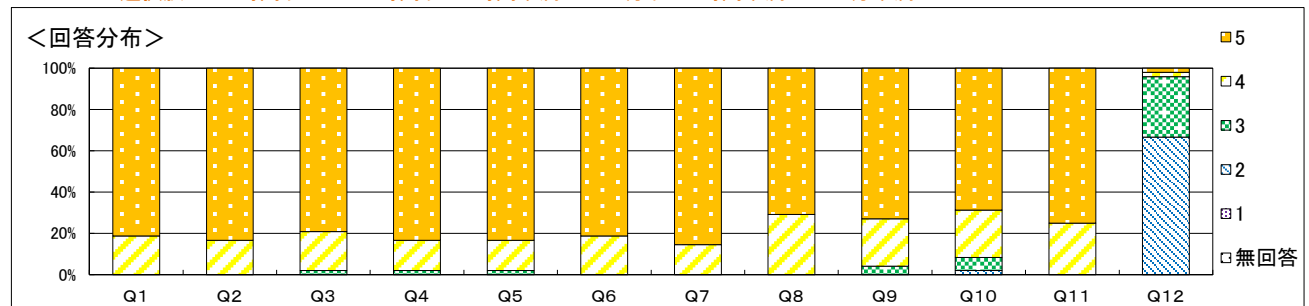
回収率が約半数ではありましたが、全体的に良い評価をもらい、安堵しています。後期も、学生の皆さんがさらに興味を持って意欲的に授業に参加し、学習してもらえるように創意工夫を継続していきたいと思っています。

科目名	(100219) 100048A02140 オーラルイングリッシュⅠB(基礎)看護		
学科	看護学科	履修者数	50人
学年	1	回収数	48人
必修・選択の別	必修	回収率	96.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

もっと難しくしてほしい
かった。

余裕を持って授業を
終えて欲しかった。

確かに一部の人にはレベル
が低かったと思います。今後
の参考にしますね。

時間配分は永遠の課題で
す。90分ではしっかり終われる
よう引き続き頑張ります。

結果全体に対するコメント

皆さん、10ヵ月、お疲れ様でした。ある程度、評価してもらえたようで安心しました。引き続き自分なりに工夫をしながら頑張りたいと思います。

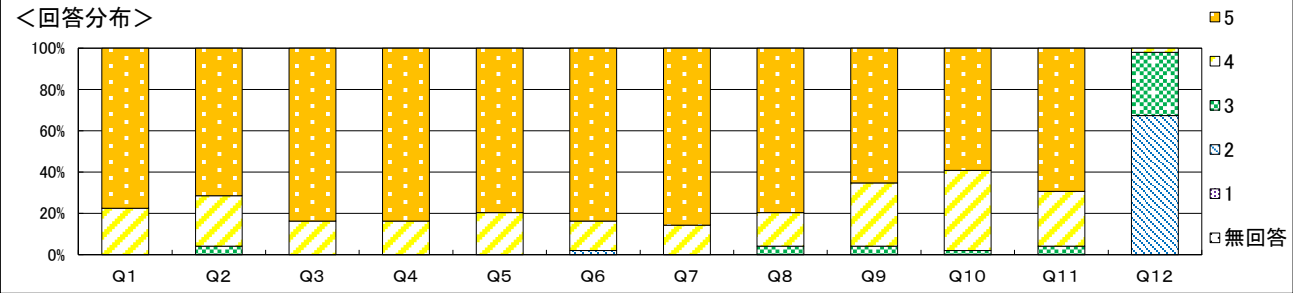
科目名	(100221) 100049A01250 オーラルイングリッシュⅠB(習熟)看護		
学科	看護学科	履修者数	51人
学年	1	回収数	49人
必修・選択の別	必修	回収率	96.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

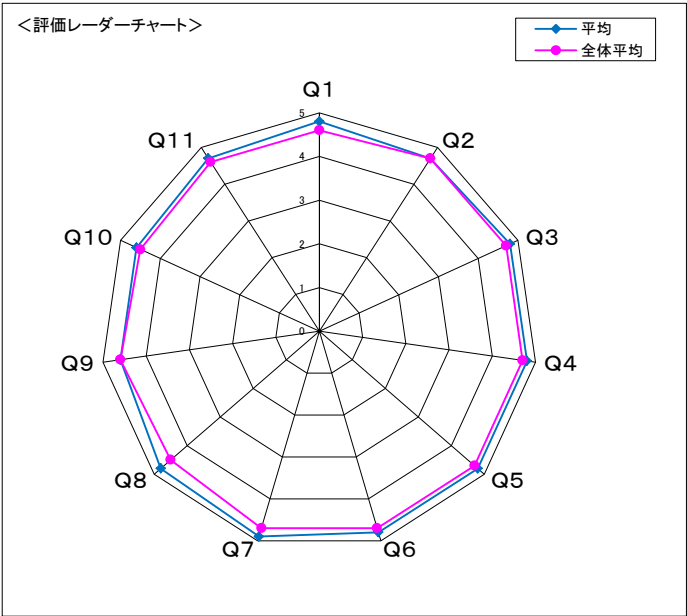
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	38	11	0	0	—	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	35	12	2	0	—	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	41	8	0	0	—	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	41	8	0	0	—	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	39	10	0	0	—	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	41	7	0	1	—	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	42	7	0	0	—	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	39	8	2	0	—	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	32	15	2	0	—	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	29	19	1	0	—	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	34	13	2	0	—	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	15	33	—	0	2.3	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

ペアワークをはじめとするコミュニケーション活動を肯定的にとらえているコメントが多くあり、この授業が目指すねらいと一致していたので、非常に嬉しく思います。
DVDの視聴も英語学習のモチベーションにつながったようで安心しました。
今後も、英語を使って積極的にコミュニケーションを行う姿勢を忘れずに、英語学習に取り組んで頂けたらと思います。

結果全体に対するコメント

全体的に比較的満足度の高い結果となり、安堵しています。中でも「授業の作業量は適切であった」「授業の内容を理解できた」で数値が高かったことは、教える側としてとても励みになります。

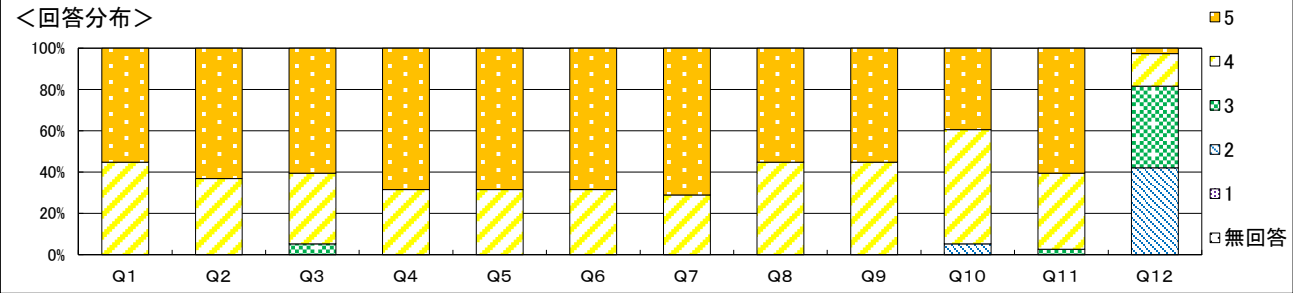
科目名	(100223) 100050B02140 オーラルイングリッシュⅠB(基礎)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	38人
学年	1	回収数	38人
必修・選択の別	必修	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

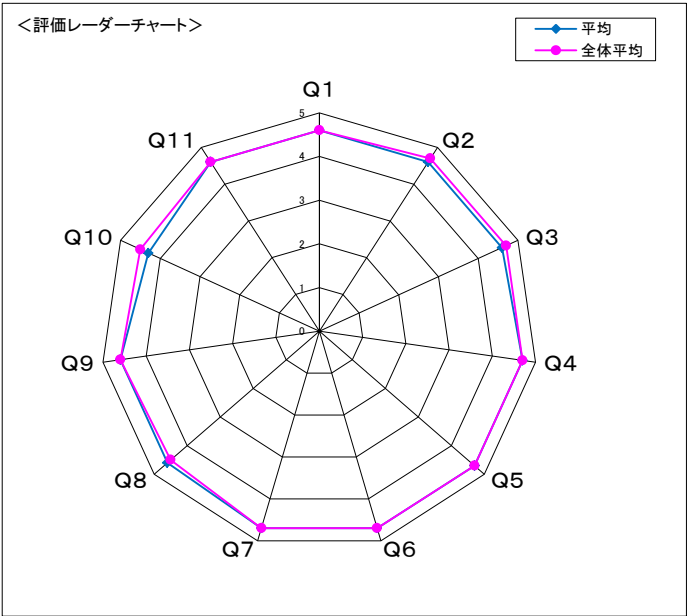
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	21	17	0	0	－	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	24	14	0	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	23	13	2	0	－	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	26	12	0	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	26	12	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	26	12	0	0	－	0	4.7	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	27	11	0	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	21	17	0	0	－	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	21	17	0	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	15	21	0	2	－	0	4.3	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	23	14	1	0	－	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	6	15	16	－	0	2.8	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント
到達度テストの評価 今後の参考にしたいと思
いの割合を下げて欲し ます。
い。

結果全体に対するコメント
皆さん、10ヵ月、お疲れ様でした。ある程度、評価
してもらえたようで安心しました。引き続き自分なりに
工夫をしながら頑張りたいと思います。

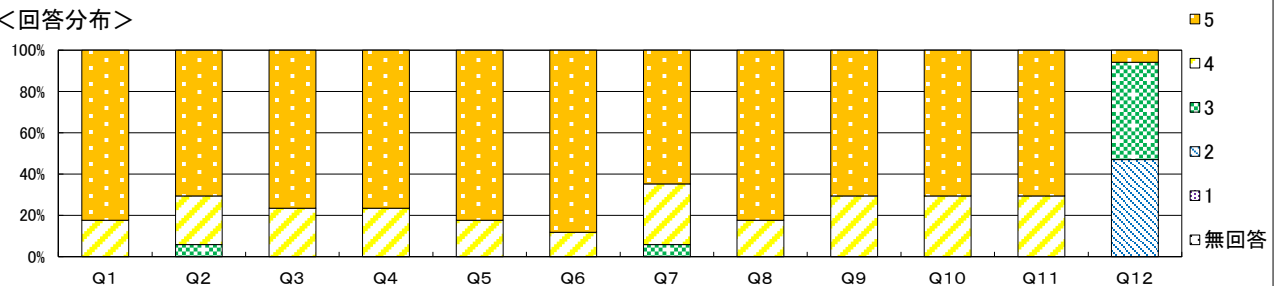
科目名	(100225) 100051B02150 オーラルイングリッシュⅠB(習熟)栄養		
学科	栄養学科	履修者数	27人
学年	1	回収数	17人
必修・選択の別	必修	回収率	63.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

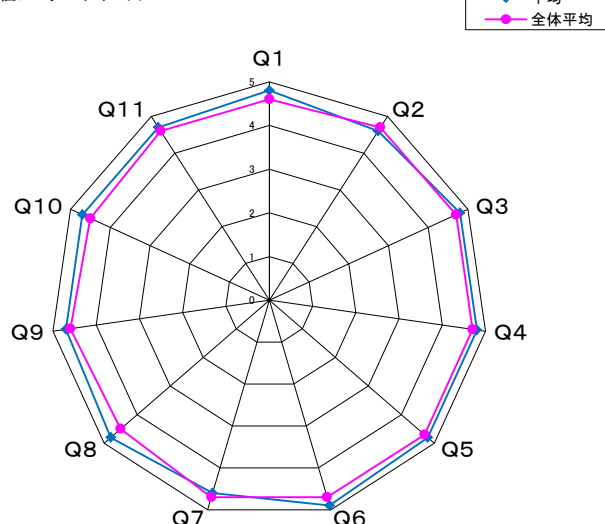
[illegible]

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

＜回答分布＞



＜評価リーダーチャート＞



自由記載に関するコメント

ペアワークやクラスアクティビティに対してうれしいコメントをいただき、ありがとうございます。また、英語圏の文化や慣習の紹介についても肯定的なコメントをいただき、今後とも改良しながら続けていく自信となりました。評価方法についてですが、基礎クラスと異なる教員担当で、テキストも異なります。そのために、授業の進め方や評価方法が異なりますことを了承してもらいたいと思います。

結果全体に対するコメント

アンケートに回答くださった学生さんたちに感謝します。思っていた以上の評価に少し安堵しています。しかしそれに甘んじることなく、私も創意工夫を続け、学生さんたちがより満足してくれ、学びのある授業ができるように頑張っていきたいと思っています。

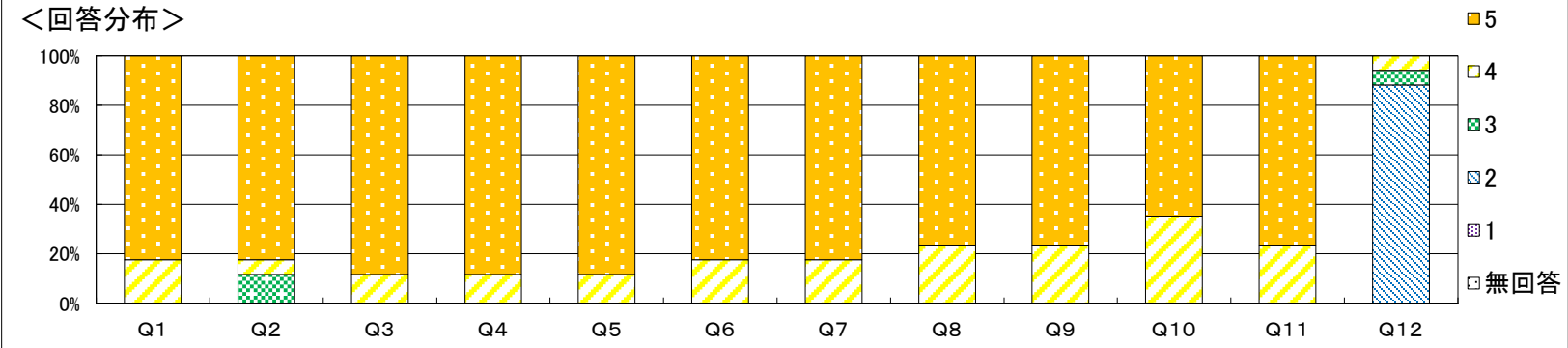
科目名	(100109) 100021A02210_オーラルイングリッシュⅡA		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	34人
学年	2	回収数	17人
必修・選択の別	選択	回収率	50.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

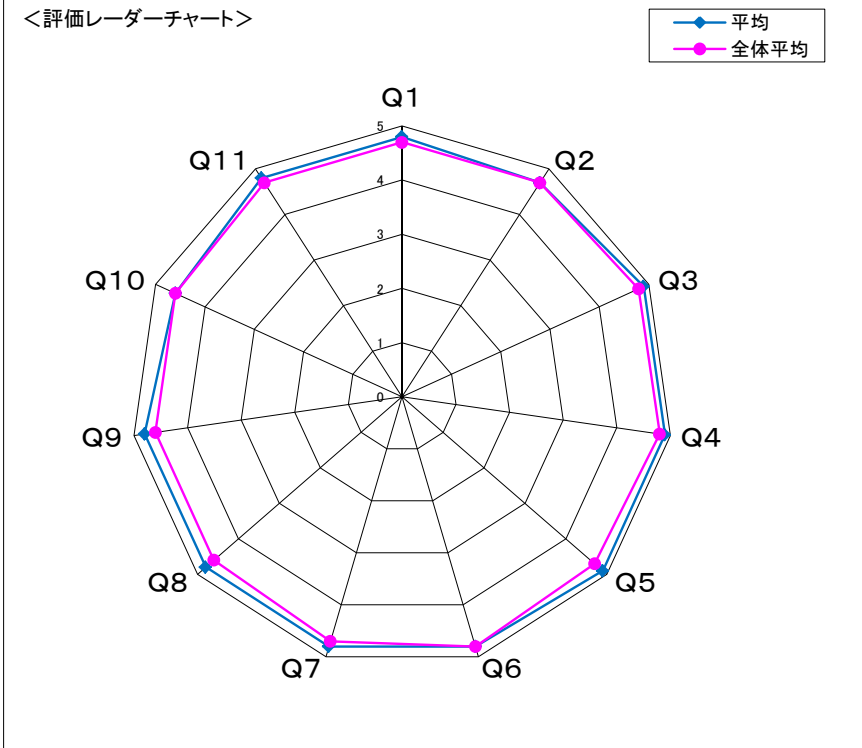
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	14	3	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	14	1	2	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	15	2	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	15	2	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	15	2	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	14	3	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	14	3	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	13	4	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	13	4	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	11	6	0	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	13	4	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	1	15	－	0	2.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

学生により英語のレベルが様々で内容的にどこにフォーカスした内容にすべきか考えることが多かった。

結果全体に対するコメント

今回の弱点として看護と栄養の学生の間で上手なコミュニケーションができていない印象を受けました。この授業をしていて初めての印象です。寂しかったです。

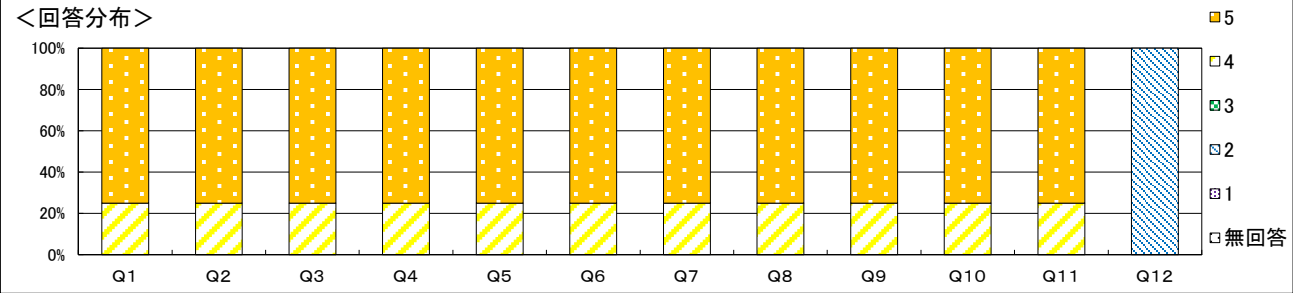
科目名	(100227) 100052A02310 オーラルイングリッシュⅡB		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	12人
学年	2	回収数	4人
必修・選択の別	選択	回収率	33.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

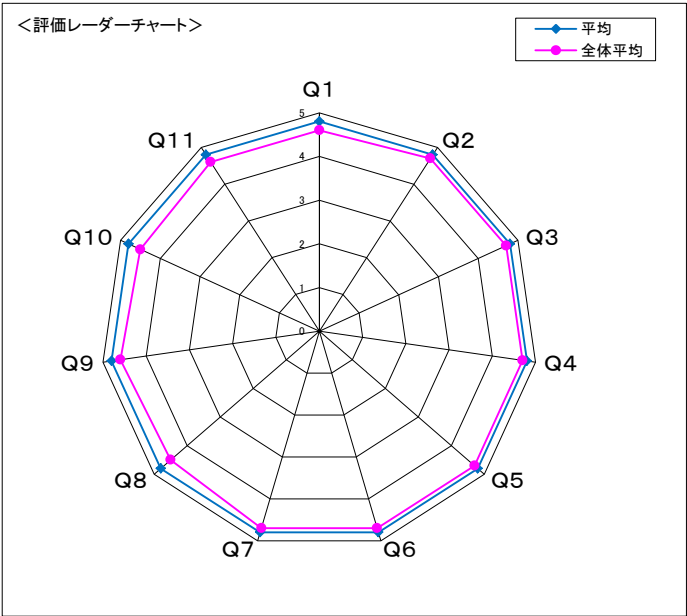
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	3	1	0	0	0	0	4.8	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	3	1	0	0	0	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	3	1	0	0	0	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	3	1	0	0	0	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	3	1	0	0	0	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	3	1	0	0	0	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	3	1	0	0	0	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	3	1	0	0	0	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	3	1	0	0	0	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	3	1	0	0	0	0	4.8	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	3	1	0	0	0	0	4.8	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	0	4	0	0	2.0	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

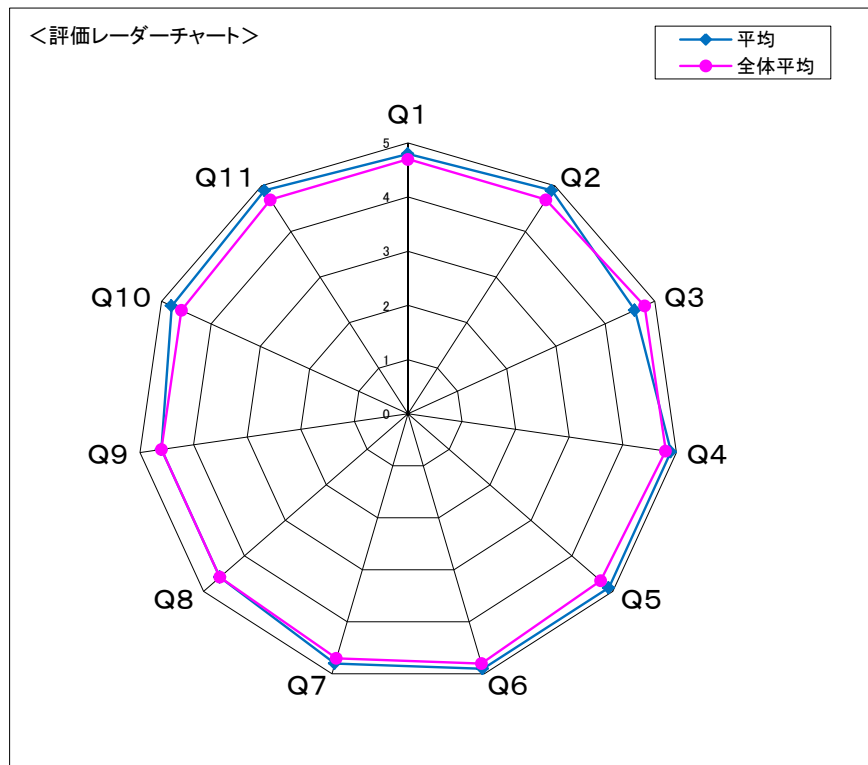
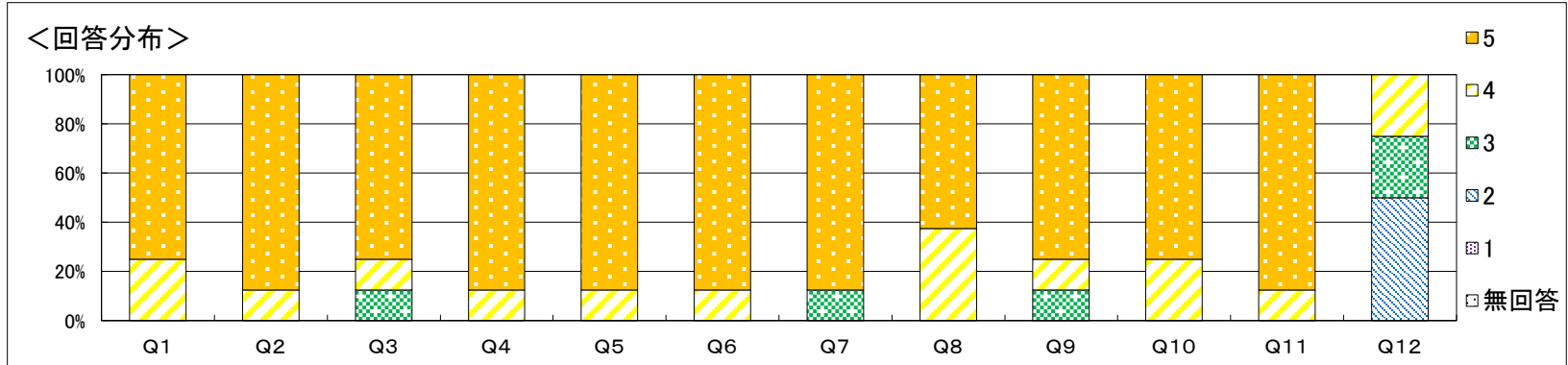
結果全体に対するコメント

科目名	(100111) 100023A02510_中国語		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	29人
学年	2	回収数	8人
必修・選択の別	選択	回収率	27.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	6	2	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	7	1	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	6	1	1	0	－	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	7	1	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	7	1	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	7	1	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	7	0	1	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	5	3	0	0	－	0	4.6	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	6	1	1	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	6	2	0	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	7	1	0	0	－	0	4.9	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	2	4	－	0	2.8	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント
特になし

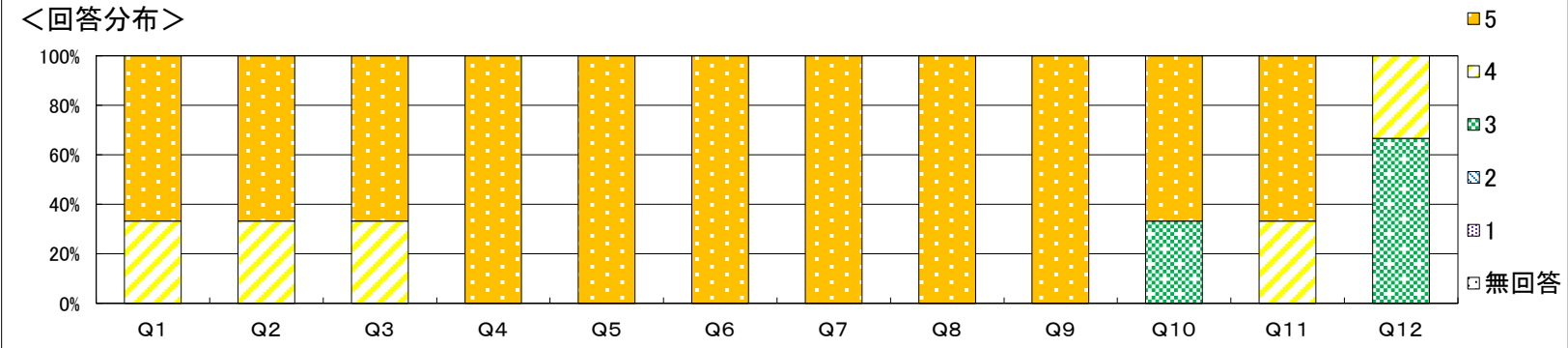
科目名	(100113) 100024A02610_韓国語		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	29人
学年	2	回収数	3人
必修・選択の別	選択	回収率	10.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

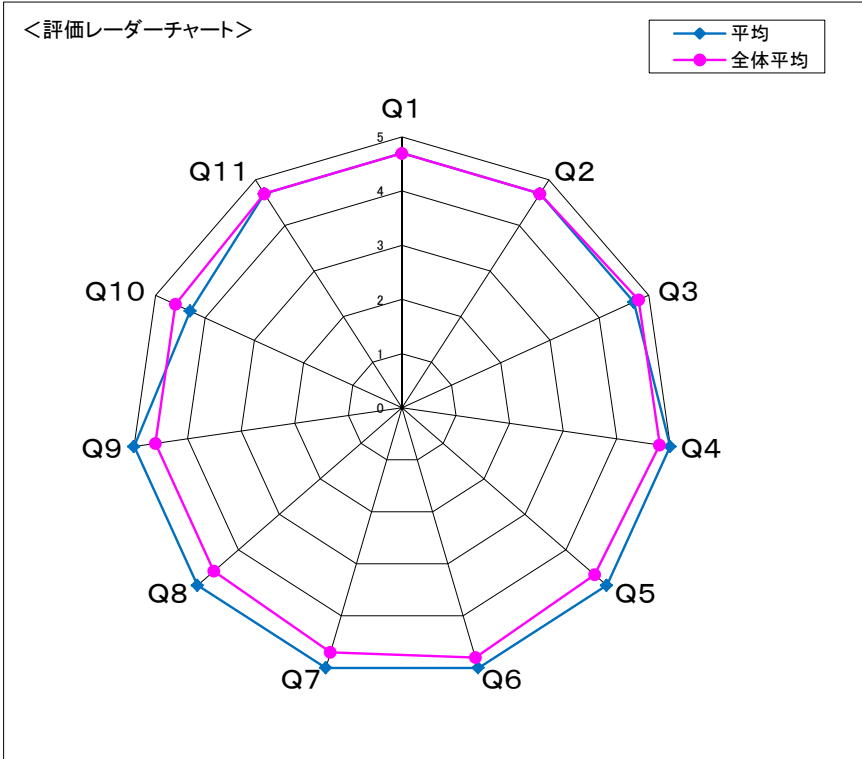
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	2	1	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	2	1	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	2	1	0	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	3	0	0	0	－	0	5.0	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	3	0	0	0	－	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	3	0	0	0	－	0	5.0	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	3	0	0	0	－	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	3	0	0	0	－	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	3	0	0	0	－	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	2	0	1	0	－	0	4.3	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	2	1	0	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	2	0	－	0	3.3	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

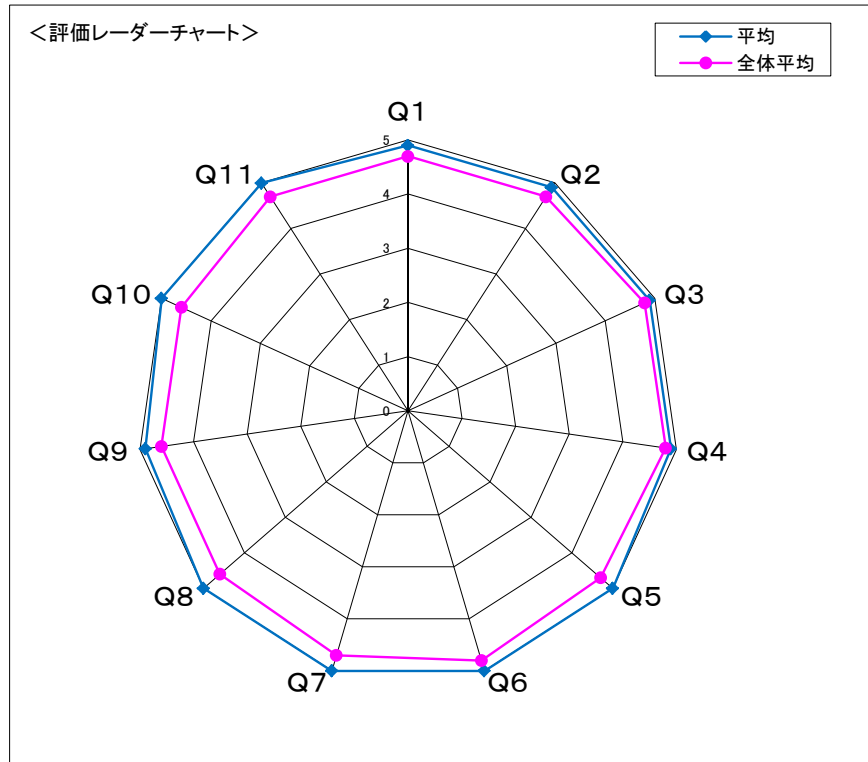
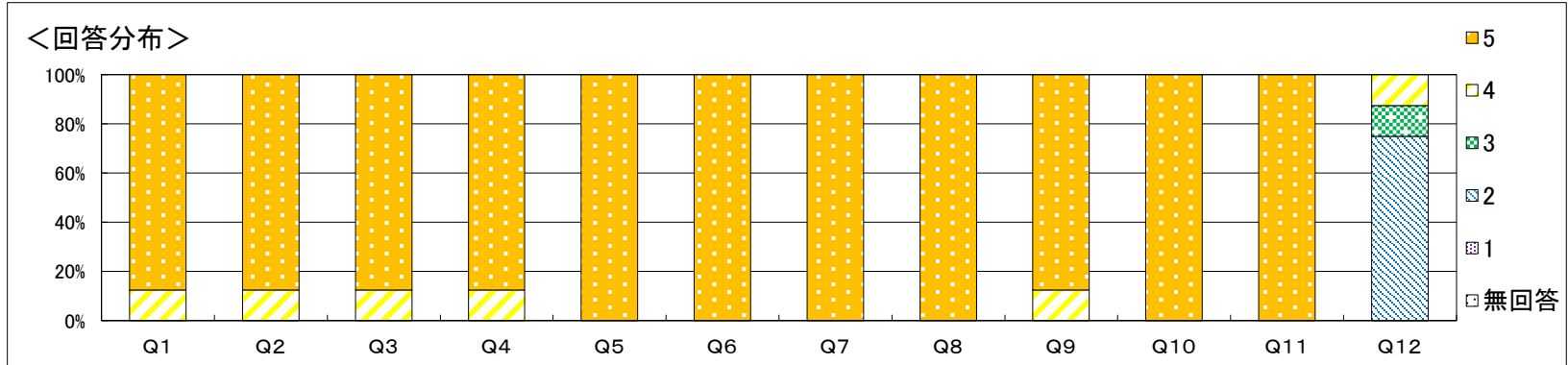
韓国語を始めてからハングルの読み書きができるようになり、皆さんの積極的な授業参加のお陰で簡単な自己紹介の文章を書いたり音読したりと授業目標を達成することができました。韓国語を「しゃべってほしい」という気持ちで会話の習得に焦点をあてて作成したテキストを使っているので、韓国旅行やK-POPや韓流ドラマなどなど興味を持っていることに役に立つでしょう。短い文章を丸暗記して声を出して話しすことをおすすめします。今後も質問などがあれば遠慮なくいつでもメールください。

科目名	(100115) A02810健康とスポーツ I (看護)		
学科	看護学科	履修者数	17人
学年	1	回収数	8人
必修・選択の別	選択	回収率	47.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	7	1	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	7	1	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	7	1	0	0	－	0	4.9	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	7	1	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	8	0	0	0	－	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	8	0	0	0	－	0	5.0	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	8	0	0	0	－	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	8	0	0	0	－	0	5.0	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	7	1	0	0	－	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	8	0	0	0	－	0	5.0	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	8	0	0	0	－	0	5.0	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	1	6	－	0	2.4	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント
全体的に評価が高かったのは良かったが、予習復習の項目では低かったのが残念。実技を行う前にその競技について課題をおこなっていますが、来年度はさらにわかりやすく、実技に活かせるような課題を作成したいと思います。

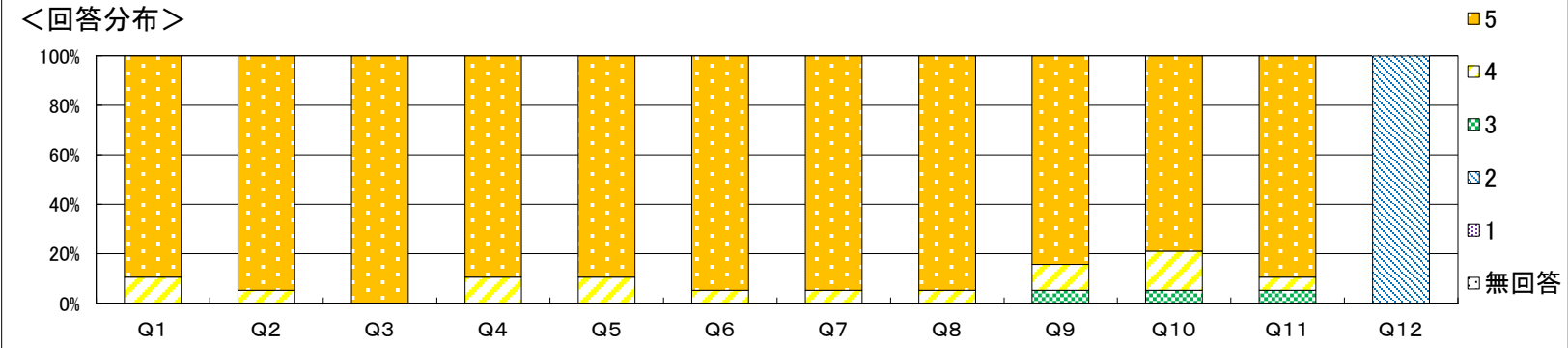
科目名	(100116) B02810健康とスポーツ I (栄養)		
学科	栄養学科	履修者数	30人
学年	1	回収数	19人
必修・選択の別	選択	回収率	63.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

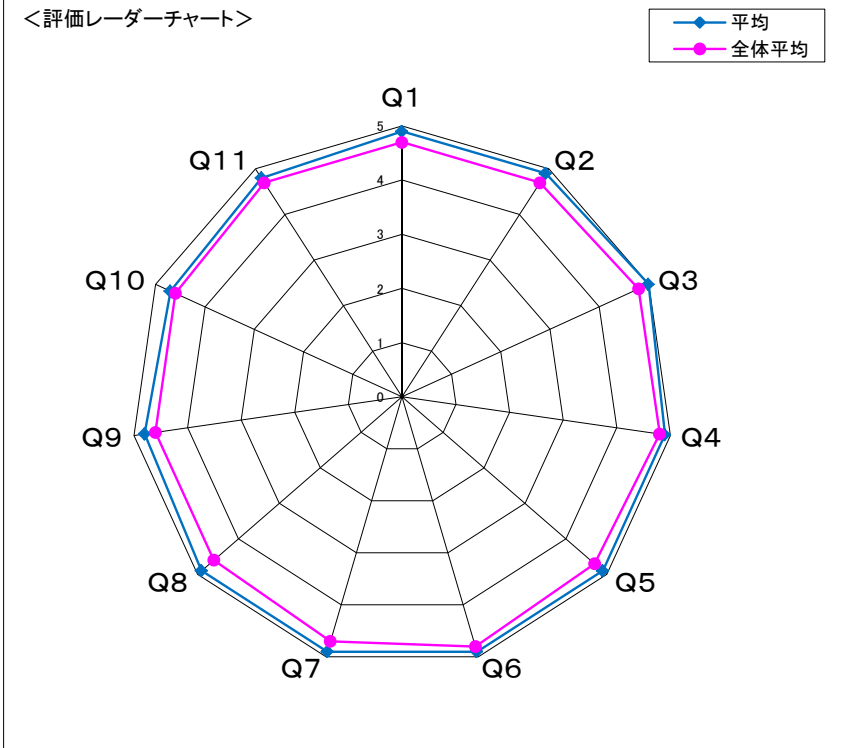
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	17	2	0	0	－	0	4.9	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	18	1	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	19	0	0	0	－	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	17	2	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	17	2	0	0	－	0	4.9	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	18	1	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	18	1	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	18	1	0	0	－	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	16	2	1	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	15	3	1	0	－	0	4.7	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	1	1	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	0	19	－	0	2.0	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

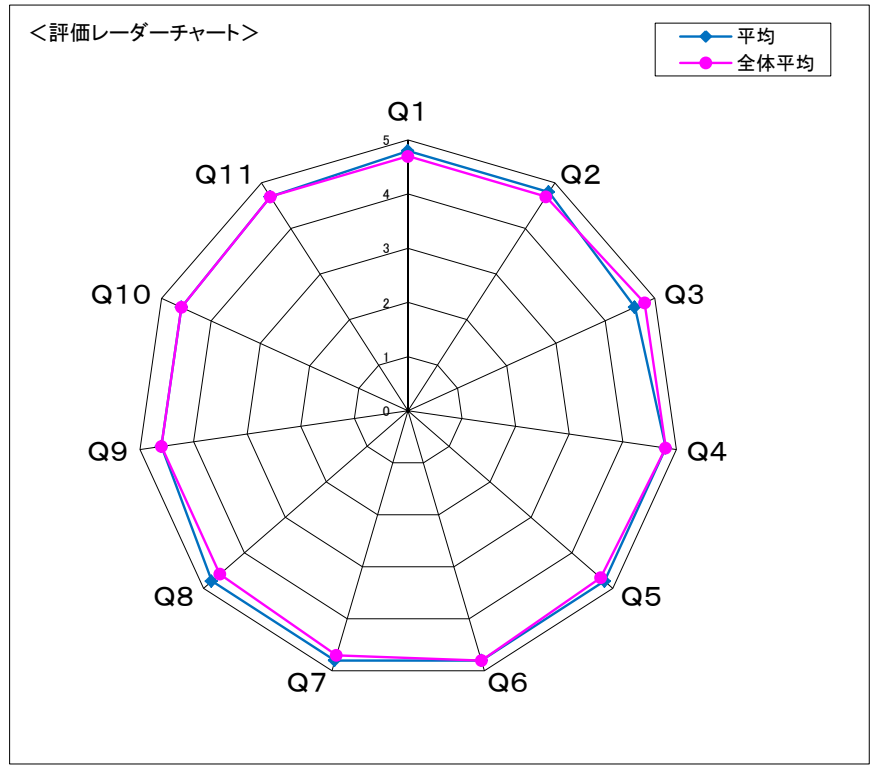
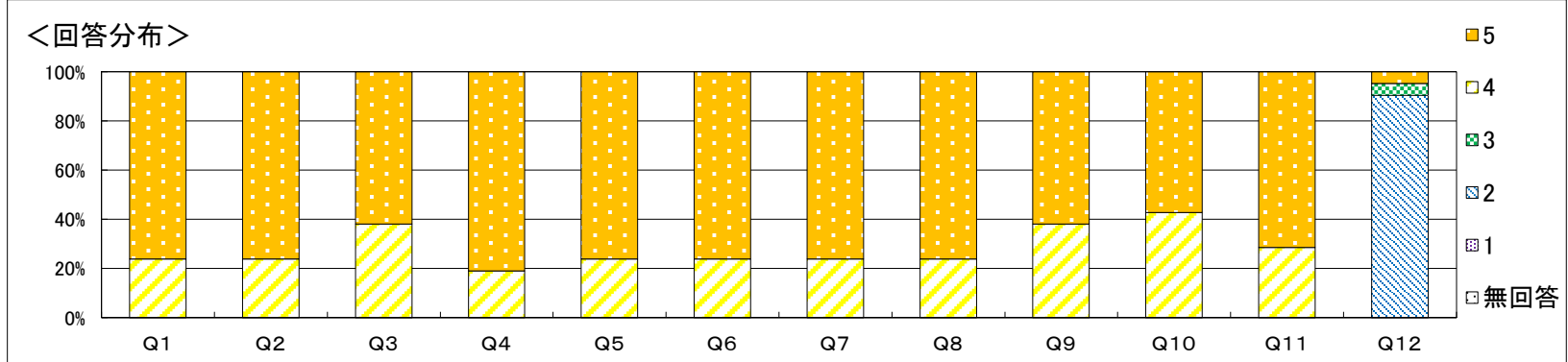
全体的に評価が高かったのは良かったが、予習復習の項目では低かったのが残念。実技を行う前にその競技について課題をおこなっていますが、来年度はさらにわかりやすく、実技に活かせるような課題を作成したいと思います。

科目名	(100117) 100026A02910_健康とスポーツⅡ(看護)		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	36人
学年	2	回収数	21人
必修・選択の別	選択	回収率	58.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	16	5	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	16	5	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	13	8	0	0	－	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	17	4	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	16	5	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	16	5	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	16	5	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	16	5	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	13	8	0	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	12	9	0	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	15	6	0	0	－	0	4.7	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	0	1	19	－	0	2.2	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

全体的に評価が高かったのは良かったが、予習復習の項目では低かったのが残念。実技を行う前にその競技について課題をおこなっていますが、来年度はさらにわかりやすく、実技に活かせるような課題を作成したいと思います。

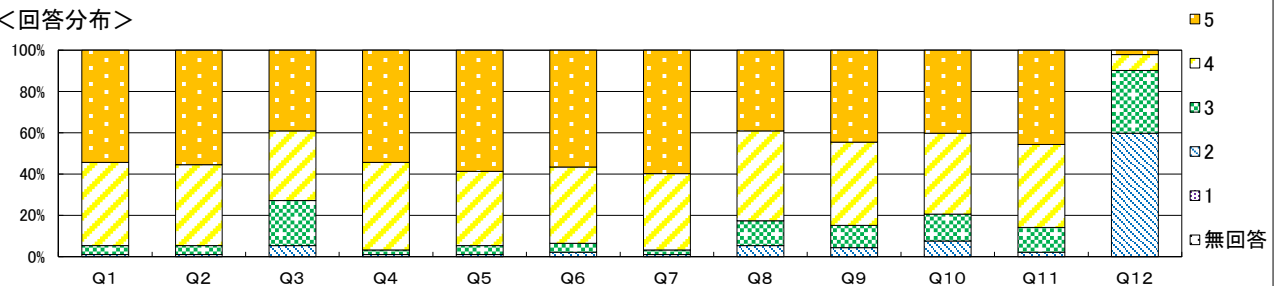
科目名	(100229) 100053A03010 倫理学(看護)		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	170人
学年	1	回収数	92人
必修・選択の別	必修	回収率	54.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

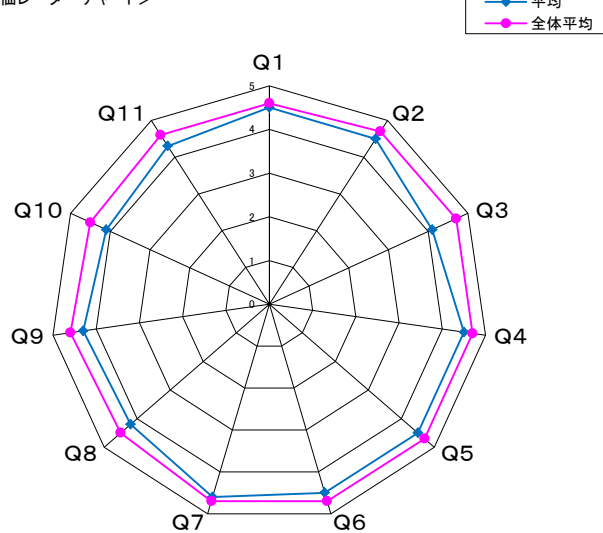
[illegible]

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

＜回答分布＞



＜評価リーダーチャート＞



自由記載に関するコメント

いろいろな考え方を知ることができた、わかりやすく説明されていた、要望に応えようとしていた、私語に対して注意していた等のお褒めの言葉を頂いた一方で、板書がよく分らなかった、黒板が汚く見づらい、配信の連絡を深夜にするのはやめてほしい等の改善すべき点をたくさん指摘して頂きました。改善すべき点を改善し、よかったと言って頂いた点はよりよくなるように努力します。Googleフォームで「...であれば書いてください」とあるところを書いていないと減点されるという指摘については、原則そのようなことはしていませんつもりですが、がすした回もあったかもしれません。失礼しました。

結果全体に対するコメント

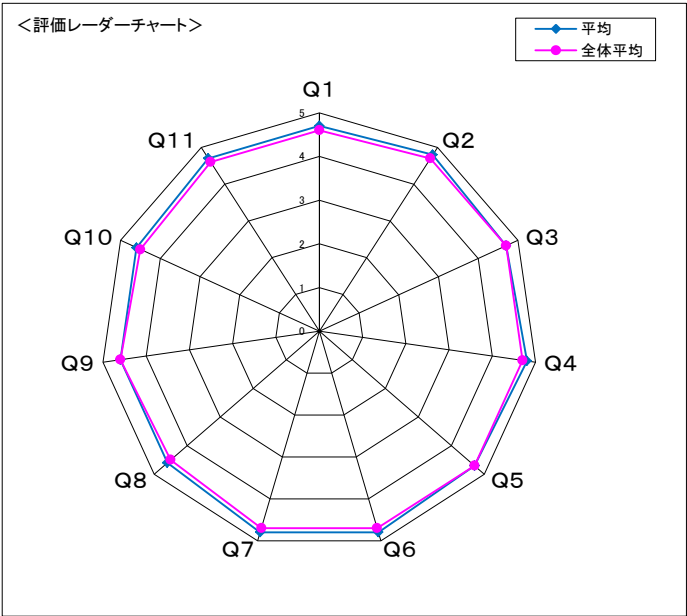
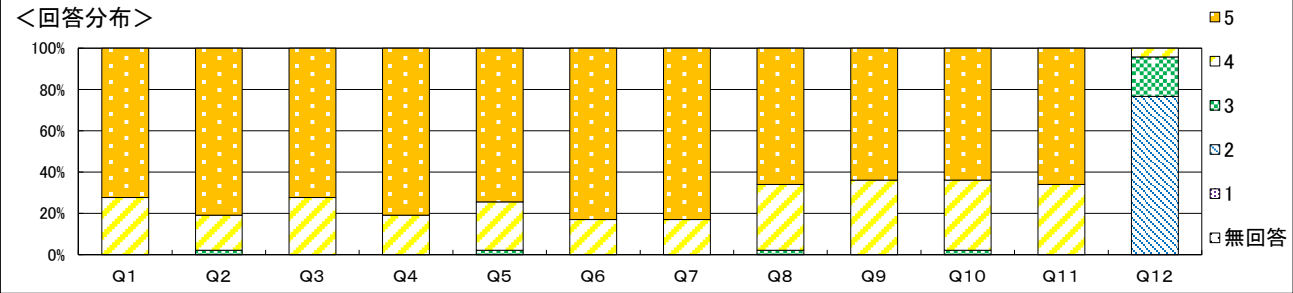
授業で扱う思想自体が難しいこともあり、内容を理解するに苦労された方が散見されるようです。私の理解不足もありましたが、もっとわかりやすく説明するよう努力します。また、シラバス通りに進行できず、大変失礼いたしました。板書も消した後が汚くなってしまったことを反省しています。失礼いたしました。テキスト等の配信時間も気をつけます。

科目名	(100231) 100054A03110 宗教学		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	78人
学年	1	回収数	47人
必修・選択の別	選択	回収率	60.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	34	13	0	0	0	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	38	8	1	0	0	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	34	13	0	0	0	0	4.7	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	38	9	0	0	0	0	4.8	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	35	11	1	0	0	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	39	8	0	0	0	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	39	8	0	0	0	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	31	15	1	0	0	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	30	17	0	0	0	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	30	16	1	0	0	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	31	16	0	0	0	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	9	36	0	0	2.3	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

◆「良かった点」について、多くの肯定的なコメントをいただきました。今期の授業では特に、映画などの視聴覚資料を使用する時間を増やしたので、より身近な感覚で宗教について考え、理解することにつながったようです。次年度も、この基本的なやり方については継続するつもりです。

◆「改善してほしい点」の記述はありませんでしたが、もう少し、授業時間をこえて各人がさらに学びを深めるような方向付けができるようにしたいと考えています。

結果全体に対するコメント

◆全体的にも良好な評価をいただきました。

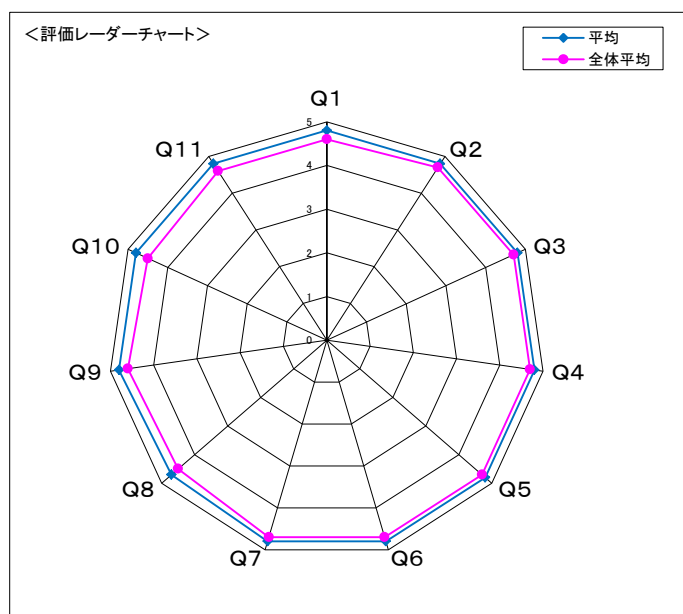
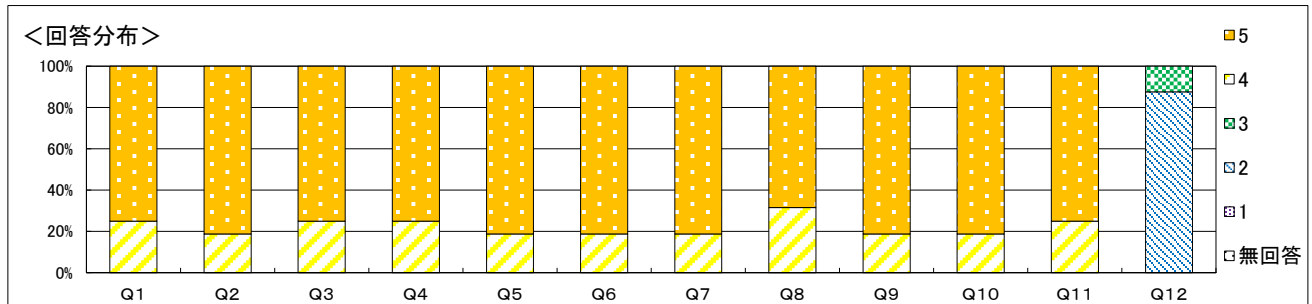
◆ただ、やはり時間外学習(予習・復習)の時間の少なさが課題で、その動機付けとなるような「一歩先」の目標を示す必要性を実感しています。

科目名	(100233) 100055A03210 音楽概論		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	33人
学年	1	回収数	16人
必修・選択の別	選択	回収率	48.5%

項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

学生からの自由記載はありませんでした。

結果全体に対するコメント

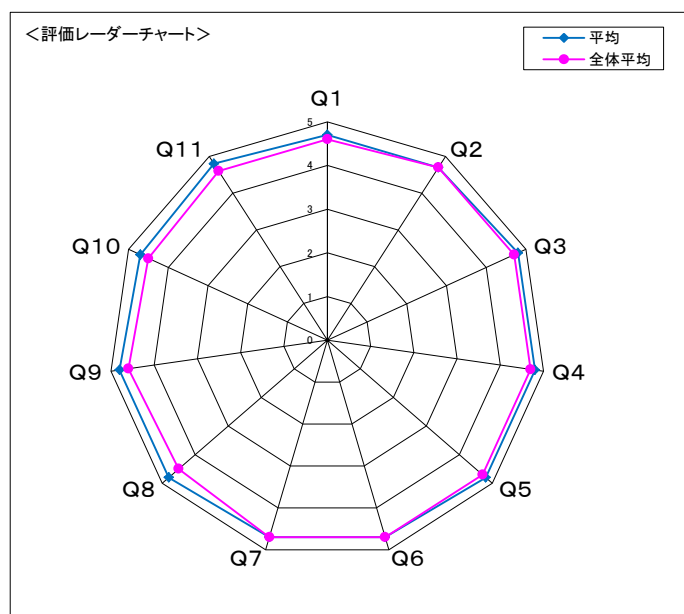
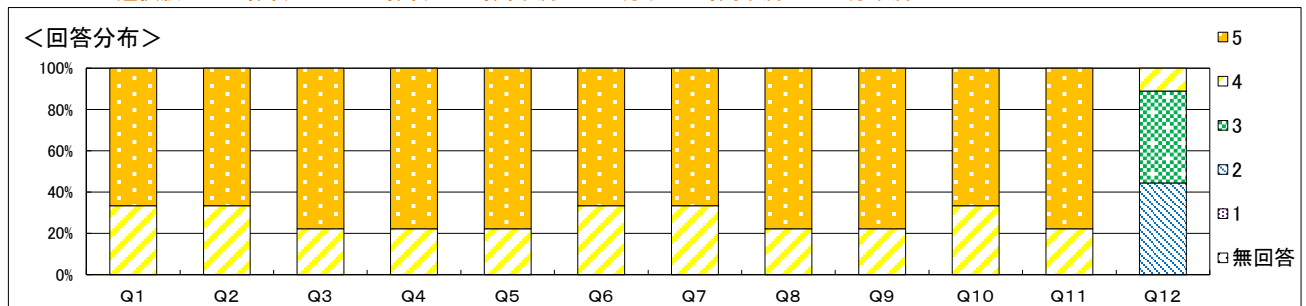
この授業は予習復習をあまり必要としない為、Q12では平均を下回り2.1となりましたが、これは致し方無いと考えています。他の項目では平均以上となっていますが、看護科と栄養食物料科で僅かですが差があったようです。今年度は栄養食物料の学生が非常に優秀で、そういった点が評価に少なからず影響を与えるようにも思われました。

科目名	(100235) 100056A03310 美術概論		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	38人
学年	1	回収数	9人
必修・選択の別	選択	回収率	23.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

リモート形式ではありましたが、クラスルームに順次動画をアップする形式に好意的な評価があったので良かったです。いつでも復習できる点は、リモートの利点だと思います。

結果全体に対するコメント

すべての項目について、おおむねよい反応がありました。

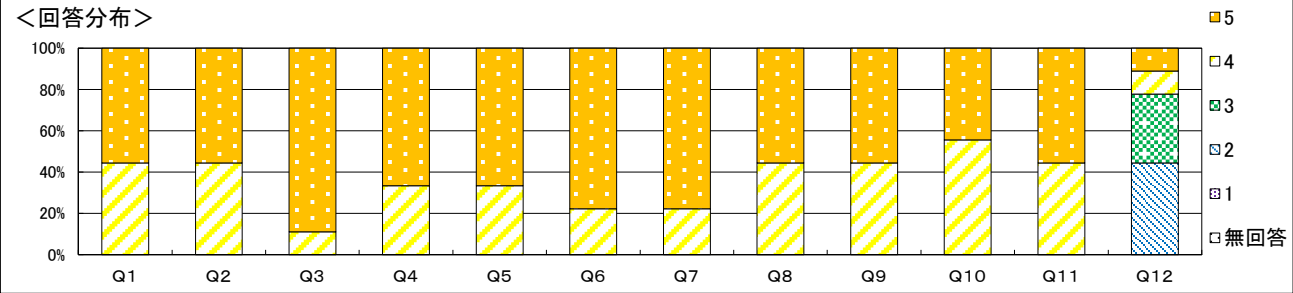
科目名	(100237) 100057A03410 民族と異文化理解		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	29人
学年	2	回収数	9人
必修・選択の別	選択	回収率	31.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

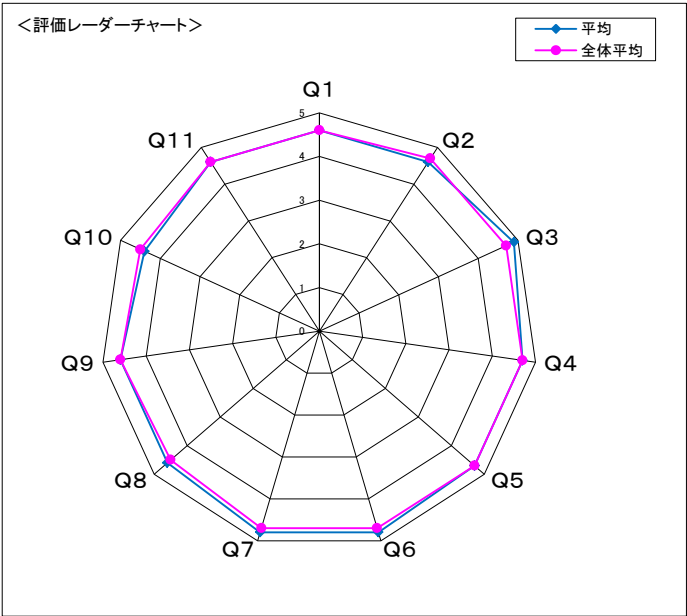
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	5	4	0	0	－	0	4.6	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	5	4	0	0	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	8	1	0	0	－	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	6	3	0	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	6	3	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	7	2	0	0	－	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	7	2	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	5	4	0	0	－	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	5	4	0	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	4	5	0	0	－	0	4.4	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	5	4	0	0	－	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	1	3	4	－	0	2.9	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

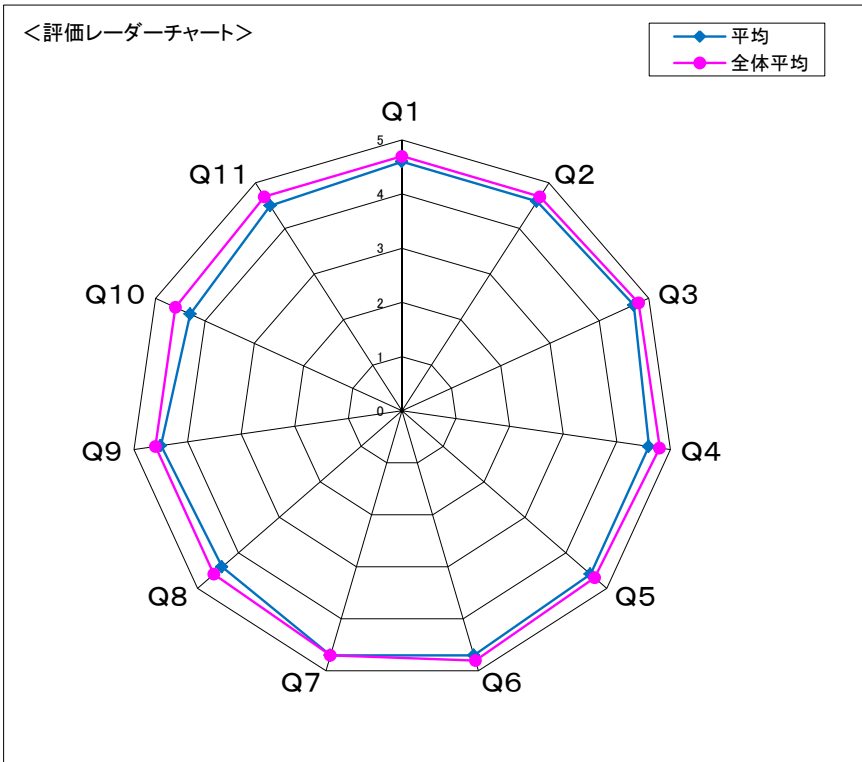
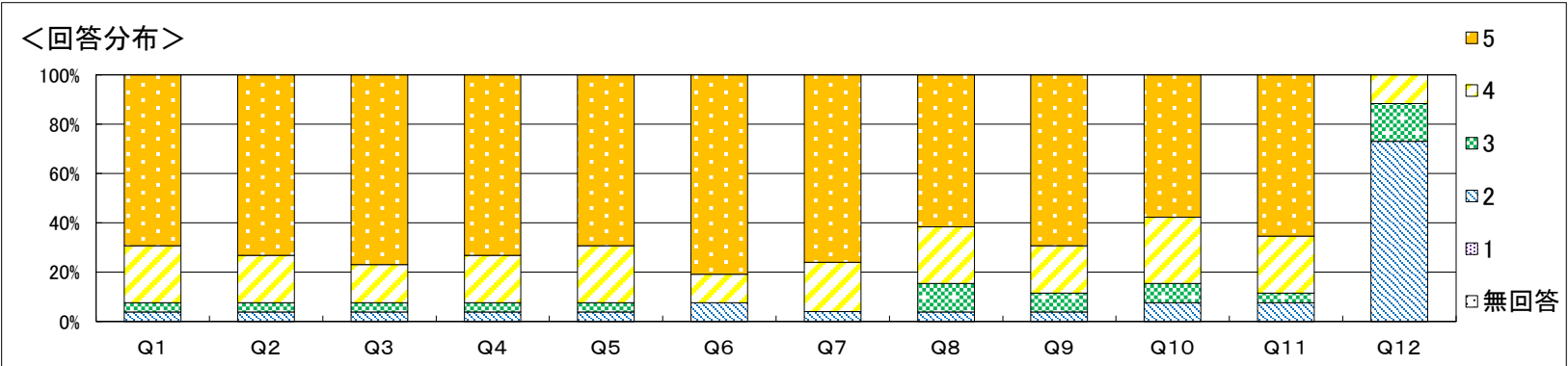
結果全体に対するコメント

科目名	(100119) 100027A03510_法学(日本国憲法)		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	47人
学年	1	回収数	26人
必修・選択の別	選択	回収率	55.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	18	6	1	1	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	19	5	1	1	－	0	4.6	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	20	4	1	1	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	19	5	1	1	－	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	18	6	1	1	－	0	4.6	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	21	3	0	2	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	19	5	0	1	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	16	6	3	1	－	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	18	5	2	1	－	0	4.5	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	15	7	2	2	－	0	4.3	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	17	6	1	2	－	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	3	4	19	－	0	2.4	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

自由記載はありませんでした。

結果全体に対するコメント

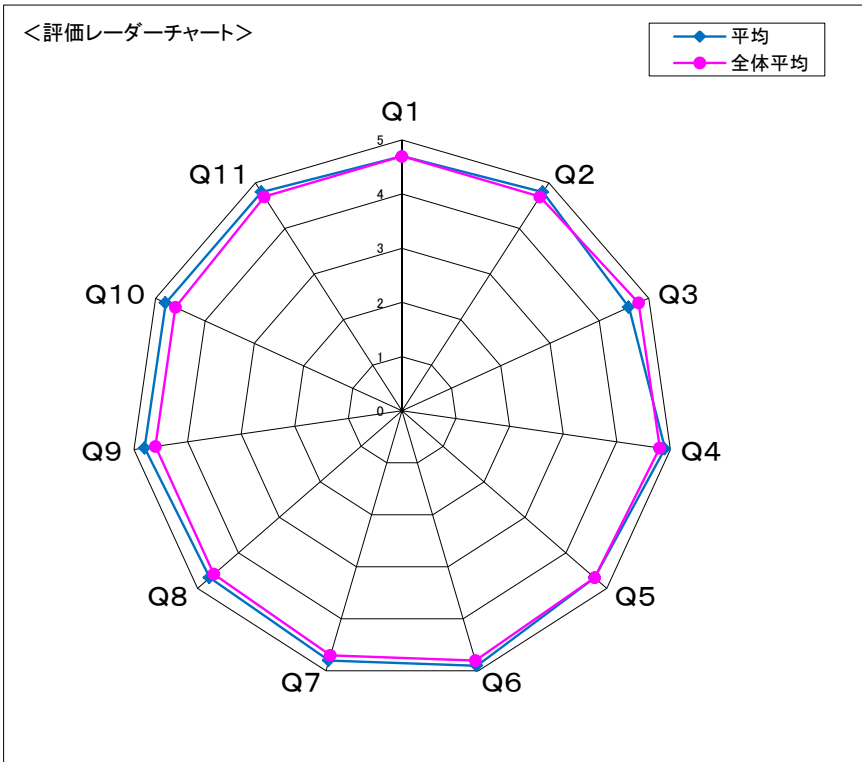
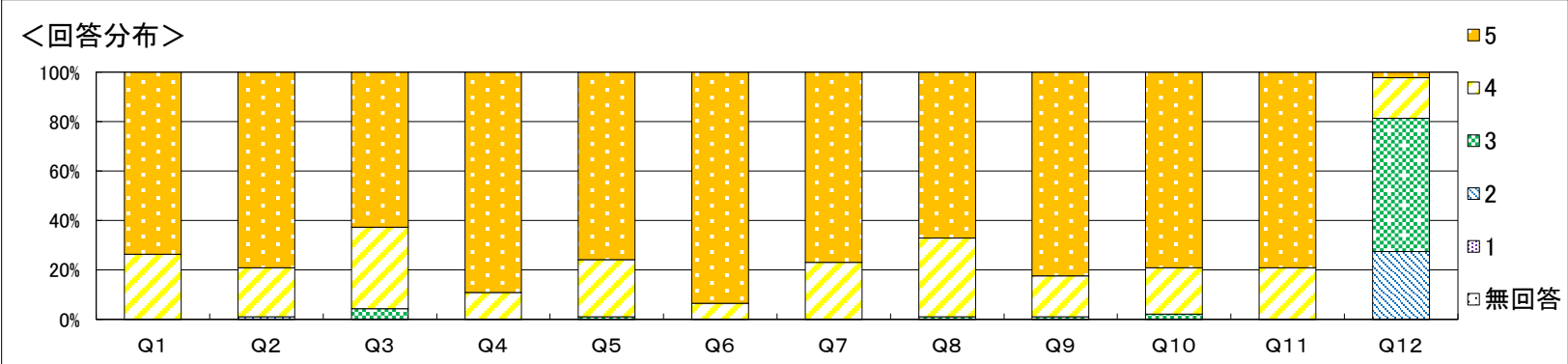
特になし

科目名	(100121) 100028A03610_対人関係の心理学		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	94人
学年	1	回収数	91人
必修・選択の別	選択	回収率	96.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	67	24	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	72	18	0	1	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	57	30	4	0	－	0	4.6	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	81	10	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	69	21	1	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	85	6	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	70	21	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	61	29	1	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	75	15	1	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	72	17	2	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	72	19	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	15	49	25	－	0	2.9	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

授業毎に学びのレポートのフィードバックを行い、学生の疑問や質問に対してコメント述べていたので、その振り返りの学びについては、高評価を得ている。

しかし、フィードバックの時間も授業なのであるが、受講者数が多いため回答に時間がかかり、シラバス通りに授業が進まない状況もあった。次年度は調整していきたい。

また、予習課題と授業内容のリンクが弱かったので、次年度以降で予習－授業－振り返りのサイクルによる学びの積み上げを強化していきたい。

結果全体に対するコメント

全授業分の資料を事前に配布しているので、予習の意味の確認を行い、予習課題と授業内容とのリンクを強化することにより学びが積みあがるように工夫し、予習に関わる時間が全体的に少ない事の改善を図っていきたい。

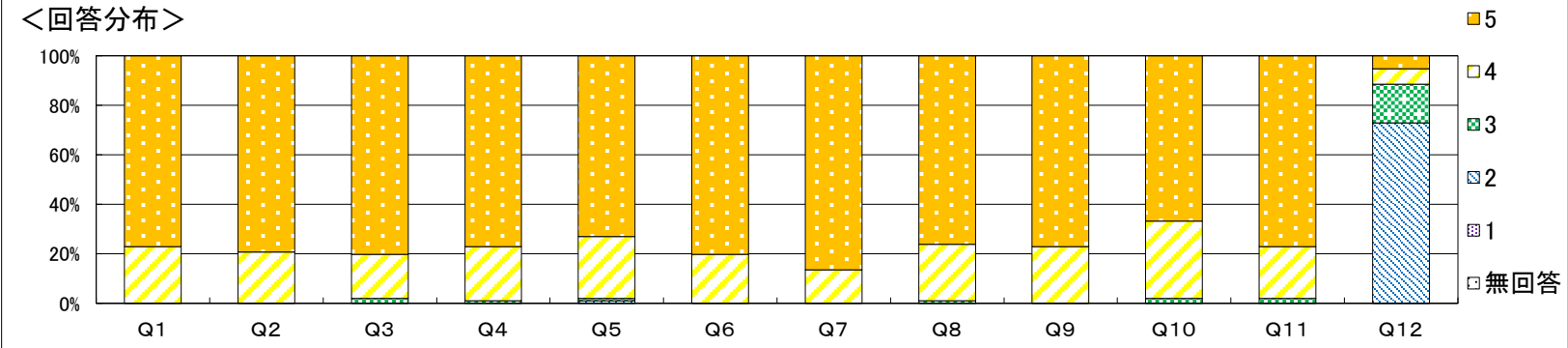
科目名	(100123) 100029A03710_社会学		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	144人
学年	1	回収数	96人
必修・選択の別	選択	回収率	66.7%

項目別回答分布(人数と平均値)

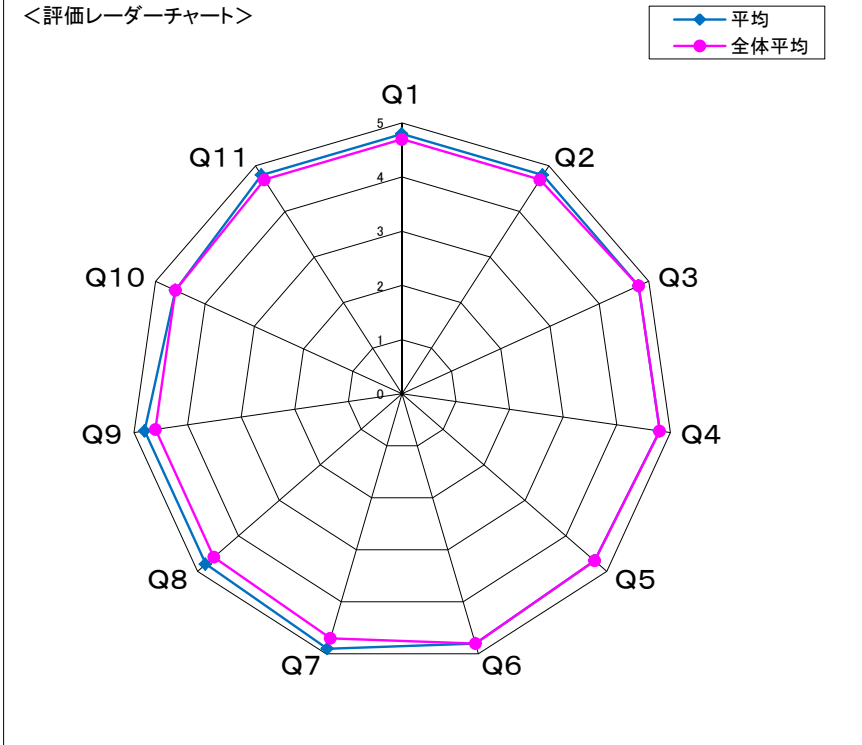
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	74	22	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	76	20	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	77	17	2	0	－	0	4.8	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	74	21	1	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	70	24	1	1	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	77	19	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	83	13	0	0	－	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	73	22	1	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	74	22	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	64	30	2	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	74	20	2	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	5	6	15	70	－	0	2.4	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

色々なことに気を遣ってくれたので、デリケートなテーマを含む内容でも安心して受講できた、とのコメントがあった一方、デリカシーの無さがひどすぎる、との意見もありました。当然ながら、この場合はネガティブな意見の方を、より重く受け止めねば、と思います。学生の皆さんの意見をうけて私自身の見解を述べた際、異論を「論破」するような独善性を感じた、との感想もあり、これもデリカシーを欠いた印象につながったのかもしれませんが。すべての参加者が安心して受講し、恐れることなく自分の意見を言えるように、配慮を怠らず、より良い雰囲気 of 授業を心掛けようと思います。

結果全体に対するコメント

予習、復習時間の短かさにに関して、私の側にも、事前・事後学習や発展的な学習についての案内や示唆が十分に行えていない、などの問題があると思います。今後の課題とさせていただきます。

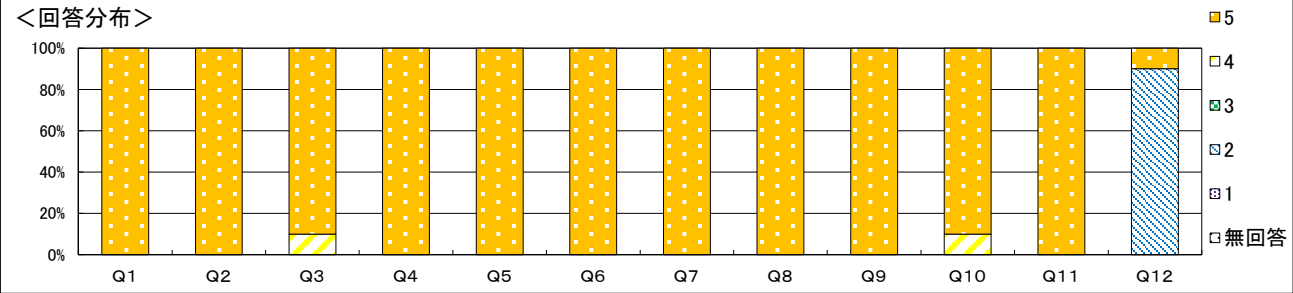
科目名	(100239) 100058A03810 近現代の日本		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	17人
学年	1	回収数	10人
必修・選択の別	選択	回収率	58.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

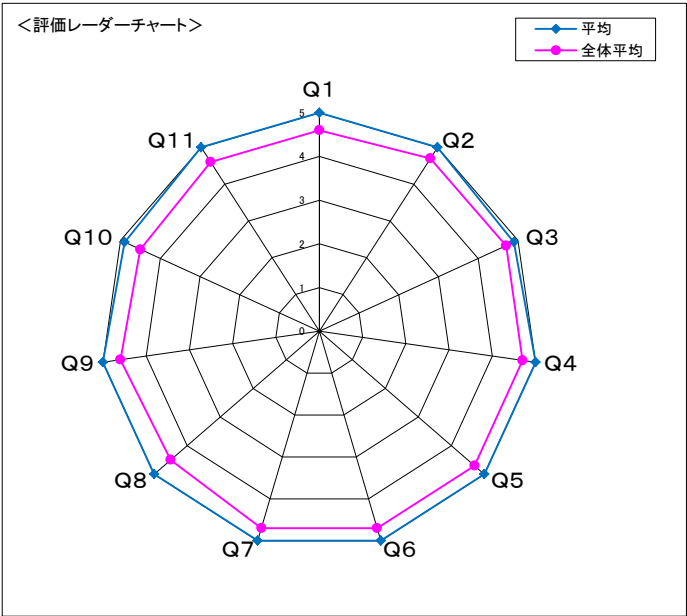
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	10	0	0	0	－	0	5.0	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	10	0	0	0	－	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	9	1	0	0	－	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	10	0	0	0	－	0	5.0	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	10	0	0	0	－	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	10	0	0	0	－	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	10	0	0	0	－	0	5.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	10	0	0	0	－	0	5.0	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	10	0	0	0	－	0	5.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	9	1	0	0	－	0	4.9	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	10	0	0	0	－	0	5.0	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	0	0	9	－	0	2.3	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

アンケート結果がとてよくて、安心しました。ありがとうございます。学生の皆さんは毎回授業を真剣に聞いてくれました。ビデオや写真を使った授業も、理解に役立ったようでよかったです。予習復習時間が少ないようなので、来年度は予習復習に役立つ資料も授業で紹介したいと思います。

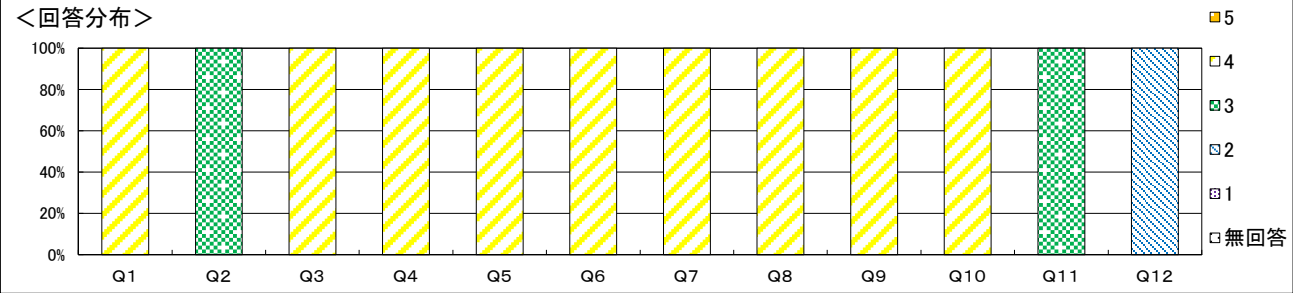
科目名	(100241) 100059A03910 現代の政治経済		
学科	看護学科・栄養学科	履修者数	11人
学年	2	回収数	1人
必修・選択の別	選択	回収率	9.1%

項目別回答分布(人数と平均値)

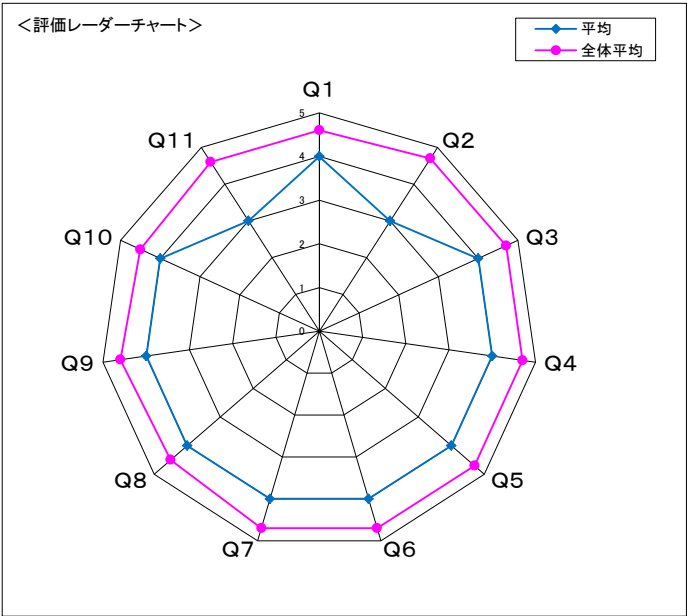
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	0	1	0	0	－	0	4.0	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	0	0	1	0	－	0	3.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	0	1	0	0	－	0	4.0	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	0	1	0	0	－	0	4.0	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	0	1	0	0	－	0	4.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	0	1	0	0	－	0	4.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	0	1	0	0	－	0	4.0	4.7
8. 授業の内容を理解できた	0	1	0	0	－	0	4.0	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	0	1	0	0	－	0	4.0	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	0	1	0	0	－	0	4.0	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	0	0	1	0	－	0	3.0	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	0	0	1	－	0	2.0	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

該当なし

結果全体に対するコメント

ご協力ありがとうございました。N=1のため、これ以上のコメントは特にありません。

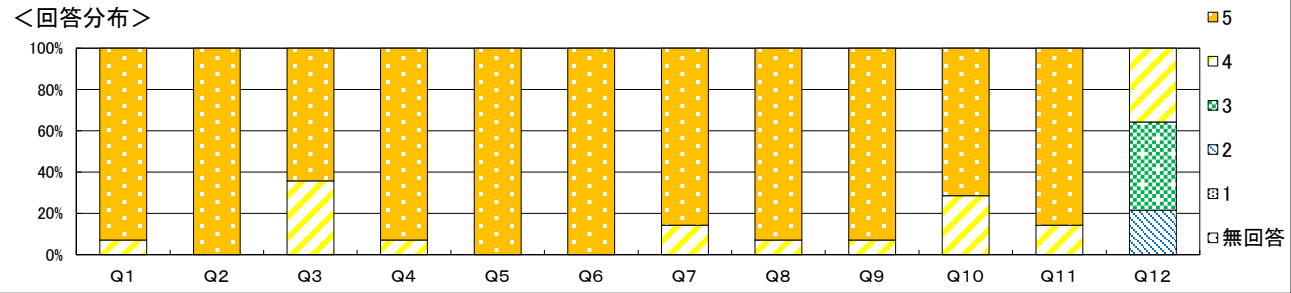
科目名	(100243) C00110教育原論		
学科	栄養学科	履修者数	14人
学年	1	回収数	14人
必修・選択の別	選択	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

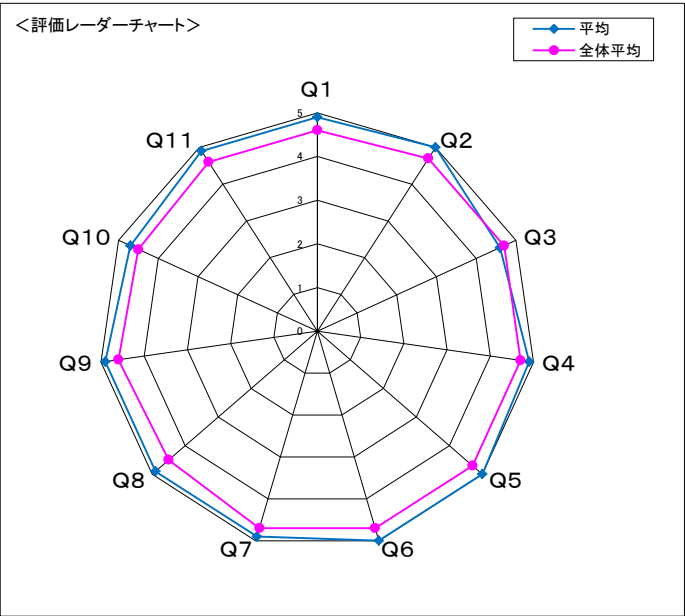
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	13	1	0	0	0	0	4.9	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	14	0	0	0	0	0	5.0	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	9	5	0	0	0	0	4.6	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	13	1	0	0	0	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	14	0	0	0	0	0	5.0	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	14	0	0	0	0	0	5.0	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	12	2	0	0	0	0	4.9	4.7
8. 授業の内容を理解できた	13	1	0	0	0	0	4.9	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	13	1	0	0	0	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	10	4	0	0	0	0	4.7	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	12	2	0	0	0	0	4.9	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	5	6	3	0	0	3.1	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

「先生の経験談なども多く交えて講義を行なっていたため、理解しやすく、楽しく授業を受けることができた。」「発表の場があったため、前に出て話すというのに慣れることができた。」「グループ協議があったので、教育に対する自分の考えをより深めることができた。」「教育に関して詳しく学ぶことができた。」「実際にいつ試験があるのかや、試験に出る問題が何となくわかったのでイメージがついてよかった」など、アクティブな取り組みを高く評価いただき、うれしい限りです。今後も続けていこうと思います。

結果全体に対するコメント

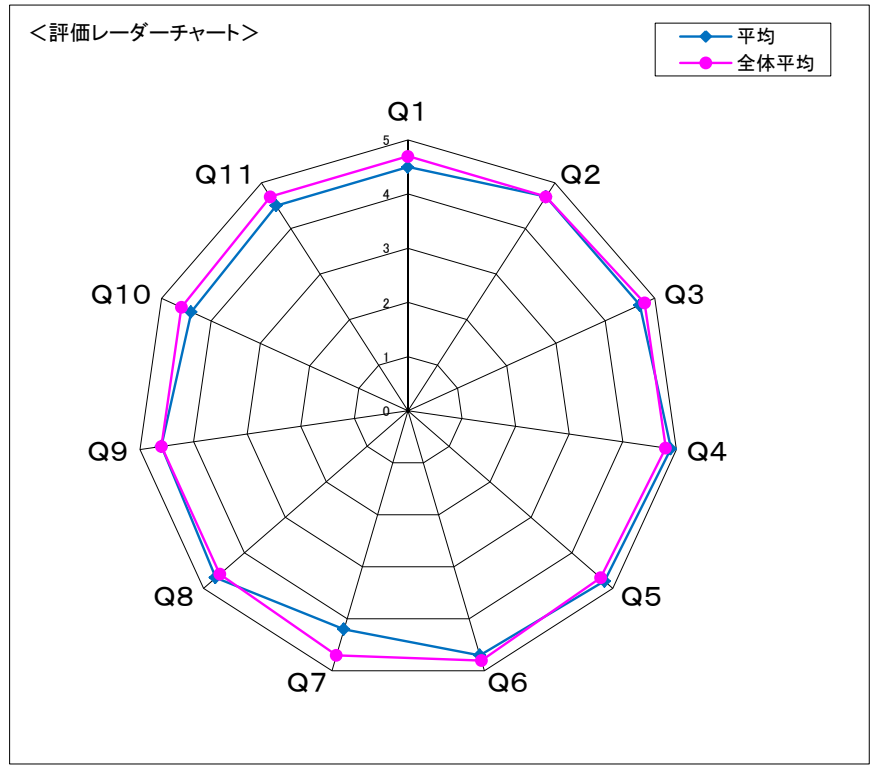
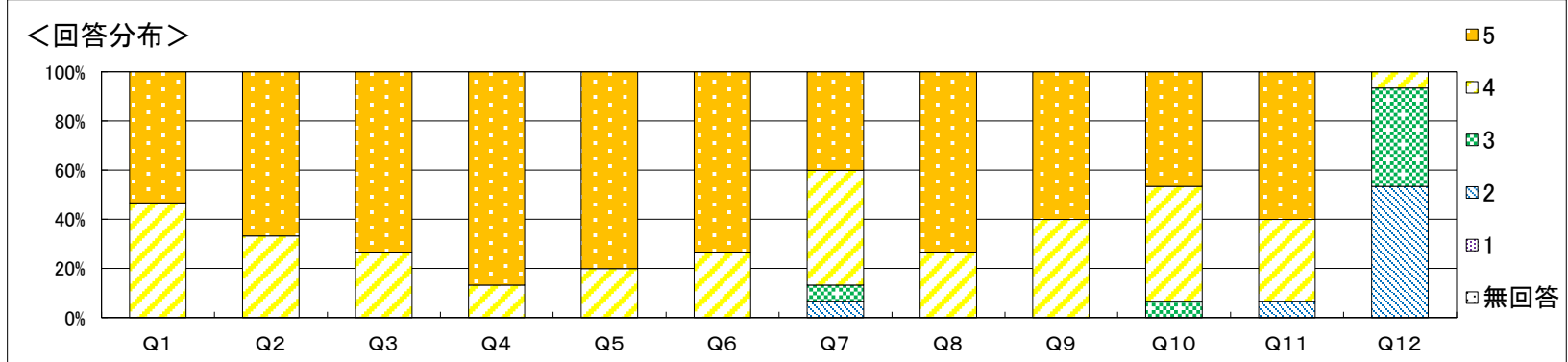
全12項目中9項目で4.9以上の評価を頂き、うれしく思っています。特に2、5、6において5.0の評価であったのは、私の授業のねらいを皆さんが十分に理解して頂いたことの裏返しだと思っています。3については、シラバスの変更の説明が不十分であったと反省しています。皆さんの誠実な努力が今後豊かに実を結ぶことを期待しています。

科目名	(100125) C00210教職概論		
学科	栄養学科	履修者数	16人
学年	1	回収数	15人
必修・選択の別	選択	回収率	93.8%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	8	7	0	0	－	0	4.5	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	10	5	0	0	－	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	11	4	0	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	13	2	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	12	3	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	11	4	0	0	－	0	4.7	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	6	7	1	1	－	0	4.2	4.7
8. 授業の内容を理解できた	11	4	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	9	6	0	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	7	7	1	0	－	0	4.4	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	9	5	0	1	－	0	4.5	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	6	8	－	0	2.5	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

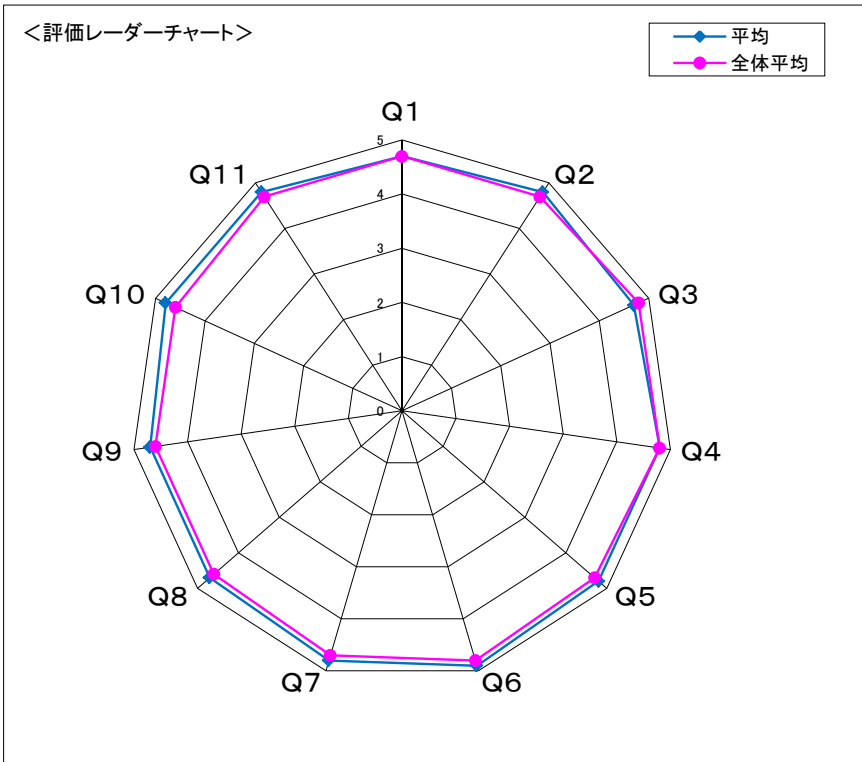
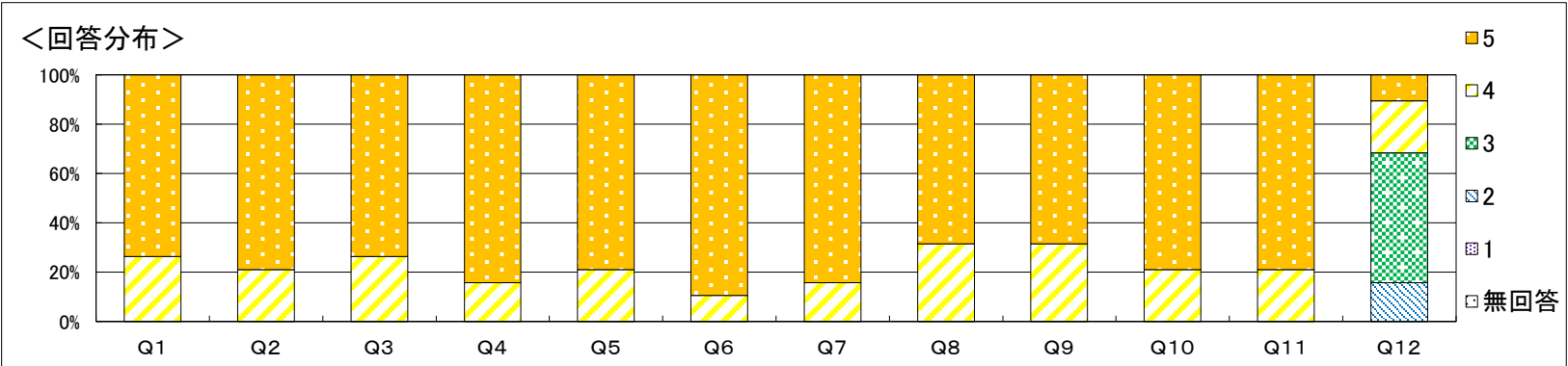
結果全体に対するコメント
第8講目以降は、グループワークとし、自分たちで今
日的な教育の課題に対する討議をさせて、まとめさ
せたのが良い結果に結びついたと感じています。

科目名	(100126) C00310教育制度論		
学科	栄養学科	履修者数	20人
学年	2	回収数	19人
必修・選択の別	選択	回収率	95.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	14	5	0	0	－	0	4.7	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	15	4	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	14	5	0	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	16	3	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	15	4	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	17	2	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	16	3	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	13	6	0	0	－	0	4.7	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	13	6	0	0	－	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	15	4	0	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	15	4	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	4	10	3	－	0	3.3	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

「楽しく学ぶことができた。」「授業全体通して楽しかった。」「楽しかった。」というご意見が多く、とてもうれしいです。私が第一に考えていたことですので、それが伝わってよかったと思います。また、「グループ協議のレポートを提出して、返却された時、AからAプラスに途中でなっていて、嬉しかったです。やる気の出し方が上手だなと思いました。」というご意見もうれしいですね。教職課程ですので、こちら側の意図に気づくということが教員の資質の第一歩ということになるので、学生さんの成長を感じることができて、うれしいかぎりです。今後もさらに頑張っていきましょう。

結果全体に対するコメント

Q3以外は、平均評価値を超えており、大変うれしいです。これは、こちらの講義の意図を学生さんがしっかり理解して、精いっぱい努力してくれたからだと考えています。そのことは、鳥もおさず、今後の学生さんの成長が大きいということの証でもあるので、喜びは倍増しています。引き続き、頑張っていきましょう。

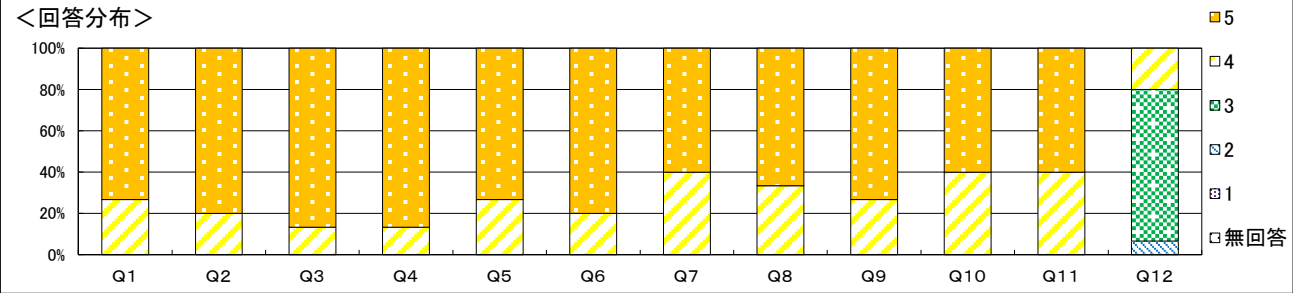
科目名	(100244) C00410発達と学習の心理学		
学科	栄養学科	履修者数	15人
学年	1	回収数	15人
必修・選択の別	選択	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

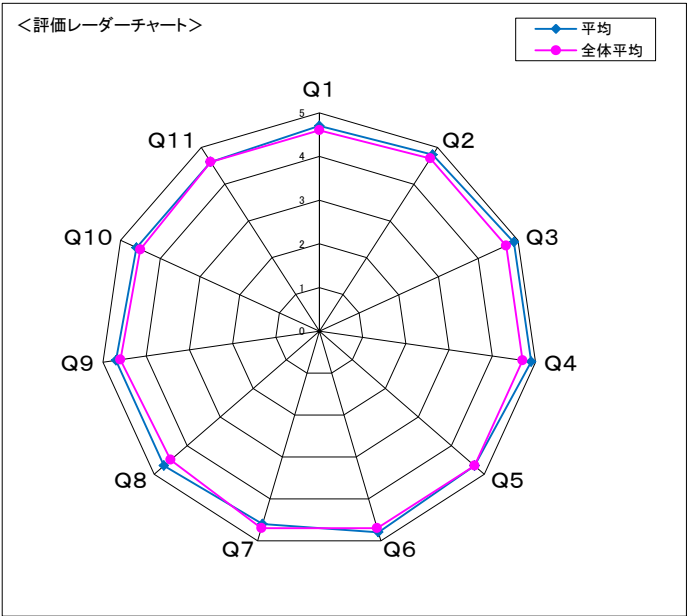
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	11	4	0	0	0	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	12	3	0	0	0	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	13	2	0	0	0	0	4.9	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	13	2	0	0	0	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	11	4	0	0	0	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	12	3	0	0	0	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	9	6	0	0	0	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	10	5	0	0	0	0	4.7	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	11	4	0	0	0	0	4.7	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	9	6	0	0	0	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	9	6	0	0	0	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	3	11	1	0	0	3.1	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

毎回丁寧に予習・学びのレポートを書かれていて、感服していました。その評価をその都度知りたいというコメントをいただきました。学びのレポートに関しては、コメントが必要と思われる場合は書き込んでいましたので、毎回返却時には、読んでいただけていると思います。予習課題は授業を受ける前提として取り組んでいただいているので、特にコメントはしませんでした。皆さんの問題意識を確認して授業に反映させていました。それぞれの評価はどうしても断片となってしまいますから、いたしておりません。成績評価をする際に、通して読んで、各々の成長を評価しています。ご理解ください。

結果全体に対するコメント

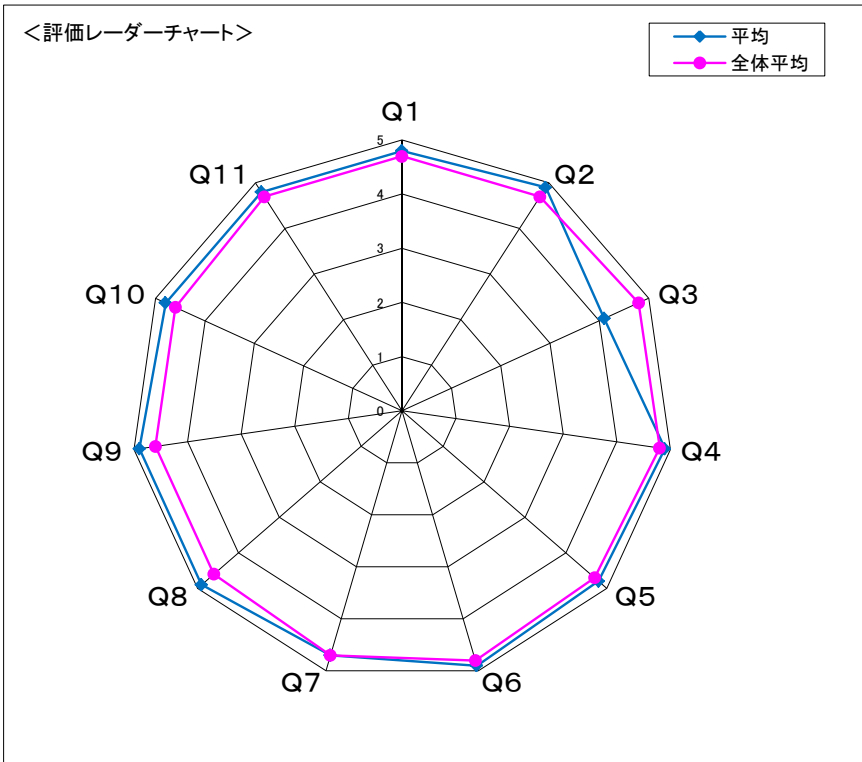
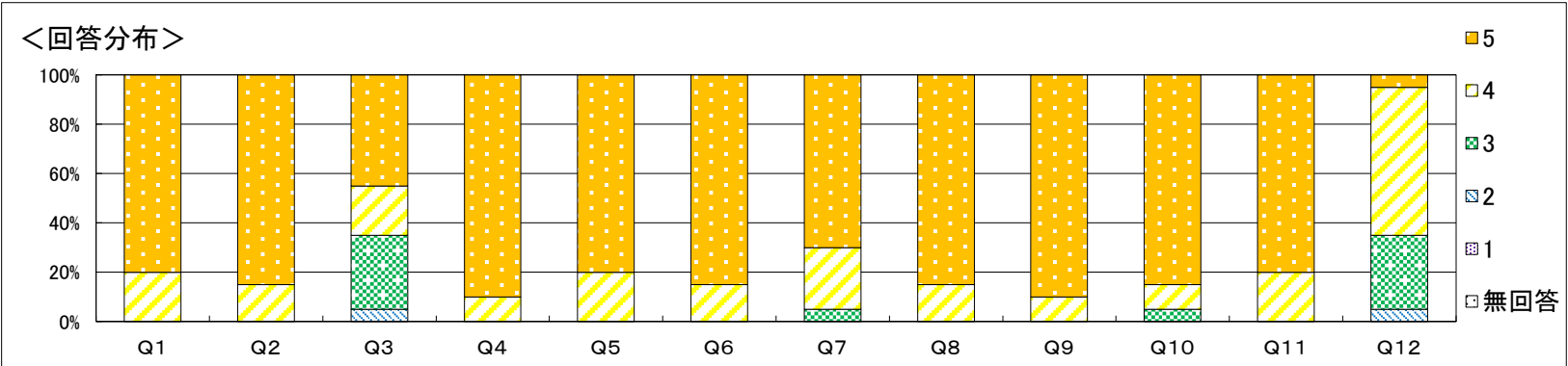
授業のテーマに沿って、大変熱心に考え、課題に取り組んでいただけたと思っています。子ども理解の前提である発達と学習に関心を持っていただきよかったと思います。

科目名	(100127) C00510特別支援教育論		
学科	栄養学科	履修者数	20人
学年	2	回収数	20人
必修・選択の別	選択	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	16	4	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	17	3	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	9	4	6	1	－	0	4.1	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	18	2	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	16	4	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	17	3	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	14	5	1	0	－	0	4.7	4.7
8. 授業の内容を理解できた	17	3	0	0	－	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	18	2	0	0	－	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	17	2	1	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	16	4	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	12	6	1	－	0	3.7	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

学生にとって、これまでの「教科」では扱っていない特別支援教育や障害のある子どもについて学ぶことは、漠然とした知識だったものや未知の事柄を学ぶこととなる。学校教育における特別支援教育の意味や障害のある子どもの理解を通して、より視野を広げていくきっかけになっていただければ考える。

結果全体に対するコメント

シラバスの記載通りに授業が進行しなかった。教職コアカリキュラムで求められている内容を扱うと量的に授業回数におさまらない現実がある。今後は、内容を精選して授業計画に反映させていきたい。

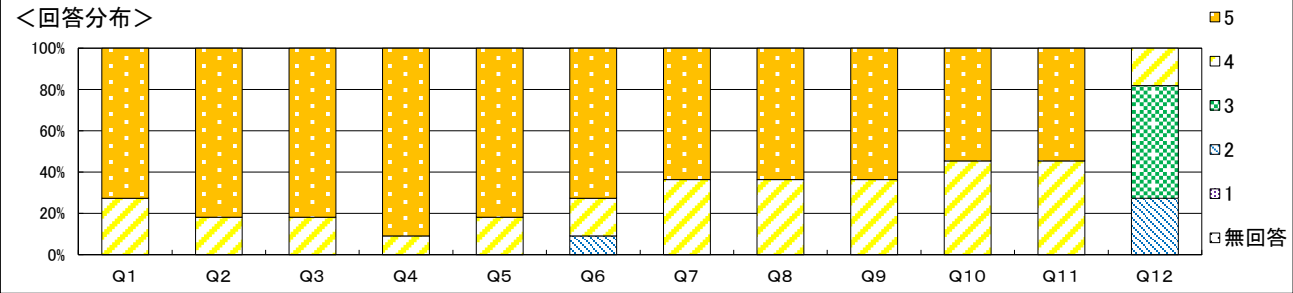
科目名	(100245) C00610教育課程論		
学科	栄養学科	履修者数	14人
学年	1	回収数	11人
必修・選択の別	選択	回収率	78.6%

項目別回答分布(人数と平均値)

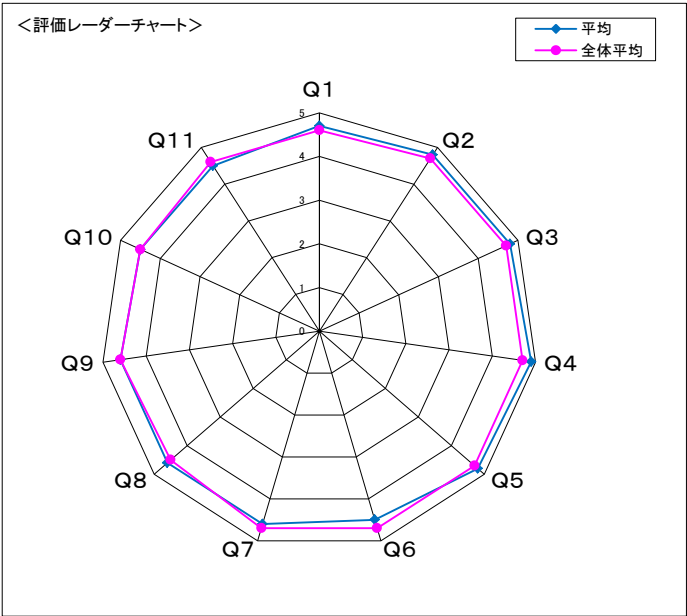
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	8	3	0	0	－	0	4.7	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	9	2	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	9	2	0	0	－	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	10	1	0	0	－	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	9	2	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	8	2	0	1	－	0	4.5	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	7	4	0	0	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	7	4	0	0	－	0	4.6	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	7	4	0	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	6	5	0	0	－	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	6	5	0	0	－	0	4.5	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	2	6	3	－	0	2.9	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

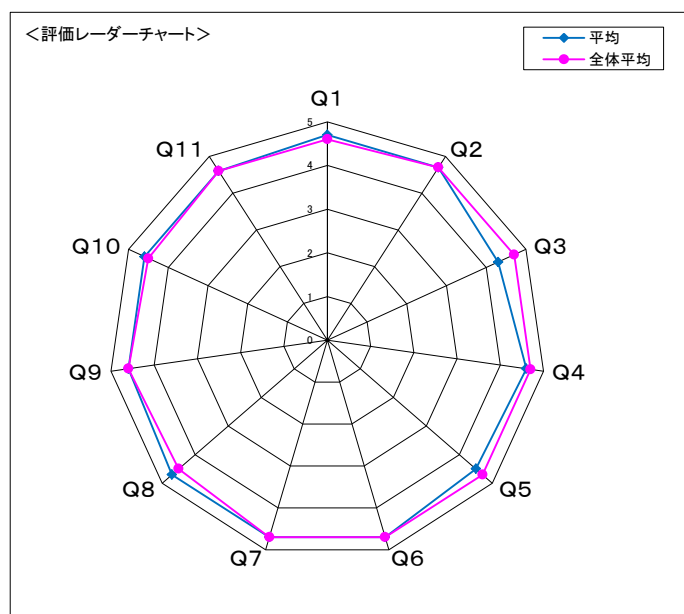
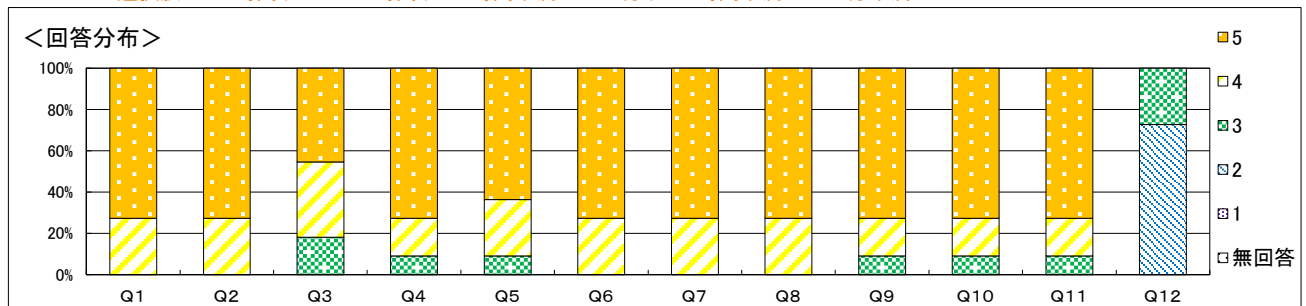
今期の講義は、最後に指導案の作成をグループで行ったことから、グループ枠の点数が高評価であったと考える。しかしながら、学生が主体的に学ぶ意欲を引き出すに至っていないことが課題として残っていると考えことから、次年度以降、引き続き主体的な、学びをどのように引き出すか検討してゆきたい。

科目名	(100246) C00710道德教育論		
学科	栄養学科	履修者数	20人
学年	2	回収数	11人
必修・選択の別	選択	回収率	55.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

アンケートの回収率が50%を超えることができて良かった。今後、少数意見やマイナス意見の根拠や具体的場面の指摘、学生個別毎のアンケート結果等が明らかにできれば、より今後の講座運営に生かされているだろうと考える。

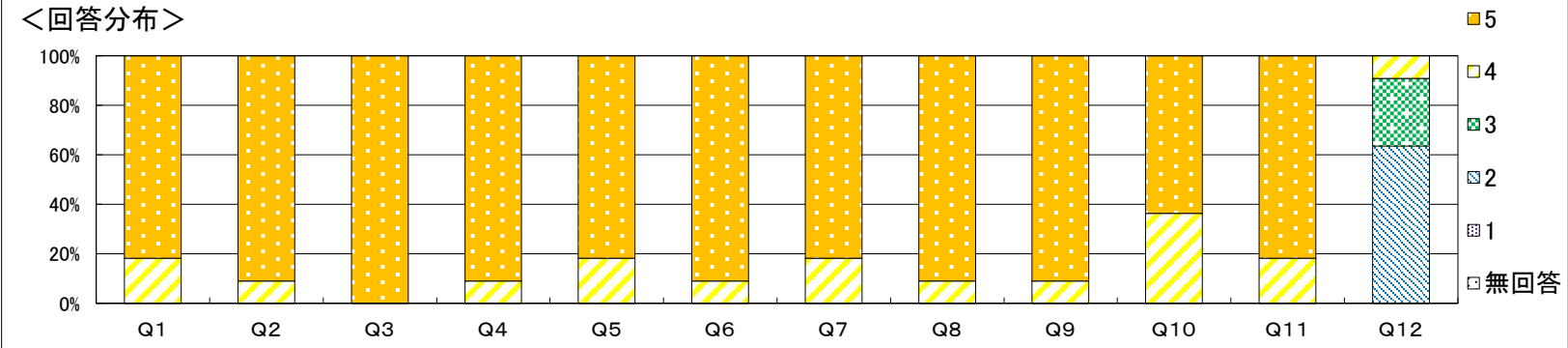
科目名	(100128) C00810総合学習指導論		
学科	栄養学科	履修者数	20人
学年	3	回収数	11人
必修・選択の別	選択	回収率	55.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

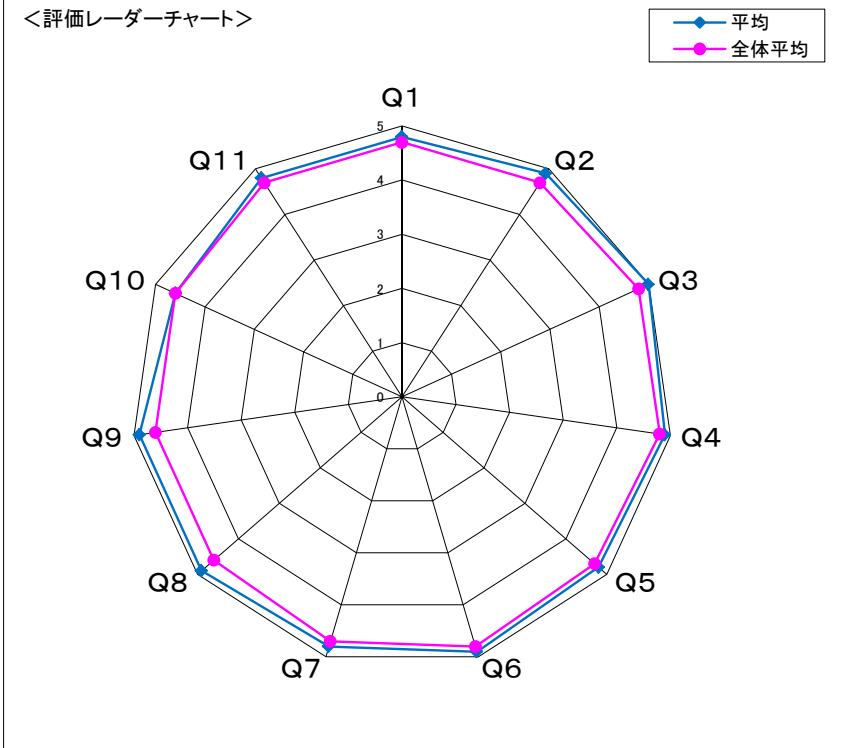
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	9	2	0	0	－	0	4.8	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	10	1	0	0	－	0	4.9	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	11	0	0	0	－	0	5.0	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	10	1	0	0	－	0	4.9	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	9	2	0	0	－	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	10	1	0	0	－	0	4.9	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	9	2	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	10	1	0	0	－	0	4.9	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	10	1	0	0	－	0	4.9	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	7	4	0	0	－	0	4.6	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	9	2	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	1	3	7	－	0	2.5	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

「授業でやった内容の教採の過去問を解けたところ。」が良かったというご意見を頂き、教職課程の講座として、一定の意義を見出すことができうれしく思います。教職課程の講座ですので、授業内容が教採の受験に直結するのは、担当としても、強く意識しているところで、その成果が受験において発揮できるよう、今後も支援していくので、お互いに頑張っていきましょう。応援しています。

結果全体に対するコメント

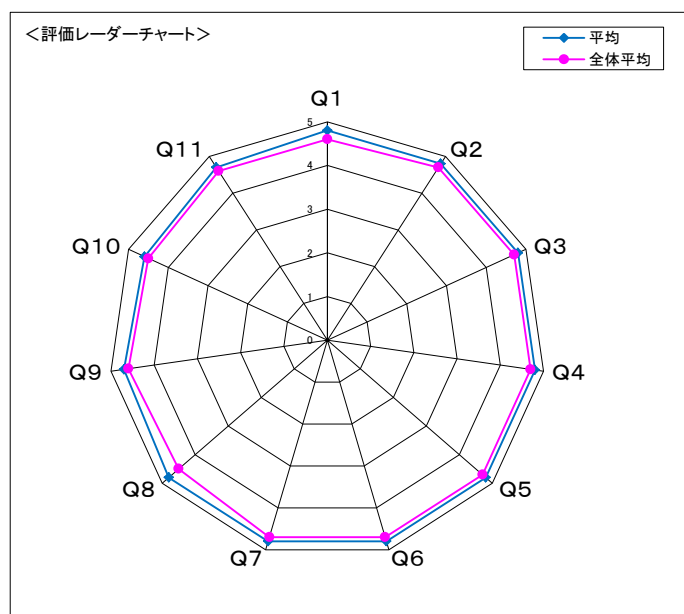
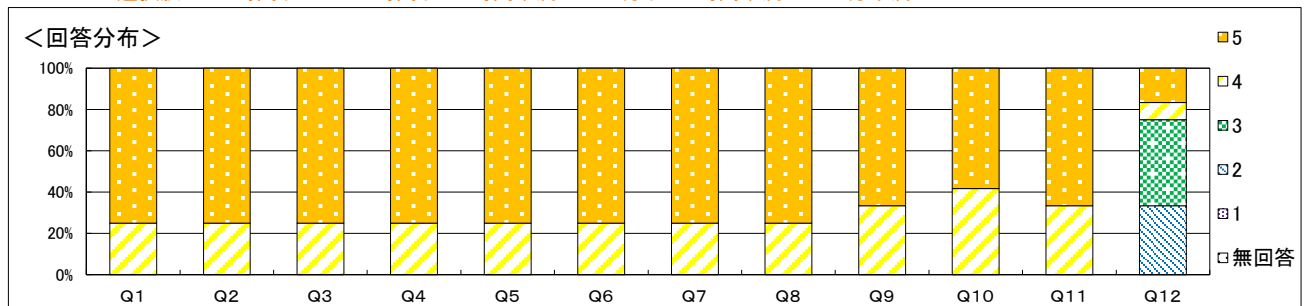
Q1からQ11まで、全項目で平均評価値を超えたのは、とてもうれしく思います。これは、学生の皆さんが、私の講座の趣旨をしっかりと理解して、努力してくれたことの成果だと考えています。改善点としては、予習・復習の時間が不足していることですね。注意深く、対応を検討していきます。ありがとうございました。

科目名	(100247) C00910特別活動論		
学科	栄養学科	履修者数	20人
学年	2	回収数	12人
必修・選択の別	選択	回収率	60.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

[illegible]

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

・自分で模擬授業をしたり他の人のをみていい経験になった。

・模擬授業をすることができ、良い機会となった。

模擬授業の取り組みが良かったというご意見が多く、うれしいです。模擬授業は、いわゆるプレゼンを専門性に特化した形で実施するものですので、教員養成では必須の取り組みと考えます。きっと良い成果を上げていただけると信じています。皆さんの取り組みは素晴らしいものでした。

結果全体に対するコメント

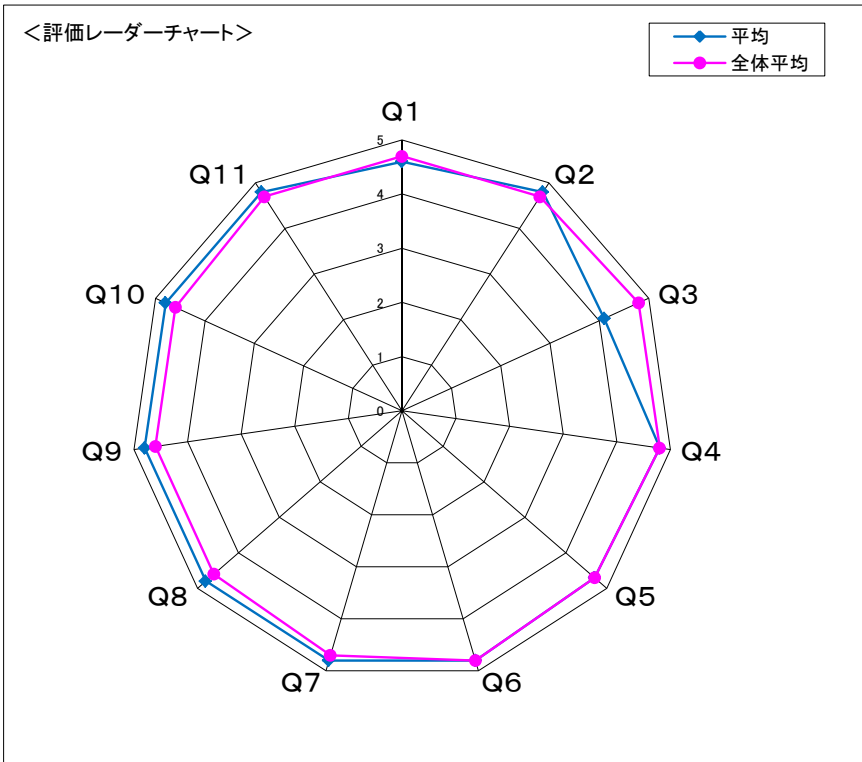
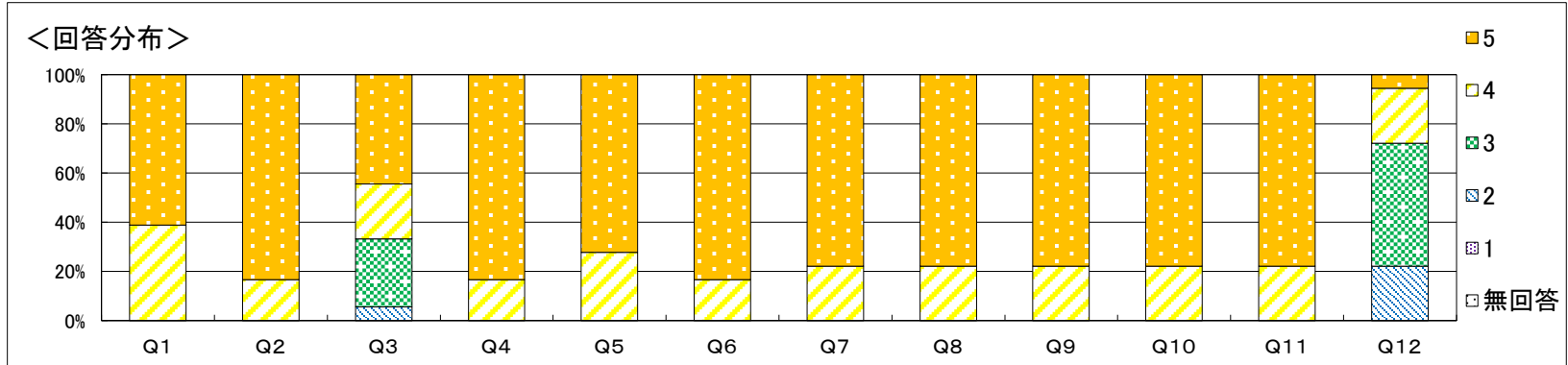
全項目で全体平均を上回っており、学生の皆さんの御期待に沿っていたのかとうれしく思います。皆さんの模擬授業の取り組みは真剣で誠実で、内容も素晴らしいものでした。きっと今後に大いに役立つものと信じています。自信をもって、これからの人生の目標に向かって頑張ってください。応援しています。

科目名	(100129) C01010教育方法論		
学科	栄養学科	履修者数	20人
学年	2	回収数	18人
必修・選択の別	選択	回収率	90.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	11	7	0	0	－	0	4.6	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	15	3	0	0	－	0	4.8	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	8	4	5	1	－	0	4.1	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	15	3	0	0	－	0	4.8	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	13	5	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	15	3	0	0	－	0	4.8	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	14	4	0	0	－	0	4.8	4.7
8. 授業の内容を理解できた	14	4	0	0	－	0	4.8	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	14	4	0	0	－	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	14	4	0	0	－	0	4.8	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	14	4	0	0	－	0	4.8	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	1	4	9	4	－	0	3.1	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

学んだことを知識として蓄えるのみならず、実践とつなげる視点が獲得できていて、よかったと思いました。また、学びのレポートを事前に返却することで振り返り(フィードバック)の時に活かせるという提案については、積極的に検討したいと思います。

結果全体に対するコメント

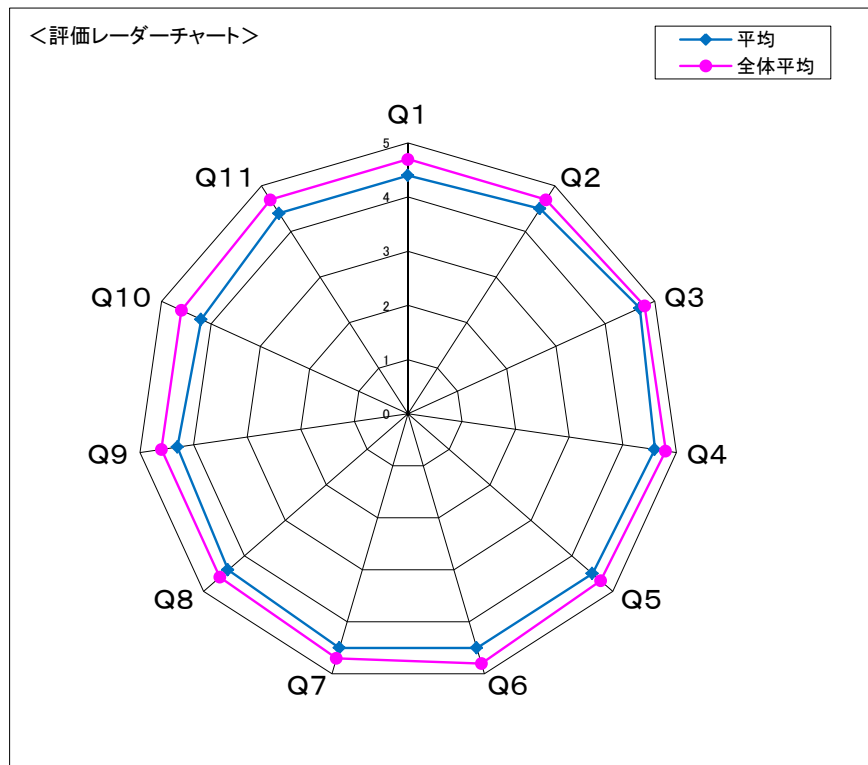
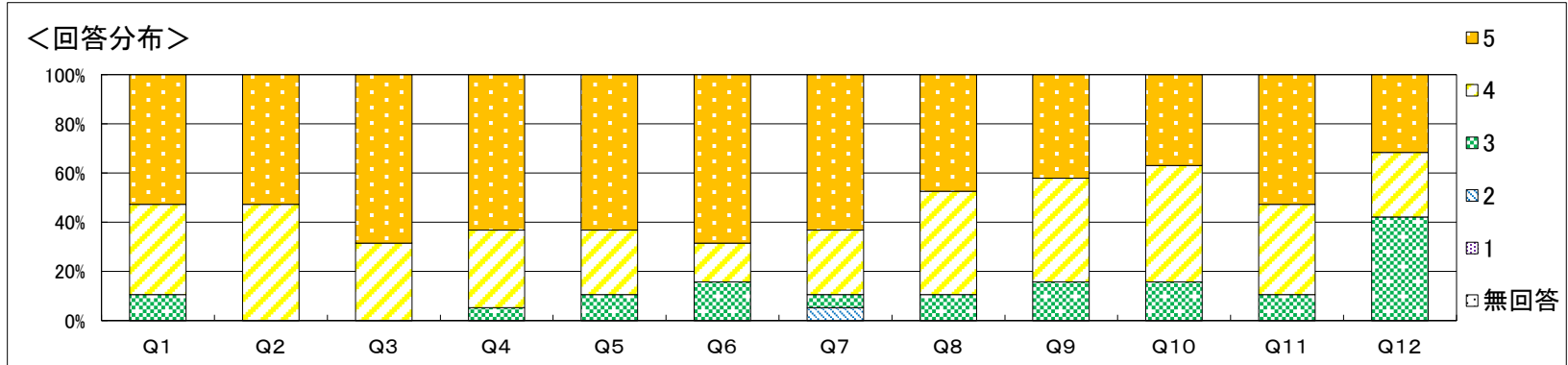
授業計画に基づき授業を展開するのですが、扱うべき内容と学生の関心に合わせて授業の濃淡をつけることの難しさを感じています。それを考慮した授業計画の立案を行って生きたいと思っています。

科目名	(100130) C01110教育におけるICT活用論		
学科	栄養学科	履修者数	20人
学年	2	回収数	19人
必修・選択の別	選択	回収率	95.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	10	7	2	0	－	0	4.4	4.7
2. 授業の評価方法は適切だった	10	9	0	0	－	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	13	6	0	0	－	0	4.7	4.8
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	12	6	1	0	－	0	4.6	4.8
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	12	5	2	0	－	0	4.5	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	13	3	3	0	－	0	4.5	4.8
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	12	5	1	1	－	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	9	8	2	0	－	0	4.4	4.6
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	8	8	3	0	－	0	4.3	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	7	9	3	0	－	0	4.2	4.6
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	10	7	2	0	－	0	4.4	4.7
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	6	5	8	0	－	0	3.9	3.0

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満



自由記載に関するコメント

授業冒頭で、前回の振り返りに要する時間が長いという意見が散見された。

これは前回の振り返りは無駄であるということだと思う。しかし、この授業はアクティブ・ラーニングを志向しており、先ず学生が自分で学び、それから授業において学んだことを確認する流れとなる。このことを理解すべき。

結果全体に対するコメント

Q12について回答の点数が低い。実際は、この授業を履修した学生は、授業概要に従い十分な準備学修(予習・復習)に取り組んでいる。このことは提出物により確認できている。もっと自信をもって構わないと思います。

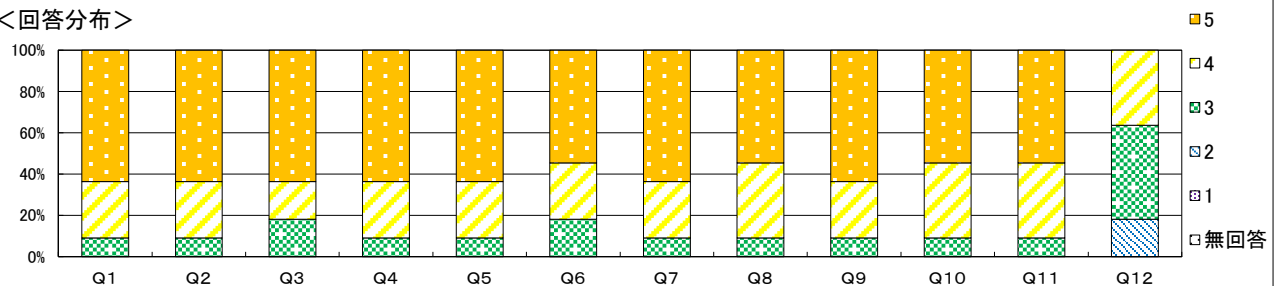
科目名	(100248) C01210生徒指導論		
学科	栄養学科	履修者数	20人
学年	2	回収数	11人
必修・選択の別	選択	回収率	55.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

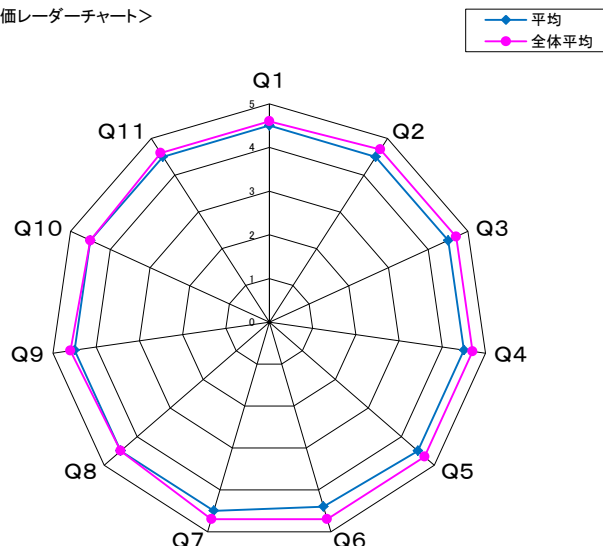
[illegible]

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

＜回答分布＞



＜評価レーダーチャート＞



自由記載に関するコメント

結果全体に対するコメント

生徒指導に関しては、学校で起きている事例を中心とした講義を実施した。今日の生徒指導に関する問題点等を講義で取り上げたことから、学生は、学校での対応方法等を学べたと考えている。今後は学校の組織的な対応や他機関との連携が大切になることから、学校だけで児童・生徒と育成するのではないことを学んでほしい。

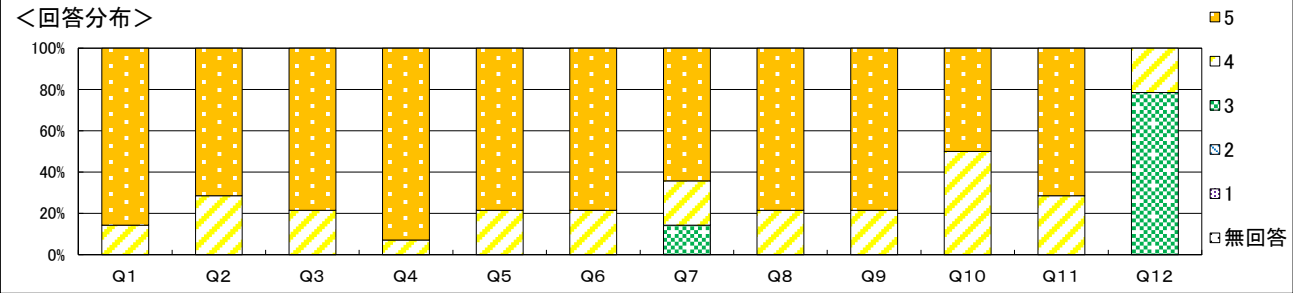
科目名	(100249) C01310カウンセリング概論		
学科	栄養学科	履修者数	14人
学年	1	回収数	14人
必修・選択の別	選択	回収率	100.0%

項目別回答分布(人数と平均値)

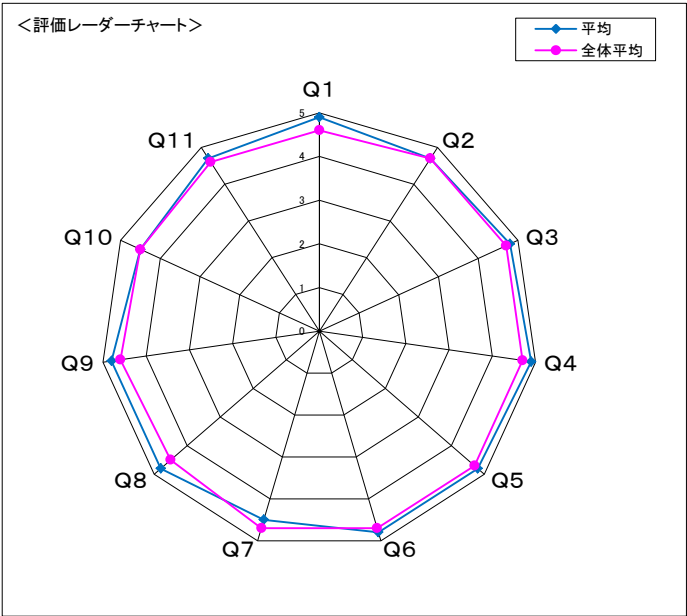
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	12	2	0	0	0	0	4.9	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	10	4	0	0	0	0	4.7	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	11	3	0	0	0	0	4.8	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	13	1	0	0	0	0	4.9	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	11	3	0	0	0	0	4.8	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	11	3	0	0	0	0	4.8	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	9	3	2	0	0	0	4.5	4.7
8. 授業の内容を理解できた	11	3	0	0	0	0	4.8	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	11	3	0	0	0	0	4.8	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	7	7	0	0	0	0	4.5	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	10	4	0	0	0	0	4.7	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	0	3	11	0	0	0	3.2	2.8

※ Q12: 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

毎回、授業の予習課題や学びのレポートを丁寧に取り組んでいて、よかったと思っています。予習課題、学びのレポートについて「何点であったか知りたい」とのコメントをいただきましたが、成績評価の際に通して読んで、各々の成長を評価していますので、それぞれに何点という評価はしていません。ですから、評価は「GOOD」や「EXCELLENT」等としています。

結果全体に対するコメント

今日的な教育課題に対して考察を深め、背後にあるものを探り、課題を抱える子ども達へのアプローチのための方法について向き合っていたいただき、よかったと思っています。

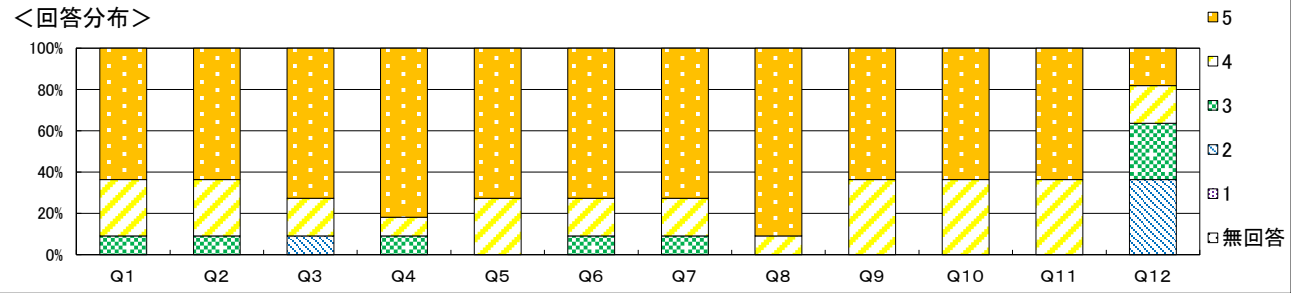
科目名	(100250) C01710教職総合演習		
学科	栄養学科	履修者数	15人
学年	3	回収数	11人
必修・選択の別	選択	回収率	73.3%

項目別回答分布(人数と平均値)

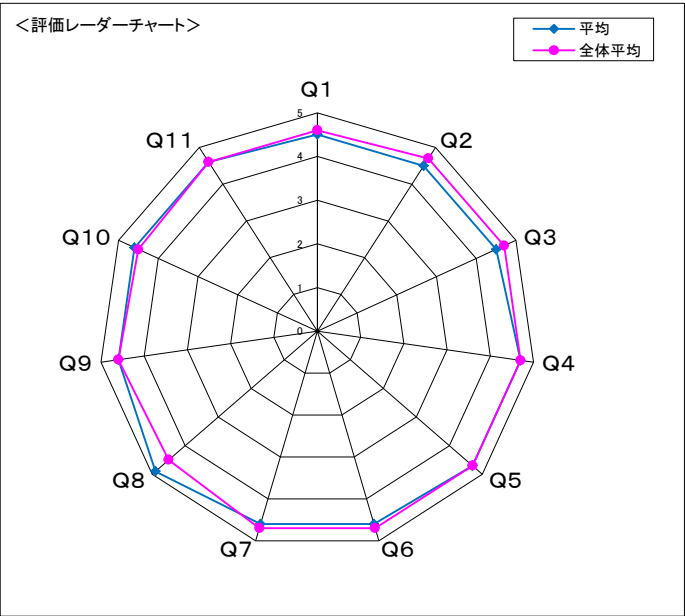
	5	4	3	2	1	無回答	平均	全体平均
1. 授業概要を読んで科目の概要、目標が理解できた	7	3	1	0	－	0	4.5	4.6
2. 授業の評価方法は適切だった	7	3	1	0	－	0	4.5	4.7
3. 授業は、授業概要の計画通りに進められた	8	2	0	1	－	0	4.5	4.7
4. 教材、参考文献の提示は適切だった	9	1	1	0	－	0	4.7	4.7
5. 授業の方法(グループワーク、演習、視聴覚教材等の活用)は適切だった	8	3	0	0	－	0	4.7	4.7
6. 教員は学生の質問・発言に適切に応答していた	8	2	1	0	－	0	4.6	4.7
7. 授業で要求される作業量(レポート、課題など)は適切であった	8	2	1	0	－	0	4.6	4.7
8. 授業の内容を理解できた	10	1	0	0	－	0	4.9	4.5
9. 授業によって、自分の考えを深めることができた	7	4	0	0	－	0	4.6	4.6
10. 授業によって、さらに学びを広げたいと感じた	7	4	0	0	－	0	4.6	4.5
11. 授業全般を通し、この授業に満足した	7	4	0	0	－	0	4.6	4.6
12. 1回の授業に対してどの程度予習・復習(課題を含む)を行いましたか	2	2	3	4	－	0	3.2	2.8

※ Q12. 選択肢 5. 2時間以上 4. 1時間以上2時間未満 3. 30分以上1時間未満 2. 30分未満

<回答分布>



<評価レーダーチャート>



自由記載に関するコメント

□生活科や理科、社会、道徳など栄養教諭が元々関わらない授業で授業内容を考えるというのは難しい・説明が少なく分かりにくかった。
→全体への説明後、質問に対応できる体制を整えています。わからない点があればその都度ご質問ください。
□予定が詰め詰めだったので、他の授業とも連携して予定を組んで欲しかった。
→締め切りなどについては相談に応じますので、申し出てください。
□本来の日程と急に変更することがあった
→第1回目の授業にて日程変更を説明しており、急な日程変更はありませんでした。

結果全体に対するコメント

「各教科と連携した授業を組み立てたことがなかった
ので、体験できて良かった。」とのコメントがあった一方、
「説明が少なく分かりにくかった」とのコメントもありまし
た。その場で質問すれば解決できることであり、予定が
タイトであったことも、その場で申し出れば解決できるこ
とであるため、質問・相談するよう促していきたいと思います。